

**平成30年度  
専修学校各種学校  
調査統計資料**

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会  
公益財団法人東京都私学財団



# ■平成 30 年度専修学校各種学校調査統計資料 目次

●ごあいさつ .....	4
●実施調査統括表 .....	5
●分野別・設置者別会員校数 .....	5
●調査統計資料協力校リスト（50音順） .....	6
I 専修学校・各種学校の現状 ～平成30年度 文部科学省・東京都学校基本調査から～ .....	10
II 調査研究事業部「在籍調査等」から	
調査1 平成30年度 在籍調査 .....	26
調査2 平成30年度 学生・生徒納付金調査 .....	142
調査3 平成30年3月 専門課程卒業者の就職状況調査 .....	144
調査4 平成31年3月 専門課程就職希望者内定状況調査 .....	158
調査5 専修学校財務状況調査 .....	174
調査6 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価の実施に関する調査 .....	178
調査7 平成30年度 企業内実習に関する調査 .....	188
調査8 平成30年度「専門課程」留学生在籍調査 .....	198
調査9 平成30年度 高等専修学校における教育支援に関する実態調査 .....	246
III 特別調査	
「専門学校生に対する人材観アンケート」 .....	247
「専門学校生の進学・就職に関する意識調査」 .....	258
●参考資料（調査票） .....	278

## ●ごあいさつ

調査研究事業部では、総会において承認された事業計画に基づき、専修学校・各種学校の振興のための各種調査を実施しました。

昨年度に引き続き、今年度も学校を対象とした全ての調査において回収率が6割を超えました。ご協力をいただきました皆様には深く感謝申し上げます。

今年度は昨年同様に、「在籍調査」「平成30年3月専門課程卒業者の就職状況調査」「平成31年3月専門課程就職希望者内定状況調査」「専門課程留学生在籍調査」などの在籍学生・生徒の状況に関する調査とともに、「学生・生徒納付金調査」や「専修学校財務状況調査」、「情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価の実施に関する評価」「企業内実習に関する調査」「都内高等専修学校における教育支援に関する実態調査」など、学校運営や管理面に関する調査を継続的に実施しております。

また、今回は特別調査として二つの調査を実施しました。「専門学校生に対する人材観アンケート」では、企業の人事担当者の協力を得て、企業が求める人材像、専門学校卒業生に対する評価、専門学校教育に期待することなどについて調査しました。また、「専門学校生の進学・就職に関する意識調査」では、都内の専門学校で学ぶ学生に対して、どのように入学を決め、専門学校教育をどのように捉え、就職をどう意識しているのかについて聞いています。調査結果をぜひご高覧いただければと思います。

本書に掲載しました個々の調査結果につきましては、それぞれの部会ならびに学校の皆様がさらに分析を進め、データの有効活用を図っていただければ幸いです。

今後とも専修学校・各種学校の教育内容向上、振興策推進の糧となる的確な資料情報の提供を目指してまいります。会員校をはじめ関係者の皆様には、引き続き各種調査へのご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会  
調査研究事業部長 武田 哲一

## ●実施調査総括表

アンケート名	実施時期	回収数		対象校		
在籍調査	平成30年6月					
専門課程在籍調査		262	(校)	351	(校)	74.6%
高等課程在籍調査		33	(校)	41	(校)	80.5%
一般課程在籍調査		17	(校)	22	(校)	72.7%
各種学校在籍調査		77	(校)	103	(校)	74.8%
学生・生徒納付金調査	平成30年6月					
専門課程納付金調査		258	(校)	351	(校)	73.5%
高等課程納付金調査		32	(校)	41	(校)	78.0%
一般課程納付金調査		15	(校)	22	(校)	68.2%
各種学校納付金調査		74	(校)	103	(校)	71.8%
平成30年3月専門学校課程卒業者の就職調査	平成30年6月	263	(校)	351	(校)	74.9%
平成31年3月専門課程就職希望者内定状況調査						
10月末分	平成30年10月	231	(校)	351	(校)	65.8%
12月末分	平成30年12月	239	(校)	351	(校)	68.1%
2月末分	平成31年2月	223	(校)	351	(校)	63.5%
専修学校財務状況調査（平成29年度決算）	平成30年6月	237	(校)	385	(校)	61.6%
情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価の実施に関する調査	平成30年6月	359	(校)	488	(校)	73.6%
企業内実習に関する調査	平成30年6月	278	(校)	385	(校)	72.2%
専門課程留学生在籍調査	平成30年6月	259	(校)	351	(校)	73.8%
平成30年度東京都内高等専修学校における教育支援に関する実態調査	平成30年6月	31	(校)	41	(校)	75.6%
〔特別調査1〕 専門学校生に対する人材観アンケート	平成30年11月	300	(校)	1,791	(社)	16.8%
〔特別調査2〕 専門学校生の進学・就職に関する意識調査	平成30年11月	192 4,871	(校) (人)	301	(校)	63.8%

## ●分野別・設置者別会員校数

専修学校

(校)

分野	学校法人立		他の法人立		個人立校		計		合計
	会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員	
第1分野 工業	25	2	0	1	0	0	25	3	28
第2分野 農業	1	0	0	0	0	0	1	0	1
第3分野 医療	44	12	7	25	0	0	51	37	88
第4分野 衛生	60	3	1	0	2	0	63	3	66
第5分野 教育・社会福祉	23	4	1	0	0	0	24	4	28
第6分野 商業実務	41	1	1	0	1	2	43	3	46
第7分野 服飾・家政	21	0	0	0	4	1	25	1	26
第8分野 文化・教養	79	18	3	0	2	0	84	18	102
計	294	40	13	26	9	3	316	69	385

各種学校

(校)

分野	学校法人立		他の法人立		個人立校		計		合計
	会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員	
第1分野 工業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2分野 農業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3分野 医療	0	0	1	2	0	0	1	2	3
第4分野 衛生	0	1	0	0	1	4	1	5	6
第5分野 教育・社会福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第6分野 商業実務	0	0	0	0	1	9	1	9	10
第7分野 服飾・家政	0	0	0	0	1	0	1	0	1
第8分野 文化・教養	22	48	4	5	0	4	26	57	83
計	22	49	5	7	3	17	30	73	103

## ●調査統計資料協力校リスト (50音順)

### ■専修学校

愛国学園保育専門学校	玉成保育専門学校	駿台外語&ビジネス専門学校
愛歯技工専門学校	窪田理容美容専門学校	駿台電子情報&ビジネス専門学校
青山製図専門学校	グレッグ外語専門学校	駿台トラベル&ホテル専門学校
赤堀製菓専門学校	芸術工芸高等専修学校	駿台法律経済&ビジネス専門学校
阿佐ヶ谷美術専門学校	佼成看護専門学校	駿台予備学校
アジア・アフリカ語学院	江東服飾高等専修学校	駿台予備学校アカデミー校
アポロ歯科衛生士専門学校	コーセー美容専門学校	駿台予備学校池袋校
アポロ美容理容専門学校	国際鍼灸専門学校	駿台予備学校立川校
アルファ医療福祉専門学校	国際製菓専門学校	聖徳大学幼児教育専門学校
池袋調理師専門学校	国際デュアルビジネス専門学校	西武学園医学技術専門学校
池見東京医療専門学校	国際動物専門学校	東京池袋校
板橋区医師会立看護高等専修学校	国際パティシエ調理師専門学校	西武学園医学技術専門学校
板橋中央看護専門学校	国際文化理容美容専門学校国分寺校	東京新宿校
上野法律専門学校	国際文化理容美容専門学校渋谷校	聖和看護専門学校
江戸川看護専門学校	国際理容美容専門学校	世田谷区医師会立看護高等専修学校
大竹高等専修学校	佐伯栄養専門学校	世田谷中央看護高等専修学校
大原医療秘書福祉保育専門学校	JTBトラベル & ホテルカレッジ	世田谷福祉専門学校
大原情報ビジネス専門学校	至誠会看護専門学校	専修学校河合塾池袋校
大原法律専門学校	資生堂美容技術専門学校	専修学校河合塾麹町校
大原簿記医療秘書公務員	下谷医師会立看護高等専修学校	専修学校河合塾新宿校
専門学校町田校	品川介護福祉専門学校	専修学校河合塾立川校
大原簿記学校	渋谷外国語専門学校	専修学校河合塾本郷校
大原簿記公務員医療福祉保育	渋谷区医師会附属看護高等専修学校	専修学校河合塾町田校
専門学校立川校	渋谷ファッション&アート専門学校	専修学校中央ゼミナール
大森家政専門学校	秀林外語専門学校	専修学校早稲田予備学校
織田栄養専門学校	首都医校	千住介護福祉専門学校
織田きもの専門学校	彰栄保育福祉専門学校	専門学校ICSカレッジオブアーツ
織田製菓専門学校	彰栄リハビリテーション専門学校	専門学校青山ファッションカレッジ
織田調理師専門学校	城西放射線技術専門学校	専門学校アテネ・フランセ
織田ファッション専門学校	上智社会福祉専門学校	専門学校アニメ・アーティスト・
お茶の水はりきゅう専門学校	尚美ミュージックカレッジ専門学校	アカデミー
御茶の水美術専門学校	昭和医療技術専門学校	専門学校ESPエンタテインメント
音響芸術専門学校	昭和大学医学部附属看護専門学校	東京
香川調理製菓専門学校	新宿情報ビジネス専門学校	専門学校インターナショナル・
蒲田保育専門学校	新宿鍼灸柔整歯科衛生専門学校	スクールオブビジネス
上板橋看護専門学校	新宿調理師専門学校	専門学校エビス
神田外語学院	新東京歯科衛生士学校	ビューティカレッジ
関東柔道整復専門学校	新東京歯科技工士学校	専門学校お茶の水スクール・オブ・
関東リハビリテーション専門学校	すいどーばた美術学院	ビジネス
北豊島医療専門学校	住田美容専門学校	専門学校桑沢デザイン研究所

専門学校清水とき・きもの アカデミア	創形美術学校 第一幼児教育専門学校	独立行政法人地域医療機能推進機構 東京新宿メディカルセンター 附属看護専門学校
専門学校社会医学技術学院	太陽歯科衛生士専門学校	東京スイツ&カフェ専門学校
専門学校デジタルアーツ東京	たかの友梨美容専門学校	東京スクールオブミュージック 専門学校渋谷
専門学校東京アナウンス学院	高山美容専門学校	東京スポーツ・レクリエーション 専門学校
専門学校東京医療学院	竹早教員保育士養成所	東京墨田看護専門学校
専門学校東京ウェディングカレッジ	中央医療学園専門学校	東京聖栄大学附属調理師専門学校
専門学校東京経理総合学院	中央医療技術専門学校	東京製菓学校
専門学校東京工科自動車大学校	中央工学校	東京誠心調理師専門学校
専門学校東京工科自動車大学校 世田谷校	中央動物専門学校	一般社団法人東京精神科病院協会 府中看護高等専修学校
専門学校東京工科自動車大学校 品川校	中央理美容専門学校	東京総合美容専門学校
専門学校東京CPA会計学院	帝京高等看護学院	東京高尾看護専門学校
専門学校東京自動車大学校	道灌山学園保育福祉専門学校	東京多摩調理製菓専門学校
専門学校東京スクール・オブ・ ビジネス	東京愛犬専門学校	東京調理製菓専門学校
専門学校東京声優アカデミー	東京・iスマートビジネス専門学校	東京テクノ・ホルティ園芸専門学校
専門学校東京テクニカルカレッジ	東京IT会計専門学校	東京デザイナー学院
専門学校東京ビジネス外語カレッジ	東京IT会計専門学校杉並校	東京デザイン専門学校
専門学校東京ビジュアルアーツ 専門学校	東京医療専門学校	東京電子専門学校
東都リハビリテーション学院	東京医療秘書福祉専門学校	公益社団法人東京都歯科医師会附属 歯科衛生士専門学校
専門学校東洋公衆衛生学院	東京医療福祉専門学校	東京豊島IT医療福祉専門学校
専門学校トヨタ東京自動車大学校	東京ウェディング&ブライダル 専門学校	東京西の森歯科衛生士専門学校
専門学校中野スクール・オブ・ ビジネス	東京エアトラベル・ホテル専門学校	東京日建工科専門学校
専門学校日本スクールオブ ビジネス	東京英語専門学校	東京バイオテクノロジー専門学校
専門学校日本スクールオブ ビジネス21	東京衛生学園専門学校	東京ビューティーアート専門学校
専門学校日本デザイナー学院	東京栄養食糧専門学校	東京ビューティーアンド ブライダル専門学校
専門学校日本動物21	東京栄養専門学校	東京表現高等学院 M I I C A
専門学校日本ホテルスクール	東京外語専門学校	東京美容専門学校
専門学校ファッションカレッジ桜丘	東京環境工科専門学校	東京ファッション専門学校
専門学校舞台芸術学院	東京眼鏡専門学校	東京福祉専門学校
専門学校ミューズ音楽院	東京観光専門学校	東京福祉保育専門学校
専門学校ミューズ・モード音楽院	東京警察病院看護専門学校	東京服飾専門学校
専門学校武蔵野ファッション カレッジ	東京健康科学専門学校	東京ブライダル専門学校
専門学校読売自動車大学校	東京工学院専門学校	東京プレーメン動物専門学校
専門学校早稲田国際ビジネス カレッジ	東京国際福祉専門学校	東京ヘアビューティ専門学校
草苑保育専門学校	東京子ども専門学校	東京ベルエポック製菓調理専門学校
	東京コミュニケーションアート 専門学校	東京ベルエポック美容専門学校
	東京ゴルフ専門学校	東京保育医療秘書専門学校
	東京歯科衛生専門学校	東京保育専門学校
	東京柔道整復専門学校	
	東京女子医科大学看護専門学校	

東京法律専門学校	日本ウェルネススポーツ専門学校	二葉栄養専門学校
東京法律専門学校杉並校	日本ウェルネス保育専門学校	二葉製菓学校
東京ホテル・トラベル学院専門学校	日本菓子専門学校	二葉ファッションアカデミー
東京マスタ学院調理師専門学校	日本看護協会看護研修学校	文化外国語専門学校
東京マスタ学院文化服装専門学校	日本芸術高等学園	文化服装学院
東京マックス美容専門学校	日本芸術専門学校	ベルエポック美容専門学校
東京マルチメディア専門学校	日本健康医療専門学校	ヘレン・ケラー学院
東京南看護専門学校	日本工学院専門学校	萌愛調理師専門学校
東京未来大学福祉保育専門学校	日本工学院八王子専門学校	芳澗女学院情報国際専門学校
東京メディカル・スポーツ専門学校	日本指圧専門学校	ホスピタリティツーリズム専門学校
東京モード学園	日本児童教育専門学校	町田製菓専門学校
東京山手メディカルセンター附属 看護専門学校	日本写真芸術専門学校	町田調理師専門学校
東京リハビリテーション専門学校	日本柔道整復専門学校	町田・デザイン専門学校
東京理容専修学校	日本鍼灸理療専門学校	町田美容専門学校
東京ロシア語学院	日本赤十字社助産師学校	町田福祉保育専門学校
東京YMC A国際ホテル専門学校	日本総合医療専門学校	真野美容専門学校
東京YMC A医療福祉専門学校	日本大学医学部附属看護専門学校	マリールイズ美容専門学校
東放学園映画専門学校	日本大学歯学部附属歯科衛生 専門学校	ミス・パリ・ビューティ専門学校
東放学園音響専門学校	日本大学歯学部附属歯科技工 専門学校	宮川文化服装専門学校
東放学園高等専修学校		武蔵野栄養専門学校
東放学園専門学校	日本電子専門学校	武蔵野学芸専門学校
東邦歯科医療専門学校	日本動物専門学校	武蔵野調理師専門学校
東洋鍼灸専門学校	日本美容専門学校	武蔵野東高等専修学校
ドレスメーカー学院	日本福祉教育専門学校	目白ファッション&アートカレッジ
中野健康医療専門学校	日本フラワーデザイン専門学校	ヤマザキ動物専門学校
成増高等看護学校	日本プリンティングアカデミー	山野医療専門学校
西新井看護専門学校	日本ペットアンドアニマル専門学校	山手調理製菓専門学校
西東京調理師専門学校	日本リハビリテーション専門学校	山野美容専門学校
日商簿記三鷹福祉専門学校	野田鎌田学園杉並高等専修学校	山脇美術専門学校
日中学院	八王子栄養専門学校	ヨークグローバルビジネス アカデミー専門学校
日本書道専門学校	服部栄養専門学校	臨床福祉専門学校
日本体育大学医療専門学校	華学園栄養専門学校	早稲田医学院歯科衛生士専門学校
日本デザイン福祉専門学校	華調理製菓専門学校	早稲田外語専門学校
日本医学柔整鍼灸専門学校	華服飾専門学校	早稲田速記医療福祉専門学校
日本医歯薬専門学校	ハリウッド美容専門学校	早稲田美容専門学校
日本医療ビジネス大学校	HAL 東京	早稲田文理専門学校
日本ウェルネス歯科衛生専門学校	ファッションビジネスカレッジ東京	

## ■各種学校

A R C 東京日本語学校	清泉インターナショナル学園	東京舞踊学校
アートマスターズスクール	千駄ヶ谷日本語学校	東邦音楽学校
I S I 外語カレッジ	セントメリーズ	東洋言語学院
赤門会日本語学校本校	インターナショナルスクール	ドルトンスクール東京
赤門会日本語学校日暮里校	中央工学校附属日本語学校	西東京朝鮮第一幼初中級学校
アメリカンスクール・インジャパン	中央聖書神学校	西東京朝鮮第二幼初中級学校
イーストウエスト日本語学校	長生学園	西町インターナショナルスクール
池上珠算学校	朝鮮大学校	日本学生支援機構
インディア インターナショナル	千代田インターナショナル	東京日本語教育センター
スクール イン ジャパン	スクール東京	日本クッキングスクール
A B K 学館日本語学校	東亜学院	日本ルーテル神学校
大原日本語学院	東京インターナショナルスクール	ニューインターナショナル
御茶の水美術学院	東京外語学園日本語学校	スクールオブジャパン
学校講道館	東京外語日本語学校	農村伝道神学校
カナン国際教育学院	東京ギャラクシー日本語学校	博慈会高等看護学院
共立日語学院	東京工科大学附属日本語学校	服部珠算学校
キルビー学院	東京国際大学附属日本語学校	一橋学院早慶外語
クリスチャン・アカデミー・	東京国際フランス学園	ブリティッシュ・スクール・
インジャパン	東京中華学校	イン東京
ケイ・インターナショナル	東京朝鮮第一幼初中級学校	ブリティッシュ・スクール・イン・
スクール東京	東京朝鮮第九初級学校	トウキョウ昭和
K C P 地球市民日本語学校	東京朝鮮第五初中級学校	母子保健研修センター助産師学校
こまどり芸術学園	東京朝鮮第三初級学校	堀口珠算学校
ジェット日本語学校	東京朝鮮第二幼初級学校	水代和洋服装学院
自由学園最高学部	東京朝鮮第四幼初中級学校	メロス言語学院
淑徳日本語学校	東京朝鮮第六幼初級学校	山野日本語学校
新宿日本語学校	東京朝鮮中高級学校	渡辺珠算学校
聖契神学校	東京トランスナショナル日本語学校	
聖公会神学院	東京日本語学校	
聖心インターナショナルスクール	東京仏教学院	

# 専修学校・各種学校の現状

～平成30年度 文部科学省・東京都学校基本調査から～

〈全国〉

## ■専修学校 3,160 校に約 65 万人が学ぶ

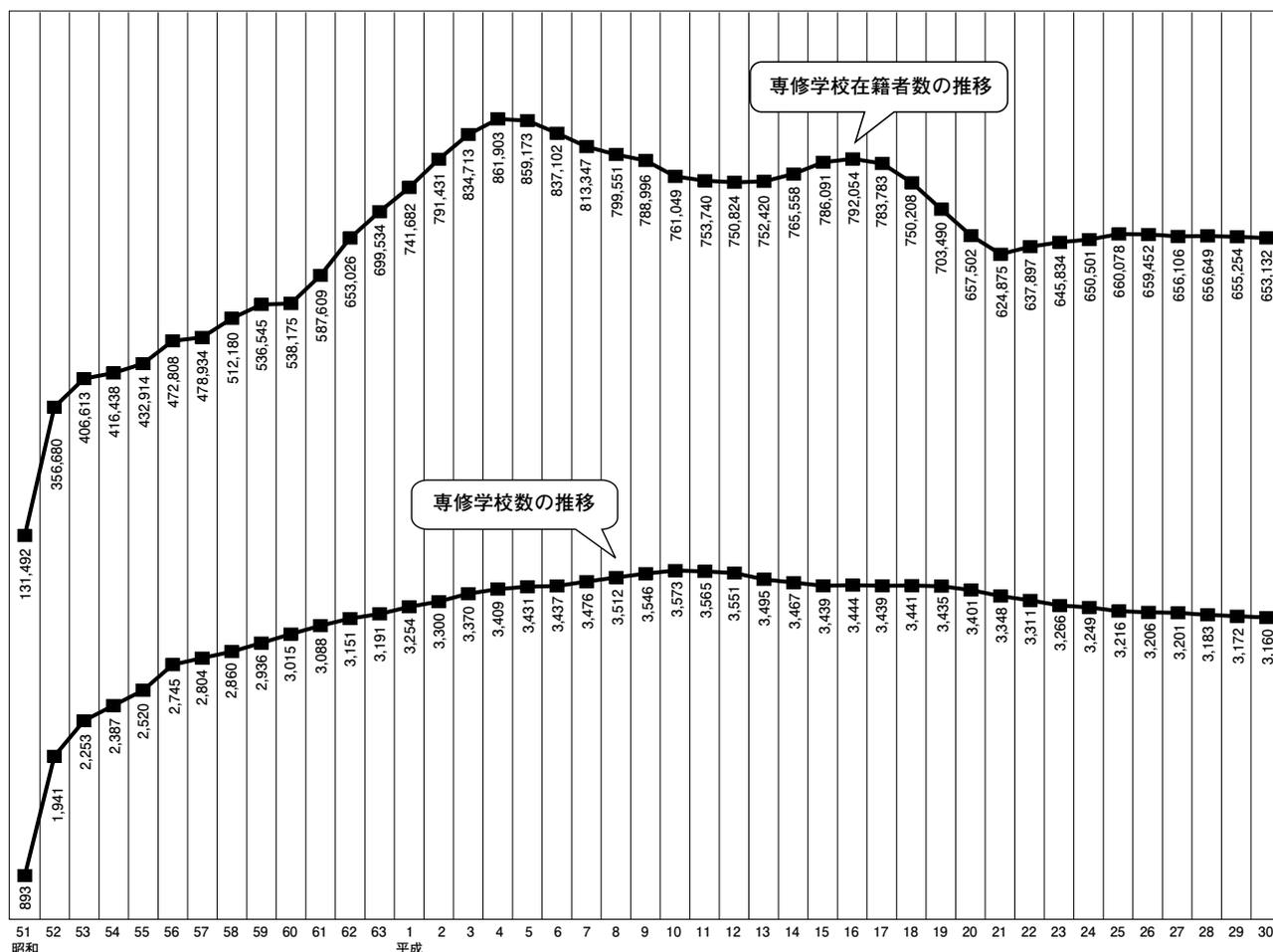
文部科学省の平成30年度学校基本調査によると、全国の専修学校数は3,160校（国立9校、公立189校、私立2,962校）で、前年度より12校の減少となった（①、②参照）。

学校数のうち、高等課程を置く学校が412校（全学校数の13.0%）、専門課程を置く学校は2,805校（全学校数の88.8%）、一般課程を置く学校は150校（全学校数の4.7%）であった。専修学校数は、昭和51年の制度創設以来、平成10年度の3,573校をピークに漸減傾向にある。10年度と比べた縮小幅は、専門課程がマイナス7.1%に留まるのに対し、高等課程はマイナス45.8%、一般課程はマイナス50.8%にまで減少している。

専修学校生数は653,132人（男子288,612人、女子364,520人）で、前年度より2,122人減少した。専修学校生数は平成21年度に62万人台まで落ち込んだものの、その後は徐々に回復し、24年度以降はわずかな増減を繰り返しながら65～66万人台を維持している。30年度は率にして前年比マイナス0.3%だが、2年続けての減少となった（①、③参照）。

課程別の在籍者数は、専門課程は588,315人（専修学校全体の90.1%）で、前年度よりプラス92人（増加率0.02%）とほぼ昨年の水準を維持。高等課程は36,278人（専修学校全体の5.6%）で、前年度より1,307人の減（減少率3.5%）。また、一般課程は28,539人（専修学校全体の4.4%）で、昨年、一昨年は増加を見せたものの30年度は前年比マイナス907人（減少率3.1%）となり、3年ぶりに減少に転じた（③、④参照）。

### ① 専修学校数・専修学校在籍者数の推移（全国）



② 専修学校数の推移（全国）

年度	計	設置者別（校）			課程別（校）			
		国立	公立	私立	高等課程	専門課程	一般課程	
昭和 51	1976	893	46	28	819	248	683	-
52	1977	1,941	192	80	1,669	563	1,523	-
53	1978	2,253	190	114	1,949	666	1,808	-
54	1979	2,387	194	133	2,060	695	1,936	-
55	1980	2,520	187	146	2,187	725	2,033	-
56	1981	2,745	193	158	2,394	803	2,217	-
57	1982	2,804	189	159	2,456	807	2,279	-
58	1983	2,860	185	160	2,515	816	2,328	-
59	1984	2,936	180	169	2,587	816	2,071	-
60	1985	3,015	178	173	2,664	828	2,125	-
61	1986	3,088	174	176	2,738	841	2,505	-
62	1987	3,151	173	179	2,799	851	2,581	409
63	1988	3,191	172	177	2,842	867	2,622	403
平成 元	1989	3,254	169	182	2,903	869	2,675	394
2	1990	3,300	166	182	2,952	861	2,731	384
3	1991	3,370	163	185	3,022	860	2,785	374
4	1992	3,409	161	190	3,058	859	2,818	364
5	1993	3,431	161	198	3,072	831	2,834	346
6	1994	3,437	155	206	3,076	821	2,857	344
7	1995	3,476	152	219	3,105	803	2,902	328
8	1996	3,512	148	223	3,141	805	2,956	321
9	1997	3,546	147	220	3,179	787	2,981	314
10	1998	3,573	144	220	3,209	760	3,020	305
11	1999	3,565	141	218	3,206	731	3,014	289
12	2000	3,551	139	217	3,195	702	3,003	286
13	2001	3,495	116	216	3,163	683	2,980	272
14	2002	3,467	99	215	3,153	645	2,967	260
15	2003	3,439	90	208	3,141	622	2,962	247
16	2004	3,444	15	201	3,228	606	2,966	238
17	2005	3,439	13	201	3,225	576	2,973	229
18	2006	3,441	11	199	3,231	554	2,996	222
19	2007	3,435	11	206	3,218	524	2,995	214
20	2008	3,401	11	206	3,184	503	2,968	198
21	2009	3,348	11	204	3,133	494	2,927	196
22	2010	3,311	10	203	3,098	488	2,904	199
23	2011	3,266	10	200	3,056	459	2,837	188
24	2012	3,249	10	199	3,040	452	2,847	190
25	2013	3,216	10	196	3,010	443	2,811	180
26	2014	3,206	10	195	3,001	437	2,814	178
27	2015	3,201	9	193	2,999	431	2,823	175
28	2016	3,183	9	189	2,985	424	2,817	157
29	2017	3,172	9	188	2,975	418	2,822	147
30	2018	3,160	9	189	2,962	412	2,805	150

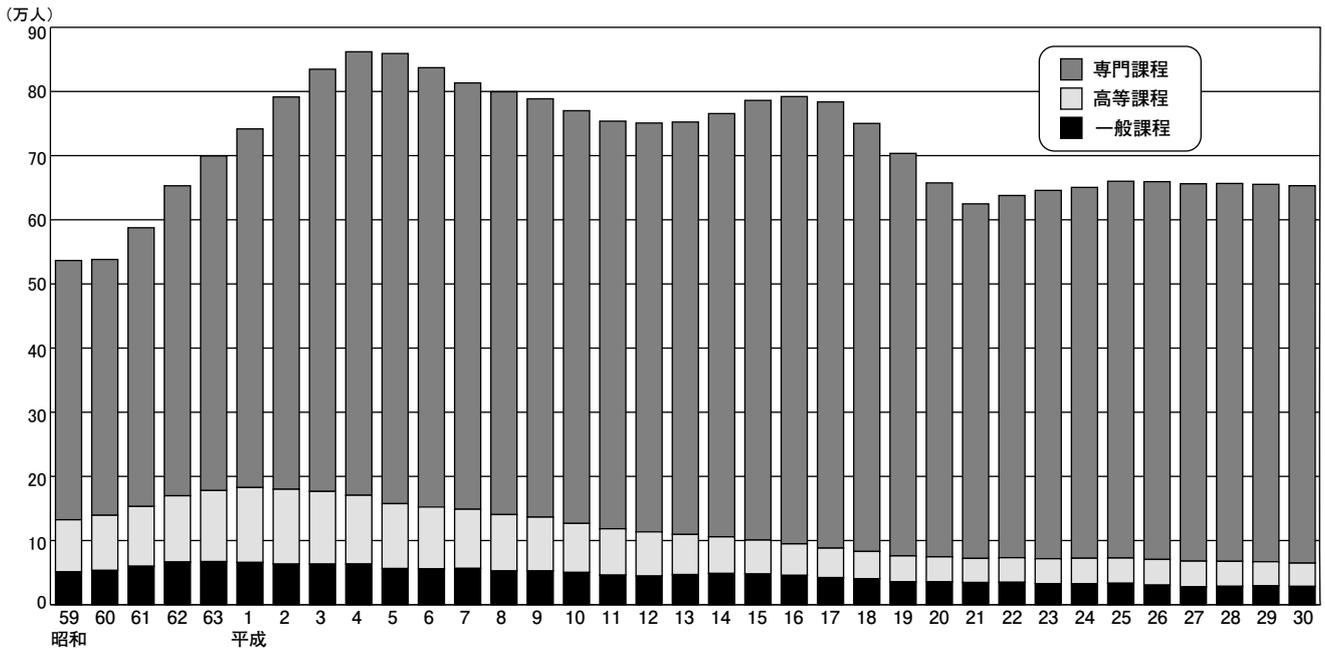
注)

- ・課程別学校数は重複あり。
- ・一般課程の昭和 51 ～ 61 年は統計資料なし。
- ・平成 16 年度の国立専修学校の大幅な減少は、大学とともに独立行政法人化で私立区分へ移行したことによる。

③ 専修学校在籍者数の推移（全国）

年度	計	設置者別（人）			課程別（人）			
		国立	公立	私立	高等課程	専門課程	一般課程	
昭和 51	1976	131,492	3,481	4,641	123,370	25,286	90,619	15,587
52	1977	356,680	15,952	11,664	329,064	58,083	268,990	29,717
53	1978	406,613	15,724	16,530	374,359	68,063	310,800	27,750
54	1979	416,438	15,714	18,615	382,109	68,556	321,379	26,503
55	1980	432,914	15,843	20,628	396,443	68,334	337,864	26,716
56	1981	472,808	16,583	21,661	434,564	73,944	356,479	42,385
57	1982	478,934	17,222	22,131	439,581	73,012	361,937	43,985
58	1983	512,180	17,888	22,534	471,758	77,358	385,911	48,911
59	1984	536,545	18,010	23,601	494,934	81,263	404,153	51,129
60	1985	538,175	18,070	24,069	496,036	85,920	398,821	53,434
61	1986	587,609	18,127	25,549	543,933	93,222	434,489	59,898
62	1987	653,026	18,119	26,023	608,884	103,255	483,220	66,551
63	1988	699,534	18,013	26,112	655,409	110,736	521,574	67,224
平成 元	1989	741,682	17,548	26,849	697,285	116,775	559,046	65,861
2	1990	791,431	17,433	27,805	746,193	116,681	611,503	63,247
3	1991	834,713	17,453	28,599	788,661	113,294	658,150	63,269
4	1992	861,903	17,822	30,103	813,978	107,165	691,343	63,395
5	1993	859,173	18,323	32,230	808,620	101,157	701,649	56,367
6	1994	837,102	18,169	33,845	785,088	96,490	684,790	55,822
7	1995	813,347	18,288	35,471	759,588	92,197	664,562	56,588
8	1996	799,551	18,241	36,278	745,032	87,895	659,057	52,599
9	1997	788,996	18,398	36,017	734,581	83,927	652,072	52,597
10	1998	761,049	17,394	35,229	708,426	76,367	643,379	50,303
11	1999	753,740	16,368	33,874	703,498	72,331	635,369	46,040
12	2000	750,824	15,410	33,137	702,277	68,877	637,308	44,639
13	2001	752,420	13,681	32,541	706,198	62,522	642,893	46,975
14	2002	765,558	12,684	32,283	720,591	57,067	659,780	48,711
15	2003	786,091	12,195	30,583	743,313	52,901	685,350	47,840
16	2004	792,054	1,124	28,944	761,986	49,129	697,212	45,713
17	2005	783,783	999	28,896	753,888	45,889	695,608	42,286
18	2006	750,208	918	28,187	721,103	42,560	667,188	40,460
19	2007	703,490	837	27,977	674,676	40,141	627,397	35,952
20	2008	657,502	741	27,568	629,183	38,731	582,864	35,907
21	2009	624,875	679	26,845	597,351	37,548	552,711	34,616
22	2010	637,897	574	27,372	609,951	38,349	564,640	34,908
23	2011	645,834	571	27,220	618,043	38,865	574,152	32,817
24	2012	650,501	530	26,897	623,074	39,698	578,119	32,684
25	2013	660,078	480	26,483	633,115	39,359	587,330	33,389
26	2014	659,452	450	26,255	632,747	40,057	588,888	30,507
27	2015	656,106	411	25,963	629,732	40,095	588,183	27,828
28	2016	656,649	414	25,762	630,473	38,962	589,050	28,637
29	2017	655,254	383	25,240	629,631	37,585	588,223	29,446
30	2018	653,132	368	24,956	627,808	36,278	588,315	28,539

④ 課程別専修学校在籍者数の推移



■分野別では依然「工業」「商業実務」「文化・教養」が好調

専修学校の在籍者数の分布を分野別に見ると（⑤参照）、いずれの課程においても前年度と比べて大きな変動は見られなかった。

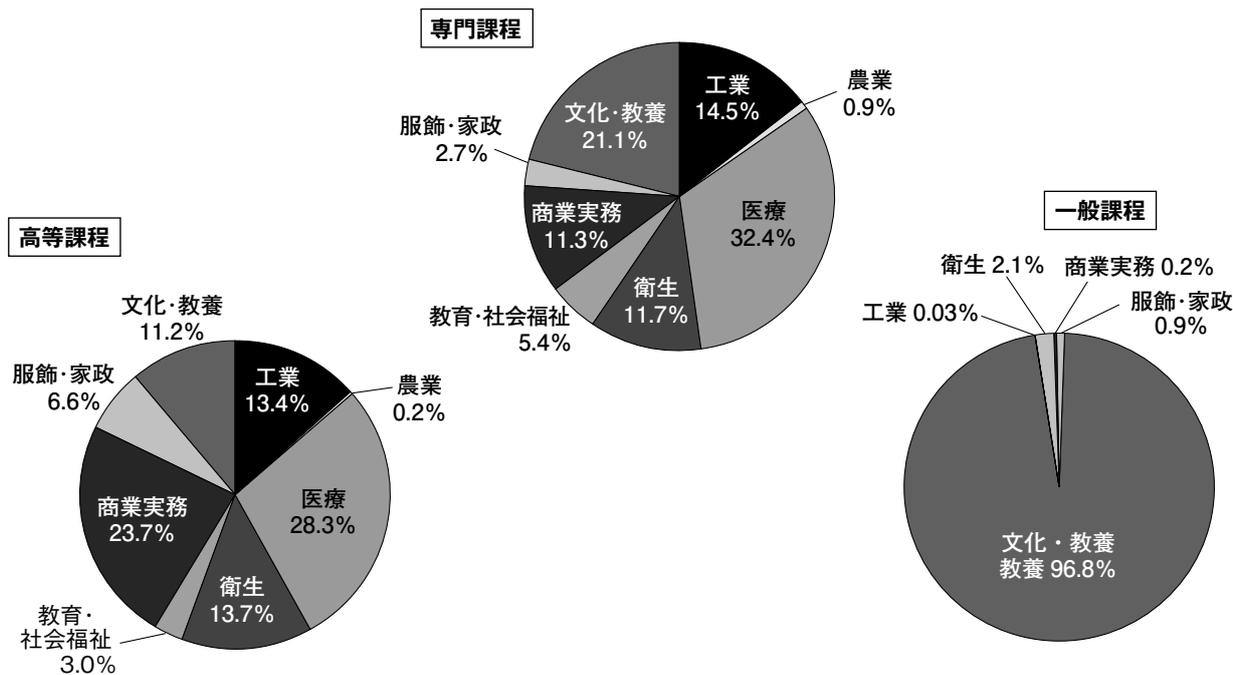
また、在籍者の実数を分野別に見ていくと（⑥参照）、専門課程においては対前年比で増加したのが「工業」（4,057人、5.0%増）、「農業」（19人、0.4%増）、「商業実務」（1,197人、1.8%増）、「服飾・家政」（300人、1.9%増）、「文化・教養」（5,165人、4.3%増）の5分野、逆に減少したのが「医療」（6,818人、3.5%減）、「衛生」（1,732人、2.5%減）、「教育・社会福祉」（2,096人、6.2%減）の3分野だった。このうち、母数が小さい「農業」を除いては、ここ3、4年ほど同様の増減傾向が続いている。増加基調の分野では、「工業」が6年連続、「商業実務」が4年連続、「文化・教養」は7年連続で学生数を伸ばしており、「服飾・家政」も3年連続の増加となった。逆に減少基調となっている「医療」「衛生」「教育・社会福祉」は、それぞれ5年連続で学生数を減らしている。とくに「教育・社会福祉」は5年前に比べるとマイナス24.0%と落ち込みぶりが目立っている。

高等課程は前年比1,307人減（マイナス3.5%）の36,278人で、3年続けての減少となった。ここ10年ほどは3万7千人から4万人の間で安定的に推移してきたが、30年度は「農業」と「文化・教養」を除く6分野で生徒数を減らし、3万6千人台となってしまった。その中でも「文化・教養」は30年度も212人増（プラス5.5%）と順調に生徒数を伸ばしている。

一般課程は全体の96.8%を「文化・教養」が占め、さらにそのうちの91.0%（25,135人）が「受験・補習」の予備校である。予備校生の減少にともなってこの30年で半減した一般課程の在籍者数だが、29年度に4年ぶりに「受験・補習」がプラス6.8%と復調を見せたものの、30年度は再び減少に転じ、全体でも3.1%ダウンとなった。

また、専修学校の学科別学校数（分野ごとの延べ数）の総計は5,429校、対前年比ではわずか3校ながら増加している。内訳は、「工業」501校（前年比5校増、以下同）、「農業」78校（3校増）、「医療」1,456校（2校減）、「衛生」800校（±0校）、「教育・社会福祉」522校（10校減）、「商業実務」806校（4校増）、「服飾・家政」336校（16校減）、「文化・教養」930校（18校増）となっている。5つの分野で30校増えたが、「医療」と「教育・社会福祉」「服飾・家政」で27校減っている。

⑤ 課程別・分野別専修学校在籍者数の割合（全国：平成30年度）



⑥ 課程別・分野別専修学校在籍者数（全国：平成30年度）

	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養	合計
高等課程	4,872	67	10,280	4,954	1,095	8,587	2,377	4,046	36,278
	13.4%	0.2%	28.3%	13.7%	3.0%	23.7%	6.6%	11.2%	100.0%
専門課程	85,184	5,046	190,539	68,796	31,931	66,628	16,053	124,138	588,315
	14.5%	0.9%	32.4%	11.7%	5.4%	11.3%	2.7%	21.1%	100.0%
一般課程	8	0	0	603	0	44	271	27,613	28,539
	0.03%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.2%	0.9%	96.8%	100.0%
合計	90,064	5,113	200,819	74,353	33,026	75,259	18,701	155,797	653,132
	13.8%	0.8%	30.7%	11.4%	5.1%	11.5%	2.9%	23.9%	100.0%

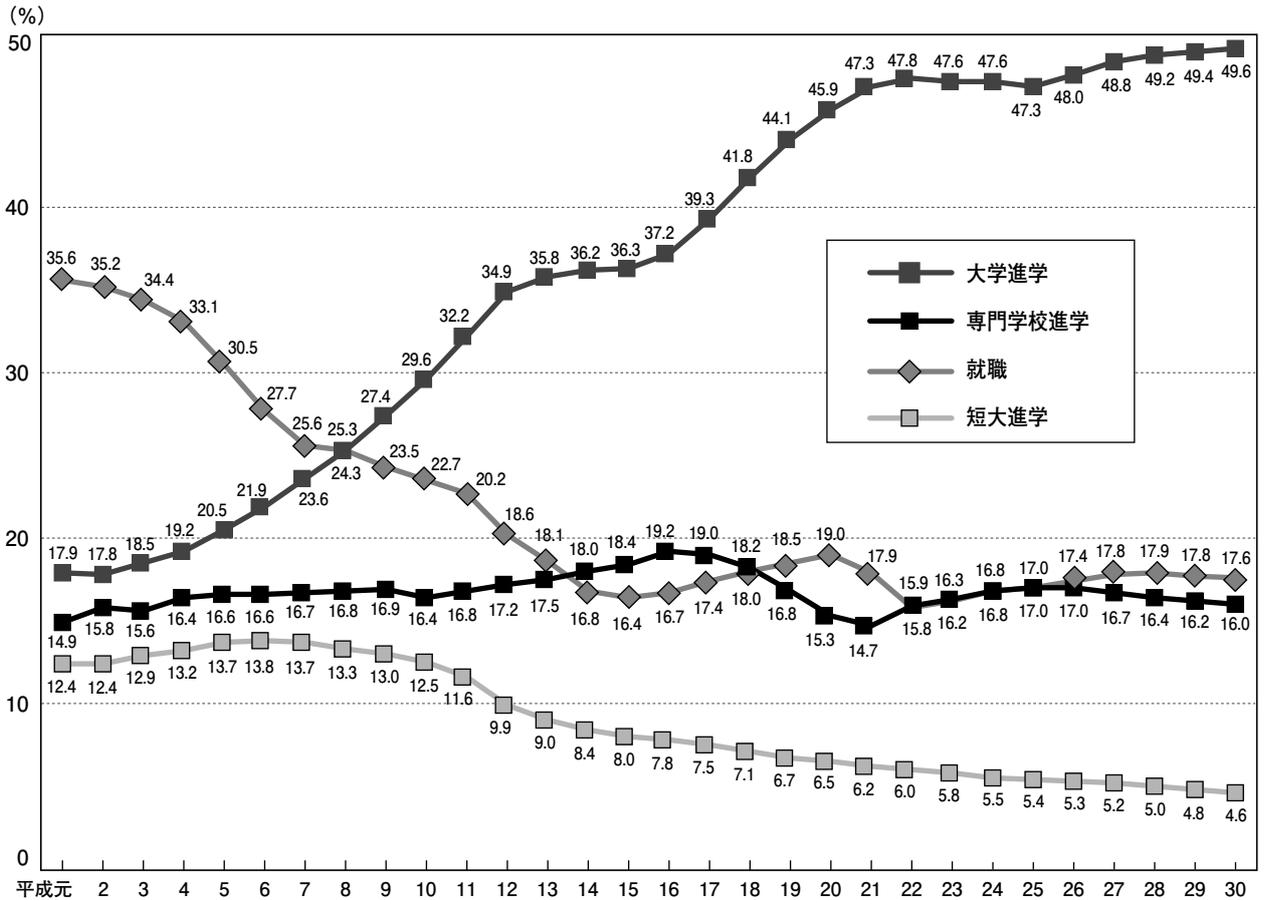
## ■新規高卒者は約1万3千人減も、大学進学率の上昇はつづく

平成30年3月の高等学校卒業生は、1,056,378人（前年度より13,190人減少）。このうち、専門学校（専門課程）への進学者は168,782人で前年より4,894人減少、進学率も16.0%で0.2%ダウンした（⑦、⑧参照）。一方、大学（学部）へは524,158人（49.6%）が進学した。実数では前年より4,528人減っているものの進学率は0.2%アップし、過去最高値を更新している。短期大学（本科）進学者は48,696人（4.6%）で、前年比マイナス0.2ポイントと減少傾向が続く。専門課程以外の専修学校の一般課程と各種学校（いずれも主に予備校課程）には、前年より約1千人多い57,416人が入学している。また公共職業訓練施設等へは6,235人が進んだ。

就職者は、前年度より3,839人減って185,780人、就職率も0.2%減の17.6%にとどまり、2年連続のダウンとなった。27年度から統計が始まった「正規職員」「非正規職員」の内訳でも、「正規職員」が184,460人で99.3%を占め、「非正規職員」（6,984人、0.7%）との比率は変わらなかった。

また、平成元年から30年間の進路動向に着目すると、大学進学率が17.9%から49.6%と3倍近く拡大したのに対し、専門学校進学率は14.9%から16.0%と微増、就職率は35.6%から17.6%に半減、短大進学率もマイナス7.8%という構図の変化が読み取れる。

⑦ 新規高等学校卒業者の進路状況（全国）



⑧ 高等学校卒業後の状況（全国：平成30年度）

(人)

区分	卒業生計	大学等進学者				専修学校			各種学校	公共職業訓練施設等
		合計	大学(学部)	短期大学(本科)	通信教育部等*	合計	専門課程	一般課程		
合計	1,056,378	578,041	524,158	48,696	5,187	199,830	168,782	31,048	26,368	6,235
男	532,219	275,688	270,253	4,404	1,031	85,353	65,761	19,592	17,729	5,308
女	524,159	302,353	253,905	44,292	4,156	114,477	103,021	11,456	8,639	927

区分	就職者			進学者のうち就職している者(再掲)	
	合計	正規の職員等	正規の職員等ではない者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者
合計	185,780	184,460	1,320	6,984	53,140
男	113,473	112,870	603	2,602	32,066
女	72,307	71,590	717	4,382	21,074

※通信教育部等には、大学・短大の「通信教育部」「別科」および「高等学校専攻科」「特別支援学校高等部(専攻科)」を含む。

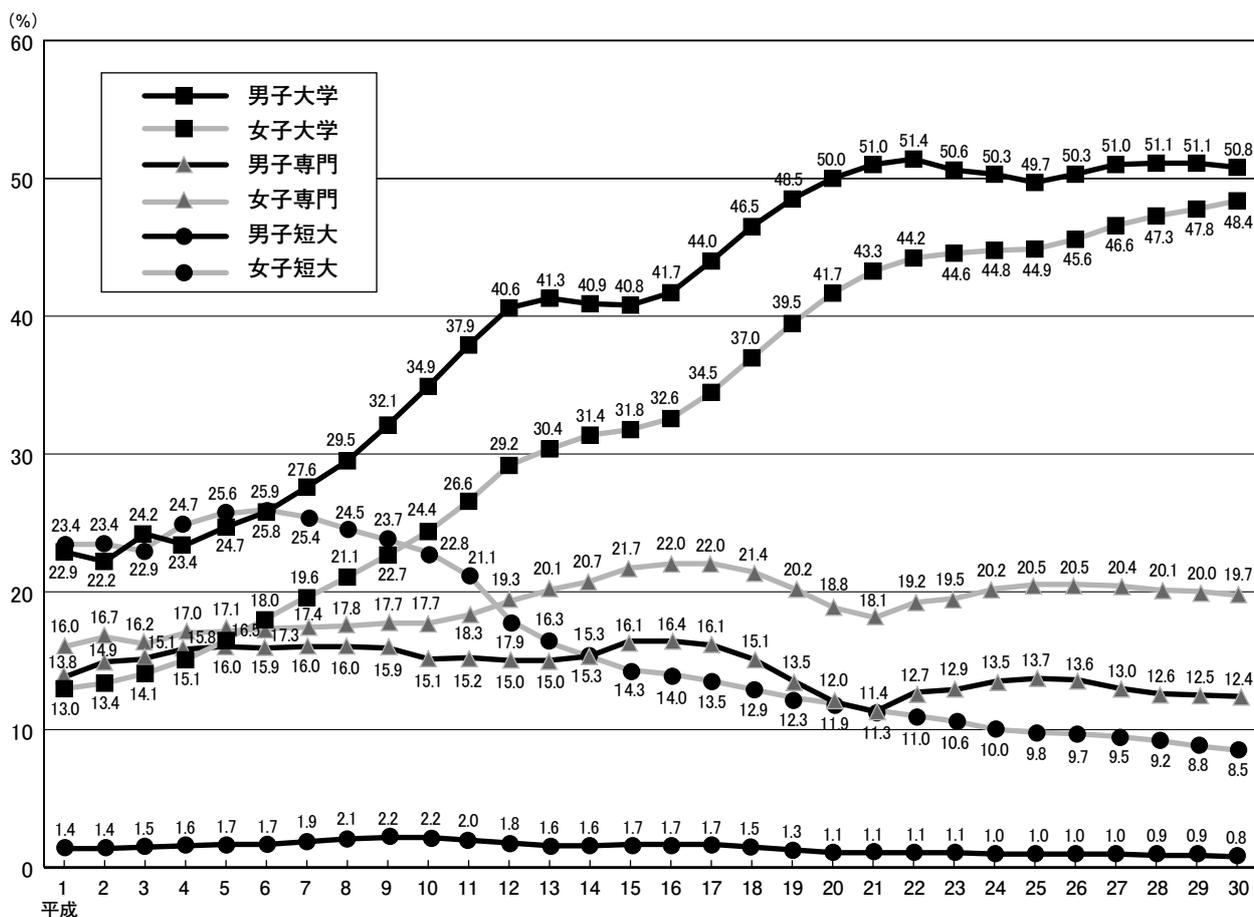
区分	大学等進学率			専修学校専門課程進学率	就職率	一時的な仕事に就いた者の率	左記以外の者の率
	合計	大学(学部)	短期大学(本科)				
合計	54.2%	49.6%	4.6%	16.0%	17.6%	0.7%	5.0%
男	51.6%	50.8%	0.8%	12.4%	21.3%	0.5%	6.0%
女	56.9%	48.4%	8.5%	19.7%	13.8%	0.8%	4.0%

## ■平成30年間で女子の大学進学率は4倍近くに

同様に、平成30年間を通して男女別の進学率の動向を見てみると（⑨参照）、やはり目を引くのが男女ともに大学進学率の上昇である。とくに女子の大学進学率は平成元年の13.0%から30年には48.4%と約3.7倍の伸びを示し、男子の伸び率2.2倍（22.9%→50.8%）を大きく上回った。大学進学率が急上昇を見せたのは平成6年から12年にかけての7年間で、16年から21年の5年間であると言えるが、21年以降は男子の大学進学率がほぼ頭打ちとなっているのに対し、女子は一貫して増加を続けている。30年度も男子は前年比マイナス0.3ポイントだったが、女子はプラス0.6ポイントと伸び率も衰えていない。

専門学校進学率については16年からの5年ほどは大学進学率に圧される形で減少する時期もあったが、22年以降は女子が20%前後、男子も12~13%台で比較的安定している。

⑨ 新規高等学校卒業生・男女別進学率の推移（全国）



## ■新規中卒者は、約2万7千人の減少

平成30年3月の中学校卒業生数は、1,133,016人（男子579,675人、女子553,341人）で、昨年度より27,335人減少している。減少率2.4%は前年のマイナス0.8%と比べても3倍で、近年になく大きな減少幅となった（⑩参照）。このうち高等学校への進学者は1,119,580人で、進学率は98.8%で前年と変わらず。専修学校へは2,770人（0.2%）が進学し、このうち高等課程へ進学したのは2,404人だった。前年より60人減っているが、進学率は0.2%と変わらなかった。

⑩ 中学校卒業後の状況（全国：平成30年度）

(人)

区分	卒業生計	高等学校等 進学者	専修学校			各種学校	公共職業 訓練施設等	就職者	左記以外 の者	進学者のうち 就職している者 (再掲)
			計	高等課程	一般課程					
合計	1,133,016	1,119,580	2,770	2,404	366	433	310	2,510	7,413	236
男	579,675	571,708	1,428	1,251	177	179	283	1,953	4,124	213
女	553,341	547,872	1,342	1,153	189	254	27	557	3,289	23

区分	高等学校等 進学率	専修学校 高等課程 進学率	就職率
合計	98.8%	0.2%	0.2%
男	98.6%	0.2%	0.3%
女	99.0%	0.2%	0.1%

## ■専門学校進学率、20%を超えるのは6道県

高等学校卒業後の専門学校進学率と大学・短大等進学率（通信教育・別科等を含む。以下、大学等進学率という）、就職率を都道府県別に算出したものが⑪の表である。

専門学校進学率が最も高いのは新潟県で26.1%。次いで沖縄県の24.5%、北海道の21.7%と続き、以下20%台に乗せているのは長野県（21.3%）、岩手県（20.2%）、鳥根県（20.0%）の合計6道県となっている。逆に最も低いのは東京都の10.6%で、トップの新潟県とは15.5ポイントの開きがある。

一方、大学等進学率が最も高いのは、京都府の65.9%で、以下、東京都（64.7%）、神奈川県（61.0%）、兵庫県・広島県（共に60.6%）の4都県が60%台に乗せている。逆に最も低いのは、沖縄県の39.7%だった。しかし上位都府県の大学進学率はいずれも前年を下回っており、全体的に差は縮まる傾向にある。大学等進学率の全国平均は54.7%で、昨年と変わらず。専門学校は16.0%で0.2ポイントの減少となっている。

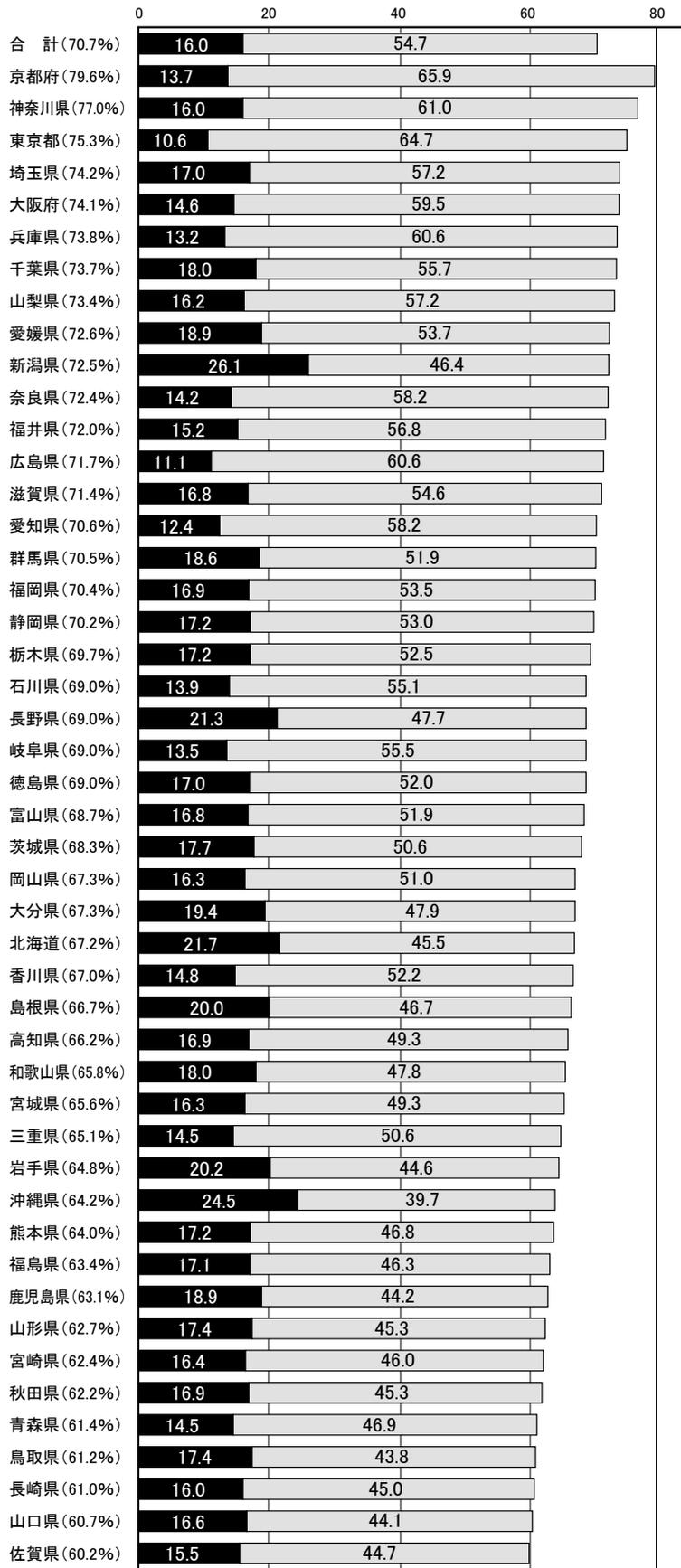
## ■高等教育機関進学率の全国平均は70.7%

専門学校進学率と大学等進学率を合計した高等教育機関進学率（⑪参照）の全国平均は70.7%で、前年比0.3ポイントのマイナスとなった。47都道府県中のトップは京都府の79.6%、続いて昨年3位の神奈川県（77.0%）が東京都を抜いて2位に上がり、東京都は大学等進学率、専門学校進学率共に前年比マイナスの75.3%で3位に後退した。4位には昨年7位の埼玉県（74.2%）が入った。逆に下位では、昨年59%台だった佐賀、青森、山口の3県が揃って60%を超えたため、50%台はなくなった。また、前年比で最も数字を伸ばしたのは岩手県（プラス3.8ポイント）、次いで青森県（プラス1.7ポイント）と東北勢が名を連ねた。ほかに1.0ポイントを超える伸びを見せたのは宮崎県（同1.4ポイント）、福井県（同1.3ポイント）、高知県（同1.2ポイント）、石川県（同1.1ポイント）、佐賀県（同1.1ポイント）の5県であった。逆に減少幅が最も大きかったのは東京都のマイナス2.4ポイント。続く滋賀、鳥根、山形、福島は1ポイント台にとどまった。

全国平均71.0%を超えているのは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県の近畿圏、さらに新潟県、山梨県、広島県、愛媛県の合計13都府県となった。このうち、専門学校進学率が全国平均（16.2%）を上回っているのは、埼玉県、千葉県、新潟県、山梨県、滋賀県、愛媛県の6県。さらに専門学校進学率、大学等進学率ともに全国平均以上となったのは、前年と同様に埼玉県、千葉県、山梨県、滋賀県の4県のみであった。

⑪ 都道府県別高等教育進学率

	大学・短大等進学率	専門学校進学率	高等教育進学率	就職率
北海道	45.5	21.7	67.2	23.5
青森県	46.9	14.5	61.4	31.5
岩手県	44.6	20.2	64.8	28.7
宮城県	49.3	16.3	65.6	23.1
秋田県	45.3	16.9	62.2	29.9
山形県	45.3	17.4	62.7	30.1
福島県	46.3	17.1	63.4	29.1
茨城県	50.6	17.7	68.3	21.4
栃木県	52.5	17.2	69.7	22.8
群馬県	51.9	18.6	70.5	20.1
埼玉県	57.2	17.0	74.2	13.7
千葉県	55.7	18.0	73.7	13.2
東京都	64.7	10.6	75.3	6.5
神奈川県	61.0	16.0	77.0	8.4
新潟県	46.4	26.1	72.5	19.5
富山県	51.9	16.8	68.7	21.9
石川県	55.1	13.9	69.0	21.2
福井県	56.8	15.2	72.0	21.8
山梨県	57.2	16.2	73.4	16.6
長野県	47.7	21.3	69.0	18.8
岐阜県	55.5	13.5	69.0	23.5
静岡県	53.0	17.2	70.2	22.2
愛知県	58.2	12.4	70.6	19.5
三重県	50.6	14.5	65.1	27.3
滋賀県	54.6	16.8	71.4	18.3
京都府	65.9	13.7	79.6	8.5
大阪府	59.5	14.6	74.1	11.5
兵庫県	60.6	13.2	73.8	14.0
奈良県	58.2	14.2	72.4	11.6
和歌山県	47.8	18.0	65.8	23.1
鳥取県	43.8	17.4	61.2	25.6
島根県	46.7	20.0	66.7	23.5
岡山県	51.0	16.3	67.3	23.3
広島県	60.6	11.1	71.7	15.4
山口県	44.1	16.6	60.7	29.6
徳島県	52.0	17.0	69.0	22.8
香川県	52.2	14.8	67.0	18.3
愛媛県	53.7	18.9	72.6	22.5
高知県	49.3	16.9	66.2	17.1
福岡県	53.5	16.9	70.4	18.4
佐賀県	44.7	15.5	60.2	32.4
長崎県	45.0	16.0	61.0	29.7
熊本県	46.8	17.2	64.0	25.7
大分県	47.9	19.4	67.3	26.0
宮崎県	46.0	16.4	62.4	28.3
鹿児島県	44.2	18.9	63.1	26.7
沖縄県	39.7	24.5	64.2	16.0
合計	54.7	16.0	70.7	17.6



※「高等教育進学率」は、「大学・短大等」と「専門学校」の和。  
「就職率」には進学者のうち就職している者を含む。

■ 専門学校進学率 □ 大学等進学率

## 〈東京都〉

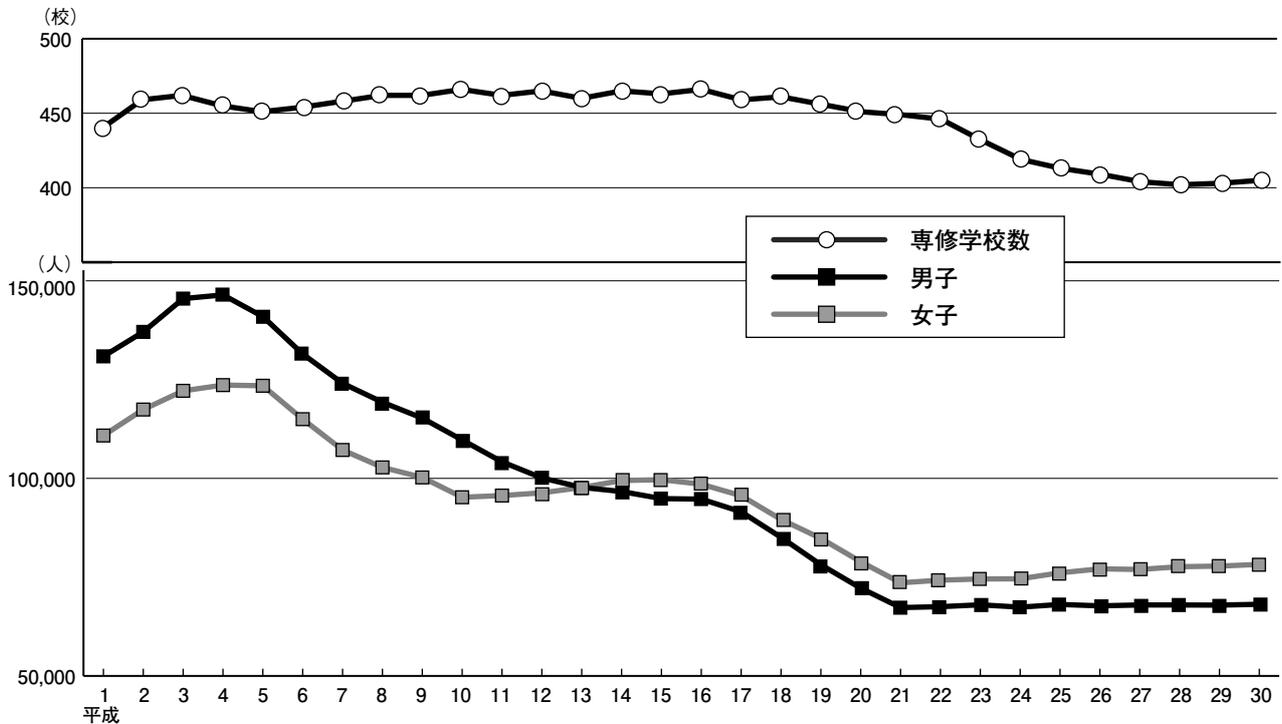
### ■都内専修学校の総数は405校

東京都の平成30年度学校基本調査によると、都内の専修学校の総数は昨年より2校増加して405校に。学生・生徒数は昨年プラス645人の146,364人で、6年連続の増加となった。男女別では男子は68,136人で214人増加、女子も431人増えて78,228人となり、男女ともに順調に増加した。(⑫、⑭参照)

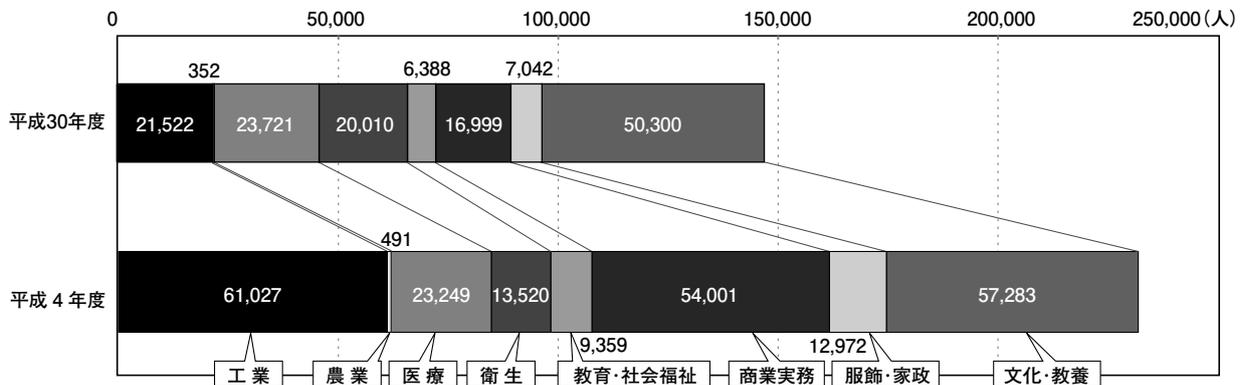
課程別では、専門課程に134,473人(91.9%)、高等課程に2,819人(1.9%)、一般課程に9,072人(6.2%)が在籍している。専門課程で1,223人(0.9%)、高等課程で76人(2.8%)、それぞれ増加した一方で、昨年10%近い増加を見せた予備校を中心とする一般課程は、一転654人(6.7%)の減少となった。(⑭参照)

⑬のグラフは、専修学校の在籍者数がピークだった平成4年度との比較である。工業分野が当時との比較で64.7%の減、商業実務分野は68.5%減と落ち込みが激しいが、医療分野、衛生分野は逆に数を伸ばしている。

⑫ 都内の専修学校の学校数と在籍者数の推移



⑬ 都内の専修学校の在籍者数 (平成30年度と平成4年度の対比)



⑭ 都内の専修学校と各種学校の学校数・在籍者数

平成 年度	専修学校数	専修学校在籍者数						各種学校数	各種学校在籍者数		
		総数	男	女	高等課程	専門課程	一般課程		総数	男	女
1	440	241,731	130,886	110,845	13,462	198,665	29,604	269	76,824	42,044	34,780
2	459	254,499	137,075	117,424	12,655	213,719	28,125	262	71,685	38,097	33,588
3	462	267,661	145,499	122,162	11,514	226,088	30,059	254	67,343	35,435	31,908
4	455	270,045	146,434	123,611	10,616	231,902	27,527	238	64,142	33,350	30,792
5	451	264,394	140,950	123,444	9,723	230,167	24,504	233	58,101	28,965	29,136
6	454	246,462	131,476	114,986	9,110	214,998	22,354	231	53,152	25,455	27,697
7	458	231,253	124,063	107,190	8,703	200,067	22,483	228	49,832	23,009	26,823
8	462	222,044	119,267	102,777	8,579	192,103	21,362	221	46,799	21,289	25,510
9	462	215,494	115,255	100,239	8,390	187,066	20,038	218	43,035	19,453	23,582
10	466	204,944	109,722	95,222	7,862	179,322	17,760	211	41,187	18,506	22,681
11	462	199,835	104,185	95,650	7,021	176,970	15,844	205	38,725	17,564	21,161
12	465	196,457	100,112	96,345	6,945	175,193	14,319	202	37,254	16,787	20,467
13	460	195,409	97,717	97,692	6,667	174,065	14,677	196	36,316	16,455	19,861
14	465	196,126	96,671	99,455	6,304	175,173	14,649	192	34,074	15,632	18,442
15	463	194,544	94,877	99,667	5,672	176,463	12,409	187	33,840	15,875	17,965
16	466	193,273	94,750	98,523	4,904	176,308	12,061	182	33,035	15,513	17,522
17	459	187,162	91,548	95,614	4,587	171,982	10,593	179	29,900	13,621	16,279
18	461	174,699	85,079	89,620	4,216	160,352	10,131	176	29,798	13,405	16,393
19	456	162,932	78,127	84,805	4,000	149,970	8,962	179	31,054	13,573	17,481
20	451	151,115	72,218	78,897	3,664	137,190	10,261	178	29,684	12,852	16,832
21	449	140,875	67,300	73,575	3,360	127,831	9,684	173	29,385	12,922	16,463
22	446	141,767	67,529	74,238	3,294	128,444	10,029	171	28,285	12,648	15,637
23	432	142,547	68,002	74,545	3,177	129,584	9,786	168	23,029	10,565	12,464
24	419	141,989	67,405	74,584	3,167	129,101	9,721	163	22,563	10,510	12,053
25	413	144,189	68,090	76,099	3,105	131,363	9,721	161	22,185	10,353	11,832
26	409	144,840	67,739	77,101	2,991	132,310	9,539	157	22,233	10,578	11,655
27	404	144,909	67,963	76,946	3,102	132,857	8,950	155	22,068	10,987	11,081
28	402	145,607	67,958	77,649	2,849	133,903	8,855	152	24,038	11,912	12,126
29	403	145,719	67,922	77,797	2,743	133,250	9,726	154	24,696	12,293	12,403
30	405	146,364	68,136	78,228	2,819	134,473	9,072	156	26,605	13,223	13,382

## ■上位3区に学校数、学生数ともに集中

専修学校の都内区市別学校数と在籍者数を多い順に並べたのが⑮の表である。学校数のトップ3は新宿区、渋谷区、豊島区で、この3区に東京都全体のちょうど3分の1が集中している。前年から新宿区で2校増え、渋谷区で1校減った以外に変動はあまり見られなかった。

在籍者数も同様にこの3区への集中が見られ、合計59,898人の在籍者数は全体の40.9%を占める。校数が増えた新宿区以外では、在籍者が増加したのは千代田区と大田区のみだった。ちなみに、1校当たりの在籍者数が最も多いのは八王子市で787人、次いで大田区701人、小金井市587人の順となっている。

また、全国の専修学校生に占める東京都内の専修学校在籍者の割合は22.4%で前年より0.2ポイントアップ。課程別に見ると、専門課程22.9%（前年比+0.2%）、高等課程7.8%（+0.5%）、一般課程31.8%（-1.2%）で、専門課程と高等課程でわずかに東京の比重が回復した。

## ■都内各種学校は2校増えて156校に

各種学校数は前年度より2校増えて156校、在籍者数も1,909人増の26,605人であった。このうち半数を超える15,493人が外国人学校の生徒で、さらに日本語学校を中心とする学科が8,099人を占めている。所在地を見ると、区部に137校23,465人と、それぞれ東京都全体の87.8%、88.2%を占める。一方、市町部は19校3,140人であった。

### ⑮ 都内の専修学校 区市別学校数と在籍者数

(平成30年度)

※上位のみ。( )内は前年比

区市名	学校数(校)
① 新宿区	55 (+2)
② 渋谷区	40 (-1)
② 豊島区	40 (0)
④ 千代田区	27 (0)
⑤ 江戸川区	19 (0)
⑤ 中野区	19 (0)
⑦ 文京区	14 (0)
⑦ 杉並区	14 (0)
⑨ 大田区	13 (0)
⑨ 板橋区	13 (0)
⑨ 世田谷区	13 (0)

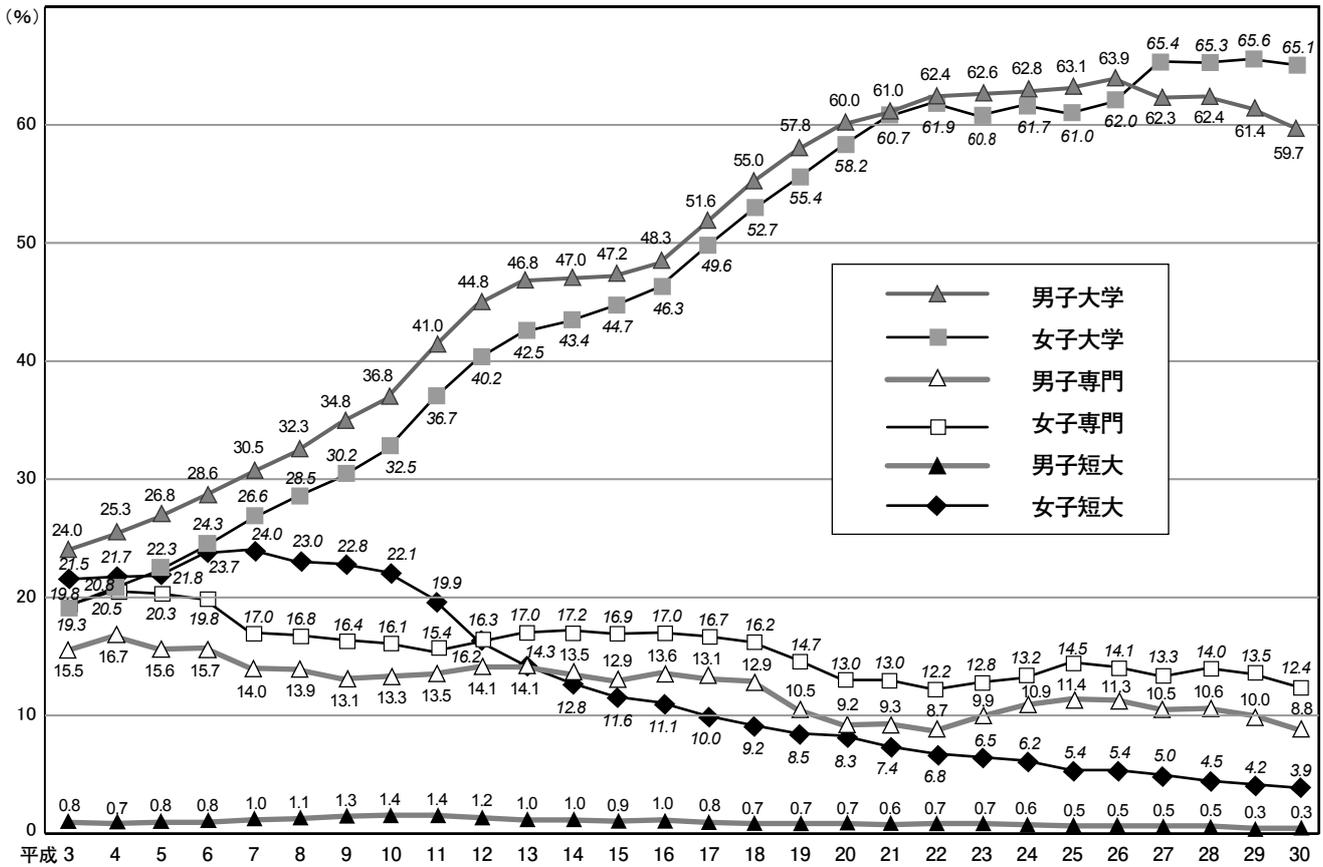
区市名	在籍者数(人)
① 新宿区	24,136 (+998)
② 豊島区	18,795 (-593)
③ 渋谷区	16,967 (-70)
④ 千代田区	12,122 (+215)
⑤ 大田区	9,119 (+403)
⑥ 江戸川区	8,236 (-78)
⑦ 八王子市	7,086 (-68)
⑧ 中野区	5,096 (-28)
⑨ 文京区	4,999 (-111)
⑩ 町田市	3,115 (-22)

## ■都内高卒者の進学率は軒並みダウン

平成30年3月に都内の高等学校を卒業した者は、前年度より544人少ない101,782人だった。大学（学部）進学率は62.5%（全国平均49.6%）、短大（本科）への進学率は2.2%（全国平均4.6%）、専修学校（専門課程）へは10.6%（全国平均16.0%）が進学し、就職率は6.5%（全国平均17.6%）である。これら全ての進路が軒並み昨年を下回っており、その分、大学受験浪人を含む「左記以外の者」が9.7%と昨年よりさらに0.8ポイント上昇、3年連続の増加となった。（⑰参照）

男女別（⑰参照）では、男子は大学に59.7%、短大に0.3%、専門学校に8.8%が進み、就職率は7.8%。女子は大学に65.1%、短大に3.9%、専門学校に12.4%が進み、就職率が5.1%。男女共にいずれの進路も昨年よりもダウンした。とくに男子の大学は前年比マイナス1.7ポイントで11年ぶりに60%を割り込んだ。

⑯ 都内高等学校卒業者の男女別進学率の推移



⑰ 都内高等学校卒業後の状況（平成30年度）

区分	卒業者計	大学等進学者				専修学校			各種学校	公共職業訓練施設等	就職者			一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	進学者のうち就職している者(再掲)
		合計	大学(学部)	短期大学(本科)	通信教育部等※	合計	専門課程	一般課程			合計	正規の職員等	正規の職員等ではない者			
合計	101,782	65,863	63,550	2,217	96	16,609	10,839	5,770	2,072	312	6,567	6,541	26	489	9,870	3
男	49,801	29,909	29,711	173	25	7,914	4,372	3,542	1,340	240	3,899	3,882	17	171	6,328	2
女	51,981	35,954	33,839	2,044	71	8,695	6,467	2,228	732	72	2,668	2,659	9	318	3,542	1

区分	大学等進学率			専修学校 専門課程 進学率	就職率	一時的な 仕事に就 いた者	左記以外の 者の率
	合計	大学 (学部)	短期大学 (本科)				
合計	64.6%	62.4%	2.2%	10.6%	6.5%	0.5%	9.7%
男	60.0%	59.7%	0.3%	8.8%	7.8%	0.3%	12.7%
女	69.0%	65.1%	3.9%	12.4%	5.1%	0.6%	6.8%

※通信教育部等には、大学・短大の「通信教育部」「別科」および「高等学校専攻科」「特別支援学校高等部(専攻科)」を含む。

## ■都内の中学校卒業者は 10 万 2 千人台に

平成 30 年 3 月の都内の中学卒業者は 102,257 人で、昨年より 1,0179 人（1.0%）減少した。東京都の中卒者数は平成 23 年度以降は細かな増減を繰り返していたが、2 年連続の減少で 10 万 2 千人台となった。このうち高等学校等には 100,962 人（98.7%）が、高等専修学校には前年より 28 人多い 378 人（0.4%）が進学した。就職者は前年の 174 人から更に減って 148 人となっている。（⑱参照）

⑱ 都内中学校卒業後の状況調査（平成30年度）

区分	卒業者計	高等学校等 進学者	専修学校			各種学校	公共職業 訓練施設等	就職者	左記以外 の者	進学者のうち 就職している者 (再掲)
			計	高等課程	一般課程					
合計	102,257	100,962	454	378	76	67	15	148	611	17
男	51,862	51,200	196	165	31	24	15	106	321	16
女	50,395	49,762	258	213	45	43	—	42	290	1

区分	高等学校等 進学率	専修学校 高等課程 進学率	就職率
合計	98.7%	0.4%	0.1%
男	98.7%	0.3%	0.2%
女	98.7%	0.4%	0.1%

## ■隣接県との比較では東京の進学率低下が目立つ

東京都と隣接する埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県の専修学校、各種学校の学校数・在籍者数について、過去 5 年間の推移を比較したところ（⑲、⑳、㉑参照）、隣接 4 県では専修学校数はほぼ横ばいで目立った変化はないが、在籍者数においては埼玉県、千葉県で増加傾向がみられる。ここ 5 年間の在籍者数増加率は千葉県が 16.4%、埼玉県 5.8%、神奈川県 4.9%と、いずれも東京都の 1.1%を大きく上回っている。各種学校の在籍者数も増加傾向にあるが、とくに山梨県では 30 年度は前年の 3.3 倍という大幅増となった。

また、隣接 4 県と東京都の平成 30 年 3 月高等学校卒業後の進路を比較すると（㉒、㉓参照）、東京都の大学（学部）進学率（前年比マイナス 1.1 ポイント）の減少幅が他県と比べて大きく、専門学校進学率では東京都と山梨県で 1 ポイント以上の減少を見せている。

⑲ 東京隣接県の専修学校・各種学校数の推移

(校)

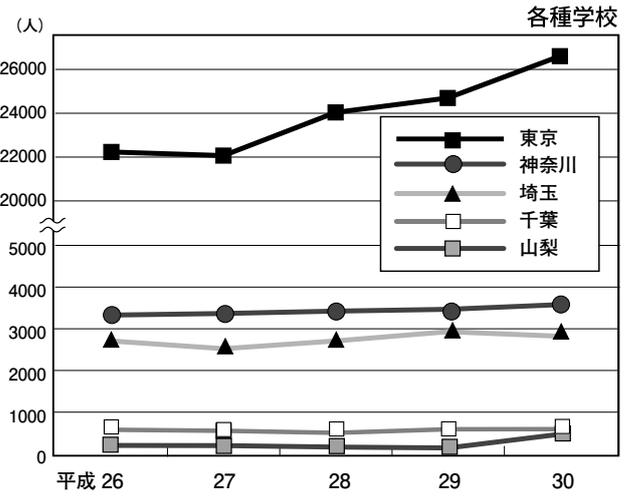
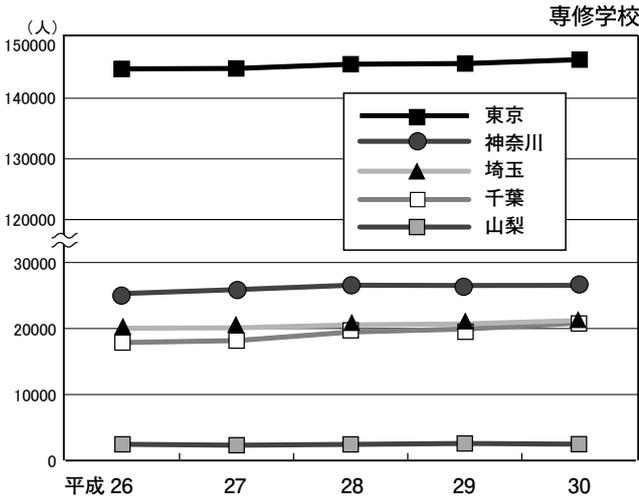
年度	専修学校					各種学校				
	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
26	110	98	409	110	23	28	18	157	14	13
27	107	98	404	111	23	28	18	155	14	13
28	107	99	402	110	24	27	18	152	13	13
29	108	97	403	110	24	28	19	154	12	12
30	107	99	405	108	24	27	18	156	12	13

⑳ 東京隣接県の専修学校・各種学校在籍者数の推移

(人)

年度	専修学校					各種学校				
	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
26	20,051	17,879	144,840	25,298	2,458	2,707	578	22,233	3,136	202
27	20,101	18,171	144,909	25,897	2,323	2,522	553	22,068	3,174	198
28	20,547	19,468	145,607	26,562	2,446	2,709	504	24,038	3,231	163
29	20,702	19,924	145,719	26,552	2,587	2,930	590	24,696	3,274	142
30	21,212	20,817	146,364	26,540	2,479	2,820	593	26,605	3,387	472

⑳ 隣接県の専修学校・各種学校在籍者数の推移



㉑ 東京隣接県の高等学校卒業後の状況 (平成30年3月卒)

(人)

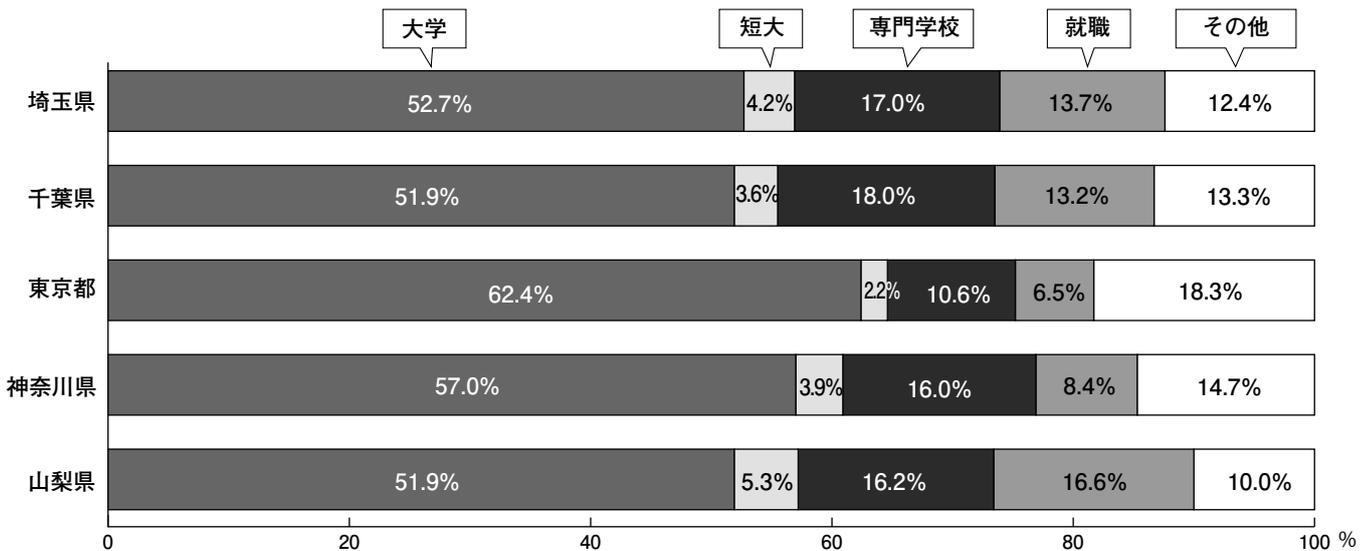
区分	卒業生計	大学等進学者				専修学校進学者			各種学校	公共職業訓練施設等	就職者				左記以外の者、その他	進学者のうち就職している者(再掲)
		計	大学(学部)	短期大学(本科)	通信教育部等※1	計	専門課程	一般課程			計	正規の職員等	正規の職員等でない者	一時的な仕事に就いた者		
埼玉	56,970	32,572	30,037	2,407	128	12,949	9,679	3,270	207	197	7,797	7,760	37	494	2,754	14
千葉	49,149	27,381	25,526	1,770	85	11,979	8,828	3,151	141	105	6,494	6,459	35	501	2,548	9
東京	101,782	65,863	63,550	2,217	96	16,609	10,839	5,770	2,072	312	6,567	6,541	26	489	9,870	3
神奈川	66,239	40,406	37,768	2,578	60	12,885	10,587	2,298	10	383	5,576	5,540	36	672	6,307	3
山梨	8,341	4,770	4,328	439	3	1,588	1,353	235	265	103	1,387	1,380	7	26	202	0

区分	大学等進学率			専門学校進学率	就職率※2	一時的な仕事に就いた率	左記以外の率
	計	大学(学部)	短期大学(本科)				
埼玉	56.9%	52.7%	4.2%	17.0%	13.7%	0.9%	4.8%
千葉	55.5%	51.9%	3.6%	18.0%	13.2%	1.0%	5.2%
東京	64.6%	62.4%	2.2%	10.6%	6.5%	0.5%	9.7%
神奈川	60.9%	57.0%	3.9%	16.0%	8.4%	1.0%	9.5%
山梨	57.2%	51.9%	5.3%	16.2%	16.6%	0.3%	2.4%

※1)通信教育部等には、大学・短大の「通信教育部」「別科」および「高等学校専攻科」「特別支援学校高等部(専攻科)」を含む。

※2)就職率には、進学しながら就職している者を含む。

㉒ 東京隣接県の高等学校卒業後の状況 (平成30年3月卒)



※その他には、「一時的な仕事に就いた者」「左記以外の者」も含む。

●都内専修学校の分野別在籍者数

資料：平成30年度学校基本調査（東京都）

区分	専門課程		高等課程		一般課程		総数		
	在籍者数	前年比増減	在籍者数	前年比増減	在籍者数	前年比増減	在籍者数	前年比増減	
第1分野	測量	113	-3.4%	0	0.0%	0	0.0%	113	-14.0%
	土木・建築	4,484	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	4,484	6.8%
	電気・電子	949	-8.2%	0	-100.0%	0	0.0%	949	-19.5%
	無線・通信	206	19.1%	0	0.0%	0	0.0%	206	10.2%
	自動車整備	2,928	-5.9%	0	0.0%	0	0.0%	2,928	-4.1%
	機械	220	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	220	20.2%
	電子計算機	676	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	676	16.7%
	情報処理	4,218	11.0%	41	41.4%	0	0.0%	4,259	3.3%
	その他	7,717	9.4%	0	0.0%	0	0.0%	7,717	8.9%
工業関係計	21,511	5.1%	41	-28.1%	0	0.0%	21,552	3.6%	
第2分野	農業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	園芸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	352	-5.6%	0	0.0%	0	0.0%	352	-7.9%
	農業関係計	352	-5.6%	0	0.0%	0	0.0%	352	-7.9%
第3分野	看護	6,592	-1.9%	0	0.0%	0	0.0%	6,592	-2.7%
	准看護	0	0.0%	677	-3.7%	0	0.0%	677	-16.9%
	歯科衛生	3,144	-2.6%	0	0.0%	0	0.0%	3,144	4.5%
	歯科技工	281	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	281	-4.5%
	臨床検査	838	-5.0%	0	0.0%	0	0.0%	838	-2.9%
	診療放射線	1,131	-1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1,131	0.5%
	はり・きゅう・あんま	3,272	-3.3%	18	-18.2%	0	0.0%	3,290	0.3%
	柔道整復	2,688	-8.8%	0	0.0%	0	0.0%	2,688	-10.3%
	理学・作業療法	3,210	-7.3%	0	0.0%	0	0.0%	3,210	1.0%
	その他	1,870	-1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1,870	-10.4%
医療関係計	23,026	-3.8%	695	-4.1%	0	0.0%	23,721	-2.9%	
第4分野	栄養	2,368	-9.2%	0	0.0%	0	0.0%	2,368	-4.5%
	調理	3,646	-8.5%	874	3.2%	0	0.0%	4,520	-0.9%
	理容	238	1.3%	57	-1.7%	0	0.0%	295	-10.4%
	美容	9,430	-1.3%	233	33.1%	39	-4.4%	9,702	-0.3%
	製菓・製パン	2,377	1.7%	150	-2.0%	0	0.0%	2,527	6.0%
	その他	598	29.7%	0	0.0%	0	-100.0%	598	-17.0%
	衛生関係計	18,657	-2.8%	1314	6.6%	39	3.7%	20,010	-0.9%
第5分野	保育士養成	2,623	-13.8%	0	0.0%	0	0.0%	2,623	-6.2%
	教員養成	1,513	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	1,513	-2.9%
	介護福祉	1,139	6.2%	0	0.0%	0	0.0%	1,139	-6.0%
	社会福祉	745	-4.6%	0	0.0%	0	0.0%	745	-11.5%
	その他	368	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	368	16.4%
	教育・社会福祉関係計	6,388	-4.8%	0	0.0%	0	0.0%	6,388	-5.2%
第6分野	商業	824	-2.4%	0	0.0%	0	0.0%	824	3.7%
	経理・簿記	2,062	16.4%	0	0.0%	16	-33.3%	2,078	6.1%
	タイピスト	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	秘書	16	-33.3%	0	0.0%	0	0.0%	16	33.3%
	経営	2,086	19.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,086	8.5%
	旅行	5,440	-0.9%	0	0.0%	0	0.0%	5,440	4.8%
	情報	2,332	-4.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,332	-16.8%
	ビジネス	2,233	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	2,233	-3.6%
	その他	1,989	1.2%	1	—	0	0.0%	1,990	14.6%
商業実務関係計	16,982	3.8%	1	—	16	-33.3%	16,999	1.3%	
第7分野	家政	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%	4	-60.0%
	家庭	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	和洋裁	5,189	12.1%	81	-27.0%	36	-13.7%	5,306	-1.9%
	料理	278	-12.0%	0	0.0%	0	0.0%	278	8.2%
	編物・手芸	8	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	-41.7%
	ファッションビジネス	1,433	-3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1,433	13.7%
	その他	13	-18.8%	0	0.0%	0	0.0%	13	-27.3%
	服飾・家政関係計	6,921	7.2%	85	-24.8%	36	-13.7%	7,042	1.5%
第8分野	音楽	6,661	5.2%	152	60.0%	0	0.0%	6,813	-3.3%
	美術	2,012	88.4%	58	18.4%	458	16.0%	2,528	-3.5%
	デザイン	6,549	-11.7%	18	0.0%	0	0.0%	6,567	-4.4%
	茶華道	59	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	59	-3.4%
	外国語	6,782	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	6,782	4.5%
	演劇・映画	3,518	-1.8%	41	355.6%	0	0.0%	3,559	-6.0%
	写真	462	13.5%	0	0.0%	0	0.0%	462	0.7%
	通訳・ガイド	2,284	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	2,284	1.6%
	受験・補習	0	0.0%	0	0.0%	8,367	10.2%	8,367	10.2%
	動物	2,800	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	2,800	-7.0%
	法律行政	2,009	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	2,009	9.3%
	スポーツ	2,622	-0.6%	0	0.0%	0	0.0%	2,622	-2.3%
	その他	4,878	-0.8%	414	-9.2%	156	-3.5%	5,448	4.4%
	文化・教養関係計	40,636	2.2%	683	11.1%	8,981	10.2%	50,300	0.9%
総数	134,473	0.9%	2,819	2.8%	9,072	9.8%	146,364	0.1%	

前年比増減「—」は、前年度在籍者数が0。

●都内各種学校の分野別在籍者数

資料：平成30年度学校基本調査（東京都、全国総数は文部科学省）

区 分	男			女			総 数		全国総数	
	在籍者数	前年比増減		在籍者数	前年比増減		在籍者数	前年比増減	在籍者数	前年比増減
第1分野	測量	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0.0%
	土木・建築	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0.0%
	電気・電子	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	-72.7%	
	無線・通信	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	自動車整備	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	機械	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	電子計算機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	18	-10.0%	
	情報処理	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
工業関係計	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	24	-42.9%		
第2分野	農業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	55	-11.3%	
	園芸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	農業関係計	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	55	-11.3%	
第3分野	看護	27	3.8%	90	-7.2%	117	-4.9%	390	-5.3%	
	准看護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5,415	-9.5%	
	歯科衛生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	歯科技工	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	臨床検査	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	診療放射線	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	はり・きゅう・あんま	156	-10.3%	85	-24.1%	241	-15.7%	241	-15.7%	
	柔道整復	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	理学・作業療法	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	66	8.2%	66	8.2%	118	4.4%	
医療関係計	183	-8.5%	241	-10.7%	424	-9.8%	6,164	-9.3%		
第4分野	栄養	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-100.0%	
	調理	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	40	-48.7%	
	理容	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	62	-6.1%	
	美容	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	124	0.0%	
	製菓・製パン	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.0%	
	その他	10	-23.1%	0	-100.0%	10	-33.3%	10	-54.5%	
	衛生関係計	10	-23.1%	0	-100.0%	10	-33.3%	240	-24.3%	
第5分野	保育士養成	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	教員養成	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	63	-7.4%	
	介護福祉	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	48	0.0%	
	社会福祉	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	-100.0%	0	-100.0%	0	-100.0%	0	-100.0%	
	教育・社会福祉関係計	0	-100.0%	0	-100.0%	0	-100.0%	111	35.4%	
第6分野	商業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	150	-10.7%	
	経理・簿記	0	-100.0%	0	-100.0%	0	-100.0%	747	-4.4%	
	タイピスト	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	12.5%	
	秘書	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	経営	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	旅行	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	情報	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	62	-7.5%	
	ビジネス	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	44	-15.4%	
	その他	209	-28.7%	280	-20.0%	489	-24.0%	6,975	-10.2%	
商業実務関係計	209	-35.9%	280	-27.1%	489	-31.1%	7,987	-9.7%		
第7分野	家政	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	-83.9%	
	家庭	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	和洋裁	0	0.0%	30	-6.3%	30	-6.3%	575	-13.8%	
	料理	159	-69.4%	683	-31.0%	842	-44.2%	984	-42.8%	
	編物・手芸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	149	-22.8%	
	ファッションビジネス	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	-33.3%	
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-100.0%	
家政関係計	159	-69.4%	713	-30.2%	872	-43.4%	1,715	-34.7%		
第8分野	音楽	33	-10.8%	85	-45.5%	118	-38.9%	1,007	-30.9%	
	美術	40	-63.0%	17	-87.3%	57	-76.4%	276	-47.3%	
	デザイン	101	23.2%	222	2.3%	323	8.0%	323	8.0%	
	茶華道	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	105	-26.1%	
	外国語	34	30.8%	36	-28.0%	70	-7.9%	942	15.0%	
	演劇・映画	1	-66.7%	5	-54.5%	6	0.0%	198	33.8%	
	写真	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	44.4%	
	通訳・ガイド	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	動物	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	60	-14.3%	
	法律行政	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	47	11.9%	
	スポーツ	33	37.5%	23	35.3%	56	36.6%	62	3.3%	
	その他	4,378	12.7%	3,721	19.4%	8,099	15.7%	16,350	5.1%	
文化・教養関係計	4,620	10.9%	4,109	11.0%	8,729	11.0%	19,383	1.3%		
その他	予備校	124	-7.5%	44	-26.7%	168	-13.4%	19,406	-2.1%	
	学習・補習	89	-52.2%	77	-60.5%	166	-56.4%	2,319	36.2%	
	自動車操縦	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32,904	0.3%	
	外国人学校	7,685	16.4%	7,808	17.0%	15,493	16.7%	32,384	10.3%	
	その他	144	1.4%	110	23.6%	254	10.0%	583	69.5%	
	その他計	8,042	13.9%	8,039	14.6%	16,081	14.2%	87,596	4.2%	
総 数	13,223	7.6%	13,382	7.9%	26,605	7.7%	121,952	1.1%		

# 調査 1 平成 30 年度 在籍調査

## ●専門課程

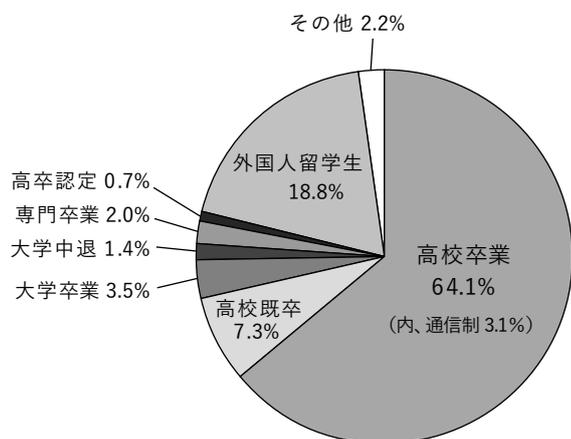
### ■昼間部の高校新卒は 67.3%。外国人留学生の増加が顕著に

本協会調査研究事業部の在籍調査によれば、平成 30 年 4 月の昼間部入学者の学歴（1-① a 参照）は高校新卒者（通信制含む、以下同）が 64.1%と最多で、外国人留学生の 18.8%、高校既卒の 7.3%、大学卒の 3.5%が続いている。高校新卒者の比率は年々下がる傾向にあるが、30 年も前年調査に比べ 3.2 ポイント低下、3 分の 2 の比率を下回った。一方で増加傾向にあるのが外国人留学生で、前年比 3.8 ポイント増加して 18.8%に。全体の 2 割近くに占有率を伸ばした。その結果、高校既卒が 0.2 ポイント増えた以外は他の学歴もわずかながら比率が低下している。

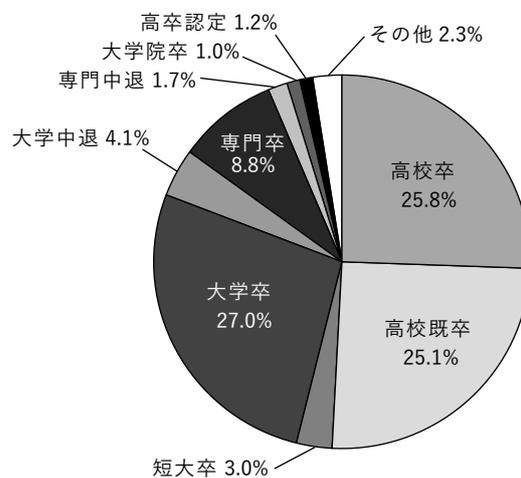
昼間部の学歴分布を分野別にみると（1-②参照）、高校新卒者の比率が最も高いのは衛生関係（82.6%）で、以下 60%台が医療関係、文化・教養関係、工業関係、農業関係、教育・社会福祉関係の 5 分野、商業実務関係と服飾・家政関係は 40%台で 5 割を切っている。一方、大学（および短大）卒は全体では 4.0%に過ぎないが、医療関係と教育・社会福祉関係ではそれぞれ 19.0%、18.5%と 2 割近くを占めている。外国人留学生については分野による偏りが大きい。商業実務関係では 43.9%と半数に迫る勢いを見せ、服飾・家政関係でも 3 割を超える 32.0%、文化・教養関係と工業関係でも 20%台に乗せている。半面、医療関係では国家資格の取得要件の関係から外国人はほとんどいないが、資格取得要件が緩和の方向にある教育・社会福祉関係や衛生関係では徐々に留学生が増えつつある。

1-① (a)、(b) 専門学校入学者の学歴（平成30年4月入学 調査研究事業部調べ）

■昼間部 (a)



■夜間部 (b)



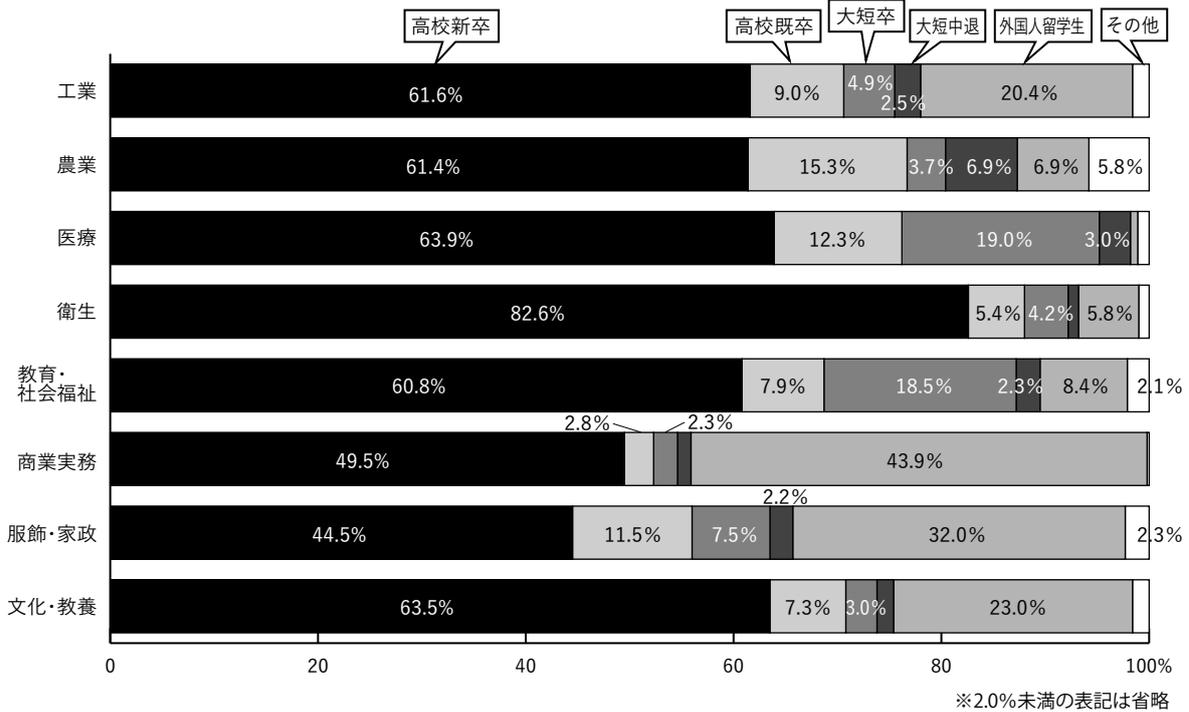
※「高校卒」「高校既卒」は通信制を含む。

※0.5%未満の「高等専修学校新卒及び既卒」「高専卒業及び中退」「短大卒業及び中退」「専門学校中退」「大学院卒業及び中退」「在外教育機関卒業」「在日外国人学校卒業」は「その他」に含まれる。

※「高校卒」「高校既卒」は通信制を含む。

※「その他」には高等課程既卒、短大中退、専門学校中退などが含まれる。

1-② 都内専門学校入学者の学歴・分野別（平成30年4月入学 昼間部 調査研究事業部調べ）



## ■夜間部生は高卒、高校既卒、大卒がほぼ同率

夜間部（1-①b参照）は設置学科が限られ、定員規模も小さいので年度により調査結果に偏りが生じやすいが、前年度3割を超えてトップだった大学卒が3.6ポイント減ったものの27.0%で最多のまま、次いで高校新卒者が前年より0.8ポイント増の25.8%、高校既卒者1.5ポイント増で25.1%となり、この3つがほぼ均等に分け合いながら全体の約8割を占める結果となった。

分野別に見て大学卒の比率が最も高いのは教育・社会福祉関係44.8%で、おもに社会福祉士資格を目指す学科に集中。以下、工業関係は「土木・建築・測量」を中心に33.3%、文化・教養関係も30.7%で「美術、デザイン、写真」系統などに目立つ。医療関係は全体では29.6%だが、「はり・きゅう・あん摩マッサージ」で41.4%や「その他」の区分で86.2%と高い比率となっている。

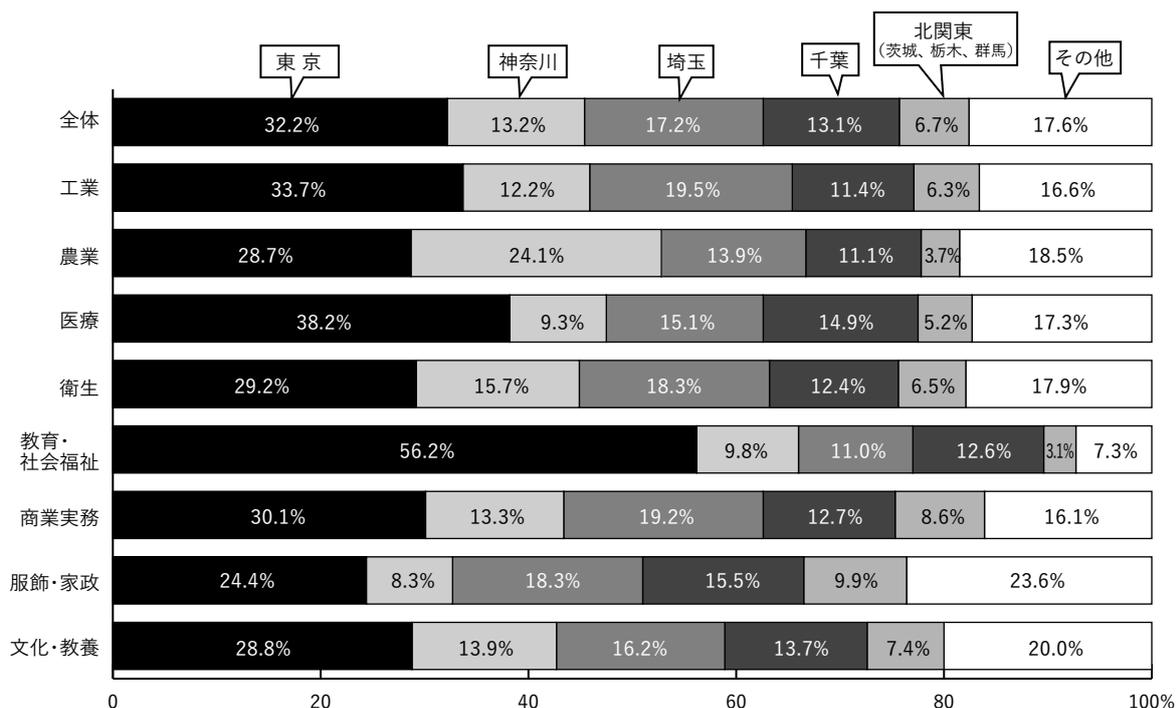
1-③ 都内専門学校入学者に占める社会人経験者の割合

	昼間部	夜間部
全体	8.8%	47.2%
(分野別)		
工業	5.4%	34.5%
農業	3.7%	0.0%
医療	27.2%	70.0%
衛生	4.5%	22.2%
教育・社会福祉	22.9%	39.0%
商業実務	3.5%	10.0%
服飾・家政	0.9%	42.7%
文化・教養	8.4%	34.3%

## ■社会人経験者は昼間部で1割近く、夜間部では約半数

大学卒者や高校既卒者のなかには、社会人として就業経験をもつ人も少なくない。学卒後のアルバイトやフリーター経験も含めた社会人経験者の割合は、昼間部で8.8%、夜間部で47.2%であった（1-③参照）。分野別に見ると、昼間部では医療関係（27.2%）と教育・社会福祉関係（22.9%）が突出しており、夜間部でも医療関係は7割、服飾・家政関係と社会福祉関係でも4割前後となっている。

1-④ 都内専門学校入学者の出身校所在地（平成30年4月入学 昼間部 調査研究事業部調べ）



## ■首都圏以外の出身者の比率が若干増加

平成30年4月入学（昼間部生）のうち高等学校（高等専修学校を含む）新卒者の出身校所在地を都道府県別に分けると（1-④参照）、都内の学校出身者が32.2%で、昨年（32.4%）とほぼ変わらず。隣接する神奈川、埼玉、千葉の学校出身者の合計は43.5%で、東京とこの3県を合わせた首都圏の学校出身者の比率は75.7%と、前年より1.4ポイント低下した。茨城、栃木、群馬の北関東3県出身者は昨年より0.4ポイント上がって6.7%に、それ以外の道府県出身者も16.6%から1ポイント上がって17.6%となった。北海道・東北と九州・沖縄がそれぞれ0.3ポイント、中国が0.2ポイント割合を増やしたほかは、甲信越、北陸、中部、近畿、四国の各地域ともそれぞれ0.1ポイントの増減幅にとどまった。

## ■都内出身者が多い「教育・社会福祉」

出身校所在地の割合を分野別で比較すると（1-④参照）、都内校出身者は教育・社会福祉関係が56.2%と突出して高く、次いで30%台に乗せているのが医療関係（38.2%）と工業関係（33.7%）、商業実務関係（30.1%）である。他はいずれも20%台で、最も低い服飾・家政関係が24.4%だった。逆に1都6県以外の地方出身者の割合が最も高いのが服飾・家政関係（23.6%）で、次いで文化・教養関係（20.0%）の2関係が2割を超えている。それ以外は16～18%台が多いが、教育・社会福祉関係は7.3%で1割を切っている。

さらにおもな学科区分別に見ると、都内の学校出身者が最も多いのは教育・社会福祉関係の「保育・教育」58.4%で、次いで同関係の「社会福祉」50.0%、医療関係の「理学療法、作業療法」49.2%、教育・社会福祉関係「介護福祉」47.8%などと続いている。ほかに40%台は「情報処理・IT」（45.3%）、「看護」（44.7%）、「柔道整復」（41.5%）などだった。

一方、1都3県の首都圏以外からの入学者が多いのが、文化・教養関係「音楽、演劇、映像、放送」（40.1%）、同「アニメ、声優、ゲーム」（38.3%）など、エンターテインメント系の学科が上位に来ている。

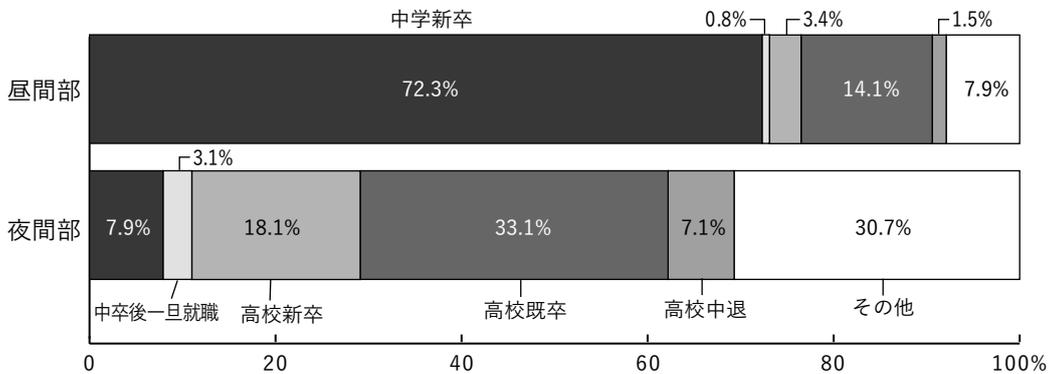
## ●高等課程

### ■昼間部は「医療」以外の分野では、中学新卒者が中心

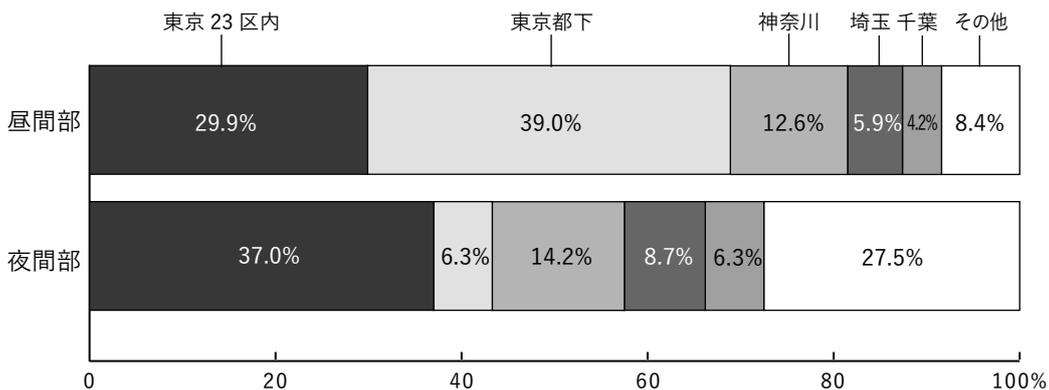
高等課程昼間部入学者の学歴別比率（1-⑤参照）は、中学新卒者が72.3%で昨年度（74.4%）からマイナス2.1ポイントとわずかに減少。ほかの学歴についても1ポイント以内の変動で、結果「その他」が1.6ポイント増加した。おもな分野区分別に見ると、工業関係と服飾・家政関係が100%、文化・教養関係99%、衛生関係「調理」89.5%と、いずれもほぼ中学新卒者が占められている。衛生関係の「理容・美容」は中卒者は78.1%にとどまり、高校中退者が11.7%と全分野中最も多くなっている。一方、准看護師養成が中心の医療関係に中学新卒者はおらず、高校新卒7.0%、高校既卒が55.7%と高校卒業者が6割以上を占め、他の分野とは異なる様相を見せている。

夜間部の学歴では、中学新卒者が7.9%、高校新卒18.1%、高校既卒33.1%のほか、高校中退（7.1%）や「中学卒業後いったん就職」（3.1%）などを除いた「その他」も30.7%にのぼり、多様な生徒を受け入れていることがわかる。

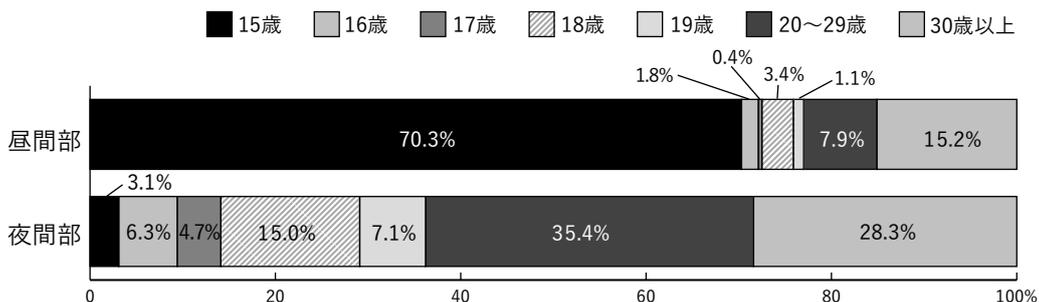
1-⑤ 高等専修学校入学者の学歴（平成30年4月入学 調査研究事業部調べ）



1-⑥ 高等専修学校入学者の出身校（平成30年4月入学 調査研究事業部調べ）



1-⑦ 高等専修学校入学者の年齢（平成30年4月入学 調査研究事業部調べ）



## ■ 入学者の3人に2人が都内校出身者

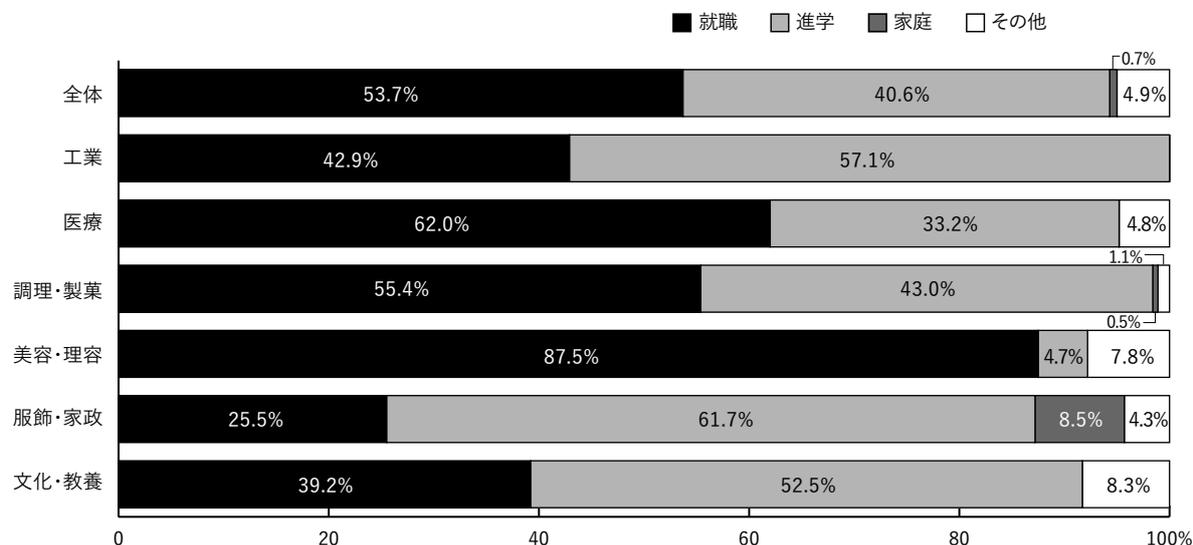
平成30年4月入学者の出身校を地域別に見ると（1-⑥参照）、昼間部では23区内と東京都下を合わせた都内の学校出身者は68.9%でほぼ3人に2人の割合となっている。このうち23区内が29.9%で昨年より1.2ポイント上昇したが、東京都下は39.0%で6.1ポイント低下している。ほか、神奈川が12.6%、埼玉が5.9%、千葉4.2%、それ以外の地域が8.4%だった。神奈川は昨年よりプラス5.6ポイントと大幅に増加、千葉も0.7ポイント増やし、埼玉は0.7ポイント減少した。夜間部では23区内と都下を合わせた都内の学校出身者が43.3%。次いで、神奈川14.2%、埼玉8.7%、千葉が6.3%で、夜間部でも神奈川の比率がプラス10.1ポイントと大きく回復している。

平成30年4月入学者の年齢別分布を見ると（1-⑦参照）、昼間部では15歳が70.3%と最も多い。30歳以上が15.2%、20歳代が7.9%と続き、そのほとんどは医療関係の生徒である。夜間部は20歳代の35.4%と30歳以上の28.3%で6割以上を占め、全体の年齢層が高い。昼夜ともにこの傾向は昨年と変わっていない。

## ■ 30年度は就職者が進学者を上回る

平成30年3月卒業者（昼間部）の進路状況は、就職が53.7%、進学が40.6%であった。（1-⑧参照）。昨年度に比べ就職が9.5ポイント上がり、進学は8.3ポイント低下したため、30年度は就職が進学者を上回った。男女別に見ると就職した男子は61.9%、女子が47.5%と男子のほうが高く、反対に進学は男子35.4%、女子44.6%と女子のほうが高くなっている。進学が多いのは、服飾・家政関係61.7%、工業関係57.1%、文化・教養関係52.5%などである。高等課程から同分野の専門課程へという進学が多いため、進学先は専門学校（専門課程）が85.3%と圧倒的だが、大学進学も12.1%にのぼった。

1-⑧ 高等専修学校生の進路状況（平成30年3月卒業 調査研究事業部調べ）



## ●一般課程

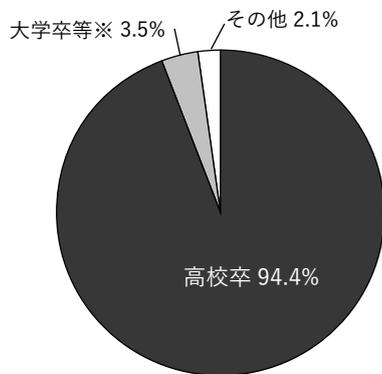
### ■予備校の昼間部、都内出身者は4割

一般課程は「予備校」と「予備校以外」に分かれるが、30年度は「予備校以外」の在籍者数の回答が一桁だったため割愛する。

まず、予備校の昼間部は大学受験を目的とする学科のため入学者の学歴は高校卒が94.4%とほとんどを占める（1-⑨参照）。出身校所在地では都内校出身者の比率が37.9%、神奈川、埼玉、千葉の首都圏3県を合わせると54.3%で過半数となり、首都圏以外の「その他」からの入学者も45.8%を占める（1-⑩参照）。

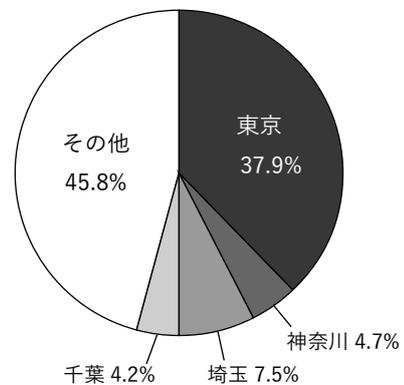
夜間部は例年中学生、高校生を対象とした補習校などが中心となるが、30年度は回答校がなかった。

1-⑨ 一般課程入学者の学歴  
（平成30年4月入学 調査研究事業部調べ）  
（予備校）昼間部



※大学卒の他、短大卒、高等専門学校卒、専門学校卒を含む

1-⑩ 一般課程入学者の出身校所在地  
（平成30年4月入学 調査研究事業部調べ）  
（予備校）昼間部

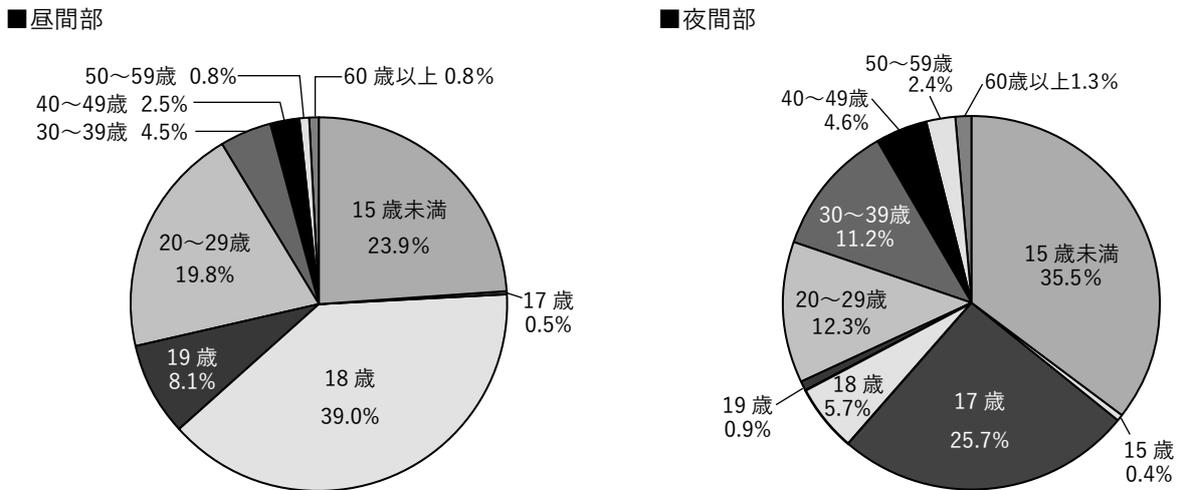


## ●各種学校<日本語学校・外国人学校以外>

### ■就学形態により多様な年齢層

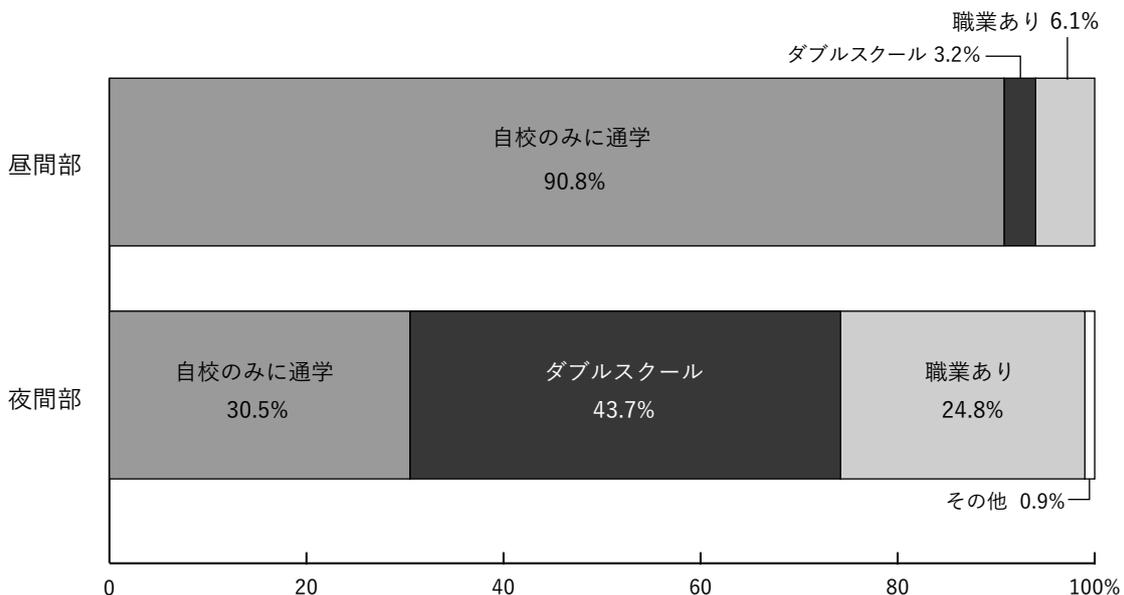
日本語学校および外国人学校以外の各種学校について、平成30年4月入学者の年齢内訳をみると(1-⑪参照)、昼間部で中心となっているのが15歳未満(23.9%)、18歳と19歳(合計47.1%)、20～29歳の20歳代(19.8%)などである。以降、30歳代から60歳以上まで幅広い年齢層に分布しているが、15～17歳の高校生世代はいない。夜間部では15歳未満の35.5%が最多で、高校生世代の17歳も25.7%いる。ほか、20歳代、30歳代以降、各年齢層を対象に多様な教育を展開していることがうかがえる。

1-⑪ 各種学校(日本語学校・外国人学校以外)入学者の年齢(平成30年4月～5月入学 調査研究事業部調べ)



入学者の就学形態の内訳(1-⑫参照)は、昼間部ではその学校のみ在籍している「自校のみ」が90.8%と大半を占め、職業を持つ人も6.1%いる。一方、夜間部では中学生以下を含めたダブルスクール生が43.7%、「自校のみ」も30.5%いて、働きながら通学している人は24.8%だった。

1-⑫ 各種学校(日本語大学・外国人学校以外)入学者の就学形態(平成30年4月～5月入学 調査研究事業部調べ)



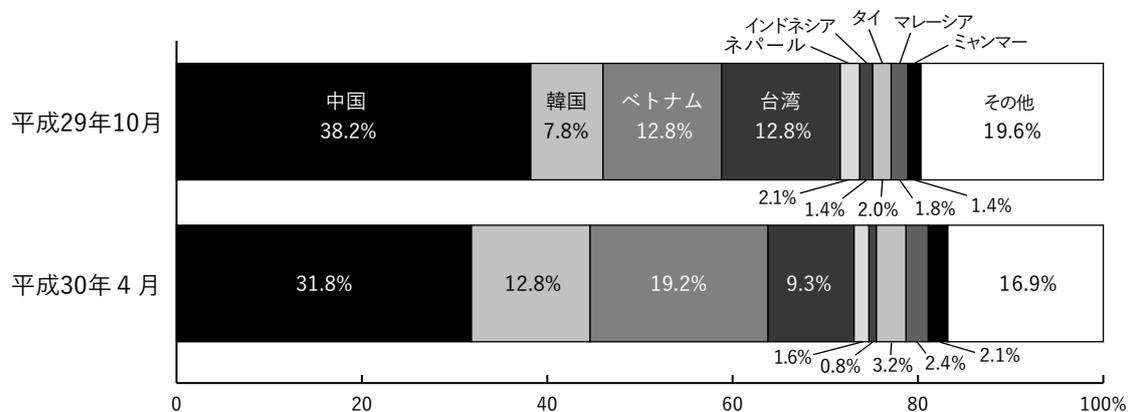
## <日本語学校>

### ■中国出身者は3割台、以下ベトナム、台湾、韓国などが占める。

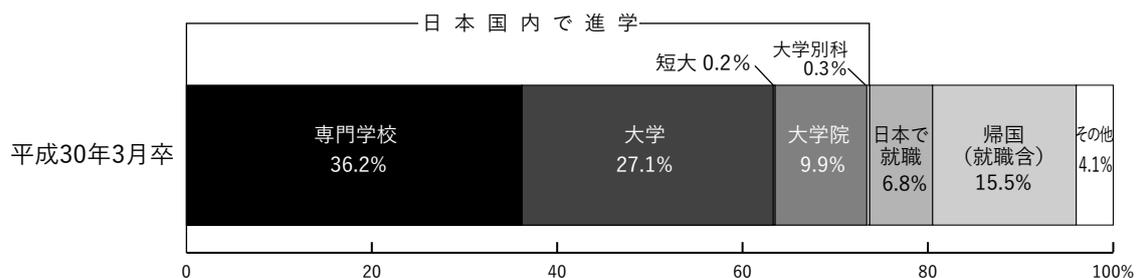
都内の日本語学校に平成29年10月と平成30年4月に入学した者の出身国・地域をみると（1-⑬参照）、最多を占めているのが中国で、それぞれ38.2%、31.8%といずれも3割以上となる。29年10月はベトナムと台湾が同率（12.8%）で続き、3位が韓国（7.8%）。30年4月は2位にベトナム（19.2%）、以下韓国（12.8%）、台湾（9.3%）の順となっている。いずれも上位9カ国・地域はアジア諸国で占められた。

平成30年3月に日本語学校を卒業した者の進路状況では（1-⑭参照）、日本国内の専門学校に進学した者が36.2%、大学には27.1%が進学。大学院なども合わせた進学者の合計は73.7%となっている。また、母国で高等教育機関卒業等の学歴を持っていれば日本語学校を卒業して日本国内で就職することも可能だが、そうした者も6.8%いる。

1-⑬ 日本語学校入学者の出身国・地域（午前・午後・全日制合計）



1-⑭ 日本語学校卒業者の進路（午前・午後・全日制合計）



## ■専門課程 総計

回答数	404
-----	-----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	45,877	55,006	100,883
	45.5%	54.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	27,721	33,363	61,084
	45.4%	54.6%	100.0%
平成30年度 入学者数	21,728	26,980	48,708
	44.6%	55.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	646	1,008	1,654
	39.1%	60.9%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数A	37,063	51,620	88,683
	41.8%	58.2%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数B	40,666	50,859	91,525
	44.4%	55.6%	100.0%

平成29年度中における 中途退学者数C	3,021	3,598	6,619
	8.2%	7.0%	7.5%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	1,539	14,828	2,506	1,692
昼間部	女子	2,000	18,595	4,078	610	25,283
	合計	7.5%	72.1%	12.2%	8.2%	100.0%
夜間部	男子	119	442	397	175	1,133
	女子	187	654	653	106	1,600
	合計	11.7%	40.9%	40.8%	6.6%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	868	91
女子	1,395	137

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	9,212	1,758	2,450	1,669	412	282	15,783
	58.4%	11.1%	15.5%	10.6%	2.6%	1.8%	100.0%
女子	11,960	2,858	3,624	2,686	678	387	22,193
	53.9%	12.9%	16.3%	12.1%	3.1%	1.7%	100.0%
合計	21,172	4,616	6,074	4,355	1,090	669	37,976
	55.8%	12.2%	16.0%	11.5%	2.9%	1.8%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	2,985	1,207	1,559	1,188	600	440	64	251
	32.6%	13.2%	17.0%	13.0%	6.6%	4.8%	0.7%	2.7%
女子	4,893	2,024	2,645	2,009	1,034	732	114	410
	32.0%	13.2%	17.3%	13.1%	6.8%	4.8%	0.7%	2.7%
合計	7,878	3,231	4,204	3,197	1,634	1,172	178	661
	32.2%	13.2%	17.2%	13.1%	6.7%	4.8%	0.7%	2.7%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	448	89	90	34	181	12	9,148
	4.9%	1.0%	1.0%	0.4%	2.0%	0.1%	100.0%
女子	814	135	120	66	290	18	15,304
	5.3%	0.9%	0.8%	0.4%	1.9%	0.1%	100.0%
合計	1,262	224	210	100	471	30	24,452
	5.2%	0.9%	0.9%	0.4%	1.9%	0.1%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	11,025	1,658	688	116	52	21	9	21	2	713	366
		54.7%	8.2%	3.4%	0.6%	0.3%	0.03%	0.1%	0.04%	0.1%	0.01%	3.5%
	女子	16,173	1,428	676	80	84	18	9	14	183	23	844
		66.2%	5.8%	2.8%	0.3%	0.3%	0.1%	0.04%	0.1%	0.7%	0.1%	3.5%
合計	27,198	3,086	1,364	196	136	24	30	23	204	25	1,557	629
	61.0%	6.9%	3.1%	0.4%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.5%	0.1%	3.5%	1.4%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	371	58	24	1	0	157	0	17	4,743	91	20,139
		1.8%	0.3%	0.1%	0.005%	0.0%	0.8%	0.0%	0.1%	23.6%	0.5%	100.0%
	女子	523	85	21	2	0	147	8	29	3,631	175	24,416
		2.1%	0.3%	0.1%	0.01%	0.0%	0.6%	0.03%	0.1%	14.9%	0.7%	100.0%
合計	894	143	45	3	0	304	8	46	8,374	266	44,555	
	2.0%	0.3%	0.1%	0.01%	0.0%	0.7%	0.02%	0.1%	18.8%	0.6%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	220	273	10	11	0	0	0	9	1	348	45
		20.5%	25.4%	0.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.1%	32.4%	4.2%
	女子	413	348	23	16	0	5	1	68	8	349	60
		27.4%	23.1%	1.5%	1.1%	0.0%	0.3%	0.1%	4.5%	0.5%	23.1%	4.0%
合計	633	621	33	27	0	5	1	77	9	697	105	
	24.5%	24.1%	1.3%	1.0%	0.0%	0.2%	0.04%	0.04%	3.0%	0.3%	27.0%	4.1%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	100 9.3%	10 0.9%	15 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 1.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	20 1.9%	1,074 100.0%
	女子	126 8.4%	34 2.3%	11 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 1.3%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	25 1.7%	1,508 100.0%
	合計	226 8.8%	44 1.7%	26 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 1.2%	1 0.04%	1 0.04%	0 0.0%	45 1.7%	2,582 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	172 0.9%	10,891 54.2%	1,825 9.1%	1,419 7.1%	1,082 5.4%	879 4.4%	826 4.1%	706 3.5%	552 2.7%	374 1.9%	299 1.5%	245 1.2%
	女子	126 0.5%	15,577 64.1%	2,256 9.3%	1,186 4.9%	800 3.3%	674 2.8%	643 2.6%	617 2.5%	477 2.0%	314 1.3%	237 1.0%	180 0.7%
	合計	298 0.7%	26,468 59.6%	4,081 9.2%	2,605 5.9%	1,882 4.2%	1,553 3.5%	1,469 3.3%	1,323 3.0%	1,029 2.3%	688 1.5%	536 1.2%	425 1.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	156 0.8%	361 1.8%	124 0.6%	72 0.4%	34 0.2%	25 0.1%	20 0.1%	38 0.2%	20,100 100.0%
	女子	161 0.7%	413 1.7%	213 0.9%	174 0.7%	106 0.4%	70 0.3%	40 0.2%	31 0.1%	24,295 100.0%
	合計	317 0.7%	774 1.7%	337 0.8%	246 0.6%	140 0.3%	95 0.2%	60 0.1%	69 0.2%	44,395 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	11 1.0%	175 16.2%	71 6.6%	57 5.3%	57 5.3%	75 7.0%	75 7.0%	59 5.5%	50 4.6%	45 4.2%	34 3.2%	30 2.8%
	女子	5 0.3%	404 26.8%	109 7.2%	101 6.7%	68 4.5%	103 6.8%	80 5.3%	57 3.8%	64 4.2%	57 3.8%	34 2.3%	47 3.1%
	合計	16 0.6%	579 22.4%	180 7.0%	158 6.1%	125 4.8%	178 6.9%	155 6.0%	116 4.5%	114 4.4%	102 3.9%	68 2.6%	77 3.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	34 3.2%	106 9.8%	71 6.6%	38 3.5%	41 3.8%	24 2.2%	16 1.5%	10 0.9%	1,079 100.0%
	女子	25 1.7%	102 6.8%	83 5.5%	56 3.7%	56 3.7%	32 2.1%	19 1.3%	7 0.5%	1,509 100.0%
	合計	59 2.3%	208 8.0%	154 6.0%	94 3.6%	97 3.7%	56 2.2%	35 1.4%	17 0.7%	2,588 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)  
(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	9 0.04%	6 0.03%	0 0.0%
女子	3 0.01%	21 0.1%	6 0.02%	0 0.0%
合計	3 0.01%	30 0.1%	12 0.03%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	10 0.9%	4 0.4%	0 0.0%
女子	0 0.0%	21 1.3%	3 0.2%	0 0.0%
合計	0 0.0%	31 1.1%	7 0.3%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
541	894	847	2,356	2,138	6,776	
8.0%	13.2%	12.5%	34.8%	31.6%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	1,793 8.7%	542 47.8%	320 36.9%	81 89.0%
女子	2,223 8.8%	747 46.7%	664 47.6%	110 80.3%
合計	4,016 8.8%	1,289 47.2%	984 43.5%	191 83.8%

■専門課程 第1分野—工業関係 土木、建築、測量

回答数 10

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	3,277	955	4,232
	77.4%	22.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,636	502	2,138
	76.5%	23.5%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,548	458	2,006
	77.2%	22.8%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	19	13	32
	59.4%	40.6%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	2,107	721	2,828
	74.5%	25.5%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,857	856	3,713
	76.9%	23.1%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数 C	156	79	235
	7.4%	11.0%	8.3%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	176	915	120	167	1,378
		12.8%	66.4%	8.7%	12.1%	100.0%
夜間部	女子	41	241	49	25	356
		11.5%	67.7%	13.8%	7.0%	100.0%
夜間部	男子	0	123	0	0	123
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	0	40	0	0	40
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	66
女子	0	44

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	446	126	237	122	39	14	984
	45.3%	12.8%	24.1%	12.4%	4.0%	1.4%	100.0%
女子	148	62	43	35	8	6	302
	49.0%	20.5%	14.2%	11.6%	2.6%	2.0%	100.0%
合計	594	188	280	157	47	20	1,286
	46.2%	14.6%	21.8%	12.2%	3.7%	1.6%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	173	74	161	100	55	46	3	19
	26.1%	11.2%	24.3%	15.1%	8.3%	6.9%	0.5%	2.9%
女子	56	32	25	24	12	10	0	2
	32.7%	18.7%	14.6%	14.0%	7.0%	5.8%	0.0%	1.2%
合計	229	106	186	124	67	56	3	21
	27.5%	12.7%	22.3%	14.9%	8.0%	6.7%	0.4%	2.5%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	14	0	8	1	9	0	663
	2.1%	0.0%	1.2%	0.2%	1.4%	0.0%	100.0%
女子	5	0	2	0	3	0	171
	2.9%	0.0%	1.2%	0.0%	1.8%	0.0%	100.0%
合計	19	0	10	1	12	0	834
	2.3%	0.0%	1.2%	0.1%	1.4%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	972	130	43	6	0	0	0	0	2	0	62	9
		67.3%	9.0%	3.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	4.3%	0.6%
	女子	237	39	5	2	0	1	0	0	3	0	29	6
	56.6%	9.3%	1.2%	0.5%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	6.9%	1.4%	
合計	1,209	169	48	8	0	1	0	0	5	0	91	15	
	64.9%	9.1%	2.6%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	4.9%	0.8%	

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	115	0	1	0	0	0	9	0	0	91	4	1,444
		8.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	6.3%	0.3%	100.0%
	女子	41	2	0	0	0	0	3	0	0	51	0	419
	9.8%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	12.2%	0.0%	100.0%	
合計	156	2	1	0	0	0	12	0	0	142	4	1,863	
	8.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	7.6%	0.2%	100.0%	

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	18	40	0	2	0	0	0	0	0	0	38	0
		17.3%	38.5%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	36.5%	0.0%
	女子	1	12	0	0	0	0	0	0	3	0	19	0
	2.6%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	48.7%	0.0%	
合計	19	52	0	2	0	0	0	0	3	0	57	0	
	13.3%	36.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	39.9%	0.0%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	3 2.9%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	104 100.0%
	女子	3 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	39 100.0%
	合計	6 4.2%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	143 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	974 67.5%	110 7.6%	84 5.8%	63 4.4%	26 1.8%	20 1.4%	24 1.7%	21 1.5%	21 1.5%	12 0.8%	9 0.6%
	女子	0 0.0%	228 54.4%	39 9.3%	26 6.2%	10 2.4%	13 3.1%	14 3.3%	18 4.3%	12 2.9%	8 1.9%	2 0.5%	6 1.4%
	合計	0 0.0%	1,202 64.5%	149 8.0%	110 5.9%	73 3.9%	39 2.1%	34 1.8%	42 2.3%	33 1.8%	29 1.6%	14 0.8%	15 0.8%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	13 0.9%	28 1.9%	20 1.4%	10 0.7%	1 0.1%	4 0.3%	3 0.2%	1 0.1%	1,444 100.0%
	女子	2 0.5%	22 5.3%	6 1.4%	2 0.5%	5 1.2%	3 0.7%	3 0.7%	0 0.0%	419 100.0%
	合計	15 0.8%	50 2.7%	26 1.4%	12 0.6%	6 0.3%	7 0.4%	6 0.3%	1 0.1%	1,863 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	16 15.4%	5 4.8%	4 3.8%	5 4.8%	5 4.8%	6 5.8%	10 9.6%	11 10.6%	5 4.8%	6 5.8%	3 2.9%
	女子	0 0.0%	1 2.6%	1 2.6%	5 12.8%	0 0.0%	3 7.7%	4 10.3%	3 7.7%	4 10.3%	4 2.6%	1 2.6%	5 12.8%
	合計	0 0.0%	17 11.9%	6 4.2%	9 6.3%	5 3.5%	8 5.6%	10 7.0%	13 9.1%	15 10.5%	6 4.2%	7 4.9%	8 5.6%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	6 5.8%	8 7.7%	8 7.7%	4 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	104 100.0%
	女子	1 2.6%	3 7.7%	1 2.6%	2 5.1%	2 5.1%	0 0.0%	2 5.1%	0 0.0%	39 100.0%
	合計	7 4.9%	11 7.7%	9 6.3%	6 4.2%	2 1.4%	0 0.0%	3 2.1%	1 0.7%	143 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
9	21	18	123	46	217	
4.1%	9.7%	8.3%	56.7%	21.2%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	84 6.1%	51 41.5%	0 0.0%	62 93.9%
女子	21 5.9%	20 50.0%	0 0.0%	43 97.7%
合計	105 6.1%	71 43.6%	0 0.0%	105 95.5%

## ■専門課程 第1分野－工業関係 自動車整備

回答数 6

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,159 97.0%	67 3.0%	2,226 100.0%
平成30年度 入学志願者数	940 97.0%	29 3.0%	969 100.0%
平成30年度 入学者数	851 96.9%	27 3.1%	878 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	16 88.9%	2 11.1%	18 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	2,069 97.1%	61 2.9%	2,130 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,160 97.3%	60 2.7%	2,220 100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	149 7.2%	6 9.8%	155 7.3%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0 0.0%	637 75.6%	0 0.0%	206 24.4%	843 100.0%
	女子	0 0.0%	23 85.2%	0 0.0%	4 14.8%	27 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	8 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	320 67.5%	67 14.1%	33 7.0%	46 9.7%	5 1.1%	3 0.6%	474 100.0%
女子	8 66.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	12 100.0%
合計	328 67.5%	68 14.0%	33 6.8%	46 9.5%	5 1.0%	6 1.2%	486 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	171 37.1%	94 20.4%	35 7.6%	25 5.4%	27 5.9%	43 9.3%	3 0.7%	14 3.0%
女子	2 15.4%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	4 30.8%	0 0.0%	2 15.4%
合計	173 36.5%	94 19.8%	36 7.6%	25 5.3%	29 6.1%	47 9.9%	3 0.6%	16 3.4%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	39 8.5%	1 0.2%	2 0.4%	0 0.0%	6 1.3%	1 0.2%	461 100.0%
女子	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	13 100.0%
合計	40 8.4%	1 0.2%	2 0.4%	0 0.0%	7 1.5%	1 0.2%	474 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	490 58.1%	30 3.6%	22 2.6%	6 0.7%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.2%	2 0.0%	0 1.4%	9 1.1%
	女子	14 51.9%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%
	合計	504 57.9%	32 3.7%	23 2.6%	6 0.7%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	12 1.4%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	14 1.7%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	253 30.0%	0 0.0%	843 100.0%
	女子	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	7 25.9%	0 0.0%	27 100.0%
	合計	15 1.7%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	260 29.9%	0 0.0%	870 100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	484 57.4%	53 6.3%	56 6.6%	55 6.5%	40 4.7%	24 2.8%	29 3.4%	26 3.1%	21 2.5%	15 1.8%	10 1.2%
	女子	0 0.0%	15 55.6%	0 0.0%	1 3.7%	2 7.4%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	499 57.4%	53 6.1%	57 6.6%	57 6.6%	42 4.8%	25 2.9%	29 3.3%	26 3.0%	21 2.4%	16 1.8%	10 1.1%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	8 0.9%	18 2.1%	2 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	843 100.0%
	女子	0 0.0%	2 7.4%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
	合計	8 0.9%	20 2.3%	4 0.5%	2 0.2%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	870 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
17	21	7	91	19	155	
11.0%	13.5%	4.5%	58.7%	12.3%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	17 2.0%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	20 2.3%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第1分野－工業関係 情報処理・IT

回答数 10

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	3,140	610	3,750
	83.7%	16.3%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	2,048	430	2,478
	82.6%	17.4%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,585	334	1,919
	82.6%	17.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	24	9	33
	72.7%	27.3%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,420	258	1,678
	84.6%	15.4%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,611	504	3,115
	83.8%	16.2%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数 C	137	39	176
	9.6%	15.1%	10.5%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	9	1,330	75	135	1,549
		0.6%	85.9%	4.8%	8.7%	100.0%
夜間部	女子	3	306	7	12	328
		0.9%	93.3%	2.1%	3.7%	100.0%
夜間部	男子	0	36	0	0	36
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	0	7	0	0	7
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	586	42	149	58	8	3	846
	69.3%	5.0%	17.6%	6.9%	0.9%	0.4%	100.0%
女子	133	7	10	6	1	0	157
	84.7%	4.5%	6.4%	3.8%	0.6%	0.0%	100.0%
合計	719	49	159	64	9	3	1,003
	71.7%	4.9%	15.9%	6.4%	0.9%	0.3%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	140	22	90	30	12	9	3	5
	42.9%	6.7%	27.6%	9.2%	3.7%	2.8%	0.9%	1.5%
女子	24	2	6	3	1	0	0	0
	66.7%	5.6%	16.7%	8.3%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	164	24	96	33	13	9	3	5
	45.3%	6.6%	26.5%	9.1%	3.6%	2.5%	0.8%	1.4%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	9	0	1	0	5	0	326
	2.8%	0.0%	0.3%	0.0%	1.5%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	0	36
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	9	0	1	0	5	0	362
	2.5%	0.0%	0.3%	0.0%	1.4%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	745	161	73	17	1	0	0	0	1	0	17	45
		47.8%	10.3%	4.7%	1.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	1.1%	2.9%
	女子	156	21	15	2	0	0	0	0	0	0	2	5
		47.0%	6.3%	4.5%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.5%
合計		901	182	88	19	1	0	0	0	1	0	19	50
		47.6%	9.6%	4.7%	1.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	1.0%	2.6%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	9	4	1	0	0	0	23	0	0	460	3	1,560
		0.6%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	29.5%	0.2%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	7	0	0	122	2	332
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	36.7%	0.6%	100.0%
合計		9	4	1	0	0	0	30	0	0	582	5	1,892
		0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	30.8%	0.3%	100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	4	14	1	2	0	0	0	0	0	0	7	3
		11.1%	38.9%	2.8%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.4%	8.3%
	女子	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
合計		5	15	2	3	0	0	0	0	0	0	8	4
		11.6%	34.9%	4.7%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.6%	9.3%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.3%	36 100.0%						
	女子	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%						
	合計	3 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.0%	43 100.0%						

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	796 51.0%	161 10.3%	130 8.3%	98 6.3%	66 4.2%	67 4.3%	65 4.2%	59 3.8%	28 1.8%	29 1.9%	26 1.7%
	女子	0 0.0%	168 50.8%	26 7.9%	21 6.3%	23 6.9%	11 3.3%	13 3.9%	16 4.8%	9 2.7%	12 3.6%	5 1.5%	8 2.4%
	合計	0 0.0%	964 51.0%	187 9.9%	151 8.0%	121 6.4%	77 4.1%	80 4.2%	81 4.3%	68 3.6%	40 2.1%	34 1.8%	34 1.8%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	14 0.9%	19 1.2%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,560 100.0%
	女子	9 2.7%	9 2.7%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	331 100.0%
	合計	23 1.2%	28 1.5%	3 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,891 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	4 11.1%	6 16.7%	2 5.6%	6 16.7%	6 16.7%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.3%	1 2.8%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	6 14.0%	7 16.3%	2 4.7%	7 16.3%	6 14.0%	2 4.7%	0 0.0%	1 2.3%	3 7.0%	1 2.3%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	4 11.1%	1 2.8%	1 2.8%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	7 100.0%
	合計	0 0.0%	4 9.3%	1 2.3%	1 2.3%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.3%	0 0.0%	43 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	2 4.7%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	6 3.6%	15 8.9%	10 6.0%	33 19.6%	104 61.9%	168 100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	124 8.0%	6 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
女子	17 5.2%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
合計	141 7.5%	8 18.6%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第1分野—工業関係 電気・電子、機械

回答数 6

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,114 96.0%	47 4.0%	1,161 100.0%
平成30年度 入学志願者数	554 94.9%	30 5.1%	584 100.0%
平成30年度 入学者数	522 95.1%	27 4.9%	549 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	9 90.0%	1 10.0%	10 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	500 96.3%	19 3.7%	519 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,140 97.1%	34 2.9%	1,174 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	33 6.6%	1 5.3%	34 6.6%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	3 0.6%	468 95.1%	15 3.0%	6 1.2%	492 100.0%
	女子	0 0.0%	27 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
夜間部	男子	15 50.0%	15 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	103 57.2%	26 14.4%	34 18.9%	14 7.8%	3 1.7%	0 0.0%	180 100.0%
女子	8 80.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
合計	111 58.4%	27 14.2%	35 18.4%	14 7.4%	3 1.6%	0 0.0%	190 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	45 38.1%	19 16.1%	24 20.3%	13 11.0%	3 2.5%	7 5.9%	1 0.8%	1 0.8%
女子	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%
合計	47 38.2%	20 16.3%	25 20.3%	13 10.6%	3 2.4%	7 5.7%	2 1.6%	1 0.8%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	2 1.7%	1 0.8%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	118 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	2 1.6%	1 0.8%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	123 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	295 60.2%	62 12.7%	26 5.3%	8 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.4%	18 3.7%
	女子	10 37.0%	6 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	1 3.7%
	合計	305 59.0%	68 13.2%	26 5.0%	8 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 1.5%	19 3.7%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	1 0.2%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	64 13.1%	0 0.0%	490 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 29.6%	1 3.7%	27 100.0%
	合計	1 0.2%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	72 13.9%	1 0.2%	517 100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	2 6.7%	16 53.3%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 20.0%	1 3.3%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	2 6.7%	16 53.3%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 20.0%	1 3.3%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	4 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%						
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	4 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%						

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	299 60.9%	46 9.4%	44 9.0%	25 5.1%	13 2.6%	21 4.3%	7 1.4%	11 2.2%	5 1.0%	5 1.0%	5 1.0%
	女子	0 0.0%	11 40.7%	2 7.4%	4 14.8%	2 7.4%	4 14.8%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	310 59.8%	48 9.3%	48 9.3%	27 5.2%	17 3.3%	22 4.2%	7 1.4%	11 2.1%	5 1.0%	5 1.0%	5 1.0%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	2 0.4%	8 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	491 100.0%
	女子	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
	合計	4 0.8%	9 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	518 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	1 3.3%	3 10.0%	2 6.7%	1 3.3%	4 13.3%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	1 3.3%	3 10.0%	2 6.7%	1 3.3%	4 13.3%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 3.3%	2 6.7%	4 13.3%	0 0.0%	3 10.0%	2 6.7%	2 6.7%	1 3.3%	30 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	1 3.3%	2 6.7%	4 13.3%	0 0.0%	3 10.0%	2 6.7%	2 6.7%	1 3.3%	30 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	4 11.8%	2 5.9%	6 17.6%	13 38.2%	9 26.5%	34 100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	40 8.1%	17 56.7%	0 0.0%	0 0.0%
女子	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	43 8.3%	17 56.7%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第1分野ー工業関係 ゲーム・CG

回答数 5

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,582 84.7%	468 15.3%	3,050 100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,296 84.8%	233 15.2%	1,529 100.0%
平成30年度 入学者数	1,202 84.4%	222 15.6%	1,424 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	17 89.5%	2 10.5%	19 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,050 79.5%	271 20.5%	1,321 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,055 83.7%	400 16.3%	2,455 100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	93 8.9%	24 8.9%	117 8.9%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	0 0.0%	752 62.6%	219 18.2%	231 19.2%
夜間部	女子	0 0.0%	159 71.6%	46 20.7%	17 7.7%	222 100.0%
	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
夜間部	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	323 53.9%	37 6.2%	153 25.5%	77 12.9%	7 1.2%	2 0.3%	599 100.0%
女子	78 60.5%	11 8.5%	23 17.8%	13 10.1%	4 3.1%	0 0.0%	129 100.0%
合計	401 55.1%	48 6.6%	176 24.2%	90 12.4%	11 1.5%	2 0.3%	728 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	131 30.4%	26 6.0%	124 28.8%	71 16.5%	15 3.5%	14 3.2%	1 0.2%	6 1.4%
女子	26 31.3%	10 12.0%	16 19.3%	11 13.3%	4 4.8%	1 1.2%	0 0.0%	1 1.2%
合計	157 30.5%	36 7.0%	140 27.2%	82 16.0%	19 3.7%	15 2.9%	1 0.2%	7 1.4%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	27 6.3%	3 0.7%	1 0.2%	0 0.0%	12 2.8%	0 0.0%	431 100.0%
女子	13 15.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	83 100.0%
合計	40 7.8%	3 0.6%	1 0.2%	1 0.2%	12 2.3%	0 0.0%	514 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	834 70.0%	64 5.4%	74 6.2%	6 0.5%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 1.9%
	女子	134 61.8%	17 7.8%	13 6.0%	2 0.9%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.8%
	合計	968 68.7%	81 5.7%	87 6.2%	8 0.6%	2 0.1%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 0.7%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	2 0.2%	3 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	157 13.2%	0 0.0%	1,192 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	39 18.0%	0 0.0%	217 100.0%
	合計	2 0.1%	3 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	196 13.9%	0 0.0%	1,409 100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	879 73.7%	88 7.4%	49 4.1%	46 3.9%	24 2.0%	26 2.2%	27 2.3%	14 1.2%	14 1.2%	10 0.8%	7 0.6%
	女子	0 0.0%	145 66.8%	16 7.4%	7 3.2%	7 3.2%	6 2.8%	10 4.6%	8 3.7%	8 3.7%	3 1.4%	4 1.8%	1 0.5%
	合計	0 0.0%	1,024 72.7%	104 7.4%	56 4.0%	53 3.8%	30 2.1%	36 2.6%	35 2.5%	22 1.6%	17 1.2%	14 1.0%	8 0.6%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	3 0.3%	5 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,192 100.0%
	女子	2 0.9%	0 0.0%	217 100.0%						
	合計	5 0.4%	5 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,409 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
18	10	26	27	36	117	
15.4%	8.5%	22.2%	23.1%	30.8%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	60 5.0%	0 0.0%	10 0.0%	0 0.0%
女子	19 8.6%	0 0.0%	5 0.0%	0 0.0%
合計	79 5.5%	0 0.0%	15 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第1分野—工業関係 その他

回答数 8

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,980 69.5%	1,308 30.5%	4,288 100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,161 65.4%	614 34.6%	1,775 100.0%
平成30年度 入学者数	1,143 65.7%	597 34.3%	1,740 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	2,493 68.5%	1,144 31.5%	3,637 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,406 68.6%	1,102 31.4%	3,508 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	225 9.0%	101 8.8%	326 9.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	0	443	99	574
昼間部	女子	0.0%	39.7%	8.9%	51.4%	100.0%
	合計	0	424	59	95	578
夜間部	男子	0	27	0	0	27
	女子	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	男子	0	19	0	0	19
	女子	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	668 63.0%	113 10.7%	143 13.5%	86 8.1%	44 4.1%	7 0.7%	1,061 100.0%
女子	341 64.0%	58 10.9%	73 13.7%	43 8.1%	16 3.0%	2 0.4%	533 100.0%
合計	1,009 63.3%	171 10.7%	216 13.6%	129 8.1%	60 3.8%	9 0.6%	1,594 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	183 37.7%	62 12.8%	76 15.6%	55 11.3%	42 8.6%	17 3.5%	4 0.8%	12 2.5%
女子	106 30.2%	41 11.7%	53 15.1%	35 10.0%	26 7.4%	13 3.7%	8 2.3%	17 4.8%
合計	289 34.5%	103 12.3%	129 15.4%	90 10.8%	68 8.1%	30 3.6%	12 1.4%	29 3.5%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	16 3.3%	5 1.0%	8 1.6%	0 0.0%	6 1.2%	0 0.0%	486 100.0%
女子	23 6.6%	8 2.3%	6 1.7%	4 1.1%	11 3.1%	0 0.0%	351 100.0%
合計	39 4.7%	13 1.6%	14 1.7%	4 0.5%	17 2.0%	0 0.0%	837 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	500 44.8%	130 11.6%	29 2.6%	5 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	3 0.3%	0 0.0%	37 3.3%	48 4.3%
	女子	371 64.2%	25 4.3%	14 2.4%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.7%	1 0.2%	17 2.9%	10 1.7%
	合計	871 51.4%	155 9.1%	43 2.5%	5 0.3%	2 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	7 0.4%	1 0.1%	54 3.2%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	9 0.8%	8 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	312 28.0%	17 1.5%	1,116 100.0%
	女子	1 0.2%	6 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	120 20.8%	3 0.5%	578 100.0%
	合計	10 0.6%	14 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	432 25.5%	20 1.2%	1,694 100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	1 3.7%	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 37.0%	6 22.2%
	女子	3 15.8%	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	6 31.6%	2 10.5%
	合計	4 8.7%	5 10.9%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	16 34.8%	8 17.4%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 14.8%	27 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	19 100.0%
	合計	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 15.2%	46 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	482 43.2%	133 11.9%	110 9.9%	85 7.6%	69 6.2%	82 7.3%	55 4.9%	38 3.4%	17 1.5%	14 1.3%	9 0.8%
	女子	0 0.0%	360 62.3%	60 10.4%	33 5.7%	22 3.8%	19 3.3%	31 5.4%	19 3.3%	11 1.9%	9 1.6%	2 0.3%	3 0.5%
	合計	0 0.0%	842 49.7%	193 11.4%	143 8.4%	107 6.3%	88 5.2%	113 6.7%	74 4.4%	49 2.9%	26 1.5%	16 0.9%	12 0.7%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	6 0.5%	14 1.3%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,116 100.0%
	女子	4 0.7%	5 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	578 100.0%
	合計	10 0.6%	19 1.1%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,694 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	2 7.4%	4 14.8%	2 7.4%	6 22.2%	1 3.7%	0 0.0%	1 3.7%	3 11.1%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	3 15.8%	5 26.3%	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	2 10.5%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	4 8.7%	5 10.9%	4 8.7%	5 10.9%	2 4.3%	8 17.4%	3 6.5%	1 2.2%	2 4.3%	3 6.5%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 3.7%	1 3.7%	2 7.4%	1 3.7%	1 3.7%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
	女子	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
	合計	2 4.3%	1 2.2%	3 6.5%	1 2.2%	1 2.2%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	46 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 2.2%	3 6.5%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
14	17	14	28	253	326	
4.3%	5.2%	4.3%	8.6%	77.6%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	29 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	19 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	48 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第2分野ー工業・農業関係 バイオテクノロジー、その他

回答数 4

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	345	217	562
	61.4%	38.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	135	91	226
	59.7%	40.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	131	66	197
	66.5%	33.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	3	3	6
	50.0%	50.0%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	263	79	342
	76.9%	23.1%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	344	214	558
	61.6%	38.4%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数 C	10	9	19
	3.8%	11.4%	5.6%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0	67	30	28	125
		0.0%	53.6%	24.0%	22.4%	100.0%
夜間部	女子	0	33	16	15	64
		0.0%	51.6%	25.0%	23.4%	100.0%
夜間部	男子	0	0	6	0	6
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	0	0	2	0	2
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	37	20	11	8	3	1	80
	46.3%	25.0%	13.8%	10.0%	3.8%	1.3%	100.0%
女子	20	10	7	4	0	0	41
	48.8%	24.4%	17.1%	9.8%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	57	30	18	12	3	1	121
	47.1%	24.8%	14.9%	9.9%	2.5%	0.8%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	19	18	11	8	4	0	0	2
	26.8%	25.4%	15.5%	11.3%	5.6%	0.0%	0.0%	2.8%
女子	12	8	4	4	0	0	1	0
	32.4%	21.6%	10.8%	10.8%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
合計	31	26	15	12	4	0	1	2
	28.7%	24.1%	13.9%	11.1%	3.7%	0.0%	0.9%	1.9%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	3	1	0	0	1	4	71
	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	5.6%	100.0%
女子	3	2	0	0	0	3	37
	8.1%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	100.0%
合計	6	3	0	0	1	7	108
	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	0.9%	6.5%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	77	21	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		61.6%	16.8%	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%
	女子	34	5	3	2	0	0	0	0	0	0	2	5
	53.1%	7.8%	4.7%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	4.7%	7.8%
合計	111	26	5	3	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	58.7%	13.8%	2.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	3.2%	5.8%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0	0	1	0	0	0	5	0	0	9	0	125
		0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	7.2%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	5	0	0	4	1	64
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	0.0%	6.3%	1.6%	100.0%	
合計	0	0	1	0	0	0	10	0	0	13	1	189	
	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	6.9%	0.5%	100.0%	

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	78 62.4%	14 11.2%	12 9.6%	6 4.8%	2 1.6%	1 0.8%	4 3.2%	4 3.2%	4 3.2%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	40 62.5%	6 9.4%	5 7.8%	2 3.1%	2 3.1%	4 6.3%	1 1.6%	3 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	118 62.4%	20 10.6%	17 9.0%	8 4.2%	4 2.1%	5 2.6%	5 2.6%	7 3.7%	4 2.1%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	125							
	女子	1 1.6%	0 0.0%	64						
	合計	1 0.5%	0 0.0%	189						

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	6 75.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	6							
	女子	0 0.0%	2							
	合計	0 0.0%	8							

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
0 0.0%	0 0.0%	5 38.5%	3 23.1%	5 38.5%	13 100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	5 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第3分野－医療関係 看護

回答数	20
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	260	2,704	2,964
	8.8%	91.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	309	3,002	3,311
	9.3%	90.7%	100.0%
平成30年度 入学者数	86	1,006	1,092
	7.9%	92.1%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	10	164	174
	5.7%	94.3%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	295	2,630	2,925
	10.1%	89.9%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	282	2,589	2,871
	9.8%	90.2%	100.0%

平成29年度中における 中途退学者数C	13	114	127
	4.4%	4.3%	4.3%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	男子	女子	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
			0	15	67	0	
昼間部	0.0%	18.3%	81.7%	0.0%	100.0%		
	40	66	886	0	992		
夜間部	4.0%	6.7%	89.3%	0.0%	100.0%		
	0	0	4	0	4		
夜間部	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
	0	0	14	0	14		
夜間部	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		

区分	単位制	通信制
男子	22	0
女子	160	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	51	4	13	2	0	0	70
	72.9%	5.7%	18.6%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	647	121	104	63	4	9	948
	68.2%	12.8%	11.0%	6.6%	0.4%	0.9%	100.0%
合計	698	125	117	65	4	9	1,018
	68.6%	12.3%	11.5%	6.4%	0.4%	0.9%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	21	1	3	0	0	2	0	0
	61.8%	2.9%	8.8%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%
女子	284	49	67	48	17	23	3	23
	43.8%	7.6%	10.3%	7.4%	2.6%	3.5%	0.5%	3.5%
合計	305	50	70	48	17	25	3	23
	44.7%	7.3%	10.3%	7.0%	2.5%	3.7%	0.4%	3.4%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	4	1	0	0	2	0	34
	11.8%	2.9%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	100.0%
女子	88	6	10	2	28	0	648
	13.6%	0.9%	1.5%	0.3%	4.3%	0.0%	100.0%
合計	92	7	10	2	30	0	682
	13.5%	1.0%	1.5%	0.3%	4.4%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	29	25	0	1	4	1	0	0	0	0	14	2
		35.4%	30.5%	0.0%	1.2%	4.9%	1.22%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.1%	2.4%
	女子	606	143	3	4	22	12	0	0	19	2	91	6
	61.2%	14.4%	0.3%	0.4%	2.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.9%	0.2%	9.2%	0.6%	
合計	635	168	3	5	26	13	0	0	19	2	105	8	
	59.2%	15.7%	0.3%	0.5%	2.4%	1.2%	0.0%	0.0%	1.8%	0.2%	9.8%	0.7%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	4	0	0	0	0	1	0	0	1	0	82
		4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	59	2	1	0	0	0	14	1	3	1	990
	6.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	100.0%
合計	63	2	1	0	0	0	15	1	4	1	1,072	
	5.9%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.1%	0.4%	0.1%	0.1%	100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	5	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	0.0%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%	21.4%	7.1%
合計	0	9	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1
	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	5.6%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%							
	女子	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
	合計	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	2 2.4%	27 32.9%	4 4.9%	5 6.1%	3 3.7%	2 2.4%	4 4.9%	2 2.4%	4 4.9%	2 2.4%	2 2.4%	2 2.4%
	女子	4 0.4%	431 43.5%	202 20.4%	35 3.5%	26 2.6%	26 2.6%	30 3.0%	22 2.2%	27 2.7%	22 2.2%	16 1.6%	14 1.4%
	合計	6 0.6%	458 42.7%	206 19.2%	40 3.7%	29 2.7%	28 2.6%	34 3.2%	24 2.2%	31 2.9%	24 2.2%	18 1.7%	16 1.5%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	2 2.4%	10 12.2%	9 11.0%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	82 100.0%
	女子	13 1.3%	47 4.7%	27 2.7%	28 2.8%	15 1.5%	4 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	990 100.0%
	合計	15 1.4%	57 5.3%	36 3.4%	29 2.7%	16 1.5%	4 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	1,072 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	1 7.1%	2 14.3%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
	女子	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	2 14.3%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
	合計	0 0.0%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	3 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	6 4.8%	15 11.9%	6 4.8%	81 64.3%	18 14.3%	126 100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	42 51.2%	4 100.0%	18 81.8%	0 0.0%
女子	288 29.0%	14 100.0%	92 57.5%	0 0.0%
合計	330 30.7%	18 100.0%	110 60.4%	0 0.0%

■専門課程 第3分野－医療関係 臨床検査、診療放射線、臨床工学

回答数 6

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	716	685	1,401
	51.1%	48.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	495	376	871
	56.8%	43.2%	100.0%
平成30年度 入学者数	240	232	472
	50.8%	49.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	15	12	27
	55.6%	44.4%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	711	671	1,382
	51.4%	48.6%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	685	641	1,326
	51.7%	48.3%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	52	38	90
	7.3%	5.7%	6.5%

●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	31	0	161	0
昼間部	男子	16.1%	0.0%	83.9%	0.0%	100.0%
	女子	8	0	199	0	207
夜間部	男子	3.9%	0.0%	96.1%	0.0%	100.0%
	男子	0	0	0	47	47
夜間部	女子	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
	女子	0	0	0	25	25
夜間部	女子	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	82	21	18	33	7	0	161
	50.9%	13.0%	11.2%	20.5%	4.3%	0.0%	100.0%
女子	86	41	28	40	5	0	200
	43.0%	20.5%	14.0%	20.0%	2.5%	0.0%	100.0%
合計	168	62	46	73	12	0	361
	46.5%	17.2%	12.7%	20.2%	3.3%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	32	15	10	31	9	13	0	3
	25.2%	11.8%	7.9%	24.4%	7.1%	10.2%	0.0%	2.4%
女子	31	28	24	35	8	10	0	1
	18.6%	16.8%	14.4%	21.0%	4.8%	6.0%	0.0%	0.6%
合計	63	43	34	66	17	23	0	4
	21.4%	14.6%	11.6%	22.4%	5.8%	7.8%	0.0%	1.4%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	12	0	0	0	2	0	127
	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	100.0%
女子	24	1	0	0	5	0	167
	14.4%	0.6%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	100.0%
合計	36	1	0	0	7	0	294
	12.2%	0.3%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	区分	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
		昼間部	男子	104	37	0	0	0	0	0	2	0	0
	男子	54.2%	19.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	14.6%	6.8%
	女子	113	62	1	0	0	0	0	0	1	1	14	3
	女子	54.6%	30.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.5%	6.8%	1.4%
	合計	217	99	1	0	0	0	0	2	1	1	42	16
	合計	54.4%	24.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%	0.3%	10.5%	4.0%

区分2	区分	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
		昼間部	男子	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	男子	3.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	5	3	2	0	0	0	2	0	0	0	0	207
	女子	2.4%	1.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	合計	11	5	2	0	0	0	2	0	0	0	0	399
	合計	2.8%	1.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分1	区分	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
		夜間部	男子	20	14	1	0	0	0	0	0	1	0
	男子	42.6%	29.8%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	10.6%	6.4%
	女子	9	5	2	0	0	0	0	0	0	0	4	1
	女子	36.0%	20.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.0%	4.0%
	合計	29	19	3	0	0	0	0	0	1	0	9	4
	合計	40.3%	26.4%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	12.5%	5.6%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	2 4.3%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%
	女子	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
	合計	3 4.2%	4 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	72 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	121 63.0%	14 7.3%	8 4.2%	8 4.2%	16 8.3%	6 3.1%	6 3.1%	1 0.5%	3 1.6%	0 0.0%	4 2.1%
	女子	0 0.0%	166 80.2%	10 4.8%	2 1.0%	4 1.9%	6 2.9%	5 2.4%	4 1.9%	1 0.5%	2 1.0%	1 0.5%	2 1.0%
	合計	0 0.0%	287 71.9%	24 6.0%	10 2.5%	12 3.0%	22 5.5%	11 2.8%	10 2.5%	2 0.5%	5 1.3%	1 0.3%	6 1.5%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 0.5%	2 1.0%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	192 100.0%
	女子	2 1.0%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	207 100.0%
	合計	3 0.8%	3 0.8%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	399 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	19 40.4%	7 14.9%	6 12.8%	3 6.4%	1 2.1%	3 6.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	11 44.0%	3 12.0%	3 12.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%
	合計	0 0.0%	30 41.7%	10 13.9%	9 12.5%	4 5.6%	2 2.8%	3 4.2%	1 1.4%	1 1.4%	2 2.8%	1 0.0%	1 1.4%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 2.1%	4 8.5%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%
	女子	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
	合計	1 1.4%	6 8.3%	1 1.4%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	72 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
3	35	15	35	12	100	
3.0%	35.0%	15.0%	35.0%	12.0%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	39 20.3%	15 31.9%	0 0.0%	0 0.0%
女子	21 10.1%	5 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	60 15.0%	20 27.8%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第3分野－医療関係 理学療法、作業療法

回答数 11

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,568	985	2,553
	61.4%	38.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	565	345	910
	62.1%	37.9%	100.0%
平成30年度 入学者数	436	306	742
	58.8%	41.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	25	10	35
	71.4%	28.6%	100.0%
平成29年度5月1日現在の 総在籍者数 A	1,690	1,012	2,702
	62.5%	37.5%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,564	941	2,505
	62.4%	37.6%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	125	69	194
	7.4%	6.8%	7.2%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計	
昼間部	男子	0	0	179	94	273
		0.0%	0.0%	65.6%	34.4%	100.0%
夜間部	男子	0	0	35	128	163
		0.0%	0.0%	21.5%	78.5%	100.0%
合計	女子	0	0	125	79	204
		0.0%	0.0%	61.3%	38.7%	100.0%
合計	男子	0	0	35	128	163
		0.0%	0.0%	21.5%	78.5%	100.0%
合計	女子	0	0	21	81	102
		0.0%	0.0%	20.6%	79.4%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	83	0
女子	65	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	140	62	30	28	4	9	273
	51.3%	22.7%	11.0%	10.3%	1.5%	3.3%	100.0%
女子	119	32	25	19	5	4	204
	58.3%	15.7%	12.3%	9.3%	2.5%	2.0%	100.0%
合計	259	94	55	47	9	13	477
	54.3%	19.7%	11.5%	9.9%	1.9%	2.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	109	33	26	14	6	5	0	1
	51.9%	15.7%	12.4%	6.7%	2.9%	2.4%	0.0%	0.5%
女子	87	28	23	19	10	11	1	0
	46.3%	14.9%	12.2%	10.1%	5.3%	5.9%	0.5%	0.0%
合計	196	61	49	33	16	16	1	1
	49.2%	15.3%	12.3%	8.3%	4.0%	4.0%	0.3%	0.3%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	9	2	3	1	1	0	210
	4.3%	1.0%	1.4%	0.5%	0.5%	0.0%	100.0%
女子	6	0	0	0	2	1	188
	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.5%	100.0%
合計	15	2	3	1	3	1	398
	3.8%	0.5%	0.8%	0.3%	0.8%	0.3%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	181	20	4	2	0	0	0	0	0	0	32	16
		66.8%	7.4%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	5.9%
	女子	174	4	4	0	0	0	0	0	3	0	13	1
		85.3%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	6.4%	0.5%	
合計	355	24	8	2	0	0	0	0	3	0	45	17	
	74.7%	5.1%	1.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	9.5%	3.6%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	11	1	0	1	0	2	0	0	1	0	271
		4.1%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	204
		0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	100.0%
合計	11	2	1	1	0	0	2	0	1	1	2	475
	2.3%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	0.2%	0.4%	100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	39	46	1	1	0	0	0	2	1	48	7
		23.8%	28.0%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.6%	29.3%	4.3%
	女子	35	13	2	1	0	0	0	9	0	20	8
		34.3%	12.7%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	0.0%	19.6%	7.8%
合計	74	59	3	2	0	0	0	0	11	1	68	15
	27.8%	22.2%	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	0.4%	25.6%	5.6%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	18 11.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	164 100.0%
	女子	12 11.8%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	102 100.0%
	合計	30 11.3%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	266 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	18 6.6%	150 55.4%	28 10.3%	12 4.4%	5 1.8%	11 4.1%	9 3.3%	5 1.8%	8 3.0%	2 0.7%	2 0.7%	6 2.2%
	女子	12 5.9%	156 76.5%	11 5.4%	2 1.0%	3 1.5%	3 1.5%	3 1.5%	4 2.0%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.5%	2 1.0%
	合計	30 6.3%	306 64.4%	39 8.2%	14 2.9%	8 1.7%	14 2.9%	12 2.5%	9 1.9%	9 1.9%	2 0.4%	3 0.6%	8 1.7%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	3 1.1%	8 3.0%	2 0.7%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	271 100.0%
	女子	1 0.5%	1 0.5%	2 1.0%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	204 100.0%
	合計	4 0.8%	9 1.9%	4 0.8%	4 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	475 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	1 0.6%	28 17.1%	21 12.8%	3 1.8%	3 1.8%	11 6.7%	12 7.3%	7 4.3%	11 6.7%	8 4.9%	5 3.0%	6 3.7%
	女子	2 2.0%	31 30.4%	6 5.9%	5 4.9%	6 5.9%	1 1.0%	4 3.9%	4 3.9%	3 2.9%	1 1.0%	2 2.0%	5 4.9%
	合計	3 1.1%	59 22.2%	27 10.2%	8 3.0%	9 3.4%	12 4.5%	16 6.0%	11 4.1%	14 5.3%	9 3.4%	7 2.6%	11 4.1%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	6 3.7%	21 12.8%	11 6.7%	5 3.0%	3 1.8%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	164 100.0%
	女子	2 2.0%	8 7.8%	10 9.8%	5 4.9%	3 2.9%	2 2.0%	2 2.0%	0 0.0%	102 100.0%
	合計	8 3.0%	29 10.9%	21 7.9%	10 3.8%	6 2.3%	3 1.1%	3 1.1%	0 0.0%	266 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
14	63	21	59	37	194	
7.2%	32.5%	10.8%	30.4%	19.1%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	63 23.1%	109 66.9%	46 55.4%	0 0.0%
女子	16 7.8%	61 59.8%	17 26.2%	0 0.0%
合計	79 16.6%	170 64.2%	63 42.6%	0 0.0%

## ■専門課程 第3分野－医療関係 柔道整復

回答数 17

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,824	656	2,480
	73.5%	26.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	636	279	915
	69.5%	30.5%	100.0%
平成30年度 入学者数	573	229	802
	71.4%	28.6%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	81	28	109
	74.3%	25.7%	100.0%
平成29年度5月1日現在の 総在籍者数A	1,894	663	2,557
	74.1%	25.9%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数B	1,849	645	2,494
	74.1%	25.9%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	140	48	188
	7.4%	7.2%	7.4%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0	0	457	0	457
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	2	0	114	0	116
		1.7%	0.0%	98.3%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	2	0	27	0	29
		6.9%	0.0%	93.1%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	6	0
女子	3	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	211	32	73	89	20	12	437
	48.3%	7.3%	16.7%	20.4%	4.6%	2.7%	100.0%
女子	86	28	32	33	4	6	189
	45.5%	14.8%	16.9%	17.5%	2.1%	3.2%	100.0%
合計	297	60	105	122	24	18	626
	47.4%	9.6%	16.8%	19.5%	3.8%	2.9%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	147	21	60	71	27	14	0	9
	40.1%	5.7%	16.3%	19.3%	7.4%	3.8%	0.0%	2.5%
女子	73	17	27	27	9	5	0	2
	44.8%	10.4%	16.6%	16.6%	5.5%	3.1%	0.0%	1.2%
合計	220	38	87	98	36	19	0	11
	41.5%	7.2%	16.4%	18.5%	6.8%	3.6%	0.0%	2.1%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	11	0	1	0	6	0	367
	3.0%	0.0%	0.3%	0.0%	1.6%	0.0%	100.0%
女子	2	0	0	0	1	0	163
	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	100.0%
合計	13	0	1	0	7	0	530
	2.5%	0.0%	0.2%	0.0%	1.3%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	354	32	9	2	0	0	0	0	1	0	27	4
		77.3%	7.0%	2.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	5.9%	0.9%
	女子	167	11	2	0	0	0	0	0	3	0	5	3
	83.9%	5.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	2.5%	1.5%	
合計	521	43	11	2	0	0	0	0	4	4	0	32	7
	79.3%	6.5%	1.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	4.9%	1.1%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	19	0	3	0	0	0	2	0	0	5	0	458
		4.1%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	100.0%
	女子	6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	199
	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	25	0	3	0	0	0	3	1	0	5	0	657	
	3.8%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	0.0%	0.8%	0.0%	100.0%	

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	31	26	0	0	0	0	0	0	1	0	37	1
		26.7%	22.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	31.9%	0.9%
	女子	5	9	0	0	0	0	0	1	1	0	6	0
	17.2%	31.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	3.4%	0.0%	20.7%	0.0%	
合計	36	35	0	0	0	0	0	1	1	2	0	43	1
	24.8%	24.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.4%	0.0%	29.7%	0.7%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	11	2	3	0	0	0	3	0	0	0	1	116
		9.5%	1.7%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	100.0%
	女子	4	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	29
		13.8%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	15	2	5	0	0	0	4	0	0	0	1	145	
		10.3%	1.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	42	304	28	9	10	17	7	0	5	1	5	2
		9.2%	66.5%	6.1%	2.0%	2.2%	3.7%	1.5%	0.0%	1.1%	0.2%	1.1%	0.4%
	女子	24	139	7	4	4	3	1	0	2	1	0	1
		12.1%	69.8%	3.5%	2.0%	2.0%	1.5%	0.5%	0.0%	1.0%	0.5%	0.0%	0.5%
合計	66	443	35	13	14	20	8	0	7	2	5	3	
		10.1%	67.5%	5.3%	2.0%	2.1%	3.0%	1.2%	0.0%	1.1%	0.3%	0.8%	0.5%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	2	7	7	6	3	1	0	1	457
		0.4%	1.5%	1.5%	1.3%	0.7%	0.2%	0.0%	0.2%	100.0%
	女子	0	2	7	2	1	0	0	1	199
		0.0%	1.0%	3.5%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	100.0%
合計	2	9	14	8	4	1	0	2	656	
		0.3%	1.4%	2.1%	1.2%	0.6%	0.2%	0.0%	0.3%	100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	10	20	3	4	3	9	5	8	7	3	3	4
		8.6%	17.2%	2.6%	3.4%	2.6%	7.8%	4.3%	6.9%	6.0%	2.6%	2.6%	3.4%
	女子	3	1	2	1	1	1	0	2	1	1	0	0
		10.3%	3.4%	6.9%	3.4%	3.4%	3.4%	0.0%	6.9%	3.4%	3.4%	0.0%	0.0%
合計	13	21	5	5	4	10	5	10	8	4	3	4	
		9.0%	14.5%	3.4%	3.4%	2.8%	6.9%	3.4%	6.9%	5.5%	2.8%	2.1%	2.8%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	3	11	7	7	5	1	1	2	116
		2.6%	9.5%	6.0%	6.0%	4.3%	0.9%	0.9%	1.7%	100.0%
	女子	1	4	3	3	3	1	1	0	29
		3.4%	13.8%	10.3%	10.3%	10.3%	3.4%	3.4%	0.0%	100.0%
合計	4	15	10	10	8	2	2	2	145	
		2.8%	10.3%	6.9%	6.9%	5.5%	1.4%	1.4%	1.4%	100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(夜間部)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	1	0	0
	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%
女子	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%
合計	0	1	1	0
	0.0%	0.7%	0.7%	0.0%

(通信制)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
17	74	15	61	21	188	
	9.0%	39.4%	8.0%	32.4%	11.2%	100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	72	58	0	0
	15.8%	50.0%	0.0%	0.0%
女子	24	20	0	0
	12.0%	69.0%	0.0%	0.0%
合計	96	78	0	0
	14.6%	53.8%	0.0%	0.0%

## ■専門課程 第3分野－医療関係 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧

回答数 18

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,651	1,459	3,110
	53.1%	46.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	723	725	1,448
	49.9%	50.1%	100.0%
平成30年度 入学者数	505	488	993
	50.9%	49.1%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	23	34	57
	40.4%	59.6%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,689	1,491	3,180
	53.1%	46.9%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,672	1,452	3,124
	53.5%	46.5%	100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	80	62	142
	4.7%	4.2%	4.5%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	0	11	354	0
昼間部	女子	0	13	355	0	368
	合計	0.0%	3.0%	97.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	140	0	140
	女子	0	0	120	0	120
	合計	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	131	0
女子	85	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	202	42	43	56	3	1	347
	58.2%	12.1%	12.4%	16.1%	0.9%	0.3%	100.0%
女子	213	49	37	44	11	1	355
	60.0%	13.8%	10.4%	12.4%	3.1%	0.3%	100.0%
合計	415	91	80	100	14	2	702
	59.1%	13.0%	11.4%	14.2%	2.0%	0.3%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	59	15	17	26	9	3	1	0
	39.3%	10.0%	11.3%	17.3%	6.0%	2.0%	0.7%	0.0%
女子	42	14	15	27	9	2	1	6
	33.3%	11.1%	11.9%	21.4%	7.1%	1.6%	0.8%	4.8%
合計	101	29	32	53	18	5	2	6
	36.6%	10.5%	11.6%	19.2%	6.5%	1.8%	0.7%	2.2%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	9	4	3	1	3	0	150
	6.0%	2.7%	2.0%	0.7%	2.0%	0.0%	100.0%
女子	3	1	1	0	5	0	126
	2.4%	0.8%	0.8%	0.0%	4.0%	0.0%	100.0%
合計	12	5	4	1	8	0	276
	4.3%	1.8%	1.4%	0.4%	2.9%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	160	49	0	1	0	1	0	2	0	102	5
		41.5%	12.7%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	26.4%	1.3%
	女子	130	44	3	1	0	0	0	19	0	106	5
		35.5%	12.0%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	29.0%	1.4%
合計	290	93	3	2	0	0	1	0	21	0	208	10
	38.6%	12.4%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	2.8%	0.0%	27.7%	1.3%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	57	0	4	0	0	5	0	0	0	0	386
		14.8%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	36	3	5	0	0	6	2	0	5	1	366
	9.8%	0.8%	1.4%	0.0%	0.0%	1.6%	0.5%	0.0%	1.4%	0.3%	100.0%	
合計	93	3	9	0	0	0	11	2	0	5	1	752
	12.4%	0.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.3%	0.0%	0.7%	0.1%	100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	9	26	0	0	0	0	0	4	0	58	3
		6.4%	18.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	41.1%	2.1%
	女子	4	17	0	0	0	0	0	13	0	50	1
	3.3%	14.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.8%	0.0%	41.7%	0.8%	
合計	13	43	0	0	0	0	0	17	0	108	4	
	5.0%	16.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	41.4%	1.5%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	36	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	141
		25.5%	0.7%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	28	3	1	0	0	0	3	0	0	0	0	120
		23.3%	2.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	64	4	5	0	0	0	3	0	0	0	0	261	
		24.5%	1.5%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	5	105	16	16	17	27	20	14	7	7	5	5
		1.4%	29.3%	4.5%	4.5%	4.7%	7.5%	5.6%	3.9%	2.0%	2.0%	1.4%	1.4%
	女子	5	104	19	8	14	16	4	10	9	5	8	10
		1.4%	28.3%	5.2%	2.2%	3.8%	4.4%	1.1%	2.7%	2.5%	1.4%	2.2%	2.7%
合計	10	209	35	24	31	43	24	24	16	12	13	15	
		1.4%	28.8%	4.8%	3.3%	4.3%	5.9%	3.3%	3.3%	2.2%	1.7%	1.8%	2.1%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	9	31	18	24	14	9	3	6	358
		2.5%	8.7%	5.0%	6.7%	3.9%	2.5%	0.8%	1.7%	100.0%
	女子	4	32	35	39	20	15	7	3	367
		1.1%	8.7%	9.5%	10.6%	5.4%	4.1%	1.9%	0.8%	100.0%
合計	13	63	53	63	34	24	10	9	725	
		1.8%	8.7%	7.3%	8.7%	4.7%	3.3%	1.4%	1.2%	100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0	7	1	4	6	14	4	8	4	3	4	3
		0.0%	5.0%	0.7%	2.9%	4.3%	10.0%	2.9%	5.7%	2.9%	2.1%	2.9%	2.1%
	女子	0	2	2	2	4	6	4	2	1	6	3	0
		0.0%	1.7%	1.7%	1.7%	3.3%	5.0%	3.3%	1.7%	0.8%	5.0%	2.5%	0.0%
合計	0	9	3	6	10	20	8	10	5	9	7	3	
		0.0%	3.5%	1.2%	2.3%	3.8%	7.7%	3.1%	3.8%	1.9%	3.5%	2.7%	1.2%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	5	21	12	11	15	8	5	5	140
		3.6%	15.0%	8.6%	7.9%	10.7%	5.7%	3.6%	3.6%	100.0%
	女子	2	11	23	18	20	8	4	2	120
		1.7%	9.2%	19.2%	15.0%	16.7%	6.7%	3.3%	1.7%	100.0%
合計	7	32	35	29	35	16	9	7	260	
		2.7%	12.3%	13.5%	11.2%	13.5%	6.2%	3.5%	2.7%	100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
合計	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%

(夜間部)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
女子	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%
合計	0	0	2	0
	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%

(通信制)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
19	20	32	39	35	145	
	13.1%	13.8%	22.1%	26.9%	24.1%	100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	195	107	71	0
	53.4%	76.4%	54.2%	0.0%
女子	222	110	41	0
	60.3%	91.7%	48.2%	0.0%
合計	417	217	112	0
	56.9%	83.5%	51.9%	0.0%

■専門課程 第3分野－医療関係 歯科技工、歯科衛生

回答数 17

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	47 1.9%	2,365 98.1%	2,412 100.0%
平成30年度 入学志願者数	82 6.7%	1,135 93.3%	1,217 100.0%
平成30年度 入学者数	78 7.2%	1,008 92.8%	1,086 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	3 5.0%	57 95.0%	60 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	172 5.3%	3,075 94.7%	3,247 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	163 5.3%	2,930 94.7%	3,093 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	9 5.2%	159 5.2%	168 5.2%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0 0.0%	51 98.1%	1 1.9%	0 0.0%	52 100.0%
	女子	0 0.0%	44 6.1%	677 93.9%	0 0.0%	721 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%	0 0.0%	26 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	284 100.0%	0 0.0%	284 100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	156	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	23 45.1%	4 7.8%	4 7.8%	7 13.7%	4 7.8%	9 17.6%	51 100.0%
女子	324 50.8%	54 8.5%	137 21.5%	77 12.1%	11 1.7%	35 5.5%	638 100.0%
合計	347 50.4%	58 8.4%	141 20.5%	84 12.2%	15 2.2%	44 6.4%	689 100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	5 17.9%	2 7.1%	3 10.7%	7 25.0%	4 14.3%	5 17.9%	0 0.0%	1 3.6%
女子	209 36.2%	42 7.3%	156 27.0%	80 13.8%	21 3.6%	26 4.5%	1 0.2%	6 1.0%
合計	214 35.3%	44 7.3%	159 26.2%	87 14.4%	25 4.1%	31 5.1%	1 0.2%	7 1.2%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%
女子	27 4.7%	2 0.3%	3 0.5%	1 0.2%	4 0.7%	0 0.0%	578 100.0%
合計	28 4.6%	2 0.3%	3 0.5%	1 0.2%	4 0.7%	0 0.0%	606 100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	26 50.0%	3 5.8%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 7.7%	4 13.5%
	女子	571 79.2%	56 7.8%	8 1.1%	9 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.7%	0 0.0%	26 3.6%	11 1.5%
	合計	597 77.2%	59 7.6%	10 1.3%	9 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.6%	0 0.0%	30 3.9%	18 2.3%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 15.4%	1 1.9%	52 100.0%
	女子	10 1.4%	5 0.7%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	0 0.0%	2 0.3%	14 1.9%	0 0.0%	721 100.0%
	合計	10 1.3%	6 0.8%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	0 0.0%	2 0.3%	22 2.8%	1 0.1%	773 100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	4 15.4%	7 26.9%	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 19.2%	1 3.8%
	女子	40 14.1%	130 45.8%	2 0.7%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 3.9%	4 1.4%	44 15.5%	12 4.2%
	合計	44 14.2%	137 44.2%	5 1.6%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 3.5%	4 1.3%	49 15.8%	13 4.2%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	2 7.7%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	26 100.0%
	女子	28 9.9%	9 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	284 100.0%
	合計	30 9.7%	10 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	310 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	28 53.8%	1 1.9%	3 5.8%	1 1.9%	5 9.6%	4 7.7%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.8%
	女子	0 0.0%	555 77.0%	43 6.0%	18 2.5%	14 1.9%	12 1.7%	8 1.1%	7 1.0%	8 1.1%	10 1.4%	6 0.8%	6 0.8%
	合計	0 0.0%	583 75.4%	44 5.7%	21 2.7%	15 1.9%	17 2.2%	12 1.6%	8 1.0%	8 1.0%	10 1.3%	6 0.8%	8 1.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 1.9%	5 9.6%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	52 100.0%
	女子	5 0.7%	10 1.4%	6 0.8%	8 1.1%	3 0.4%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	721 100.0%
	合計	6 0.8%	15 1.9%	7 0.9%	8 1.0%	3 0.4%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	773 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	6 23.1%	3 11.5%	0 0.0%	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	3 11.5%	0 0.0%	1 3.8%
	女子	0 0.0%	41 14.4%	18 6.3%	16 5.6%	15 5.3%	21 7.4%	20 7.0%	18 6.3%	18 6.3%	20 7.0%	5 1.8%	15 5.3%
	合計	0 0.0%	47 15.2%	21 6.8%	16 5.2%	18 5.8%	22 7.1%	20 6.5%	18 5.8%	20 6.5%	23 7.4%	5 1.6%	16 5.2%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	1 3.8%	5 19.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	26 100.0%
	女子	6 2.1%	29 10.2%	21 7.4%	7 2.5%	8 2.8%	3 1.1%	2 0.7%	1 0.4%	284 100.0%
	合計	6 1.9%	30 9.7%	26 8.4%	7 2.3%	8 2.6%	3 1.0%	3 1.0%	1 0.3%	310 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	15	18	32	79	24	168
	8.9%	10.7%	19.0%	47.0%	14.3%	100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	15 28.8%	16 61.5%	0 0.0%	0 0.0%
女子	117 16.2%	223 78.5%	76 48.7%	0 0.0%
合計	132 17.1%	239 77.1%	76 48.7%	0 0.0%

## ■専門課程 第3分野－医療関係 その他

回答数 6

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	322 30.2%	743 69.8%	1,065 100.0%
平成30年度 入学志願者数	207 30.8%	465 69.2%	672 100.0%
平成30年度 入学者数	154 27.7%	401 72.3%	555 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	7 36.8%	12 63.2%	19 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	341 32.2%	717 67.8%	1,058 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	308 31.9%	659 68.1%	967 100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	27 7.9%	40 5.6%	67 6.3%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	16 11.9%	38 28.4%	80 59.7%	0 0.0%	134 100.0%
	女子	95 26.0%	122 33.3%	149 40.7%	0 0.0%	366 100.0%
夜間部	男子	8 36.4%	14 63.6%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
	女子	21 48.8%	22 51.2%	0 0.0%	0 0.0%	43 100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	48 36.4%	10 7.6%	25 18.9%	36 27.3%	11 8.3%	2 1.5%	132 100.0%
女子	172 46.7%	38 10.3%	46 12.5%	91 24.7%	13 3.5%	8 2.2%	368 100.0%
合計	220 44.0%	48 9.6%	71 14.2%	127 25.4%	24 4.8%	10 2.0%	500 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	14 23.7%	5 8.5%	9 15.3%	16 27.1%	7 11.9%	3 5.1%	0 0.0%	0 0.0%
女子	56 26.2%	13 6.1%	23 10.7%	55 25.7%	22 10.3%	16 7.5%	1 0.5%	9 4.2%
合計	70 25.6%	18 6.6%	32 11.7%	71 26.0%	29 10.6%	19 7.0%	1 0.4%	9 3.3%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	3 5.1%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	59 100.0%
女子	14 6.5%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	2 0.9%	0 0.0%	214 100.0%
合計	17 6.2%	2 0.7%	2 0.7%	1 0.4%	2 0.7%	0 0.0%	273 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	59 46.1%	14 10.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	0 0.0%	36 28.1%	4 3.1%
	女子	212 58.7%	33 9.1%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 3.6%	1 0.3%	59 16.3%	18 5.0%
	合計	271 55.4%	47 9.6%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 3.1%	1 0.2%	95 19.4%	22 4.5%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	5 3.9%	4 3.1%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	128 100.0%
	女子	11 3.0%	10 2.8%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	361 100.0%
	合計	16 3.3%	14 2.9%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	489 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 90.9%	1 4.5%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.0%	0 0.0%	36 83.7%	1 2.3%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.6%	0 0.0%	56 86.2%	2 3.1%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
	女子	3 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	43 100.0%						
	合計	3 4.6%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	65 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	58 44.3%	5 3.8%	4 3.1%	7 5.3%	8 6.1%	6 4.6%	4 3.1%	6 4.6%	5 3.8%	2 1.5%	3 2.3%
	女子	0 0.0%	208 56.4%	26 7.0%	16 4.3%	16 4.3%	10 2.7%	13 3.5%	9 2.4%	9 2.4%	9 2.4%	2 0.5%	6 1.6%
	合計	0 0.0%	266 53.2%	31 6.2%	20 4.0%	23 4.6%	18 3.6%	19 3.8%	13 2.6%	15 3.0%	14 2.8%	4 0.8%	9 1.8%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 0.8%	13 9.9%	4 3.1%	4 3.1%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	131 100.0%
	女子	4 1.1%	16 4.3%	9 2.4%	8 2.2%	4 1.1%	3 0.8%	0 0.0%	1 0.3%	369 100.0%
	合計	5 1.0%	29 5.8%	13 2.6%	12 2.4%	5 1.0%	3 0.6%	0 0.0%	1 0.2%	500 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%	3 13.6%	3 13.6%	2 9.1%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.3%	3 7.0%	3 7.0%	4 9.3%	2 4.7%	3 7.0%	4 9.3%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%	5 7.7%	5 7.7%	7 10.8%	5 7.7%	5 7.7%	4 6.2%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 4.5%	5 22.7%	2 9.1%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
	女子	2 4.7%	6 14.0%	5 11.6%	3 7.0%	4 9.3%	2 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	43 100.0%
	合計	3 4.6%	11 16.9%	7 10.8%	5 7.7%	4 6.2%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	65 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
3 4.5%	22 32.8%	9 13.4%	26 38.8%	7 10.4%	67 100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	48 35.8%	17 77.3%	0 0.0%	0 0.0%
女子	94 25.7%	35 81.4%	0 0.0%	0 0.0%
合計	142 28.4%	52 80.0%	0 0.0%	0 0.0%

■専門課程 第4分野－衛生関係 栄養、調理

回答数	26
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,624	3,283	5,907
	44.4%	55.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,635	1,793	3,428
	47.7%	52.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,516	1,693	3,209
	47.2%	52.8%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	36	55	91
	39.6%	60.4%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	2,803	3,725	6,528
	42.9%	57.1%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,552	3,459	6,011
	42.5%	57.5%	100.0%

平成29年度中における 中途退学者数C	198	181	379
	7.1%	4.9%	5.8%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	557	923	0	27	1,507
		37.0%	61.2%	0.0%	1.8%	100.0%
	女子	465	1,111	0	98	1,674
		27.8%	66.4%	0.0%	5.9%	100.0%
夜間部	男子	31	25	0	0	56
		55.4%	44.6%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	25	20	0	0	45
		55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	232	1
女子	239	1

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	682	244	314	125	34	72	1,471
	46.4%	16.6%	21.3%	8.5%	2.3%	4.9%	100.0%
女子	663	290	394	230	33	38	1,648
	40.2%	17.6%	23.9%	14.0%	2.0%	2.3%	100.0%
合計	1,345	534	708	355	67	110	3,119
	43.1%	17.1%	22.7%	11.4%	2.1%	3.5%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	320	193	216	138	54	40	2	24
	31.1%	18.8%	21.0%	13.4%	5.2%	3.9%	0.2%	2.3%
女子	358	214	327	187	48	37	3	13
	28.6%	17.1%	26.1%	14.9%	3.8%	3.0%	0.2%	1.0%
合計	678	407	543	325	102	77	5	37
	29.7%	17.8%	23.8%	14.2%	4.5%	3.4%	0.2%	1.6%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	21	3	1	4	11	2	1,029
	2.0%	0.3%	0.1%	0.4%	1.1%	0.2%	100.0%
女子	42	6	3	2	11	2	1,253
	3.4%	0.5%	0.2%	0.2%	0.9%	0.2%	100.0%
合計	63	9	4	6	22	4	2,282
	2.8%	0.4%	0.2%	0.3%	1.0%	0.2%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	982	111	50	8	18	0	1	0	2	0	42	24
		66.8%	7.5%	3.4%	0.5%	1.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	2.9%	1.6%
	女子	1,200	104	40	10	13	0	0	0	27	4	78	11
		72.8%	6.3%	2.4%	0.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.2%	4.7%	0.7%
合計		2,182	215	90	18	31	0	1	0	29	4	120	35
		70.0%	6.9%	2.9%	0.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.1%	3.8%	1.1%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	33	3	0	0	0	0	8	0	4	181	4	1,471
		2.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.3%	12.3%	0.3%	100.0%
	女子	75	5	4	0	0	0	18	1	3	52	3	1,648
		4.6%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.1%	0.2%	3.2%	0.2%	100.0%
合計		108	8	4	0	0	0	26	1	7	233	7	3,119
		3.5%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.03%	0.2%	7.5%	0.2%	100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	13	19	2	1	0	0	0	0	0	0	15	1
		23.2%	33.9%	3.6%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.8%	1.8%
	女子	6	10	1	1	0	0	0	0	6	0	10	1
		13.3%	22.2%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	22.2%	2.2%
合計		19	29	3	2	0	0	0	0	6	0	25	2
		18.8%	28.7%	3.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	24.8%	2.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	1 1.8%	0 0.0%	3 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	56 100.0%
	女子	5 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.7%	45 100.0%
	合計	6 5.9%	0 0.0%	3 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.0%	101 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	3 0.2%	970 66.0%	138 9.4%	66 4.5%	56 3.8%	44 3.0%	39 2.7%	32 2.2%	29 2.0%	12 0.8%	14 1.0%	21 1.4%
	女子	3 0.2%	1,083 66.9%	197 12.2%	70 4.3%	31 1.9%	37 2.3%	23 1.4%	16 1.0%	15 0.9%	13 0.8%	8 0.5%	9 0.6%
	合計	6 0.2%	2,053 66.4%	335 10.8%	136 4.4%	87 2.8%	81 2.6%	62 2.0%	48 1.6%	44 1.4%	25 0.8%	22 0.7%	30 1.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	7 0.5%	18 1.2%	9 0.6%	3 0.2%	1 0.1%	4 0.3%	1 0.1%	3 0.2%	1,470 100.0%
	女子	14 0.9%	31 1.9%	19 1.2%	11 0.7%	15 0.9%	9 0.6%	8 0.5%	8 0.5%	1,620 100.0%
	合計	21 0.7%	49 1.6%	28 0.9%	14 0.5%	16 0.5%	13 0.4%	9 0.3%	11 0.4%	3,090 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	12 21.4%	5 8.9%	4 7.1%	2 3.6%	1 1.8%	3 5.4%	1 1.8%	1 1.8%	1 1.8%	2 3.6%	1 1.8%
	女子	0 0.0%	7 15.6%	0 0.0%	3 6.7%	0 0.0%	3 6.7%	1 2.2%	1 2.2%	1 2.2%	1 2.2%	1 2.2%	1 2.2%
	合計	0 0.0%	19 18.8%	5 5.0%	7 6.9%	2 2.0%	4 4.0%	4 4.0%	2 2.0%	2 2.0%	2 2.0%	3 3.0%	2 2.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	2 3.6%	4 7.1%	4 7.1%	2 3.6%	5 8.9%	4 7.1%	1 1.8%	1 1.8%	56 100.0%
	女子	3 6.7%	3 6.7%	3 6.7%	4 8.9%	3 6.7%	6 13.3%	1 2.2%	3 6.7%	45 100.0%
	合計	5 5.0%	7 6.9%	7 6.9%	6 5.9%	8 7.9%	10 9.9%	2 2.0%	4 4.0%	101 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	4 0.3%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	6 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	10 0.3%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	2 2.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	62	45	70	108	94	379
	16.4%	11.9%	18.5%	28.5%	24.8%	100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	112 7.4%	14 25.0%	32 13.8%	0 0.0%
女子	178 10.6%	12 26.7%	44 18.4%	0 0.0%
合計	290 9.1%	26 25.7%	76 16.1%	0 0.0%

## ■専門課程 第4分野－衛生関係 製菓

回答数 12

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	457 22.9%	1,543 77.2%	2,000 100.0%
平成30年度 入学志願者数	303 24.2%	949 75.8%	1,252 100.0%
平成30年度 入学者数	270 22.1%	952 77.9%	1,222 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	25 40.3%	37 59.7%	62 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	474 23.8%	1,518 76.2%	1,992 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	399 21.8%	1,433 78.2%	1,832 100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	53 11.2%	93 6.1%	146 7.3%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	84 34.7%	158 65.3%	0 0.0%	0 0.0%	242 100.0%
	女子	264 31.7%	568 68.3%	0 0.0%	0 0.0%	832 100.0%
夜間部	男子	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
	女子	29 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	169 64.0%	19 7.2%	39 14.8%	33 12.5%	3 1.1%	1 0.4%	264 100.0%
女子	459 49.8%	114 12.4%	176 19.1%	138 15.0%	29 3.1%	5 0.5%	921 100.0%
合計	628 53.0%	133 11.2%	215 18.1%	171 14.4%	32 2.7%	6 0.5%	1,185 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	31 30.4%	11 10.8%	12 11.8%	18 17.6%	8 7.8%	7 6.9%	0 0.0%	3 2.9%
女子	155 28.6%	78 14.4%	83 15.3%	84 15.5%	45 8.3%	36 6.6%	5 0.9%	24 4.4%
合計	186 28.9%	89 13.8%	95 14.8%	102 15.8%	53 8.2%	43 6.7%	5 0.8%	27 4.2%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	7 6.9%	1 1.0%	0 0.0%	2 2.0%	2 2.0%	0 0.0%	102 100.0%
女子	24 4.4%	3 0.6%	2 0.4%	0 0.0%	3 0.6%	0 0.0%	542 100.0%
合計	31 4.8%	4 0.6%	2 0.3%	2 0.3%	5 0.8%	0 0.0%	644 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	111 42.0%	26 9.8%	6 2.3%	1 0.4%	2 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	2 0.8%	3 1.1%
	女子	588 63.7%	87 9.4%	29 3.1%	5 0.5%	4 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.5%	0 0.0%	9 1.0%	5 0.5%
	合計	699 58.9%	113 9.5%	35 2.9%	6 0.5%	6 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.5%	0 0.0%	11 0.9%	8 0.7%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	14 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	0 0.0%	9 3.4%	87 33.0%	0 0.0%	264 100.0%
	女子	41 4.4%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	18 2.0%	122 13.2%	6 0.7%	923 100.0%
	合計	55 4.6%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.3%	0 0.0%	27 2.3%	209 17.6%	6 0.5%	1,187 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	9 31.0%	4 13.8%	1 3.4%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.3%	0 0.0%	4 13.8%	0 0.0%
	合計	11 32.4%	5 14.7%	1 2.9%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.8%	0 0.0%	4 11.8%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
	女子	3 10.3%	4 13.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
	合計	3 8.8%	4 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	118 44.7%	41 15.5%	8 3.0%	10 3.8%	15 5.7%	14 5.3%	15 5.7%	15 5.7%	5 1.9%	5 1.9%	3 1.1%
	女子	0 0.0%	616 66.7%	136 14.7%	29 3.1%	20 2.2%	24 2.6%	21 2.3%	15 1.6%	14 1.5%	6 0.7%	9 1.0%	5 0.5%
	合計	0 0.0%	734 61.8%	177 14.9%	37 3.1%	30 2.5%	39 3.3%	35 2.9%	30 2.5%	29 2.4%	11 0.9%	14 1.2%	8 0.7%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	4 1.5%	7 2.7%	4 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	264 100.0%
	女子	5 0.5%	12 1.3%	8 0.9%	2 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	923 100.0%
	合計	9 0.8%	19 1.6%	12 1.0%	2 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,187 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	9 31.0%	5 17.2%	2 6.9%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.4%	2 6.9%	2 6.9%	1 3.4%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	11 31.4%	6 17.1%	3 8.6%	2 5.7%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	2 5.7%	2 5.7%	1 2.9%	0 0.0%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
	女子	1 3.4%	5 17.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
	合計	1 2.9%	5 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	35 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	6 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	6 0.6%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	31	11	39	50	15	146
	21.2%	7.5%	26.7%	34.2%	10.3%	100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	20 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	35 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%
合計	55 5.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%

## ■専門課程 第4分野－衛生関係 理容、美容

回答数 25

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,553	5,955	8,508
	30.0%	70.0%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,297	3,306	4,603
	28.2%	71.8%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,253	3,072	4,325
	29.0%	71.0%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	28	75	103
	27.2%	72.8%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	2,655	5,938	8,593
	30.9%	69.1%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,440	5,477	7,917
	30.8%	69.2%	100.0%

平成29年度中における 中途退学者数C	181	277	458
	6.8%	4.7%	5.3%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0	1,179	20	0	1,199
		0.0%	98.3%	1.7%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	52	2,880	48	0	2,980
		1.7%	96.6%	1.6%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	12	4	0	16
		0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	0	25	12	0	37
		0.0%	67.6%	32.4%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	2	21
女子	10	53

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	579	220	185	87	54	92	1,217
	47.6%	18.1%	15.2%	7.1%	4.4%	7.6%	100.0%
女子	1,402	460	522	347	172	150	3,053
	45.9%	15.1%	17.1%	11.4%	5.6%	4.9%	100.0%
合計	1,981	680	707	434	226	242	4,270
	46.4%	15.9%	16.6%	10.2%	5.3%	5.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	296	193	159	88	80	71	19	50
	26.3%	17.2%	14.1%	7.8%	7.1%	6.3%	1.7%	4.4%
女子	864	405	470	335	201	169	29	92
	30.3%	14.2%	16.5%	11.8%	7.1%	5.9%	1.0%	3.2%
合計	1,160	598	629	423	281	240	48	142
	29.2%	15.0%	15.8%	10.6%	7.1%	6.0%	1.2%	3.6%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	91	21	21	9	27	0	1,125
	8.1%	1.9%	1.9%	0.8%	2.4%	0.0%	100.0%
女子	159	30	23	14	52	6	2,849
	5.6%	1.1%	0.8%	0.5%	1.8%	0.2%	100.0%
合計	250	51	44	23	79	6	3,974
	6.3%	1.3%	1.1%	0.6%	2.0%	0.2%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	1,046	46	83	6	0	1	0	0	0	0	8
		85.9%	3.8%	6.8%	0.5%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
	女子	2,697	51	189	10	7	0	2	0	4	0	11
	88.3%	1.7%	6.2%	0.3%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	
合計	3,743	97	272	16	7	1	2	0	4	0	19	
	87.7%	2.3%	6.4%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	1	1	0	0	0	5	0	0	2	6	1,217
		0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	100.0%
	女子	7	6	0	0	0	12	1	0	20	26	3,053
	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.03%	0.0%	0.7%	0.9%	100.0%	
合計	8	7	0	0	0	17	1	0	22	32	4,270	
	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.02%	0.0%	0.5%	0.7%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	7	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		43.8%	56.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	15	15	2	1	0	0	0	0	0	0	4
	40.5%	40.5%	5.4%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.8%	
合計	22	24	2	1	0	0	0	0	0	0	4	
	41.5%	45.3%	3.8%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	89	990	71	40	11	6	3	0	2	1	1	0
		7.3%	81.4%	5.8%	3.3%	0.9%	0.5%	0.2%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%
	女子	51	2,653	242	32	17	16	7	7	6	5	3	1
		1.7%	86.9%	7.9%	1.0%	0.6%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.03%
合計		140	3,643	313	72	28	22	10	7	8	6	4	1
		3.3%	85.4%	7.3%	1.7%	0.7%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.02%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0	1	0	0	1	0	0	0	1,216
		0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	1	7	2	1	0	1	0	0	3,052
		0.03%	0.2%	0.1%	0.03%	0.0%	0.03%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		1	8	2	1	1	1	0	0	4,268
		0.02%	0.2%	0.05%	0.02%	0.02%	0.02%	0.0%	0.0%	100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0	6	2	5	2	1	0	0	0	0	0	0
		0.0%	37.5%	12.5%	31.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	16	4	4	2	4	2	0	0	2	0	0
		0.0%	43.2%	10.8%	10.8%	5.4%	10.8%	5.4%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%
合計		0	22	6	9	4	5	2	0	0	2	0	0
		0.0%	41.5%	11.3%	17.0%	7.5%	9.4%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	1	0	2	0	0	0	0	37
		0.0%	2.7%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		0	1	0	2	0	0	0	0	53
		0.0%	1.9%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	1	0	0	0
	0.03%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	1	0	0	0
	0.02%	0.0%	0.0%	0.0%

(夜間部)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	3	0	0
	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%
女子	0	2	0	0
	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%
合計	0	5	0	0
	0.0%	9.4%	0.0%	0.0%

(通信制)

区分	短大在学中	大学在学中	他の専門学校在学中	高等専門学校
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
20	29	49	313	73	484	
4.1%	6.0%	10.1%	64.7%	15.1%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	9	7	1	18
	0.8%	43.8%	50.0%	85.7%
女子	34	9	5	48
	1.1%	24.3%	50.0%	90.6%
合計	43	16	6	66
	1.0%	30.2%	50.0%	89.2%

■専門課程 第4分野－衛生関係 その他

回答数	2
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2 1.4%	136 98.6%	138 100.0%
平成30年度 入学志願者数	2 1.5%	135 98.5%	137 100.0%
平成30年度 入学者数	2 1.5%	128 98.5%	130 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	0 0.0%	7 100.0%	7 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1 0.4%	239 99.6%	240 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1 0.5%	212 99.5%	213 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数C	0 0.0%	28 11.7%	28 11.7%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	女子	12 9.4%	116 90.6%	0 0.0%	0 0.0%	128 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	16

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
女子	66 51.6%	15 11.7%	18 14.1%	19 14.8%	10 7.8%	0 0.0%	128 100.0%
合計	68 52.3%	15 11.5%	18 13.8%	19 14.6%	10 7.7%	0 0.0%	130 100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
女子	28 22.8%	11 8.9%	16 13.0%	19 15.4%	20 16.3%	2 1.6%	1 0.8%	10 8.1%
合計	29 23.2%	11 8.8%	16 12.8%	19 15.2%	20 16.0%	2 1.6%	1 0.8%	11 8.8%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
女子	11 8.9%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%	123 100.0%
合計	11 8.8%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%	125 100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	112 87.5%	1 0.8%	9 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.3%
	合計	114 87.7%	1 0.8%	9 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.3%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
	女子	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	0 0.0%	128 100.0%
	合計	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.5%	0 0.0%	130 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	102 79.7%	16 12.5%	5 3.9%	1 0.8%	2 1.6%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	103 79.2%	16 12.3%	6 4.6%	1 0.8%	2 1.5%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	2 100.0%							
	女子	0 0.0%	128 100.0%							
	合計	0 0.0%	130 100.0%							

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
1	1	6	20	0	28	
3.6%	3.6%	21.4%	71.4%	0.0%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	8 50.0%
合計	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	8 50.0%

■専門課程 第5分野—教育・社会福祉関係 保育、教育

回答数 22

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	663	3,125	3,788
	17.5%	82.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	289	1,520	1,809
	16.0%	84.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	264	1,412	1,676
	15.8%	84.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	5	15	20
	25.0%	75.0%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数A	702	3,153	3,855
	18.2%	81.8%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数B	678	2,988	3,666
	18.5%	81.5%	100.0%
平成29年度中における 中途退学者数C	72	248	320
	10.3%	7.9%	8.3%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	24	170	39	0	233
		10.3%	73.0%	16.7%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	21	1,083	204	0	1,308
		1.6%	82.8%	15.6%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	2	26	8	0	36
		5.6%	72.2%	22.2%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	2	94	50	0	146
		1.4%	64.4%	34.2%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	62	3
女子	302	21

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	118	17	21	20	0	3	179
	65.9%	9.5%	11.7%	11.2%	0.0%	1.7%	100.0%
女子	742	125	131	147	31	24	1,200
	61.8%	10.4%	10.9%	12.3%	2.6%	2.0%	100.0%
合計	860	142	152	167	31	27	1,379
	62.4%	10.3%	11.0%	12.1%	2.2%	2.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	74	9	12	35	3	3	1	0
	51.7%	6.3%	8.4%	24.5%	2.1%	2.1%	0.7%	0.0%
女子	531	67	100	107	29	21	2	5
	59.5%	7.5%	11.2%	12.0%	3.2%	2.4%	0.2%	0.6%
合計	605	76	112	142	32	24	3	5
	58.4%	7.3%	10.8%	13.7%	3.1%	2.3%	0.3%	0.5%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	2	0	2	0	2	0	143
	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	100.0%
女子	20	1	2	0	7	1	893
	2.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.8%	0.1%	100.0%
合計	22	1	4	0	9	1	1,036
	2.1%	0.1%	0.4%	0.0%	0.9%	0.1%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	126	18	14	1	0	0	0	0	1	1	14	3
		64.3%	9.2%	7.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	7.1%	1.5%
	女子	910	107	38	5	1	1	0	0	19	4	45	21
	73.5%	8.6%	3.1%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.5%	0.3%	3.6%	1.7%	
合計	1,036	125	52	6	1	1	0	0	20	5	59	24	
	72.2%	8.7%	3.6%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.3%	4.1%	1.7%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	4	2	0	0	0	2	0	0	4	6	196
		2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%	3.1%	100.0%
	女子	35	8	0	2	0	7	0	1	9	25	1,238
	2.8%	0.6%	0.0%	0.2%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%	0.7%	2.0%	100.0%	
合計	39	10	0	2	0	9	0	1	13	31	1,434	
	2.7%	0.7%	0.0%	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%	0.9%	2.2%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	6	11	1	0	0	0	0	0	0	7	1
		19.4%	35.5%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.6%	3.2%
	女子	51	37	9	4	0	0	1	0	5	2	14
	34.9%	25.3%	6.2%	2.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	3.4%	1.4%	9.6%	2.1%
合計	57	48	10	4	0	0	1	0	5	2	21	4
	32.2%	27.1%	5.6%	2.3%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	2.8%	1.1%	11.9%	2.3%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	2 6.5%	2 6.5%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%
	女子	14 9.6%	4 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	146 100.0%
	合計	16 9.0%	6 3.4%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	177 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	9 4.6%	104 52.8%	27 13.7%	7 3.6%	8 4.1%	7 3.6%	9 4.6%	3 1.5%	4 2.0%	2 1.0%	3 1.5%	2 1.0%
	女子	24 2.0%	818 66.7%	116 9.5%	43 3.5%	24 2.0%	23 1.9%	11 0.9%	14 1.1%	8 0.7%	10 0.8%	6 0.5%	7 0.6%
	合計	33 2.3%	922 64.8%	143 10.0%	50 3.5%	32 2.2%	30 2.1%	20 1.4%	17 1.2%	12 0.8%	12 0.8%	9 0.6%	9 0.6%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 0.5%	6 3.0%	0 0.0%	2 1.0%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.5%	197 100.0%
	女子	7 0.6%	22 1.8%	32 2.6%	27 2.2%	16 1.3%	12 1.0%	4 0.3%	2 0.2%	1,226 100.0%
	合計	8 0.6%	28 2.0%	32 2.2%	29 2.0%	17 1.2%	13 0.9%	4 0.3%	3 0.2%	1,423 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	5 13.9%	2 5.6%	2 5.6%	2 5.6%	1 2.8%	3 8.3%	2 5.6%	4 11.1%	2 5.6%	1 2.8%	3 8.3%
	女子	0 0.0%	58 40.0%	10 6.9%	14 9.7%	5 3.4%	7 4.8%	11 7.6%	3 2.1%	5 3.4%	4 2.8%	4 2.8%	3 2.1%
	合計	0 0.0%	63 34.8%	12 6.6%	16 8.8%	7 3.9%	8 4.4%	14 7.7%	5 2.8%	9 5.0%	6 3.3%	5 2.8%	6 3.3%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 2.8%	4 11.1%	1 2.8%	0 0.0%	2 5.6%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
	女子	1 0.7%	9 6.2%	3 2.1%	3 2.1%	4 2.8%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	145 100.0%
	合計	2 1.1%	13 7.2%	4 2.2%	3 1.7%	6 3.3%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	181 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	3 2.1%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	3 1.6%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
31	35	51	118	85	320	
9.7%	10.9%	15.9%	36.9%	26.6%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	57 24.5%	30 83.3%	32 51.6%	1 33.3%
女子	261 20.0%	79 54.1%	247 81.8%	10 47.6%
合計	318 20.6%	109 59.9%	279 76.6%	11 45.8%

## ■専門課程 第5分野－教育・社会福祉関係 介護福祉

回答数 17

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	323 40.0%	484 60.0%	807 100.0%
平成30年度 入学志願者数	215 41.1%	308 58.9%	523 100.0%
平成30年度 入学者数	181 40.6%	265 59.4%	446 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	4 28.6%	10 71.4%	14 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	369 42.4%	502 57.6%	871 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	316 40.8%	458 59.2%	774 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数C	52 14.1%	43 8.6%	95 10.9%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	2 1.1%	162 90.5%	15 8.4%	0 0.0%	179 100.0%
	女子	19 6.9%	235 85.5%	21 7.6%	0 0.0%	275 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	40	0
女子	54	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	119 68.4%	26 14.9%	12 6.9%	13 7.5%	0 0.0%	4 2.3%	174 100.0%
女子	165 63.0%	41 15.6%	26 9.9%	23 8.8%	4 1.5%	3 1.1%	262 100.0%
合計	284 65.1%	67 15.4%	38 8.7%	36 8.3%	4 0.9%	7 1.6%	436 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	46 51.7%	17 19.1%	11 12.4%	9 10.1%	1 1.1%	3 3.4%	0 0.0%	0 0.0%
女子	50 44.6%	28 25.0%	13 11.6%	6 5.4%	4 3.6%	4 3.6%	0 0.0%	1 0.9%
合計	96 47.8%	45 22.4%	24 11.9%	15 7.5%	5 2.5%	7 3.5%	0 0.0%	1 0.5%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	89 100.0%
女子	5 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	112 100.0%
合計	7 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	201 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 <)新卒	高等学校 (通信制除 <)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	82 45.6%	17 9.4%	12 6.7%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	14 7.8%	2 1.1%
	女子	115 43.2%	15 5.6%	6 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.4%	1 0.4%	10 3.8%	1 0.4%	19 7.1%	1 0.4%
	合計	197 44.2%	32 7.2%	18 4.0%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	2 0.4%	1 0.2%	11 2.5%	1 0.2%	33 7.4%	3 0.7%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	2 1.1%	4 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	40 22.2%	0 0.0%	180 100.0%
	女子	17 6.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	1 0.4%	79 29.7%	0 0.0%	266 100.0%
	合計	19 4.3%	4 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.7%	0 0.0%	1 0.2%	119 26.7%	0 0.0%	446 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 <)新卒	高等学校 (通信制除 <)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	81 45.0%	21 11.7%	6 3.3%	8 4.4%	4 2.2%	3 1.7%	4 2.2%	3 1.7%	9 5.0%	3 1.7%	3 1.7%
	女子	0 0.0%	107 40.2%	10 3.8%	19 7.1%	9 3.4%	17 6.4%	9 3.4%	20 7.5%	5 1.9%	4 1.5%	6 2.3%	3 1.1%
	合計	0 0.0%	188 42.2%	31 7.0%	25 5.6%	17 3.8%	21 4.7%	12 2.7%	24 5.4%	8 1.8%	13 2.9%	9 2.0%	6 1.3%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 0.6%	10 5.6%	5 2.8%	7 3.9%	7 3.9%	1 0.6%	3 1.7%	1 0.6%	180 100.0%
	女子	3 1.1%	10 3.8%	4 1.5%	17 6.4%	7 2.6%	5 1.9%	9 3.4%	2 0.8%	266 100.0%
	合計	4 0.9%	20 4.5%	9 2.0%	24 5.4%	14 3.1%	6 1.3%	12 2.7%	3 0.7%	446 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
3	19	10	28	38	98	
3.1%	19.4%	10.2%	28.6%	38.8%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	48 26.8%	0 0.0%	21 52.5%	0 0.0%
女子	73 26.5%	0 0.0%	32 59.3%	0 0.0%
合計	121 26.7%	0 0.0%	53 56.4%	0 0.0%

## ■専門課程 第5分野－教育・社会福祉関係 社会福祉

回答数 4

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	297 38.7%	471 61.3%	768 100.0%
平成30年度 入学志願者数	217 39.7%	330 60.3%	547 100.0%
平成30年度 入学者数	175 37.6%	291 62.4%	466 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	3 20.0%	12 80.0%	15 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	340 32.9%	692 67.1%	1,032 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	333 43.1%	440 56.9%	773 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	19 5.6%	25 3.6%	44 4.3%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	83 53.5%	45 29.0%	0 0.0%	27 17.4%	155 100.0%
	女子	123 57.7%	41 19.2%	0 0.0%	49 23.0%	213 100.0%
夜間部	男子	47 85.5%	8 14.5%	0 0.0%	0 0.0%	55 100.0%
	女子	70 89.7%	8 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	78 100.0%

区分	単位制	通信制
男子	37	0
女子	58	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	65 54.6%	14 11.8%	16 13.4%	16 13.4%	8 6.7%	0 0.0%	119 100.0%
女子	126 58.9%	24 11.2%	34 15.9%	19 8.9%	6 2.8%	5 2.3%	214 100.0%
合計	191 57.4%	38 11.4%	50 15.0%	35 10.5%	14 4.2%	5 1.5%	333 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	12 63.2%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	21 44.7%	5 10.6%	6 12.8%	6 12.8%	2 4.3%	2 4.3%	1 2.1%	0 0.0%
合計	33 50.0%	7 10.6%	8 12.1%	8 12.1%	3 4.5%	2 3.0%	1 1.5%	0 0.0%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
女子	2 4.3%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	47 100.0%
合計	2 3.0%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	66 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	16 14.3%	6 5.4%	3 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	74 66.1%	1 0.9%
	女子	48 22.9%	4 1.9%	3 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.0%	0 0.0%	3 1.4%	0 0.0%	141 67.1%	0 0.0%
	合計	64 19.9%	10 3.1%	6 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.9%	0 0.0%	3 0.9%	0 0.0%	215 66.8%	1 0.3%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	9 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	112 100.0%
	女子	3 1.4%	0 0.0%	4 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.0%	0 0.0%	210 100.0%
	合計	3 0.9%	0 0.0%	13 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.9%	0 0.0%	322 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	51 92.7%	0 0.0%
	女子	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.9%	0 0.0%	66 86.8%	0 0.0%
	合計	2 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.3%	0 0.0%	117 89.3%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	1 1.8%	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	55 100.0%
	女子	2 2.6%	0 0.0%	4 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	76 100.0%
	合計	3 2.3%	0 0.0%	5 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	131 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	17 14.3%	7 5.9%	3 2.5%	0 0.0%	10 8.4%	7 5.9%	6 5.0%	5 4.2%	10 8.4%	3 2.5%	4 3.4%
	女子	0 0.0%	38 17.8%	13 6.1%	4 1.9%	0 0.0%	30 14.0%	19 8.9%	11 5.1%	12 5.6%	6 2.8%	12 5.6%	7 3.3%
	合計	0 0.0%	55 16.5%	20 6.0%	7 2.1%	0 0.0%	40 12.0%	26 7.8%	17 5.1%	17 5.1%	16 4.8%	15 4.5%	11 3.3%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	5 4.2%	16 13.4%	8 6.7%	5 4.2%	2 1.7%	2 1.7%	8 6.7%	1 0.8%	119 100.0%
	女子	8 3.7%	15 7.0%	9 4.2%	8 3.7%	8 3.7%	9 4.2%	3 1.4%	2 0.9%	214 100.0%
	合計	13 3.9%	31 9.3%	17 5.1%	13 3.9%	10 3.0%	11 3.3%	11 3.3%	3 0.9%	333 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.6%	3 5.5%	7 12.7%	3 5.5%	1 1.8%	2 3.6%	1 1.8%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 11.5%	4 5.1%	3 3.8%	7 9.0%	4 5.1%	5 6.4%	4 5.1%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 8.3%	7 5.3%	10 7.5%	10 7.5%	5 3.8%	7 5.3%	5 3.8%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	2 3.6%	10 18.2%	9 16.4%	3 5.5%	3 5.5%	5 9.1%	4 7.3%	0 0.0%	55 100.0%
	女子	1 1.3%	8 10.3%	7 9.0%	5 6.4%	6 7.7%	8 10.3%	6 7.7%	1 1.3%	78 100.0%
	合計	3 2.3%	18 13.5%	16 12.0%	8 6.0%	9 6.8%	13 9.8%	10 7.5%	1 0.8%	133 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
0 0.0%	3 6.8%	11 25.0%	27 61.4%	3 6.8%	44 100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	31 20.0%	8 14.5%	31 83.8%	0 0.0%
女子	35 16.4%	6 7.7%	35 60.3%	0 0.0%
合計	66 17.9%	14 10.5%	66 69.5%	0 0.0%

■専門課程 第5分野－教育・社会福祉関係 その他

回答数 2

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	55 64.7%	30 35.3%	85 100.0%
平成30年度 入学志願者数	51 62.2%	31 37.8%	82 100.0%
平成30年度 入学者数	38 60.3%	25 39.7%	63 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	2 66.7%	1 33.3%	3 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	65 73.0%	24 27.0%	89 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	49 72.1%	19 27.9%	68 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	16 24.6%	5 20.8%	21 23.6%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	28 73.7%	10 26.3%	0 0.0%	0 0.0%	38 100.0%
	女子	20 80.0%	5 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	28	0
女子	20	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	31 81.6%	2 5.3%	1 2.6%	3 7.9%	0 0.0%	1 2.6%	38 100.0%
女子	18 72.0%	0 0.0%	3 12.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
合計	49 77.8%	2 3.2%	4 6.3%	7 11.1%	0 0.0%	1 1.6%	63 100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
女子	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	1 1.6%	0 0.0%	1 1.6%	3 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 86.8%	0 0.0%	38 100.0%
	女子	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 92.0%	0 0.0%	25 100.0%
	合計	0 0.0%	2 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 88.9%	0 0.0%	63 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	1 2.6%	2 5.3%	12 31.6%	1 2.6%	3 7.9%	2 5.3%	3 7.9%	4 10.5%	2 5.3%	2 5.3%	1 2.6%
	女子	0 0.0%	3 12.0%	1 4.0%	6 24.0%	4 16.0%	1 4.0%	2 8.0%	3 12.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 8.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	4 6.3%	3 4.8%	18 28.6%	5 7.9%	4 6.3%	4 6.3%	6 9.5%	4 6.3%	3 4.8%	4 6.3%	1 1.6%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 2.6%	3 7.9%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	38 100.0%
	女子	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
	合計	1 1.6%	5 7.9%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	63 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	2 11.1%	15 83.3%	18 100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	31 81.6%	0 0.0%	27 96.4%	0 0.0%
女子	20 80.0%	0 0.0%	19 95.0%	0 0.0%
合計	51 81.0%	0 0.0%	46 95.8%	0 0.0%

■専門課程 第6分野—商業実務関係 簿記・ビジネス・IT

回答数 22

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,055	1,484	3,539
	58.1%	41.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	2,720	1,580	4,300
	63.3%	36.7%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,110	818	1,928
	57.6%	42.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	21	20	41
	51.2%	48.8%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,821	1,146	2,967
	61.4%	38.6%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,744	1,049	2,793
	62.4%	37.6%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	167	122	289
	9.2%	10.6%	9.7%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	22	928	24	15	989
	女子	9	662	27	24	722
夜間部	男子	0	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0	0

区分	単位制	通信制
男子	175	0
女子	51	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	865	29	123	65	17	3	1,102
	78.5%	2.6%	11.2%	5.9%	1.5%	0.3%	100.0%
女子	660	17	81	42	11	1	812
	81.3%	2.1%	10.0%	5.2%	1.4%	0.1%	100.0%
合計	1,525	46	204	107	28	4	1,914
	79.7%	2.4%	10.7%	5.6%	1.5%	0.2%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	59	8	34	27	18	9	0	7
	32.2%	4.4%	18.6%	14.8%	9.8%	4.9%	0.0%	3.8%
女子	56	9	17	22	12	6	1	1
	40.6%	6.5%	12.3%	15.9%	8.7%	4.3%	0.7%	0.7%
合計	115	17	51	49	30	15	1	8
	35.8%	5.3%	15.9%	15.3%	9.3%	4.7%	0.3%	2.5%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	11	2	1	2	5	0	183
	6.0%	1.1%	0.5%	1.1%	2.7%	0.0%	100.0%
女子	11	0	0	0	3	0	138
	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	100.0%
合計	22	2	1	2	8	0	321
	6.9%	0.6%	0.3%	0.6%	2.5%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	161	32	20	1	0	0	1	1	0	0	6	5
		14.5%	2.9%	1.8%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%
	女子	129	7	4	0	0	0	0	0	1	0	7	3
	15.8%	0.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.9%	0.4%	
合計	290	39	24	1	0	0	1	1	1	1	0	13	8
	15.0%	2.0%	1.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.7%	0.4%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	20	1	1	0	0	0	1	0	0	860	0	1,110
		1.8%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	77.5%	0.0%	100.0%
	女子	7	0	0	0	0	0	0	0	0	658	2	818
	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.4%	0.2%	100.0%	
合計	27	1	1	0	0	0	0	1	0	1,518	2	1,928	
	1.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	78.7%	0.1%	100.0%	

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	178 16.0%	53 4.8%	130 11.7%	120 10.8%	107 9.6%	103 9.3%	116 10.4%	79 7.1%	63 5.7%	53 4.8%	45 4.0%
	女子	0 0.0%	127 15.6%	31 3.8%	123 15.1%	104 12.7%	76 9.3%	59 7.2%	69 8.5%	58 7.1%	44 5.4%	31 3.8%	17 2.1%
	合計	0 0.0%	305 15.8%	84 4.4%	253 13.1%	224 11.6%	183 9.5%	162 8.4%	185 9.6%	137 7.1%	107 5.5%	84 4.4%	62 3.2%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	21 1.9%	38 3.4%	6 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,112 100.0%
	女子	16 2.0%	46 5.6%	11 1.3%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	816 100.0%
	合計	37 1.9%	84 4.4%	17 0.9%	4 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,928 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
23	10	11	45	200	289	
8.0%	3.5%	3.8%	15.6%	69.2%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	68 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	63 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	131 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

■専門課程 第6分野—商業実務関係 旅行・ホテル・観光

回答数 10

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	2,022	3,088	5,110
	39.6%	60.4%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,368	1,945	3,313
	41.3%	58.7%	100.0%
平成30年度 入学者数	982	1,565	2,547
	38.6%	61.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	37	68	105
	35.2%	64.8%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,992	3,212	5,204
	38.3%	61.7%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,838	3,015	4,853
	37.9%	62.1%	100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	152	188	340
	7.6%	5.9%	6.5%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	4	994	1	0	999
		0.4%	99.5%	0.1%	0.0%	100.0%
	女子	0	1,531	2	0	1,533
		0.0%	99.9%	0.1%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	5	47	0	0	52
		9.6%	90.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	5	188	0	0	193
		2.6%	97.4%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	1	0
女子	2	2

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	479	150	150	115	31	5	930
	51.5%	16.1%	16.1%	12.4%	3.3%	0.5%	100.0%
女子	708	195	226	203	27	12	1,371
	51.6%	14.2%	16.5%	14.8%	2.0%	0.9%	100.0%
合計	1,187	345	376	318	58	17	2,301
	51.6%	15.0%	16.3%	13.8%	2.5%	0.7%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	178	108	103	71	47	22	4	16
	30.7%	18.6%	17.8%	12.2%	8.1%	3.8%	0.7%	2.8%
女子	263	182	168	125	53	38	3	20
	28.4%	19.7%	18.2%	13.5%	5.7%	4.1%	0.3%	2.2%
合計	441	290	271	196	100	60	7	36
	29.3%	19.3%	18.0%	13.0%	6.6%	4.0%	0.5%	2.4%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	18	5	3	2	3	0	580
	3.1%	0.9%	0.5%	0.3%	0.5%	0.0%	100.0%
女子	41	9	5	5	13	0	925
	4.4%	1.0%	0.5%	0.5%	1.4%	0.0%	100.0%
合計	59	14	8	7	16	0	1,505
	3.9%	0.9%	0.5%	0.5%	1.1%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	565	52	11	2	0	1	0	1	0	18	10
		60.8%	5.6%	1.2%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	1.9%	1.1%
	女子	922	33	1	1	0	0	0	2	0	4	7
		67.1%	2.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.5%
合計	1,487	85	12	3	0	0	1	0	3	0	22	17
	64.5%	3.7%	0.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	1.0%	0.7%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	2	1	0	0	0	2	0	0	264	1	930
		0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	28.4%	0.1%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	1	1	0	400	2	1,374
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	29.1%	0.1%	100.0%
合計	2	1	0	0	0	0	3	1	0	664	3	2,304
	0.1%	0.04%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.04%	0.0%	28.8%	0.1%	100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	37	3	0	0	0	0	0	0	0	6	3
		71.2%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.5%	5.8%
	女子	174	8	0	1	0	0	0	0	1	0	2
		91.1%	4.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	1.0%	1.0%
合計	211	11	0	1	0	0	0	0	1	0	8	5
	86.8%	4.5%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	3.3%	2.1%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	52 100.0%
	女子	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	191 100.0%
	合計	2 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	243 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	528 60.0%	77 8.8%	55 6.3%	47 5.3%	32 3.6%	37 4.2%	27 3.1%	22 2.5%	14 1.6%	16 1.8%	7 0.8%
	女子	0 0.0%	866 67.9%	94 7.4%	59 4.6%	49 3.8%	33 2.6%	22 1.7%	37 2.9%	33 2.6%	22 1.7%	12 0.9%	10 0.8%
	合計	0 0.0%	1,394 64.7%	171 7.9%	114 5.3%	96 4.5%	65 3.0%	59 2.7%	64 3.0%	55 2.6%	36 1.7%	28 1.3%	17 0.8%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	4 0.5%	11 1.3%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	880 100.0%
	女子	16 1.3%	16 1.3%	4 0.3%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,275 100.0%
	合計	20 0.9%	27 1.3%	5 0.2%	2 0.1%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	2,155 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	28 53.8%	5 9.6%	7 13.5%	2 3.8%	6 11.5%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	162 84.8%	10 5.2%	8 4.2%	7 3.7%	3 1.6%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	190 78.2%	15 6.2%	15 6.2%	9 3.7%	9 3.7%	2 0.8%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	52 100.0%
	女子	0 0.0%	191 100.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	243 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
30	57	34	122	97	340	
8.8%	16.8%	10.0%	35.9%	28.5%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	15 1.5%	10 19.2%	0 0.0%	0 0.0%
女子	15 1.0%	8 4.1%	0 0.0%	0 0.0%
合計	30 1.2%	18 7.3%	0 0.0%	0 0.0%

■専門課程 第6分野—商業実務関係 医療秘書、医療管理事務

回答数 7

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	51 4.4%	1,115 95.6%	1,166 100.0%
平成30年度 入学志願者数	30 4.5%	640 95.5%	670 100.0%
平成30年度 入学者数	29 4.6%	608 95.4%	637 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	0 0.0%	6 100.0%	6 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	49 4.2%	1,111 95.8%	1,160 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	47 4.2%	1,063 95.8%	1,110 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数C	2 4.1%	48 4.3%	50 4.3%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	5 19.2%	13 50.0%	8 30.8%	0 0.0%	26 100.0%
	女子	101 17.6%	400 69.6%	74 12.9%	0 0.0%	575 100.0%
夜間部	男子	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
	女子	33 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%

区分	単位制	通信制
男子	3	0
女子	33	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	13 50.0%	2 7.7%	8 30.8%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%
女子	242 42.1%	21 3.7%	188 32.7%	77 13.4%	40 7.0%	7 1.2%	575 100.0%
合計	255 42.4%	23 3.8%	196 32.6%	80 13.3%	40 6.7%	7 1.2%	601 100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	8 53.3%	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%
女子	154 32.0%	15 3.1%	145 30.1%	56 11.6%	50 10.4%	26 5.4%	3 0.6%	4 0.8%
合計	162 32.7%	16 3.2%	147 29.6%	57 11.5%	50 10.1%	28 5.6%	3 0.6%	4 0.8%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
女子	15 3.1%	5 1.0%	0 0.0%	1 0.2%	7 1.5%	0 0.0%	481 100.0%
合計	15 3.0%	5 1.0%	1 0.2%	1 0.2%	7 1.4%	0 0.0%	496 100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	10 38.5%	4 15.4%	5 19.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	1 3.8%
	女子	451 78.4%	11 1.9%	30 5.2%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	1 0.2%	1 0.2%	4 0.7%	21 3.7%
	合計	461 76.7%	15 2.5%	35 5.8%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	1 0.2%	1 0.2%	6 1.0%	22 3.7%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%
	女子	41 7.1%	9 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	575 100.0%
	合計	44 7.3%	10 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	601 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
	女子	6 18.2%	7 21.2%	0 0.0%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.1%	1 3.0%	2 6.1%	7 21.2%
	合計	8 22.2%	7 19.4%	0 0.0%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.3%	1 2.8%	2 5.6%	8 22.2%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%							
	女子	1 3.0%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
	合計	1 2.8%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	13 50.0%	3 11.5%	3 11.5%	1 3.8%	3 11.5%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	446 77.6%	51 8.9%	51 8.9%	11 1.9%	5 0.9%	4 0.7%	2 0.3%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	459 76.4%	54 9.0%	54 9.0%	12 2.0%	8 1.3%	6 1.0%	2 0.3%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	26 100.0%							
	女子	1 0.2%	2 0.3%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	575 100.0%
	合計	1 0.2%	2 0.3%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	601 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	6 18.2%	4 12.1%	5 15.2%	4 12.1%	3 9.1%	5 15.2%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%
	合計	0 0.0%	8 22.2%	4 11.1%	5 13.9%	4 11.1%	4 11.1%	5 13.9%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.8%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	3 100.0%							
	女子	0 0.0%	2 6.1%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
	合計	0 0.0%	2 5.6%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	4 8.0%	5 10.0%	8 16.0%	20 40.0%	13 26.0%	50 100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	4 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	25 4.3%	10 30.3%	10 30.3%	0 0.0%
合計	29 4.8%	10 27.8%	10 27.8%	0 0.0%

## ■専門課程 第6分野—商業実務関係 その他

回答数 5

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	184	730	914
	20.1%	79.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	300	539	839
	35.8%	64.2%	100.0%
平成30年度 入学者数	131	441	572
	22.9%	77.1%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	1	10	11
	9.1%	90.9%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	163	733	896
	18.2%	81.8%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	159	649	808
	19.7%	80.3%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数 C	4	45	49
	2.5%	6.1%	5.5%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0	179	0	0	179
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	0	470	0	0	470
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
夜間部	女子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	単位制	通信制
男子	1	0
女子	2	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	2	0	3	1	0	0	6
	33.3%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	206	42	52	57	21	1	379
	54.4%	11.1%	13.7%	15.0%	5.5%	0.3%	100.0%
合計	208	42	55	58	21	1	385
	54.0%	10.9%	14.3%	15.1%	5.5%	0.3%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	1	0	4	0	0	1	0	0
	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
女子	91	35	44	40	50	46	2	17
	25.2%	9.7%	12.2%	11.1%	13.9%	12.7%	0.6%	4.7%
合計	92	35	48	40	50	47	2	17
	25.1%	9.5%	13.1%	10.9%	13.6%	12.8%	0.5%	4.6%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	0	0	0	0	0	0	6
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	23	1	3	2	7	0	361
	6.4%	0.3%	0.8%	0.6%	1.9%	0.0%	100.0%
合計	23	1	3	2	7	0	367
	6.3%	0.3%	0.8%	0.5%	1.9%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		5.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%
	女子	347	5	12	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	78.7%	1.1%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	
合計	354	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	61.9%	1.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	122	0	131
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.1%	0.0%	100.0%
	女子	0	4	0	0	0	0	0	0	67	0	441
	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.2%	0.0%	100.0%	
合計	0	4	0	0	0	0	0	0	189	0	572	
	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.0%	0.0%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	7 5.3%	15 11.5%	28 21.4%	29 22.1%	15 11.5%	12 9.2%	7 5.3%	8 6.1%	3 2.3%	4 3.1%	1 0.8%
	女子	0 0.0%	341 77.3%	31 7.0%	23 5.2%	8 1.8%	13 2.9%	7 1.6%	7 1.6%	5 1.1%	2 0.5%	1 0.2%	1 0.2%
	合計	0 0.0%	348 60.8%	46 8.0%	51 8.9%	37 6.5%	28 4.9%	19 3.3%	14 2.4%	13 2.3%	5 0.9%	5 0.9%	2 0.3%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	131 100.0%
	女子	1 0.2%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	441 100.0%
	合計	2 0.3%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	572 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	4	7	2	10	26	49
	8.2%	14.3%	4.1%	20.4%	53.1%	100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第7分野一服飾・家政関係 服飾・家政

回答数 20

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,720	4,700	6,420
	26.8%	73.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	988	2,398	3,386
	29.2%	70.8%	100.0%
平成30年度 入学者数	911	2,285	3,196
	28.5%	71.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	10	21	31
	32.3%	67.7%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,456	4,562	6,018
	24.2%	75.8%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,268	4,128	5,396
	23.5%	76.5%	100.0%

平成29年度中における 中途退学者数 C	163	420	583
	11.2%	9.2%	9.7%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	181	348	166	55
昼間部	男子	24.1%	46.4%	22.1%	7.3%	100.0%
	女子	405	1,193	325	107	2,030
夜間部	男子	20.0%	58.8%	16.0%	5.3%	100.0%
	女子	0	43	52	0	95
夜間部	男子	0.0%	45.3%	54.7%	0.0%	100.0%
	女子	0	84	123	0	207
夜間部	女子	0.0%	40.6%	59.4%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	13	0
女子	111	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	290	37	53	37	6	3	426
	68.1%	8.7%	12.4%	8.7%	1.4%	0.7%	100.0%
女子	678	114	165	131	32	8	1,128
	60.1%	10.1%	14.6%	11.6%	2.8%	0.7%	100.0%
合計	968	151	218	168	38	11	1,554
	62.3%	9.7%	14.0%	10.8%	2.4%	0.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	33	11	24	21	16	10	1	3
	23.6%	7.9%	17.1%	15.0%	11.4%	7.1%	0.7%	2.1%
女子	135	46	102	86	52	33	3	21
	24.6%	8.4%	18.6%	15.7%	9.5%	6.0%	0.5%	3.8%
合計	168	57	126	107	68	43	4	24
	24.4%	8.3%	18.3%	15.5%	9.9%	6.2%	0.6%	3.5%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	14	2	2	0	3	0	140
	10.0%	1.4%	1.4%	0.0%	2.1%	0.0%	100.0%
女子	27	7	14	4	19	0	549
	4.9%	1.3%	2.6%	0.7%	3.5%	0.0%	100.0%
合計	41	9	16	4	22	0	689
	6.0%	1.3%	2.3%	0.6%	3.2%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	130	64	11	1	0	0	0	0	0	0	6	11
		30.5%	15.0%	2.6%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	2.6%
	女子	523	110	21	4	7	0	0	1	5	0	16	17
		46.4%	9.8%	1.9%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.1%	0.4%	0.0%	1.4%	1.5%
合計	653	174	32	5	7	0	0	1	5	0	22	28	
	42.0%	11.2%	2.1%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	1.4%	1.8%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	9	1	0	0	0	1	0	0	187	5	426
		2.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	43.9%	1.2%	100.0%
	女子	80	4	0	0	0	10	0	1	310	19	1,128
		7.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.1%	27.5%	1.7%	100.0%
合計	89	5	0	0	0	11	0	1	497	24	1,554	
	5.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.1%	32.0%	1.5%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	7	16	1	0	0	0	0	1	0	5	5
		14.9%	34.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	10.6%	10.6%
	女子	10	41	0	1	0	5	0	2	0	15	10
		8.5%	35.0%	0.0%	0.9%	0.0%	4.3%	0.0%	1.7%	0.0%	12.8%	8.5%
合計	17	57	1	1	0	5	0	3	0	20	15	
	10.4%	34.8%	0.6%	0.6%	0.0%	3.0%	0.0%	1.8%	0.0%	12.2%	9.1%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	2 4.3%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 17.0%	47 100.0%
	女子	9 7.7%	4 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 15.4%	117 100.0%
	合計	11 6.7%	6 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 15.9%	164 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	128 30.0%	60 14.1%	55 12.9%	41 9.6%	41 9.6%	27 6.3%	20 4.7%	21 4.9%	11 2.6%	5 1.2%	8 1.9%
	女子	1 0.1%	513 45.5%	164 14.5%	150 13.3%	68 6.0%	44 3.9%	52 4.6%	33 2.9%	32 2.8%	18 1.6%	13 1.2%	10 0.9%
	合計	1 0.1%	641 41.2%	224 14.4%	205 13.2%	109 7.0%	85 5.5%	79 5.1%	53 3.4%	53 3.4%	29 1.9%	18 1.2%	18 1.2%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	4 0.9%	5 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	426 100.0%
	女子	6 0.5%	20 1.8%	1 0.1%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	1,128 100.0%
	合計	10 0.6%	25 1.6%	1 0.1%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	1,554 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	7 14.9%	5 10.6%	5 10.6%	7 14.9%	3 6.4%	7 14.9%	4 8.5%	2 4.3%	0 0.0%	1 2.1%	1 2.1%
	女子	0 0.0%	13 11.1%	27 23.1%	14 12.0%	7 6.0%	13 11.1%	9 7.7%	5 4.3%	5 4.3%	4 3.4%	2 1.7%	3 2.6%
	合計	0 0.0%	20 12.2%	32 19.5%	19 11.6%	14 8.5%	16 9.8%	16 9.8%	9 5.5%	7 4.3%	4 2.4%	3 1.8%	4 2.4%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	1 2.1%	3 6.4%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%
	女子	3 2.6%	6 5.1%	3 2.6%	1 0.9%	1 0.9%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	117 100.0%
	合計	4 2.4%	9 5.5%	3 1.8%	2 1.2%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	164 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	9 4.3%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	9 3.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
26	71	64	172	244	577	
4.5%	12.3%	11.1%	29.8%	42.3%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	9 1.2%	39 41.1%	2 15.4%	0 0.0%
女子	17 0.8%	90 43.5%	3 2.7%	0 0.0%
合計	26 0.9%	129 42.7%	5 4.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第8分野—文化・教養関係 語学

回答数 15

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,667	3,183	4,850
	34.4%	65.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,869	2,615	4,484
	41.7%	58.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	937	1,744	2,681
	34.9%	65.1%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	30	93	123
	24.4%	75.6%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,565	3,029	4,594
	34.1%	65.9%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,400	2,726	4,126
	33.9%	66.1%	100.0%

平成29年度中における 中途退学者数C	185	320	505
	11.8%	10.6%	11.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	72	861	4	0	937
		7.7%	91.9%	0.4%	0.0%	100.0%
	女子	84	1,655	4	0	1,743
		4.8%	95.0%	0.2%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	単位制	通信制
男子	21	0
女子	30	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	533	61	103	174	21	14	906
	58.8%	6.7%	11.4%	19.2%	2.3%	1.5%	100.0%
女子	886	189	265	297	55	14	1,706
	51.9%	11.1%	15.5%	17.4%	3.2%	0.8%	100.0%
合計	1,419	250	368	471	76	28	2,612
	54.3%	9.6%	14.1%	18.0%	2.9%	1.1%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	100	27	36	115	15	11	1	5
	29.9%	8.1%	10.7%	34.3%	4.5%	3.3%	0.3%	1.5%
女子	238	122	154	220	74	49	7	22
	24.2%	12.4%	15.6%	22.3%	7.5%	5.0%	0.7%	2.2%
合計	338	149	190	335	89	60	8	27
	25.6%	11.3%	14.4%	25.4%	6.7%	4.5%	0.6%	2.0%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	13	2	2	1	6	1	335
	3.9%	0.6%	0.6%	0.3%	1.8%	0.3%	100.0%
女子	54	10	8	4	20	3	985
	5.5%	1.0%	0.8%	0.4%	2.0%	0.3%	100.0%
合計	67	12	10	5	26	4	1,320
	5.1%	0.9%	0.8%	0.4%	2.0%	0.3%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	301	127	16	7	1	3	4	5	1	0	27	1
		33.3%	14.0%	1.8%	0.8%	0.1%	0.3%	0.4%	0.6%	0.1%	0.0%	3.0%	0.1%
	女子	953	121	23	5	2	3	2	12	12	1	43	7
		55.8%	7.1%	1.3%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.7%	0.7%	0.1%	2.5%	0.4%
合計		1,254	248	39	12	3	6	6	17	13	1	70	8
		48.0%	9.5%	1.5%	0.5%	0.1%	0.2%	0.2%	0.7%	0.5%	0.04%	2.7%	0.3%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	1	1	1	0	0	0	6	0	0	400	3	905
		0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	44.2%	0.3%	100.0%
	女子	1	1	1	0	0	0	11	0	0	505	6	1,709
		0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	29.5%	0.4%	100.0%
合計		2	2	2	0	0	0	17	0	0	905	9	2,614
		0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	34.6%	0.3%	100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	288 31.8%	125 13.8%	79 8.7%	66 7.3%	54 6.0%	47 5.2%	42 4.6%	55 6.1%	38 4.2%	32 3.5%	21 2.3%
	女子	0 0.0%	886 51.8%	169 9.9%	115 6.7%	101 5.9%	57 3.3%	65 3.8%	79 4.6%	67 3.9%	34 2.0%	36 2.1%	15 0.9%
	合計	0 0.0%	1,174 44.9%	294 11.2%	194 7.4%	167 6.4%	111 4.2%	112 4.3%	121 4.6%	122 4.7%	72 2.8%	68 2.6%	36 1.4%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	16 1.8%	29 3.2%	8 0.9%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	3 0.3%	906 100.0%
	女子	14 0.8%	42 2.5%	12 0.7%	9 0.5%	2 0.1%	3 0.2%	1 0.1%	2 0.1%	1,709 100.0%
	合計	30 1.1%	71 2.7%	20 0.8%	10 0.4%	3 0.1%	3 0.1%	2 0.1%	5 0.2%	2,615 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	4 0.4%	3 0.3%	0 0.0%
女子	0 0.0%	3 0.2%	4 0.2%	0 0.0%
合計	0 0.0%	7 0.3%	7 0.3%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
23	61	40	185	203	512	
4.5%	11.9%	7.8%	36.1%	39.6%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	123 13.1%	0 0.0%	18 85.7%	0 0.0%
女子	199 11.4%	0 0.0%	24 80.0%	0 0.0%
合計	322 12.0%	0 0.0%	42 82.4%	0 0.0%

■専門課程 第8分野—文化・教養関係 美術、デザイン、写真

回答数 19

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,922	3,760	5,682
	33.8%	66.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,209	2,114	3,323
	36.4%	63.6%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,004	1,810	2,814
	35.7%	64.3%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	57	114	171
	33.3%	66.7%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	1,466	3,240	4,706
	31.2%	68.8%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,427	3,093	4,520
	31.6%	68.4%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数 C	141	249	390
	9.6%	7.7%	8.3%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計	
昼間部	男子	59	684	198	2	943
	女子	69	1,194	417	5	1,685
夜間部	男子	0	64	0	0	64
	女子	0	127	0	0	127
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	519	100	102	81	19	9	830
	62.5%	12.0%	12.3%	9.8%	2.3%	1.1%	100.0%
女子	870	232	207	174	57	22	1,562
	55.7%	14.9%	13.3%	11.1%	3.6%	1.4%	100.0%
合計	1,389	332	309	255	76	31	2,392
	58.1%	13.9%	12.9%	10.7%	3.2%	1.3%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	139	44	51	38	26	14	4	10
	36.2%	11.5%	13.3%	9.9%	6.8%	3.6%	1.0%	2.6%
女子	276	155	130	106	106	33	6	16
	29.9%	16.8%	14.1%	11.5%	11.5%	3.6%	0.7%	1.7%
合計	415	199	181	144	132	47	10	26
	31.8%	15.2%	13.9%	11.0%	10.1%	3.6%	0.8%	2.0%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	24	6	9	3	14	2	384
	6.3%	1.6%	2.3%	0.8%	3.6%	0.5%	100.0%
女子	47	5	11	9	22	0	922
	5.1%	0.5%	1.2%	1.0%	2.4%	0.0%	100.0%
合計	71	11	20	12	36	2	1,306
	5.4%	0.8%	1.5%	0.9%	2.8%	0.2%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	384	104	29	6	1	5	0	0	0	1	42	7
		40.7%	11.0%	3.1%	0.6%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.1%	4.5%	0.7%	
	女子	913	150	62	5	3	1	1	0	3	1	54	17
	54.2%	8.9%	3.7%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	3.2%	1.0%	
合計	1,297	254	91	11	4	1	6	0	3	2	96	24	
	49.3%	9.7%	3.5%	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%	3.7%	0.9%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	4	0	0	0	0	6	0	2	319	33	943
		0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.2%	33.8%	3.5%	100.0%
	女子	13	0	0	0	0	12	1	0	386	64	1,686
	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.1%	0.0%	22.9%	3.8%	100.0%	
合計	17	0	0	0	0	18	1	2	705	97	2,629	
	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.04%	0.1%	26.8%	3.7%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	11	15	0	1	0	0	0	0	0	22	6
		17.2%	23.4%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	34.4%	9.4%
	女子	24	31	2	0	0	0	0	1	1	41	8
	18.9%	24.4%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	32.3%	6.3%	
合計	35	46	2	1	0	0	0	1	1	63	14	
	18.3%	24.1%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	33.0%	7.3%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	6 9.4%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	64 100.0%
	女子	9 7.1%	4 3.1%	3 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	127 100.0%
	合計	15 7.9%	4 2.1%	4 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.0%	191 100.0%

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	390 41.4%	84 8.9%	82 8.7%	71 7.5%	50 5.3%	58 6.2%	66 7.0%	28 3.0%	28 3.0%	18 1.9%	15 1.6%
	女子	0 0.0%	924 54.8%	138 8.2%	85 5.0%	76 4.5%	76 4.5%	97 5.8%	84 5.0%	69 4.1%	35 2.1%	27 1.6%	14 0.8%
	合計	0 0.0%	1,314 50.0%	222 8.4%	167 6.4%	147 5.6%	126 4.8%	155 5.9%	150 5.7%	97 3.7%	63 2.4%	45 1.7%	29 1.1%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	8 0.8%	19 2.0%	5 0.5%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	17 1.8%	942 100.0%
	女子	12 0.7%	24 1.4%	9 0.5%	2 0.1%	1 0.1%	3 0.2%	2 0.1%	8 0.5%	1,686 100.0%
	合計	20 0.8%	43 1.6%	14 0.5%	4 0.2%	1 0.0%	3 0.1%	3 0.1%	25 1.0%	2,628 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	5 7.8%	1 1.6%	5 7.8%	7 10.9%	7 10.9%	9 14.1%	7 10.9%	1 1.6%	6 9.4%	3 4.7%	2 3.1%
	女子	0 0.0%	24 18.9%	9 7.1%	14 11.0%	11 8.7%	24 18.9%	9 7.1%	6 4.7%	9 7.1%	7 5.5%	6 4.7%	3 2.4%
	合計	0 0.0%	29 15.2%	10 5.2%	19 9.9%	18 9.4%	31 16.2%	18 9.4%	13 6.8%	10 5.2%	13 6.8%	9 4.7%	5 2.6%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	3 4.7%	5 7.8%	1 1.6%	1 1.6%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	64 100.0%
	女子	1 0.8%	2 1.6%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	127 100.0%
	合計	4 2.1%	7 3.7%	3 1.6%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	191 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	4 3.1%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	5 2.6%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
	32 7.6%	100 23.6%	91 21.5%	157 37.1%	43 10.2%	423 100.0%

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	105 11.1%	29 45.3%	0 0.0%	0 0.0%
女子	155 9.2%	42 33.1%	0 0.0%	0 0.0%
合計	260 9.9%	71 37.2%	0 0.0%	0 0.0%

■専門課程 第8分野—文化・教養関係 音楽、演劇、映像、放送

回答数 10

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	3,297	4,131	7,428
	44.4%	55.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,855	2,263	4,118
	45.0%	55.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	1,758	2,198	3,956
	44.4%	55.6%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	39	53	92
	42.4%	57.6%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	2,083	2,425	4,508
	46.2%	53.8%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	2,399	3,280	5,679
	42.2%	57.8%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	113	176	289
	5.4%	7.3%	6.4%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計	
昼間部	男子	3	1,666	34	24	1,727
	女子	1	2,131	3	28	2,163
夜間部	男子	0	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0	0

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	723	125	147	106	30	11	1,142
	63.3%	10.9%	12.9%	9.3%	2.6%	1.0%	100.0%
女子	734	181	216	150	39	4	1,324
	55.4%	13.7%	16.3%	11.3%	2.9%	0.3%	100.0%
合計	1,457	306	363	256	69	15	2,466
	59.1%	12.4%	14.7%	10.4%	2.8%	0.6%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	160	77	90	59	68	46	14	44
	23.5%	11.3%	13.2%	8.7%	10.0%	6.8%	2.1%	6.5%
女子	251	121	140	113	97	48	23	53
	24.9%	12.0%	13.9%	11.2%	9.6%	4.8%	2.3%	5.3%
合計	411	198	230	172	165	94	37	97
	24.3%	11.7%	13.6%	10.2%	9.8%	5.6%	2.2%	5.7%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	58	13	10	7	34	0	680
	8.5%	1.9%	1.5%	1.0%	5.0%	0.0%	100.0%
女子	74	23	15	8	42	0	1,008
	7.3%	2.3%	1.5%	0.8%	4.2%	0.0%	100.0%
合計	132	36	25	15	76	0	1,688
	7.8%	2.1%	1.5%	0.9%	4.5%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	1,135	186	62	8	3	2	0	1	0	44	53
		64.6%	10.6%	3.5%	0.5%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	2.5%	3.0%
	女子	1,764	123	47	4	3	0	0	9	3	26	35
	80.2%	5.6%	2.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.4%	0.1%	1.2%	1.6%	
合計	2,899	309	109	12	6	1	2	0	10	3	70	88
	73.3%	7.8%	2.8%	0.3%	0.2%	0.03%	0.1%	0.0%	0.3%	0.1%	1.8%	2.2%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	20	8	0	0	0	15	0	0	217	3	1,758
		1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	12.3%	0.2%	100.0%
	女子	31	8	1	0	0	14	0	0	129	2	2,199
	1.4%	0.4%	0.05%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	5.9%	0.1%	100.0%	
合計	51	16	1	0	0	29	0	0	346	5	3,957	
	1.3%	0.4%	0.03%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	8.7%	0.1%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	1,121 63.8%	200 11.4%	122 6.9%	56 3.2%	58 3.3%	65 3.7%	39 2.2%	25 1.4%	14 0.8%	19 1.1%	10 0.6%
	女子	0 0.0%	1,696 77.1%	214 9.7%	81 3.7%	52 2.4%	39 1.8%	35 1.6%	29 1.3%	20 0.9%	13 0.6%	5 0.2%	5 0.2%
	合計	0 0.0%	2,817 71.2%	414 10.5%	203 5.1%	108 2.7%	97 2.5%	100 2.5%	68 1.7%	45 1.1%	27 0.7%	24 0.6%	15 0.4%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	10 0.6%	15 0.9%	3 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	1,758 100.0%
	女子	4 0.2%	6 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2,199 100.0%
	合計	14 0.4%	21 0.5%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.03%	0 0.0%	0 0.0%	3,957 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
71	65	77	133	63	409	
17.4%	15.9%	18.8%	32.5%	15.4%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	205 11.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	141 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	346 8.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

■専門課程 第8分野—文化・教養関係 法律行政

回答数 3

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	498	219	717
	69.5%	30.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	364	181	545
	66.8%	33.2%	100.0%
平成30年度 入学者数	296	130	426
	69.5%	30.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	16	11	27
	59.3%	40.7%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	473	194	667
	70.9%	29.1%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	428	180	608
	70.4%	29.6%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	35	11	46
	7.4%	5.7%	6.9%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	61	227	0	8	296
		20.6%	76.7%	0.0%	2.7%	100.0%
夜間部	女子	31	95	0	4	130
		23.8%	73.1%	0.0%	3.1%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
夜間部	女子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	146	20	73	49	8	0	296
	49.3%	6.8%	24.7%	16.6%	2.7%	0.0%	100.0%
女子	65	11	30	22	2	0	130
	50.0%	8.5%	23.1%	16.9%	1.5%	0.0%	100.0%
合計	211	31	103	71	10	0	426
	49.5%	7.3%	24.2%	16.7%	2.3%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	84	11	62	42	11	4	0	1
	38.7%	5.1%	28.6%	19.4%	5.1%	1.8%	0.0%	0.5%
女子	28	4	25	16	1	1	0	0
	35.4%	5.1%	31.6%	20.3%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%
合計	112	15	87	58	12	5	0	1
	37.8%	5.1%	29.4%	19.6%	4.1%	1.7%	0.0%	0.3%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	2	0	0	0	0	0	217
	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	1	0	0	0	3	0	79
	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	100.0%
合計	3	0	0	0	3	0	296
	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	218	23	9	1	0	1	0	0	0	2	5
		73.6%	7.8%	3.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.7%
	女子	82	2	3	2	0	0	0	1	1	1	2
	63.1%	1.5%	2.3%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	0.8%	1.5%	
合計	300	25	12	3	0	0	1	0	1	1	3	7
	70.4%	5.9%	2.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.7%	1.6%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	2	1	0	0	0	3	0	0	31	0	296
		0.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	10.5%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	2	0	0	34	0	130
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	26.2%	0.0%	100.0%	
合計	2	1	0	0	0	5	0	0	65	0	426	
	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	15.3%	0.0%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	212 71.6%	30 10.1%	22 7.4%	10 3.4%	7 2.4%	4 1.4%	3 1.0%	4 1.4%	1 0.3%	3 1.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	78 60.0%	11 8.5%	13 10.0%	7 5.4%	2 1.5%	4 3.1%	4 3.1%	3 2.3%	2 1.5%	3 2.3%	3 2.3%
	合計	0 0.0%	290 68.1%	41 9.6%	35 8.2%	17 4.0%	9 2.1%	8 1.9%	7 1.6%	7 1.6%	3 0.7%	6 1.4%	3 0.7%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	296 100.0%							
	女子	0 0.0%	130 100.0%							
	合計	0 0.0%	426 100.0%							

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
3	1	2	23	17	46	
6.5%	2.2%	4.3%	50.0%	37.0%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	15 5.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	3 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	18 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第8分野—文化・教養関係 スポーツ

回答数 7

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,012 75.5%	329 24.5%	1,341 100.0%
平成30年度 入学志願者数	540 77.9%	153 22.1%	693 100.0%
平成30年度 入学者数	513 77.8%	146 22.2%	659 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	17 81.0%	4 19.0%	21 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	503 67.6%	241 32.4%	744 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	932 73.7%	332 26.3%	1,264 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数C	17 3.4%	18 7.5%	35 4.7%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	9 1.8%	383 74.7%	121 23.6%	0 0.0%
昼間部	女子	3 2.1%	106 72.6%	37 25.3%	0 0.0%	146 100.0%
	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
夜間部	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	144 52.2%	23 8.3%	45 16.3%	48 17.4%	16 5.8%	0 0.0%	276 100.0%
女子	41 41.8%	13 13.3%	10 10.2%	28 28.6%	6 6.1%	0 0.0%	98 100.0%
合計	185 49.5%	36 9.6%	55 14.7%	76 20.3%	22 5.9%	0 0.0%	374 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	73 35.3%	18 8.7%	35 16.9%	33 15.9%	13 6.3%	12 5.8%	1 0.5%	4 1.9%
女子	21 21.4%	13 13.3%	7 7.1%	17 17.3%	6 6.1%	11 11.2%	1 1.0%	9 9.2%
合計	94 30.8%	31 10.2%	42 13.8%	50 16.4%	19 6.2%	23 7.5%	2 0.7%	13 4.3%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	5 2.4%	6 2.9%	2 1.0%	0 0.0%	5 2.4%	0 0.0%	207 100.0%
女子	9 9.2%	2 2.0%	1 1.0%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	98 100.0%
合計	14 4.6%	8 2.6%	3 1.0%	0 0.0%	6 2.0%	0 0.0%	305 100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	区分	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
		男子	404 80.6%	22 4.4%	30 6.0%	8 1.6%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
昼間部	女子	136 93.2%	1 0.7%	7 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%
	合計	540 83.5%	23 3.6%	37 5.7%	8 1.2%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	12 1.9%	9 1.4%

区分2	区分	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
		男子	3 0.6%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 1.0%
昼間部	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	146 100.0%
	合計	3 0.5%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.8%	647 100.0%

区分1	区分	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
		男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
夜間部	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 46.7%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%						
	女子	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%						
	合計	7 46.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%						

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	386 77.0%	56 11.2%	23 4.6%	10 2.0%	12 2.4%	10 2.0%	1 0.2%	0 0.0%	2 0.4%	1 0.2%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	130 90.9%	5 3.5%	3 2.1%	3 2.1%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	516 80.1%	61 9.5%	26 4.0%	13 2.0%	13 2.0%	10 1.6%	2 0.3%	0 0.0%	2 0.3%	1 0.2%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	501 100.0%							
	女子	0 0.0%	143 100.0%							
	合計	0 0.0%	644 100.0%							

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	4 33.3%	1 8.3%	2 16.7%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	4 26.7%	1 6.7%	2 13.3%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
	女子	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
	合計	0 0.0%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	3 0.6%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	3 0.5%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
3	11	7	11	3	35	
8.6%	31.4%	20.0%	31.4%	8.6%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	15 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	15 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第8分野—文化・教養関係 動物

回答数 8

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	353	1,556	1,909
	18.5%	81.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	176	791	967
	18.2%	81.8%	100.0%
平成30年度 入学者数	168	767	935
	18.0%	82.0%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	46	13	59
	78.0%	22.0%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	306	1,531	1,837
	16.7%	83.3%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	333	1,505	1,838
	18.1%	81.9%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	13	93	106
	4.2%	6.1%	5.8%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0	147	19	2	168
		0.0%	87.5%	11.3%	1.2%	100.0%
	女子	0	615	148	4	767
		0.0%	80.2%	19.3%	0.5%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	95	35	18	8	2	1	159
	59.7%	22.0%	11.3%	5.0%	1.3%	0.6%	100.0%
女子	319	171	203	50	11	15	769
	41.5%	22.2%	26.4%	6.5%	1.4%	2.0%	100.0%
合計	414	206	221	58	13	16	928
	44.6%	22.2%	23.8%	6.3%	1.4%	1.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	53	41	17	6	2	0	0	0
	42.1%	32.5%	13.5%	4.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	250	156	189	47	17	28	2	8
	35.2%	22.0%	26.6%	6.6%	2.4%	3.9%	0.3%	1.1%
合計	303	197	206	53	19	28	2	8
	36.2%	23.6%	24.6%	6.3%	2.3%	3.3%	0.2%	1.0%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	3	2	1	0	0	1	126
	2.4%	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	100.0%
女子	2	1	2	4	3	1	710
	0.3%	0.1%	0.3%	0.6%	0.4%	0.1%	100.0%
合計	5	3	3	4	3	2	836
	0.6%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.2%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退	
昼間部	男子	113	2	10	0	2	0	0	0	0	0	1	0
		80.7%	1.4%	7.1%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
	女子	668	7	38	3	2	0	0	0	1	0	3	14
		88.1%	0.9%	5.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	1.8%	
合計	781	9	48	3	4	0	0	0	1	0	4	14	
	87.0%	1.0%	5.3%	0.3%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	1.6%	

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	1	1	0	0	0	1	0	0	8	1	140
		0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	5.7%	0.7%	100.0%
	女子	0	2	0	0	0	0	0	0	18	2	758
		0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.3%	100.0%
合計	1	3	0	0	0	0	1	0	0	26	3	898
	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	2.9%	0.3%	100.0%

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	1 0.6%	118 70.2%	6 3.6%	5 3.0%	7 4.2%	5 3.0%	9 5.4%	2 1.2%	4 2.4%	5 3.0%	2 1.2%	3 1.8%
	女子	1 0.1%	700 91.0%	18 2.3%	8 1.0%	11 1.4%	5 0.7%	9 1.2%	6 0.8%	3 0.4%	2 0.3%	3 0.4%	0 0.0%
	合計	2 0.2%	818 87.3%	24 2.6%	13 1.4%	18 1.9%	10 1.1%	18 1.9%	8 0.9%	7 0.7%	7 0.7%	5 0.5%	3 0.3%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	1 0.6%	0 0.0%	168 100.0%						
	女子	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	769 100.0%
	合計	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	937 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
8	20	25	25	25	103	
7.8%	19.4%	24.3%	24.3%	24.3%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	9 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	17 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	26 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

■専門課程 第8分野—文化・教養関係 アニメ、声優、ゲーム

回答数 9

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	1,376 49.3%	1,414 50.7%	2,790 100.0%
平成30年度 入学志願者数	848 52.7%	762 47.3%	1,610 100.0%
平成30年度 入学者数	730 51.4%	691 48.6%	1,421 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	7 58.3%	5 41.7%	12 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	372 38.1%	604 61.9%	976 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	1,135 45.7%	1,351 54.3%	2,486 100.0%
平成29年度中における 中途退学者数 C	37 9.9%	45 7.5%	82 8.4%

●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	0 0.0%	661 90.5%	0 0.0%	69 9.5%	730 100.0%
	女子	0 0.0%	650 94.1%	0 0.0%	41 5.9%	691 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	116 63.0%	17 9.2%	34 18.5%	12 6.5%	5 2.7%	0 0.0%	184 100.0%
女子	141 50.9%	34 12.3%	70 25.3%	23 8.3%	7 2.5%	2 0.7%	277 100.0%
合計	257 55.7%	51 11.1%	104 22.6%	35 7.6%	12 2.6%	2 0.4%	461 100.0%

●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	31 21.8%	13 9.2%	30 21.1%	11 7.7%	10 7.0%	3 2.1%	1 0.7%	7 4.9%
女子	42 19.3%	26 11.9%	47 21.6%	22 10.1%	17 7.8%	8 3.7%	2 0.9%	13 6.0%
合計	73 20.3%	39 10.8%	77 21.4%	33 9.2%	27 7.5%	11 3.1%	3 0.8%	20 5.6%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	16 11.3%	5 3.5%	3 2.1%	1 0.7%	11 7.7%	0 0.0%	142 100.0%
女子	23 10.6%	6 2.8%	6 2.8%	2 0.9%	4 1.8%	0 0.0%	218 100.0%
合計	39 10.8%	11 3.1%	9 2.5%	3 0.8%	15 4.2%	0 0.0%	360 100.0%

●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	329 45.1%	17 2.3%	30 4.1%	2 0.3%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.5%	5 0.7%
	女子	454 65.7%	13 1.9%	38 5.5%	3 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.0%	0 0.0%	6 0.9%	4 0.6%
	合計	783 55.1%	30 2.1%	68 4.8%	5 0.4%	3 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.5%	0 0.0%	10 0.7%	9 0.6%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	337 46.2%	0 0.0%	730 100.0%
	女子	2 0.3%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	157 22.7%	0 0.0%	691 100.0%
	合計	2 0.1%	3 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	494 34.8%	0 0.0%	1,421 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	1 0.1%	348 47.7%	57 7.8%	69 9.5%	69 9.5%	45 6.2%	47 6.4%	44 6.0%	19 2.6%	13 1.8%	7 1.0%	4 0.5%
	女子	0 0.0%	472 68.3%	53 7.7%	37 5.4%	26 3.8%	26 3.8%	21 3.0%	31 4.5%	12 1.7%	3 0.4%	4 0.6%	4 0.6%
	合計	1 0.1%	820 57.7%	110 7.7%	106 7.5%	95 6.7%	71 5.0%	68 4.8%	75 5.3%	31 2.2%	16 1.1%	11 0.8%	8 0.6%

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	2 0.3%	5 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	730 100.0%
	女子	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	691 100.0%
	合計	3 0.2%	6 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,421 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
13	7	20	19	23	82	
15.9%	8.5%	24.4%	23.2%	28.0%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	19 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	21 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	40 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第8分野—文化・教養関係 その他

回答数 9

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	441	648	1,089
	40.5%	59.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	491	530	1,021
	48.1%	51.9%	100.0%
平成30年度 入学者数	264	361	625
	42.2%	57.8%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	8	20	28
	28.6%	71.4%	100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	392	608	1,000
	39.2%	60.8%	100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	292	523	815
	35.8%	64.2%	100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	100	114	214
	25.5%	18.8%	21.4%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
		男子	0	329	0	22
昼間部	女子	0	353	0	3	356
	合計	0.0%	93.7%	0.0%	6.3%	100.0%
夜間部	男子	0	2	0	0	2
	女子	0	20	0	0	20
	合計	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	単位制	通信制
男子	0	0
女子	0	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	147	11	35	6	0	0	199
	73.9%	5.5%	17.6%	3.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	214	56	38	35	3	2	348
	61.5%	16.1%	10.9%	10.1%	0.9%	0.6%	100.0%
合計	361	67	73	41	3	2	547
	66.0%	12.2%	13.3%	7.5%	0.5%	0.4%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	37	16	10	7	7	1	0	3
	40.2%	17.4%	10.9%	7.6%	7.6%	1.1%	0.0%	3.3%
女子	71	47	21	27	9	13	3	12
	30.9%	20.4%	9.1%	11.7%	3.9%	5.7%	1.3%	5.2%
合計	108	63	31	34	16	14	3	15
	33.5%	19.6%	9.6%	10.6%	5.0%	4.3%	0.9%	4.7%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	2	2	1	0	5	1	92
	2.2%	2.2%	1.1%	0.0%	5.4%	1.1%	100.0%
女子	14	4	1	1	6	1	230
	6.1%	1.7%	0.4%	0.4%	2.6%	0.4%	100.0%
合計	16	6	2	1	11	2	322
	5.0%	1.9%	0.6%	0.3%	3.4%	0.6%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	76	22	3	5	12	0	0	0	0	6	5
		26.8%	7.7%	1.1%	1.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	1.8%
	女子	208	4	1	0	17	0	0	0	1	0	4
	57.8%	1.1%	0.3%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	1.1%	0.0%
合計	284	26	4	5	29	0	0	0	1	0	10	5
	44.1%	4.0%	0.6%	0.8%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	1.6%	0.8%

区分2	専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0	2	1	0	0	2	0	0	149	1	284
		0.0%	0.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	52.5%	0.4%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	1	0	0	121	3	360
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	33.6%	0.8%	100.0%	
合計	0	2	1	0	0	3	0	0	270	4	644	
	0.0%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	41.9%	0.6%	100.0%	

区分1	高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	女子	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	85.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	
合計	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	77.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%						
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%
	合計	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%						

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	0 0.0%	92 32.4%	37 13.0%	50 17.6%	21 7.4%	23 8.1%	18 6.3%	22 7.7%	9 3.2%	2 0.7%	4 1.4%	1 0.4%
	女子	1 0.3%	209 58.1%	42 11.7%	33 9.2%	15 4.2%	6 1.7%	21 5.8%	18 5.0%	6 1.7%	2 0.6%	4 1.1%	1 0.3%
	合計	1 0.2%	301 46.7%	79 12.3%	83 12.9%	36 5.6%	29 4.5%	39 6.1%	40 6.2%	15 2.3%	4 0.6%	8 1.2%	2 0.3%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	284 100.0%
	女子	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	360 100.0%
	合計	1 0.2%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.5%	644 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	15 75.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	15 68.2%	2 9.1%	1 4.5%	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%	2 100.0%							
	女子	0 0.0%	20 100.0%							
	合計	0 0.0%	22 100.0%							

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
8	0	10	31	165	214	
3.7%	0.0%	4.7%	14.5%	77.1%	100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	18 5.1%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	14 3.9%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	32 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%

## ■専門課程 第8分野—文化・教養関係 日本語科

回答数 5

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数 (休学者含む)	320 47.5%	353 52.5%	673 100.0%
平成30年度 入学志願者数	167 42.7%	224 57.3%	391 100.0%
平成30年度 入学者数	142 44.5%	177 55.5%	319 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学 辞退者数	2 18.2%	9 81.8%	11 100.0%
平成29年5月1日現在の 総在籍者数 A	319 45.6%	381 54.4%	700 100.0%
平成30年3月31日現在の 総在籍者数 B	400 46.9%	452 53.1%	852 100.0%

	男子	女子	合計
平成29年度中における 中途退学者数C	52 16.3%	60 15.7%	112 16.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分		1年制	2年制	3年制	4年制	合計
昼間部	男子	110 77.5%	32 22.5%	0 0.0%	0 0.0%	142 100.0%
	女子	134 75.7%	43 24.3%	0 0.0%	0 0.0%	177 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	単位制	通信制
男子	11	0
女子	14	0

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
男子	135 95.1%	0 0.0%	2 1.4%	5 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	142 100.0%
女子	172 97.2%	0 0.0%	3 1.7%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	177 100.0%
合計	307 96.2%	0 0.0%	5 1.6%	7 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	319 100.0%

### ●平成30年4月入学者の出身校※高等学校(および高等専修学校)新卒者のみ

区分1	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	北海道 ・東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
昼間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.4%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%

区分2		専門学校 卒業	専門学校 中退	大学院 卒業	大学院 中退	専門職 大学院 卒業	専門職 大学院 中退	高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日 外国人 学校卒業	外国人 留学生	その他	合計
昼間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	137 97.9%	1 0.7%	140 100.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	163 97.6%	4 2.4%	167 100.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	300 97.7%	5 1.6%	307 100.0%

区分1		高等学校 (通信制除 く)新卒	高等学校 (通信制除 く)既卒	高等学校 (通信制) 新卒	高等学校 (通信制) 既卒	高等専修 学校 新卒	高等専修 学校 既卒	高等専門 学校 卒業	高等専門 学校 中退	短期大学 卒業	短期大学 中退	大学 卒業	大学 中退
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2		専門学校卒業	専門学校中退	大学院卒業	大学院中退	専門職大学院卒業	専門職大学院中退	高卒認定	在外教育機関卒業(日本人)	在日外国人学校卒業	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%							

●平成30年4月入学者の、年齢別の人数

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子	2 1.4%	15 10.7%	14 10.0%	11 7.9%	11 7.9%	12 8.6%	13 9.3%	11 7.9%	12 8.6%	8 5.7%	3 2.1%	6 4.3%
	女子	0 0.0%	19 11.3%	37 22.0%	14 8.3%	14 8.3%	7 4.2%	16 9.5%	10 6.0%	9 5.4%	10 6.0%	4 2.4%	9 5.4%
	合計	2 0.6%	34 11.0%	51 16.6%	25 8.1%	25 8.1%	19 6.2%	29 9.4%	21 6.8%	21 6.8%	18 5.8%	7 2.3%	15 4.9%

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	5 3.6%	7 5.0%	7 5.0%	2 1.4%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	140 100.0%
	女子	2 1.2%	6 3.6%	4 2.4%	1 0.6%	2 1.2%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.2%	168 100.0%
	合計	7 2.3%	13 4.2%	11 3.6%	3 1.0%	3 1.0%	1 0.3%	1 0.3%	2 0.6%	308 100.0%

区分1		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
夜間部	男子	0 0.0%											
	女子	0 0.0%											
	合計	0 0.0%											

区分2		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
夜間部	男子	0 0.0%								
	女子	0 0.0%								
	合計	0 0.0%								

●平成30年4月入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(夜間部)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(通信制)

区分	短大 在学中	大学 在学中	他の専門 学校 在学中	高等専門 学校
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

●平成29年度中の中途退学者/退学理由ごとの人数

男女合計	経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
0 0.0%	3 2.7%	3 2.7%	39 34.8%	67 59.8%	112 100.0%	

●平成30年4月入学者のうち社会人(一定期間の職業経験あり)の人数

区分	昼間部	夜間部	単位制	通信制
男子	46 32.4%	0 0.0%	11 100.0%	0 0.0%
女子	49 27.7%	0 0.0%	14 100.0%	0 0.0%
合計	95 29.8%	0 0.0%	25 100.0%	0 0.0%

## ■高等課程 総計

回収数	37
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	846	1,214	2,060
	41.1%	58.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	501	809	1,310
	38.2%	61.8%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	10	20	30
	33.3%	66.7%	100.0%
平成30年度 入学者数	391	578	969
	40.4%	59.6%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	58	72	130

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	2	0	69	271	1	343
		0.6%	0.0%	20.1%	79.0%	0.3%	100.0%
	女子	2	0	170	325	1	498
		0.4%	0.0%	34.1%	65.3%	0.2%	100.0%
夜間部	男子	0	13	34	0	0	47
		0.0%	27.7%	72.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	10	70	0	0	80
		0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業			高等学校			高卒認定	在外教育 機関卒 (日本人)	外国人 留学生	その他	合計
		新卒	いったん 就職		新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	271	4	13	28	2	1	0	0	24	343	
		79.0%	1.2%	3.8%	8.2%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%	7.0%	100.0%	
	女子	337	3	16	91	11	2	0	0	38	498	
		67.7%	0.6%	3.2%	18.3%	2.2%	0.4%	0.0%	0.0%	7.6%	100.0%	
	合計	608	7	29	119	13	3	0	0	62	841	
		72.3%	0.8%	3.4%	14.1%	1.5%	0.4%	0.0%	0.0%	7.4%	100.0%	
夜間部	男子	4	1	12	11	4	0	0	0	15	47	
		8.5%	2.1%	25.5%	23.4%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	31.9%	100.0%	
	女子	6	3	11	31	5	0	0	0	24	80	
		7.5%	3.8%	13.8%	38.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	100.0%	
	合計	10	4	23	42	9	0	0	0	39	127	
		7.9%	3.1%	18.1%	33.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	30.7%	100.0%	
合計	男子	275	5	25	39	6	1	0	0	39	390	
		70.5%	1.3%	6.4%	10.0%	1.5%	0.3%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	
	女子	343	6	27	122	16	2	0	0	62	578	
		59.3%	1.0%	4.7%	21.1%	2.8%	0.3%	0.0%	0.0%	10.7%	100.0%	
	合計	618	11	52	161	22	3	0	0	101	968	
		63.8%	1.1%	5.4%	16.6%	2.3%	0.3%	0.0%	0.0%	10.4%	100.0%	

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等 課程から	その他
2年次に編入	1	2	0
3年次に編入	0	1	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	85	156	55	18	7	20	1	342
		24.9%	45.6%	16.1%	5.3%	2.0%	5.8%	0.3%	100.0%
	女子	162	166	49	31	28	47	0	483
		33.5%	34.4%	10.1%	6.4%	5.8%	9.7%	0.0%	100.0%
	合計	247	322	104	49	35	67	1	825
		29.9%	39.0%	12.6%	5.9%	4.2%	8.1%	0.1%	100.0%

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	13	3	8	4	3	16	1	48
		27.1%	6.3%	16.7%	8.3%	6.3%	33.3%	2.1%	100.0%
	女子	34	5	10	7	5	16	2	79
		43.0%	6.3%	12.7%	8.9%	6.3%	20.3%	2.5%	100.0%
	合計	47	8	18	11	8	32	3	127
		37.0%	6.3%	14.2%	8.7%	6.3%	25.2%	2.4%	100.0%

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分		15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子	262	8	3	13	5	20	31	342
		76.6%	2.3%	0.9%	3.8%	1.5%	5.8%	9.1%	100.0%
	女子	318	7	0	15	4	45	94	483
		65.8%	1.4%	0.0%	3.1%	0.8%	9.3%	19.5%	100.0%
合計	580	15	3	28	9	65	125	825	
		70.3%	1.8%	0.4%	3.4%	1.1%	7.9%	15.2%	100.0%
夜間部	男子	4	1	4	10	5	13	10	47
		8.5%	2.1%	8.5%	21.3%	10.6%	27.7%	21.3%	100.0%
	女子	0	7	2	9	4	32	26	80
		0.0%	8.8%	2.5%	11.3%	5.0%	40.0%	32.5%	100.0%
合計	4	8	6	19	9	45	36	127	
		3.1%	6.3%	4.7%	15.0%	7.1%	35.4%	28.3%	100.0%
合計	男子	266	9	7	23	10	33	41	389
		68.4%	2.3%	1.8%	5.9%	2.6%	8.5%	10.5%	100.0%
	女子	318	14	2	24	8	77	120	563
		56.5%	2.5%	0.4%	4.3%	1.4%	13.7%	21.3%	100.0%
合計	584	23	9	47	18	110	161	952	
		61.3%	2.4%	0.9%	4.9%	1.9%	11.6%	16.9%	100.0%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	260	53	20	9	5	347
	74.9%	15.3%	5.8%	2.6%	1.4%	100.0%
女子	359	53	32	35	7	486
	73.9%	10.9%	6.6%	7.2%	1.4%	100.0%
合計	619	106	52	44	12	833
	74.3%	12.7%	6.2%	5.3%	1.4%	100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	180	103	0	0	8	291
	61.9%	35.4%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
女子	181	170	0	5	25	381
	47.5%	44.6%	0.0%	1.3%	6.6%	100.0%
合計	361	273	0	5	33	672
	53.7%	40.6%	0.0%	0.7%	4.9%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	139	24	5	6	1	175
	79.4%	13.7%	2.9%	3.4%	0.6%	100.0%
女子	115	20	6	10	4	155
	74.2%	12.9%	3.9%	6.5%	2.6%	100.0%
合計	254	44	11	16	5	330
	77.0%	13.3%	3.3%	4.8%	1.5%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	21	2	78	2	103
	20.4%	1.9%	75.7%	1.9%	100.0%
女子	12	3	155	0	170
	7.1%	1.8%	91.2%	0.0%	100.0%
合計	33	5	233	2	273
	12.1%	1.8%	85.3%	0.7%	100.0%

## ■高等課程 第1分野－工業関係

回収数	1
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	36	5	41
	87.8%	12.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	19	4	23
	82.6%	17.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	16	3	19
	84.2%	15.8%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	0	0	0

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	0	0	0	16	0	16
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	3	0	3
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育 機関卒 (日本人)	外国人 留学生	その他	合計
		新卒	いったん 就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	19	0	0	0	0	0	0	0	0	19	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	男子	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	19	0	0	0	0	0	0	0	0	19	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等 課程から	その他
2年次に編入	0	0	0
3年次に編入	0	0	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	8	8	0	0	0	0	0	16
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	2	0	0	0	1	0	0	3
		66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	10	8	0	0	1	0	0	19	
	52.6%	42.1%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	100.0%	

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子	15	1	0	0	0	0	16
		93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	3	0	0	0	0	0	3
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	18	1	0	0	0	0	19	
	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	男子	15	1	0	0	0	0	16
		93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	3	0	0	0	0	0	3
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	18	1	0	0	0	0	19	
	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	16	0	0	0	0	16
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	2	0	0	1	0	3
	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	100.0%
合計	18	0	0	1	0	19
	94.7%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	3	4	0	0	0	7
	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	3	4	0	0	0	7
	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	3	0	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	3	0	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	2	0	2	0	4
	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	2	0	2	0	4
	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%

## ■高等課程 第3分野－医療関係

回収数	6
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	112	304	416
	26.9%	73.1%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	114	320	434
	26.3%	73.7%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	5	9	14
	35.7%	64.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	54	147	201
	26.9%	73.1%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	13	13	26

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	0	0	53	0	1	54
		0.0%	0.0%	98.1%	0.0%	1.9%	100.0%
	女子	0	0	146	0	1	147
		0.0%	0.0%	99.3%	0.0%	0.7%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育 機関卒 (日本人)	外国人 留学生	その他	合計
		新卒	いったん 就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	0	3	3	26	1	1	0	0	20	54
		0.0%	5.6%	5.6%	48.1%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	37.0%	100.0%
	女子	0	2	11	86	9	2	0	0	37	147
		0.0%	1.4%	7.5%	58.5%	6.1%	1.4%	0.0%	0.0%	25.2%	100.0%
合計	0	5	14	112	10	3	0	0	57	201	
	0.0%	2.5%	7.0%	55.7%	5.0%	1.5%	0.0%	0.0%	28.4%	100.0%	
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	男子	0	3	3	26	1	1	0	0	20	54
		0.0%	5.6%	5.6%	48.1%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	37.0%	100.0%
	女子	0	2	11	86	9	2	0	0	37	147
		0.0%	1.4%	7.5%	58.5%	6.1%	1.4%	0.0%	0.0%	25.2%	100.0%
合計	0	5	14	112	10	3	0	0	57	201	
	0.0%	2.5%	7.0%	55.7%	5.0%	1.5%	0.0%	0.0%	28.4%	100.0%	

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等 課程から	その他
2年次に編入	0	0	0
3年次に編入	0	0	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	8	27	9	0	0	10	0	54
		14.8%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	18.5%	0.0%	100.0%
	女子	53	29	19	4	10	32	0	147
		36.1%	19.7%	12.9%	2.7%	6.8%	21.8%	0.0%	100.0%
合計	61	56	28	4	10	42	0	201	
	30.3%	27.9%	13.9%	2.0%	5.0%	20.9%	0.0%	100.0%	

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計	
昼間部	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.6%	5 9.3%	17 31.5%	29 53.7%	54 100.0%
	女子	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	11 7.5%	3 2.0%	44 29.9%	88 59.9%	147 100.0%
	合計	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	14 7.0%	8 4.0%	61 30.3%	117 58.2%	201 100.0%
	夜間部	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.6%	5 9.3%	17 31.5%	29 53.7%	54 100.0%
	女子	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	11 7.5%	3 2.0%	44 29.9%	88 59.9%	147 100.0%
	合計	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	14 7.0%	8 4.0%	61 30.3%	117 58.2%	201 100.0%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	43	8	1	1	1	54
	79.6%	14.8%	1.9%	1.9%	1.9%	100.0%
女子	102	23	5	16	1	147
	69.4%	15.6%	3.4%	10.9%	0.7%	100.0%
合計	145	31	6	17	2	201
	72.1%	15.4%	3.0%	8.5%	1.0%	100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	24	13	0	0	3	40
	60.0%	32.5%	0.0%	0.0%	7.5%	100.0%
女子	92	49	0	0	6	147
	62.6%	33.3%	0.0%	0.0%	4.1%	100.0%
合計	116	62	0	0	9	187
	62.0%	33.2%	0.0%	0.0%	4.8%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	16	5	0	3	0	24
	66.7%	20.8%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
女子	67	11	2	9	3	92
	72.8%	12.0%	2.2%	9.8%	3.3%	100.0%
合計	83	16	2	12	3	116
	71.6%	13.8%	1.7%	10.3%	2.6%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	0	0	13	0	13
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	49	0	49
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	62	0	62
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

## ■高等課程 第4分野—衛生関係 栄養、調理

回収数	12
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	395	301	696
	56.8%	43.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	186	167	353
	52.7%	47.3%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	2	4	6
	33.3%	66.7%	100.0%
平成30年度 入学者数	162	142	304
	53.3%	46.7%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	27	24	51

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	1	0	0	142	0	143
		0.7%	0.0%	0.0%	99.3%	0.0%	100.0%
	女子	2	0	0	121	0	123
		1.6%	0.0%	0.0%	98.4%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	8	11	0	0	19
		0.0%	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	5	14	0	0	19
		0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育機関卒(日本人)	外国人留学生	その他	合計
		新卒	いったん就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	142	0	0	0	0	0	0	0	1	143
		99.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	100.0%
	女子	122	1	0	0	0	0	0	0	0	123
		99.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		264	1	0	0	0	0	0	0	1	266
		99.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	100.0%
夜間部	男子	4	1	5	0	2	0	0	0	7	19
		21.1%	5.3%	26.3%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	36.8%	100.0%
	女子	5	2	4	3	1	0	0	0	5	20
		25.0%	10.0%	20.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
合計		9	3	9	3	3	0	0	0	12	39
		23.1%	7.7%	23.1%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	100.0%
合計	男子	146	1	5	0	2	0	0	0	8	162
		90.1%	0.6%	3.1%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	100.0%
	女子	127	3	4	3	1	0	0	0	5	143
		88.8%	2.1%	2.8%	2.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	100.0%
合計		273	4	9	3	3	0	0	0	13	305
		89.5%	1.3%	3.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	100.0%

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等課程から	その他
2年次に編入	0	0	0
3年次に編入	0	0	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	36	56	40	6	2	1	0	141
		25.5%	39.7%	28.4%	4.3%	1.4%	0.7%	0.0%	100.0%
	女子	26	46	25	5	2	4	0	108
		24.1%	42.6%	23.1%	4.6%	1.9%	3.7%	0.0%	100.0%
合計		62	102	65	11	4	5	0	249
		24.9%	41.0%	26.1%	4.4%	1.6%	2.0%	0.0%	100.0%

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	6	1	4	1	1	6	1	20
		30.0%	5.0%	20.0%	5.0%	5.0%	30.0%	5.0%	100.0%
	女子	12	0	2	1	1	2	0	18
		66.7%	0.0%	11.1%	5.6%	5.6%	11.1%	0.0%	100.0%
合計		18	1	6	2	2	8	1	38
		47.4%	2.6%	15.8%	5.3%	5.3%	21.1%	2.6%	100.0%

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子	139	1	1	0	0	0	141
		98.6%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	107	0	0	0	0	1	108
		99.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	100.0%
夜間部	男子	4	0	2	3	2	2	19
		21.1%	0.0%	10.5%	15.8%	10.5%	10.5%	31.6%
	女子	0	5	1	2	2	3	19
		0.0%	26.3%	5.3%	10.5%	10.5%	15.8%	31.6%
合計	男子	143	1	3	3	2	2	160
		89.4%	0.6%	1.9%	1.9%	1.3%	1.3%	3.8%
	女子	107	5	1	2	2	3	127
		84.3%	3.9%	0.8%	1.6%	1.6%	2.4%	5.5%
合計	男子	250	6	4	5	4	5	287
		87.1%	2.1%	1.4%	1.7%	1.4%	1.7%	4.5%
	女子	107	5	1	2	2	3	127
		84.3%	3.9%	0.8%	1.6%	1.6%	2.4%	5.5%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	96	40	6	3	1	146
	65.8%	27.4%	4.1%	2.1%	0.7%	100.0%
女子	77	25	4	3	2	111
	69.4%	22.5%	3.6%	2.7%	1.8%	100.0%
合計	173	65	10	6	3	257
	67.3%	25.3%	3.9%	2.3%	1.2%	100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	76	43	0	0	0	119
	63.9%	36.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	24	37	0	1	2	64
	37.5%	57.8%	0.0%	1.6%	3.1%	100.0%
合計	100	80	0	1	2	183
	54.6%	43.7%	0.0%	0.5%	1.1%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	56	17	3	0	0	76
	73.7%	22.4%	3.9%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	17	4	2	0	1	24
	70.8%	16.7%	8.3%	0.0%	4.2%	100.0%
合計	73	21	5	0	1	100
	73.0%	21.0%	5.0%	0.0%	1.0%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	10	2	30	1	43
	23.3%	4.7%	69.8%	2.3%	100.0%
女子	1	1	35	0	37
	2.7%	2.7%	94.6%	0.0%	100.0%
合計	11	3	65	1	80
	13.8%	3.8%	81.3%	1.3%	100.0%

## ■高等課程 第4分野－衛生関係 製菓

回収数 3

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	42	116	158
	26.6%	73.4%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	20	58	78
	25.6%	74.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	2	3	5
	40.0%	60.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	18	53	71
	25.4%	74.6%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	3	14	17

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	0	0	0	1	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	7	0	7
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	5	12	0	0	17
		0.0%	29.4%	70.6%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	5	41	0	0	46
		0.0%	10.9%	89.1%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育 機関卒 (日本人)	外国人 留学生	その他	合計
		新卒	いったん 就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	5	5	0	0	0	0	7	17
		0.0%	0.0%	29.4%	29.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	100.0%
	女子	1	1	5	22	1	0	0	0	15	45
		2.2%	2.2%	11.1%	48.9%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%
合計	1	1	10	27	1	0	0	0	22	62	
	1.6%	1.6%	16.1%	43.5%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	35.5%	100.0%	
合計	男子	1	0	5	5	0	0	0	0	7	18
		5.6%	0.0%	27.8%	27.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.9%	100.0%
	女子	8	1	5	22	1	0	0	0	15	52
		15.4%	1.9%	9.6%	42.3%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	28.8%	100.0%
合計	9	1	10	27	1	0	0	0	22	70	
	12.9%	1.4%	14.3%	38.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	31.4%	100.0%	

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等 課程から	その他
2年次に編入	0	0	0
3年次に編入	0	0	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分	東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	0	1	0	0	0	0	1
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	1	3	0	3	0	0	7
		14.3%	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	1	4	0	3	0	0	8	
	12.5%	50.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%	

区分	東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	5	2	3	1	2	4	17
		29.4%	11.8%	17.6%	5.9%	11.8%	23.5%	100.0%
	女子	18	3	5	4	3	11	46
		39.1%	6.5%	10.9%	8.7%	6.5%	23.9%	100.0%
合計	23	5	8	5	5	15	63	
	36.5%	7.9%	12.7%	7.9%	7.9%	23.8%	100.0%	

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子	1	0	0	0	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	7	0	0	0	0	0	7
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	8	0	0	0	0	0	0	8
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	5	1	7	17
		0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	5.9%	41.2%	100.0%
	女子	0	0	0	5	1	23	46
		0.0%	0.0%	0.0%	10.9%	2.2%	50.0%	100.0%
合計	0	0	0	10	2	30	21	63
	0.0%	0.0%	0.0%	15.9%	3.2%	47.6%	33.3%	100.0%
合計	男子	1	0	0	5	1	7	18
		5.6%	0.0%	0.0%	27.8%	5.6%	38.9%	100.0%
	女子	7	0	0	5	1	23	53
		13.2%	0.0%	0.0%	9.4%	1.9%	43.4%	100.0%
合計	8	0	0	10	2	30	21	71
	11.3%	0.0%	0.0%	14.1%	2.8%	42.3%	29.6%	100.0%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	1	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	4	0	3	0	0	7
	57.1%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	5	0	3	0	0	8
	62.5%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	1	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	2	0	0	0	0	2
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	3	0	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	1	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	2	0	0	0	0	2
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	3	0	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## ■高等課程 第4分野—衛生関係 理容、美容

回収数	4
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	99	151	250
	39.6%	60.4%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	44	115	159
	27.7%	72.3%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0	3	3
	0.0%	100.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	44	110	154
	28.6%	71.4%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	4	3	7

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	1	0	16	16	0	33
		3.0%	0.0%	48.5%	48.5%	0.0%	100.0%
昼間部	女子	0	0	12	83	0	95
		0.0%	0.0%	12.6%	87.4%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	11	0	0	11
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	女子	0	0	15	0	0	15
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育機関卒(日本人)	外国人留学生	その他	合計
		新卒	いったん就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	17	1	10	2	1	0	0	0	2	33
		51.5%	3.0%	30.3%	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	100.0%
	女子	83	0	5	5	1	0	0	0	1	95
		87.4%	0.0%	5.3%	5.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	100.0%
合計		100	1	15	7	2	0	0	0	3	128
		78.1%	0.8%	11.7%	5.5%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	100.0%
夜間部	男子	0	0	2	6	2	0	0	0	1	11
		0.0%	0.0%	18.2%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100.0%
	女子	0	0	2	6	3	0	0	0	4	15
		0.0%	0.0%	13.3%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.7%	100.0%
合計		0	0	4	12	5	0	0	0	5	26
		0.0%	0.0%	15.4%	46.2%	19.2%	0.0%	0.0%	0.0%	19.2%	100.0%
合計	男子	17	1	12	8	3	0	0	0	3	44
		38.6%	2.3%	27.3%	18.2%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	100.0%
	女子	83	0	7	11	4	0	0	0	5	110
		75.5%	0.0%	6.4%	10.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	100.0%
合計		100	1	19	19	7	0	0	0	8	154
		64.9%	0.6%	12.3%	12.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	100.0%

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等課程から	その他
2年次に編入	0	0	0
3年次に編入	0	0	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	14	7	3	3	2	4	0	33
		42.4%	21.2%	9.1%	9.1%	6.1%	12.1%	0.0%	100.0%
	女子	36	41	3	6	4	5	0	95
		37.9%	43.2%	3.2%	6.3%	4.2%	5.3%	0.0%	100.0%
合計		50	48	6	9	6	9	0	128
		39.1%	37.5%	4.7%	7.0%	4.7%	7.0%	0.0%	100.0%

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	2	0	1	2	0	6	0	11
		18.2%	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	54.5%	0.0%	100.0%
	女子	4	2	3	2	1	3	0	15
		26.7%	13.3%	20.0%	13.3%	6.7%	20.0%	0.0%	100.0%
合計		6	2	4	4	1	9	0	26
		23.1%	7.7%	15.4%	15.4%	3.8%	34.6%	0.0%	100.0%

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計	
昼間部	男子	17 51.5%	1 3.0%	0 0.0%	10 30.3%	0 0.0%	3 9.1%	2 6.1%	33 100.0%
	女子	83 87.4%	1 1.1%	0 0.0%	4 4.2%	1 1.1%	1 1.1%	5 5.3%	95 100.0%
	合計	100 78.1%	2 1.6%	0 0.0%	14 10.9%	1 0.8%	4 3.1%	7 5.5%	128 100.0%
	夜間部	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%	2 18.2%	2 18.2%	4 36.4%	0 0.0%	11 100.0%
夜間部	男子	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	6 40.0%	3 20.0%	15 100.0%
	女子	0 0.0%	3 11.5%	3 11.5%	4 15.4%	3 11.5%	10 38.5%	3 11.5%	26 100.0%
	合計	0 0.0%	3 11.5%	3 11.5%	4 15.4%	3 11.5%	10 38.5%	3 11.5%	26 100.0%
	合計	17 38.6%	2 4.5%	2 4.5%	12 27.3%	2 4.5%	7 15.9%	2 4.5%	44 100.0%
合計	男子	83 75.5%	3 2.7%	1 0.9%	6 5.5%	2 1.8%	7 6.4%	8 7.3%	110 100.0%
	女子	100 64.9%	5 3.2%	3 1.9%	18 11.7%	4 2.6%	14 9.1%	10 6.5%	154 100.0%
	合計	100 64.9%	5 3.2%	3 1.9%	18 11.7%	4 2.6%	14 9.1%	10 6.5%	154 100.0%
	合計	100 64.9%	5 3.2%	3 1.9%	18 11.7%	4 2.6%	14 9.1%	10 6.5%	154 100.0%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	23 69.7%	2 6.1%	3 9.1%	2 6.1%	3 9.1%	33 100.0%
	78 82.1%	2 2.1%	6 6.3%	6 6.3%	3 3.2%	95 100.0%
女子	101 78.9%	4 3.1%	9 7.0%	8 6.3%	6 4.7%	128 100.0%
	101 78.9%	4 3.1%	9 7.0%	8 6.3%	6 4.7%	128 100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	28 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%
	28 77.8%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 13.9%	36 100.0%
女子	56 87.5%	3 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 7.8%	64 100.0%
	56 87.5%	3 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 7.8%	64 100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	21 91.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.7%	0 0.0%	23 100.0%
	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
女子	21 84.0%	1 4.0%	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	25 100.0%
	21 84.0%	1 4.0%	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	25 100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	3 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	3 100.0%
	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	3 100.0%

## ■高等課程 第7分野—服飾・家政関係

回収数	5
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	3	82	85
	3.5%	96.5%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1	15	16
	6.3%	93.8%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	1	15	16
	6.3%	93.8%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	0	4	4

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	12	3	0	15
		0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育 機関卒 (日本人)	外国人 留学生	その他	合計
		新卒	いったん 就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	合計	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	合計	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等 課程から	その他
2年次に編入	0	1	0
3年次に編入	0	0	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	1	0	0	0	0	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	10	2	0	2	1	0	0	15
		66.7%	13.3%	0.0%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	合計	11	2	0	2	1	0	0	16
		68.8%	12.5%	0.0%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
	女子	15 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
	合計	15 93.8%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
	男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
夜間部	女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	男子	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	女子	15 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
	合計	15 93.8%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
女子	12 80.0%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%	15 100.0%
合計	13 81.3%	0 0.0%	2 12.5%	1 6.3%	0 0.0%	16 100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
女子	11 24.4%	28 62.2%	0 0.0%	4 8.9%	2 4.4%	45 100.0%
合計	12 25.5%	29 61.7%	0 0.0%	4 8.5%	2 4.3%	47 100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
女子	6 54.5%	3 27.3%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
合計	7 58.3%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
女子	0 0.0%	1 3.6%	27 96.4%	0 0.0%	28 100.0%
合計	0 0.0%	1 3.4%	28 96.6%	0 0.0%	29 100.0%

## ■高等課程 第8分野－文化・教養関係

回収数	6
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在学者数(休学者含む)	159	255	414
	38.4%	61.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	117	130	247
	47.4%	52.6%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	1	1	2
	50.0%	50.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	96	108	204
	47.1%	52.9%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	11	14	25

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計
昼間部	男子	0	0	0	96	0	96
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	108	0	108
		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分		中学卒業		高等学校			高卒認定	在外教育 機関卒 (日本人)	外国人 留学生	その他	合計
		新卒	いったん 就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子	95	0	0	0	0	0	0	0	1	96
		99.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	100.0%
	女子	107	0	0	0	1	0	0	0	0	108
		99.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	202	0	0	0	1	0	0	0	1	204	
	99.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	100.0%	
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	男子	95	0	0	0	0	0	0	0	1	96
		99.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	100.0%
	女子	107	0	0	0	1	0	0	0	0	108
		99.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	202	0	0	0	1	0	0	0	1	204	
	99.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	100.0%	

### ●平成30年4月編入学者数

区分	高校から	他の高等 課程から	その他
2年次に編入	1	1	0
3年次に編入	0	1	0

### ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子	18	57	3	9	3	5	1	96
		18.8%	59.4%	3.1%	9.4%	3.1%	5.2%	1.0%	100.0%
	女子	34	45	2	11	10	6	0	108
		31.5%	41.7%	1.9%	10.2%	9.3%	5.6%	0.0%	100.0%
合計	52	102	5	20	13	11	1	204	
	25.5%	50.0%	2.5%	9.8%	6.4%	5.4%	0.5%	100.0%	

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

## ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子	90	4	2	0	0	0	96
		93.8%	4.2%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	103	5	0	0	0	0	108
		95.4%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	男子	90	4	2	0	0	0	96
		93.8%	4.2%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	103	5	0	0	0	0	108
		95.4%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	男子	90	4	2	0	0	0	96
		93.8%	4.2%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	103	5	0	0	0	0	108
		95.4%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●平成30年4月入学者の居住地別人数(昼間部)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	80	3	10	3	0	96
	83.3%	3.1%	10.4%	3.1%	0.0%	100.0%
女子	84	3	12	8	1	108
	77.8%	2.8%	11.1%	7.4%	0.9%	100.0%
合計	164	6	22	11	1	204
	80.4%	2.9%	10.8%	5.4%	0.5%	100.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	47	42	0	0	5	94
	50.0%	44.7%	0.0%	0.0%	5.3%	100.0%
女子	24	53	0	0	10	87
	27.6%	60.9%	0.0%	0.0%	11.5%	100.0%
合計	71	95	0	0	15	181
	39.2%	52.5%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	41	2	2	1	1	47
	87.2%	4.3%	4.3%	2.1%	2.1%	100.0%
女子	23	1	0	0	0	24
	95.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	64	3	2	1	1	71
	90.1%	4.2%	2.8%	1.4%	1.4%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	9	0	32	1	42
	21.4%	0.0%	76.2%	2.4%	100.0%
女子	11	1	41	0	53
	20.8%	1.9%	77.4%	0.0%	100.0%
合計	20	1	73	1	95
	21.1%	1.1%	76.8%	1.1%	100.0%

## ■一般課程 予備校以外

回答数 4

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学含む)	3	3	6
	50.0%	50.0%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	3	3	6
	50.0%	50.0%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	3	3	6
	50.0%	50.0%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	0	2	2
	0.0%	100.0%	100.0%

### ●修業年限別入学者内訳(編入者を除く)

区分	1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計	
昼間部	男子	1	0	0	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
夜間部	男子	2	0	0	0	0	2
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	3	0	0	0	0	3	3
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計	
昼間部	男子	0	0	1	0	0	0	1	
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	女子	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
合計	0	0	1	0	0	0	0	1	
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
夜間部	男子	0	0	0	1	0	0	1	
		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	女子	0	0	0	1	1	1	0	3
	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%	
合計	0	0	0	2	1	1	1	5	
	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%	
合計	男子	0	0	1	1	0	0	1	3
		0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%
	女子	0	0	0	1	1	1	0	3
	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%	
合計	0	0	1	2	1	1	1	6	
	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	100.0%	

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	1	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	1	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分	中学校	高校卒	高等課程	専門課程	高専卒	短大卒	大卒	在日外国人学校卒	高卒認定	在外教育機関卒	外国人留学生	その他	合計
昼間部	男子	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

区分	中学校	高校卒	高等課程	専門課程	高専卒	短大卒	大卒	在日外国人学校卒	高卒認定	在外教育機関卒	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	5
	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●ダブルスクール生の内訳

区分		短大在学	大学在学	専門課程 在学	高等課程 在学
昼間部	男子	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0
夜間部	男子	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0
通信制	男子	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0

## ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都 区内	東京都 都下	神奈川	埼玉	千葉	左記 以外	海外	合計
昼間部	男子	0	0	0	0	0	1	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	1	0	1	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	

区分		東京都 区内	東京都 都下	神奈川	埼玉	千葉	左記 以外	海外	合計
夜間部	男子	1	0	0	0	0	1	0	2
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	女子	0	1	0	0	0	2	0	3
	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%	
合計	1	1	0	0	0	3	0	5	
	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	100.0%	

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	5	2	0	0	0	7
	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	5	2	0	0	0	7
	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	4	0	1	0	0	5
	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	4	0	1	0	0	5
	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	2	0	2
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	2	0	2
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

## ■一般課程 予備校

回答数 12

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学含む)	5,820	2,221	8,041
	72.4%	27.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	5,656	3,831	9,487
	59.6%	40.4%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	5,820	2,221	8,041
	72.4%	27.6%	100.0%
平成29年度中における中途退学者数	2	2	4
	50.0%	50.0%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳(編入者を除く)

区分	1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他	合計	
昼間部	男子	5,820	0	0	0	0	5,820
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女子	2,221	0	0	0	0	2,221
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の年齢

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計	
昼間部	男子	0	0	0	2	20	46	8	76
		0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	26.3%	60.5%	10.5%	100.0%
	女子	0	0	0	2	25	50	6	83
		0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	30.1%	60.2%	7.2%	100.0%
	合計	0	0	0	4	45	96	14	159
		0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	28.3%	60.4%	8.8%	100.0%
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	男子	0	0	0	2	20	46	8	76
		0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	26.3%	60.5%	10.5%	100.0%
	女子	0	0	0	2	25	50	6	83
		0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	30.1%	60.2%	7.2%	100.0%
	合計	0	0	0	4	45	96	14	159
		0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	28.3%	60.4%	8.8%	100.0%

### ●居住地別入学者数(昼間部:平成30年4月)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	36	10	19	7	4	76
	47.4%	13.2%	25.0%	9.2%	5.3%	100.0%
女子	51	12	10	7	3	83
	61.4%	14.5%	12.0%	8.4%	3.6%	100.0%
合計	87	22	29	14	7	159
	54.7%	13.8%	18.2%	8.8%	4.4%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の学歴

区分	中学校	高校卒	高等課程	専門課程	高専卒	短大卒	大卒	在日外国人学校卒	高卒認定	在外教育機関卒	外国人留学生	その他	合計	
昼間部	男子	0	677	1	4	0	2	13	0	6	0	2	0	705
		0.0%	96.0%	0.1%	0.6%	0.0%	0.3%	1.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.3%	0.0%	100.0%
	女子	0	369	0	4	0	5	11	0	6	0	8	0	403
		0.0%	91.6%	0.0%	1.0%	0.0%	1.2%	2.7%	0.0%	1.5%	0.0%	2.0%	0.0%	100.0%
合計	0	1,046	1	8	0	7	24	0	12	0	10	0	1,108	
	0.0%	94.4%	0.1%	0.7%	0.0%	0.6%	2.2%	0.0%	1.1%	0.0%	0.9%	0.0%	100.0%	

区分	中学校	高校卒	高等課程	専門課程	高専卒	短大卒	大卒	在日外国人学校卒	高卒認定	在外教育機関卒	外国人留学生	その他	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

## ●ダブルスクール生の内訳

区分		短大在学	大学在学	専門課程 在学	高等課程 在学
昼間部	男子	2	58	2	0
	女子	8	47	1	0
夜間部	男子	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0
通信制	男子	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0

## ●平成30年4月入学者の出身校

区分		東京都 区内	東京都 都下	神奈川	埼玉	千葉	左記 以外	海外	合計
昼間部	男子	25	15	6	11	6	48	4	115
		21.7%	13.0%	5.2%	9.6%	5.2%	41.7%	3.5%	100.0%
	女子	25	16	4	5	3	39	7	99
		25.3%	16.2%	4.0%	5.1%	3.0%	39.4%	7.1%	100.0%
合計		50	31	10	16	9	87	11	214
		23.4%	14.5%	4.7%	7.5%	4.2%	40.7%	5.1%	100.0%

区分		東京都 区内	東京都 都下	神奈川	埼玉	千葉	左記 以外	海外	合計
夜間部	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計		0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## ●平成30年3月卒業者の進路状況(昼間部)

区分	就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
男子	0	2,522	0	0	55	2,577
	0.0%	97.9%	0.0%	0.0%	2.1%	100.0%
女子	0	1,063	0	0	18	1,081
	0.0%	98.3%	0.0%	0.0%	1.7%	100.0%
合計	0	3,585	0	0	73	3,658
	0.0%	98.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%

## ●就職地の内訳

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
男子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## ●進学先の内訳

区分	大学	短大	専門学校	その他	合計
男子	652	0	0	32	684
	95.3%	0.0%	0.0%	4.7%	100.0%
女子	365	0	0	27	392
	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%	100.0%
合計	1,017	0	0	59	1,076
	94.5%	0.0%	0.0%	5.5%	100.0%

## ■各種学校(日本語学校以外)

回答数 29

区分		男子	女子	合計
平成30年5月1日現在の 在籍者総数	昼間部	599	720	1,319
		45.4%	54.6%	100.0%
	夜間部	513	466	979
		52.4%	47.6%	100.0%

### ●年齢別入学者数(平成30年4月～5月入学者)

区分		15歳未満	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子	99	0	0	0	164	31	74	12	6	4	0	390
		25.4%	0.0%	0.0%	0.0%	42.1%	7.9%	19.0%	3.1%	1.5%	1.0%	0.0%	100.0%
	女子	81	0	0	4	129	30	75	22	13	2	6	362
		22.4%	0.0%	0.0%	1.1%	35.6%	8.3%	20.7%	6.1%	3.6%	0.6%	1.7%	100.0%
	合計	180	0	0	4	293	61	149	34	19	6	6	752
		23.9%	0.0%	0.0%	0.5%	39.0%	8.1%	19.8%	4.5%	2.5%	0.8%	0.8%	100.0%
夜間部	男子	84	1	0	29	5	2	40	35	14	8	4	222
		37.8%	0.5%	0.0%	13.1%	2.3%	0.9%	18.0%	15.8%	6.3%	3.6%	1.8%	100.0%
	女子	78	1	0	88	21	2	16	16	7	3	2	234
		33.3%	0.4%	0.0%	37.6%	9.0%	0.9%	6.8%	6.8%	3.0%	1.3%	0.9%	100.0%
	合計	162	2	0	117	26	4	56	51	21	11	6	456
		35.5%	0.4%	0.0%	25.7%	5.7%	0.9%	12.3%	11.2%	4.6%	2.4%	1.3%	100.0%
合計	男子	183	1	0	29	169	33	114	47	20	12	4	612
		29.9%	0.2%	0.0%	4.7%	27.6%	5.4%	18.6%	7.7%	3.3%	2.0%	0.7%	100.0%
	女子	159	1	0	92	150	32	91	38	20	5	8	596
		26.7%	0.2%	0.0%	15.4%	25.2%	5.4%	15.3%	6.4%	3.4%	0.8%	1.3%	94.5%
	合計	342	2	0	121	319	65	205	85	40	17	12	1,208
		28.3%	0.2%	0.0%	10.0%	26.4%	5.4%	17.0%	7.0%	3.3%	1.4%	1.0%	100.0%

### ●入学者の出身校所在地(平成30年4月～5月入学者)

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
昼間部	男子	212	23	21	11	33	300
		70.7%	7.7%	7.0%	3.7%	11.0%	100.0%
	女子	190	27	19	17	32	285
		66.7%	9.5%	6.7%	6.0%	11.2%	100.0%
	合計	402	50	40	28	65	585
		68.7%	8.5%	6.8%	4.8%	11.1%	100.0%

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
夜間部	男子	116	5	4	2	30	157
		73.9%	3.2%	2.5%	1.3%	19.1%	100.0%
	女子	141	13	4	12	8	178
		79.2%	7.3%	2.2%	6.7%	4.5%	100.0%
	合計	257	18	8	14	38	335
		76.7%	5.4%	2.4%	4.2%	11.3%	100.0%

### ●入学者の内訳(平成30年4月～5月入学者)

区分		自校のみ	ダブル スクール	職業あり	その他	合計
昼間部	男子	334	20	6	0	360
		92.8%	5.6%	1.7%	0.0%	100.0%
	女子	326	3	38	0	367
		88.8%	0.8%	10.4%	0.0%	100.0%
	合計	660	23	44	0	727
		90.8%	3.2%	6.1%	0.0%	100.0%

区分		自校のみ	ダブル スクール	職業あり	その他	合計
夜間部	男子	79	69	72	4	224
		35.3%	30.8%	32.1%	1.8%	100.0%
	女子	55	123	37	0	215
		25.6%	57.2%	17.2%	0.0%	100.0%
	合計	134	192	109	4	439
		30.5%	43.7%	24.8%	0.9%	100.0%

## ●入学者のうちダブルスクール生(内数)

(昼間部)

区分	小中高	大学短大	その他	合計
男子	9	0	12	21
	42.9%	0.0%	57.1%	100.0%
女子	4	0	2	6
	66.7%	0.0%	33.3%	100.0%
合計	13	0	14	27
	48.1%	0.0%	51.9%	100.0%

(夜間部)

区分	小中高	大学短大	その他	合計
男子	63	7	0	70
	90.0%	10.0%	0.0%	100.0%
女子	124	0	0	124
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	187	7	0	194
	96.4%	3.6%	0.0%	100.0%

(通信制)

区分	小中高	大学短大	その他	合計
男子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## ●卒業者の進路状況(昼間部:平成29年4月1日～平成30年3月31日の卒業者)

区分	進学					就職	自営業	その他	合計
	大学	専門学校	短大	大学院	その他				
男子	6	130	0	0	110	26	0	32	304
	2.0%	42.8%	0.0%	0.0%	36.2%	8.6%	0.0%	10.5%	100.0%
女子	2	136	1	0	90	78	0	22	329
	0.6%	41.3%	0.3%	0.0%	27.4%	23.7%	0.0%	6.7%	100.0%
合計	8	266	1	0	200	104	0	54	633
	1.3%	42.0%	0.2%	0.0%	31.6%	16.4%	0.0%	8.5%	100.0%

## ■各種学校(日本語学校)

回答数 20

	男子	女子	合計
平成30年5月1日現在の在学者数(在留資格=留学)	4,730	4,312	9,042
平成30年5月1日現在の在学者数(在留資格=上記以外)	320	436	756
	42.3%	57.7%	100.0%

### ●平成29年10月入学者の年齢

区分	18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合計	
午前の部	男子	47	169	218	101	56	43	634
		7.4%	26.7%	34.4%	15.9%	8.8%	6.8%	100.0%
	女子	43	172	236	92	42	51	636
	6.8%	27.0%	37.1%	14.5%	6.6%	8.0%	100.0%	
合計	90	341	454	193	98	94	1,270	
	7.1%	26.9%	35.7%	15.2%	7.7%	7.4%	100.0%	

区分	18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合計	
午後の部	男子	30	140	171	65	37	37	480
		6.3%	29.2%	35.6%	13.5%	7.7%	7.7%	100.0%
	女子	18	125	163	67	36	29	438
	4.1%	28.5%	37.2%	15.3%	8.2%	6.6%	100.0%	
合計	48	265	334	132	73	66	918	
	5.2%	28.9%	36.4%	14.4%	8.0%	7.2%	100.0%	

区分	18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合計	
全日制	男子	26	50	35	15	9	6	141
		18.4%	35.5%	24.8%	10.6%	6.4%	4.3%	100.0%
	女子	27	39	29	13	7	13	128
	21.1%	30.5%	22.7%	10.2%	5.5%	10.2%	100.0%	
合計	53	89	64	28	16	19	269	
	19.7%	33.1%	23.8%	10.4%	5.9%	7.1%	100.0%	

### ●平成29年10月入学者の出身国・地域

区分	中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計	
午前の部	男子	303	46	51	39	18	6	5	17	10	136	631
		48.0%	7.3%	8.1%	6.2%	2.9%	1.0%	0.8%	2.7%	1.6%	21.6%	100.0%
	女子	261	41	109	75	10	6	13	13	13	96	637
	41.0%	6.4%	17.1%	11.8%	1.6%	0.9%	2.0%	2.0%	2.0%	15.1%	100.0%	
合計	564	87	160	114	28	12	18	30	23	232	1,268	
	44.5%	6.9%	12.6%	9.0%	2.2%	0.9%	1.4%	2.4%	1.8%	18.3%	100.0%	

区分	中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計	
午後の部	男子	166	59	60	46	15	4	8	2	4	144	508
		32.7%	11.6%	11.8%	9.1%	3.0%	0.8%	1.6%	0.4%	0.8%	28.3%	100.0%
	女子	159	34	91	54	10	3	17	4	3	66	441
	36.1%	7.7%	20.6%	12.2%	2.3%	0.7%	3.9%	0.9%	0.7%	15.0%	100.0%	
合計	325	93	151	100	25	7	25	6	7	210	949	
	34.2%	9.8%	15.9%	10.5%	2.6%	0.7%	2.6%	0.6%	0.7%	22.1%	100.0%	

区分	中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計	
全日制	男子	37	10	3	49	0	7	1	3	2	29	141
		26.2%	7.1%	2.1%	34.8%	0.0%	5.0%	0.7%	2.1%	1.4%	20.6%	100.0%
	女子	24	5	5	55	0	9	6	5	2	17	128
	18.8%	3.9%	3.9%	43.0%	0.0%	7.0%	4.7%	3.9%	1.6%	13.3%	100.0%	
合計	61	15	8	104	0	16	7	8	4	46	269	
	22.7%	5.6%	3.0%	38.7%	0.0%	5.9%	2.6%	3.0%	1.5%	17.1%	100.0%	

### ●平成30年4月入学者の年齢

区分	18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合計	
午前の部	男子	113	223	181	109	47	39	712
		15.9%	31.3%	25.4%	15.3%	6.6%	5.5%	100.0%
	女子	122	218	177	110	56	62	745
	16.4%	29.3%	23.8%	14.8%	7.5%	8.3%	100.0%	
合計	235	441	358	219	103	101	1,457	
	16.1%	30.3%	24.6%	15.0%	7.1%	6.9%	100.0%	

区分	18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合計	
午後の部	男子	189	339	287	149	59	58	1,081
		17.5%	31.4%	26.5%	13.8%	5.5%	5.4%	100.0%
	女子	212	306	243	147	56	66	1,030
	20.6%	29.7%	23.6%	14.3%	5.4%	6.4%	100.0%	
合計	401	645	530	296	115	124	2,111	
	19.0%	30.6%	25.1%	14.0%	5.4%	5.9%	100.0%	

区分	18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合計	
全日制	男子	48	63	38	40	15	12	216
		22.2%	29.2%	17.6%	18.5%	6.9%	5.6%	100.0%
	女子	32	56	43	27	9	8	175
	18.3%	32.0%	24.6%	15.4%	5.1%	4.6%	100.0%	
合計	80	119	81	67	24	20	391	
	20.5%	30.4%	20.7%	17.1%	6.1%	5.1%	100.0%	

●平成30年4月入学者の出身国・地域

区分	中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計
午前の部	233	120	113	39	5	7	8	25	16	137	703
	33.1%	17.1%	16.1%	5.5%	0.7%	1.0%	1.1%	3.6%	2.3%	19.5%	100.0%
	251	125	156	52	6	3	14	19	10	93	729
	34.4%	17.1%	21.4%	7.1%	0.8%	0.4%	1.9%	2.6%	1.4%	12.8%	100.0%
合計	484	245	269	91	11	10	22	44	26	230	1,432
	33.8%	17.1%	18.8%	6.4%	0.8%	0.7%	1.5%	3.1%	1.8%	16.1%	100.0%

区分	中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計
午後の部	351	109	215	84	26	6	38	20	24	199	1,072
	32.7%	10.2%	20.1%	7.8%	2.4%	0.6%	3.5%	1.9%	2.2%	18.6%	100.0%
	336	92	265	80	22	5	49	11	18	149	1,027
	32.7%	9.0%	25.8%	7.8%	2.1%	0.5%	4.8%	1.1%	1.8%	14.5%	100.0%
合計	687	201	480	164	48	11	87	31	42	348	2,099
	32.7%	9.6%	22.9%	7.8%	2.3%	0.5%	4.1%	1.5%	2.0%	16.6%	100.0%

区分	中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計
全日制	34	27	1	62	0	6	6	13	6	61	216
	15.7%	12.5%	0.5%	28.7%	0.0%	2.8%	2.8%	6.0%	2.8%	28.2%	100.0%
	43	29	2	47	2	4	12	7	7	22	175
	24.6%	16.6%	1.1%	26.9%	1.1%	2.3%	6.9%	4.0%	4.0%	12.6%	100.0%
合計	77	56	3	109	2	10	18	20	13	83	391
	19.7%	14.3%	0.8%	27.9%	0.5%	2.6%	4.6%	5.1%	3.3%	21.2%	100.0%

●平成29年9月卒業者の進路状況

区分	進学(日本国内)					就職 (日本)	帰国 (就職含)	その他	合計
	専門学校	大学	短大	大学院	大学別科				
男子	16	5	0	38	0	46	157	24	286
	5.6%	1.7%	0.0%	13.3%	0.0%	16.1%	54.9%	8.4%	100.0%
女子	19	7	0	37	0	47	172	45	327
	5.8%	2.1%	0.0%	11.3%	0.0%	14.4%	52.6%	13.8%	100.0%
合計	35	12	0	75	0	93	329	69	613
	5.7%	2.0%	0.0%	12.2%	0.0%	15.2%	53.7%	11.3%	100.0%

●平成30年3月卒業者の進路状況

区分	進学(日本国内)					就職 (日本)	帰国 (就職含)	その他	合計
	専門学校	大学	短大	大学院	大学別科				
男子	1,078	831	6	223	9	165	455	116	2,883
	37.4%	28.8%	0.2%	7.7%	0.3%	5.7%	15.8%	4.0%	100.0%
女子	875	630	3	313	6	201	380	106	2,514
	34.8%	25.1%	0.1%	12.5%	0.2%	8.0%	15.1%	4.2%	100.0%
合計	1,953	1,461	9	536	15	366	835	222	5,397
	36.2%	27.1%	0.2%	9.9%	0.3%	6.8%	15.5%	4.1%	100.0%

## ■各種学校(外国人学校)

回答数	27
-----	----

区分	男子	女子	合計
平成30年5月1日現在の 在籍者総数	5,583 49.1%	5,792 50.9%	11,375 100.0%

### ●年齢別在籍者数(平成30年5月1日現在)

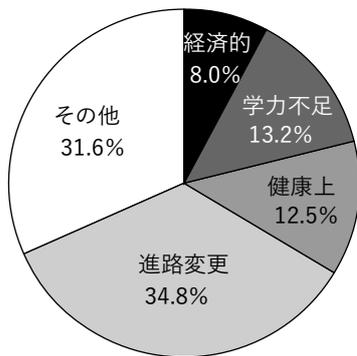
区分	15歳未満	15歳～ 18歳	19歳以上	合計
男子	3,421 72.6%	930 19.7%	359 7.6%	4,710 100.0%
女子	4,247 73.3%	1,251 21.6%	295 5.1%	5,793 100.0%
合計	7,668 73.0%	2,181 20.8%	654 6.2%	10,503 100.0%

### ●卒業者の進路状況(昼間部:平成29年4月1日～平成30年3月31日の卒業者)

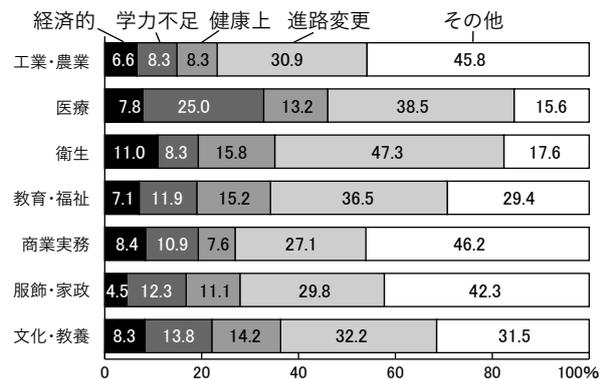
区分	進学					就職	自営業	海外進学	帰国	その他	合計
	専門学校	大学	短大	大学院	左記以外						
男子	4 0.8%	64 12.9%	1 0.2%	4 0.8%	12 2.4%	89 18.0%	0 0.0%	313 63.2%	0 0.0%	8 1.6%	495 100.0%
女子	23 3.8%	79 13.2%	9 1.5%	2 0.3%	5 0.8%	82 13.7%	0 0.0%	379 63.3%	1 0.2%	19 3.2%	599 100.0%
合計	27 2.5%	143 13.1%	10 0.9%	6 0.5%	17 1.6%	171 15.6%	0 0.0%	692 63.3%	1 0.1%	27 2.5%	1,094 100.0%

## ●専門課程における途中退学に関する退学理由及びその内訳について

1-⑮ 平成29年度中の中途退学者／退学理由の内訳



1-⑯ 退学理由の内訳（分野別）



中途退学者の退学理由「その他」の理由\*（ ）内は類似の回答校数

- ・一身上の都合（25）
- ・家庭の事情（47）
- ・意欲低下、目的喪失など（30）
- ・人間関係（22）
- ・学校生活への不適応（15）
- ・出産、育児など（7）
- ・仕事との両立が困難（7）
- ・留学生の帰国、ビザの更新不許可など（34）

## 各校における中途退学防止の取り組みや工夫等について

### ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・カウンセリング強化、学生と職員のコミュニケーション強化。
- ・クラス担任を中心に学生指導を行っている。また、必要に応じて保護者との連携により中途退学防止に努めている。
- ・クラス担任制とし、担任が学習面や生活指導を行っている。また、スクールカウンセラーをおき、学生及び保護者、教員まで、心のケアに努めている。
- ・日頃の生活、学習指導におけるコミュニケーションの強化、授業内容の工夫、補習の充実、進路の見極め等。
- ・教職員会議、主任会議において常時チェックを行い、欠席が続く場合は本人、保護者に連絡を行うようにしている。また学生状況はパーソナルデータに記載されており、教職員全員が状況を把握する事ができる。また心理面を理由とする退学防止のため、週1回ではあるが臨床心理士を常駐させている。
- ・遅刻、欠席者への担任による早期対応。学科長による面談（保護者含む）等。
- ・保護者会の開催（年2回）、保護者に対し成績表の送付、クラスアドバイザーによる出欠確認、個人面談の強化、専門家によるカウンセリング、学生の心理検査（ハイパー QU:学校生活における満足度・生活意識調査）、教職員間の情報共有（職員会議・職員室 Web アグナレッジメント）、企業と提携し 24 時間電話相談などを行っている。

- ・「hyperQU」（株）図書文化社の学生心理状況確認テストを利用し、問題のある学生には早期に個人面談を実施し、中途退学者の防止に努めている。
- ・キャリアセンターを中心に組織的學生指導体制を築いている。各クラス専属のキャリアサポーターが担任教員と連携を図り、ホームルームにおいて直接指導することによって退学率の低減を図っている。また、クラス担任が作成する「学生指導記録」等を基に、学生一人ひとりの状況を常に把握し個別指導を行い、状況によっては面談や、必要に応じてキャリアサポーターが家庭訪問を行うなどの対策を行っている。
- ・クラス担任制度、生活カウンセリング制度、学費延納制度などを設置。
- ・経済的理由の学生に対しては、日本学生支援機構をの奨学金や教育ローンの紹介、学費免除制度の適用、専門知識を活かしたアルバイト斡旋などを行っている。病気を理由とする学生に対しては、生活環境の改善指導、保護者との連携を行っている。
- ・学園奨学金の導入や奨学金付きアルバイトの斡旋により経済的理由による中途退学の防止に取り組んでいる。
- ・電話連絡、個人面談、三者面談、学校カウンセラーとの連携を強化。

### ■第3分野—医療関係

- ・担任が個人面談を行い、勉強に集中できる環境か、問題はないかをヒアリングしている。
- ・学生面談・保護者面談の実施。
- ・各学年担任が相談にのり、アドバイスをしながらきめ細やかな対応を取っている。  
教務主任、担任との面談等で相談にのり、必要に応じて保護者との連携を取る。
- ・個別面談や補講授業を行う。
- ・定期的に2者面談を実施している。
- ・入学前に入学準備授業を開始し、不安や決意を確認。入学後、定期的に個人面談を実施し、出席状況を担任が確認。学力支援が必要な学生には補習授業を実施。
- ・長期欠席にならないよう個人面談をしたうえで、保護者にも協力をしてもらい退学に至らないようにしている。また、退学を希望する場合は、一旦休学をして気持ちを立て直し、次年度から再出発するように促している。
- ・中途退学となりそうな学生の早期把握と、保護者並びに教職員間で情報を共有し、個人にあった対策を図る。
- ・担任・副担任をとり、学生の相談にのっている。専門のカウンセラーの相談室も開設している。
- ・学力不足者に対しては、成績、出欠席、聴講態度も含めた情報を収集し、保護者も交えた個別面談等を行う他、定期試験後の入念な解説や再試験、長期休暇時期を活用した補講等でバックアップしている。経済的な問題を抱えた学生に対しては、公的な貸付の仕組みを紹介する等、親身に相談に乗るよう努めている。
- ・学業成績不良者や長期欠席者には担任教員が個別に面談をしたり、心理学の講師によるカウンセリングなどを実施した。
- ・クラス担任を設け、個人面談を行っている。成績不良者に対しては、教員による個別指導、又は補講により成績の向上に努めている。
- ・入学時にサポートアンケートを実施し、学習意欲や自己肯定感等の把握に努め、個々の学生支援に役立てている。また、入学時から年間を通じた導入教育に力を入れ、クラス内不適應等の防止対策を講じている。学外に学園のチューデントサービスセンター（カウンセラー常駐）を設置して学生の精神的フォローを行っている。また、学内には進路アドバイザーを置き、必要に応じて進路に関する支援を行っている。
- ・学生との面接回数を増やした。教員間で学生の情報を共有し、何かあればすぐに対応している。
- ・入学前準備講座を開講した。補習等、初年次教育の充実を図った。
- ・担任による学生サポートを行っている。入学から卒業までの3年間、原則として同一の専任教員が担任を務

- め、充実した学生生活を送れるよう親身な対応をしている。
- ・担任をはじめ、複数教員で定期的に個別面談を実施し、現状を把握し、早めの対応をしている。また、意識向上を狙い、状況に合わせ関連施設で現場体験することにより、再考させる機会を与える。
- ・担任との個人面談および入学時のコーチング。
- ・担任による個人面談、及び出欠状況について保護者に通知し連絡を密に行っている。
- ・クラス担任制をとっており、出席状況、授業態度、レポート進捗、実習適応等について定期的な学生との面談を実施している。必要に応じて保護者との面談も実施している。
- ・担任を始めとして声掛けなどのきめ細かい対応をしている。
- ・面談等でコミュニケーションをとり、早めに対応する。
- ・休み始めた学生に面談をしている。学力不足の学生には個別に補習を実施している。
- ・担任による成績管理及び面接、学納金等金銭面の相談を受け付けている。
- ・出席や成績の状況に応じた担任、学生、保護者間の二者ないし三者面談の実施。専任カウンセラー面談の推奨。
- ・就職セミナーや外部企業デモンストレーションの実施等。
- ・担任制を実施し、個々の学生とのコミュニケーションを図っている。保護者会や個人面談を実施している。
- ・①学生のモチベーションの下がる時期を予測して、授業と違ったプログラムを実施する。②アクティブラーニングの手法を積極的に取り入れ、参加型の授業を実施している。③学園としてカウンセラーを常駐させ、学生の相談窓口を開いている（本年度は、校内で週2回カウンセラー室を設ける）。
- ・進級時、学期移行後に個人面談を実施している。出席や成績に不安のある学生については、早めに声掛けをしたり補習等を実施している。
- ・各学年終講時試験終了後、再試験への取組み支援、年度末特別試験に向けての学習支援。担任、副主任による学生状況の把握、個別指導、クラス指導の実践など。
- ・学力不足については、個人指導の強化及びグループ学習を取り入れて緻密に指導している。
- ・学籍異動の傾向が見えた段階から面談を実施していき、保護者も含めた面談も数回実施している。
- ・個別面談を綿密に行い、学習面のみならず生活面での相談に応じている。
- ・学生相談室の設置、チューター制度導入による学習支援。
- ・個別指導や、学生間の交流会、学生相談室の開催など。
- ・担任制をとり、学生個々の特徴を理解した指導体制を取っている。学生相談室（専門のカウンセラー）を配置している。
- ・成績不振者や学生のわずかな変化を見逃さず、面接等で対応している。また、状況によっては保護者を含めた面接を行い、学生が卒業まで学習や仕事に励めるようサポートする。
- ・個別面接を行い、問題解決に向けてアドバイス、相談にのっている。
- ・経済的理由、学力を理由とした退学防止のための、相談支援・補習等を行っている。
- ・定期面接等の実施。

## ■第4分野—衛生関係

- ・定期的に担任と面談を実施し、必要に応じて学科長を交えた面談を実施、詳しく聞き取りを行っている。また、面談内容や学生情報は“学生カルテ”に随時記入し、教員内で情報を共有している。さらに、授業欠席回数がある一定数に達した場合、保護者宛に書面にて通達している。
- ・クラス担任制で個別指導を徹底。学生カルテで指導記録を管理。保護者会を開催し生活や進路の情報を提供。随時保護者面談や三者面談を実施し情報を収集。欠席遅刻があった際は担任が保護者に連絡し、改善に学校と家庭ともに取り組む。

- ・担任制をとっており、担任が生活面等注意を払い、特に欠席が多くなってきたら保護者へ連絡等を行っている。
- ・リメディアル授業の実施。学費相談（企業奨学金・他奨学金・借入等）。入学前体験入学での学園説明の強化。
- ・担任による定期的な個人面談、及びその後のフォローアップ等。
- ・担任制、カウンセラーによる相談窓口、個人面談、保護者会の実施、電話・手紙・面談等を利用した教職員と保護者の連携。
- ・クラス担任制をとり、毎日朝夕の担任によるホームルームでの生活指導。
- ・担任制度を確立し、定期的な学生との面談も実施している。
- ・保護者面談や個別面談を繰り返し実施している。
- ・担任制をとり、学生の授業進度や日常生活の問題などに対し、きめ細やかに相談に応じている。
- ・学生のモチベーションを向上させるための学校行事やカリキュラムを設定するなど、学校に来たいと思える年間フォローを構築している。欠席が続く学生などには、連絡を密にとり個別でのフォローも実施している。
- ・担任制度により、きめ細かい学生出席状況を確認し、面接などにより対策を立てている。遅刻と欠席が増え始めた学生に対し、担任は素早く面談を行う。また、広報とも連携を取り、入学前の情報を共有し面談にも役立てている。
- ・担任と職員間の情報交換。担任による個別面談および親との三者面談。
- ・学生とのコミュニケーションを緊密にとり、きめの細かい指導を行っている。
- ・担任や実習教員による面談や、個別相談などを適宜実施。時期別に全学年、又は学年別に意識付けや振り返りの時間を設ける等、目的喪失などの発生を未然に防ぐ。
- ・入学決定後から入学式までの間、基礎学力向上ならびに職業理解向上のための本学独自のテキストを配布し、入学予定者の意識向上に努める。また、入学前説明会にて、本学園の教育方針を伝え、本人と学園とのギャップを埋める努力をしている。
- ・クラス毎にチームを編成し、学生の情報を共有しながら学生対応を行っている。また、担任だけでなく、複数の教員にて面談を実施している。
- ・担任・副担任制をとり、家庭と一体となって退学防止につとめている。
- ・担任との面談、場合により教頭との面談を行い、悩み等の相談を聞いたり、学生への指導にあたっている。
- ・クラスごとに担任教員が学生の悩みや相談に個別に当たれるようにしている。
- ・各クラスに担任制を取り入れ、学生の状況に合わせて面談を行い、必要な場合は学年主任、スクールカウンセラーとも個別面談などを実施している。
- ・複数担任制のため、日常の変化には気づきやすく初動対応が迅速に出来る。保護者との三者面談や出身高校の担任への問い合わせをしている。
- ・定期的に担任との二者面談を行っており、学生個人が何を感じているか等を知る機会を設けている。また、退学を考えている学生がいる場合、学生および保護者と話し合いをするようにしている。
- ・情報の共有及び活用＝担任だけで全てを解決せず、今までの経験や成功実績・事例を共有し知恵を出し合う。生徒指導内容の整理＝指導内容を時系列で整理することで、その場その場の指導ではなく継続した指導を行う。
- ・担任制、スクールカウンセラーの設置、フィナンシャルアドバイザー有資格者の配置。
- ・個人面談を頻繁に行う。
- ・入学前より目的意識を明確にし、クラス作りを目的とした入学前教育、導入教育を行っている。年間での行事等にも繋がりをもたせ成長が感じられる環境づくりを行う。また、定期的な担任面談や状況に応じて専任のカウンセラーに繋ぐ等、個々に合わせた教育も行っている。
- ・定期的な面談の実施。グループダイナミックス理論に基づいたコミュニケーション演習の実施。
- ・保護者説明会を入学前に実施。遅刻や欠席が複数回続く学生とは、個人面談と状況によっては保護者を含め

た面談の実施。やむを得ず退学に至った学生には無記名で退学者アンケートを実施し、退学防止策を練るための材料としている。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・クラス担任制を設け、担任と副担任の2名体制で学生の各種相談にあたっている。欠席した場合は担当教員間で情報を共有し、担任より直接状況を聞く体制をとっている。また、なんでも相談、学生提案箱、自宅外学生の親睦会などを実施し、学生生活上の悩みなどに対応できる体制となっている。
- ・学生相談員を配置し、個人面談に対応し問題解決を図れるよう支援している。
- ・クラス担任による日々の出席状況の確認。朝の登校時および休み時間等での学生とのコミュニケーション、保護者との連携。年度スタート時に学生一人ひとりの意識、モチベーション、生活習慣などを調査し、毎年の傾向を分析したうえで中途退学の可能性がある学生をチェックする。
- ・学生の日頃の様子を的確に捉え、教員間の情報共有を図る。その上で、気になる学生には面談を丁寧に行い、早期に学業継続への支援を行っている。
- ・個々の目標について常に確認しながら指導を行い、自信に繋がられる事柄を提供しながら報告・連絡・相談を密に行っている。
- ・ホームルーム担任やカウンセラーにより状況を把握して指導を行っているが、経済的理由による退学については支援が及ばない。
- ・小グループでの演習と個別フォロー体制。
- ・勉強への取り組みに課題がある学生には個人的な関りを丁寧に行い、家庭との連絡も頻繁に行っている。メンタル面の不調については学校カウンセラーに繋げるように心がけている。
- ・クラス担任制で各学生の学習・生活状況を把握し、HR等で指導を行っている。適宜、面談を実施して個別の指導も実施している。
- ・学生にアンケート調査を行い、学校生活や対人関係、学習面における早期の問題発見を行っている。悩みや不安を抱えている学生に対して、担任やスクールカウンセラーによる面談を実施している。
- ・中退防止プロジェクトの運用。
- ・学生の状況について情報共有を全教員間で行い、早急に対応できるような体制を整える。
- ・学生個々と親身に向き合い、丁寧な指導を行う。
- ・入学前に保護者説明会を実施。カウンセリングルームの設置、担任面談、保護者同席面談等に取り組んでいる。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・個別面談の回数を増やしたり、欠席の場合は連絡を入れている。改善がない時は、家庭訪問も行っている。
- ・少人数の学校なので、本人、保護者交えて個別相談を実施し、少しでも納得のいくよう対応している。
- ・「退学防止報告書」を作成し、教員同士で防止例を共有している。
- ・学生相談室の設置、学生との面談、保護者との電話連絡、保護者宛の郵送による出席状況報告など。
- ・学年主任を置くと共にクラス担任制をとっている。また希望者はスクールカウンセラーによるカウンセリングも受けることができる。
- ・担任、進路指導、心理アドバイザーによるトリプルサポートシステム。
- ・クラス担任制とサポーターによる学業・生活等のサポート。心理面のアンケートと心理テストの実施、および臨床心理士による分析。奨学金制度や教育ローン紹介等、学費面の手続き、相談窓口の設置など。
- ・個人面談等を行い、学生からの相談を受けやすいようにしている。

- ・担任制度、カウンセリング室設置、学生支援サポート等で指導している。
- ・保健室、学生相談室との連携。AO入試入学対象の入学前プログラムの実施等。
- ・面談を行い、担任が学生の状況を把握。また、担任会議等で他の教員にも共有。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・教員のみならず職員も学生とのコミュニケーションをとり、その情報を月例会で共有し、個々の対応を実施。
- ・学生の動向を把握してカリキュラムを学びやすく改善している。学内再入学、編入学制度を利用し、進路相談を行い学業継続を支援している。
- ・必要に応じて担任、学科責任者、教務責任者との面談を通じて、原因の追求と解決策をともに考え、状況の改善を図っている。
- ・入学式後の保護者会にて保護者との繋がりを持つようにしている。
- ・教職員が学生・保護者とコミュニケーションを密にすること。

## ■第8分野—文化・教養関係

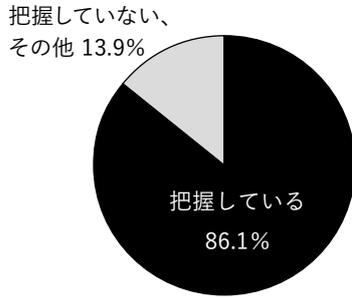
- ・出席率が80%以下の学生については個々に呼び出し、毎月指導している。
- ・学生カード・自己分析テストの実施および個別面談の実施により、問題のある学生は早期から担任と教務で分担を決め、速やかに個別対応している。1年生を対象として保護者会を実施し保護者との協力体制を築いている。
- ・担任制の徹底、相談・サポート体制の充実。学力不足の学生のための入学前からの事前学習の実施、各種補講や日本語併修制度等。
- ・入学前、学生選抜時、留学志望動機及び経済状況を十分に確認し、安定して学習に参加できるか見極めを行う。
- ・各クラス担任による定期的な個人面談により、学習、進路、個人的問題まで幅広く相談・指導にあたっている。
- ・出席率を含む出席状況を常にチェック。無断欠席が3日連続した場合、担任教師が自宅訪問するようにしている。
- ・日頃から、出席管理・成績管理・生活状況管理をチェックし、少しの変化でも学生や保護者とコミュニケーションをとり、相談にのっている。
- ・各クラス担任による年間4回の個別面談を通じ、学生個々の悩みや経済状況などをきめ細かく掘み、一人ひとりのケアに努めている。
- ・担任との個別面談、保護者宛ての手紙送付、授業時間以外でのフォロー（個別対応）、担任との面談、長期休み後の欠席者に対するフォロー等。
- ・入学後にミスマッチが起きないように、本校をしっかりと理解したうえでお願いしてもらえるように努めている。また、保護者と一緒に学生をサポートできるように、入学後に複数回にわたり保護者説明会を開催している。
- ・学級担任による個人面談の実施や、スクールカウンセラーを配置することで問題の早期発見に努めている。
- ・個別面談を定期的に行い、学校生活やその他の問題点などを確認し対応している。また、日頃からクラス担任によるコミュニケーションを積極的に行って学生の状況を把握している。
- ・面談を頻繁に行い、本人の意向を確認、転科及び再入学を勧める。
- ・欠席が多い学生に対しては、教員が個別面談を実施している。また必要であればスクールカウンセラーへの相談を促している。
- ・保護者会、個別面談等を定期的に行い、教職員間で情報を共有している。
- ・出席チェックにより連続欠席の場合、担任が親にも連絡する。担任やカウンセラーによる学生面談とカウ

セリング、授業についていくことが困難な学生にフォローアップ講座を実施。

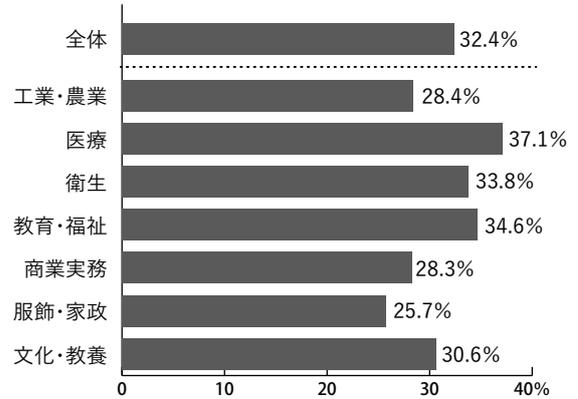
- ・定期個別面談実施とその内容についての情報共有。出席管理の徹底＝連続欠席者に対して状況聞き取り。カウンセラーの配置。24時間電話対応窓口設置。担任、担当者、講師、保護者、友人等との連携を密にし、多角的にサポート。奨学金、教育ローン等の周知等。
- ・学科ごとに担任を設置し、コース別ミーティング、定期的な個人面談を行い常に学生を把握している。
- ・問題のありそうな学生については、校長が一人ひとり面談をしている。
- ・担任による定期面談。講師、就職担当、学費担当との連携による問題の早期発見。保護者の協力。
- ・休みが多くなったり兆候が見られた場合には本人と面接を行い、家族と相談するなど指導を行っている。
- ・クラス担任による定期的な個別面接の実施や欠席時の保護者への連絡など、学生本人や保護者とのコミュニケーションを密にした体制。
- ・クラスアドバイザー（担任）、アシスタントアドバイザー（副担任）を中心に学生面談の強化を図っている。毎週、クラスアドバイザー、アシスタントアドバイザーによる会議を行い、学生情報を共有している。カウンセリングが必要な場合は、スクールカウンセラーが対応。
- ・臨床心理士による相談対応、担任による個別面談、学校独自の学費サポート。
- ・出席不良、成績不振者への面談・個別指導。経済的な困窮者への面談、奨学金等の利用案内。
- ・クラス担任からの指導（欠席者への電話がけ、定期的な個別面談・指導）、生活カウンセラーの設置（希望者に個別面談）。
- ・担任、就職、事務双方より個別相談、電話連絡等。
- ・個別フォロー、学内行事の充実化、クラブ活動の発足。
- ・長期間欠席者との直接面談及び保護者を交えた面談。経済的支援として分割制度の拡充や学費の納付延納等。

# ● 専門課程 奨学金及び学費減免制度について

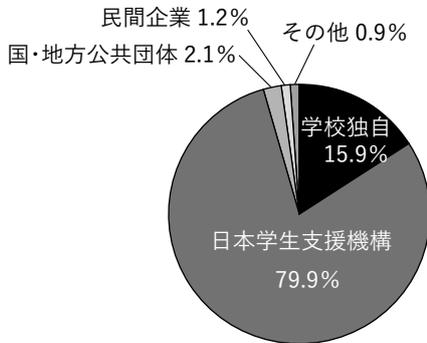
1-⑰ 奨学金制度を利用している学生の把握について



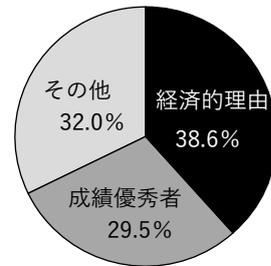
1-⑱ 奨学金制度を利用している学生の割合



1-⑲ 学生が利用している奨学金の種類



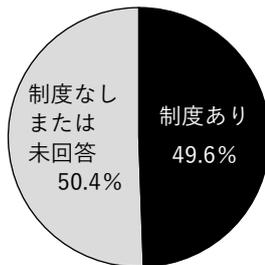
1-⑳ 学校独自の奨学金制度を利用している学生の内訳



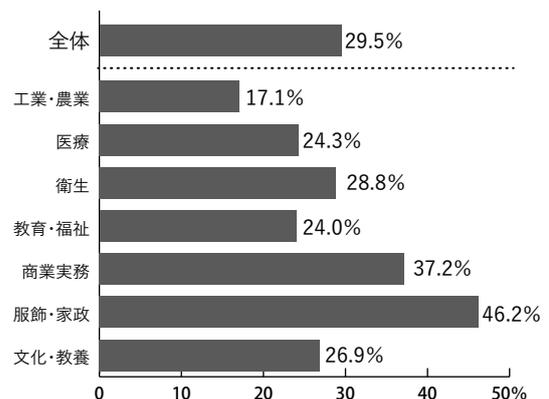
「その他」の主な内容

- ・資格取得者
- ・課外活動等
- ・女性、スポーツ全国大会参加者等
- ・罹災学生
- ・ダブルスクール奨学金
- ・夜間部在籍奨学金等
- ・本校独自のエリート育成システム
- ・大学短大卒業生奨学金、地方出身者特別奨学金
- ・本校卒業生を家族に持つ学生

1-㉑ 学校独自の学費減免制度の有無



1-㉒ 学費減免制度を利用している学生の割合





# 調査2 平成30年度 学生・生徒納付金調査

## ●専門課程

平均(単位:千円)

合計の最高額・最低額

分野	学科区分	昼夜	平均(単位:千円)					合計	合計の最高額・最低額		
			入学金	授業料	実習費	設備費	その他		最高額	最低額	
第1分野 工業関係	土木・建築、測量	昼	207	701	47	261	32	1,248	1,388	970	
		夜	125	303	9	78	27	543	594	513	
	自動車整備	昼	254	479	286	237	89	1,345	1,451	1,180	
		夜	200	250	219	58	114	841	1校	-	
	情報処理・IT	昼	182	594	130	270	33	1,209	1,653	400	
		夜	83	323	112	93	15	626	1校	-	
	電気・電子、機械、その他	昼	200	640	79	312	26	1,257	1,520	1,150	
		夜	100	324	168	114	3	709	1校	-	
	ゲーム・CG	昼	187	636	151	355	11	1,340	1,409	980	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	昼	250	754	75	299	82	1,460	1,653	1,045	
		夜	50	320	-	50	40	460	1校	-	
	第2分野 工業・農業	バイオテクノロジー、 その他	昼	180	542	232	297	36	1,287	1,402	1,178
			夜	50	570	360	198	-	1,178	1校	-
第3分野 医療関係	看護	昼	183	524	61	118	75	962	1,534	420	
		夜	250	480	-	-	-	730	1校	-	
	臨床検査、診療放射線、 臨床工学	昼	200	773	282	133	42	1,431	1,580	1,304	
		夜	250	632	93	172	57	1,204	1,260	1,151	
	理学療法、作業療法	昼	346	936	250	226	19	1,777	2,012	1,590	
		夜	328	681	241	200	20	1,470	1,700	1,290	
	柔道整備	昼	260	992	92	168	15	1,528	1,842	1,100	
		夜	243	976	89	148	21	1,476	1,700	1,100	
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	昼	376	1,061	51	149	11	1,647	2,570	960	
		夜	445	1,090	33	200	24	1,792	2,570	1,100	
	歯科技工、歯科衛生	昼	231	676	178	44	69	1,199	1,750	788	
		夜	169	543	141	28	46	925	1,200	763	
	その他	昼	147	888	81	87	164	1,366	2,090	980	
		夜	67	737	66	70	143	1,082	1,510	532	
第4分野 衛生関係	栄養、調理	昼	180	602	330	197	91	1,400	1,851	730	
		夜	140	357	255	100	53	905	1,086	588	
	製菓	昼	200	609	512	181	124	1,626	2,275	1,130	
		夜	150	400	300	-	90	940	1校	-	
	理容、美容	昼	119	528	172	191	289	1,300	1,996	710	
		夜	125	330	152	160	394	1,161	1,402	945	
	その他	昼	163	748	110	246	452	1,719	1,810	1,598	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
第5分野 教育・社会福祉 関係	保育、教育	昼	188	642	75	186	89	1,180	1,430	760	
		夜	151	466	38	95	77	826	1,020	465	
	介護福祉	昼	148	647	100	150	45	1,090	1,333	817	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
	社会福祉	昼	130	761	128	128	45	1,192	1,360	888	
		夜	120	616	150	107	48	1,040	1,230	661	
	その他	昼	117	528	47	100	64	855	1,023	550	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
第6分野 商業実務関係	簿記・ビジネス・IT	昼	165	631	59	137	43	1,033	1,500	620	
		夜	80	620	30	50	60	840	1校	-	
	旅行・ホテル・観光	昼	137	807	60	193	57	1,255	1,598	730	
		夜	41	558	17	121	37	773	981	560	
	医療秘書、医療管理事務	昼	106	687	82	153	37	1,064	1,196	730	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	昼	127	680	50	148	107	1,112	1,453	690		
	夜	80	620	30	50	60	840	1校	-		
第7分野 服飾・家政関係	服飾・家政	昼	183	616	23	182	80	1,085	1,473	516	
		夜	84	258	11	42	91	486	560	328	
第8分野 文化・教養関係	語学	昼	117	834	10	126	25	1,112	1,570	750	
		夜	50	420	-	60	2	532	1校	-	
	美術、デザイン、写真	昼	172	737	104	197	27	1,237	1,580	627	
		夜	111	410	36	76	88	721	915	600	
	音楽、演劇、映画、放送	昼	173	794	83	307	5	1,362	1,500	1,180	
		夜	200	440	128	150	-	918	1校	-	
	法律行政	昼	169	665	2	138	88	1,061	1,200	620	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
	スポーツ	昼	144	659	59	195	123	1,179	1,520	690	
		夜	50	500	-	-	140	690	1校	-	
	動物	昼	185	520	217	243	97	1,262	1,555	980	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
	アニメ、声優、ゲーム	昼	175	685	98	271	9	1,239	1,409	750	
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	昼	153	727	61	216	6	1,163	1,598	693		
	夜	-	648	-	151	-	799	1校	-		
日本語科	昼	89	712	44	62	26	933	1,398	660		
	夜	-	-	-	-	-	-	-	-		
総平均		昼	181	691	114	200	68	1,253	2,570	400	
		夜	164	554	80	106	58	960	2,570	328	

注:各科目ごとの平均値を集計しているため、横の合計は一致しない。金額表示は千円以下四捨五入。

●高等課程

平均(単位:千円)

合計の最高額・最低額

分野	学科区分	昼夜	入学金	授業料	実習費	設備費	その他	合計	最高額	最低額
									1校	-
第1分野 工業関係	工業関係	昼	-	596	-	100	-	696	-	-
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-
第3分野 医療関係	医療関係	昼	211	434	117	123	14	900	1,750	650
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-
第4分野 衛生関係	栄養・調理	昼	141	476	196	149	32	996	1,397	696
		夜	148	384	257	115	40	944	1,086	720
	製菓	昼	100	400	200	150	-	850	1校	-
		夜	168	345	330	170	110	1,123	1,181	960
	理容・美容	昼	133	413	189	175	153	1,062	1,541	670
		夜	50	432	228	93	599	1,402	1校	-
第7分野 服飾・家政関係	服飾・家政関係	昼	175	380	-	116	75	747	1,115	591
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-
第8分野 文化・教養関係	文化・教養関係	昼	163	575	17	276	7	1,038	1,340	796
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-
総平均		昼	159	470	106	169	42	946	1,750	591
		夜	146	373	283	135	124	1,061	1,402	720

注:各科目ごとの平均値を集計しているため、横の合計は一致しない。金額表示は千円以下四捨五入。

●一般課程

平均(単位:千円)

合計の最高額・最低額

分野	学科区分	昼夜	入学金	授業料	実習費	設備費	その他	合計	最高額	最低額
									-	-
第1分野 工業関係	工業関係	昼	-	-	-	-	-	-	-	-
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-
第4分野 衛生関係	理容・美容	昼	-	-	-	-	-	-	-	-
		夜	-	-	-	-	-	-	-	-
第7分野 服飾・家政関係	服飾・家政関係	昼	300	760	-	212	141	1,413	1校	-
		夜	60	360	-	40	47	507	513	502
第8分野 文化・教養関係	予備校	昼	98	1,122	2	-	2	1,224	3,500	500
		夜	20	371	59	-	-	450	1校	-
総平均		昼	99	1,120	2	1	3	1,225	3,500	500
		夜	33	367	39	13	16	469	513	450

注:各科目ごとの平均値を集計しているため、横の合計は一致しない。金額表示は千円以下四捨五入。

●各種学校

平均(単位:千円)

合計の最高額・最低額

分野	学科区分	昼夜	入学金	授業料	実習費	設備費	その他	合計	最高額	最低額
									1校	1,200
第3分野 医療関係	医療関係	昼	375	665	303	213	-	1,555	1,780	1,200
		夜	600	760	120	300	-	1,780	1校	-
第4分野 衛生関係	衛生関係	昼	9	173	-	-	-	182	1校	-
		夜	9	173	-	-	-	182	1校	-
第6分野 商業実務関係	商業実務関係	昼	5	84	-	4	-	93	1校	-
		夜	4	78	-	-	-	82	92	65
第7分野 服飾・家政関係	服飾・家政関係	昼	10	96	-	1	-	107	1校	-
		夜	10	96	-	1	-	107	1校	-
第8分野 文化・教養関係	予備校	昼	80	673	-	-	-	753	775	735
		夜	20	415	-	-	-	435	1校	-
	その他	昼	100	565	34	93	93	886	1,830	48
		夜	41	118	-	-	-	163	300	68
	日本語学校	午前	54	656	14	31	58	813	1,529	276
		午後	56	638	14	30	58	797	1,529	276
		全日	75	716	6	43	30	871	1,158	800
	外国人学校	昼	208	1,080	19	116	169	1,592	3,650	130
総平均		昼	70	625	23	43	55	817	1,830	48
		夜	56	165	8	19	-	248	1,780	65

注:各科目ごとの平均値を集計しているため、横の合計は一致しない。金額表示は千円以下四捨五入。

注:総平均の「昼」には日本語学校の「午前・午後・全日」を含みますが、外国人学校は含んでおりません。

# 調査3 平成30年3月 専門課程卒業者の就職状況調査

- ・ 調査対象校 都内の私立専門学校 351校
- ・ 回答数 263校 (74.9%)
- ・ 調査項目
  - 1) 卒業生数、就職希望者数※、就職者の状況
  - 2) 卒業生の進路状況 3) 地域別就職状況 4) 求人企業社数
  - 5) 無料職業紹介所の届出、有料職業紹介所の許可状況
  - 6) 平成30年3月卒業生に対する求人の特徴

※「就職希望者」とは卒業年度中に就職活動を行い、卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。同様に「就職者数」にも含まない。

## ■就職率は前年とほぼ変わらず

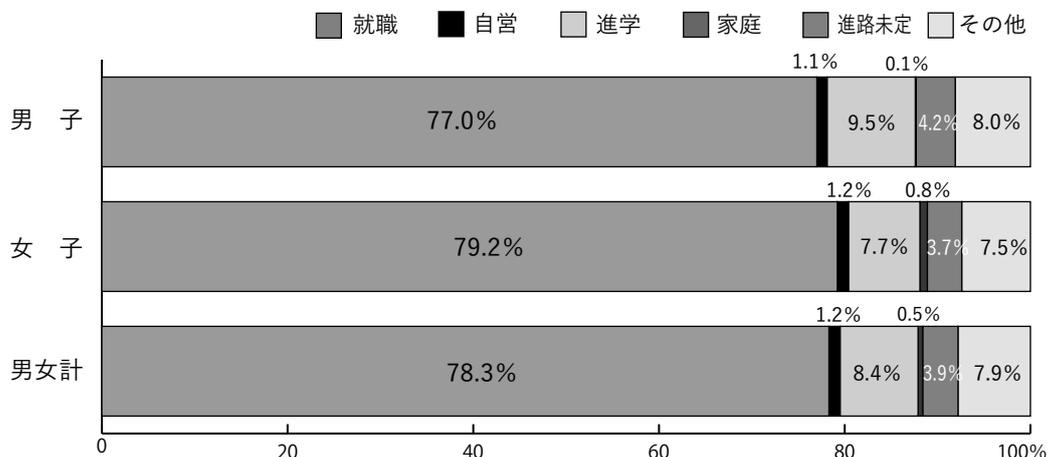
本協会調査研究事業部が行った調査によると、平成30年3月の専門学校卒業生の進路状況（3-①、②参照）は78.3%が就職し、進学したのは8.4%だった。就職率は昨年（78.2%）から0.1ポイントプラスでほぼ変わっていない。一方、進学者は昨年より1.6ポイント増加。進学先は専門学校が圧倒的に多いが（進学者の61.6%）、これには同一校内での上級コースへの進級が含まれ、卒業生全員に占める割合は5.2%となっている。ほか大学2.4%、留学0.6%など、進学傾向は例年と大きな変化はない。就職・進学以外では、進路未定が3.9%、その他7.9%など。進路未定者は昨年よりもさらに0.8ポイント減っている。

男女別に見ると、就職率は男子が77.0%、女子が79.2%で、昨年よりも男子は1.0ポイントアップしたが、女子は0.4ポイントダウンした。また、進学率は男子で1.0ポイント、女子も1.3ポイントアップしている。

3-① 平成30年3月 専門学校卒業者の進路状況（昼間部）

男女区分	就職者	自営	進学						無業			合計
			専門学校	大学	短大	大学院	留学	進学計	家庭	進路未定	その他	
男子	9,330	133	701	359	4	30	54	1,148	16	514	970	12,111
	77.0%	1.1%	5.8%	3.0%	0.03%	0.2%	0.4%	9.5%	0.1%	4.2%	8.0%	100.0%
女子	14,181	218	858	353	5	37	128	1,381	135	655	1336	17,906
	79.2%	1.2%	4.8%	2.0%	0.03%	0.2%	0.7%	7.7%	0.8%	3.7%	7.5%	100.0%
男女計	23,511	351	1,559	712	9	67	182	2,529	151	1,169	2,374	30,017
	78.3%	1.2%	5.2%	2.4%	0.1%	0.2%	0.6%	8.4%	0.5%	3.9%	7.9%	100.0%

3-② 平成30年3月 専門学校卒業者の進路状況（昼間部）



## ■就職希望者の就職率は昨年を上回る水準

就職希望者に対する就職率は、昼間部で94.9%（男子94.8%、女子94.9%）と、男女とも前年を上回る高い水準を保っている（3-③参照）。しかも36学科区分のうち、半数以上の22区分で95%を超える就職率となった。うち、2区分が100%を達成している。

夜間部の就職率は91.1%（男子90.0%、女子91.9%）だった。夜間部は学生数が少ないものの、回答があった24学科区分のうち10区分で100%の就職率となっている（3-④参照）。

### 3-③ 平成30年3月卒業者の就職状況（昼間部）

分野・学科区分	回答校数	卒業生数			就職希望者数			就職者数			就職率			関連職種への就職率			
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	
第1分野	土木、建築、測量	9	1,046	292	1,338	845	222	1,067	837	220	1,057	99.1%	99.1%	99.1%	98.1%	97.7%	98.0%
	自動車整備	6	932	20	952	793	19	812	790	19	809	99.6%	100.0%	99.6%	99.2%	94.7%	99.1%
	情報処理・IT	10	1,006	211	1,217	812	164	976	812	155	967	100.0%	94.5%	99.1%	96.1%	98.1%	96.4%
	電気・電子、機械	6	511	14	525	467	8	475	466	8	474	99.8%	100.0%	99.8%	93.1%	62.5%	92.6%
	ゲーム・CG	5	645	152	797	577	136	713	543	126	669	94.1%	92.6%	93.8%	92.1%	92.9%	92.2%
その他	8	643	403	1,046	606	371	977	593	362	955	97.9%	97.6%	97.7%	97.3%	93.1%	95.7%	
第2分野	バイオテクノロジー、その他	4	118	55	173	98	45	143	95	45	140	96.9%	100.0%	97.9%	100.0%	100.0%	100.0%
第3分野	看護	18	98	838	936	96	806	902	95	795	890	99.0%	98.6%	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	5	148	155	303	120	136	256	102	132	234	85.0%	97.1%	91.4%	100.0%	100.0%	100.0%
	理学療法、作業療法	10	259	170	429	241	164	405	216	155	371	89.6%	94.5%	91.6%	98.6%	98.7%	98.7%
	柔道整復	16	431	176	607	333	147	480	324	141	465	97.3%	95.9%	96.9%	91.0%	91.5%	91.2%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	17	328	355	683	279	272	551	239	243	482	85.7%	89.3%	87.5%	86.2%	87.2%	86.7%
	歯科技工、歯科衛生	16	70	664	734	61	637	698	56	609	665	91.8%	95.6%	95.3%	100.0%	99.7%	99.7%
その他	5	110	250	360	102	222	324	98	212	310	96.1%	95.5%	95.7%	100.0%	99.5%	99.7%	
第4分野	栄養、調理	25	1,427	1,790	3,217	1,264	1,470	2,734	1,237	1,435	2,672	97.9%	97.6%	97.7%	98.4%	97.7%	98.0%
	製菓	11	230	804	1,034	177	675	852	176	662	838	99.4%	98.1%	98.4%	89.2%	83.4%	84.6%
	理容、美容	24	1,053	2,572	3,625	1,018	2,485	3,503	974	2,438	3,412	95.7%	98.1%	97.4%	97.7%	98.4%	98.2%
	その他	2	1	117	118	1	99	100	1	99	100	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	99.0%	99.0%
第5分野	保育、教育	17	168	989	1,157	150	912	1,062	150	904	1,054	100.0%	99.1%	99.2%	84.7%	88.1%	87.6%
	介護福祉	17	149	237	386	141	225	366	140	222	362	99.3%	98.7%	98.9%	95.7%	88.7%	91.4%
	社会福祉	2	54	47	101	49	43	92	47	40	87	95.9%	93.0%	94.6%	97.9%	97.5%	97.7%
その他	2	37	16	53	18	12	30	14	11	25	77.8%	91.7%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	
第6分野	簿記・ビジネス・IT	19	654	359	1,013	502	269	771	408	237	645	81.3%	88.1%	83.7%	95.1%	92.0%	94.0%
	旅行・ホテル・観光	9	806	1,191	1,997	756	1,098	1,854	736	1,071	1,807	97.4%	97.5%	97.5%	88.6%	92.5%	90.9%
	医療秘書、医療管理事務	5	27	535	562	23	472	495	23	472	495	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	99.8%
	その他	3	3	258	261	3	229	232	3	226	229	100.0%	98.7%	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%
第7分野	服飾・家政	16	353	1,461	1,814	200	1,003	1,203	174	889	1,063	87.0%	88.6%	88.4%	99.4%	99.1%	99.2%
第8分野	語学	14	639	1,203	1,842	288	642	930	225	566	791	78.1%	88.2%	85.1%	84.4%	76.7%	78.9%
	美術、デザイン、写真	18	582	1,358	1,940	434	1,157	1,591	369	986	1,355	85.0%	85.2%	85.2%	85.6%	86.1%	86.0%
	音楽、演劇、映像、放送	12	1,444	1,778	3,222	990	1,339	2,329	915	1,238	2,153	92.4%	92.5%	92.4%	86.4%	88.4%	87.6%
	法律行政	3	217	91	308	187	75	262	179	70	249	95.7%	93.3%	95.0%	67.0%	57.1%	64.3%
	スポーツ	6	421	168	589	371	161	532	363	160	523	97.8%	99.4%	98.3%	86.2%	91.9%	88.0%
	動物	7	92	641	733	65	596	661	63	578	641	96.9%	97.0%	97.0%	85.7%	95.8%	94.9%
	アニメ、声優、ゲーム	8	461	616	1,077	283	357	640	252	317	569	89.0%	88.8%	88.9%	91.3%	88.3%	89.6%
	その他	7	126	204	330	81	167	248	73	141	214	90.1%	84.4%	86.3%	28.8%	75.9%	59.8%
日本語科	5	160	169	329	14	18	32	9	13	22	64.3%	72.2%	68.8%	77.8%	69.2%	72.7%	
総計	367	15,449	20,359	35,808	12,445	16,853	29,298	11,797	15,997	27,794	94.8%	94.9%	94.9%	93.1%	93.3%	93.2%	

### 3-④ 平成30年3月卒業者の就職状況（夜間部）

分野・学科区分	回答校数	卒業生数			就職希望者数			就職者数			就職率			関連職種への就職率			
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	
第1分野	土木、建築、測量	3	100	45	145	66	24	90	65	20	85	98.5%	83.3%	94.4%	100.0%	100.0%	100.0%
	自動車整備	1	14	2	16	8	1	9	8	1	9	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	情報処理・IT	2	22	4	26	20	3	23	18	3	21	90.0%	100.0%	91.3%	94.4%	100.0%	95.2%
	電気・電子、機械	1	29	2	31	15	2	17	13	1	14	86.7%	50.0%	82.4%	100.0%	100.0%	100.0%
ゲーム・CG	1	24	10	34	20	6	26	20	6	26	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
第2分野	バイオテクノロジー、その他	1	9	6	15	8	5	13	8	5	13	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
第3分野	看護	1	8	12	20	8	12	20	8	12	20	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	3	59	33	92	40	22	62	31	20	51	77.5%	90.9%	82.3%	100.0%	95.0%	98.0%
	理学療法、作業療法	7	160	85	245	140	84	224	128	78	206	91.4%	92.9%	92.0%	99.2%	100.0%	99.5%
	柔道整復	10	143	38	181	127	32	159	123	30	153	96.9%	93.8%	96.2%	96.7%	96.7%	96.7%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	9	174	117	291	163	98	261	130	77	207	79.8%	78.6%	79.3%	93.8%	75.3%	87.0%
	歯科技工、歯科衛生	9	25	302	327	21	264	285	21	247	268	100.0%	93.6%	94.0%	95.2%	97.2%	97.0%
その他	2	28	74	102	27	69	96	24	68	92	88.9%	98.6%	95.8%	100.0%	98.5%	98.9%	
第4分野	栄養、調理	5	47	37	84	25	15	40	23	14	37	92.0%	93.3%	92.5%	78.3%	50.0%	67.6%
	製菓	1	2	18	20	2	14	16	2	14	16	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	92.9%	93.8%
理容、美容	3	50	55	105	48	54	102	48	54	102	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%	96.3%	92.2%	
第5分野	保育、教育	7	60	219	279	56	198	254	55	197	252	98.2%	99.5%	99.2%	94.5%	52.8%	61.9%
	介護福祉	1	4	2	6	4	2	6	4	2	6	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
社会福祉	2	29	24	53	22	24	46	15	24	39	68.2%	100.0%	84.8%	93.3%	95.8%	94.9%	
第6分野	旅行・ホテル・観光	4	72	184	256	61	170	231	61	170	231	100.0%	100.0%	100.0%	90.2%	91.8%	91.3%
第7分野	服飾・家政	4	41	91	132	32	64	96	28	52	80	87.5%	81.3%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%
第8分野	美術、デザイン、写真	6	52	115	167	43	100	143	26	64	90	60.5%	64.0%	62.9%	96.2%	96.9%	96.7%
	スポーツ	1	15	3	18	13	2	15	13	2	15	100.0%	100.0%	100.0%	92.3%	50.0%	86.7%
	その他	1	1	21	22	1	19	20	1	19	20	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.7%	95.0%
総計	85	1,168	1,499	2,667	970	1,284	2,254	873	1,180	2,053	90.0%	91.9%	91.1%	94.7%	89.0%	91.4%	

3-⑤ 分野・学科区分別進路割合（昼間部）

分野・学科区分	男女区分	就職			進学					無業		その他		
		就職者	自営	専門学校	大学	短大	大学院	留学	進学計	家庭	進路未定			
第1分野	土木、建築、測量	男子	79.0	0.3	15.4	0.5	0.0	0.0	0.1	16.1	0.0	0.0	4.6	
		女子	72.9	0.0	15.8	1.4	0.0	0.0	0.5	17.6	0.0	0.5	9.0	
		合計	77.5	0.2	15.5	0.7	0.0	0.0	0.2	16.5	0.0	0.1	5.7	
	自動車整備	男子	83.8	0.1	13.3	0.2	0.0	0.0	0.0	13.5	0.0	0.0	1.9	
		女子	94.4	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	
		合計	84.0	0.1	13.1	0.2	0.0	0.0	0.0	13.4	0.0	0.0	1.9	
	情報処理・IT	男子	78.5	0.0	1.4	8.2	0.0	0.0	0.0	9.6	0.0	0.0	4.3	
		女子	57.5	0.0	1.3	10.0	1.3	0.0	0.0	12.5	0.0	20.0	10.0	
		合計	75.6	0.0	1.4	8.4	0.2	0.0	0.0	10.0	0.0	9.3	5.1	
	電気・電子、機械	男子	87.1	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	10.0	
		女子	45.5	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	27.3	0.0	9.1	18.2	
		合計	85.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.5	0.0	2.7	0.0	1.8	10.5	
	ゲーム・CG	男子	85.0	0.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.3	1.1	0.0	0.0	6.5	
		女子	80.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	10.4	7.8	
合計		84.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2	0.9	0.2	8.1	6.8		
その他	男子	92.6	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	1.5		
	女子	89.9	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	8.4	1.3		
	合計	91.6	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	6.8	1.4		
第2分野	バイオテクノロジー、その他	男子	83.1	0.0	0.0	2.6	0.0	10.4	0.0	13.0	0.0	1.3	2.6	
		女子	91.7	0.0	2.8	0.0	0.0	2.8	0.0	5.6	0.0	2.8	0.0	
		合計	85.8	0.0	0.9	1.8	0.0	8.0	0.0	10.6	0.0	1.8	1.8	
第3分野	看護	男子	96.9	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	1.0	
		女子	94.9	0.0	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	2.4	0.4	1.4	1.0	
		合計	95.1	0.0	1.1	1.3	0.0	0.0	0.0	2.4	0.3	1.3	1.0	
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	男子	76.2	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	11.9	3.6	
		女子	89.2	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	1.8	6.3	
		合計	83.6	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	6.2	5.1	
	理学療法、作業療法	男子	86.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	6.4	
		女子	91.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	2.4	
		合計	88.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	4.8	
	柔道整復	男子	85.7	0.9	3.5	0.9	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0	6.4	2.6	
		女子	89.4	0.7	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.0	4.0	
		合計	86.8	0.8	3.0	0.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	5.7	3.0	
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	男子	81.9	6.4	2.8	0.4	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	3.9	4.6	
		女子	74.5	8.1	2.3	1.6	0.3	0.0	0.0	4.2	1.3	5.2	6.8	
合計		78.0	7.3	2.5	1.0	0.2	0.0	0.0	3.7	0.7	4.6	5.7		
歯科技工、歯科衛生	男子	93.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8	3.5		
	女子	95.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	1.9	2.5		
	合計	95.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	1.9	2.6		
その他	男子	89.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0		
	女子	86.1	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	2.5	7.8		
	合計	87.0	0.3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	1.7	8.5		
第4分野	栄養、調理	男子	87.3	0.4	3.2	1.0	0.2	0.0	0.4	4.8	0.1	1.5	5.8	
		女子	80.9	0.3	8.0	0.7	0.0	0.0	0.2	8.9	1.0	2.5	6.4	
		合計	83.7	0.3	5.9	0.8	0.1	0.0	0.3	7.1	0.6	2.1	6.2	
	製菓	男子	76.2	0.0	3.8	1.3	0.0	0.0	0.0	5.0	0.4	1.7	16.7	
		女子	83.3	0.0	1.1	1.9	0.0	0.0	0.2	3.2	0.8	3.8	8.8	
		合計	81.7	0.0	1.7	1.8	0.0	0.0	0.2	3.6	0.7	3.4	10.5	
	理容、美容	男子	89.4	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	0.5	0.2	5.4	4.0	
		女子	93.5	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	2.6	3.1	
		合計	92.3	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	3.4	3.4	
	その他	男子	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		女子	84.6	2.6	7.7	0.0	0.0	0.0	2.6	10.3	0.9	1.7	0.0	
		合計	84.7	2.5	7.6	0.0	0.0	0.0	2.5	10.2	0.8	1.7	0.0	
	第5分野	保育、教育	男子	90.8	0.5	1.5	3.6	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.5	3.1
			女子	91.5	0.1	1.7	0.7	0.2	0.0	0.1	2.6	0.7	2.1	3.0
合計			91.4	0.2	1.7	1.1	0.2	0.0	0.1	3.0	0.6	1.9	3.0	
介護福祉		男子	94.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.0	0.0	
		女子	95.1	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.6	0.3	1.3	2.6	
		合計	94.8	0.0	0.2	0.9	0.0	0.0	0.0	1.1	0.2	2.2	1.7	
社会福祉		男子	87.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	
		女子	85.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	0.0	
		合計	86.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	0.0	
その他		男子	37.8	0.0	13.5	2.7	0.0	0.0	0.0	16.2	0.0	29.7	16.2	
		女子	68.8	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	0.0	
		合計	47.2	0.0	15.1	1.9	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	24.5	11.3	
第6分野		簿記・ビジネス・IT	男子	62.3	0.3	7.2	7.2	0.2	0.0	0.0	14.6	0.5	0.6	21.8
			女子	67.0	0.6	5.3	5.9	0.0	0.0	0.6	11.7	1.4	0.0	19.3
	合計		64.0	0.4	6.5	6.7	0.1	0.0	0.2	13.6	0.8	0.4	20.9	
	旅行・ホテル・観光	男子	90.6	0.7	0.4	1.3	0.0	0.0	0.4	2.1	0.1	1.9	4.6	
		女子	89.3	0.1	0.3	1.6	0.0	0.0	0.2	2.2	0.6	1.9	5.9	
		合計	89.8	0.3	0.3	1.5	0.0	0.0	0.3	2.1	0.4	1.9	5.4	
	医療秘書、医療管理事務	男子	85.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	3.7	
		女子	88.2	0.0	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	0.0	0.7	2.6	
		合計	88.1	0.0	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	0.0	0.7	2.7	
	その他	男子	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		女子	92.6	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.4	0.0	3.7	
		合計	92.7	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.4	0.0	3.6	
	第7分野	服飾・家政	男子	41.9	0.5	49.0	1.0	0.0	0.0	0.5	50.5	0.0	3.3	3.8
			女子	53.0	0.4	36.4	0.3	0.0	0.0	0.8	37.4	0.8	4.8	3.6
合計			50.7	0.4	39.1	0.4	0.0	0.0	0.7	40.2	0.6	4.5	3.7	
第8分野	語学	男子	40.0	0.7	4.0	23.4	0.0	1.0	5.4	33.9	0.7	10.1	14.5	
		女子	52.1	0.6	1.7	14.0	0.1	0.8	8.8	25.4	4.0	4.5	13.3	
		合計	48.0	0.7	2.5	17.2	0.1	0.9	7.7	28.3	2.9	6.4	13.7	
	美術、デザイン、写真	男子	68.4	2.2	1.8	1.6	0.0	1.6	1.2	6.2	0.0	8.2	15.1	
		女子	69.6	1.6	1.0	1.6	0.0	0.3	0.1	3.1	0.1	7.7	17.9	
		合計	69.2	1.8	1.2	1.6	0.0	0.6	0.4	3.9	0.1	7.9	17.2	
	音楽、演劇、映像、放送	男子	61.2	3.7	2.5	0.7	0.0	0.0	0.6	3.8	0.0	10.1	21.2	
		女子	65.8	3.5	2.9	1.2	0.0	0.1	0.2	4.5	0.1	7.3	18.8	
		合計	63.8	3.6	2.7	1.0	0.0	0.1	0.4	4.2	0.1	8.5	19.9	
	法律行政	男子	82.5	0.0	0.9	4.6	0.0	1.8	0.0	7.4	0.5	6.5	3.2	
		女子	76.9	1.1	1.1	5.5	0.0	2.2	0.0	8.8	4.4	5.5	3.3	
		合計	80.8	0.3	1.0	4.9	0.0	1.9	0.0	7.8	1.6	6.2	3.2	
	スポーツ	男子	83.2	0.0	8.2	4.1	0.0	0.0	0.0	12.3	0.0	0.9	3.6	
		女子	95.9	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0	
合計		87.1	0.3	5.7	3.2	0.0	0.0	0.0	8.8	0.3	0.6	2.8		
動物	男子	75.6	2.4	7.3	3.7	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	2.4	8.5		
	女子	90.8	0.0	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	2.1	5.8		
	合計	89.1	0.3	1.4	0.6	0.0	0.0	0.0	2.0	0.4	2.1	6.2		
アニメ、声優、ゲーム	男子	31.3	28.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	15.6	23.8		
	女子	25.1	37.5	0.7	2.1	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	14.5	20.1		

## ■就職率 90%以上は7学科区分

分野・学科区分別進路（3-⑤、⑥、⑦参照）を見ると、就職者の割合が最も高いのが医療関係「看護」と同「歯科技工、歯科衛生」でともに95.1%、以下、教育・社会福祉関係「介護福祉」94.8%と続き、商業実務関係「その他」92.7%、衛生関係「理容、美容」92.3%、工業関係「その他」91.6%、教育・社会福祉関係「保育、教育」91.4%など、合計7学科区分で90%を超えた。逆に就職者の割合が50%を下回っているのが、文化・教養関係「アニメ、声優、ゲーム」27.2%、教育・社会福祉関係「その他」47.2%、同「語学」48.0%など。「アニメ、声優、ゲーム」は就業形態が独特で、卒業後フリーで活動する者を「自営」に区分している。

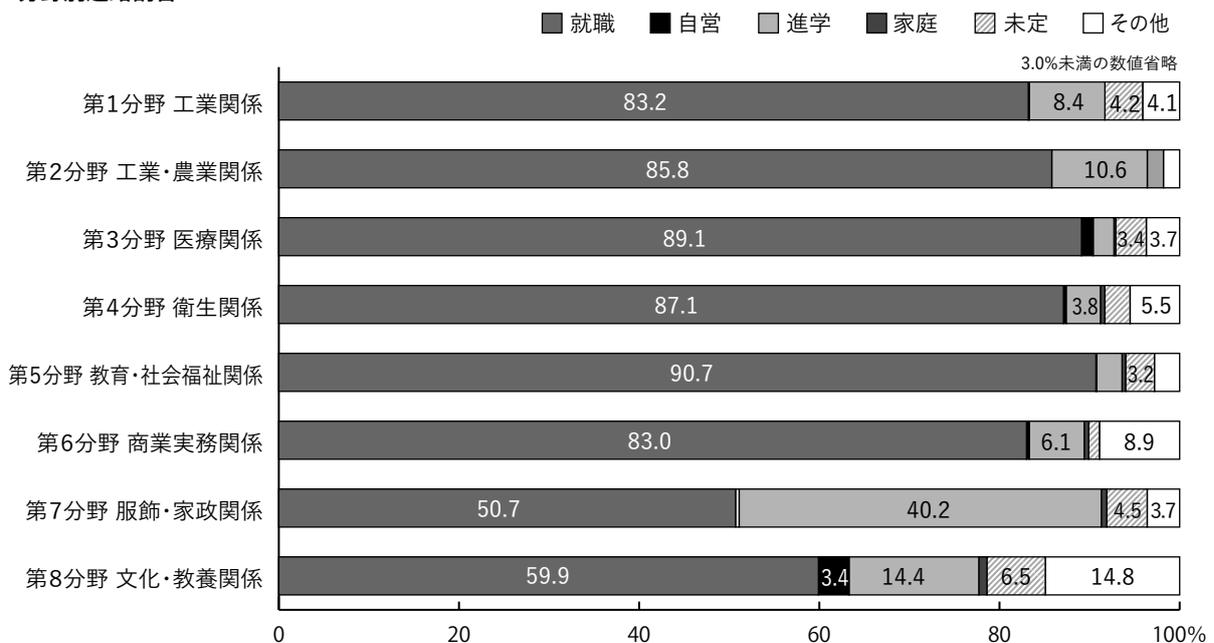
また、進学者が多いのが服飾・家政関係と40.2%と、文化・教養関係の「語学」28.3%。服飾・家政関係は上級コースへの内部進学がほとんどである。「語学」は海外留学や大学編入を目指す学科が含まれるため、例年3割前後が進学している。

また、進路未定者が多い学科区分としては、教育・社会福祉関係の「社会福祉」13.9%や「その他」24.5%のほか、文化・教養関係「アニメ、声優、ゲーム」14.9%など。しかし30年度はそれ以外に10%を超える学科区分は見当たらず、全体的に良好な就職状況が続いている。

### 3-⑥ 平成30年3月 専門学校卒業者の進路割合・分野別（昼間部）

分野区分	就職	自営	進学	家庭	未定	その他
第1分野 工業関係	83.2%	0.1%	8.4%	0.0%	4.2%	4.1%
第2分野 工業・農業	85.8%	0.0%	10.6%	0.0%	1.8%	1.8%
第3分野 医療関係	89.1%	1.3%	2.3%	0.2%	3.4%	3.7%
第4分野 衛生関係	87.1%	0.3%	3.8%	0.5%	2.8%	5.5%
第5分野 教育・社会福祉関係	90.7%	0.1%	2.8%	0.4%	3.2%	2.8%
第6分野 商業実務関係	83.0%	0.3%	6.1%	0.5%	1.2%	8.9%
第7分野 服飾・家政関係	50.7%	0.4%	40.2%	0.6%	4.5%	3.7%
第8分野 文化・教養関係	59.9%	3.4%	14.4%	0.9%	6.5%	14.8%

### 3-⑦ 分野別進路割合

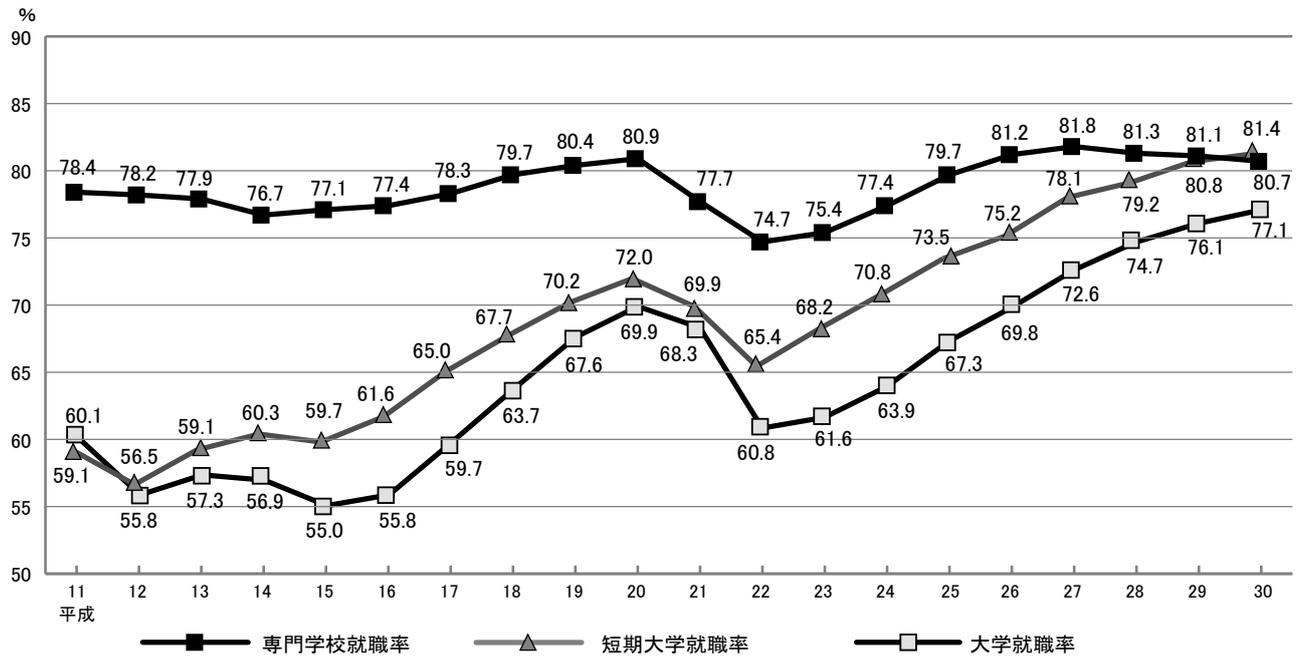


## ■専門学校に迫る大卒者の就職率

文部科学省の学校基本調査によれば、平成30年3月に専門学校を卒業した者の就職率は80.7%で前年よりも0.4ポイント低下。逆に0.6ポイント伸ばした短期大学(81.4%)に初めて逆転される結果となった。大学も1ポイント伸ばして77.1%と迫っている。専門学校の就職率はここ4年は81%台で安定しているが、新卒採用の売り手市場が続く中で大学、短期大学ともに7年連続で急激に就職率を上昇させている(3-⑧参照)。

平成29年度間の専門課程における在学分野と就職先の関係を見ると(3-⑨参照)、就職者の合計186,225人中、学んだ専門分野に関連した職種に就職した者は174,289人、関係分野への就職率は93.6%で、本協会調査と近い数値となっている(3-③参照)。

3-⑧ 学校基本調査に見る就職率の変化(全就職者÷全卒業者)



3-⑨ 専門学校(全国)分野別卒業生数(就職者数)

分野・学科区分	卒業生数			卒業生のうち就職者数							就職率
				関連職種に就職			その他に就職			合計	
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
平成29年度間 総計	230,838	99,178	131,660	174,289	69,298	104,991	11,936	6,356	5,580	186,225	80.7%
第1分野 工業関係	31,097	26,423	4,674	24,019	20,718	3,301	1,625	1,359	266	25,644	82.5%
第2分野 農業関係	2,492	1,790	702	1,934	1,374	560	171	118	53	2,105	84.5%
第3分野 医療関係	59,049	17,745	41,304	52,486	14,429	38,057	685	367	318	53,171	90.0%
第4分野 衛生関係	34,947	11,020	23,927	30,179	9,391	20,788	703	235	468	30,882	88.4%
第5分野 教育・社会福祉関係	14,341	4,174	10,167	12,384	3,473	8,911	444	141	303	12,828	89.4%
第6分野 商業実務関係	29,339	11,465	17,874	21,552	6,979	14,573	1,841	943	898	23,393	79.7%
第7分野 服飾・家政関係	5,963	1,264	4,699	3,295	544	2,751	222	66	156	3,517	59.0%
第8分野 文化・教養関係	53,610	25,297	28,313	28,440	12,390	16,050	6,245	3,127	3,118	34,685	64.7%

(平成30年度文部科学省学校基本調査)

## ■就職者の7割以上が東京都内の事業所に

卒業者の就職地を都道府県別に分けてみると、東京都内の事業所に就職した者は73.9%で昨年調査よりも0.7ポイント上がった。次いで神奈川7.3%、千葉6.3%、埼玉6.2%の順で、1都3県で93.7%を占め、東京への集中傾向は続いている（3-⑩参照）。

学科区分別にみて（3-⑪参照）東京での就職者が多いのは、衛生関係の「その他」96.0%を筆頭に、工業関係「ゲーム・CG」92.6%、文化・教養関係「美術、デザイン、写真」92.5%、同「音楽、演劇、映像、放送」91.6%、工業関係「情報処理・IT」90.8%、文化・教養関係「アニメ、声優、ゲーム」90.6%、工業関係「その他」89.7%、服飾・家政関係88.1%などで、合計8学科区分が85%を超えている。

一方、東京での就職率が50%以下と低いのが医療関係「臨床検査、診療放射線、臨床工学」40.1%、「バイオテクノロジー、その他」47.4%、医療関係「その他」49.8%の3学科区分。ほかにも工業関係「自動車整備」、医療関係「理学療法、作業療法」、教育・社会福祉関係「社会福祉」、同「その他」、商業実務関係「医療秘書、医療管理事務」、文化・教養関係「動物」などが50%台で、東京だけでなく首都圏3県を中心に就職している。

3-⑩ 平成30年3月 専門学校卒業者の就職地別人数（昼間部）

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東	甲信越	北陸	中部	北海道・東北	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
男子	6,406	683	507	474	157	115	14	136	113	68	17	6	41	47	8,784
	72.9%	7.8%	5.8%	5.4%	1.8%	1.3%	0.2%	1.5%	1.3%	0.8%	0.2%	0.1%	0.5%	0.5%	100.0%
女子	10,295	968	890	951	163	112	14	148	77	97	11	7	50	43	13,826
	74.5%	7.0%	6.4%	6.9%	1.2%	0.8%	0.1%	1.1%	0.6%	0.7%	0.1%	0.1%	0.4%	0.3%	100.0%
合計	16,701	1,651	1,397	1,425	320	227	28	284	190	165	28	13	91	90	22,610
	73.9%	7.3%	6.2%	6.3%	1.4%	1.0%	0.1%	1.3%	0.8%	0.7%	0.1%	0.1%	0.4%	0.4%	100.0%

3-⑪ 平成30年3月 専門学校卒業者の分野別・就職地別就職率（昼間部）

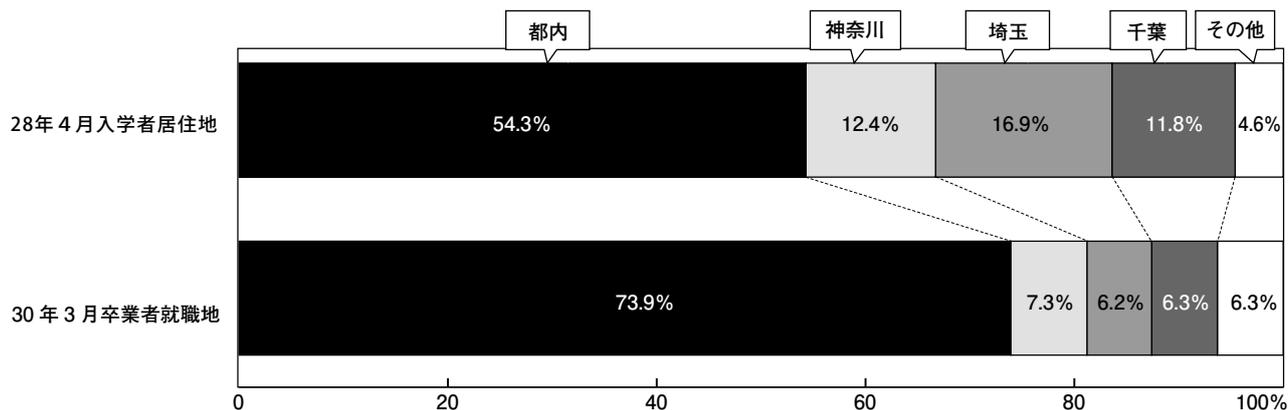
分野・学科区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東	甲信越	北陸	中部	北海道・東北	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外
第1分野	土木、建築、測量	60.8%	5.1%	14.6%	5.8%	4.7%	3.4%	0.1%	2.0%	1.9%	0.8%	0.1%	0.3%	0.3%	0.0%
	自動車整備	50.5%	18.7%	4.8%	4.5%	3.9%	3.2%	0.0%	4.4%	5.9%	0.6%	0.6%	0.3%	0.8%	1.8%
	情報処理・IT	90.8%	4.0%	0.9%	0.2%	0.5%	0.7%	0.0%	0.7%	1.6%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気・電子、機械	79.7%	6.4%	4.3%	1.1%	0.5%	0.5%	0.5%	3.7%	2.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
	ゲーム・CG	92.6%	2.8%	1.0%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
その他	89.7%	3.8%	1.1%	2.5%	0.6%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
第2分野	バイオテクノロジー、その他	47.4%	13.4%	11.3%	7.2%	7.2%	5.2%	2.1%	5.2%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
第3分野	看護	74.3%	13.2%	2.6%	6.0%	0.1%	1.0%	0.0%	0.5%	1.5%	0.5%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	40.1%	13.5%	12.2%	19.4%	3.2%	2.7%	0.9%	0.9%	5.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	理学療法、作業療法	54.9%	15.1%	15.1%	10.5%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%
	柔道整復	63.2%	10.6%	12.7%	10.1%	1.9%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	72.5%	7.3%	6.6%	8.1%	0.9%	0.4%	0.2%	1.3%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.9%	0.9%
	歯科技工、歯科衛生	65.8%	8.1%	14.0%	8.7%	1.0%	1.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
その他	49.8%	10.0%	12.6%	14.2%	4.2%	1.9%	0.0%	2.9%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	
第4分野	栄養、調理	67.2%	10.0%	8.2%	8.1%	1.2%	1.2%	0.0%	1.2%	0.6%	1.3%	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%
	製菓	70.0%	10.0%	6.2%	6.9%	1.4%	1.2%	0.1%	0.8%	0.6%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	1.0%
	理容、美容	82.0%	6.2%	4.8%	2.3%	0.6%	0.5%	0.1%	2.4%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%
	その他	96.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
第5分野	保育、教育	68.7%	8.1%	7.8%	12.6%	1.2%	0.3%	0.0%	0.5%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%
	介護福祉	68.9%	11.8%	2.8%	11.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	3.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	社会福祉	52.9%	6.9%	6.9%	28.7%	2.3%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	56.0%	16.0%	12.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
第6分野	簿記・ビジネス・IT	79.5%	5.0%	4.9%	4.1%	2.4%	0.7%	0.2%	1.3%	0.7%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%
	旅行・ホテル・観光	77.1%	3.7%	1.9%	7.5%	2.0%	1.5%	0.2%	1.1%	1.1%	1.6%	0.1%	0.1%	1.1%	1.2%
	医療秘書、医療管理事務	57.8%	3.7%	20.4%	12.8%	2.9%	0.8%	0.0%	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
	その他	82.5%	4.8%	3.9%	5.2%	1.3%	0.9%	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
第7分野	服飾・家政	88.1%	0.9%	2.4%	3.3%	1.5%	0.3%	0.6%	0.9%	0.3%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
語学	79.6%	3.1%	0.8%	10.8%	1.1%	0.5%	0.1%	0.9%	0.6%	1.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.5%
第8分野	美術、デザイン、写真	92.5%	3.3%	1.2%	1.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.4%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%
	音楽、演劇、映像、放送	91.6%	2.7%	0.7%	2.6%	0.0%	0.3%	0.1%	0.5%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%
	法律行政	71.9%	4.4%	11.2%	8.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.4%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	スポーツ	79.3%	4.1%	6.3%	4.1%	2.2%	0.4%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
	動物	54.7%	12.2%	18.0%	7.4%	2.7%	2.2%	0.0%	1.3%	0.6%	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%
	アニメ、声優、ゲーム	90.6%	2.6%	2.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
	その他	63.7%	13.2%	3.4%	4.3%	2.6%	3.4%	1.7%	1.7%	0.9%	0.9%	0.0%	0.4%	3.4%	0.4%
日本語科	81.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

## ■隣接県からの通学者も多くが都内の事業所に就職

平成30年3月卒業者の入学時点での資料（最も多い2年制課程の入学年度に対応する、平成28年度本調査統計資料）によれば、平成28年4月入学者の居住地割合は、東京54.3%、神奈川12.4%、埼玉16.9%、千葉11.8%、その他4.6%であった（3-⑫参照）。

今回の調査では、都内の事業所への就職者は73.9%にのぼり、神奈川は7.3%、埼玉6.2%、千葉6.3%と、いずれも居住地より低いポイントとなり、卒業後は東京に就職する傾向は変わっていない。ただし、1都3県以外については4.6%から6.3%に増えており、一部では就職地の分散化が進んでいると見ることができる。

### 3-⑫ 居住地別入学者と就職地（昼間部）



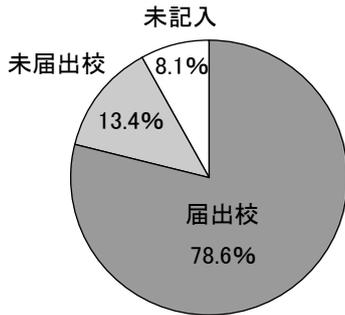
### 3-⑬ 平成30年3月 専門学校卒業者の就職内定取消しについて

区分	回答	事業所数	人数
1. 事例があった	17校	34社	38人
2. 事例がなかった	319校		

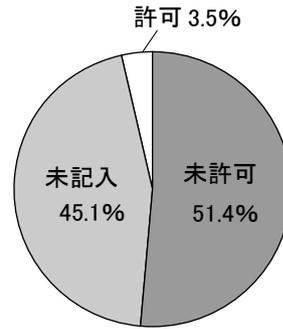
#### 就職内定取消しについての事例及び対応

- ・ 国家試験不合格の為。(医療福祉、理学療法、鍼灸、看護など)
- ・ 内定先の倒産、業績不振など。(歯科衛生、美容、デザインなど)
- ・ 本人都合で辞退。先方にすぐ謝罪。関係構築が出来上がっていたので、穏便に事なきを得た。(保育)
- ・ 複数社面接を行って、一企業に対して内定保留の引き延ばしを行っている者がいることが判明。企業側より内定取り消し。学校として把握しておらず、該当者には厳しく指導した。(鍼灸マッサージ)
- ・ 内定研修中の業務状況に問題あり取消となった。(エンタテインメント)
- ・ 内定後、アルバイトとして出勤していた際、職場の方と上手くコミュニケーションが取れない、スムーズに業務が覚えられないなどの理由で内定取消し。取消しとなる前に教員からは心構え、社会人としての意識、立ち居振る舞いについて指導したが、内定先と相談・熟考した上で判断した。(医療秘書)
- ・ 内定していた2名が留年、卒業見送りとなった。1名は内定継続扱いのまま、翌年卒業まで待つ頂けることに。もう1名は内定取消したが、翌年卒業の際に働く意思が本人にあれば受け入れてもらう話になっている。(医療)
- ・ 不動産会社に宅地建物取引士を取得することを条件に内定をいただいたが、不合格となり内定を取り消された。再度、就職活動を続け、別の会社に内定をいただいた。(ビジネス)

3-14 無料職業紹介所の届け出状況



3-15 有料職業紹介所の許可状況



3-16 無料職業紹介所の届け出状況

分野・学科区分	済んでいる	済んでいない	わからない	未記入	届出率	
第1分野	土木、建築、測量	9	0	0	0	100.0%
	自動車整備	6	0	0	0	100.0%
	情報処理・IT	9	1	0	0	90.0%
	電気・電子、機械	5	1	0	0	83.3%
	ゲーム・CG	5	0	0	0	100.0%
	その他	8	0	0	0	100.0%
第2分野	バイオテクノロジー、その他	4	0	0	0	100.0%
第3分野	看護	2	16	0	3	9.5%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	5	0	0	1	83.3%
	理学療法、作業療法	9	2	0	0	81.8%
	柔道整復	15	1	0	1	88.2%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	11	4	0	2	64.7%
	歯科技工、歯科衛生	14	2	0	1	82.4%
	その他	6	0	0	0	100.0%
第4分野	栄養、調理	24	1	0	1	92.3%
	製菓	9	0	0	3	75.0%
	理容、美容	20	4	0	1	80.0%
	その他	1	0	0	1	50.0%
第5分野	保育、教育	15	3	0	1	78.9%
	介護福祉	12	3	0	2	70.6%
	社会福祉	3	0	0	0	100.0%
	その他	1	1	0	0	50.0%
第6分野	簿記・ビジネス・IT	15	3	0	3	71.4%
	旅行・ホテル・観光	10	0	0	0	100.0%
	医療秘書、医療管理事務	5	0	0	3	62.5%
	その他	2	1	0	2	40.0%
第7分野	服飾・家政	15	3	0	2	75.0%
第8分野	語学	12	1	0	1	85.7%
	美術、デザイン、写真	18	1	0	0	94.7%
	音楽、演劇、映像、放送	11	0	0	1	91.7%
	法律行政	3	0	0	0	100.0%
	スポーツ	4	3	0	0	57.1%
	動物	7	0	0	1	87.5%
	アニメ、声優、ゲーム	8	0	0	0	100.0%
	その他	6	1	0	1	75.0%
	日本語科	3	1	0	1	60.0%
	総計	312	53	0	32	78.6%

3-17 有料職業紹介所の許可状況

分野・学科区分	許可済	未許可	未記入	許可率	
第1分野	土木、建築、測量	0	4	5	0.0%
	自動車整備	0	1	5	0.0%
	情報処理・IT	0	5	5	0.0%
	電気・電子、機械	0	2	4	0.0%
	ゲーム・CG	0	2	3	0.0%
	その他	0	4	4	0.0%
第2分野	バイオテクノロジー、その他	0	1	3	0.0%
第3分野	看護	0	16	5	0.0%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	0	1	5	0.0%
	理学療法、作業療法	1	5	5	9.1%
	柔道整復	0	11	6	0.0%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	0	10	7	0.0%
	歯科技工、歯科衛生	0	8	9	0.0%
	その他	0	5	1	0.0%
第4分野	栄養、調理	0	16	10	0.0%
	製菓	0	7	5	0.0%
	理容、美容	0	8	17	0.0%
	その他	0	0	2	0.0%
第5分野	保育、教育	1	11	7	5.3%
	介護福祉	1	7	9	5.9%
	社会福祉	1	1	1	33.3%
	その他	1	1	0	50.0%
第6分野	簿記・ビジネス・IT	0	13	8	0.0%
	旅行・ホテル・観光	2	5	3	20.0%
	医療秘書、医療管理事務	1	2	5	12.5%
	その他	0	0	5	0.0%
第7分野	服飾・家政	0	11	9	0.0%
第8分野	語学	2	9	3	14.3%
	美術、デザイン、写真	0	8	11	0.0%
	音楽、演劇、映像、放送	0	9	3	0.0%
	法律行政	0	1	2	0.0%
	スポーツ	0	3	4	0.0%
	動物	1	7	0	12.5%
	アニメ、声優、ゲーム	0	4	4	0.0%
	その他	1	3	4	12.5%
	日本語科	2	3	0	40.0%
	総計	14	204	179	3.5%

●参考別表 分野別・地域別就職状況（昼間部）

分野・学科区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東	甲信越	北陸	中部	北海道 東北	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	海外	合計
第1分野	土木、建築、測量	449	38	108	43	35	25	1	15	14	6	1	2	2	0	739
	自動車整備	359	133	34	32	28	23	0	31	42	4	4	2	6	13	711
	情報処理・IT	387	17	4	1	2	3	0	3	7	1	1	0	0	0	426
	電気・電子、機械	149	12	8	2	1	1	1	7	4	1	0	0	0	1	187
	ゲーム・CG	364	11	4	2	1	0	0	0	5	2	0	0	0	4	393
その他	426	18	5	12	3	2	2	2	2	2	1	1	0	0	1	475
第2分野	バイオテクノロジー、その他	46	13	11	7	7	5	2	5	1	0	0	0	0	0	97
第3分野	看護	660	117	23	53	1	9	0	4	13	4	1	2	1	0	888
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	89	30	27	43	7	6	2	2	13	1	0	0	2	0	222
	理学療法、作業療法	203	56	56	39	3	3	0	3	1	2	0	0	4	0	370
	柔道整復	263	44	53	42	8	1	0	1	0	3	0	0	1	0	416
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	329	33	30	37	4	2	1	6	2	1	1	0	4	4	454
	歯科技工、歯科衛生	400	49	85	53	6	9	1	0	0	2	1	0	1	1	608
その他	154	31	39	44	13	6	0	9	5	5	0	0	3	0	309	
第4分野	栄養、調理	1,798	268	220	216	31	33	0	33	15	34	4	3	9	11	2,675
	製菓	601	86	53	59	12	10	1	7	5	10	5	0	0	9	858
	理容、美容	2,609	197	152	73	18	16	2	75	11	15	1	0	7	4	3,180
	その他	96	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	100
第5分野	保育、教育	795	94	90	146	14	3	0	6	3	3	0	0	3	1	1,158
	介護福祉	250	43	10	41	4	0	0	3	0	11	1	0	0	0	363
	社会福祉	46	6	6	25	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	87
	その他	14	4	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
第6分野	簿記・ビジネス・IT	426	27	26	22	13	4	1	7	4	0	2	0	2	2	536
	旅行・ホテル・観光	1,380	67	34	134	36	27	3	19	19	29	1	1	20	21	1,791
	医療秘書、医療管理事務	281	18	99	62	14	4	0	2	4	0	0	1	1	0	486
	その他	189	11	9	12	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	229
第7分野	服飾・家政	297	3	8	11	5	1	2	3	1	6	0	0	0	0	337
第8分野	語学	636	25	6	86	9	4	1	7	5	9	1	0	6	4	799
	美術、デザイン、写真	1,188	42	15	14	3	2	1	5	1	6	0	0	2	6	1,285
	音楽、演劇、映像、放送	802	24	6	23	0	3	1	4	1	4	0	0	3	5	876
	法律行政	179	11	28	20	5	0	0	1	5	0	0	0	0	0	249
	スポーツ	215	11	17	11	6	1	0	6	0	0	0	0	4	0	271
	動物	349	78	115	47	17	14	0	8	4	0	2	1	2	1	638
	アニメ、声優、ゲーム	106	3	3	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	1	117
	その他	149	31	8	10	6	8	4	4	2	2	0	1	8	1	234
日本語科	17	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	21	
総計	16,701	1,651	1,397	1,425	320	227	28	284	190	165	28	13	91	90	22,610	

# 平成30年3月卒業者を対象とした求人に関する各校からのコメント

## ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・深刻な人手不足ということもあり、求人に関することは現状はあまりないが、進路に対する強い考えを持ち就職活動を行わないと、ミスマッチが増加し早期退職につながる不安感を持っている。就職支援サイトの活用や3月に開催される学内合同企業説明会の影響で、半数以上の学生が学校紹介ではなく公募で就職が決定している。
- ・機械エンジニアに対する需要は数年高まっており、今後更なる求人数の増加が見込めると考えられる。深刻な人手不足に陥っているため、就職活動時期の早期開始等、学業面への影響、本当に自分のやりたいことを見極められるか等の懸念を持っている。
- ・デザイン系（インテリア関連）の就職は内装、家具系など、ものづくりに特化した企業に就職した学生が目立ったが、事務職を希望する学生もいた。
- ・東京商工会議所の会員企業のインターンシップがきっかけで就職が決まっている学生もいる。
- ・自動車整備士（メカニック）不足が深刻化し、売り手市場が続いている。
- ・自動車整備業界の求人活動が早く、当校においても年内に多数の就職内定者が出ている。
- ・PA・SRオペレーター、レコーディングエンジニアは正社員採用に至るまでのプロセスが長い企業が多い。
- ・低賃金、長時間労働、アルバイト採用等、在校生にとって待遇面で厳しい企業が多い。
- ・MA ミキサーは求人数としては多い。正社員採用を前提とした求人が多数を占める。
- ・技術系その他職種については、バンケットオペレーター、企業向けイベントのオペレーターは求人数が多い。音響技術職の中では比較的給与の水準は高く、安定的に休日をとれる企業が多い。
- ・コンサート制作・プロモーターは求人票として顕在化していないが、個人の問い合わせにより選考に至るケースがある。
- ・マネジメント系は大手数社以外は既卒採用・経験者採用が多いが、個人の問い合わせにより選考に至るケースがある。
- ・「青少年の雇用の促進等に関する法律」を意識して求人内容を精査してみると、特に制作系の勤務時間や残業に関する明記が引き続き薄い感じがあった。「モノをつくる」職種は新人時代のアシスタント業務と、裁量が可能なベテランによる意識の違いもあると思われるが、今後の大きな課題となるだろう。
- ・制作系は相変わらず長時間労働というイメージがある。映像制作アシスタント(AD)、映像編集アシスタント等の求人が通年で募集された。
- ・技術職は昨年に引き続き人材不足である。また就活時期の変化もあり、募集時期を前倒しする企業が多く見られた。また技術職は募集職種による業務範囲が明確であるため、「青少年の雇用の促進等に関する法律」に準拠した求人票（固定時間外労働の明記・自己申告書・青少年雇用情報シート）を提出する企業も見られた。
- ・照明技術職は映像系および舞台系共に求人事業者数に限りがある現状である。
- ・近年、ポストプロダクション（映像・音声編集職）の中でも特に映像編集職は入れ替わりが激しい為か、通年で人材を募集している。また映像制作における助手(プロダクションマネージャー職)、撮影スタジオスタッフ、機材レンタル会社スタッフ等、映像制作に関与した幅広い分野で、多職種に亘り常に人材が求められている。
- ・映画制作業界においては、部署毎に所謂“徒弟制度”的な環境でプロを目指すケースが多く、会社就労者は少ない。よって卒業後は会社就労よりもまず多方面からの紹介等によりフリーランスとして現場に出ることが多い。
- ・アニメーション関連求人は通年で募集されているが激務・低賃金の場合が多く、この状況は孫請け企業ほど

顕著となっている。

- ・(映像) 作家としてデビューに至るまでには、実力はもちろんのこと、相当の時間と労力が必要とされる。卒業後はほとんどの学生がフリーランスとしてデビュー活動に入り、これと並行して自身の生計を立てるべく一般職を中心に従事することになる。一般職としては製造業派遣や販売業、介護職等への就社が見られた。
- ・IT人材の不足、開発案件の増加と、好材料により好調な求人状況であった。
- ・高度技術者の不足、高齢化による求人増加傾向と、各学科の取組みによる公的資格取得率増加により好調な求人状況であった。
- ・ゲームアプリ制作企業やCGの新規企業からの求人も増え、昨年同様に好調であった。
- ・業界内でも大手企業は応募締切が早まった。但しアニメに関しては過酷労働低賃金の傾向は変わっておらず、離職者も多いため、作画・制作進行の求人は好調であった。
- ・求人数はあるが、学生が少なく受験者が足りない状況。

### ■第3分野—医療関係

- ・求人の記載内容で歯科衛生士の担当業務が明確にされていると、就職希望者は検討しやすい。
- ・従来と比べて大きな変動はなく、業界の求人意欲は極めて盛んであると感じる。特に、訪問治療系、整形外科など医療機関からの人材募集が今回も増加傾向にあるように感じた。また、治療院グループなどいわゆる業界大手企業からの求人は、例年同様安定していると考えられる。
- ・昨年に比べ求人件数が減少している。
- ・病院の割合が多い。施設当たりの求人数は若干名が多い。
- ・鍼灸接骨院の求人が増えている。また、訪問型事業からの求人が増えている。
- ・あん摩マッサージ指圧師、はり師きゅう師養成施設の教員求人は例年少なめである。
- ・求人数は全体的に減少傾向にあるが採用試験の時期は早まっている。奨学金を設ける病院も増え、看護師を早く確保したいという流れは変わらない。多くの就職先がある中で特徴を出すために教育体制の充実、院内保育施設の整備等、看護師が働く環境の構築に努められている。
- ・少子高齢化の影響か、在宅訪問マッサージの求人が増えている。
- ・理学療法学科、作業療法学科ともに求人数は多いが、理学療法学科の方が早めに決まりだしていた。
- ・5月から8月にかけて求人票受付が多く、年明けになると求人数が減る。病院系の求人数は変化ないが、高齢者福祉施設のリハビリ職の求人は増加している。
- ・最近では早くから求人票も送られてくるようになり、(国家試験)受験前に内定をもらう学生も増えたが、まだまだ早期から動かず受験後や合格発表後から動く学生もいる。1年次より就職ガイダンスに参加できるようにしたり、ガイダンスの時期を早めるなど、在学中から就職について意識を高める必要がある。
- ・例年、整骨院に就職する学生がほとんどだったが、本年度は病院・クリニックの整形外科に就職した学生が数名いた。

### ■第4分野—衛生関係

- ・給食業務を請け負うコントラクトフードの企業は、ほぼ通年で採用活動を行っており、深刻な人手不足の様子である。また、都内は待機児童を解消すべく、自治体の補助により保育所開設が増えており、それに伴い保育所給食の求人が増加している。
- ・例年、給食会社を中心として栄養士職に関して同じ企業から追加の募集が数回きている。
- ・栄養士向けの求人、特に受託給食会社の月給が格段に良くなった(1万~2万円のプラス)。
- ・企業の求人活動が早まっている。業界の人材不足を反映してか一企業からの求人回数が増加している。
- ・求人の募集時期が早過ぎて対応が追い付かない。(学生指導等)東京オリンピックや人手不足を見据えて、早

く人材確保を狙う為と思われる。

- ・調理職の求人数が多く、売り手市場である。
- ・ホテル・結婚式場のパティシエ希望者は多かったが、競争が激しく内定獲得が難しい。
- ・求人数は就職を希望している学生に対して十分対応できる数であった。就職活動の開始時期が年々早まり学生は困惑していたが、就職担当者からのアドバイスもあり例年より早い時期に順調に内定も出ていた。
- ・飲食分野においては、人材不足の影響から大学生を取り込むために、一般企業と同じく年明けから求人情報を就職サイトに出す企業が増加した。
- ・筆記試験からWEB試験に変更する企業が増えてきている。自宅にパソコンの無い家庭が増えてきたため、スマホ対応のWEB試験を各企業が今後導入してくれることを期待している。
- ・昨年度よりも求人社数は増加しているが、集団給食会社やバル（多業種）が増えたように思える。社名を見ても何を主体にしている会社なのか、よく分からないところもある。
- ・求人数、求人件数ともに昨年と同程度であった。給食会社は複数回求人が来ていた。年明け以降も保育園等で正社員の求人があった。
- ・大型店舗、有名店舗と個人店舗との間で求人開始時期に差がある。大型店舗、有名店舗は早いとりこみを狙い、自社独自の説明会を実施している。そのようなことから個人店舗との比較をすることが難しい。理美容全体として、福利厚生、保険等、労働条件はかなり改善されてきている。
- ・給与の上昇、社会保険完備のサロンが増えた。
- ・年々求人数が増加しており、内容として社会保険を完備する企業が増えてきた印象。昨今の奨学金の貸与率を考え、「奨学金返還支援制度」など独自のサポートを実施する企業が増加した。
- ・前年よりも幅広いサロンからの求人があった。学生それぞれにマッチした就職先を個々に探すよう支援している。
- ・文字だけの求人票では、どんなサロンなのか分かりにくい。サロンの様子が分かるような写真やイラストなどを求人票と一緒に添付して頂けると、学生に伝わりやすい。
- ・例年に比べ正社員採用での求人が増えている。また、社会保険が充実している企業の求人が増えた。
- ・美容師の求人件数は昨年対比105%と急増している。その他の美容職種（ヘアメイク、ブライダルヘアメイク、美容部員、ネイリスト、アイリスト、エステティシャン等）は例年通りである。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・本年度も多くの求人をいただいたが、運営形態が近年ますます多様になっているため、学生への的確な情報提供が必要不可欠であると感じた。
- ・特別養護老人ホームに就職する者が多かった。
- ・基本給以外の手当や入職後の職員教育体制等がわかると良い。
- ・求人票の読み取りをしっかりとる。また、求人票のみでは把握しきれないこともあり、現場に行き確かめるなどの指導を行っている。保育士不足でもあり、現場の対応も積極的にみえる。
- ・本校では8月末で最終学年全員の実習が終了し、9月後半に前期試験が実施される。その結果、卒業見込みとなった学生が就職活動に入る。他の養成校も同様と思うが、7月から採用試験を実施する事業所がかなりある。7月前から就職活動を開始する大学もあると聞き、養成校の実情に合わせた求人活動も考えていただきたい。
- ・遠方の企業様からの求人をいただくが、首都圏での就職者が大半。アポイントなしで来校される企業には対応できかねるケースが多く困っている。
- ・就職先施設の説明会の時期等が早まり、就職活動を早い時期に始めた学生が多かった。
- ・給与等の記載内容を明確にしてほしい。内訳が不透明だと学生に勧めづらい。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・近年、郵送で求人票が送られてくるものが減り、WEBを利用した就職活動が増えているためスピード感が重要になっている。
- ・企業の会社説明会の時期が年々早くなっている。2年制課程の専門学校としては、1年次より就活を意識したカリキュラム作りをしなければならず、学生への動機づけや企業研究などに十分な時間が取れなくなっている。働き方改革の影響もあり、正社員採用、契約社員採用が増え、アルバイトスタートの採用が減少傾向にある。
- ・求人票から労働条件、業務内容だけでなく、求められる姿勢や資質（適性）が少しでもうかがえるとよい。現在は、そのための学校独自のアンケートを用いている。
- ・求人登録の審査基準をハローワークに準じた。
- ・前年度よりさらに早期化している。1年生中盤から後半で就職活動がスタートすることになり、業界理解、職業理解、自己理解、労働観の醸成などが出来ていないうちに選考などが始まっている。走りながら準備をするようで、不十分な感覚がある。3月から4月に内定をとる学生数が前年の約1.5倍におよんだ反面、5月連休後に主だった企業の採用が終了してしまい、一部学生の就職活動が長期化した。
- ・就職状況は引き続き好調であった。ホテルの求人が前年よりも早く、3月中に応募締切の求人が全体の30%、4月締切が25%だった。（前年度参考＝3月中19.4%、4月中33.9%）
- ・全般的に求人数は多かった。特にホテル業は数だけでなく早い時期から採用活動する企業が増加したように思う。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・販売職が増えた
- ・ファッション小売業についての求人が多数あった。
- ・ファッション関連企業において、専門職、技術職の求人が減少し、販売職の求人が増加する傾向にある。
- ・近年の状況においては、求人者数、求人数ともに減少傾向となっている。ある側面として新卒に頼らない経験者（人材派遣）や未経験者採用への積極的な姿勢が見られる。今後、政府主導の「働き方改革」の導入により新卒採用の一律大量採用方式から人員補完の欧米方式等への移行も進んでいく可能性が感じられる。2020年東京オリンピックを境に変化が予想される。

## ■第8分野—文化・教養関係

- ・例年に比べ多業種から求人があり、希望者全員の内定を獲得した。年度当初のスタートは低調であったが、年度内にほとんどの学生の内定を獲得できたので概ね順調だったと言える。
- ・ロシア語要員としては、新卒者よりもキャリア採用のほうが多い傾向が続いている。
- ・特徴のある日中医療通訳コースに関しては新たな病院や周辺機関への内定も増え、学んだ分野への就職が増えた年であった。
- ・大学卒業者のみ応募可能な企業があるため、専門学校は求人面で不利であることを感じる。
- ・人手不足を背景に雇用の増加が続いていて、新卒者をめぐる職場環境の改善が見られた。特にアニメーションの求人が増えている。
- ・採用開始時期が昨年より早まり、インターンシップを活用する企業が増えたように思われる。
- ・エンタテインメント業界の求人はここ数年安定しているので、就職活動がしやすい状況である。
- ・例年演技科はオーディションによりプロダクションや劇団に所属出来る学生は数件程度であり、ほとんどの学生は所属を目指して養成所（有料）の研究生となる。またデビュー準備者としてフリーランスの立場でオー

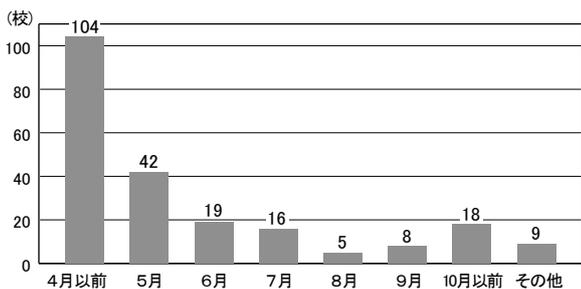
ディション及び養成所の受験準備を進める者も多い。

- ・芸能バラエティ科はプロダクションの所属または準所属になる学生が多い。
- ・アナウンス科は放送業界を含めたサービス業に就職者が多い。
- ・ダンスパフォーマンス科はフリーランスでダンスを続けていく者が多い。
- ・就職に切り替えた学生については、コミュニケーション能力を活かす職として、従来の販売サービス職に加えて、介護職やリスピーク職（字幕技術職）に就いた者がいる。
- ・昨年と同様に年明けまで採用活動を継続している企業が多かった。また最終合格まで引っ張り、時間をかける企業が増えたように思う。
- ・スポーツクラブでは、アルバイト雇用し様子を見てから社員へ登用する例が相変わらずある。
- ・福利厚生を整備し、きちんと雇用条件を説明し書面で取り交わすなど、採用側も雇用に関して正しく理解をしていかないと人材採用が難しい時代になっていると感じている。職場環境の整備が離職率の低下にもつながっているように思う。動物病院では雇用条件を整備する求人先が増加し、量・質ともに安定している。逆にペットショップ・ペットサロン等の求人は非正規雇用が目立つ。動物園からの求人はごくわずかで、水族館からの求人はなかった。
- ・病院、ペットショップ等の求人は多いが、動物園、水族館、しつけ訓練等の求人が少ない。
- ・Web 就職サイトからのエントリーが増え、申込み、選考等の取りまとめよりも動向把握が難しくなっている。

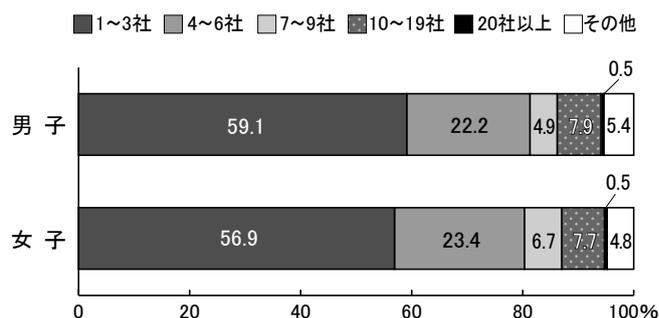
# 調査4 平成31年3月 専門課程就職希望者内定状況調査

- ・ 調査対象校 都内の私立専門学校 351校
- ・ 回答数 10月分 231校 (65.8%)、12月分 239校 (68.1%)、2月分 223校 (63.5%)
- ・ 調査項目
  - 1) 就職希望者数
  - 2) 内定者数
  - 3) 関連分野への内定状況
  - 4) 就職・事業所が東京都内にある人数
  - 5) 就職活動開始時期
  - 6) 一人あたり訪問企業数
  - 7) ハローワークの利用状況
  - 8) 就職状況の特色

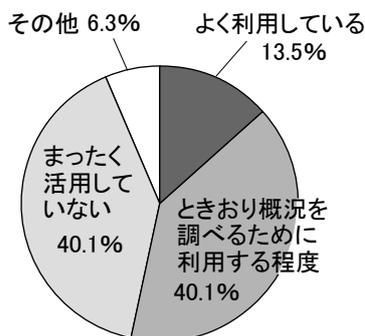
4-① 就職活動開始時期



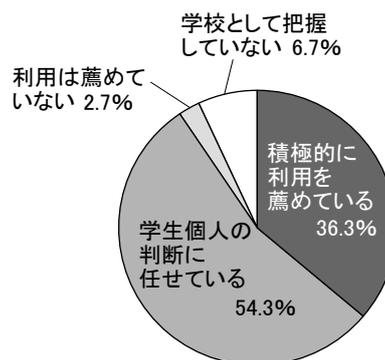
4-② 一人あたりの訪問企業数



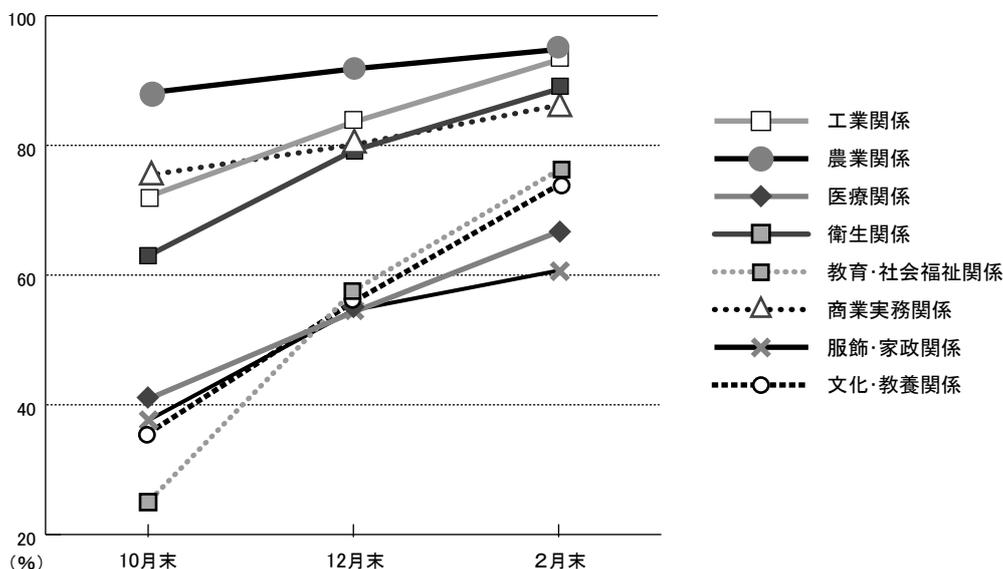
4-③ ハローワーク利用状況



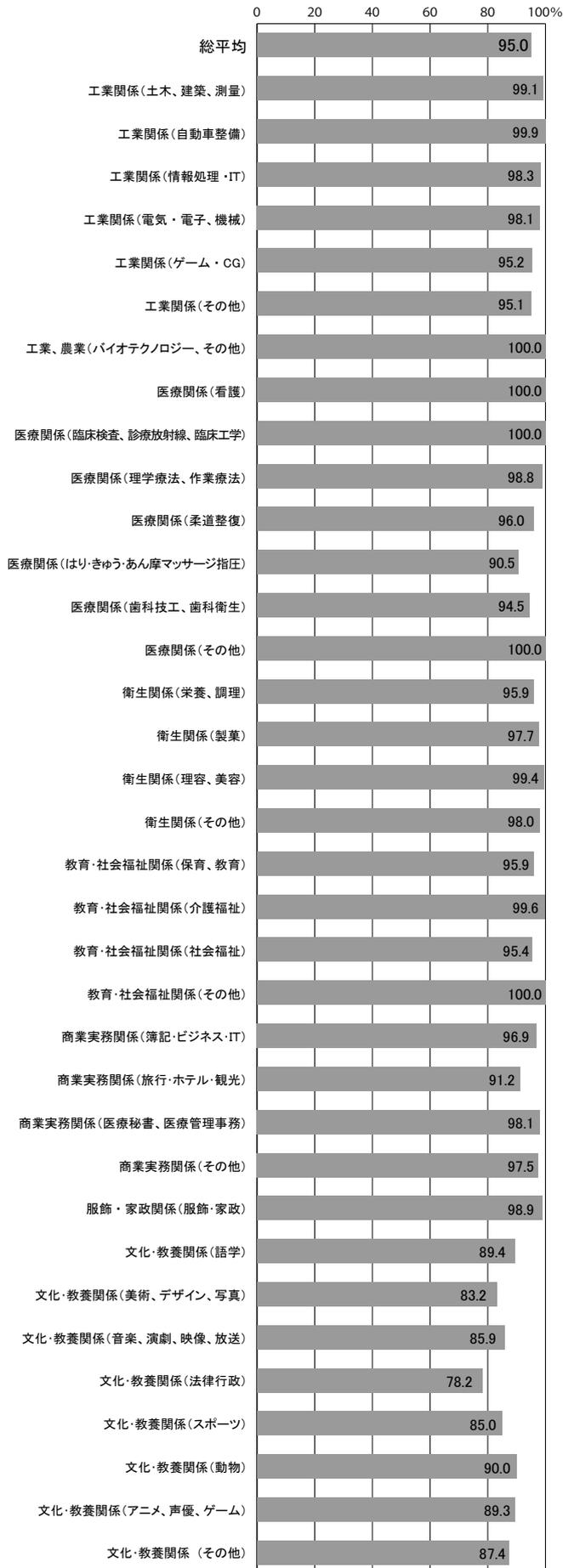
4-④ インターネット就職情報サイト利用状況



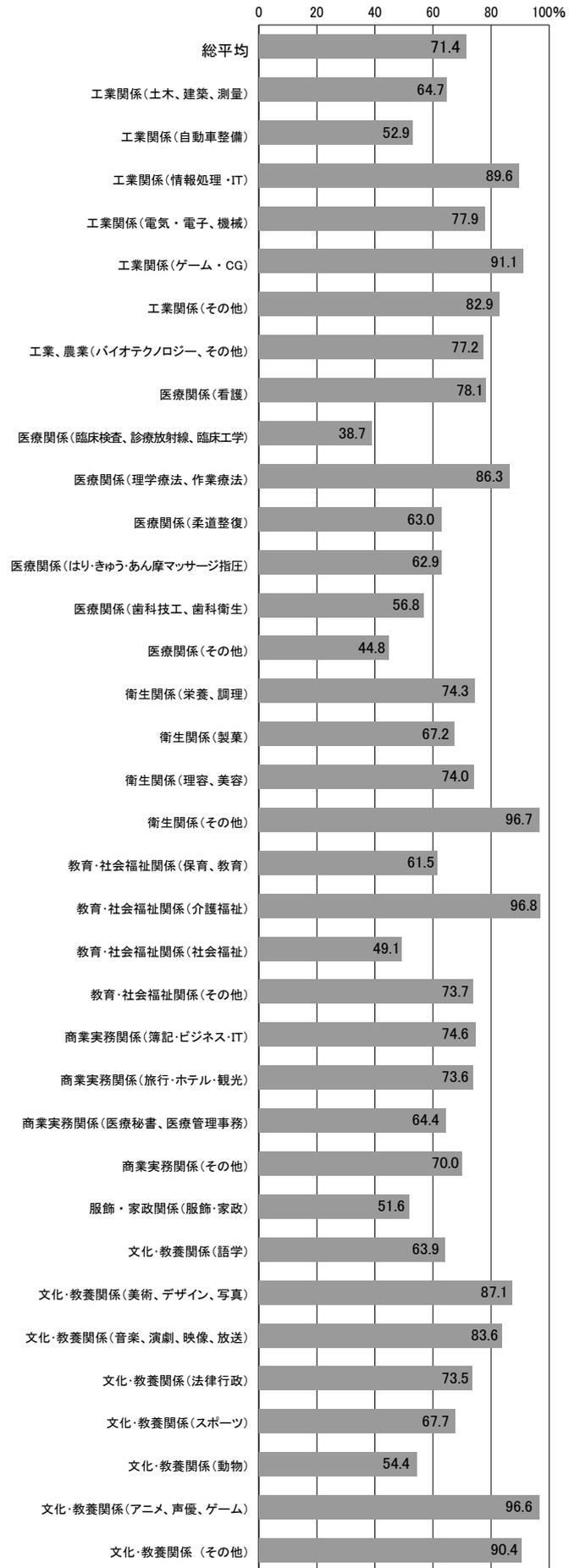
4-⑤ 分野別就職内定率の推移



4-⑥ 関連分野への就職率



4-⑦ 事業所が東京都内にある就職率



# 就職内定状況

## ■内定率総合

分野・学科区分		就職希望者数に対する就職内定率				関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率
		修業年限	10月末	12月末	2月末		
第1分野	土木、建築、測量	1年制	50.0%	72.1%	86.7%	100.0%	64.9%
		2年制	66.0%	79.5%	91.5%	99.2%	63.4%
		3年制	74.5%	81.8%	93.2%	97.6%	58.5%
		4年制	87.4%	92.9%	96.5%	98.8%	72.0%
		小計	66.4%	80.7%	91.8%	99.1%	64.7%
	自動車整備	1年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	34.2%
		2年制	95.6%	99.3%	100.0%	100.0%	50.6%
		3年制	95.1%	97.6%	100.0%	100.0%	68.3%
		4年制	99.2%	99.3%	99.7%	99.7%	57.6%
		小計	97.0%	99.2%	99.9%	99.9%	52.9%
	情報処理・IT	1年制	—	—	66.7%	100.0%	100.0%
		2年制	85.6%	94.5%	95.6%	97.9%	88.5%
		3年制	85.2%	95.5%	100.0%	98.9%	89.9%
		4年制	98.5%	96.3%	95.0%	100.0%	96.1%
		小計	87.2%	94.9%	96.0%	98.3%	89.6%
	電気・電子、機械	1年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		2年制	83.6%	79.8%	88.6%	98.0%	78.4%
		3年制	90.5%	100.0%	100.0%	100.0%	57.1%
		4年制	93.3%	93.3%	100.0%	100.0%	73.3%
		小計	65.1%	80.5%	89.1%	98.1%	77.9%
	ゲーム・CG	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	52.6%	67.6%	89.6%	94.8%	89.7%
		3年制	36.1%	54.2%	77.5%	84.1%	85.5%
		4年制	82.8%	82.8%	100.0%	100.0%	96.7%
		小計	57.5%	69.8%	90.8%	95.2%	91.1%
	その他	1年制	0.0%	66.7%	66.7%	100.0%	50.0%
		2年制	45.5%	66.2%	94.4%	91.0%	88.1%
		3年制	66.7%	81.5%	92.3%	100.0%	95.8%
4年制		69.7%	69.7%	100.0%	100.0%	63.3%	
小計		55.1%	70.0%	94.6%	95.1%	82.9%	
第2分野 バイオテクノロジー、その他	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	77.2%	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	77.2%	
第3分野	看護	1年制	97.4%	100.0%	100.0%	100.0%	53.6%
		2年制	90.8%	91.8%	97.7%	100.0%	56.6%
		3年制	81.3%	80.9%	84.5%	100.0%	83.8%
		4年制	—	83.3%	83.3%	100.0%	80.0%
		小計	83.1%	82.9%	87.0%	100.0%	78.1%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	1年制	—	91.7%	91.7%	100.0%	18.2%
		2年制	25.0%	25.0%	62.5%	100.0%	40.0%
		3年制	29.2%	25.0%	31.1%	100.0%	36.2%
		4年制	7.8%	24.4%	32.5%	100.0%	60.0%
		小計	24.0%	26.4%	33.7%	100.0%	38.7%
	理学療法、作業療法	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	8.1%	38.6%	62.8%	100.0%	54.2%
		4年制	12.7%	43.2%	61.3%	100.0%	42.8%
		小計	10.1%	40.8%	62.1%	100.0%	49.0%
	柔道整復	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	49.4%	59.4%	67.8%	95.5%	66.0%
		4年制	41.1%	72.3%	75.4%	100.0%	34.7%
		小計	48.7%	60.6%	68.5%	96.0%	63.0%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	32.9%	32.9%	50.5%	90.5%	62.9%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	32.9%	32.9%	50.5%	90.5%	62.9%
	歯科技工、歯科衛生	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	51.8%	68.4%	80.6%	100.0%	69.0%
		3年制	30.1%	48.7%	69.2%	94.0%	55.7%
4年制		—	—	—	—	—	
小計		32.1%	50.1%	70.0%	94.5%	56.8%	
その他	1年制	31.9%	52.3%	75.4%	100.0%	53.7%	
	2年制	28.1%	44.6%	53.8%	100.0%	47.7%	
	3年制	11.6%	65.6%	82.5%	100.0%	34.5%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	24.1%	53.5%	68.2%	100.0%	44.8%	
第4分野	栄養、調理	1年制	52.3%	73.1%	88.2%	97.0%	70.8%
		2年制	65.0%	84.9%	96.8%	95.5%	75.3%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	62.4%	69.1%	89.3%	97.2%	72.2%
		小計	62.2%	81.6%	94.5%	95.9%	74.3%
	製菓	1年制	57.2%	78.3%	88.1%	96.9%	64.1%
		2年制	48.7%	70.7%	86.7%	98.3%	69.4%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	52.0%	73.9%	87.3%	97.7%	67.2%
	理容、美容	1年制	55.2%	55.2%	55.2%	100.0%	18.8%
		2年制	66.4%	77.6%	83.3%	99.4%	73.8%
		3年制	67.2%	86.3%	89.7%	100.0%	86.7%
		4年制	—	—	46.2%	100.0%	83.3%
		小計	66.3%	77.7%	83.2%	99.4%	74.0%
	その他	1年制	36.8%	64.9%	78.4%	93.1%	93.1%
		2年制	82.4%	96.7%	99.2%	99.2%	97.5%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	62.9%	89.2%	94.3%	98.0%	96.7%

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

分野・学科区分		就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内ある 就職率	
		修業年限	10月末	12月末			2月末
第5分野	保育、教育	1年制	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%
		2年制	21.7%	61.8%	80.5%	96.8%	64.3%
		3年制	28.0%	58.6%	78.0%	94.0%	54.4%
		4年制	8.0%	48.0%	95.2%	95.0%	85.0%
		小計	23.6%	60.4%	79.8%	95.9%	61.5%
	介護福祉	1年制	0.0%	55.6%	66.7%	100.0%	66.7%
		2年制	36.7%	61.4%	81.6%	99.6%	98.7%
		3年制	55.0%	85.0%	85.0%	100.0%	82.4%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	36.8%	62.7%	81.4%	99.6%	96.8%
	社会福祉	1年制	19.2%	36.0%	52.2%	93.3%	50.0%
		2年制	33.3%	44.4%	64.7%	100.0%	54.5%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	32.9%	61.8%	66.7%	100.0%	45.5%
		小計	23.1%	42.2%	55.9%	95.4%	49.1%
	その他	1年制	—	100.0%	100.0%	100.0%	16.7%
2年制		0.0%	10.5%	68.4%	100.0%	100.0%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		0.0%	32.0%	76.0%	100.0%	73.7%	
第6分野	簿記・ビジネス・IT	1年制	24.1%	66.7%	74.6%	98.9%	81.3%
		2年制	62.3%	63.3%	72.9%	96.6%	74.0%
		3年制	75.0%	83.3%	83.3%	100.0%	90.0%
		4年制	52.8%	58.5%	78.4%	100.0%	75.0%
		小計	60.1%	63.4%	73.2%	96.9%	74.6%
	旅行・ホテル・観光	1年制	76.9%	76.9%	100.0%	100.0%	66.7%
		2年制	88.7%	94.6%	96.9%	91.2%	73.6%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	90.9%	72.7%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	88.7%	94.5%	97.0%	91.2%	73.6%
	医療秘書、医療管理事務	1年制	36.7%	51.6%	80.2%	94.5%	79.5%
		2年制	77.8%	86.6%	93.7%	98.5%	63.0%
		3年制	83.5%	88.2%	100.0%	99.2%	59.7%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	68.2%	81.7%	93.0%	98.1%	64.4%
	その他	1年制	—	—	—	—	—
2年制		75.6%	85.4%	89.5%	97.5%	70.0%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		75.6%	85.4%	89.5%	97.5%	70.0%	
第7分野 服飾・家政	1年制	35.8%	47.2%	58.0%	93.1%	79.3%	
	2年制	35.8%	52.2%	57.3%	99.0%	61.6%	
	3年制	40.0%	56.7%	63.6%	100.0%	33.2%	
	4年制	47.0%	84.4%	91.5%	95.3%	39.5%	
	小計	37.6%	54.6%	60.7%	98.9%	51.6%	
第8分野	語学	1年制	0.0%	—	—	—	—
		2年制	28.0%	41.1%	63.2%	89.6%	63.7%
		3年制	33.3%	50.0%	40.0%	50.0%	100.0%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	28.0%	41.2%	63.0%	89.4%	63.9%
	美術、デザイン、写真	1年制	14.3%	14.3%	50.0%	66.7%	100.0%
		2年制	30.6%	51.3%	68.8%	81.6%	88.8%
		3年制	35.9%	50.4%	61.7%	86.5%	85.5%
		4年制	57.9%	73.3%	100.0%	100.0%	25.0%
		小計	32.6%	51.1%	66.7%	83.2%	87.1%
	音楽、演劇、映像、放送	1年制	6.3%	20.0%	33.3%	100.0%	60.0%
		2年制	29.8%	41.7%	54.1%	85.3%	84.5%
		3年制	54.8%	61.1%	64.3%	100.0%	70.4%
		4年制	—	50.0%	50.0%	71.4%	71.4%
		小計	30.2%	42.1%	54.2%	85.9%	83.6%
	法律行政	1年制	16.3%	71.7%	96.4%	83.1%	70.0%
2年制		17.3%	66.4%	96.7%	76.4%	74.9%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	100.0%	
小計		16.9%	68.1%	96.5%	78.2%	73.5%	
スポーツ	1年制	—	—	100.0%	83.3%	58.3%	
	2年制	54.2%	55.8%	84.5%	83.8%	70.2%	
	3年制	83.9%	83.9%	93.5%	96.6%	48.3%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	56.4%	57.9%	85.8%	85.0%	67.7%	
動物	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	58.8%	77.7%	85.9%	89.2%	56.4%	
	3年制	63.7%	79.5%	94.5%	94.2%	44.2%	
	4年制	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	
	小計	59.6%	77.9%	87.2%	90.0%	54.4%	
アニメ、声優、ゲーム	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	36.7%	47.1%	78.8%	91.2%	94.9%	
	3年制	37.0%	63.6%	91.7%	85.6%	100.0%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	36.8%	52.3%	82.7%	89.3%	96.6%	
その他	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	71.1%	79.1%	87.8%	86.7%	90.5%	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	50.0%	50.0%	81.8%	100.0%	88.9%	
	小計	69.9%	77.3%	87.4%	87.4%	90.4%	
日本語科	1年制	0.0%	0.0%	61.5%	100.0%	100.0%	
	2年制	—	—	—	—	—	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	0.0%	0.0%	61.5%	100.0%	100.0%	
総平均	1年制	41.2%	67.1%	82.4%	95.1%	66.4%	
	2年制	57.5%	72.6%	83.5%	94.5%	73.8%	
	3年制	43.9%	58.3%	70.2%	95.7%	65.3%	
	4年制	60.3%	72.4%	84.0%	99.0%	67.0%	
	総平均	53.8%	69.4%	80.9%	95.0%	71.4%	

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

■内定率男子

分野・学科区分		就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率	
		修業年限	10月末	12月末			2月末
第1分野	土木、建築、測量	1年制	43.0%	68.2%	85.3%	100.0%	65.5%
		2年制	66.0%	79.5%	91.5%	99.1%	60.0%
		3年制	74.5%	81.8%	93.2%	97.1%	54.3%
		4年制	87.4%	92.9%	96.5%	99.3%	71.3%
		小計	66.4%	80.7%	91.8%	99.2%	62.3%
	自動車整備	1年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	34.2%
		2年制	95.6%	99.3%	100.0%	100.0%	50.5%
		3年制	95.1%	97.6%	100.0%	100.0%	73.0%
		4年制	99.2%	99.3%	99.7%	99.6%	58.2%
		小計	97.0%	99.2%	99.9%	99.9%	53.2%
	情報処理・IT	1年制	—	—	66.7%	100.0%	100.0%
		2年制	85.6%	94.5%	95.6%	97.8%	88.6%
		3年制	85.2%	95.5%	100.0%	98.8%	89.4%
		4年制	98.5%	96.3%	95.0%	100.0%	100.0%
		小計	87.2%	94.9%	96.0%	98.2%	90.1%
	電気・電子、機械	1年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		2年制	63.6%	79.8%	88.6%	98.1%	78.1%
		3年制	90.5%	100.0%	100.0%	100.0%	61.1%
		4年制	93.3%	93.3%	100.0%	100.0%	71.4%
		小計	65.1%	80.5%	89.1%	98.2%	77.5%
	ゲーム・CG	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	52.6%	67.6%	89.6%	94.1%	90.5%
		3年制	36.1%	54.2%	77.5%	81.4%	84.7%
		4年制	82.8%	82.8%	100.0%	100.0%	98.9%
小計		57.5%	69.8%	90.8%	94.6%	92.3%	
その他	1年制	0.0%	66.7%	66.7%	100.0%	50.0%	
	2年制	45.5%	66.2%	94.4%	96.9%	81.3%	
	3年制	66.7%	81.5%	92.3%	100.0%	94.4%	
	4年制	69.7%	69.7%	100.0%	100.0%	56.0%	
	小計	55.1%	70.0%	94.6%	98.7%	75.3%	
第2分野	バイオテクノロジー、その他	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	81.8%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	81.8%
第3分野	看護	1年制	97.4%	100.0%	100.0%	—	—
		2年制	90.8%	91.8%	97.7%	100.0%	60.0%
		3年制	81.3%	80.9%	84.5%	100.0%	71.4%
		4年制	—	83.3%	83.3%	100.0%	50.0%
		小計	83.1%	82.9%	87.0%	100.0%	69.3%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	1年制	—	91.7%	91.7%	100.0%	0.0%
		2年制	25.0%	25.0%	62.5%	100.0%	42.9%
		3年制	29.2%	25.0%	31.1%	100.0%	32.7%
		4年制	7.8%	24.4%	32.5%	100.0%	64.7%
		小計	24.0%	26.4%	33.7%	100.0%	37.8%
	理学療法、作業療法	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	8.1%	38.6%	62.8%	100.0%	48.5%
		4年制	12.7%	43.2%	61.3%	100.0%	41.2%
		小計	10.1%	40.8%	62.1%	100.0%	44.7%
	柔道整復	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	49.4%	59.4%	67.8%	97.0%	65.4%
		4年制	41.1%	72.3%	75.4%	100.0%	30.0%
		小計	48.7%	60.6%	68.5%	97.3%	62.5%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	32.9%	32.9%	50.5%	93.9%	59.5%
		4年制	—	—	—	—	—
小計		32.9%	32.9%	50.5%	93.9%	59.5%	
歯科技工、歯科衛生	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	51.8%	68.4%	80.6%	100.0%	81.5%	
	3年制	30.1%	48.7%	69.2%	125.0%	62.5%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	32.1%	50.1%	70.0%	105.7%	77.1%	
その他	1年制	31.9%	52.3%	75.4%	100.0%	60.0%	
	2年制	28.1%	44.6%	53.8%	100.0%	48.5%	
	3年制	11.6%	65.6%	82.5%	100.0%	25.5%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	24.1%	53.5%	68.2%	100.0%	36.7%	
第4分野	栄養、調理	1年制	52.3%	73.1%	88.2%	98.0%	71.3%
		2年制	65.0%	84.9%	96.8%	94.0%	77.4%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	62.4%	69.1%	89.3%	95.7%	65.2%
		小計	62.2%	81.6%	94.5%	95.1%	75.6%
	製菓	1年制	57.2%	78.3%	88.1%	100.0%	68.3%
		2年制	48.7%	70.7%	86.7%	96.8%	64.5%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	52.0%	73.9%	87.3%	98.4%	66.4%
	理容、美容	1年制	55.2%	55.2%	55.2%	100.0%	0.0%
		2年制	66.4%	77.6%	83.3%	99.7%	61.6%
		3年制	67.2%	86.3%	89.7%	100.0%	81.8%
		4年制	—	—	46.2%	—	—
		小計	66.3%	77.7%	83.2%	99.7%	62.0%
	その他	1年制	36.8%	64.9%	78.4%	100.0%	100.0%
2年制		82.4%	96.7%	99.2%	100.0%	100.0%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		62.9%	89.2%	94.3%	100.0%	100.0%	

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

分野・学科区分		就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率	
		修業年限	10月末	12月末			2月末
第5分野	保育、教育	1年制	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	
		2年制	21.7%	61.8%	80.5%	93.3%	
		3年制	28.0%	58.6%	78.0%	95.0%	
		4年制	8.0%	48.0%	95.2%	100.0%	
		小計	23.6%	60.4%	79.8%	94.4%	
	介護福祉	1年制	0.0%	55.6%	66.7%	100.0%	
		2年制	36.7%	61.4%	81.6%	100.0%	
		3年制	55.0%	85.0%	85.0%	100.0%	85.7%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	36.8%	62.7%	81.4%	100.0%	76.0%
	社会福祉	1年制	19.2%	36.0%	52.2%	97.7%	41.9%
		2年制	33.3%	44.4%	64.7%	100.0%	50.0%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	32.9%	61.8%	66.7%	100.0%	45.5%
		小計	23.1%	42.2%	55.9%	98.5%	43.3%
	その他	1年制	—	100.0%	100.0%	—	—
2年制		0.0%	10.5%	68.4%	100.0%	100.0%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		0.0%	32.0%	76.0%	100.0%	100.0%	
第6分野	簿記・ビジネス・IT	1年制	24.1%	66.7%	74.6%	100.0%	78.8%
		2年制	62.3%	63.3%	72.9%	96.1%	74.7%
		3年制	75.0%	83.3%	83.3%	100.0%	88.9%
		4年制	52.8%	58.5%	78.4%	100.0%	73.9%
		小計	60.1%	63.4%	73.2%	96.6%	75.2%
	旅行・ホテル・観光	1年制	76.9%	76.9%	100.0%	100.0%	71.4%
		2年制	88.7%	94.6%	96.9%	90.6%	76.1%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	75.0%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	88.7%	94.5%	97.0%	90.8%	76.1%
	医療秘書、医療管理事務	1年制	36.7%	51.6%	80.2%	100.0%	50.0%
		2年制	77.8%	86.6%	93.7%	81.8%	54.5%
		3年制	83.5%	88.2%	100.0%	100.0%	42.9%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	68.2%	81.7%	93.0%	90.0%	50.0%
	その他	1年制	—	—	—	—	—
2年制		75.6%	85.4%	89.5%	97.1%	80.6%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		75.6%	85.4%	89.5%	97.1%	80.6%	
第7分野 服飾・家政	1年制	35.8%	47.2%	58.0%	100.0%	75.0%	
	2年制	35.8%	52.2%	57.3%	96.1%	64.5%	
	3年制	40.0%	56.7%	63.6%	100.0%	50.0%	
	4年制	47.0%	84.4%	91.5%	100.0%	50.0%	
	小計	37.6%	54.6%	60.7%	97.9%	58.2%	
第8分野	語学	1年制	0.0%	—	—	—	—
		2年制	28.0%	41.1%	63.2%	93.5%	68.2%
		3年制	33.3%	50.0%	40.0%	100.0%	100.0%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	28.0%	41.2%	63.0%	93.5%	68.4%
	美術、デザイン、写真	1年制	14.3%	14.3%	50.0%	—	—
		2年制	30.6%	51.3%	68.8%	78.8%	90.5%
		3年制	35.9%	50.4%	61.7%	74.0%	90.9%
		4年制	57.9%	73.3%	100.0%	100.0%	25.0%
		小計	32.6%	51.1%	66.7%	78.4%	87.7%
	音楽、演劇、映像、放送	1年制	6.3%	20.0%	33.3%	100.0%	33.3%
		2年制	29.8%	41.7%	54.1%	86.8%	89.6%
		3年制	54.8%	61.1%	64.3%	100.0%	63.6%
		4年制	—	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
		小計	30.2%	42.1%	54.2%	87.9%	86.2%
	法律行政	1年制	16.3%	71.7%	96.4%	84.3%	68.0%
2年制		17.3%	66.4%	96.7%	77.8%	73.8%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	100.0%	
小計		16.9%	68.1%	96.5%	79.5%	72.1%	
スポーツ	1年制	—	—	100.0%	88.9%	55.6%	
	2年制	54.2%	55.8%	84.5%	82.2%	72.1%	
	3年制	83.9%	83.9%	93.5%	100.0%	50.0%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	56.4%	57.9%	85.8%	82.9%	71.0%	
動物	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	58.8%	77.7%	85.9%	75.7%	55.9%	
	3年制	63.7%	79.5%	94.5%	91.7%	33.3%	
	4年制	0.0%	0.0%	100.0%	—	—	
	小計	59.6%	77.9%	87.2%	77.2%	53.7%	
アニメ、声優、ゲーム	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	36.7%	47.1%	78.8%	92.5%	93.5%	
	3年制	37.0%	63.6%	91.7%	86.8%	100.0%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	36.8%	52.3%	82.7%	89.9%	96.4%	
その他	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	71.1%	79.1%	87.8%	40.0%	40.0%	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	50.0%	50.0%	81.8%	100.0%	100.0%	
	小計	69.9%	77.3%	87.4%	75.0%	75.0%	
日本語科	1年制	0.0%	0.0%	61.5%	100.0%	100.0%	
	2年制	—	—	—	—	—	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	0.0%	0.0%	61.5%	100.0%	100.0%	
総平均	1年制	41.2%	67.1%	82.4%	95.6%	66.7%	
	2年制	57.5%	72.6%	83.5%	94.0%	73.1%	
	3年制	43.9%	58.3%	70.2%	95.4%	65.6%	
	4年制	60.3%	72.4%	84.0%	99.4%	68.6%	
	総平均	53.8%	69.4%	80.9%	94.8%	71.2%	

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

■内定率女子

分野・学科区分	修業年限	就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率	
		10月末	12月末	2月末			
第1分野	土木、建築、測量	1年制	86.4%	88.5%	92.3%	100.0%	62.5%
		2年制	72.9%	88.5%	94.3%	99.3%	76.7%
		3年制	85.7%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%
		4年制	83.3%	90.9%	95.5%	95.2%	76.2%
		小計	75.9%	89.0%	94.4%	99.0%	75.1%
	自動車整備	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	100.0%	92.9%	100.0%	100.0%	53.8%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%
		4年制	100.0%	97.0%	100.0%	100.0%	33.3%
		小計	100.0%	96.1%	100.0%	100.0%	43.5%
	情報処理・IT	1年制	—	—	0.0%	—	—
		2年制	87.5%	96.9%	97.1%	98.5%	88.2%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		4年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	62.5%
		小計	89.1%	97.4%	96.4%	98.8%	86.3%
	電気・電子、機械	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	48.5%	67.3%	81.4%	97.9%	79.3%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%
		4年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		小計	49.3%	67.8%	81.7%	97.9%	78.8%
	ゲーム・CG	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	48.9%	66.4%	90.0%	96.7%	87.6%
		3年制	50.0%	50.0%	83.3%	100.0%	90.0%
		4年制	67.9%	67.9%	100.0%	100.0%	80.8%
		小計	51.3%	65.3%	90.9%	97.4%	86.8%
	その他	1年制	0.0%	0.0%	0.0%	—	—
		2年制	44.7%	68.4%	97.2%	85.7%	94.3%
		3年制	71.4%	85.7%	85.7%	100.0%	100.0%
4年制		83.3%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	
小計		51.9%	71.2%	93.9%	89.1%	95.7%	
第2分野	バイオテクノロジー、その他	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	93.8%	92.6%	96.3%	100.0%	65.4%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	93.8%	92.6%	96.3%	100.0%	65.4%
第3分野	看護	1年制	97.4%	100.0%	100.0%	100.0%	53.6%
		2年制	90.5%	91.6%	98.3%	100.0%	56.1%
		3年制	81.3%	80.6%	84.1%	100.0%	85.4%
		4年制	—	80.0%	80.0%	100.0%	87.5%
		小計	83.1%	82.7%	86.7%	100.0%	79.2%
	臨床検査、診療放射線、臨床工学	1年制	—	100.0%	100.0%	100.0%	40.0%
		2年制	33.3%	33.3%	50.0%	100.0%	33.3%
		3年制	48.1%	35.4%	41.7%	100.0%	38.7%
		4年制	7.4%	25.8%	29.6%	100.0%	50.0%
		小計	39.6%	35.4%	41.7%	100.0%	39.6%
	理学療法、作業療法	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	8.0%	48.7%	65.8%	100.0%	60.0%
		4年制	16.3%	50.0%	68.4%	100.0%	46.2%
		小計	10.9%	49.2%	66.7%	100.0%	55.3%
	柔道整備	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	54.9%	64.4%	68.9%	91.9%	67.4%
		4年制	47.6%	78.3%	82.6%	100.0%	42.1%
		小計	54.1%	66.0%	70.3%	92.9%	64.3%
	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	—	—	—	—	—
		3年制	29.5%	25.5%	44.3%	85.6%	67.8%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	29.5%	25.5%	44.3%	85.6%	67.8%
	歯科技工、歯科衛生	1年制	—	—	—	—	—
		2年制	60.5%	77.1%	91.2%	100.0%	58.1%
		3年制	29.5%	48.7%	69.4%	93.6%	55.6%
4年制		—	—	—	—	—	
小計		30.9%	49.7%	70.2%	93.9%	55.7%	
その他	1年制	33.9%	55.7%	81.0%	100.0%	52.9%	
	2年制	30.1%	46.6%	56.1%	100.0%	47.3%	
	3年制	10.8%	53.3%	70.7%	100.0%	43.1%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	25.9%	51.4%	68.0%	100.0%	48.4%	
第4分野	栄養、調理	1年制	54.4%	71.6%	87.0%	95.7%	70.1%
		2年制	67.2%	85.5%	96.2%	96.6%	73.9%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	62.5%	71.0%	92.4%	97.6%	74.1%
		小計	64.9%	82.2%	94.3%	96.5%	73.2%
	製菓	1年制	58.5%	78.6%	88.4%	96.0%	62.8%
		2年制	49.9%	71.1%	87.9%	98.7%	70.4%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	53.1%	74.1%	88.1%	97.6%	67.3%
	理容、美容	1年制	51.9%	51.9%	51.9%	100.0%	21.4%
		2年制	69.9%	79.6%	84.0%	99.3%	78.8%
		3年制	72.3%	92.9%	97.6%	100.0%	88.0%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	69.7%	79.7%	83.9%	99.3%	78.8%
	その他	1年制	32.3%	60.0%	73.3%	90.9%	90.9%
		2年制	83.3%	96.6%	99.2%	99.2%	97.5%
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計	63.3%	89.2%	94.0%	97.9%	96.4%		

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

分野・学科区分	修業年限	就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率	
		10月末	12月末	2月末			
第5分野	保育・教育	1年制	—	—	—	—	
		2年制	22.2%	63.4%	80.5%	97.3%	64.8%
		3年制	28.0%	60.4%	81.3%	93.8%	56.0%
		4年制	18.2%	81.8%	100.0%	88.9%	77.8%
		小計	24.0%	62.6%	80.9%	96.1%	62.2%
	介護福祉	1年制	0.0%	57.1%	71.4%	100.0%	60.0%
		2年制	43.5%	66.5%	85.2%	99.3%	114.5%
		3年制	50.0%	83.3%	83.3%	100.0%	80.0%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	42.0%	67.2%	84.5%	99.3%	110.5%
	社会福祉	1年制	20.9%	36.1%	56.2%	90.9%	54.5%
		2年制	30.8%	46.2%	75.0%	100.0%	55.6%
		3年制	—	—	—	—	—
		4年制	28.2%	52.6%	59.5%	100.0%	45.5%
		小計	23.1%	40.2%	58.1%	93.5%	52.8%
	その他	1年制	—	100.0%	100.0%	100.0%	16.7%
2年制		0.0%	0.0%	0.0%	—	—	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		0.0%	75.0%	66.7%	100.0%	16.7%	
第6分野	簿記・ビジネス・IT	1年制	30.8%	70.4%	71.4%	96.0%	88.0%
		2年制	70.3%	68.6%	77.1%	97.1%	73.1%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		4年制	46.2%	66.7%	94.4%	100.0%	76.5%
		小計	68.1%	68.7%	77.2%	97.2%	73.9%
	旅行・ホテル・観光	1年制	80.0%	80.0%	100.0%	100.0%	60.0%
		2年制	89.0%	94.9%	96.6%	91.4%	72.4%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%	71.4%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	89.0%	94.9%	96.6%	91.4%	72.3%
	医療秘書、医療管理事務	1年制	38.3%	51.7%	81.6%	94.4%	80.3%
		2年制	78.1%	86.9%	93.8%	98.9%	63.2%
		3年制	85.3%	89.3%	100.0%	99.1%	60.7%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	69.0%	82.2%	93.2%	98.4%	64.9%
	その他	1年制	—	—	—	—	—
2年制		76.2%	86.3%	93.8%	97.7%	62.8%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		—	—	—	—	—	
小計		76.2%	86.3%	93.8%	97.7%	62.8%	
第7分野 服飾・家政	1年制	36.4%	48.9%	59.5%	92.0%	80.0%	
	2年制	38.1%	54.1%	59.2%	99.7%	60.9%	
	3年制	40.1%	56.4%	63.2%	100.0%	27.8%	
	4年制	52.9%	86.5%	92.1%	94.3%	37.1%	
	小計	39.4%	55.8%	61.8%	99.1%	49.9%	
第8分野	語学	1年制	0.0%	—	—	—	—
		2年制	36.1%	46.0%	64.8%	87.1%	60.8%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
		4年制	—	—	—	—	—
		小計	36.2%	46.1%	64.9%	86.7%	60.9%
	美術、デザイン、写真	1年制	16.7%	16.7%	60.0%	66.7%	100.0%
		2年制	32.2%	52.3%	70.6%	82.6%	88.2%
		3年制	37.3%	50.7%	60.9%	90.9%	83.6%
		4年制	33.3%	—	—	—	—
		小計	33.8%	51.6%	67.3%	85.1%	86.9%
	音楽、演劇、映像、放送	1年制	0.0%	33.3%	33.3%	100.0%	100.0%
		2年制	29.8%	42.7%	55.3%	84.6%	81.8%
		3年制	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		4年制	—	45.5%	45.5%	80.0%	80.0%
		小計	29.6%	43.1%	55.3%	84.8%	82.1%
	法律行政	1年制	14.6%	73.2%	95.9%	80.0%	75.7%
2年制		20.9%	75.6%	98.1%	72.0%	78.3%	
3年制		—	—	—	—	—	
4年制		0.0%	0.0%	0.0%	—	—	
小計		18.7%	74.5%	97.0%	74.4%	77.5%	
スポーツ	1年制	—	—	100.0%	66.7%	66.7%	
	2年制	60.2%	60.6%	84.3%	88.0%	65.3%	
	3年制	81.5%	81.5%	92.6%	96.0%	48.0%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	64.4%	64.7%	86.6%	89.3%	61.2%	
動物	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	60.3%	80.7%	86.4%	92.7%	56.5%	
	3年制	64.0%	80.8%	94.8%	94.6%	45.7%	
	4年制	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	
	小計	60.9%	80.6%	87.7%	93.0%	54.5%	
アニメ、声優、ゲーム	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	35.8%	45.0%	83.6%	90.2%	95.9%	
	3年制	46.8%	66.7%	97.2%	82.9%	100.0%	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	39.1%	49.7%	86.3%	88.5%	96.8%	
その他	1年制	—	—	—	—	—	
	2年制	78.0%	84.4%	92.2%	88.2%	92.2%	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	33.3%	33.3%	100.0%	100.0%	50.0%	
	小計	77.3%	83.5%	92.3%	88.4%	91.6%	
日本語科	1年制	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%	100.0%	
	2年制	—	—	—	—	—	
	3年制	—	—	—	—	—	
	4年制	—	—	—	—	—	
	小計	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%	100.0%	
総平均	1年制	44.0%	66.0%	81.1%	94.7%	66.2%	
	2年制	58.3%	73.3%	83.0%	94.9%	74.2%	
	3年制	45.6%	60.2%	72.2%	95.9%	65.1%	
	4年制	44.4%	66.5%	79.1%	97.9%	62.2%	
	小計	54.1%	69.7%	80.4%	95.1%	71.5%	

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

■内定率総合

分野コード	修業年限	就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率
		10月末	12月末	2月末		
第1分野	1年制	61.5%	78.5%	89.1%	100.0%	58.3%
	2年制	68.9%	82.2%	92.3%	97.9%	74.2%
	3年制	66.9%	80.4%	91.9%	95.4%	79.3%
	4年制	90.7%	91.9%	98.6%	99.6%	75.5%
	小計	72.1%	83.6%	93.2%	98.1%	74.2%
第2分野	1年制	—	—	—	—	—
	2年制	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	77.2%
	3年制	—	—	—	—	—
	4年制	—	—	—	—	—
	小計	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	77.2%
第3分野	1年制	46.2%	68.4%	83.5%	100.0%	51.2%
	2年制	48.8%	60.1%	72.6%	100.0%	55.3%
	3年制	42.5%	54.2%	66.0%	96.8%	64.3%
	4年制	15.9%	44.6%	58.8%	100.0%	44.4%
	小計	40.9%	54.3%	66.7%	97.5%	61.3%
第4分野	1年制	53.2%	73.8%	87.0%	96.9%	68.7%
	2年制	64.6%	80.3%	89.1%	97.7%	74.7%
	3年制	67.2%	86.3%	89.7%	100.0%	86.7%
	4年制	62.4%	69.1%	85.1%	97.4%	72.8%
	小計	63.0%	79.2%	88.7%	97.6%	74.0%
第5分野	1年制	18.6%	38.3%	53.6%	94.0%	48.9%
	2年制	24.5%	60.6%	80.3%	97.5%	73.1%
	3年制	29.2%	59.7%	78.3%	94.3%	55.7%
	4年制	26.3%	58.1%	73.6%	98.4%	57.8%
	小計	25.0%	57.6%	76.2%	96.5%	66.2%
第6分野	1年制	34.2%	59.9%	78.2%	97.2%	79.5%
	2年制	77.4%	80.9%	86.3%	94.5%	72.1%
	3年制	84.3%	88.7%	98.6%	98.6%	62.9%
	4年制	52.8%	58.5%	78.4%	100.0%	75.0%
	小計	75.4%	80.1%	86.2%	94.8%	72.2%
第7分野	1年制	35.8%	47.2%	58.0%	93.1%	79.3%
	2年制	35.8%	52.2%	57.3%	99.0%	61.6%
	3年制	40.0%	56.7%	63.6%	100.0%	33.2%
	4年制	47.0%	84.4%	91.5%	95.3%	39.5%
	小計	37.6%	54.6%	60.7%	98.9%	51.6%
第8分野	1年制	15.3%	66.1%	91.3%	83.7%	70.5%
	2年制	35.8%	54.7%	73.0%	84.4%	76.7%
	3年制	42.7%	58.7%	72.2%	88.8%	78.2%
	4年制	48.6%	57.8%	75.6%	87.1%	58.1%
	小計	35.6%	55.9%	73.9%	84.9%	76.4%

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

■内定率男子

分野コード	修業年限	就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率
		10月末	12月末	2月末		
第1分野	1年制	61.5%	78.5%	89.1%	100.0%	58.3%
	2年制	68.9%	82.2%	92.3%	97.9%	74.2%
	3年制	66.9%	80.4%	91.9%	95.4%	79.3%
	4年制	90.7%	91.9%	98.6%	99.6%	75.5%
	小計	72.1%	83.6%	93.2%	98.1%	74.2%
第2分野	1年制	—	—	—	—	—
	2年制	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	77.2%
	3年制	—	—	—	—	—
	4年制	—	—	—	—	—
	小計	88.1%	91.8%	94.8%	100.0%	77.2%
第3分野	1年制	46.2%	68.4%	83.5%	100.0%	51.2%
	2年制	48.8%	60.1%	72.6%	100.0%	55.3%
	3年制	42.5%	54.2%	66.0%	96.8%	64.3%
	4年制	15.9%	44.6%	58.8%	100.0%	44.4%
	小計	40.9%	54.3%	66.7%	97.5%	61.3%
第4分野	1年制	53.2%	73.8%	87.0%	96.9%	68.7%
	2年制	64.6%	80.3%	89.1%	97.7%	74.7%
	3年制	67.2%	86.3%	89.7%	100.0%	86.7%
	4年制	62.4%	69.1%	85.1%	97.4%	72.8%
	小計	63.0%	79.2%	88.7%	97.6%	74.0%
第5分野	1年制	18.6%	38.3%	53.6%	94.0%	48.9%
	2年制	24.5%	60.6%	80.3%	97.5%	73.1%
	3年制	29.2%	59.7%	78.3%	94.3%	55.7%
	4年制	26.3%	58.1%	73.6%	98.4%	57.8%
	小計	25.0%	57.6%	76.2%	96.5%	66.2%
第6分野	1年制	34.2%	59.9%	78.2%	97.2%	79.5%
	2年制	77.4%	80.9%	86.3%	94.5%	72.1%
	3年制	84.3%	88.7%	98.6%	98.6%	62.9%
	4年制	52.8%	58.5%	78.4%	100.0%	75.0%
	小計	75.4%	80.1%	86.2%	94.8%	72.2%
第7分野	1年制	35.8%	47.2%	58.0%	93.1%	79.3%
	2年制	35.8%	52.2%	57.3%	99.0%	61.6%
	3年制	40.0%	56.7%	63.6%	100.0%	33.2%
	4年制	47.0%	84.4%	91.5%	95.3%	39.5%
	小計	37.6%	54.6%	60.7%	98.9%	51.6%
第8分野	1年制	15.3%	66.1%	91.3%	83.7%	70.5%
	2年制	35.8%	54.7%	73.0%	84.4%	76.7%
	3年制	42.7%	58.7%	72.2%	88.8%	78.2%
	4年制	48.6%	57.8%	75.6%	87.1%	58.1%
	小計	35.6%	55.9%	73.9%	84.9%	76.4%

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

■内定率女子

分野コード	修業年限	就職希望者数に対する就職内定率			関連分野 就職率	事業所が東京都内にある 就職率
		10月末	12月末	2月末		
第1分野	1年制	82.6%	85.2%	85.7%	100.0%	62.5%
	2年制	57.1%	75.6%	88.8%	97.4%	81.9%
	3年制	72.2%	78.9%	91.7%	100.0%	78.8%
	4年制	79.7%	86.7%	98.5%	98.5%	74.6%
	小計	60.1%	77.4%	89.6%	97.7%	80.5%
第2分野	1年制	—	—	—	—	—
	2年制	93.8%	92.6%	96.3%	100.0%	65.4%
	3年制	—	—	—	—	—
	4年制	—	—	—	—	—
	小計	93.8%	92.6%	96.3%	100.0%	65.4%
第3分野	1年制	50.0%	71.9%	88.0%	100.0%	52.7%
	2年制	55.0%	65.0%	77.1%	100.0%	53.2%
	3年制	46.1%	57.8%	69.6%	96.3%	67.3%
	4年制	19.5%	51.3%	64.0%	100.0%	49.4%
	小計	45.9%	58.8%	71.0%	97.1%	64.2%
第4分野	1年制	54.7%	73.0%	85.3%	95.7%	66.9%
	2年制	67.2%	81.3%	88.8%	98.2%	76.9%
	3年制	72.3%	92.9%	97.6%	100.0%	88.0%
	4年制	62.5%	71.0%	87.5%	97.8%	74.7%
	小計	65.7%	80.2%	88.5%	98.0%	75.9%
第5分野	1年制	19.9%	39.7%	58.7%	92.0%	52.3%
	2年制	25.2%	63.5%	81.0%	97.7%	74.0%
	3年制	28.7%	61.2%	81.3%	94.0%	56.9%
	4年制	26.0%	59.2%	67.4%	96.8%	54.8%
	小計	25.6%	60.4%	78.3%	96.3%	67.5%
第6分野	1年制	38.4%	57.0%	79.5%	95.0%	81.2%
	2年制	81.9%	85.5%	90.2%	94.8%	69.9%
	3年制	86.7%	90.0%	100.0%	98.3%	61.7%
	4年制	46.2%	66.7%	94.4%	100.0%	76.5%
	小計	79.7%	84.4%	90.1%	95.0%	70.0%
第7分野	1年制	36.4%	48.9%	59.5%	92.0%	80.0%
	2年制	38.1%	54.1%	59.2%	99.7%	60.9%
	3年制	40.1%	56.4%	63.2%	100.0%	27.8%
	4年制	52.9%	86.5%	92.1%	94.3%	37.1%
	小計	39.4%	55.8%	61.8%	99.1%	49.9%
第8分野	1年制	13.3%	64.9%	87.5%	81.0%	78.6%
	2年制	40.5%	57.3%	72.7%	85.9%	76.4%
	3年制	45.7%	59.8%	71.7%	91.3%	73.8%
	4年制	25.0%	37.5%	53.3%	87.5%	62.5%
	小計	40.5%	57.8%	72.9%	86.5%	76.0%

国家資格試験の発表時期などの関係から、分野・学科によっては就職内定時期が4月以降になる場合がある。

# 平成31年3月卒業者を対象とした求人に関する各校からのコメント

## ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・求人数が多くなり、企業側から学生へのアプローチが増加したため公募で内定しているものが多い。公募で就職活動をしている場合でも、企業と情報を共有し、学生の動向も把握している。
- ・各社とも人材不足で苦勞している様子。その為か会社説明会から一次選考までの日数が少なく、学生たちも比較検討がし辛い状況ともいえる。
- ・近年、求人票が送付される時期が早くなり、3月にはほぼ年間に送られる求人票の80%くらいが集まる。企業も人を集めるのに必死である。特に2020年卒業の対象学生が少ない（日本人）ので特に感じる。
- ・就職活動に向けて1dayインターンを行う企業が前年の2倍に増加した。
- ・売り手市場ではあるが、職種により求人数が少なく、希望の職種に就きたくとも就けない学生が昨年に比べて多いと感じた。人員が足りなくなると補充していくというスタイルが中心の業界なので、それが今年度は顕著に現れる結果となった。
- ・企業の採用時期が前倒しになっているため、2年制では4月以降就活と授業の両立が難しい学生が増えて来ている。なるべくきちんと情報を伝え応募の優先順位を付けさせている。
- ・企業側の募集活動が年々早くなっており、2年制では就活の準備時間が足りない。専門性の就活に関して企業側がどのように捉えられているのか知りたいところである。
- ・IT、電気、電子分野は景気の回復基調が続き、企業の採用意欲が高まったこともあり、学生にとっては売り手市場となった。一方でゲーム、CGなど、作品を評価される業界は景気と採用が直接結びつかないため、年度末まで学生指導に時間を割かれることが多いと感じる。
- ・卒業年次前年の就職課からの働きかけが、早期就活開始に繋がったと感じる。また、学校と学生間の親密度も学生の活動に影響するように思える。
- ・昨年よりも就職が決定する時期が早まった。約1～2カ月ほど早まった感がする。昨年より留学生を採用する企業が増加した（留学生を初めて採用する企業が2社）。就職活動を安易に考える学生が増えた（メディアの情報に影響された？）。
- ・「地学地就」のもと、商工会議所や近隣企業・団体と連携を図っている。
- ・東京以外の就職先にも目を向けられるように変わりつつあります。内定率をアップするために首都圏へのこだわりは弱めていく必要を感じている。

## ■第3分野—医療関係

- ・全体を通して求人数は去年と比べると10%程度増えた。女子の求人は概ね落ち着いてはきたが、それでもまだ男子に比べると多い。
- ・自己決定ができない学生が多くなっている。
- ・求人倍率が高く嬉しい悲鳴。学校の求人以外に企業からの求人も多く、そこが一致せず大変である。
- ・例年通り3月末で就職率100%となることが予想される。
- ・本年度は国試前に余裕を持ちたい学生が多く、内定が出るのが早かった。
- ・はりきゅうあん摩マッサージ指圧の課程は、就職活動は国家試験が終了してから動き出す学生が多く、調査締切の段階では内定していない学生が多い。
- ・本校の学生は柔道整復師の国家試験の結果を受けて就職活動を開始する。幸いなことに求人数も多く、短期間で就職が決まる。
- ・就職希望の多様化に応えるため、1人ひとりの個別対応ができる体制を強化している。

- ・あん摩マッサージ指圧師を対象とした訪問マッサージや関西圏からの求人が増えている。
- ・先輩や知り合いがいる会社へいく傾向がある。
- ・求人と学生の求める条件がマッチすれば、概ね年内に8割方の内定が可能と受け止めている。ただし、学校側の積極的な情報提供や具体的助言があってこそと感じている。
- ・国家試験前までに就職が内定するのは3分の1程度。
- ・1箇所受けている間に他施設の見学もタブーとするのは無理があると思った。また、コネクションの強い業界態勢だと思う。
- ・初めての校内企業説明会を実施することにより内定の時期が早まるとともに、内定率も高くなってきている。
- ・国家試験合格否によって内定が左右され、2月末の調査では本校の実情にそぐわない。また、前年度より国家試験合格率が低下し、業界への人材供給が減少していると思われるため、学生にはより早期からの試験・就職対策を推奨している。
- ・夏休みの課題として企業見学に1～2件行くように指導しているが、全員が課題をクリアできていないのが現状である。
- ・作業療法士はまだまだ人手不足のため、就職には困っていない。
- ・採用試験の早期化。在学中のアルバイト就業先が退職を認めない案件が複数発生し、学校側が入り対応した。
- ・昨年度のはり師・きゅう師の合格率（全国平均）がとても悪く、例年に比べて国家試験前に就職活動をする者が少なくなった。

## ■第4分野—衛生関係

- ・近年の若手人材不足から各企業が選考の回数を減らしてきている。（以前は三次→現在二次で内定、一次試験免除など）学生にとっては選考回数が減るのは精神的に楽になるが、その分ハードルが下がり安易に内定を取り易くなってきている。企業は選考に導くようにしているので、ミスマッチがないよう事前の企業研究を行う授業を複数回実施している。
- ・都内はインバウンドの需要によりどの分野も業績は好調との事。労働条件のコンプライアンスが浸透し残業時間を減らす為、調理職の頭数を増やそうとしている。都内有名ホテルは夏で募集を終えるが、そのほかのホテルは通年で募集している。就職し易い状況であるが、追跡調査を実施し、継続勤務の実態を把握した上で応募先を見極めている。
- ・ここ数年栄養士職の仕事、特に給食会社は人手不足のため就職試験等で問題をおこさなければ内定をもらえている。それに伴い内定辞退者に対してしつこく連絡を取る企業も見受けられたため、学校が対応するケースもあった。
- ・業界研究をあまりしていない学生が増える傾向にあるので、きちんと指導する必要がある。
- ・給食会社での専門職（栄養士）求人は多いが、医療機関（病院等）の求人件数が少なく、希望している学生が多かったためか、就職活動の長期化、受験倍率も高く苦戦した年であった。
- ・内定前に研修をする個人店が増えている（特に洋菓子）。企業訪問だけでは見えない部分を知る事が出来、企業にとっても学生にとってもメリットはあると思う。ただ、研修期間が長すぎると内定時期が遅れ、学生にとっては不安要素となってしまう。
- ・求人倍率は1人に50倍ある。学生自身の意識付け、企業とのマッチングには力を注いでいる。
- ・求人件数、人数ともに多くなり、条件もよくなってきているが、学生の生活圈などの条件にマッチしないので、学生の個人対応が必要になる場合が多くなっている。
- ・年々採用時期が早まり、企業を決めきれずに応募時期が終了してしまうといったケースがいくつもあった。早めに企業研究を始めるように指導しているが、授業もあるので現状は難しい。6月上旬に校内企業説明会を開催し対策をしている。

- ・今年のホテル業界は、求人社数は増加しているが、全体的に求人数は減少している。（離職者数が減っているため）
- ・1カ月ほど説明会やエントリーが早まった感じがした。
- ・調理職の人手不足が顕著で求人票が多数届いている状況。
- ・栄養士、管理栄養士の就活は、インターネットの利用が不可欠である。
- ・売り手市場という状況が学生にも浸透しており、のんびりしていたり確固たる意志が感じられない者が増えてきている。
- ・インターネットを使い個人で動くことが数件あり、把握することが難しかった。学生に報告を徹底させたい。
- ・美容関係の求人数・求人数が増加しているので斡旋しやすい。また、基本給・社会保険・福利厚生も見直され雇用形態が改善されている。
- ・業界、企業によって採用活動のスケジュールは様々。美容室（ヘアサロン）に関しては、他業界より比較的遅い。二次・三次募集及び通年採用も多くなっている。
- ・本年度はこの時期に就職未定者が特に多く、特別に校内ガイダンスを行うなどした。
- ・業種的に求人数が多く迷いもある中で、早期に決定した学生が多い一方、別の資格取得のために進学する学生もいた。
- ・例年より動きが遅い学生が多かった。
- ・在学中に就職を決めない学生が年々多くなっている。業界への興味を失くしたり、卒業後に探す者もいて動向が分かりにくくなっている。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・保育士、幼稚園教諭不足であることからか、やや強引な採用手段やまったく学校を通さず直接やり取りしてトラブルになるケースがあり若干困っている。対策を検討中。
- ・求人数は非常に多くありがたいが、学生の希望（地域的問題も含む）と一致させるのは必ずしも容易ではない。やはり個別対応が重要であると思う。
- ・多くの求人をいただいているが学生数減少のため応えきれない。このような中でも、すんなり採用に結びつかない学生もいる。施設との連携を密にし、ともに人材を育てるという関係づくりに取り組んでいる。
- ・実習先から声を掛けられて選考を受ける学生が半数を超えている。
- ・年々、就職活動に入る時期が遅くなってきている。医療、福祉業界の人手不足から、学生の動きがゆっくりで、セミナーや面談等実施しているが効果がうすい状況。
- ・福祉分野における厳しい人材難を反映して求人側からの学生に対する、時に熱心過ぎると思われる対応行動がある。様々な就職情報サイト等の活用により、学生の進路選択の主体性に危うさを感じられる場面もあり、改めて学生に対する事前の就職ガイダンス等での対応の必要性が感じられる。
- ・国家試験受験後に就職活動を行う学生が増えてきている。
- ・保育士不足により、求人数は非常に多い。
- ・1期生の卒業にあたり、就職内定者を初めて出した。校内での説明会、実習を通じ、希望する職種、病院、保育施設、幼稚園に内定を頂くことができた。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・昨年度とほとんど変わらない。
- ・近年の傾向として、正社員での雇用が大幅に増加している。
- ・就職活動の時期が近年早期化しているので、実習・その他、学習状況とのバランスが難しいと感じている。
- ・求人企業が多いので、学生が積極的に就活すれば全員就職可能である。

- ・昨年に増して企業の動きが早かったが、一部学生は出遅れていた。一方、内定の決定率の推移は今年は前半（1月～9月）は前年より高く、後半（10月～3月）鈍っていた。
- ・留学生採用企業の新規開拓及び、企業が求めている人材像を育成するための教育指導を強化することが必要と感じる。
- ・おおむね例年通りの就職状況ではあった。年末から3月ごろにかけてのインターンシップの案内について、昨今は数日間からワンデイに切り替わってきた実感がある。
- ・本校の学科は特殊性が高く、一般企業への就職と異なり売り手市場となっていないため、厳しさは従前と変わりが無い。また、いただく求人はIT系、単純労働（派遣）、介護系が多く、本校の学科とのミスマッチも多い。
- ・留学生（特にベトナムを中心とした非漢字圏）がかなりの人数に上ってきており、留学生を、採用する企業をさらに開拓する必要があると感じる。
- ・医療事務系求人は増えている。
- ・企業の採用活動の早期化に伴い、学生の就職活動、またその為の準備も早期化せざるを得ない状況である。現在は売り手市場だが、2020年以降の採用動向が気になるところだ。
- ・校内企業説明会や企業見学会の開催等、企業との連携を強化している。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・就職を希望しない学生以外は積極的な学生が多く、本年度は例年より早く内定が決まった。求人状況は良好と判断している。
- ・大学生を中心に新卒に対する全体の求人倍率は7年連続で上昇し、19卒を上回る勢いで20卒の採用活動は早期化している。但し、専門学校生における就活動向においては例年と変化無く、授業主体のスケジュールが見込まれる。実質的に6月のワンデイ（インターンシップ）から就職へ繋がるケースもあるが、内定者研修で初めて知る会社の情報等により「不安」「自信の喪失」で内定辞退をする学生も増加傾向としてあることから、正確な情報の提供や把握が今後より求められてくると考える。
- ・日本人の人口減少と留学生の増加。日本人学生は職業意識を教育にて高め、良い人材として各業界に輩出出来る様に取り組んでいる。留学生も日本語力・専門技術・コミュニケーション能力を教育し、日本の人材不足を補えるように取り組んでいきたい。職種によって就労ビザが取れない職種があるのが残念である。
- ・企業側の内定学生を招集する日程と学校行事が重なるケースが出ており、企業側には招集するスケジュールを学校側に提示して頂きたい。学生は企業からの招集を優先し授業を欠席するが、それが重なることで出席不足となり単位を落とすケースも出てきている。
- ・直接求人票を頂く企業もまだまだあるが、エントリーはサイト利用とするところがほとんど。エントリーシートや募集フローが教員に見えないうちに進められていることもあるのが現状。
- ・就職状況がここ数年大きく変化する中、個々の支援が最も重要と感じている。
- ・服飾系アパレル企業が専門技術者の求人数が少なく、特に最近人気の企業は専門技術を外部委託する企業が多く、OEM（他社ブランド製造）企業の情報が不明で、学生に情報を提供できない。
- ・技術職の求人が不足しているため、不本意な就職先の決定を余儀なくされている学生が散見できる。今後も求人の開拓に注力する。
- ・進学希望者（当校内及び他大学等）数が就職希望者数を上回る傾向が数年続いている。アパレル関係業種は就労条件が良くない案件が多く、当校としても積極的に紹介はしていない。

## ■第8分野—文化・教養関係

- ・全体的に求人数が増え（特に建築系）、学生にとってはここ数年の中では最も良い状況と言える。ここ2、3

年で「自宅から通う」「転勤のない会社」という希望が増えた。今年に限っては、就職内定がとり易いという状況から危機感・緊張感が薄かったと思う。

- ・個別対応と、全体に向けてのキャリア支援イベントの両立並びに充実についてが課題（スタッフの人数、時間の問題）。求人も多いのでしっかり対策を踏まえてチャレンジすれば内定を取ることができる、学生にとって有利な状況である。
- ・昨年度に比べ求人者数は増えているが、企業の採用基準が厳しくなったように感じられる。
- ・学校に届いた求人件数は過去最高の数だった。
- ・ゴルフインストラクターは人手不足が継続しており、求人も増加している。本校以外に人材育成する学校がないため、独自で育成に力を入れ始めるスクールが増えてきて、本校にとってはあまり良い状況とは言えない。
- ・書道という特殊な分野の中で新規開拓の難しさが今後の課題である。
- ・例年、動物病院からの求人が多く、雇用条件も毎年改善されている。一方ペットショップ、トリミングサロンからの求人は減少傾向にあり、非正規雇用が目立つ。そのため動物病院を希望する学生が多い。動物園や水族館からの求人はほぼ無く、あっても非正規雇用がほとんどである。
- ・学生の就職先の選び方が、近場を選ぶ傾向から週休2日など休日を重視するようになった。
- ・学生の携帯電話に求人運営サイトの担当や大手新卒求人関連企業から、当校の授業内容とは接点のない求人（IT、飲食等）情報が多く届く。
- ・当校にはアジア圏の留学生がいるが、4月からの入管法改正により先が読めない不安感がある。
- ・留学生は全体的に活動のスタートが遅く出遅れてしまう傾向にある。2年の開始時に外部、就職情報サイトの企業の方を呼び、活動の進め方や早期スタートの重要性についても話していただいている。ただ、あせらずじっくり活動を続けて自分の希望に沿う就職先を見つける学生もいるので、学生の自主性に任せることもしている。
- ・ロシア語関連の求人があまりに伸びていないように感じている。日露間の政治にも左右されるので、安定性に欠けている。
- ・ベトナム学生の内定数が大きく減少した。（昨年度の約半分）
- ・昨年度と比べ滑り出しは良かったが、就労ビザ取得の難しさは相変わらずで、学生のモチベーションの引き上げに注力している状況。



# 調査5 専修学校財務状況調査

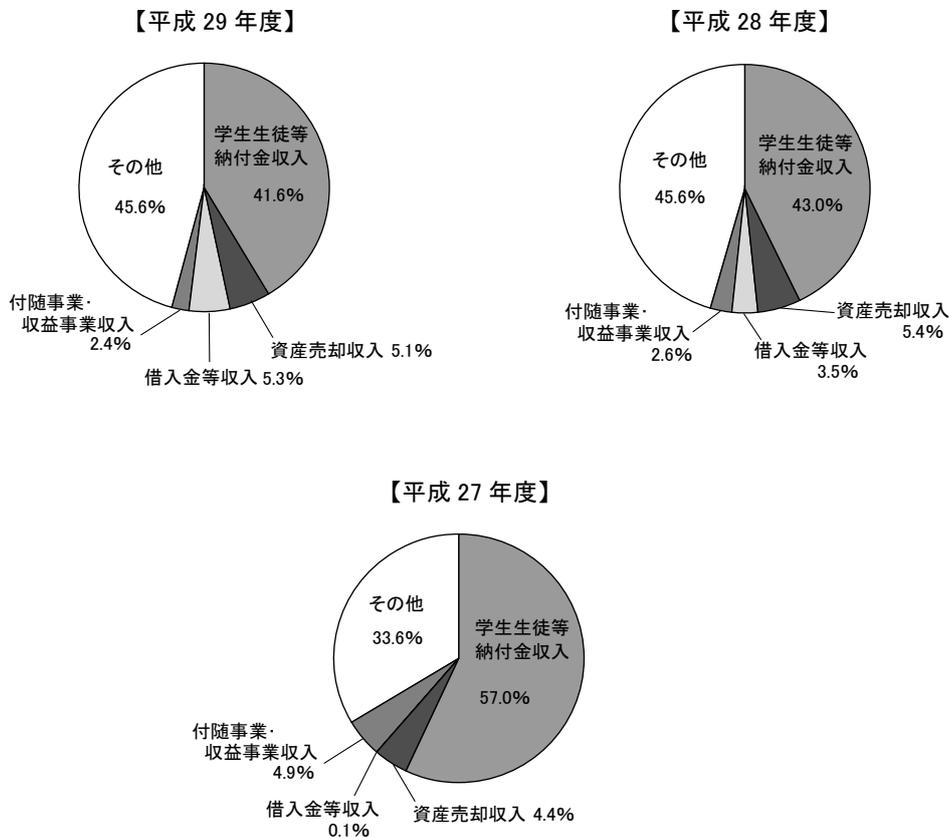
## ■資金収支内訳表

### 資金収入の部

(千円)

科目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比
学生生徒等納付金収入	406,884	275	41.6%	371,578	224	43.0%	451,445	38	57.0%
(内、授業料収入)	256,065	273	26.0%	228,270	222	26.2%	272,083	38	34.3%
(内、入学金収入)	29,870	267	3.0%	27,850	214	3.1%	41,327	38	5.2%
(内、その他)	134,795	260	13.0%	125,235	207	13.4%	200,326	37	24.6%
手数料収入	4,548	268	0.5%	4,096	217	0.5%	5,904	38	0.7%
寄付金収入	8,769	77	0.3%	10,272	75	0.4%	6,623	17	0.4%
補助金収入	6,847	206	0.5%	7,181	173	0.6%	14,553	32	1.5%
資産売却収入	319,801	43	5.1%	315,856	33	5.4%	437,638	3	4.4%
付随事業・収益事業収入	30,535	210	2.4%	29,937	166	2.6%	43,814	34	4.9%
受取利息・配当金収入	8,317	179	0.6%	5,026	150	0.4%	4,727	31	0.5%
雑収入	11,115	257	1.1%	8,636	212	0.9%	14,216	36	1.7%
借入金等収入	409,726	35	5.3%	231,498	29	3.5%	30,540	1	0.1%
前受金収入	266,042	194	19.2%	231,734	147	17.6%	272,800	24	21.7%
その他の収入	155,452	202	11.7%	144,432	161	12.0%	51,563	20	3.4%
資金収入調整勘定	-271,852	186	-18.8%	-233,596	141	-17.0%	-313,821	20	-20.8%
前年度繰越支払資金	494,624	167	30.7%	439,364	133	30.2%	460,032	16	24.4%
収入の部 合計	961,066	280		864,477	224		792,409	38	

### 資金収入 科目別構成比



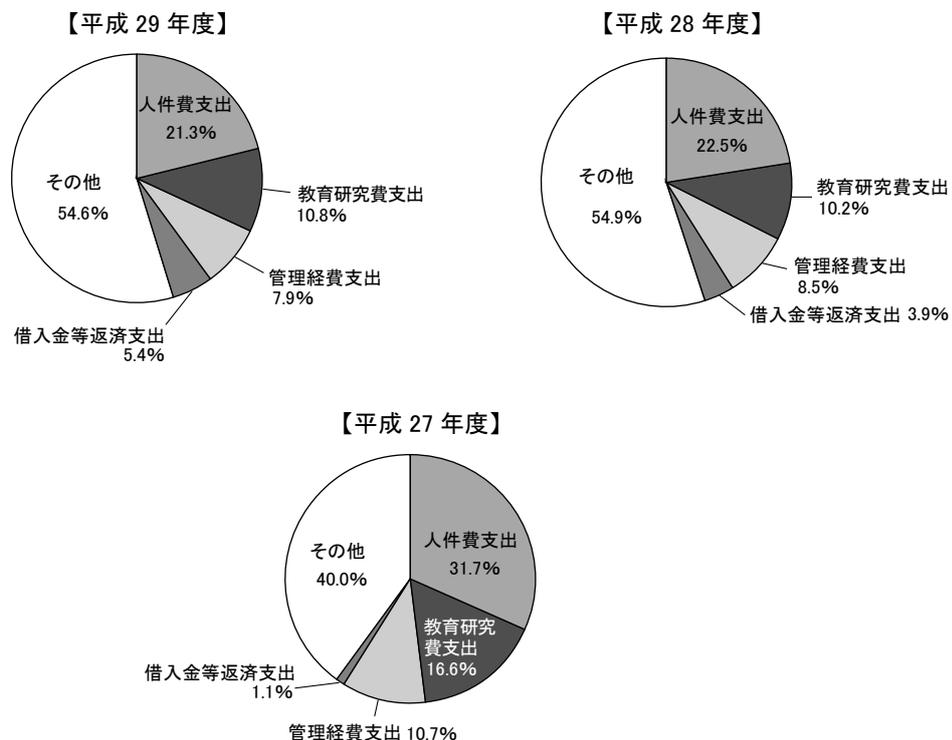
## ■資金収支内訳表

### 資金支出の部

(千円)

科目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比
人件費支出	195,250	275	21.3%	186,419	222	22.5%	238,282	38	31.7%
教育研究経費支出	99,350	274	10.8%	84,948	220	10.2%	124,577	38	16.6%
管理経費支出	78,249	254	7.9%	75,158	208	8.5%	82,626	37	10.7%
借入金等利息支出	5,560	76	0.2%	5,440	57	0.2%	2,220	7	0.1%
借入金等返済支出	173,990	78	5.4%	122,667	59	3.9%	43,816	7	1.1%
施設関係支出	57,552	153	3.5%	30,576	115	1.9%	77,247	23	6.2%
設備関係支出	10,711	221	0.9%	10,242	187	1.0%	7,315	35	0.9%
資産運用支出	278,176	62	6.9%	339,667	44	8.1%	297,797	5	5.2%
その他の支出	213,942	198	16.8%	142,998	153	11.9%	98,701	18	6.2%
予備費	-487	1	0.0%	643,996	1	0.4%	3,454	1	0.0%
資金支出調整勘定	-100,992	169	-6.8%	-42,637	126	-2.9%	-69,757	19	-4.6%
翌年度繰越支払資金	470,076	177	33.1%	452,117	139	34.2%	391,028	19	26.0%
支出の部 合計	915,271	275		823,898	223		751,846	38	

### 資金支出 科目別構成比



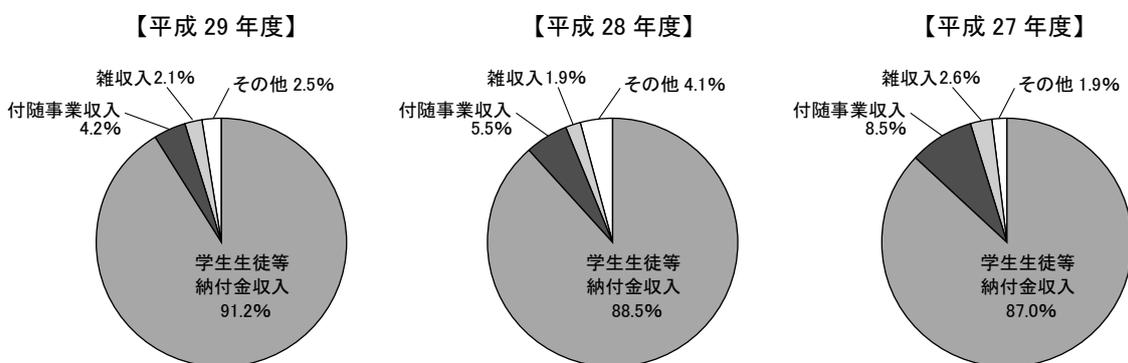
## ■教育活動収支内訳表

### 事業活動収入の部

(千円)

科目	平成 29 年度			平成 28 年度			平成 27 年度		
	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比
学生生徒等納付金	431,388	251	91.2%	519,034	205	88.5%	460,919	37	87.0%
(内、授業料)	252,059	248	52.7%	329,054	202	55.3%	277,588	37	52.4%
(内、入学金)	32,152	241	6.5%	36,297	193	5.8%	42,301	37	8.0%
(内、その他)	146,218	237	29.2%	169,123	191	26.9%	199,717	37	37.7%
手数料	4,531	250	1.0%	5,642	202	0.9%	6,002	37	1.1%
寄付金	7,271	83	0.5%	8,975	78	0.6%	3,948	20	0.4%
補助金	5,763	188	0.9%	19,357	154	2.5%	5,200	31	0.8%
付随事業収入	25,724	195	4.2%	42,980	155	5.5%	50,199	33	8.5%
雑収入	10,008	245	2.1%	11,528	200	1.9%	14,377	35	2.6%
事業活動収入 計	467,386	254		586,293	205		529,770	37	

### 教育活動収入 科目別構成比



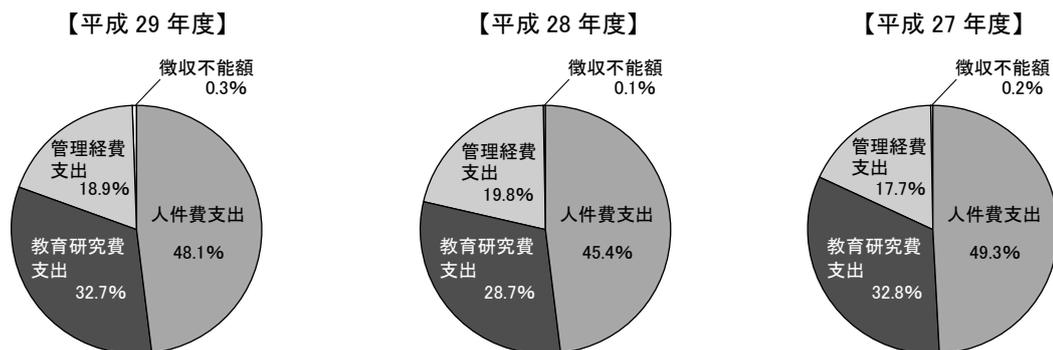
## ■教育活動収支内訳表

### 事業活動支出の部

(千円)

科目	平成 29 年度			平成 28 年度			平成 27 年度		
	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比
人件費	203,264	256	48.1%	249,111	206	45.4%	246,251	36	49.3%
教育研究経費	141,136	251	32.7%	157,986	205	28.7%	163,722	36	32.8%
管理経費	85,775	238	18.9%	114,492	195	19.8%	88,370	36	17.7%
徴収不能額	5,568	63	0.3%	3,456	49	0.1%	2,172	16	0.2%
事業活動支出 計	422,767	256		551,348	205		499,308	36	

### 教育活動支出 科目別構成比



## ■教育活動外収支内訳表

### 教育活動外収支の部

(千円)

科目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比
教育活動外収入	11,646	98	—	19,572	76	—	4,986	29	—
教育活動外支出	6,034	186	—	3,700	149	—	1,943	8	—
経常収支差額	49,179	227	—	78,148	182	—	10,125	33	—

## ■特別収支内訳表

### 資金支出の部

(千円)

科目	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比	平均金額	該当校数	構成比
特別収入	13,179	92	—	19,241	83	—	21,262	20	—
特別支出	2,366	103	—	23,197	80	—	8,398	22	—
特別収支差額	2,522	134	—	-2,921	108	—	18,070	29	—
基本金組入前当年度収支差額	33,559	209	—	680,255	124	—	-6,471,863	20	—
基本金組入額	-89,977	136	—	76,071	162	—	39,921	29	—
当年度収支差額	12	210	—	-93,026	106	—	-5,139	17	—
前年度繰越収支差額	254,571	157	—	8,092	168	—	19,645	30	—
基本金取崩額	75,457	38	—	680,255	124	—	-6,471,863	20	—
翌年度繰越収支差額	265,227	173	—	43,323	25	—	18,936	6	—

## 調査 6 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価の実施に関する調査

- ・ 調査対象校 都内の私立専修学校・各種学校 488 校
- ・ 回答数 359 校（73.6%）

〈参照〉

平成 19 年の学校教育法改正により、専修学校の教育活動等に関する情報の積極的提供が義務化され、また学校法人については、平成 16 年の私立学校法の一部改正により、財務諸表等の利害関係者への閲覧に関する義務が課せられました。

（情報公開に関する関連法令）

### 【学校運営の状況の公開】

○学校教育法

第 43 条 小学校は、当該小学校に関する保護者及び地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該小学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を積極的に提供するものとする。

※これらの規定は、幼稚園、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校にそれぞれ準用する。

[学校教育法第 133 条、学校教育法施行規則第 189 条等]

### 【財務諸表等の公表】

○私立学校法

（財産目録等の備付け及び閲覧）

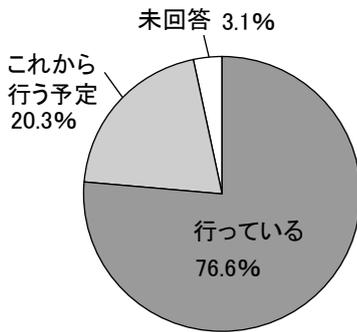
第 47 条 学校法人は、毎会計年度終了後二月以内に財産目録、貸借対照表、収支計算書及び事業報告書を作成しなければならない。

2 学校法人は、前項の書類及び第三十七条第三項第三号の監査報告書（第六十六条第四号において、「財産目録等」という。）を各事務所に備えて置き、当該学校法人の設置する私立学校に在学する者その他の利害関係人から請求があつた場合には、正当な理由がある場合を除いて、これを閲覧に供しなければならない。

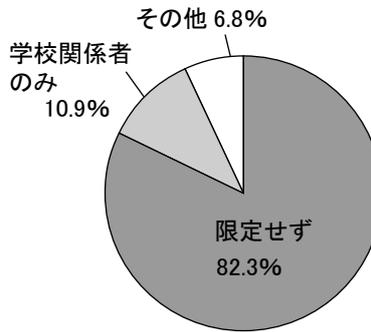
→ 準学校法人へ準用 [第 64 条第 5 項]

## 【情報公開】

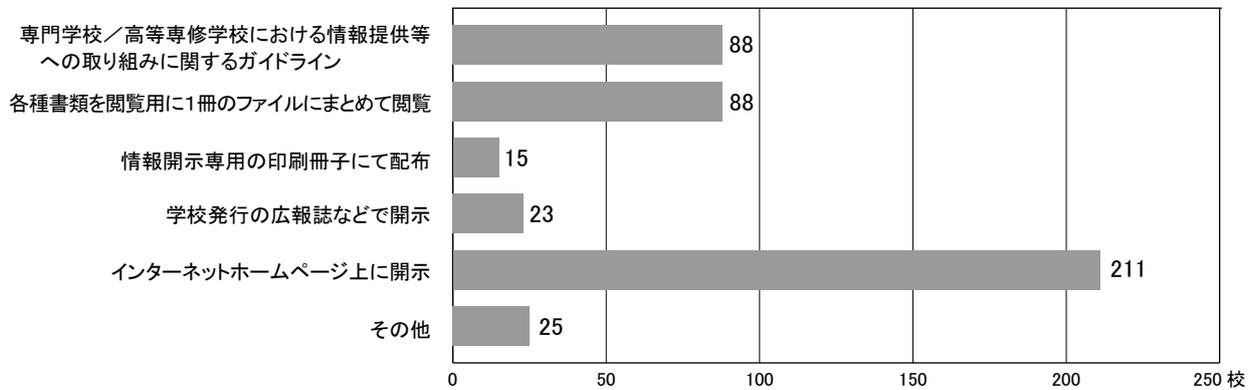
6-① 情報公開について



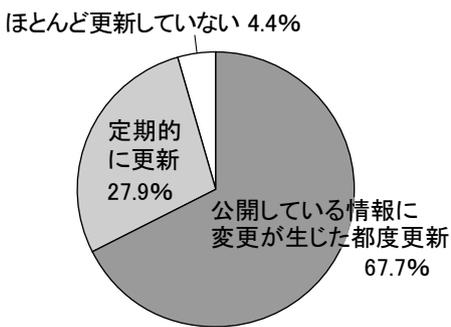
6-② 情報公開の範囲



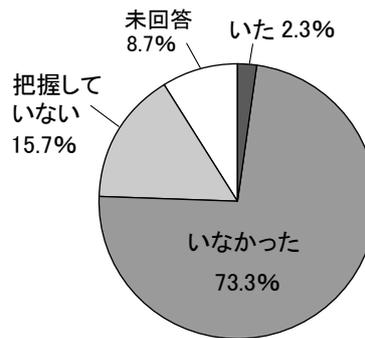
6-③ 情報開示の公開方法（複数回答）



6-④ 情報の更新頻度

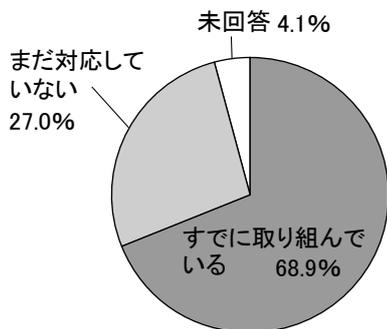


6-⑤ 平成29年度中の情報開示書類の閲覧希望者

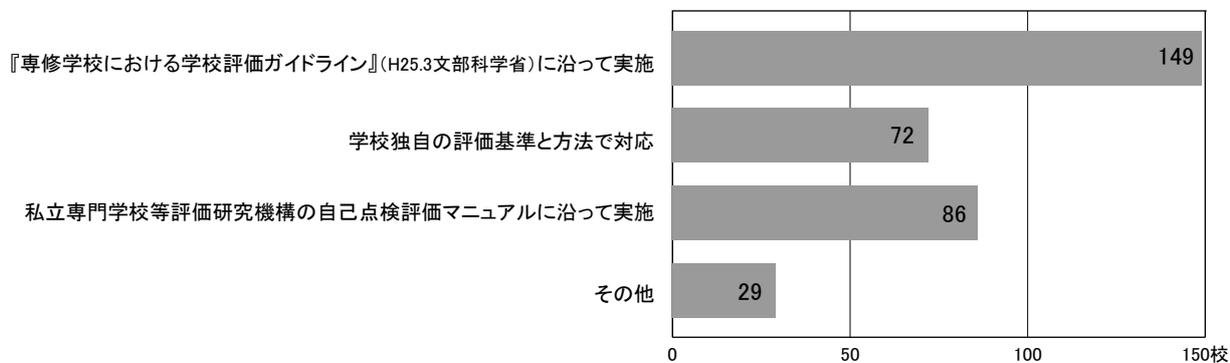


## 【自己点検自己評価】

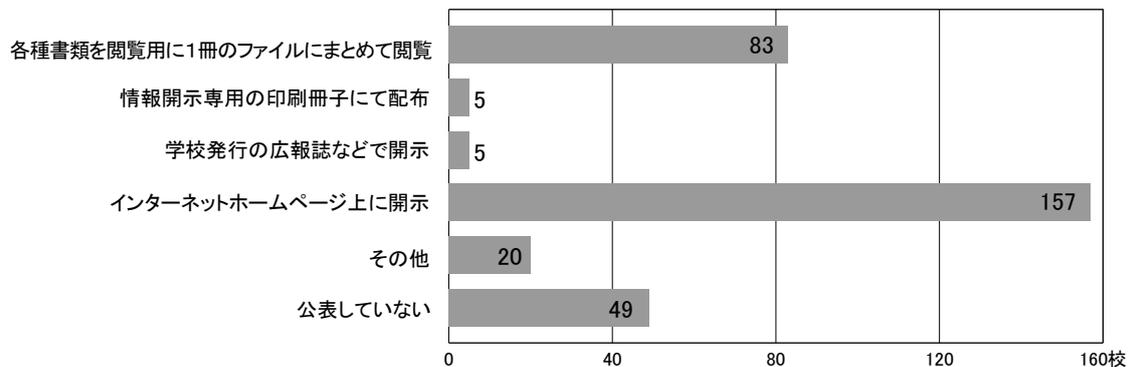
### 6-⑥ 自己点検自己評価の取り組み



### 6-⑦ 自己点検自己評価に採用している評価方法

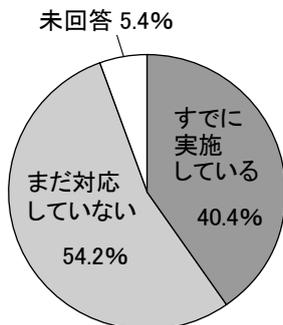


### 6-⑧ 自己点検自己評価の公開方法（複数回答）

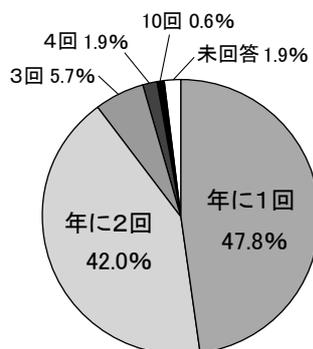


## 【学校関係者評価】

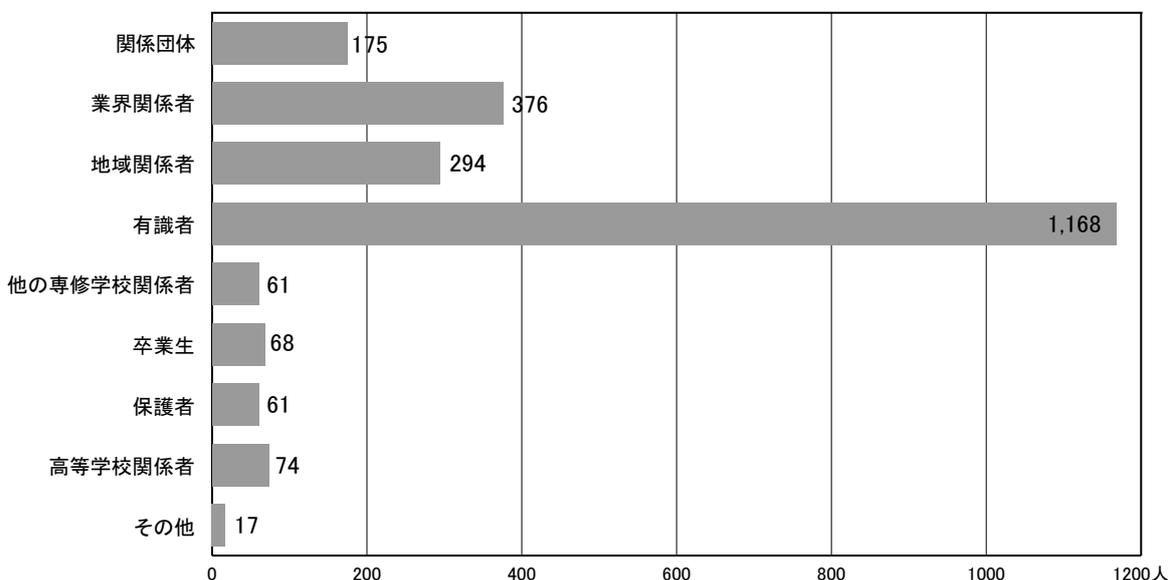
6-⑨ 学校関係者評価の取り組み



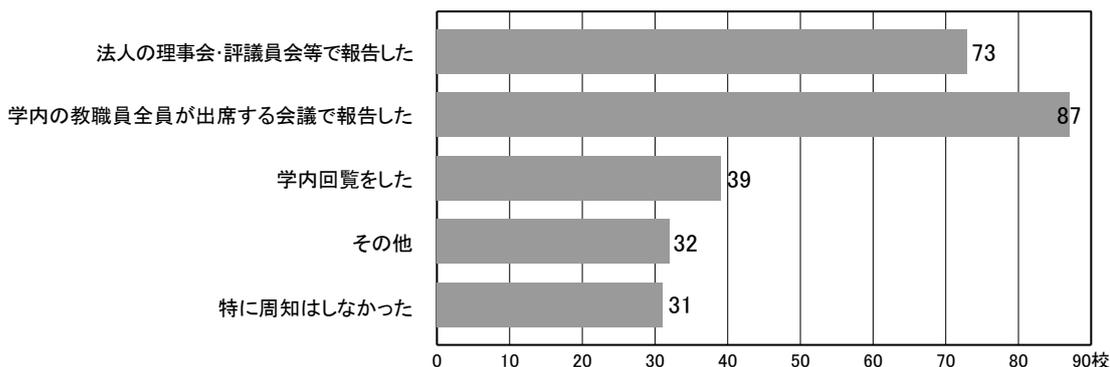
6-⑩ 学校関係者評価の開催頻度



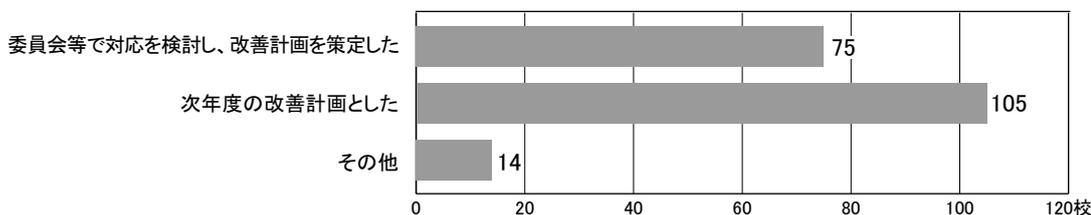
6-⑪ 評価委員の選出区分 (人)



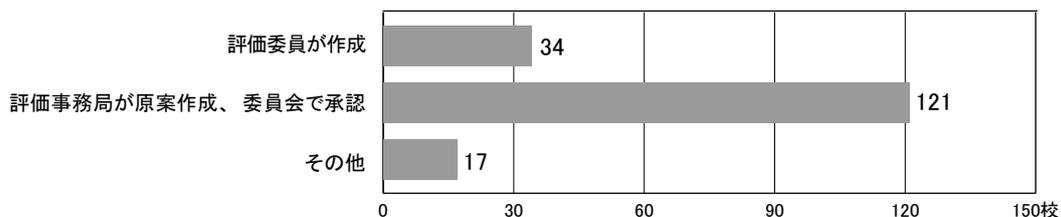
6-⑫ 周知方法について (複数回答)



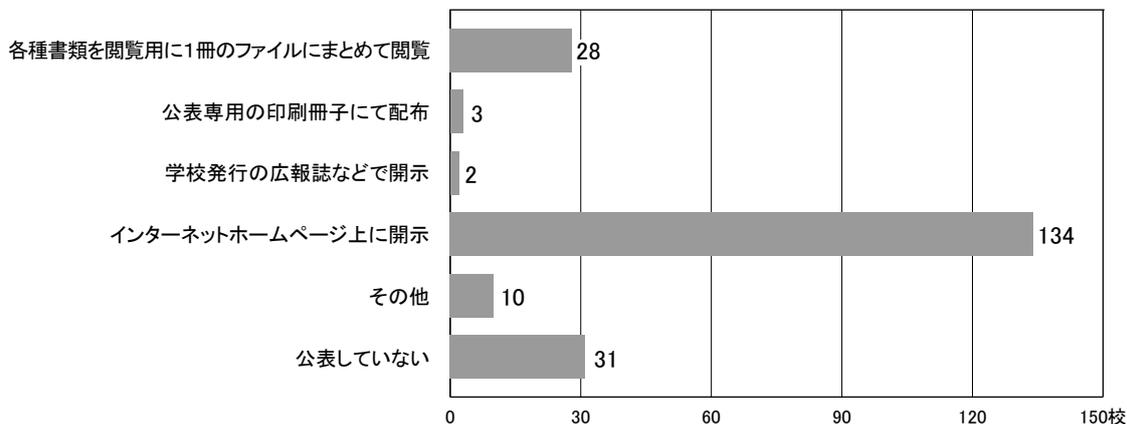
6-⑬ 改善について (複数回答)



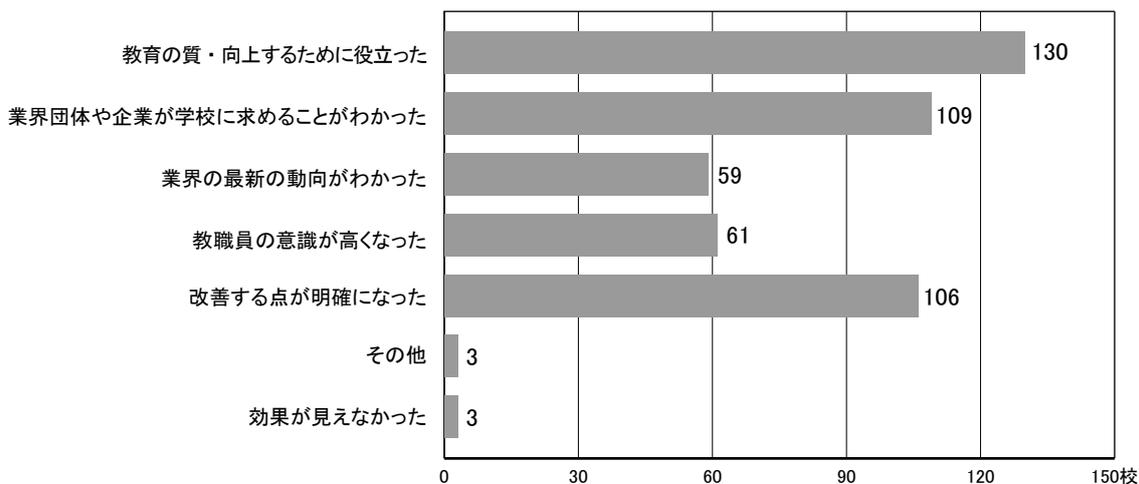
6-14 評価委員会の報告について（複数回答）



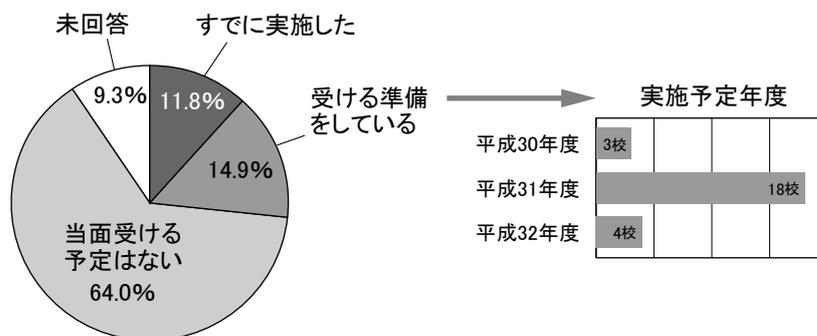
6-15 報告の公表方法（複数回答）



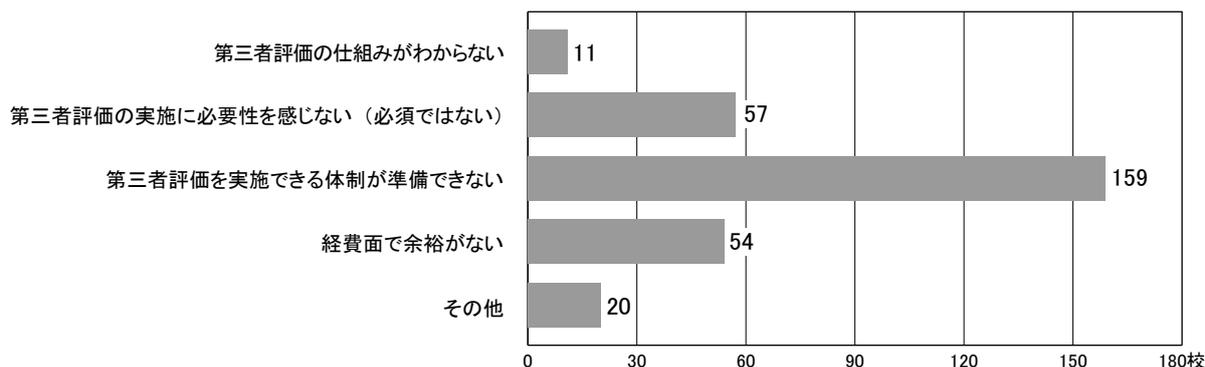
6-16 学校関係者評価の効果について（複数回答）



6-17 第三者評価の取り組みについて



## 6-⑱ 「第三者評価を受ける予定はない」場合の理由（複数回答）



## 学校関係者評価の実施にあたり、工夫している点等

### ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・委員の依頼は区分に偏りがないようにし、様々な視点から意見がもらえるように配慮した。
- ・委員会の中で出された意見を尊重し、すぐに実現可能なものから取り入れている。また、そうでないものも翌年度のカリキュラム編成にて反映するなど、委員の方にも評価いただいている。
- ・評価委員の選出配分と出された意見を早急に改善することに注力した。
- ・学校で学んだことが実社会においてどのように活かされるのか、この点を重視し、業界（建築・インテリア）で活躍している卒業生を多く選任し、同時に卒業生を多く受け入れている企業の社員の方を選任し、意見をいただくようにしている。
- ・評価終了時に委員から厳しい意見も挙げられ、少しずつではあるがカリキュラムの改善等参考になることも多く反映することができた。（就職率のUP、保護者会の実施、個々の学生サポートの実施等）
- ・提案、意見に対する対応を一覧にし、進捗を管理している。
- ・委員の選任は、採用実績があるマスコミ系企業の方や、現在も放送業界関連で働く卒業生、エンターテインメント系の学部で教鞭をとる大学教授など、学校の専門分野と密接な関係があり忌憚のない意見をいただける方に依頼している。そのことにより活発な意見交換が可能となっている。会議であがった意見は真摯に受け止め、重要な項目（カリキュラム編成、機材購入、学生対応など）から順次改善に取り組んでいる。
- ・委員の選任に関しては、学園内の関連部署とも連携し適任者を選定した。改善意見等の対応は、委員会の内容を職員会議等で情報共有し、次年度に向けての改善案、対策を検討している。
- ・委員の選任については、学内からの意見も多く取り入れるため学生の保護者、在学生の人数を増やしている。評価については、学校関係者が公平な評価ができるよう事前に評価報告書を送り、委員会当日は、前回から変更のあった項目と評価が変わった項目だけに絞って時間の効率化を図った。改善意見に関しては、校長が中心となり早急に取り組める項目と次年度への課題に分け、それぞれ対応するセクションで改善を行っている。
- ・評価委員の出席確認をしながら実施日の調整をしているが、全員が出席する日を確定するのは難しい。
- ・より多種多様な意見を得るために専門家を選任した。
- ・各分野からバランスよく委員を選任している。
- ・委員の方の自由な意見を伺うために事前に資料を提供し、和やかな雰囲気で行うようにしている。

### ■第3分野—医療関係

- ・学内で使用している専門用語・略語は外部の方にわかるように表現するように工夫した。また、いただいた

- 意見は学則、カリキュラム、行事などを検討する際に反映し、改善を図った。
- ・委員は、歯科医療界の現状に詳しく、実際に業務についている歯科医師と本校の卒業生の歯科衛生士にお願いした。保護者については、2年生の保護者とした。改善についての具体的な方策はいただけなかったが、現時点での取り組みにご支援をいただいた。
  - ・学校をよりよくする為の現実的な意見交換ができるように工夫している。
  - ・学校関係評価委員は、医療を専門とする有識者の他、医療事務長、ドラッグ業界マネージャー、高等学校長、地域における町会役員、在校生保護者、本校卒業生と、多岐に渡り選任している。委員会の開催にあたり、自己点検・自己評価表を事前に開示し、課題・改善点を周知し、会議に向けた評価、意見の準備をお願いしている。また、会議における評価委員からの意見、改善案は、運営会議の議題に上げ、議論を行った上で、事業計画や教育方針に反映している。
  - ・本校は3学科の企業・業界団体から意見がでるので、なるべく学科共通（学校全体）の改善ポイントを中心に具体策を策定している。
  - ・業界団体、企業、保護者、卒業生、高校関係者からまんべんなく委員を選任し、幅広い視点から学校運営に関する意見をいただけるように工夫した。
  - ・学校側の実績報告に終始しないように、報告に加え、特に意見をいただきたいテーマを用意し、有意義なディスカッションができるよう工夫した。
  - ・スムーズに会議が行われるよう、事前に議題を郵送している。
  - ・評価委員を固定にするのではなく、任期を設け定期的に委員を入れ替えて実施をすることで、より客観的な評価ができるようにしていく。
  - ・学校が定める学校経營業績指標に掲示し、その目標に対してどんな取り組みをしているか報告する。そして、その取り組みに対して委員に意見をいただいた。次回の学校関係者評価にてその意見に対しての改善策と進捗を報告する形でPDCAを回してよりよい学校経営になるように改善を重ねている。
  - ・文部科学省が定めた実施要項に基づき委員の選任を行っている。委員会の開催1ヵ月前には自己評価報告書を送付し、内容の確認を行っていただいている。
  - ・委員は教育課程について理解している者、授業等の状況を理解している者を含む選出とした。委員に理解しやすいよう、学校運営について専修学校評価マニュアルを使用し、自校の取り組みについて簡潔に記載したものを使用し、説明した。

## ■第4分野—衛生関係

- ・意見が固定化しないように委員の入れ替え等を行っている。
- ・職業実践専門課程を推進する部署を中心に業務を行っている。評価委員会ではスライドを用いて、記録写真などを紹介しながら効果的な報告を行っている。
- ・委員構成の選任区分について留意し、より意義の高い委員会にすべく開催回数を2回としている。
- ・委員の先生方に本校の教育内容を具体的に正確に理解いただくために、会議資料を簡潔にわかりやすく整理している。また会議の際には、学校からの説明に終始しないよう委員の先生方の意見をできるだけ聞くようにする。
- ・現場で求められる人物像や、実践能力を2年間で修得するための基礎学力や調理技術など学生の現状を報告し、改善の為の具体的な意見をいただけるよう、委員の選任、質問内容等を工夫した。
- ・継続して学校関係者評価委員会に関わっていただくため、委員の任期を2年とし、栄養士・管理栄養士・調理師養成の知識と情報が豊富な関係団体、業界団体、地域関係者、卒業生、保護者から選出した。新規改善意見については、重要な問題点を教職員で共有し、課題解決に向けて意見交換をしている。
- ・委員会の開催において事前資料の配布を行ったことで、委員会での質疑応答が明確に実施できた。

- ・実習先や講師より、委員に相応しい方を推薦していただき選任している。
- ・業界関係者、地域関係者、卒業生と評価委員としての区分を被らせないように選定し、お伺いした意見については即、学内の運営に反映させられるように取り組んでいる。
- ・報告内容をテーマごとに分けて、そのテーマに対して出席の方々よりご意見をいただくように進めた。
- ・教育機関として高等学校の教師、業界として現場の経営者やスタッフの方々に参加していただき、幅広い評価をもらえる体制に整備した。
- ・関係者に対しては学校のことをよく知ってもらい、提案のしやすい環境を作ると共に、学校内部の職員の意見も参考にしたうえで会議に臨んでいる。
- ・業界等関係者、卒業生、教育に関し知見を有する方など、様々な意見をいただけるよう委員を選出した。学校関係者評価をする際には、その年度内の内容、成果、問題点などを明確にして報告書にまとめ、意見をいただいている。
- ・選出区分を偏りなく選任し、毎年更新する。自己評価をもとに課題改善に向けて話し合い、カリキュラム作成に活かしている。
- ・委員会開催前に議事内容の資料の説明を各委員に実施。これにより討議するポイントと学校評価の視点を予めおさえた上で委員会に参加していただいた。結果として、前段の説明については要点のみ伝えるだけで学校内容を理解していただけたので、討議・審議に多くの時間を費やすことができた。
- ・委員の方が評価しやすいよう授業見学や映像を取り入れ、分かりやすくしている。評価に関する資料ではポイントを絞った資料を用意している。
- ・姉妹校（5校）で同時開催をし、他校の取り組みを共有している。開催後に出席者へのアンケートを実施し、より効果的な委員会を目指している。事前に自己評価報告書を委員の先生に確認していただいたり、資料をまとめ当日の発表の強化に努めている。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・本校が推進している学校改革において、幼児教育・保育現場ならびに卒業生等の学校関係者の意見を着実に反映することを目指す人選と運営に努めている。
- ・評価委員の方から多くの意見をいただけるように、自己点検・自己評価に基づき詳細にわかりやすく報告するよう心がけている。委員の選出は手厳しいことも言っていただけの人を選んでいる。
- ・まず全教職員参加の自己点検自己評価を実施して、その結果を学校関係者評価委員会の重要な審議資料とした。委員の選任は「専修学校における学校評価ガイドライン」で定められた選任区分のうち、業界関係者等本校に最適な区分から適任者を選出した。委員からいただいた意見・要望・提言等については理事会・教職員ミーティング等で報告し、本校の学校評価特別委員会では対応を検討した。
- ・本校の状況をよく把握していただき、有効な意見を聴取するように努めている。
- ・委員には現場で役職についている卒業生、専門学校校長、地元の高等学校関係者を選び、医療・福祉分野の養成校に適切なアドバイスをくださる方々で構成されている。会議でいただいた意見は学校運営に活かすよう努めている。
- ・委員については毎年度見直しを行っており、関係者の中から幅広く選んでいる。
- ・法人の理事及び介護施設の施設長として従事し、施設経営における豊富な知識と経験を備えている方を委員に選任。学校関係者評価の結果は今後の学校運営の改善や向上に活用している。
- ・将来的な学園の動向に沿った評価項目の絞り込みを行っている。
- ・改善意見については、その場で具体的な改善方法までご意見いただく。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・交流のある業界関係者にお願ひし、教育課程編成、学校運営に反映するよう努めている。
- ・昨年の改善点の振り返りと、その成果を報告。
- ・委員に自己評価報告書と学校関係者評価書用紙を添付し、評価委員会の開催予定日の1ヵ月前には送付して自己評価報告書を熟読いただき、適切な改善意見をいただいている。
- ・自己評価を踏まえ、評価委員には各評価項目に対するコメント（講評）を求めている。
- ・委員には評価に対し点数化（4点満点）をお願ひし、平均点の記載などわかりやすくした。今後は教育課程編成委員会同様、業界関係者も委員として参画してもらうべく検討する。
- ・事前に評価書を送付し、委員会を開催し意見交換を行った。
- ・自己評価を様々な立場の方から評価いただくことを重視した。例えば同じ業界でも総合的に全ての業務を扱う会社の方と、限定的分野の業務を扱う会社の方を混ぜて選任させていただいた。また学術的視点から大学教授を選任し、高等学校関係者も中高一貫の学校から選任させていただき、中学校から大学までの幅広い視点で本校を評価していただくことを心掛けた。
- ・学校関係者報告書における指摘、提案については、次年度において進め方を明確にし、中間点検と年度末点検の結果をそれぞれ委員会に報告している。
- ・様々な視点で意見をいただけるように業界関係者、保護者、卒業生の方々より委員を選出した。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・意見が固定化しないように委員の入れ替え等を行っている。
- ・委員の選任には本学を深く理解していただくために、授業・就職・学校運営上結びつきの強い関係先より選任した。学校関係者評価のベースとなる自己点検・評価は膨大な分量となるため、委員が読み解きやすいように、表現や書式等を工夫した。
- ・委員には学校の教育内容、運営状況に理解を深めていただく為、学校運営資料の提供や学習成果発表への出席を依頼している。
- ・業界、卒業生、専修学校関係者等、バランスよく人選をして、幅広く意見を聞けるようにした。

## ■第8分野—文化・教養関係

- ・学科・コース別に、企業・団体関係者をバランスよく選任し、全体に係わる事項の全体会と、各コース別に分かれて行う分科会の2段階構成で、きめ細かくご意見を伺い協議する時間を設けている。
- ・教育活動や学校運営等について委員に詳細説明を行ったうえで意見や助言をいただく運営としている。また、委員からいただいた意見・助言等については、できるだけ学校運営に取り入れて実施するよう取組んでいる。
- ・発言しやすいように、在学生保護者とその他業界関係者等を分けて実施した。
- ・企業、医療、福祉、地元地域、卒業生等、幅広い領域による委員を選任している。
- ・業界で必要とされるスキルを適切に授業に反映できるように、事前に議題を提案してもらうようにしている。
- ・自己点検自己評価の報告書を委員会当日に確認していただくにはボリュームが多すぎるので、事前にエビデンス資料とともに確認をしていただいた後に委員会を実施している。教育課程編成委員会だけでなく、学校関係者評価委員会でも教科課程に関する意見をいただき参考にしている。
- ・自己点検評価委員会との関連や学校関係者評価委員が実施する内容を理解しやすいようにスケジュールを立てて説明した。
- ・同じメンバーが固定化しないように数名の新任者を加えている。
- ・なるべく多くの委員の出席が可能となる時期、曜日の調整をした。また、会議当日に多くの意見聴取を実現

させるために、事前に資料を配布し、現状理解の向上に努めた。

- ・事前に評価書を送付し、委員会を開催し意見交換を行った。
- ・(委員会の提言により) 養成目的を具体的な内容にし、カリキュラムについては、知識技術を伝えるだけでなく、業界で活躍するためのモチベーション教育を強化した。
- ・「学生が公園へ出向き、飼主様と交流を持つことが社会貢献につながる」といった提言をもとに、錦糸公園にて、学生による飼主への声かけと、犬のしつけに関するアドバイスをを行った。また、公益財団法人東京都公園協会と連携し、地元の都立白髭橋公園において「犬のしつけ方教室」を実施。教員、学生と共に地域住民と交流を図ることにより、社会貢献につなげることができた。

## ■各種学校

- ・専任職員による全体見直しの観点より行っているが、今後は非常勤職員の許可も受け改善に取り組むつもりである。
- ・現時点での問題解決や評価にとどまらず、常に将来に向けたビジョンを踏まえた対応を行っている。
- ・特定の立場に偏らない委員を選任している。
- ・保護者全員に評価依頼をしている。

# 調査 7 平成 30 年度 企業内実習に関する調査

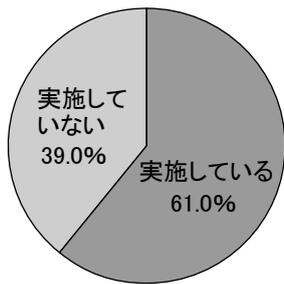
・ 調査対象校 都内の私立専修学校 385 校

・ 回答数 278 校 (72.2%)

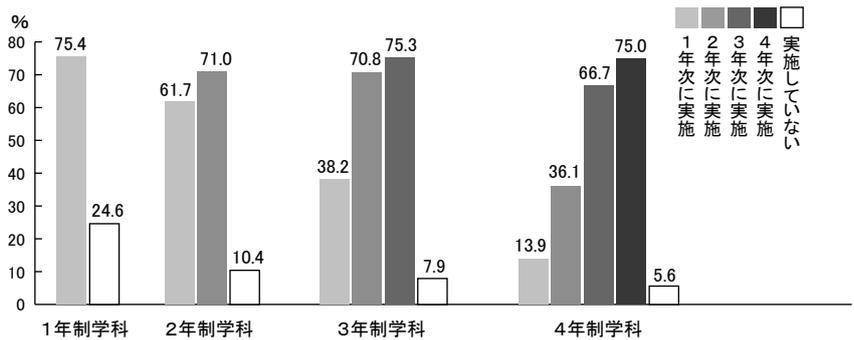
- ・ 調査項目 1) 企業内実習の有無
- 2) 企業内実習実施学年
- 3) 授業時間数に占める実習の時間及び割合

※企業内実習とは、学生が企業・施設等に出向いて、実務実習を行うことを指します。

7-① 実施学校割合

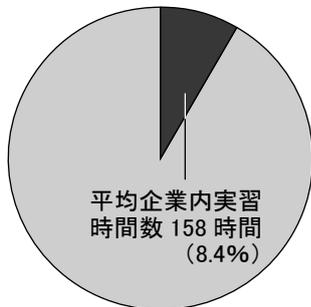


7-② 学年別企業内実習実施学校数の割合

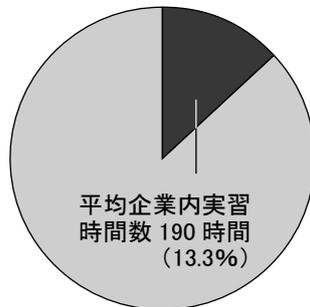


7-③ 学年別平均実施時間

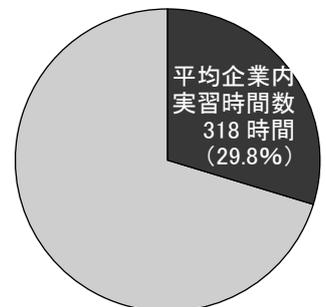
〔1年次〕 平均総授業時間数 1,873 時間



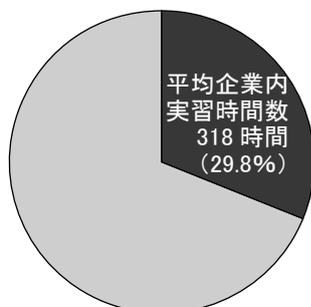
〔2年次〕 平均総授業時間数 1,431 時間



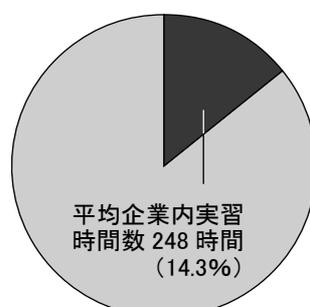
〔3年次〕 平均総授業時間数 1,067 時間



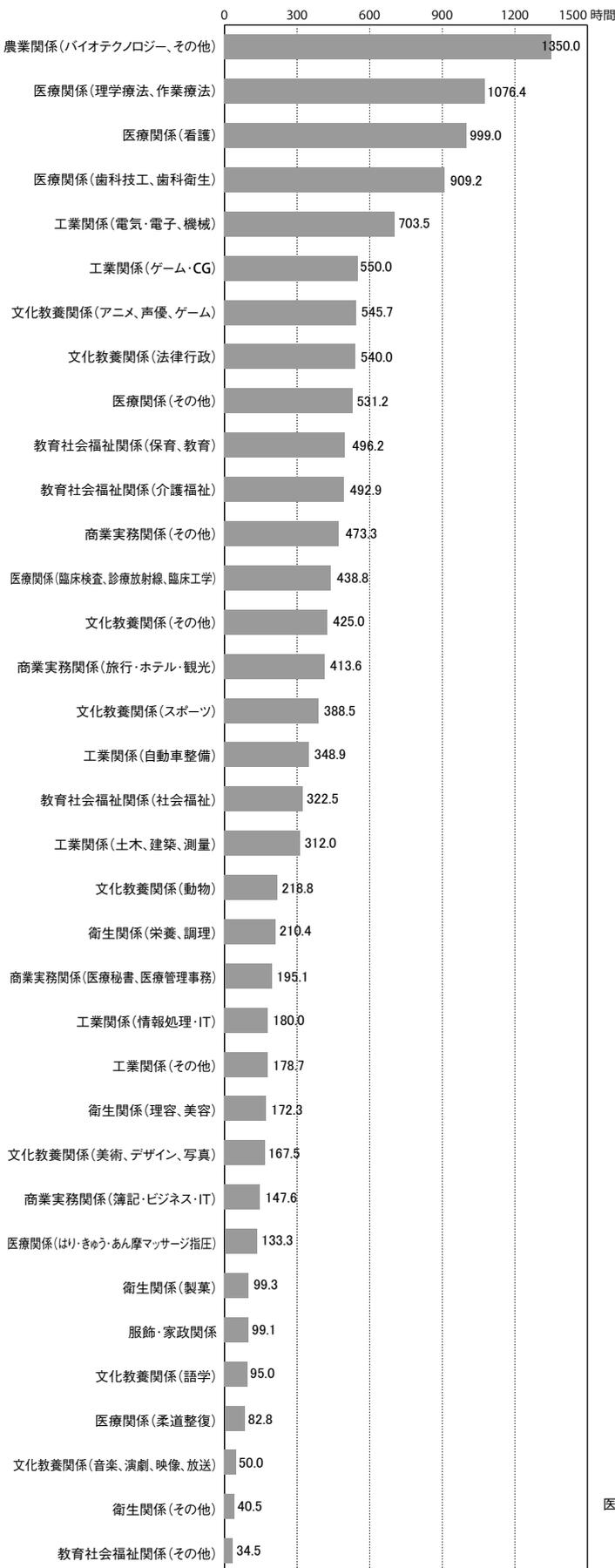
〔4年次〕 平均総授業時間数 1,462 時間



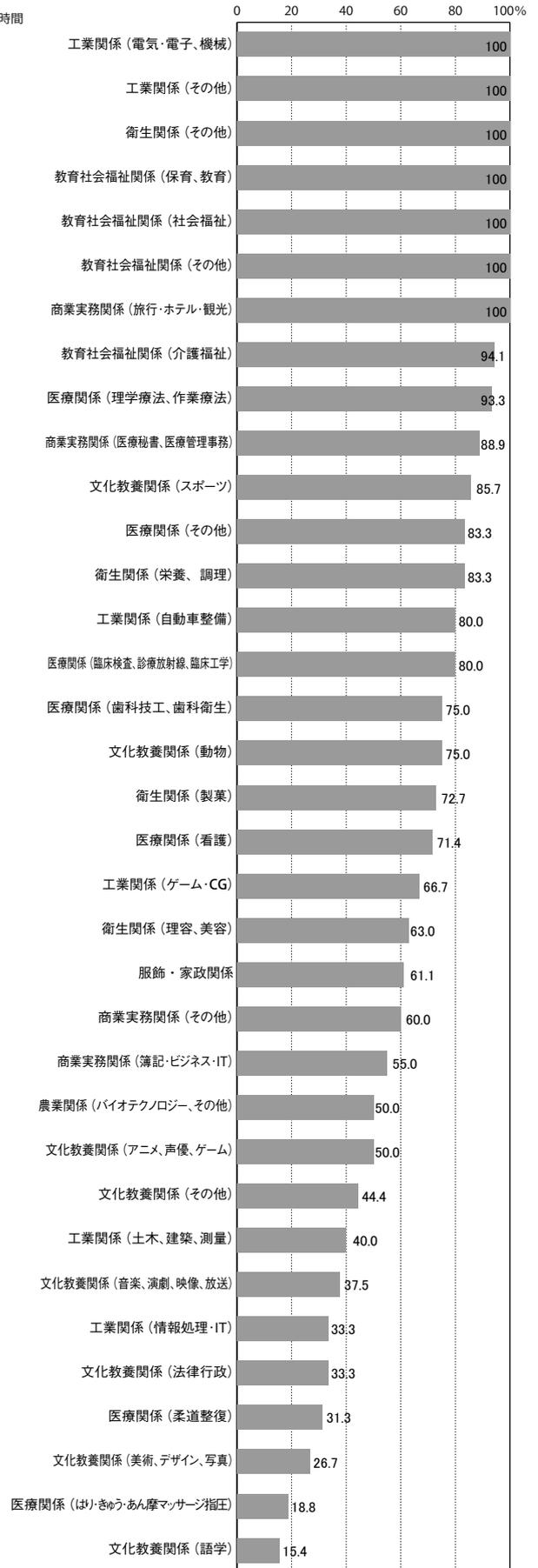
〔合計〕 平均総授業時間数 1,729 時間



7-④ 分野系統別平均実施時間



7-⑤ 分野系統別実施率



# 企業内実習の方法及び工夫している点

## ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・研修先の選定は学生個々の自己開拓を原則とし、依頼、承諾、実施報告までを一連の流れとし、ビジネスマナーの習得も含め、就職活動に成果を望むべく指導を心掛けている。
- ・実習先については、教員が学生に合わせた企業を選定し、夏季期間に実施している。相互の情報交換に役に立っている。
- ・「企業内実習」としては未実施だが、連携してのイベントやプロダクトは多数実施済みであり実施中である。
- ・授業ではないが、毎年夏休みに2年生の希望者を対象に2週間前後のインターンシップを実施している。インターンシップ参加者は評価の上、単位を認定している。
- ・一級自動車整備士養成課程において定められたカリキュラム。4年次に約1ヶ月間、主に内定企業先へインターンシップを依頼し受け入れてもらっている。
- ・内定者の場合は内定先企業で実施。未内定者は協力企業で実施。約30日間かけて国の認証工場で整備作業を体験。
- ・主に学生の入社内定企業にて個別実施。
- ・デュアルシステムを取り入れている。
- ・キャリアセンターと教育部の二つの部署が窓口となり、就職、教育の両面から学生に有益なインターンシップ先を選別する体制をとっている。また、二つの部署が連携して、様々なインターンシップの形態に柔軟に対応している。
- ・機械学科4学年次において選択科目として実施。時間をかけて実施することにより、質の高い企業実習が実現できている。
- ・就職内定を目標としたインターンシップ及びワークショップに参加。数週間から数ヶ月の実習を行う。企業及び学生のミスマッチをなくすよう、数多くの企業説明会を実施。
- ・2年次の夏期休暇以降の長期休暇を利用して、2週間（実働10日）の企業内実習を実施。実習先は自己開拓を主とするものの、前年度までの実施企業や教員からの紹介が主となる。
- ・企業よりインターンシップの依頼があった場合には随時ガイダンスを行い、学生の希望があれば1年、夏期長期休暇より実施している。日本ポストプロダクション協会とは毎年企業内実習を行い、学生からの報告書提出と受け入れ企業からの評価をいただき認定を行っている。受け入れ企業と学校との間で覚書を交わし、学生にはインターンシップ保険にも加入させている。
- ・学生にとって貴重な経験となるので、担当者と協議しながら行っている。企業実習については人数に制限もあり、実習時間数については個人の取得単位に加算している。
- ・インターンシップ実施に先立ち、企業の指導担当者、就職担当、担任により打ち合わせを行い、学生個々のレベルと希望業種、職種に合わせた研修・実習内容（協力企業において進行中の開発プロジェクトやサーバー運用などの業務の中で運用できるもの）を検討し設定する。この際、研修内容によっては守秘義務契約を結ばなければならないケースもあるが、社会人としての責任を持つことも研修の一環として推進している。また、研修中は担任や教官が定期的に企業を訪問し、企業と連携して研修中の学生指導を行っている。
- ・学内での実習前、実習後指導をしっかりと行う仕組みを作り、学生への定着を図っている。

## ■第3分野—医療関係

- ・病院、訪問看護、保健所などで実習を行っている。
- ・看護学実習は3週間2単位を1クールとして、病院施設等で8領域の実習がある。学生の負担が軽減できる

- よう近くの病院を探している。最終目標は、看護師国家試験合格なので、実習内容は国試またはそれ以上を意識し進めている。4、5人の1グループに必ず専任の専門性の高い教員を配置している。
- ・ 附属病院等で臨床実習を行っている。また、訪問介護ステーションや介護老人保健施設等でも実習を行っている。
  - ・ 現場に近い状況を演習の中に取り入れる試みを実施している。
  - ・ 各実習施設において、学習目標達成のために適切な対象と関わりながら看護実践を学ぶ。
  - ・ 入学時から実習や就職など、「臨床現場で活躍できる臨床工学技士を育成する」ことを意識して指導に取り組んでいる。そのために社会人基礎力の向上に力を入れて、現場でチームで仕事をするためのコミュニケーション能力や問題発見・解決能力をつけるようなカリキュラムを取り入れている。
  - ・ 1年次に病院見学を行い、働く側から見た病院について意識づけを行っている。また、マナー講習として患者対応のマナー研修も行っている。
  - ・ 臨床実習指導者と情報を共有し、ディスカッションができる機会を設けている。
  - ・ 実習前教育を実施することにより、心構えや注意事項を細かく学生に伝えている。また事前に実習先担当者を集めて会議を実施している。学校としての目的を伝えるとともに、学生との個別面談をしている。
  - ・ 実習に参加して不適応が生じないように、実習前後の個別指導と実習中の巡回指導によって実習適応状況を把握している。また、実習後の成果発表会に重点を置いて知識の定着を図っている。
  - ・ 4年制学科において、見学実習（2年次）、評価実習（3年次）、総合臨床実習（4年次）と、段階毎に実施している。
  - ・ 1年次（見学実習）、3年次（老人保健施設実習）、4年次（評価・インターン実習）と各学年において実習内容を変化させ、知識に応じた実習内容としている。
  - ・ 1年次は理学療法士の職業そのものの理解を目的に見学実習を実施、2年次は学んできた様々な検査方法の実演と治療プログラムの立案、3年次は8週間×2回の長期実習を行い、実際の理学療法に近い実演形式の実習を行う。
  - ・ 一人ひとりの学生の良い点を引き出しながら、丁寧な指導を行ってくれる実習先に学生を送っている。特に卒業生が勤務している実習先では腹を割って話せる関係であるため、学校と実習先が連携しながら学生を育てている。
  - ・ 校内に併設されている接骨院で実習を行っている。
  - ・ 3年間で施術所および外部実習施設（介護施設等）、附属の臨床実習施設で行う。
  - ・ 1年次より医療分野についての幅広い知見を得るよう、介護分野、医療機関等での見学実習を取り入れた。コミュニケーション力を高めることを目的としている。
  - ・ 歯科医院、歯科大学病院、保健センター、福祉施設等で実習を行う。
  - ・ 少人数の派遣、及び1学生原則3カ所の実習施設を経験させている。
  - ・ 実習先は希望を取り、教育効果を考慮して教員が配置する。
  - ・ 実習先を一般歯科医院、大学病院、総合病院等とし、一般歯科及び専門外来等の各種診療体系の場を経験し、ローテーションを組んでスキルが確実に身につくよう実習している。
  - ・ 一般歯科医院だけでなく、病院内歯科室や障害者医療機関等、さまざまな施設での実習を行っている。
  - ・ 歯科技工士の免許を持っていない学生が現場に入るので、企業内では雑用的な業務をさせてもらう。その中で、現場で起こる様々な業務の流れを理解し、現場でのコミュニケーションの回り方や基本的な挨拶などが実際に出来るようになる。
  - ・ 実習期間中は月～水曜日の3日間が実習、木・金曜日の2日間を授業としている。これは実習中の学生の様子を細かく感じ、徹底してフォローできるようにするため。また授業日に実習日誌を確認し、目的や目標に対する進捗状況を把握して指導・支援を行っている。

- ・ 4週実習と8週実習に分けて、初めに言語聴覚士の現場を見学、基本的業務内容を体験、次に言語聴覚士の業務全般について体験する。
- ・ 具体的な部分は各企業に任せているが、(義肢装具の)工場内の作業及び営業等、幅広く仕事を体験できるようにお願いしている。
- ・ 全体の3分の2以上は病院またはクリニックでの臨床実習となっている。2年次の実習では患者の評価まで、3年次の実習では患者の評価を踏まえて訓練計画を立て、その訓練の実施と考察を行う。毎週指定の曜日に定期連絡をするよう指示し、実習中の状態の把握と問題解決につなげている。
- ・ 1年次は職業理解を目的に言語聴覚士の仕事を実際に見学、2年次は学生個人が外部実習を実施、現場で求められる臨床技術を身に付けた。

## ■第4分野—衛生関係

- ・ 実習先と実習目的、内容等事前に打ち合わせ、調整後、先方と依頼書・承諾書を取り交わす。学生→学内のオリエンテーション→施設への挨拶・打ち合わせ→実習→事後報告会でまとめを行っている。
- ・ 事前ガイダンスの徹底、事後発表会などでの評価。
- ・ 自宅から学校までの通学定期券内での企業を選択している。
- ・ 事前に学内での指導を実施(外部講師による講義を含む)、事後に反省報告会を実施している。
- ・ 給食会社(委託・直営)による企業内食堂で1日9時間の給食管理実習。病院・保育園・介護施設内における給食業務。
- ・ 学生の希望に合わせた実習受け入れ先の確保。
- ・ 就職先の多い分野を選び実施している。学校給食、病院給食、福祉施設給食の分野の事業所と提携し、学生の希望を尊重して実習先を決定している。
- ・ 受け入れ企業との間で、覚書や実習依頼書を取り交わしている。
- ・ 喫食対象者のニーズや給食条件、それに伴う献立やサービス、栄養管理のあり方など、給食を運営し、管理していくために必要な事項について、実践の場である学校、事業所、福祉施設などで学習する。給食運営の実態を体得するとともに集団給食における栄養業務や役割について理解する。
- ・ 医療施設において、栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する総合的なマネジメントの考え方を理解させ、具体的な症例を基に身体計測・生化学検査・臨床検査・食事摂取調査から栄養状態の評価判定を行い、栄養補給・栄養教育・食品と医薬品の相互作用について習得する。
- ・ 各施設における給食の役割を理解し、年齢に応じた利用、食事計画や献立作成、調理・盛り付けなど、給食業務全般を実際に体験する。
- ・ 希望業界(ホテル、専門店、給食施設)、希望職種(西洋料理、日本料理、中国料理など)を明確にするため、研修の半年前から個別面談を実施し、ミスマッチを防止。就職活動の時期と被らないように研修時期を検討。研修中は本校教員が研修先に出向き、企業側への挨拶および現状確認を実施。
- ・ 管理栄養士学科、栄養士科における学外実習に関しては、校外実習センターを設立し、一括管理対応としている。調理学科の学外実習に際しては、就職支援室と連携をとり、実習先の選定、依頼、実施を行っている。
- ・ 就職希望企業へのアプローチ。学生の希望分野に合わせた現場での調理実習及び製菓・製パン実習。
- ・ 学生の希望に合った実習先を選定している。進路希望調査や個人面談を並行して進めている。
- ・ 事前に企業研究をさせたうえで希望を取り、就業までつながる可能性を含めたマッチングをして実習に送り出している。
- ・ 前期(7月下旬、ホテル)、後期(12月中旬、専門店等)と2回に分けて企業形態別に実習できるようにしている。
- ・ 学校と店舗(美容室)の間で交換記録書を作成し、学生の技術到達度を教務担任が診断していく。

- ・企業との連携を密にインターンシップを行い、就職活動の一環として位置付けている。
- ・実習に出向く前に事前授業を行うことで、実習効果を高める工夫をしている。
- ・企業内実習ではなく課外活動として外部実習を行っている学科もある。実習の前後には必ず前教育・後教育を行い、目標設定と振り返りを行っている。また様々な経験ができるよう、美容を軸に多岐に渡る分野・ジャンルの協力企業と取り組んでいる。
- ・学生の通学定期範囲内でサロンを探している。また、同一サロンに複数人にならないよう調整している。
- ・企業に対して事前に学生の養成目的と実習の実施目的を伝え、ご協力いただいている。これにより、企業にも人材養成をしているという意識を持って実習指導に当たっていただいている。
- ・1年次の毎年2月に8日間の実習教育を実施している。企業及びサロンの職場を体験することにより教育効果を高めている。1年次入学後に学んだ基本となるマナー、言葉遣い、行動、服装等の実践の場所とも捉えている。
- ・美容特殊技術（選択授業）の中、希望者が実際のサロンに行き、企業内実習を行っている。
- ・就職指導室担当教員と受入れ企業の担当者において、実施前に数回の打合せを行い実習内容の詳細を決定するとともに、学生の実習成果の評価指標等について定める。実習期間中は就職指導室担当教員および学科担当教員が共に各企業に訪問し、学生の実習状況について直接確認すると共に、企業担当者と情報交換を行う。実習修了時には、企業担当者による学生の実習成果の評価を踏まえ、担当教員が成績評価・単位認定を行う。
- ・内定企業でのサロン実習の実施。卒業前に、サロンワークやお客様への接客を経験し更なる成長を促す。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・実習前の事前訪問では、実習の目的や目標、学生状況等について説明をしている。実習中においては実習巡回時に現場の指導者と実習状況について情報共有をしている。学校で学んだ保育についての知識や技能を基礎として、それらを総合的に実習先で活かし、応用力を身につけていく。特に、実習で実際に乳幼児と関わり、心身の発達の様子を学び、個々への理解を深めることを軸として、保育者の職務についても学び、保育所の機能と社会的役割について理解することを狙いとしている。
- ・実習施設として好ましいと考えられる施設選定を行う。各施設との連携を強め、学生が安心して実習できる環境をつくっている。
- ・幼稚園・保育所・施設等の実習受け入れ先を対象とする実習懇談会を定期的開催し、学生の実習における学びの実効性を高めるべく、連携体制を強化することに取り組んでいる。
- ・学生ごとにエリア担当の教員がつく。エリア担当が実習先へ必ず足を運び関係構築に努力している。
- ・実習の前後に実習指導を授業として行っている。また、実習中は必ず1回、担当教諭が訪問をしている。
- ・保育実習は本人の希望調査を実施、学校から依頼する。施設実習は学校が割振りして決定、指定した施設で実習を実施する。過去の実習情報、教員からのアドバイス等、「実習就職対策」の授業の中で実習実施にあたっての指導を行っている。実習先選びは就職を見据えて考えるように促している。
- ・本校では、講義・演習・実技等の授業時間内での実習は実施しておらず、春・夏・秋・年度末の長期休業中に教育・保育実習を実施している。因みに、同一法人内の幼稚園実習を除いて、昼間部では1年次10日間、2年次30日間、夜間部では2年次30日間、3年次20日間の教育・保育実習を行っている。
- ・保育所実習は、可能な範囲で学生が希望する園でできるようにしている。
- ・実習は必修として幼稚園教育実習、保育実習、施設実習に分かれる。1年次の修了近くから開始し、2年次（昼間部）または2・3年次（夜間部）に集中する。
- ・1年次の春から週に1回実習に行くことで、目指す専門職に対してミスマッチをなくす。
- ・実習前には事前訪問を行い、実習の目的や目標、学生状況等について説明をしている。実習中においては実習巡回時に現場の指導者と実習状況について情報共有をしている。実習は複数の施設で行うため、目的や到

- 達目標を示すことで指導内容の水準を統一できるように調整を行う。また、本校卒業生が実習指導者となっている施設が多いため、詳細に連絡を取り合い、相互に納得のいく実習ができるように努めている。
- ・施設の指導者に実習の流れを説明に伺い、実習での目標を理解していただいている。また、学生の様子や指導していただきたい内容を具体的に伝えている。
  - ・学校が期待する実習指導をきちんと理解して実践してくれる実習先を選んでいる。実習前の施設との打合せ、実習中の巡回指導を丁寧に行っている。
  - ・アーリーエクスポージャープログラム（早期現場実習）及びプリセプター指導プログラムを実施している。
  - ・予め承諾書を交わしている施設・事業所にて実習を実施している。多様化する介護サービスへの理解が深まるよう、なるべく多くの施設・事業所にて実習している。週に1度、教員による巡回指導及び帰校日を設定している。
  - ・実習先と密に連絡を取るよう心掛け、信頼できる実習施設で実習を行えるよう情報収集している。
  - ・実習配置においては学生に調査を行い、本人の希望に則した実習地を選定しており、実習施設も多岐にわたっている。実習巡回は適宜行っており、学生の様子・動向などの把握に努めている。
  - ・実習中は定期的の実習先である事業所に訪問し、実習指導を行うことが義務づけられている。実習先の決定にあたっては、実習開始前に個別に面談を行い、本人の希望と特性に合った実習先となるよう常に配慮している。
  - ・1年次の夏に体験実習に行くことで、目指す専門職に対してミスマッチをなくす。
  - ・提携している実習先が多いため、学生が希望の施設に行きやすい。
  - ・1年次の春から週に1回音楽療法実習に行くことで、目指す専門職に対してミスマッチをなくし、実技経験を積むことができる。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・事前のオリエンテーションに多くの時間を使っている。実習中はノートを持参、実習中の反省点や日々の目標等を記入させ、後日報告してもらう。
- ・当校は平成16年に産学連携デュアルシステムを開発し、東京都のモデル校として「午前に学び午後から働けるデュアルシステム」として研究発表。その後、学生の希望職種が多様化したため、企業から派遣講師を迎えて学内の設備実習によりAndroidアプリ開発の課題演習を2年課程の学生に行かせ、企業内実習を希望する学生には4年制学科の3年次及び4年次に産学連携デュアルシステムによる企業実習プログラムを提供する予定。
- ・企業が求める人材を送り出すために、忙しい企業の方がいかに実習を理解して時間を割いて対応いただけるかが重要であり、そのための実習前打ち合わせを一つひとつ綿密に行っている。
- ・「実習教育概要」の講義内で、実習の目的と意義を学生に理解させたうえで実習に臨ませている。実習中は職員が職場訪問をしたり、中間と最終でミーティングを行うなどして学生のフォローアップを行ない、企業との連携も深めている。
- ・居住地及び内定先の業務内容を極力考慮して、実習先を決めている。
- ・トラベル学科（2年制）は2年間に渡り、午前中の授業終了後、企業で実習する。ホテル学科（2年制）は1年次に3ヶ月間、所定のホテルにて実習を行う。ブライダル学科は1年次後期に毎週金・土・日曜に所定のブライダル関連企業にて実習を行う。実習を断念することがないよう、本人の希望企業を十分リサーチしたうえで実習先を決定している。
- ・短期実習、通年実習を併用している。
- ・病院内における医療事務実習を4週間設けている。実習先は、教育目標を達成するために適しているか、運営・理念・考え方・体制等が学習の場として相応しいか十分検討をし、選定・協力依頼をしている。また、学生

の居住地や希望に配慮して実習先を決定している。

- ・医療機関に対して事務局を主体とした病院事務実習を依頼している。
- ・1つの実習につき4回、教員による訪問を実施し、現場とのつながりを強化している。また、学校独自の实習手帳を作成し、活用している。
- ・企業ガイダンスを行い、実習先の選定をしっかりと行う。また、実習中の巡回訪問の機会を多くする。
- ・実習における学生の育成について企業に働きかけて協力をいただき、学校と企業が状況を共有しながら進めている。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・採用を視野に入れた受入れが多く、学生の希望を考慮し、適切なマッチングに努めている。
- ・企業の指導の下、事前レクチャー、原材料手配、店舗での販売企画・製造・販売の全てを実施できるようにした。
- ・授業時間外で、希望者のみが参加する。
- ・卒業生が多く在職している企業を選択するようにしている。
- ・次シーズン向けの商品企画提案を学生が作成し企業にプレゼンするなど、優秀な企画は商品化の可能性もある。また、販売方法の中心となりつつあるECのアシスタント業務を提携企業内で実習している。

## ■第8分野—文化・教養関係

- ・2017年度は13企業に20名の留学生を受け入れていただき、1週間に渡って日本企業のビジネスマナーや職場の様子、日本企業の実務について学んだ。
- ・受け入れ先企業の実情に応じた派遣人数、内容の調整を細かに行っている。現場によっては、集団生活を同じ協調性やチームワークも学ぶ。
- ・企業内実習は一部学科のみだが、それ以外に毎年夏休みに全学科卒業年次生の希望者を対象に2週間前後のインターンシップを実施している。参加者は評価の上、単位を認定している。
- ・3回にわたる企業研修で適性を見つける機会を増やし、就職への着実なステップとなっている。
- ・インターンシップ実習を授業科目として設定し、その一部を企業内実習に当てている。
- ・プロモーション映像科では、契約企業で現場実習を経験させ授業評価をしている。契約企業を介し、就職内定に繋がるケースもある。映像VFX専攻科は、複数の企業と提携し現場実習を経験させている。そのまま就職内定に繋がるケースも多い。映画制作科は正規科目として実施していないが、進路選択の一つとして現場見学や現場体験は実施している。
- ・学生が希望した場合、人物、出席率、成績、取得単位数等を総合的に判断して、卒業学年を対象に3ヶ月以内を目安に実施している。基本的には学業を優先させ、当該学生にとって、学業より効果的であることが期待できる場合に許可している。
- ・学生に希望する職種及び会社を聞き取り調査し、教員が企業に受け入れ可否の確認をする。受け入れ可能であれば、本人と企業と面談、打ち合わせを行ってから実施となる。毎日の実習日誌への記入と企業担当者からのコメントをいただいている。
- ・学生が実習を希望する企業に学校が依頼して実習を行っている。
- ・学生自身が企業を選定するようにしている。
- ・各学科ごとに専門学校施設に併設している動物病院、グルーミングサロンにて必修授業として企業内実習を実施している。また就職希望者には学外の動物病院、グルーミングサロン等でも選択科目として就職インターンシップ実習を実施している。
- ・特定の企業を決めず、実習内容をその都度企業と打ち合わせし契約している。成績評価と総評から、就職内

定に繋がるケースもある。

- ・実際にプロの現場で指導を受けることで、より実践的な実習を行っている。

## ■高等課程

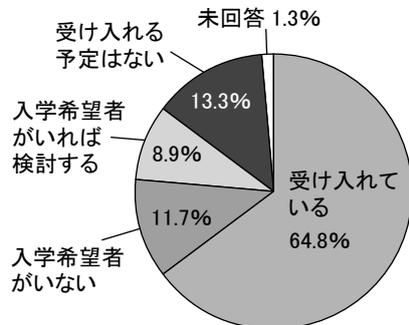
- ・実習病院における臨地実習を行っている。基礎看護実習から各論実習と段階的に受持患者を1人1名持ち、その患者に必要な援助を通して全てのことを学ぶ。
- ・准看護師養成学校では病院実習は必須であり、2年生になると週3日、8時から16時までの実習がほとんどとなる。学生の行動はマナーから指導し、気を使っている。近年は感染や情報面の管理も厳しくなり、毎年、方法を見直している。
- ・実習非常勤講師のお店、卒業生が就職しているお店（会社）を中心に行き先を設定、依頼し、1企業1、2名で配属している。
- ・実習前日に講義を行い、その後アパレル染工場にて実習を行うことで商品理解につなげている。



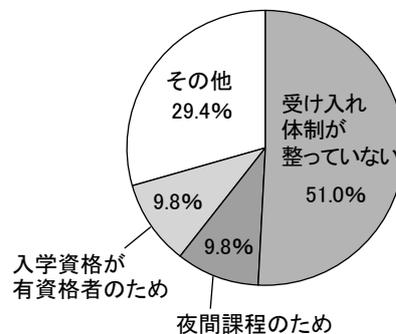
## 調査8 平成30年度「専門課程」留学生在籍調査

- ・調査対象校 都内の私立専門学校 351校
- ・回答数 259校 (73.8%)
- ・調査項目
  - 1) 留学生の受入れ状況
  - 2) 留学生の在籍者数
  - 3) 留学生に対する学費の減免制度
  - 4) 留学生に対する奨学金制度
  - 5) 留学生の就職状況
  - 6) 就労ビザの内訳
  - 7) 留学生の特定活動状況
  - 8) 留学生の就職を推進するにあたり必要な施策や問題点・課題等

8-① 留学生受け入れの状況



8-② 「受け入れる予定はない」の理由

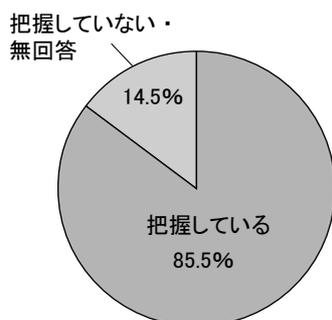


8-② 「受け入れる予定ない」の理由 : その他

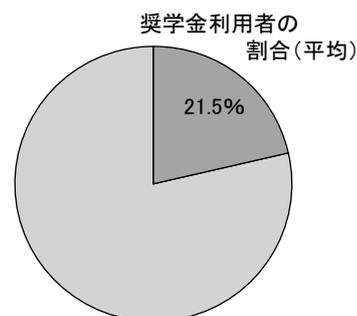
- ・留学生専任の教員確保が困難
- ・就職先に留学生の受け入れがないため
- ・実習先の理解が得られず実習先を確保できない。実習日誌を作成するなど高度な日本語能力が必要とされるため。

### [奨学金制度]

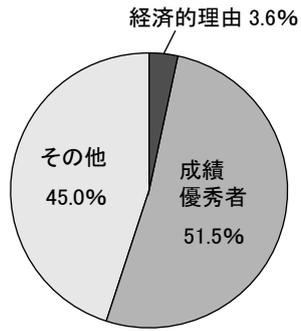
8-③ 奨学金制度を利用している学生の把握の有無について



8-④ 奨学金制度を利用している留学生の割合 (※利用留学生÷全留学生)



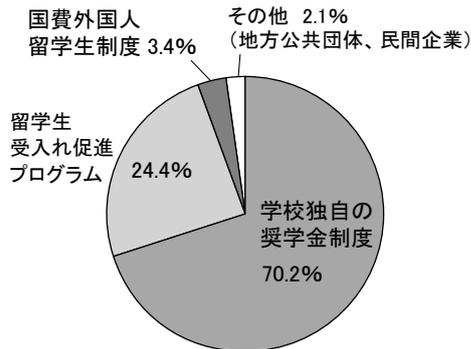
8-⑤ 学校独自の奨学金制度利用者の内訳



その他の例

- 試験にて意欲と能力を判断。
- 出席率 95%以上。
- 日本語学校での出席率。
- 日本語学校の学校長推薦。
- 入学時の資格取得者対象。

8-⑥ 留学生が利用している奨学金制度

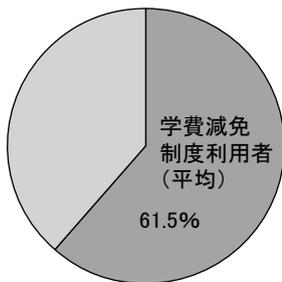


その他の例

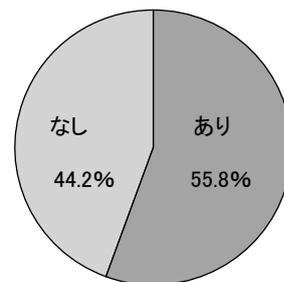
- 母国の奨学金制度。
- 新宿区外国人留学生学習奨励費。
- 共立国際交流奨学財団。

[学費減免制度]

8-⑦ 学費減免制度を利用している留学生の割合  
(※利用留学生数÷全留学生数)

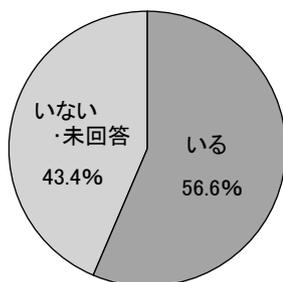


8-⑧ 学校独自の留学生学費減免制度

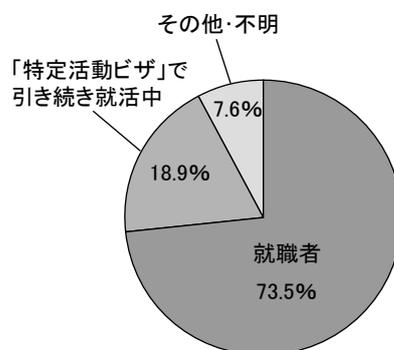


## [就職状況]

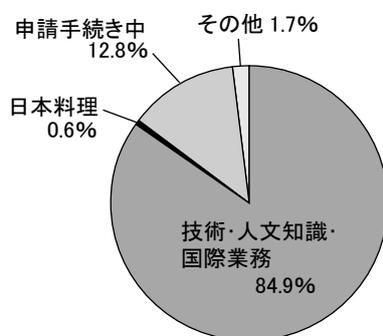
8-⑨ 平成30年3月卒業生のうち、日本国内での就職希望者



8-⑩ 平成30年3月卒業生のうち、日本国内での就職希望者の状況（平成30年3月卒）



8-⑪ 就職者の就労ビザのカテゴリ



## 平成30年度「専門課程」留学生在籍調査

### ■専門課程 留学生在籍 総計

回答数 386

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	8,220	6,776	14,996
	54.8%	45.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	8,675	6,156	14,831
	58.5%	41.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	138	195	333
	41.4%	58.6%	100.0%
平成30年度 入学者数	4,642	3,754	8,396
	55.3%	44.7%	100.0%

#### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	366	3,923	268	244	4,801
	7.6%	81.7%	5.6%	5.1%	100.0%
女子	460	3,056	217	99	3,832
	12.0%	79.7%	5.7%	2.6%	100.0%
合計	826	6,979	485	343	8,633
	9.6%	80.8%	5.6%	4.0%	100.0%

#### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	2,350	370	232	774	333	19	23	52	114
	50.3%	7.9%	5.0%	16.6%	7.1%	0.4%	0.5%	1.1%	2.4%
女子	1,670	274	252	873	223	35	47	40	151
	44.2%	7.3%	6.7%	23.1%	5.9%	0.9%	1.2%	1.1%	4.0%
合計	4,020	644	484	1,647	556	54	70	92	265
	47.6%	7.6%	5.7%	19.5%	6.6%	0.6%	0.8%	1.1%	3.1%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	26	88	216	12	5	36	3	2	3
	0.6%	1.9%	4.6%	0.3%	0.1%	0.8%	0.1%	0.04%	0.1%
女子	53	4	97	7	8	29	3	3	1
	1.4%	0.1%	2.6%	0.2%	0.2%	0.8%	0.1%	0.1%	0.03%
合計	79	92	313	19	13	65	6	5	4
	0.9%	1.1%	3.7%	0.2%	0.2%	0.8%	0.1%	0.1%	0.05%

区分3	その他	合計
男子	12	4,670
	0.3%	100.0%
女子	8	3,778
	0.2%	100.0%
合計	20	8,448
	0.2%	100.0%

#### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
847	5,961	306	148	130	119	7,511
11.3%	79.4%	4.1%	2.0%	1.7%	1.6%	100.0%

#### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	651	1,726	179	5	1,008	78	17	37
	15.8%	41.9%	4.3%	0.1%	24.5%	1.9%	0.4%	0.9%
女子	410	1,151	197	1	1,241	31	21	19
	12.4%	34.7%	5.9%	0.03%	37.4%	0.9%	0.6%	0.6%
合計	1,061	2,877	376	6	2,249	109	38	56
	14.3%	38.7%	5.1%	0.1%	30.2%	1.5%	0.5%	0.8%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	1	1	357	10	48	4,118
	0.02%	0.02%	8.7%	0.2%	1.2%	100.0%
女子	1	1	225	0	19	3,317
	0.03%	0.03%	6.8%	0.0%	0.6%	100.0%
合計	2	2	582	10	67	7,435
	0.03%	0.03%	7.8%	0.1%	0.9%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第1分野—工業関係 土木、建築、測量

回答数 7

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	113	58	171
	66.1%	33.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	75	38	113
	66.4%	33.6%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	1	0	1
	100.0%	0.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	56	34	90
	62.2%	37.8%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	2 3.6%	51 91.1%	1 1.8%	2 3.6%	56 100.0%
女子	1 2.9%	28 82.4%	4 11.8%	1 2.9%	34 100.0%
合計	3 3.3%	79 87.8%	5 5.6%	3 3.3%	90 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	37 66.1%	4 7.1%	3 5.4%	4 7.1%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 7.1%
女子	24 70.6%	0 0.0%	2 5.9%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 11.8%
合計	61 67.8%	4 4.4%	5 5.6%	6 6.7%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 8.9%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ	その他 アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%
女子	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	3 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	56 100.0%
女子	0 0.0%	34 100.0%
合計	0 0.0%	90 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1 1.1%	76 84.4%	4 4.4%	5 5.6%	3 3.3%	1 1.1%	90 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	3 5.4%	15 26.8%	5 8.9%	0 0.0%	27 48.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 2.9%	9 26.5%	3 8.8%	0 0.0%	20 58.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	4 4.4%	24 26.7%	8 8.9%	0 0.0%	47 52.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	5 8.9%	0 0.0%	1 1.8%	56 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	6 6.7%	0 0.0%	1 1.1%	90 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第1分野—工業関係 自動車整備

回答数	4
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	279	6	285
	97.9%	2.1%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	212	5	217
	97.7%	2.3%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	5	0	5
	100.0%	0.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	167	5	172
	97.1%	2.9%	100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	165	0	7	172
	0.0%	95.9%	0.0%	4.1%	100.0%
女子	0	4	0	1	5
	0.0%	80.0%	0.0%	20.0%	100.0%
合計	0	169	0	8	177
	0.0%	95.5%	0.0%	4.5%	100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	44	8	4	70	9	0	0	0	10
	26.3%	4.8%	2.4%	41.9%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%
女子	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	46	8	4	70	9	0	0	0	10
	26.7%	4.7%	2.3%	40.7%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	5	3	14	0	0	0	0	0	0
	3.0%	1.8%	8.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	1	0	2	0	0	0	0	0	0
	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	6	3	16	0	0	0	0	0	0
	3.5%	1.7%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	167
	0.0%	100.0%
女子	0	5
	0.0%	100.0%
合計	0	172
	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
8	146	3	8	7	0	172
4.7%	84.9%	1.7%	4.7%	4.1%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	4	100	11	0	36	8	0	0
	2.4%	59.9%	6.6%	0.0%	21.6%	4.8%	0.0%	0.0%
女子	0	3	0	0	2	0	0	0
	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	4	103	11	0	38	8	0	0
	2.3%	59.9%	6.4%	0.0%	22.1%	4.7%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	8	0	0	167
	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	5
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	8	0	0	172
	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第1分野—工業関係 情報処理・IT

回答数 10

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	810	192	1,002
	80.8%	19.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	903	199	1,102
	81.9%	18.1%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	13	5	18
	72.2%	27.8%	100.0%
平成30年度 入学者数	447	114	561
	79.7%	20.3%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	413	87	0	500
	0.0%	82.6%	17.4%	0.0%	100.0%
女子	0	56	5	0	61
	0.0%	91.8%	8.2%	0.0%	100.0%
合計	0	469	92	0	561
	0.0%	83.6%	16.4%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	167	38	12	122	39	1	0	1	27
	37.3%	8.5%	2.7%	27.2%	8.7%	0.2%	0.0%	0.2%	6.0%
女子	38	15	1	13	6	0	0	0	29
	33.6%	13.3%	0.9%	11.5%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	25.7%
合計	205	53	13	135	45	1	0	1	56
	36.5%	9.4%	2.3%	24.1%	8.0%	0.2%	0.0%	0.2%	10.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	4	14	21	0	0	0	1	0	1
	0.9%	3.1%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%
女子	2	0	7	0	0	1	0	0	0
	1.8%	0.0%	6.2%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	6	14	28	0	0	1	1	0	1
	1.1%	2.5%	5.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%

区分3	その他	合計
男子	0	448
	0.0%	100.0%
女子	1	113
	0.9%	100.0%
合計	1	561
	0.2%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
19	424	58	13	20	3	537
3.5%	79.0%	10.8%	2.4%	3.7%	0.6%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	61	184	15	2	93	17	2	7
	14.3%	43.1%	3.5%	0.5%	21.8%	4.0%	0.5%	1.6%
女子	8	35	19	0	35	4	1	1
	7.3%	31.8%	17.3%	0.0%	31.8%	3.6%	0.9%	0.9%
合計	69	219	34	2	128	21	3	8
	12.8%	40.8%	6.3%	0.4%	23.8%	3.9%	0.6%	1.5%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	44	0	2	47
	0.0%	0.0%	10.3%	0.0%	0.5%	100.0%
女子	0	0	7	0	0	110
	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	51	0	2	537
	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	0.4%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第1分野—工業関係 電気・電子、機械

回答数 6

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	123 89.8%	14 10.2%	137 100.0%
平成30年度 入学志願者数	81 90.0%	9 10.0%	90 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
平成30年度 入学者数	65 89.0%	8 11.0%	73 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	65 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	65 100.0%
女子	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
合計	0 0.0%	73 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	73 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	40 51.3%	18 23.1%	7 9.0%	3 3.8%	3 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.3%	1 1.3%
女子	7 77.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	47 54.0%	18 20.7%	7 8.0%	3 3.4%	3 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%

区分2	モンゴル	ハンガ ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	3 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.3%	1 1.3%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	4 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	78 100.0%
女子	0 0.0%	9 100.0%
合計	0 0.0%	87 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
7 9.6%	63 86.3%	0 0.0%	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	73 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	1 1.5%	34 52.3%	3 4.6%	0 0.0%	19 29.2%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%
合計	1 1.4%	38 52.1%	3 4.1%	0 0.0%	20 27.4%	3 4.1%	0 0.0%	1 1.4%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	5 7.7%	0 0.0%	1 1.5%	65 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	6 8.2%	0 0.0%	1 1.4%	73 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第1分野ー工業関係 ゲーム・CG

回答数 5

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	295	95	390
	75.6%	24.4%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	185	42	227
	81.5%	18.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	3	1	4
	75.0%	25.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	139	35	174
	79.9%	20.1%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	117	19	3	139
	0.0%	84.2%	13.7%	2.2%	100.0%
女子	0	26	9	0	35
	0.0%	74.3%	25.7%	0.0%	100.0%
合計	0	143	28	3	174
	0.0%	82.2%	16.1%	1.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	89	23	10	5	0	2	1	1	1
	64.0%	16.5%	7.2%	3.6%	0.0%	1.4%	0.7%	0.7%	0.7%
女子	17	6	5	2	0	0	1	0	0
	48.6%	17.1%	14.3%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
合計	106	29	15	7	0	2	2	1	1
	60.9%	16.7%	8.6%	4.0%	0.0%	1.1%	1.1%	0.6%	0.6%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1	0	3	2	0	1	0	0	0
	0.7%	0.0%	2.2%	1.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	2	0	1	0	1	0	0
	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
合計	1	0	5	2	1	1	1	0	0
	0.6%	0.0%	2.9%	1.1%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	139
	0.0%	100.0%
女子	0	35
	0.0%	100.0%
合計	0	174
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校日本語科	日本の専門学校(日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
26	133	3	6	3	3	174
14.9%	76.4%	1.7%	3.4%	1.7%	1.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴别人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	2	62	3	1	33	8	0	2
	1.6%	50.0%	2.4%	0.8%	26.6%	6.5%	0.0%	1.6%
女子	0	7	3	0	20	1	0	1
	0.0%	20.0%	8.6%	0.0%	57.1%	2.9%	0.0%	2.9%
合計	2	69	6	1	53	9	0	3
	1.3%	43.4%	3.8%	0.6%	33.3%	5.7%	0.0%	1.9%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	11	2	0	124
	0.0%	0.0%	8.9%	1.6%	0.0%	100.0%
女子	0	0	3	0	0	35
	0.0%	0.0%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	14	2	0	159
	0.0%	0.0%	8.8%	1.3%	0.0%	100.0%

※母数の関係により、1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第1分野—工業関係 その他

回答数 7

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	662 73.6%	237 26.4%	899 100.0%
平成30年度 入学志願者数	304 72.9%	113 27.1%	417 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	297 73.2%	109 26.8%	406 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	100 33.3%	14 4.7%	186 62.0%	300 100.0%
女子	0 0.0%	68 62.4%	6 5.5%	35 32.1%	109 100.0%
合計	0 0.0%	168 41.1%	20 4.9%	221 54.0%	409 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	249 82.7%	21 7.0%	7 2.3%	4 1.3%	0 0.0%	1 0.3%	2 0.7%	5 1.7%	3 1.0%
女子	79 73.1%	15 13.9%	4 3.7%	1 0.9%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	2 1.9%	0 0.0%
合計	328 80.2%	36 8.8%	11 2.7%	5 1.2%	0 0.0%	2 0.5%	3 0.7%	7 1.7%	3 0.7%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1 0.3%	0 0.0%	5 1.7%	1 0.3%	0 0.0%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	0 0.0%	2 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	1 0.2%	0 0.0%	6 1.5%	2 0.5%	0 0.0%	4 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	301 100.0%
女子	1 0.9%	108 100.0%
合計	1 0.2%	409 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
10 15.9%	47 74.6%	4 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.2%	63 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	3 8.8%	11 32.4%	3 8.8%	0 0.0%	10 29.4%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	10 34.5%	3 10.3%	0 0.0%	12 41.4%	1 3.4%	1 3.4%	0 0.0%
合計	3 4.8%	21 33.3%	6 9.5%	0 0.0%	22 34.9%	2 3.2%	1 1.6%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	6 17.6%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	8 12.7%	0 0.0%	0 0.0%	63 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第2分野ー工業・農業関係 バイオテクノロジー、その他

回答数	4
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	18	10	28
	64.3%	35.7%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	13	6	19
	68.4%	31.6%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	12	5	17
	70.6%	29.4%	100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	8	2	2	12
	0.0%	66.7%	16.7%	16.7%	100.0%
女子	0	2	2	1	5
	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	100.0%
合計	0	10	4	3	17
	0.0%	58.8%	23.5%	17.6%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	5	2	2	2	0	0	0	0	0
	41.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	1	1	2	0	0	0	0	0	0
	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	6	3	4	2	0	0	0	0	0
	35.3%	17.6%	23.5%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	12
	0.0%	100.0%
女子	0	5
	0.0%	100.0%
合計	0	17
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
2	14	1	0	0	0	17
11.8%	82.4%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴别人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0	5	0	0	1	0	0	0
	0.0%	71.4%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	2	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	5	0	0	3	0	0	0
	0.0%	55.6%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	1	0	0	7
	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	1	0	0	9
	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第3分野－医療関係 看護

回答数	21
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	0	1	1
	0.0%	100.0%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	0
	0.0%	0.0%
女子	0	0
	0.0%	0.0%
合計	0	0
	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0	0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第3分野—医療関係 臨床検査、診療放射線、臨床工学

回答数	6
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学志願者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	0 0.0%								
女子	0 0.0%								
合計	0 0.0%								

区分2	モンゴル	ハンガ リ ティッシュ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴别人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%							
女子	0 0.0%							
合計	0 0.0%							

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第3分野－医療関係 理学療法、作業療法

回答数 9

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
平成30年度 入学志願者数	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 100.0%	0 0.0%							
合計	1 100.0%	0 0.0%							

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 100.0%
合計	0 0.0%	1 100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第3分野—医療関係 柔道整復

回答数 17

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	8	2	10
	80.0%	20.0%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	9	2	11
	81.8%	18.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	6	1	7
	85.7%	14.3%	100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	0	6	0	6
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	1	0	1
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	7	0	7
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	5	0	1	0	0	0	0	0	0
	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	7	0	1	0	0	0	0	0	0
	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガ ラ ティッシュ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	6
	0.0%	100.0%
女子	0	2
	0.0%	100.0%
合計	0	8
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0	8	0	0	0	0	8
0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0	3	1	0	1	1	0	0
	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
女子	0	2	0	0	0	0	0	0
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	5	1	0	1	1	0	0
	0.0%	62.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	0	0	0	6
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	0	0	0	8
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第3分野－医療関係 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧

回答数 17

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	9 42.9%	12 57.1%	21 100.0%
平成30年度 入学志願者数	0 0.0%	6 100.0%	6 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
平成30年度 入学者数	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%	6 100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	5 100.0%
合計	0 0.0%	5 100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第3分野—医療関係 歯科技工、歯科衛生

回答数 17

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	13 37.1%	22 62.9%	35 100.0%
平成30年度 入学志願者数	8 34.8%	15 65.2%	23 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	8 36.4%	14 63.6%	22 100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
女子	0 0.0%	4 25.0%	12 75.0%	0 0.0%	16 100.0%
合計	0 0.0%	12 50.0%	12 50.0%	0 0.0%	24 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	4 50.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	10 62.5%	1 6.3%	1 6.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	14 58.3%	2 8.3%	3 12.5%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ ティッシュ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	8 100.0%
女子	0 0.0%	16 100.0%
合計	0 0.0%	24 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1 4.5%	21 95.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%
女子	0 0.0%	2 14.3%	4 28.6%	0 0.0%	6 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	6 26.1%	4 17.4%	0 0.0%	9 39.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	3 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第3分野－医療関係 その他

回答数 5

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	9 50.0%	9 50.0%	18 100.0%
平成30年度 入学志願者数	4 33.3%	8 66.7%	12 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	4 36.4%	7 63.6%	11 100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
女子	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
合計	0 0.0%	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	3 42.9%	0 0.0%	1 14.3%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	4 36.4%	1 9.1%	2 18.2%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	4 100.0%
女子	0 0.0%	7 100.0%
合計	0 0.0%	11 100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
0 0.0%	7 63.6%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	11 100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	5 71.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	6 54.5%	0 0.0%	0 0.0%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第4分野－衛生関係 栄養、調理

回答数	26
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	263	96	359
	73.3%	26.7%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	237	82	319
	74.3%	25.7%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	11	5	16
	68.8%	31.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	189	63	252
	75.0%	25.0%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	79	111	0	0	190
	41.6%	58.4%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	34	31	0	0	65
	52.3%	47.7%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	113	142	0	0	255
	44.3%	55.7%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	84	23	15	48	6	0	2	1	1
	44.7%	12.2%	8.0%	25.5%	3.2%	0.0%	1.1%	0.5%	0.5%
女子	33	5	9	7	1	2	3	0	2
	51.6%	7.8%	14.1%	10.9%	1.6%	3.1%	4.7%	0.0%	3.1%
合計	117	28	24	55	7	2	5	1	3
	46.4%	11.1%	9.5%	21.8%	2.8%	0.8%	2.0%	0.4%	1.2%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ ドイツ	その他 アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	2	0	4	1	0	1	0	0	0
	1.1%	0.0%	2.1%	0.5%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	2	0	5	2	0	1	0	0	0
	0.8%	0.0%	2.0%	0.8%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	188
	0.0%	100.0%
女子	0	64
	0.0%	100.0%
合計	0	252
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
15	193	8	8	8	16	248
6.0%	77.8%	3.2%	3.2%	3.2%	6.5%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	16	110	10	0	29	0	0	2
	8.5%	58.5%	5.3%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	1.1%
女子	3	23	2	0	21	1	0	1
	4.7%	35.9%	3.1%	0.0%	32.8%	1.6%	0.0%	1.6%
合計	19	133	12	0	50	1	0	3
	7.5%	52.8%	4.8%	0.0%	19.8%	0.4%	0.0%	1.2%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	19	1	1	188
	0.0%	0.0%	10.1%	0.5%	0.5%	100.0%
女子	0	0	13	0	0	64
	0.0%	0.0%	20.3%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	32	1	1	252
	0.0%	0.0%	12.7%	0.4%	0.4%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第4分野－衛生関係 製菓

回答数	11
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	154	221	375
	41.1%	58.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	133	208	341
	39.0%	61.0%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	11	23	34
	32.4%	67.6%	100.0%
平成30年度 入学者数	92	132	224
	41.1%	58.9%	100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	20	72	0	0	92
	21.7%	78.3%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	27	106	0	0	133
	20.3%	79.7%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	47	178	0	0	225
	20.9%	79.1%	0.0%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	47	33	10	0	0	1	0	1	0
	50.0%	35.1%	10.6%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%
女子	72	43	14	3	0	3	3	1	0
	50.3%	30.1%	9.8%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	0.7%	0.0%
合計	119	76	24	3	0	4	3	2	0
	50.2%	32.1%	10.1%	1.3%	0.0%	1.7%	1.3%	0.8%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	1	0	0	1	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	1	0	2	0	0	1	0	0	0
	0.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	94
	0.0%	100.0%
女子	2	143
	1.4%	100.0%
合計	2	237
	0.8%	100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
30	165	38	8	4	3	248
12.1%	66.5%	15.3%	3.2%	1.6%	1.2%	100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	6	55	0	0	24	1	0	0
	6.4%	58.5%	0.0%	0.0%	25.5%	1.1%	0.0%	0.0%
女子	15	59	12	0	48	1	0	0
	10.4%	41.0%	8.3%	0.0%	33.3%	0.7%	0.0%	0.0%
合計	21	114	12	0	72	2	0	0
	8.8%	47.9%	5.0%	0.0%	30.3%	0.8%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	8	0	0	94
	0.0%	0.0%	8.5%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	9	0	0	144
	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	17	0	0	238
	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第4分野－衛生関係 理容、美容

回答数 25

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	7	52	59
	11.9%	88.1%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	2	29	31
	6.5%	93.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0	2	2
	0.0%	100.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	2	26	28
	7.1%	92.9%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	3	0	0	3
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	2	30	0	0	32
	6.3%	93.8%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	2	33	0	0	35
	5.7%	94.3%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	17	5	2	1	1	0	0	1	0
	53.1%	15.6%	6.3%	3.1%	3.1%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%
合計	19	6	2	1	1	0	0	1	0
	54.3%	17.1%	5.7%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ ドイツ	その他 アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	2	0	2	0	0	0	0	1	0
	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%
合計	2	0	2	0	0	0	0	1	0
	5.7%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	3
	0.0%	100.0%
女子	0	32
	0.0%	100.0%
合計	0	35
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1	26	2	3	2	0	34
2.9%	76.5%	5.9%	8.8%	5.9%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0	2	0	0	0	0	0	0
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	5	12	2	0	9	0	0	0
	16.7%	40.0%	6.7%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	5	14	2	0	9	0	0	0
	15.6%	43.8%	6.3%	0.0%	28.1%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	2	0	0	30
	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	2	0	0	32
	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第4分野－衛生関係 その他

回答数 2

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	0 0.0%	3 100.0%	3 100.0%
平成30年度 入学志願者数	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	2 100.0%	0 0.0%							
合計	2 100.0%	0 0.0%							

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	2 100.0%
合計	0 0.0%	2 100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 50.0%	0 0.0%						
合計	1 50.0%	0 0.0%						

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第5分野—教育・社会福祉関係 保育、教育

回答数 19

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	3 23.1%	10 76.9%	13 100.0%
平成30年度 入学志願者数	3 42.9%	4 57.1%	7 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平成30年度 入学者数	2 40.0%	3 60.0%	5 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
女子	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ ドイツ	その他 アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	2 100.0%
女子	0 0.0%	3 100.0%
合計	0 0.0%	5 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第5分野—教育・社会福祉関係 介護福祉

回答数	15
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	46 35.4%	84 64.6%	130 100.0%
平成30年度 入学志願者数	60 36.8%	103 63.2%	163 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	3 33.3%	6 66.7%	9 100.0%
平成30年度 入学者数	41 35.0%	76 65.0%	117 100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	1 2.4%	40 97.6%	0 0.0%	0 0.0%	41 100.0%
女子	0 0.0%	77 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	77 100.0%
合計	1 0.8%	117 99.2%	0 0.0%	0 0.0%	118 100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	12 30.8%	7 17.9%	0 0.0%	13 33.3%	0 0.0%	3 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	15 19.5%	4 5.2%	2 2.6%	32 41.6%	2 2.6%	4 5.2%	2 2.6%	0 0.0%	10 13.0%
合計	27 23.3%	11 9.5%	2 1.7%	45 38.8%	2 1.7%	7 6.0%	2 1.7%	0 0.0%	10 8.6%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	1 2.6%	3 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	1 1.3%	5 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	2 1.7%	8 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	39 100.0%
女子	0 0.0%	77 100.0%
合計	0 0.0%	116 100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
47 39.8%	55 46.6%	1 0.8%	3 2.5%	5 4.2%	7 5.9%	118 100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	2 4.9%	16 39.0%	2 4.9%	0 0.0%	16 39.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	4 5.4%	25 33.8%	6 8.1%	0 0.0%	26 35.1%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%
合計	6 5.2%	41 35.7%	8 7.0%	0 0.0%	42 36.5%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	4 9.8%	1 2.4%	0 0.0%	41 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	12 16.2%	0 0.0%	0 0.0%	74 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	16 13.9%	1 0.9%	0 0.0%	115 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第5分野—教育・社会福祉関係 社会福祉

回答数	3
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
平成30年度 入学志願者数	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
平成30年度 入学者数	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
女子	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	1 100.0%	0 0.0%							
女子	2 100.0%	0 0.0%							
合計	3 100.0%	0 0.0%							

区分2	モンゴル	ハンガ リ ティッシュ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	1 100.0%
女子	0 0.0%	2 100.0%
合計	0 0.0%	3 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第5分野—教育・社会福祉関係 その他

回答数 2

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	50 64.1%	28 35.9%	78 100.0%
平成30年度 入学志願者数	47 61.8%	29 38.2%	76 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	3 75.0%	1 25.0%	4 100.0%
平成30年度 入学者数	33 58.9%	23 41.1%	56 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	23 69.7%	10 30.3%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
女子	18 78.3%	5 21.7%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
合計	41 73.2%	15 26.8%	0 0.0%	0 0.0%	56 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	15 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	13 39.4%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	4 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	15 65.2%	3 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%
合計	19 33.9%	0 0.0%	0 0.0%	28 50.0%	6 10.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	33 100.0%
女子	0 0.0%	23 100.0%
合計	0 0.0%	56 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0 0.0%	54 96.4%	0 0.0%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	56 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	5 15.2%	14 42.4%	9 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	5 21.7%	12 52.2%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	10 17.9%	26 46.4%	11 19.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	5 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	4 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	9 16.1%	0 0.0%	0 0.0%	56 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第6分野—商業実務関係 簿記・ビジネス・IT

回答数 22

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	1,592	1,138	2,730
	58.3%	41.7%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	2,172	1,169	3,341
	65.0%	35.0%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	12	11	23
	52.2%	47.8%	100.0%
平成30年度 入学者数	837	631	1,468
	57.0%	43.0%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	3	821	0	13	837
	0.4%	98.1%	0.0%	1.6%	100.0%
女子	3	603	0	24	630
	0.5%	95.7%	0.0%	3.8%	100.0%
合計	6	1,424	0	37	1,467
	0.4%	97.1%	0.0%	2.5%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	270	22	3	207	193	1	0	0	24
	32.2%	2.6%	0.4%	24.7%	23.0%	0.1%	0.0%	0.0%	2.9%
女子	124	7	1	281	156	2	1	0	27
	19.8%	1.1%	0.2%	44.9%	24.9%	0.3%	0.2%	0.0%	4.3%
合計	394	29	4	488	349	3	1	0	51
	26.9%	2.0%	0.3%	33.3%	23.8%	0.2%	0.1%	0.0%	3.5%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ	その他 アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	2	62	39	0	0	11	0	0	1
	0.2%	7.4%	4.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.1%
女子	6	2	18	0	0	1	0	0	0
	1.0%	0.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	8	64	57	0	0	12	0	0	1
	0.5%	4.4%	3.9%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.1%

区分3	その他	合計
男子	3	838
	0.4%	100.0%
女子	0	626
	0.0%	100.0%
合計	3	1,464
	0.2%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1	1,226	11	15	10	6	1,269
0.1%	96.6%	0.9%	1.2%	0.8%	0.5%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	209	219	32	0	108	7	0	14
	29.3%	30.7%	4.5%	0.0%	15.1%	1.0%	0.0%	2.0%
女子	164	134	24	1	119	4	3	8
	32.4%	26.5%	4.7%	0.2%	23.5%	0.8%	0.6%	1.6%
合計	373	353	56	1	227	11	3	22
	30.6%	29.0%	4.6%	0.1%	18.6%	0.9%	0.2%	1.8%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	95	1	28	713
	0.0%	0.0%	13.3%	0.1%	3.9%	100.0%
女子	0	0	45	0	4	506
	0.0%	0.0%	8.9%	0.0%	0.8%	100.0%
合計	0	0	140	1	32	1,219
	0.0%	0.0%	11.5%	0.1%	2.6%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第6分野—商業実務関係 旅行・ホテル・観光

回答数	10
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	461 38.9%	725 61.1%	1,186 100.0%
平成30年度 入学志願者数	585 44.9%	717 55.1%	1,302 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	6 30.0%	14 70.0%	20 100.0%
平成30年度 入学者数	264 40.4%	390 59.6%	654 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	329 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	329 100.0%
女子	0 0.0%	470 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	470 100.0%
合計	0 0.0%	799 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	799 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	114 41.9%	21 7.7%	13 4.8%	45 16.5%	21 7.7%	4 1.5%	3 1.1%	7 2.6%	8 2.9%
女子	119 29.8%	35 8.8%	15 3.8%	144 36.0%	17 4.3%	4 1.0%	6 1.5%	3 0.8%	24 6.0%
合計	233 34.7%	56 8.3%	28 4.2%	189 28.1%	38 5.7%	8 1.2%	9 1.3%	10 1.5%	32 4.8%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1 0.4%	2 0.7%	30 11.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
女子	7 1.8%	1 0.3%	22 5.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%
合計	8 1.2%	3 0.4%	52 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.6%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	272 100.0%
女子	0 0.0%	400 100.0%
合計	0 0.0%	672 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
21 3.2%	567 86.7%	12 1.8%	21 3.2%	14 2.1%	19 2.9%	654 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	45 17.0%	95 36.0%	14 5.3%	0 0.0%	68 25.8%	5 1.9%	2 0.8%	0 0.0%
女子	68 17.4%	122 31.3%	28 7.2%	0 0.0%	130 33.3%	7 1.8%	3 0.8%	2 0.5%
合計	113 17.3%	217 33.2%	42 6.4%	0 0.0%	198 30.3%	12 1.8%	5 0.8%	2 0.3%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	32 12.1%	2 0.8%	1 0.4%	264 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	28 7.2%	0 0.0%	2 0.5%	390 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	60 9.2%	2 0.3%	3 0.5%	654 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第6分野—商業実務関係 医療秘書、医療管理事務

回答数 7

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	22 62.9%	13 37.1%	35 100.0%
平成30年度 入学志願者数	30 65.2%	16 34.8%	46 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	2 33.3%	4 66.7%	6 100.0%
平成30年度 入学者数	8 50.0%	8 50.0%	16 100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
女子	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
合計	0 0.0%	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	3 37.5%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	5 31.3%	0 0.0%	2 12.5%	5 31.3%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分2	モンゴル	ハンガ リイ ドイツ	その他 アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	3 37.5%	8 100.0%
女子	0 0.0%	8 100.0%
合計	3 18.8%	16 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1 6.3%	15 93.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴别人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0 0.0%	6 75.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	9 56.3%	2 12.5%	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第6分野—商業実務関係 その他

回答数 5

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	170 62.7%	101 37.3%	271 100.0%
平成30年度 入学志願者数	290 66.4%	147 33.6%	437 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%
平成30年度 入学者数	122 64.6%	67 35.4%	189 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	122 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	122 100.0%
女子	0 0.0%	69 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	69 100.0%
合計	0 0.0%	191 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	191 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	102 83.6%	2 1.6%	0 0.0%	11 9.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
女子	52 75.4%	1 1.4%	1 1.4%	12 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%
合計	154 80.6%	3 1.6%	1 0.5%	23 12.0%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.5%	2 1.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	4 3.3%	122 100.0%
女子	1 1.4%	69 100.0%
合計	5 2.6%	191 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
184 97.4%	2 1.1%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	189 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	1 0.8%	90 73.8%	2 1.6%	0 0.0%	22 18.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	1 1.5%	42 62.7%	3 4.5%	0 0.0%	20 29.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	2 1.1%	132 69.8%	5 2.6%	0 0.0%	42 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	7 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	122 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	67 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	8 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	189 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第7分野一服飾・家政関係 服飾・家政

回答数	20
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	555	1,131	1,686
	32.9%	67.1%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	436	667	1,103
	39.5%	60.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	8	22	30
	26.7%	73.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	297	535	832
	35.7%	64.3%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	71	145	80	25	321
	22.1%	45.2%	24.9%	7.8%	100.0%
女子	166	253	117	34	570
	29.1%	44.4%	20.5%	6.0%	100.0%
合計	237	398	197	59	891
	26.6%	44.7%	22.1%	6.6%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	189	41	12	8	7	0	3	5	4
	64.3%	13.9%	4.1%	2.7%	2.4%	0.0%	1.0%	1.7%	1.4%
女子	358	46	43	24	11	6	3	6	14
	66.9%	8.6%	8.0%	4.5%	2.1%	1.1%	0.6%	1.1%	2.6%
合計	547	87	55	32	18	6	6	11	18
	66.0%	10.5%	6.6%	3.9%	2.2%	0.7%	0.7%	1.3%	2.2%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1	2	19	2	0	1	0	0	0
	0.3%	0.7%	6.5%	0.7%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	8	0	8	0	1	6	0	1	0
	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.2%	1.1%	0.0%	0.2%	0.0%
合計	9	2	27	2	1	7	0	1	0
	1.1%	0.2%	3.3%	0.2%	0.1%	0.8%	0.0%	0.1%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	294
	0.0%	100.0%
女子	0	535
	0.0%	100.0%
合計	0	829
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
30	418	3	19	10	17	497
6.0%	84.1%	0.6%	3.8%	2.0%	3.4%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	5	117	7	0	43	0	1	0
	2.7%	62.6%	3.7%	0.0%	23.0%	0.0%	0.5%	0.0%
女子	9	128	18	0	131	0	0	0
	2.9%	41.2%	5.8%	0.0%	42.1%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	14	245	25	0	174	0	1	0
	2.8%	49.2%	5.0%	0.0%	34.9%	0.0%	0.2%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	12	0	2	187
	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	1.1%	100.0%
女子	0	0	23	0	2	311
	0.0%	0.0%	7.4%	0.0%	0.6%	100.0%
合計	0	0	35	0	4	498
	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	0.8%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 語学

回答数	14
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	735	910	1,645
	44.7%	55.3%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	1,211	1,160	2,371
	51.1%	48.9%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	12	32	44
	27.3%	72.7%	100.0%
平成30年度 入学者数	400	504	904
	44.2%	55.8%	100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	22	378	0	0	400
	5.5%	94.5%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	35	470	0	0	505
	6.9%	93.1%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	57	848	0	0	905
	6.3%	93.7%	0.0%	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	115	11	23	142	39	0	1	2	21
	28.7%	2.7%	5.7%	35.4%	9.7%	0.0%	0.2%	0.5%	5.2%
女子	132	12	17	251	20	3	4	4	27
	26.2%	2.4%	3.4%	49.9%	4.0%	0.6%	0.8%	0.8%	5.4%
合計	247	23	40	393	59	3	5	6	48
	27.3%	2.5%	4.4%	43.5%	6.5%	0.3%	0.6%	0.7%	5.3%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	4	2	34	0	0	5	0	1	0
	1.0%	0.5%	8.5%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.2%	0.0%
女子	12	0	15	0	1	4	0	0	0
	2.4%	0.0%	3.0%	0.0%	0.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	16	2	49	0	1	9	0	1	0
	1.8%	0.2%	5.4%	0.0%	0.1%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	1	401
	0.2%	100.0%
女子	1	503
	0.2%	100.0%
合計	2	904
	0.2%	100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
26	764	75	12	14	13	904
2.9%	84.5%	8.3%	1.3%	1.5%	1.4%	100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	21	205	29	0	111	2	1	0
	5.2%	50.9%	7.2%	0.0%	27.5%	0.5%	0.2%	0.0%
女子	35	232	26	0	172	0	0	1
	7.0%	46.6%	5.2%	0.0%	34.5%	0.0%	0.0%	0.2%
合計	56	437	55	0	283	2	1	1
	6.2%	48.5%	6.1%	0.0%	31.4%	0.2%	0.1%	0.1%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	31	0	3	403
	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.7%	100.0%
女子	0	0	23	0	9	498
	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	1.8%	100.0%
合計	0	0	54	0	12	901
	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	1.3%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 美術、デザイン、写真

回答数	18
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	410	542	952
	43.1%	56.9%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	340	442	782
	43.5%	56.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	13	32	45
	28.9%	71.1%	100.0%
平成30年度 入学者数	263	329	592
	44.4%	55.6%	100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	38	178	46	1	263
	14.4%	67.7%	17.5%	0.4%	100.0%
女子	46	234	49	0	329
	14.0%	71.1%	14.9%	0.0%	100.0%
合計	84	412	95	1	592
	14.2%	69.6%	16.0%	0.2%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	170	20	29	9	0	2	5	5	2
	64.4%	7.6%	11.0%	3.4%	0.0%	0.8%	1.9%	1.9%	0.8%
女子	205	24	46	16	1	5	9	3	6
	62.5%	7.3%	14.0%	4.9%	0.3%	1.5%	2.7%	0.9%	1.8%
合計	375	44	75	25	1	7	14	8	8
	63.3%	7.4%	12.7%	4.2%	0.2%	1.2%	2.4%	1.4%	1.4%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	1	18	0	2	1	0	0	0
	0.0%	0.4%	6.8%	0.0%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	1	0	4	1	0	7	0	0	0
	0.3%	0.0%	1.2%	0.3%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	1	1	22	1	2	8	0	0	0
	0.2%	0.2%	3.7%	0.2%	0.3%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	264
	0.0%	100.0%
女子	0	328
	0.0%	100.0%
合計	0	592
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
37	467	58	5	7	10	584
6.3%	80.0%	9.9%	0.9%	1.2%	1.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	40	69	1	0	106	3	0	5
	15.2%	26.2%	0.4%	0.0%	40.3%	1.1%	0.0%	1.9%
女子	24	59	7	0	210	1	2	0
	7.3%	17.9%	2.1%	0.0%	63.8%	0.3%	0.6%	0.0%
合計	64	128	8	0	316	4	2	5
	10.8%	21.6%	1.4%	0.0%	53.4%	0.7%	0.3%	0.8%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	34	0	5	263
	0.0%	0.0%	12.9%	0.0%	1.9%	100.0%
女子	1	1	23	0	1	329
	0.3%	0.3%	7.0%	0.0%	0.3%	100.0%
合計	1	1	57	0	6	592
	0.2%	0.2%	9.6%	0.0%	1.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 音楽、演劇、映像、放送

回答数	11
-----	----

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	377	253	630
	59.8%	40.2%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	260	154	414
	62.8%	37.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	20	11	31
	64.5%	35.5%	100.0%
平成30年度 入学者数	219	134	353
	62.0%	38.0%	100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	207	9	3	219
	0.0%	94.5%	4.1%	1.4%	100.0%
女子	0	133	0	1	134
	0.0%	99.3%	0.0%	0.7%	100.0%
合計	0	340	9	4	353
	0.0%	96.3%	2.5%	1.1%	100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	127	31	21	3	3	0	3	13	3
	58.0%	14.2%	9.6%	1.4%	1.4%	0.0%	1.4%	5.9%	1.4%
女子	75	15	21	0	0	3	1	11	1
	56.0%	11.2%	15.7%	0.0%	0.0%	2.2%	0.7%	8.2%	0.7%
合計	202	46	42	3	3	3	4	24	4
	57.2%	13.0%	11.9%	0.8%	0.8%	0.8%	1.1%	6.8%	1.1%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	1	0	7	1	0	6	0	0	0
	0.5%	0.0%	3.2%	0.5%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	1	0	1	0	2	3	0	0	0
	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	1.5%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	2	0	8	1	2	9	0	0	0
	0.6%	0.0%	2.3%	0.3%	0.6%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	219
	0.0%	100.0%
女子	0	134
	0.0%	100.0%
合計	0	353
	0.0%	100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
51	274	7	8	4	9	353
14.4%	77.6%	2.0%	2.3%	1.1%	2.5%	100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	16	77	6	2	86	12	4	1
	7.3%	35.2%	2.7%	0.9%	39.3%	5.5%	1.8%	0.5%
女子	6	38	7	0	69	3	1	0
	4.5%	28.4%	5.2%	0.0%	51.5%	2.2%	0.7%	0.0%
合計	22	115	13	2	155	15	5	1
	6.2%	32.6%	3.7%	0.6%	43.9%	4.2%	1.4%	0.3%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	1	1	7	3	3	219
	0.5%	0.5%	3.2%	1.4%	1.4%	100.0%
女子	0	0	9	0	1	134
	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.7%	100.0%
合計	1	1	16	3	4	353
	0.3%	0.3%	4.5%	0.8%	1.1%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 法律行政

回答数	2
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	63	56	119
	52.9%	47.1%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	65	63	128
	50.8%	49.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
平成30年度 入学者数	31	34	65
	47.7%	52.3%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	31	0	0	31
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	34	0	0	34
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	65	0	0	65
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	5	0	0	17	2	1	0	0	3
	16.1%	0.0%	0.0%	54.8%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	9.7%
女子	10	1	0	15	2	0	0	0	3
	29.4%	2.9%	0.0%	44.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%
合計	15	1	0	32	4	1	0	0	6
	23.1%	1.5%	0.0%	49.2%	6.2%	1.5%	0.0%	0.0%	9.2%

区分2	モンゴル	ハンガ リ ティッシュ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	2	0	1	0	0	0	0	0	0
	6.5%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	5	0	1	0	0	0	0	0	0
	7.7%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	31
	0.0%	100.0%
女子	0	34
	0.0%	100.0%
合計	0	65
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
0	60	0	0	4	1	65
0.0%	92.3%	0.0%	0.0%	6.2%	1.5%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	7	9	2	0	6	2	2	0
	22.6%	29.0%	6.5%	0.0%	19.4%	6.5%	6.5%	0.0%
女子	6	10	5	0	8	2	0	0
	17.6%	29.4%	14.7%	0.0%	23.5%	5.9%	0.0%	0.0%
合計	13	19	7	0	14	4	2	0
	20.0%	29.2%	10.8%	0.0%	21.5%	6.2%	3.1%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	3	0	0	31
	0.0%	0.0%	9.7%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	3	0	0	34
	0.0%	0.0%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	6	0	0	65
	0.0%	0.0%	9.2%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 スポーツ

回答数 6

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	8	0	8
	100.0%	0.0%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	7	2	9
	77.8%	22.2%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	1	1	2
	50.0%	50.0%	100.0%
平成30年度 入学者数	6	0	6
	100.0%	0.0%	100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	3	3	0	6
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	3	3	0	6
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	2	1	1	0	0	0	0	0	0
	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	2	1	1	0	0	0	0	0	0
	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	0	1	0	0	1	0	0	0
	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	1	0	0	1	0	0	0
	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	6
	0.0%	100.0%
女子	0	0
	0.0%	0.0%
合計	0	6
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校 日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
0	4	0	1	0	1	6
0.0%	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	0	4	0	0	2	0	0	0
	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	4	0	0	2	0	0	0
	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	0	0	0	6
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	0	0	0	6
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 動物

回答数	8
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	38	26	64
	59.4%	40.6%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	55	28	83
	66.3%	33.7%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	2	1	3
	66.7%	33.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	32	27	59
	54.2%	45.8%	100.0%

### ●修業年限別入学内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	34	0	0	34
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	18	6	2	26
	0.0%	69.2%	23.1%	7.7%	100.0%
合計	0	52	6	2	60
	0.0%	86.7%	10.0%	3.3%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	4	0	0	18	7	0	0	2	0
	11.8%	0.0%	0.0%	52.9%	20.6%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%
女子	12	2	2	7	2	0	0	0	0
	48.0%	8.0%	8.0%	28.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	16	2	2	25	9	0	0	2	0
	27.1%	3.4%	3.4%	42.4%	15.3%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	34
	0.0%	100.0%
女子	0	25
	0.0%	100.0%
合計	0	59
	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
4	48	5	2	0	0	59
6.8%	81.4%	8.5%	3.4%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	2	21	3	0	3	0	1	0
	5.9%	61.8%	8.8%	0.0%	8.8%	0.0%	2.9%	0.0%
女子	2	11	2	0	10	0	0	0
	8.0%	44.0%	8.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	4	32	5	0	13	0	1	0
	6.8%	54.2%	8.5%	0.0%	22.0%	0.0%	1.7%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	4	0	0	34
	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	0	0	0	25
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	4	0	0	59
	0.0%	0.0%	6.8%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 アニメ、声優、ゲーム

回答数 9

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	457 64.0%	257 36.0%	714 100.0%
平成30年度 入学志願者数	431 67.4%	208 32.6%	639 100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%
平成30年度 入学者数	337 68.2%	157 31.8%	494 100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0 0.0%	340 99.7%	0 0.0%	1 0.3%	341 100.0%
女子	0 0.0%	161 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	161 100.0%
合計	0 0.0%	501 99.8%	0 0.0%	1 0.2%	502 100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	313 92.9%	6 1.8%	9 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	5 1.5%	0 0.0%
女子	129 82.2%	5 3.2%	4 2.5%	2 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.9%	8 5.1%	0 0.0%
合計	442 89.5%	11 2.2%	13 2.6%	2 0.4%	0 0.0%	1 0.2%	3 0.6%	13 2.6%	0 0.0%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	3 1.9%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	4 0.8%	3 0.6%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	0 0.0%	337 100.0%
女子	0 0.0%	157 100.0%
合計	0 0.0%	494 100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
46 9.3%	430 87.2%	3 0.6%	7 1.4%	6 1.2%	1 0.2%	493 100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	181 53.7%	55 16.3%	5 1.5%	0 0.0%	75 22.3%	7 2.1%	0 0.0%	0 0.0%
女子	44 28.2%	33 21.2%	5 3.2%	0 0.0%	67 42.9%	3 1.9%	0 0.0%	0 0.0%
合計	225 45.6%	88 17.8%	10 2.0%	0 0.0%	142 28.8%	10 2.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	13 3.9%	0 0.0%	1 0.3%	337 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	156 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	17 3.4%	0 0.0%	1 0.2%	493 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

## ■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 その他

回答数 9

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	152	126	278
	54.7%	45.3%	100.0%
平成30年度 入学志願者数	351	259	610
	57.5%	42.5%	100.0%
平成30年度 入学手続き後の 入学辞退者数	7	9	16
	43.8%	56.3%	100.0%
平成30年度 入学者数	126	103	229
	55.0%	45.0%	100.0%

### ●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	0	126	0	0	126
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	103	0	0	103
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	229	0	0	229
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の、国/地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	108	3	1	9	0	0	0	1	1
	85.7%	2.4%	0.8%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%
女子	84	2	4	7	0	0	0	0	0
	81.6%	1.9%	3.9%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	192	5	5	16	0	0	0	1	1
	83.8%	2.2%	2.2%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0	1	1	0	0	1	0	0	0
	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
女子	2	0	2	0	1	0	0	0	0
	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	2	1	3	0	1	1	0	0	0
	0.9%	0.4%	1.3%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

区分3	その他	合計
男子	0	126
	0.0%	100.0%
女子	1	103
	1.0%	100.0%
合計	1	229
	0.4%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の入学経路

母国から 直接	日本の 日本語 教育機関	日本の 専門学校 日本語科	日本の 専門学校 (日本語科 以外)	日本の 大学・ 大学院	その他	合計
1	223	1	2	1	1	229
0.4%	97.4%	0.4%	0.9%	0.4%	0.4%	100.0%

### ●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	2	91	3	0	27	1	0	0
	1.6%	72.2%	2.4%	0.0%	21.4%	0.8%	0.0%	0.0%
女子	1	67	3	0	29	0	0	0
	1.0%	65.0%	2.9%	0.0%	28.2%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	3	158	6	0	56	1	0	0
	1.3%	69.0%	2.6%	0.0%	24.5%	0.4%	0.0%	0.0%

区分	大学院中退	大学院 休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0	0	2	0	0	126
	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	100.0%
女子	0	0	3	0	0	103
	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	0	0	5	0	0	229
	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

■専門課程 留学生在籍 第8分野—文化・教養関係 日本語科

回答数	5
-----	---

	男子	女子	合計
平成30年度 在籍者数(休学者含む)	317 47.9%	345 52.1%	662 100.0%
平成30年度 入学志願者数	165 42.7%	221 57.3%	386 100.0%
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数	2 18.2%	9 81.8%	11 100.0%
平成30年度 入学者数	139 45.0%	170 55.0%	309 100.0%

●修業年限別入学者内訳

区分	1年制	2年制	3年制	4年制	合計
男子	107 77.0%	32 23.0%	0 0.0%	0 0.0%	139 100.0%
女子	128 74.9%	43 25.1%	0 0.0%	0 0.0%	171 100.0%
合計	235 75.8%	75 24.2%	0 0.0%	0 0.0%	310 100.0%

●平成30年4月入学者の、国／地域別人数

区分1	中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー
男子	25 18.0%	32 23.0%	46 33.1%	17 12.2%	0 0.0%	1 0.7%	3 2.2%	1 0.7%	0 0.0%
女子	33 19.4%	29 17.1%	51 30.0%	30 17.6%	0 0.0%	2 1.2%	10 5.9%	1 0.6%	2 1.2%
合計	58 18.8%	61 19.7%	97 31.4%	47 15.2%	0 0.0%	3 1.0%	13 4.2%	2 0.6%	2 0.6%

区分2	モンゴル	ハンガリー ドイツ	その他の アジア	北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ
男子	0 0.0%	0 0.0%	5 3.6%	4 2.9%	2 1.4%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
女子	5 2.9%	0 0.0%	2 1.2%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	5 1.6%	0 0.0%	7 2.3%	5 1.6%	3 1.0%	4 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

区分3	その他	合計
男子	1 0.7%	139 100.0%
女子	1 0.6%	170 100.0%
合計	2 0.6%	309 100.0%

●平成30年4月入学者の入学経路

母国から直接	日本の日本語教育機関	日本の専門学校日本語科	日本の専門学校(日本語科以外)	日本の大学・大学院	その他	合計
277 89.6%	24 7.8%	4 1.3%	0 0.0%	2 0.6%	2 0.6%	309 100.0%

●平成30年4月入学者の母国における学歴別人数

区分	高校新卒	高校既卒	短大卒	短大中退	大学卒	大学中退	大学休学中	大学院卒
男子	19 13.1%	49 33.8%	10 6.9%	0 0.0%	57 39.3%	1 0.7%	4 2.8%	5 3.4%
女子	8 4.9%	63 38.4%	13 7.9%	0 0.0%	63 38.4%	2 1.2%	9 5.5%	4 2.4%
合計	27 8.7%	112 36.2%	23 7.4%	0 0.0%	120 38.8%	3 1.0%	13 4.2%	9 2.9%

区分	大学院中退	大学院休学中	専門卒	専門中退	その他	合計
男子	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	145 100.0%
女子	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	164 100.0%
合計	0 0.0%	0 0.0%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	309 100.0%

※母数の関係により0.1%以下になってしまう数値は、小数点以下第2位ないし第3位まで表示しています。

外国人留学生の日本での就職を推進するにあたり、どのような施策が必要とお考えでしょうか。

## ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・職業選択の拡充（例えば大工、庭師等々）。その為には現在の就労ビザの見直しが必要。
- ・中小企業に対し、留学生採用に関する理解を深めてもらう。
- ・専門学校の留学生が参加できるインターシップ制度の充実。
- ・外国人(特に留学生の受け入れの多いアジア圏)の不法就労、不法滞在等の日本人に植え付けられた負のイメージの払拭が必要。更に学校や企業内での手続きや職場での負担の軽減がなければ、積極的な受け入れ企業を見つけるのは困難。
- ・日本語によるコミュニケーション能力が就職の際に最も要求される。そのため、同一国からの留学生に対しては、母国語での会話ではなく日本語を使うよう指導している。
- ・業界単位での合同説明会を頻繁に行っていただきたい。各企業が必要とする人材を知ることのできる機会が多く必要だと感じている。
- ・専門分野に対応できる日本語教育や、日本の生活習慣に適応できる環境作り。
- ・留学生を採用する企業に対して国が優遇措置を検討したり、ビザの申請手続きの煩雑さを軽減することで企業の採用意欲は高まるであろう。エンターテインメント業界を指し就職活動をしている留学生や卒業生の話によると、「留学生応募不可」「社内方針により採用不可」とする企業がまだまだ多いとのこと。その原因の一つには、ビザの手続きに時間がかかるため企業が留学生の採用を敬遠する傾向があると考えられる。また、放送、マスコミ、エンターテインメント業界の就労状況に関して、入国管理局の明らかなる不勉強により就労ビザ申請が不許可になる事例も見受けられるため、不許可になる事例を明確にし企業に対し研修会や説明会などを実施する必要があると考える。
- ・日本語能力の向上、志望業界への理解。
- ・留学生を採用していない企業への積極的な働きかけ。閉鎖的な業界、職業を開放する施策。企業が留学生の優秀さを理解する施策。就労可能な在留資格を柔軟に運用する施策。職業、職種、職務内容を問わず働ける施策。
- ・就労ビザ発給要件の緩和が必要。専門学校卒業の留学生が日本で就職する場合、学習内容と職務内容の関係性が求められるが、大卒学歴の場合は関係性についてそれほど厳しくない。この差をなくしてほしい。
- ・入学時からの日本語指導、また、資格を取るだけでなく、きちんと話すことができるようになる講座、日本で就職することのメリット・デメリットなどを留学生に理解させる、と言ったことが必要と考える。相互理解がないと、たとえ就職できても辞めてしまう恐れがある。
- ・企業との連携を増やし、校内説明会を実施。
- ・企業連携、企業参加による実践に即した体験授業の実施。
- ・企業におけるインターシップの実施とその協力企業の開拓。
- ・就労ビザの柔軟な運用。

## ■第3分野—医療関係

- ・医療ビザが取得可能なので、卒業までにN1を取得できるように日本語力の強化が必要。
- ・歯科技工士で就労ビザが取得できるようにしてほしい。
- ・外国人留学生を受入れる企業の取得資格や就業条件等の整備と留学生への周知。
- ・医療分野の在留資格緩和。
- ・就労ビザの種類拡充が必要。それに合わせて、企業が外国人雇用を積極的に行えるよう、雇用主への施策が

必要。特に医療系への拡充が必要。優秀な外国人留学生の就労により、人材育成、技術伝達がなされ、留学生の母国への企業の社会貢献になるのではないだろうか。

- ・柔道整復師、鍼灸師としての就労ビザが取得できなければ、就職推進は難しい。
- ・外部で就職セミナーはあるが、一般企業が多い。その為、校内にて就職ガイダンスを実施しているが、社数が限られる。外部で職種別のセミナーが多く開催されると、留学生の就職の可能性も広がると考える。

## ■第4分野—衛生関係

- ・現在の限られた資格や技術者だけでなく、他の資格についても就労ビザが下りるよう拡張してもらいたい。
- ・日本での就労ビザの取得。
- ・調理師免許での就労ビザの取得。
- ・就労ビザの取得を容易にする。
- ・法改正はなかなか難しいとしても、「就職担当教員説明会」や「留学生向け就職説明会」などを協会主催で開催してほしい。
- ・留学生が就労ビザを取得できる分野の拡充、及び認定規定の更なる明確化が進むことが必要。
- ・現在、日本食に従事する場合のみ5年間の就労が可能となったが、制度が複雑で未だ学生に勧める体制が整っていない。
- ・製菓・調理での就職可能なビザの検討、および受入れ先の拡充。
- ・調理での就労ビザ取得条件の緩和。入学相談に来る留学生の9割以上が日本での就職を希望しているが、就職できないことをほとんどの学生が知らず、説明するとかなりのショックを受けている。
- ・企業との細かい話し合い。
- ・現状ではパティシエや調理師として日本で就職することが認められていない。就職の幅が広がれば選択肢も増え、日本での就職が推進されると思う。
- ・専門士取得や職業実践専門課程卒業など、一定の条件においてその分野の就労を許可すべき。
- ・ビザ更新や文化理解など、学校と企業、相互で促進する。
- ・美容師の場合、日本国内で資格を取得しても国内では就職できない。
- ・日本語力及び会話力の向上、職種（仕事）に対する専門用語の習得。
- ・美容師として就職するために就労ビザが整う必要があるが、現行制度ではそれがなく、卒業しても母国に帰るか、日本で就職するとしても全く関係のない職種に就くケースが多いので、制度改善が求められる。
- ・全ての職種において就労ビザの開放。
- ・美容師免許取得者の就労ビザ発給。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・学生本人の希望を十分に確認し、本人の希望する就職ができるよう教職員でサポートする必要がある。
- ・日本の雇用制度を理解させる。日本語能力のレベルアップ。採用する側の採用基準を明確にさせていただくことで、就職後のミスマッチ、早期離職防止になると考える。
- ・保証人の問題や住宅施策、経済的・精神的・生活面を支えるための就職先のバックアップ体制づくりが必要ではないかと思う。
- ・処遇改善と労働環境の整備。
- ・1～2年次に面談を行い、学生の将来のプランについて理解しておくこと。また、実習施設も留学生に合った施設を吟味し、できる限り就職に繋がるよう指導者との連携が必要だと考える。そして養成校間での支援に対するネットワークも必要。
- ・専門学校で学んだことが生かせる業種で留学生の受け入れが進んでいない。色々な分野での受け入れが行わ

れると良い。

- ・留学生を受入れる企業の国際理解、文化理解を進める。
- ・保育業界での外国人の就職しやすさの向上。
- ・日本語の修得。N1認定でも医療・介護用語は難解。
- ・在留資格として「保育」が認められる必要がある。
- ・介護福祉士資格取得に際しての国家試験は日本語能力の面でハードルが高く、フォローアップが必要である。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・外国人採用というより、その個人が必要な場合が多い。企業が外国人採用の前例がないとビザ取得が難しい面もある。
- ・ビザ取得に関連する規制等、許認可の再考。
- ・就労ビザの申請許可が下りる目安がわからない。
- ・就労ビザを申請して許可が出るまでに時間がかかる。
- ・日本語能力(N1レベル)の修得が絶対条件だが、昨年から日本語+英語を留学生に求める企業が増えてきた。
- ・留学生間での競争が厳しくなり、より一層の語学力と資格が今後の就職には必要だと感じている。
- ・留学生の就活が全体的に遅い傾向があり苦心している。留学生採用企業の学内説明会の実施や、ハローワーク担当者が来校しての指導。
- ・就労ビザへの変更条件の緩和。
- ・就職のサポート。資格のカリキュラムを授業に取り入れる。
- ・企業等からの留学生採用に関する情報の明示。
- ・日本で就職活動の仕組みを理解するためのセミナー等、相談窓口の開設や支援。在留資格の変更手続きの簡素化。
- ・学校としては留学生向けの就職対策を強化している。就労ビザの専門性による制限を緩めてほしい。
- ・例えば、ホテルの就職でフロント業務は許可されるがレストラン業務は許可しないというのは、業界の現状に則していない。
- ・企業側の日本語レベル基準を緩和して欲しい。N2、N1がないと受験できない。
- ・日本人と同じように、企業を自由に選べるようにしてほしい。
- ・本校では留学生受け入れ企業が授業終了後、学校内で就職説明会および面接を実施している。学生にとって利便性のある環境作りが必要。
- ・日本語、英語のコミュニケーション能力の向上。日本企業の習慣やビジネスマナー修得。首都圏以外の求人情報の提供や日本の各都市の特徴を学ぶこと。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・留学生が日本語力をつけるための施策。
- ・日本語によるコミュニケーション能力を高めるなどの教育を充実させる。
- ・国の施策として、企業に対して留学生の求人受け入れ義務化など。
- ・入学直後から日本語能力向上を意識させる講座の開催や、日本の就活に必要な準備の意識付けなど。
- ・優秀(日本語能力、教養、バイタリティ)な留学生を入学時点から把握し、就活に向けた段階的なサポートの実施。
- ・卒業年次の留学生の就活状況を定期的に把握(内定、就活中、就活停滞、就活ドロップアウトなど)。
- ・就労ビザが取得できる業種の明確化。就労ビザがおりるか分からないと悩んでいる学生が多い。

## ■第8分野—文化・教養関係

- ・文科省+厚労省+法務省の連携が必要。外国人雇用方針と法制がマッチしていない。
- ・日本語力、英語力の向上と、日本で就職するための基礎知識。
- ・社会、企業に対する意義づけや政策が必要。「多文化共生」「異文化理解」を促進させていくべきである。
- ・日本語学校できちんと教育して、留学生の日本語レベルを上げてほしい。
- ・就労ビザの厳格管理と並行して、就業可能な職種を広げること。
- ・採用企業の留学生に対する理解、及び求人拡大。
- ・日本独特の就職活動に対する基礎知識、面接や応募書類対策を丁寧に行うこと。
- ・日本語能力の向上を目指し、日本語試験（能力試験、BJT など）受験の推奨や日本語学習の日常的な機会の提供（日本語教材の貸出など）。また、クラス内で留学生だけで固まらないよう日本人学生との交流の促進。極力日本語のみでやり取りさせる環境づくりが必要。対外的には、求人企業に対して「ビザ手続きが煩雑」というイメージの解消を積極的に行い、留学生の就職の門戸を広げる活動が必要。
- ・就職ガイダンスを実施し就職の基礎知識を個別に指導する。求人情報の取得に関する指導。
- ・留学の条件として日本語能力試験取得の必須化。外国人採用枠の拡大（補助金制度で支援）。
- ・日本語での会話、読解力、理解力、コミュニケーション力が必要。あわせて日本で絶対に働きたいという強い気持ちが必要。
- ・専門スキルと日本語の修得レベル向上の施策。「ビジネス日本語」の講座を実施している。
- ・就労ビザの規制緩和。学校・企業への助成金支給。日本での就職活動方法についての講義増加。留学生担当職員の増加。
- ・企業に外国人の採用に関して、選考の段階から関係法令遵守や在留資格変更も意識して採用活動を行ってもらえるような働きかけ、及び在留資格変更申請のサンプルの充実（企業が作成しやすいように。採用条件、選考方法、在留資格変更申請書類の作成が障害となることがある）。
- ・留学生採用に力を入れている企業との面談や説明会の機会を増やす等。
- ・日本語能力の強化と就労の在留資格取得の緩和。
- ・全分野の留学生が制限なく、専門学校卒業後に就労ビザが受けられるような体制づくり。

## 外国人留学生の受け入れに関する問題点や課題などについて、ご意見、ご要望

### ■第1・2分野—工業・農業関係

- ・土木系の分野を目指す留学生は非漢字圏の割合が高く、日本語能力不足の学生が多い。
- ・大学等に比べて、海外における専門学校の認知度が低いと思うので、専門学校全体でアピールしていく必要があるのではないかと。
- ・日本へ留学するために多くの学生が多額の借金をして来日している。さらに留学をする際に依頼するエージェントへの支払いが渡航費用よりも高く、借金のほとんどがこの費用である。このため資格外活動時間の厳守という留学生としての最低限のルールが守れない状況を生み出している。入管でのビザ更新等での取り締まりの強化も必要だとは思いますが、それ以前に留学に際しての現地でのシステムの見直しが必要なのではないかと思われる。
- ・日本語学校での日本語能力試験および留学試験の受験指導をお願いしたい。両試験とも漢字圏からの留学生が多くいた時期と比較し、レベルは下がっている。非漢字圏の留学生も日本語学校での学習レベルが向上すれば、N2・200点は取れると思う。

- ・ 毎年のことだが、学費の工面に大変苦勞している留学生が多い。専門学校留学生に対する奨学金の拡充を望む。
- ・ 入学時の目的意識をしっかりと見極めるため、複数の教職員で見学会や面接試験に対応する体制が必要。
- ・ 留学生がアルバイトを行う場合は、「アルバイト確認書」に雇用主の署名捺印と1週間の勤務時間を記入した書類を提出するよう指導をしているが、学校での指導には限界があるため、アルバイトを受け入れる企業にも留学生採用時の注意点（アルバイトを掛け持ちしている場合は、他店の労働時間数も確認した上で雇用時間を考える必要がある等）を周知徹底させる必要がある。また、文部科学省外国人留学生奨励費給付制度を毎年利用しているが、入学前の奨学金制度だけでなく在学中の推薦枠を増やすことで留学生の学習意欲向上に繋がるであろうし、前述した問題点の改善にも繋がると思われる。
- ・ 日本語能力は大きな問題である。在籍者数の増加に伴い、日本人学生との交流、友好関係の問題が比例して大きくなってきている。
- ・ 日本語能力の向上。日本で学ぶためのJASOO奨学金制度の枠を増やす。学業とアルバイトの両立の問題。ASEAN出身者の経済的な支援。
- ・ 日本語能力試験N2以下の学力で入学してくる留学生に対する指導強化を図るが、学生自身が積極的に取り組もうとしない。専門学校卒業後の就労ビザのカテゴリーにないと思われる微妙な分野があり、入学した後にそれが判明するケースもある。専門学校卒業者に対し、大学卒業者と同様に幅広い分野で仕事ができるよう就労ビザの緩和をお願いしたい。
- ・ 1次試験の筆記試験や2次試験の面接試験において、日本語能力や専攻分野の基礎的知識等の学力を重視して選考し、入学後に授業についていけるようにしている。
- ・ 専門的な授業を受けるにあたっての日本語の理解度。

### ■第3分野—医療関係

- ・ 日本語能力の低さ。
- ・ 多くの留学生に奨励金制度を使わせてあげたいが、人数に制限がある。
- ・ 学費が高いので、国として留学生の奨励金制度を充実させて欲しい。歯科衛生士同様、医療で就労ビザを発給して欲しい。
- ・ 現場に貢献できるよう、就業またはアルバイトをしながら専門性を向上させる環境を作ることも必要。
- ・ 国家資格を取得しても該当する在留資格がなく日本に残ることができないので、外国人の将来のことを考えると留学生の募集を邦人と同じ規模ではできない。
- ・ 日本語能力はもちろん、希望する職種への理解が重要。入学後の勉強意欲に繋がるため、十分に理解し検討されてからの出願を希望する。
- ・ 入試は一般入試の学生と同じにならないように実施し、日本語検定もあまり基準にならないので、何度も面接を行い理解を深める。また、保証人の方にも学校に来ていただき、三者面談をする。

### ■第4分野—衛生関係

- ・ 留学生を受け入れようとする企業があっても、就労ビザがおりない。
- ・ 法務手続き担当者の確保、生活指導・相談担当者の確保、日本語能力の格差等。
- ・ 日本国内での就労が可能にならないと、日本への留学自体にメリットを感じてもらえず、結果、入学に結びつかない。
- ・ 非漢字圏の出身者が増えてきて、専門用語にふりがなを振るなど授業の進め方に工夫を要す。
- ・ 資格外活動許可時間等の、大学と専門学校の格差をなくす。
- ・ 日本社会の留学生への理解不足、偏見。留学生の日本語能力の問題。生活支援等。
- ・ 留学生が専門知識・技術の学習を進める中で興味関心が深まりながらも、それを日本国内で活用出来ないこ

とや磨き続けられないことが残念。就労ビザが専門分野に直結した仕事に認められるようになることで、学びたいという学生が増え、留学生一人ひとりの学ぶ姿勢もより素晴らしいものになるのではないかと思う。

- ・栄養士科、管理栄養士学科への留学生は、高い日本語能力が求められること、国際的に通用する資格ではないこと、日本での就職の門戸が開かれていないことなどから受入れが難しい。
- ・日本での仕事を希望する学生が増えている。美容分野での受入れを前向きに検討して欲しい。
- ・母国へ連絡する際に言葉が通じない。話せる職員がいない。習慣・考え方の相違による誤解等。
- ・外国人留学生に対する基本的な知識や文化的差異への認識が、少数の職員間でしか共有されておらず、学校全体として受け入れ態勢を整えるのが難しいと感じている。
- ・授業についていくための一定の日本語能力が必要となるため、日本語や日本文化を深く理解した留学生の数を増やしていく必要がある。
- ・学費についての事前準備が不足しており、指定期日内の納入が出来ていない。
- ・留学生受入れ促進プログラム（旧文部科学省外国人留学生学習奨励費給付制度）は、在学留学生の母数が多くないと受給できない。留学生を支援するためにも緩和して欲しい。
- ・支弁能力がないにも関わらず、学校側として入学を断る理由が出せない。
- ・留学生の学納金の納入方法。

## ■第5分野—教育・社会福祉関係

- ・本校は留学生の受け入れ人数が少ないので、留学生が疎外感を感じないように日本人学生との交流や教員とのコミュニケーションに気をつけているが、その他に留学生が少数の場合の注意があれば知りたい。
- ・学費納入に関しては期日までの完納が難しい留学生が多く、応募前に学費に関する説明をより詳しく説明し、理解してもらうことがとても重要。また、日本語の理解不足を入学前に補う教育が必要と考える。
- ・日常生活に必要な日本語力だけではなく、介護の専門職として必要な専門用語の意味を理解できること。
- ・自国で日本語を学んで来日する留学生は、日本の生活習慣やルールになかなか馴染めず難しいと感じる。
- ・地域社会との融和、言語に対する支援体制（A I 機器含む）が必要。
- ・漢字が読めても意味が理解できていないことがある。日本語能力についてはN2以上が望ましい。また、学生自身の介護についての理解度等。
- ・母国連絡先の照合、文化の違い、日本語能力の不足による連絡の行き違いなど。
- ・国費留学生も含め、専門資格を学ぶには日本語能力が足りないケースが多い。
- ・殊に保育分野においては、日本語能力の問題もあり、なかなか留学生の受け入れが難しい。
- ・介護福祉士の資格取得のために必要な授業を受け、そのうえで生活費や学費の捻出のためにアルバイトを行っている、日本語能力を磨く時間的余裕が作りにくいのではないかとと思われる。学費や生活費の一部を拠出してもらい就業後に返還を行う、奨学金に近い制度があっても良いのかもしれない。

## ■第6分野—商業実務関係

- ・日本語学校在籍時のアルバイトの指導が緩いため、専門学校進学後にまじめに通学していてもビザが更新できず、泣く泣く帰国する学生が多くいる。
- ・日常の日本語力に加え授業では専門用語が多いが、学校単位での語学力のフォローは厳しい。国や都道府県等でなんらかの施策が必要だと考える。
- ・日本語学校卒業時の日本語レベルと学習マナーが低下しており、日本人との合同授業実施が難しいケースが増えてきている。
- ・成績や前籍校の評価だけでなく、面接により不法就労の有無等を厳しく審査する。
- ・就職対策講座等、就職指導の強化。

- ・非漢字圏の学生が増え、修業年数（2年）内で就職可能なレベルの教育は困難であると感じる。学校に対する支援も希望する。
- ・「週28時間」という資格外活動の制限を緩和すべきだと思う。
- ・N1を取得していても、必ずしも日本語能力が高いとは言えない留学生が散見される。
- ・入学後にビザ更新ができない学生がいる。入学前にビザ更新を終わらせて欲しい。
- ・「報告・連絡・相談」の重要性、時間に関する認識を在学中にしっかりと身につけさせる必要がある。

## ■第7分野—服飾・家政関係

- ・受け入れ制度の簡素化。
- ・日本語N2合格以上を受け入れ基準にしているが、かなり個々の格差がある。
- ・日本語能力不足の留学生の休学退学を防ぐため、日本語能力確認を強化。

## ■第8分野—文化・教養関係

- ・文科省（JASSO）留学生受入促進プログラムの予算強化。
- ・雇用契約締結の際、労働条件の内容を十分に理解しないままサインをしてしまい、その後トラブルに繋がったことがある。学生の落ち度が大きいのだが、企業側にも外国人であるが故の配慮をお願いしたい。（なお、このケースは悪質とも思える労働条件だった。）
- ・入国管理局による認定申請審査期間が約3ヶ月となったため、早目の出願を呼びかけているが、150時間の学習が完了していない場合が多い。
- ・外国人留学生受入れに向けての取次申請業務の簡素化。
- ・入国後にまず学ぶ日本語教育機関での日本語教育や日本の生活マナーなど、基本的な教育の重要性が高まる中、専門学校としては日本語教育機関と連携し、専門スキルを習得させることはもとより、その内容の充実と、日本の社会に即した社会人としてのキャリア性をいかにして身につけさせるかが、非常に重要であると感じている。
- ・日本語能力の判断が難しい。現状はJLPT N2以上、EJU 200点以上、独自日本語試験及び面接で判断している。
- ・欠席が多い留学生に対する指導。
- ・年々、留学生の日本語能力が低下している。果たして入学条件であるN2相当を満たしているのか疑わしい者も散見する。また、以前よりアルバイトをする割合も低下し、資格外活動の問題はほぼ無いものの、「生の日本語を見聞きし話す」という機会が減少。留学生入学者が増加し続けることで「日本語を使わなくても何とかやっていける」留学生がいると思われ、更に日本語能力の低下が進んでいくのではないかと心配。
- ・日本語能力が不足している学生に対する指導。日本の法律・生活習慣・社会的ルールの徹底。メンタル不調者に対する対応。
- ・専門学校入学後の日本語教育支援は難しい。日本語学校の学習期間と内容では、日本語の理解が不十分で授業についてこられなかったり、就職試験になかなか合格できないなどの弊害がある。
- ・企業側は留学生の受け入れは求めています、やはり日本語でのコミュニケーションがかなり必要とされている。日本語力をアップする施策、取り組みが最重要課題だと考える。
- ・日本人学生との人数比率。入学時のビザ承認の短縮化。
- ・学校の専門性と、就労ビザの許可の下りる職種との乖離。
- ・入管法の理解は留学生には難しい。注意すべき法令を遵守しない場合のデメリットが来日前から理解できるような仕組みが必要。



# 調査9 平成30年度 高等専修学校における教育支援に関する実態調査

・調査対象校 都内の高等専修学校 41校

・回答数 31校 (75.6%)

## 1、不登校生徒

### ①在籍生徒数

全学年			第1学年			第2学年			第3学年		
在籍数	不登校	中退・既卒	在籍数	不登校	中退・既卒	在籍数	不登校	中退・既卒	在籍数	不登校	中退・既卒
2,218	104	46	944	48	24	745	34	19	476	25	11
	4.7%	2.1%		5.1%	2.5%		4.6%	2.6%		5.3%	2.3%
	合計 6.8%			合計 7.6%			合計 7.1%			合計 7.6%	

### ②進路について

平成29年度卒業				平成28年度卒業				平成27年度卒業			
不登校・中退・既卒 卒業生数	就職者数	進学者	その他	不登校・中退・既卒 卒業生数	就職者数	進学者	その他	不登校・中退・既卒 卒業生数	就職者数	進学者	その他
51	29	18	4	43	25	12	6	52	28	20	4
	56.9%	35.3%	7.8%		58.1%	27.9%	14.0%		53.8%	38.5%	7.7%

### ③教員数・職員数

	専任教員数	兼任教員数	職員数
1人当たりの生徒数	270	547	109
	12%	25%	5%

## 2、就学支援金(国)授業料軽減助成金(東京都)等の支給状況・家庭環境について

(※不明と回答があった学校を除く16校が回答)

①生活保護世帯 ②年収250-350万円程度 ③年収350-590万円程度 ④年収590-760万円程度 ⑤私立高等学校等奨学給付金

### ⑥家庭急変世帯

在籍生徒数	①生活保護世帯	②年収250-350円程度	③年収350-590円程度	④年収590-760円程度	⑤奨学金給付	⑥家計急変
2,218	186人	113人	187人	201人	78人	0人
	8%	5.1%	8.4%	9.1%	3.5%	0%

### ②生徒の家庭状況

家庭環境計	父子家庭	両親おらず
19.3%	411人 18.5%	18人 0.8%

## 3、発達障がい等のある生徒

### ①発達障がいのある生徒数

学校全体の生徒数				平成30年度入学者数			
全学年生徒数	発達障がい	支援・特別措置	身体障がい	全学年生徒数	発達障がい	支援・特別措置	身体障がい
2,218	149	63	19	944	55	18	5
	6.7%	2.8%	0.9%		5.8%	1.9%	0.5%
	合計 10.4%			合計 8.3%			

## 4、外国人生徒<sup>※</sup>数(在籍者数) ※家族ビザまたは在日外国人

①学校全体の生徒数	②平成30年度入学者数
29人	13人
1%	0.6%

# [特別調査 1]

## 専門学校生に対する人材観アンケート

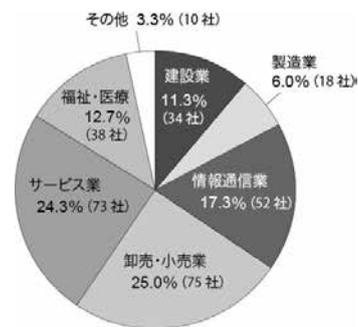
■調査時期：2018年11月～12月

■調査対象：東京都及び近郊の企業 1791社に郵送にて調査を依頼。

■有効回答数：300社（回収率 16.8%）

### [1] 回答企業・業種別

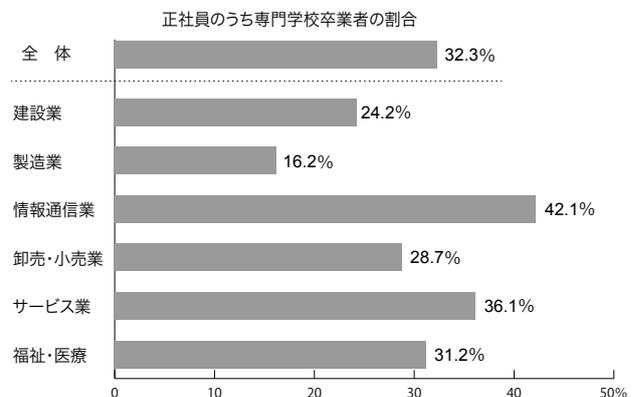
卸売・小売業（25.0%）とサービス業（24.3%）で全体のほぼ半数を占め、次いで多かったのが情報通信業（17.3%）。ほか、福祉・医療（12.7%）、建設業（11.3%）、製造業（6.0%）などとなっている。



### [2] 正社員のうち専門学校を卒業した者の割合

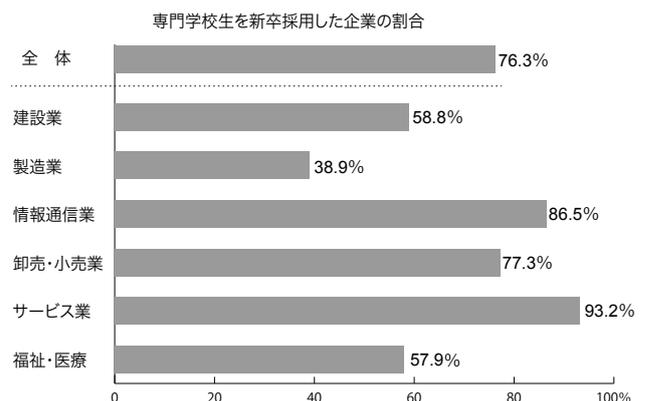
正社員のうち専門学校卒業者が占める比率は回答300社の平均で32.3%、ほぼ3人に1人という割合となった。業種別では情報通信業が42.1%と最も高く、次いでサービス業36.1%が続く。6業種のうち平均を上回ったのは2業種のみで、建設業は24.2%で約4人に1人の割合、製造業は最も低く16.2%だった。

また、回答企業の正社員数別で平均してみると、規模が小さいほど専門学校卒業生の比率が高い傾向は顕れたが、50人以下の中小で36.5%、501人以上の大規模事業所では25.7%と、その差は約10ポイントであった。



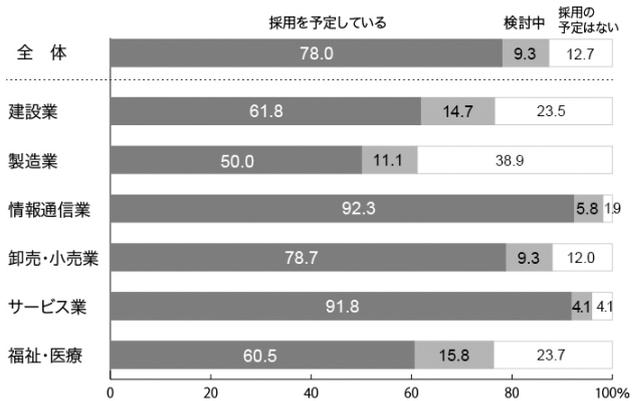
### [3] 平成30年4月の新卒採用で専門学校生を採用したか

全体の76.3%が「採用した」と回答。なかでもサービス業は93.2%とほとんどが採用しており、情報通信業（86.5%）、卸売・小売業（77.3%）でも専門学校生が主要な戦力となっていることがわかる。



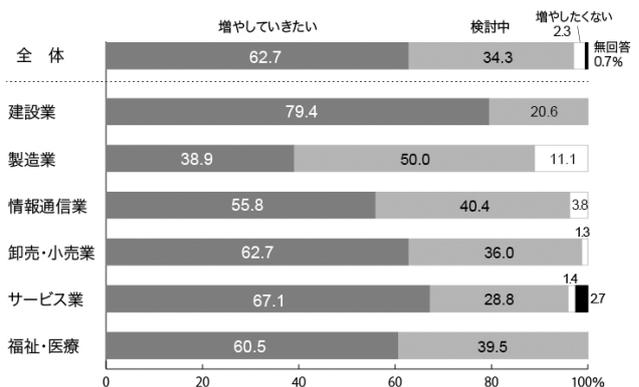
#### [4] 平成31年4月の新卒採用で専門学校生の採用予定

今春の採用予定においても[3]と同様の傾向が見られ、全体の78.0%が採用を予定。情報通信業とサービス業では9割以上にのぼる。その他の業種でも30年4月と同程度かそれ以上の企業が専門学校生の採用を予定している。



#### [5] 今後は専門学校生の採用を増やしていきたいか

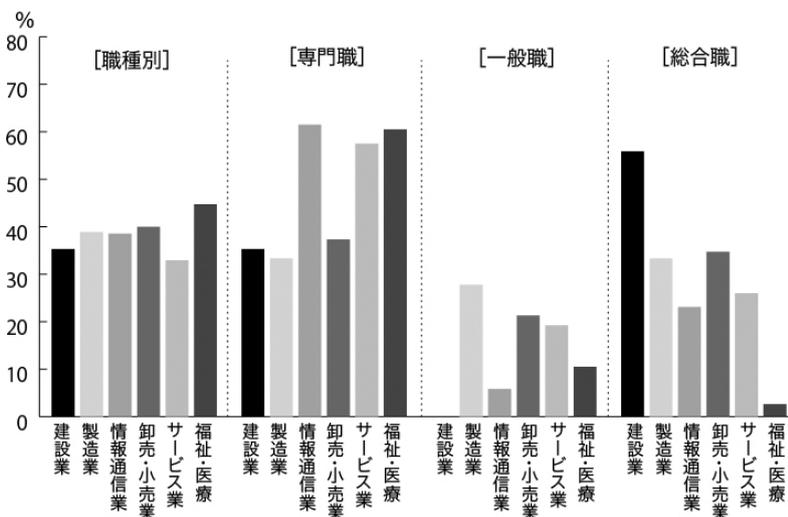
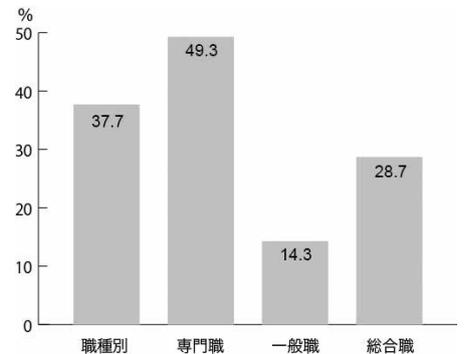
さらに今後の採用意欲について尋ねたところ、専門学校生の採用を「増やしていきたい」は全体では62.7%で、「検討中」が34.3%。採用実績が高い情報通信業やサービス業でも「増やしていきたい」は55.8%と67.1%で、やや慎重な構えを見せている。逆に採用実績よりも高い意欲を示しているのが建設業で、約8割の企業が今後は「増やしていきたい」と専門学校生に期待を寄せている。



#### [6] 採用形態

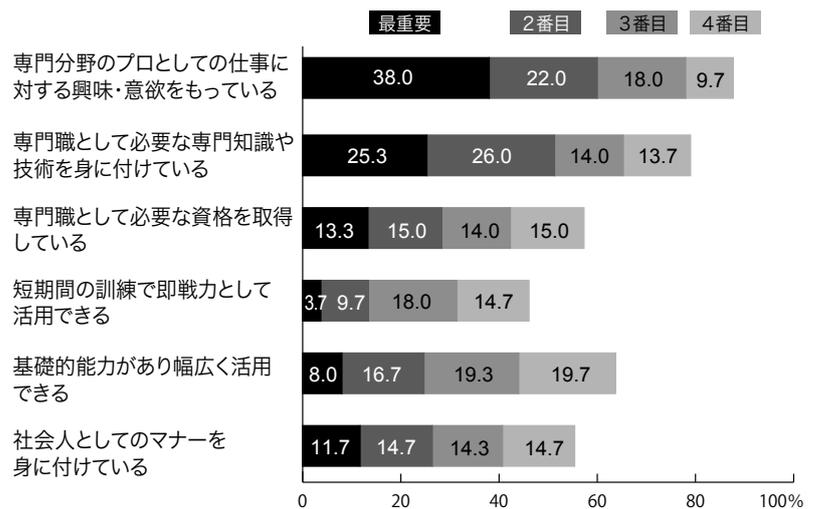
専門学校生をどのような形態で採用しているのか、適用しているものを複数選択してもらったところ、「専門職」採用が全体の約半数にのぼる49.3%で最も多かった。次いで「職種別」採用が37.7%、「総合職」での採用も28.7%で行っているが、「一般職」は14.3%と少なかった。

業種別の傾向としては、「専門職」採用の比率が高いのが情報通信業(61.5%)、福祉・医療(60.5%)、サービス業(57.5%)など。「職種別」はどの業種でも3~4割程度だが、「一般職」として採用している企業はいずれも少ない。また、目を引くのが建設業の「総合職」採用(55.9%)の高さで、「職種別」「専門職」を凌いでいる。



### 【7】 専門学校生に期待するもの

専門学校卒業生を採用するにあたって期待するものを6項目のうちから順に4つ選んでもらった。最も多くの票を集めたのが「専門分野のプロとしての仕事に対する興味・意欲をもっている」で、これを「最重要」と答えた企業が38.0%、2～4番目までに選択した企業を合計すると87.7%に達する。次に多かったのが「専門職として必要な専門知識や技術を身に付けている」で、合計すると79%。ほか、「必要な資格を取得」「基礎的能力」「社会人としてのマナー」といった項目はそれぞれ同水準の回答分布となっている。



### 【8】 これまで採用した専門学校卒業生の学科系統

これまでに採用したことのある専門学校卒業生の学科系統を全て選んでもらった。全体的に多かったのは「情報処理・IT」(38.0%)、「ビジネス・IT」(35.0%)、「電気・電子、機械」(22.7%)の3系統だった。以下、業種別の上位3系統である。

〈建設業〉①土木、建築、測量 ②電気・電子、機械 ③ビジネス・IT

〈製造業〉①ビジネス・IT ②情報処理・IT ③電気・電子、機械／美術、デザイン、写真

〈情報処理業〉①情報処理・IT ②ゲーム・CG ③ビジネス・IT

〈卸売・小売業〉①自動車整備 ②ビジネス・IT ③情報処理・IT

〈サービス業〉①情報処理・IT ②ビジネス・IT ③電気・電子、機械／旅行、ホテル、観光

〈福祉・医療〉①介護福祉 ②社会福祉 ③看護／理学療法、作業療法

#### 学科系統一覧

1. 土木、建築、測量	12. はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	23. 服飾・家政
2. 自動車整備	13. 医療系その他	24. 語学
3. 情報処理・IT	14. 栄養、調理	25. 美術、デザイン、写真
4. 電気・電子、機械	15. 製菓	26. 音楽、演劇、映像、放送
5. ゲーム・CG	16. 理容、美容	27. 法律行政
6. バイオテクノロジー	17. 保育、教育	28. スポーツ
7. 看護	18. 介護福祉	29. 動物
8. 臨床検査、診療放射線、臨床工学	19. 社会福祉	30. アニメ、声優、ゲーム
9. 理学療法、作業療法	20. 簿記、ビジネス、IT	31. 日本語科
10. 柔道整備	21. 旅行、ホテル、観光	32. その他
11. 歯科技工、歯科衛生	22. 医療秘書、医療管理事務	

### 【9】 これまで最も採用人数が多かった学科系統

採用したことのある学科系統の中で最も採用人数の多いものを1つ選択してもらった。結果は①情報処理、IT (17.3%)、②自動車整備 (15.3%)、③土木、建築、測量 (9.0%)の順に多かった。以下、業種別の上位系統である。

〈建設業〉①土木、建築、測量 ②電気・電子、機械

〈製造業〉①情報処理・IT ②ビジネス・IT ③電気・電子、機械

〈情報処理業〉①情報処理・IT ②音楽、演劇、映像、放送

〈卸売・小売業〉①自動車整備 ②服飾・家政

〈サービス業〉①情報処理・IT ②旅行、ホテル、観光／自動車整備

〈福祉・医療〉①介護福祉 ②看護 ③臨床検査、診療放射線、臨床工学

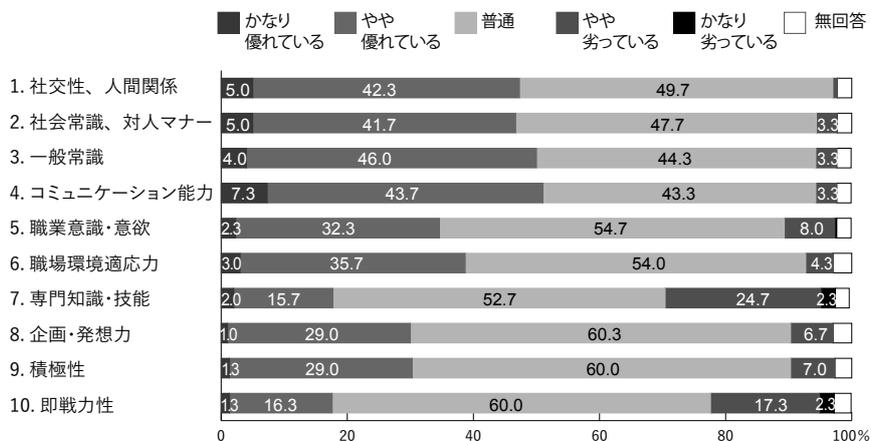
## [10] 大学卒業生の評価・専門学校卒業生の評価

正社員として採用した者の評価を大学卒、専門学校卒別に尋ね、それぞれ同じ項目について5段階で評価してもらった。

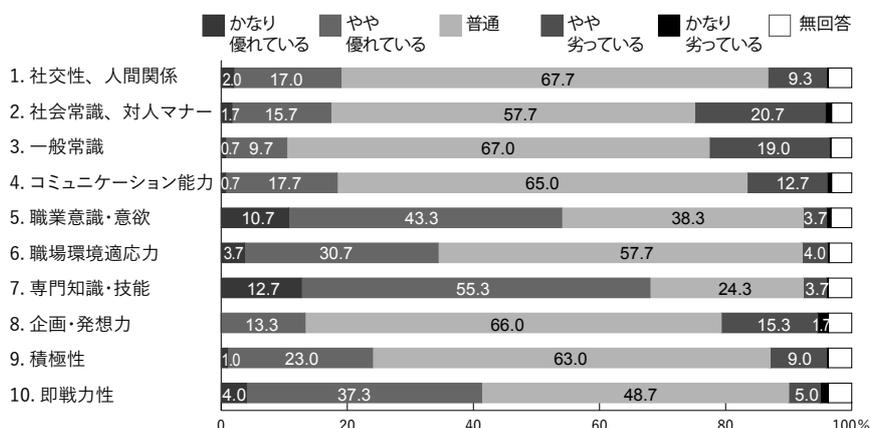
大学卒と比較して専門学校卒の評価が明らかに高かったのが「専門知識・技能」と「職業意識・意欲」「即戦力性」の3項目。「専門知識・技能」については、「かなり優れている」と「やや優れている」を合わせると68.0%となり、専門学校の教育成果が評価されている。また「即戦力性」や「職業意識・意欲」についても「優れている」は専門学校の方が大学より20ポイントほど高く、職業人育成という面での評価もしっかりと得ている。

一方、大学よりも評価が低かったのが「社交性、人間関係」「社会常識、対人マナー」「一般常識」「コミュニケーション能力」などの項目。「社会常識、対人マナー」と「一般常識」では「やや劣っている」とする評価が2割ほどあるが、「職場環境適応力」や「積極性」の面では大学卒と専門学校卒の違いはとくに見られなかった。

### 大学卒業生の評価



### 専門学校卒業生の評価



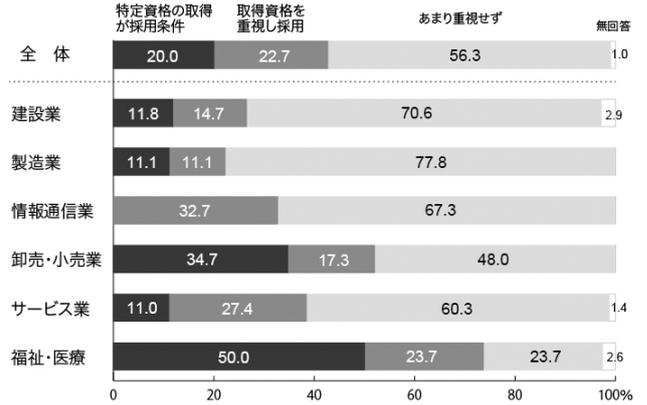
## [11] どのような専門的知識、技能を必要とするか

業種	回答
総合工事	施工管理に関する専門的知識、技能、AI系、設計図面、商業施設の建築に関する施工要領知識。施工管理技士。一級建築士、一級建築施工管理技士、CAD技術(BIM)、建設系の技術、技能、建築施工管理、建築工事の監督としての知識、技能、建設業特有の経理、原価管理等に関する知識、技能、企画係、構造計算、元請けとしての現場管理能力、提案力(コスト含む)、土木工事の監督としての知識、技能、一級電気施工管理技士、CADの操作、コミュニケーション、一級管工事施工管理技士
設備工事	施工管理能、化学の基礎知識、電気工事、2級建築施工管理技士、各種施工管理技士、電気・電子、電気制御系、電気工事に関する知識(資格:電気工事士、消防設備士など)、建築、電気の基礎知識、本業である施工管理業務を得意とする技術者が必要、機械の基礎知識、建設、第2種電気工事士、電気工事士、リーダーシップ、機械、建築系、情報通信に関する知識(資格:工事担当者など)、建設業にかかわる分野、電気の基礎知識、建築設計、アーク溶接、給水工事主任技術者など、積極性、建築、情報、情報システム系
繊維・衣料	コミュニケーション能力、対人マナー、社会常識
印刷	Web作成・動画作成の案件が増加しているため、それに準じた知識。IT部門も社内でも大きくなっているため、IT全般の技能保有。機械・電子など生産部門に欲しい。
化学・鉄鋼	歯科技工士、衛生士
金属製品・機械	自動車免許必須、機械電気関係、製造メーカーとしての生産設備の保全・メンテナンス技術者、電機電子、法律行政、自動車専門知識を習得されている方、マーケティング、グローバル企業としての連結会計を担当する簿記・会計・経理部員、土材、アニメ・ゲーム・CG、情報・IT
その他の製造業	プラスチック成形、プログラムの基礎知識、製造現場での生産技術、販売スタッフ、機械設計、officeの基礎知識(Word、Excel、PowerPoint)、DTP・デザイン業務、コマンド、shellの知識、電気
通信	通信のうち有線分野、無線、ネットワーク、プログラミング
放送	映像・放送機器、TV業界、映像編集、番組制作への熱意、映像制作に関する専門知識、テレビ及びインターネット番組制作にかかわる、音声収録技術。ポストプロダクション業務にかかわる、VTR編集とMA作業を行うための専用パソコンのオペレート技術。
情報サービス	高度なプログラミング能力はいらぬが、基礎知識は持っていることを期待している。最先端のIT知識、技能、システム開発における専門的知識、及び技術力、ゲーム制作、ITに関わる知識、技能、AIやIOTといった成長分野における技術知識、情報処理全般、情報処理・セキュリティ、ITインフラ、情報処理(高度区分)、Java、C言語、プログラミング知識、開発技能、幅広い関心 基本情報技術者相当の資格(ITリテラシー)、セキュリティ関連知識、IT、システム開発(プログラミング)、IT系(ソフトウェア)の知識や経験、プログラミング等ソフトウェア開発に必要な基本的技能、ITスキル(プログラミング、開発、DB、NW、セキュリティ、クラウド、など)、プログラミング能力、情報処理知識(セキュリティ、データベース、ネットワーク)、ソフトウェア開発、システム開発、プログラミング等IT技術、一般的なIT用語の理解、客先常駐など業界独特の働き方への理解。仮想化、AI、RPA等の自動化技術、mos(excel)、発想力、インフラ系知識、向上心、プログラミング(java)・アルゴリズム基礎、パソコン操作(タブレットではない)、システム設計、ITサービス関連スキル、デザイン、マーケティング、ネットワーク技術、電気、電子関連技能(電気工事等)、サーバー、ネットワーク等のインフラ系の知識、開発(プログラミング)能力、基盤構築、Webサイト制作、デザイン技術、AD(active Directory)を理解していること。コミュニケーション力(聞く力、質問力)、システム評価、自立積極性、3DCG、デザイン技術
インターネット付随サービス	ITリテラシー全般、エンジニアとしてのスキル、Webリテラシー全般、WEBデザインのスキル
映像・音声・文字情報制作	仕事への意欲、忍耐力、放送システム、映像、音響などの知識、通信・インターネット放送(配信番組)システム、放送に関する技術、デザイン、WEB制作など
自動車販売	自動車車体整備、一級整備士(技術力だけでなくアドバイザー力が必要)、自動車整備士の技術、自動車の基本構造作動知識、油脂類の知識、整備技能、自動車整備士としての専門知識(国家整備士2級)、自動車整備士:低圧電気取り扱い資格、自動車整備士、自動車整備全般の基礎知識、例えば自動車という領域でもIT、科学など多くの要素が必要、電気自動車やハイブリット、定期点検の流れ、電子機械の知識やIT系の知識、社会常識として報連相をしっかり行っていく、自動車工学、課題解消能力、金融・不動産、定期点検及び安全な作業方法、危険予測ができる。PC使用に関する資格(マイクロソフトオフィススペシャリスト等)、IT知識を有する者、問題解決スキル、板金塗装、トラブルシューティングができる基礎を身につけている、接客対応、自動車メカニック、入社する前に会社の情報や取り扱いの車の情報を見ていただく、自動車電子工学、ハイブリッド車について、テスターの使い方。AIの運用、英語力

衣料品小売	社会人としてのマナー、基礎能力、美容師資格、ファッションビジネスの知識、店舗での販売で活用できる販売士の資格、基礎となるビジネスマナー、業界理解、一部職種にて、デザインの学部・学科コースの卒業を必要としている。専門知識（服飾）、マーケティングの知識、EC（IT）、ファッションに関する知識、自発性
その他の卸売小売	PCデザイン、建築関係に役立つ知識、CADなど図面を用いる仕事に活かせる技術、接客、おもてなし、ビジネス、IT・システム、歯科技士、計装の知識、IT・web、デザイン、配電図や系統図を読み取る事の出来る知識等、歯科衛生、空調の計装の知識、経理、財務関係・法務関係、会計
飲食	栄養士、人物重視、調理に関する知識、技術、調理師
運輸	語学力（英語に加え、それ以外の言語）
金融・保険	データ・システム分析、IT・システム（プログラミング）
不動産	多様な年齢層のいる組織で応変に対応できるコミュニケーション力、簿記会計能力、実務に則した知識・技能、建築、企画し即戦力となり得る人物（アイデアと実行力とやり抜く気力）、実務に則した考え方及発想力
旅行	情報収集力、国内外地理、英語、コミュニケーション力（巻き込み力）、旅行業端末操作、鉄道、傾聴力・提案力、webデザイン・IT
ホテル・旅館	レストランサービススキル、調理、衛生の知識、語学、料飲サービス、接客全般、ホスピタリティ精神、ホテルサービス、接客マナー、コミュニケーションスキル、経理系
広告・放送	広告制作に関する知識、広告デザイン、放送素材の編集技能、web、放送に関する知識、映像に関する関心、コンサート・ライブ制作の経験、放送制作に関する技術技能、映像技術能力、WEB広告に関する知識、3D,CGに関する知識
情報サービス	システム運用、IT関連の知識及び技能、プログラム開発言語 Java の経験知識、AI や RPA、IOT ITに関するスキル、セキュリティ技術者、ITプログラミング、IT基礎知識、システム環境、AWS や Azure、プログラマー、ITソフトウェア設計技術、ヒューマンスキル
自動車整備	自動車板金、塗装に特化しているのでその素質がある方、ハイブリットやEV車両の知識や技術、自動車整備に関する安全作業、自動車に関する知識と技術、自動車整備の為、しっかりとした基礎力、接客対応能力、機械及び電気の複合故障に対する総合診断力、電気系診断能力、ICT技術に対する知識
その他のサービス業	建築分野での施工技術知識、宅地建物取引士、舞台に関わる照明、音響、映像の専門知識と技能、基礎解剖学、電動化に対応できる工学系知識（制御、診断系知識）、（建築重機整備において）二級自動車整備士（ガソリン・ジーゼル）、電気、機械に関する知識・資格を有する者、電気工学（強電）、調理系、電機分野、伝統文化芸能への理解・知識、外国語のスキルがあると良いが必須ではない、動物看護の知識が充分あるトリミング技術者、歯科技工、グルーミング、コンピュータシステム保守（HW or SW）、CG、二輪車の整備に関する知識ならびに技能。データの利活用 パターンの知識、仮想化関連（サーバー、デスクトップ、ネットワーク等）、高機能化する体図ソフトのオペレーション技能（例えば BIM 対応）、電気工事士（一部の職種にて）、映像、CGに関わるIT技術、ほぐし、ストレッチ、テクニカルコミュニケーション技術、CAD、設計、サービス系、エネルギー分野、機械工作・木工技能、普通自動車の運転を日常的に行っているトリミング技術者、最先端技術に対応する能力、パソコン、動物看護技術、ITシステム運用、簿記、ICT、工業用ミシンの技能、プロジェクトマネジメント関連、接客、マナー、電気関連全般、コールセンター、縫製の知識・技能
病院	情報管理、社会のルール、モラル、作業療法、介護・看護知識及び資格、看護師関連他、医療系コメディカル、視能訓練士、医療と介護どちらにも精通、精神保健福祉、看護師、社会福祉士とケアマネをどちらの能力を持った人、医療事務
介護福祉保健施設	介護現場で即戦力になる技能、資格、知識、初任者研修、介護福祉士の資格、福祉関係の知識、介護福祉士としての倫理感及び専門的知識と技術、介護事業のマネジメント力、介護技術、個別ケアに対応できる理解力、柔軟性、介護保険制度を詳しく理解し、実践すること。認知症対応を含めたコミュニケーションスキル、認知症介護の専門知識と援助技術、納棺、自発性、自省力、リハビリテーション、コミュニケーション、接客、語学（中国語）
障害者支援施設等	小児分野の理学療法及び作業療法、言語聴覚療法、障害者福祉、医療、福祉分野、ライフステージ別日中活動の支援、企画力、身体介助、身体面の評価及びフォロー
その他の福祉・医療	介護資格、介護技能、社会福祉士、対人対応力、即戦力、一般常識・マナー、リハビリテーション
その他の業種	プログラミングスキル、自動車整備2級国家資格の取得、宅建士、aftereffects、建築・建築設備等の建設コンサルタント部門、3DCGグラフィック・制作・デザイナー、愛玩動物の体のこと、病気の知識など、自動車の整備、技術に関する知識、基本情報処理レベルのスキル、経済・統計学、ビジネスマナー、protocols、機電部門（電気・電子設計、機械開発設計）、上記に関するプログラマー 自動車（大型車）の運転技能、貿易関連知識、デザイン・インテリア、情報通信

[12] 新規採用の際、資格の評価は

新規採用の際に取得資格をどのように評価しているかについては、全体では56.3%が「あまり重視せず」との回答となった。しかし資格については業種ごとに事情が異なり、資格がないと従事できない「業務独占資格」を必要とする業種では当然のことながら重視する傾向が強い。とくに病院では業務独占資格を必要とする仕事が多いので「特定資格の取得が採用条件」となる。福祉施設などの介護業務は必ずしも資格がなくても従事が可能だが、「取得資格を重視し採用」する所が多い。卸売・小売業で「特定資格の取得が採用条件」が34.7%と3割を超えているが、回答企業の大半を自動車販売企業が占めていることから、自動車整備士を必須条件とするケースが多かった。



[12-1] 採用条件としている資格とその採用職種

業種	条件とされている資格	採用職種	
建設業	総合工事	施工管理技士（1、2級） 自動車運転免許	施工管理（中途採用）※専門学校卒、新卒者については条件としない。 建築、土木現場監督
	設備工事	電気工事士	施工管理
製造業	化学・鉄鋼	技工士 衛生士	販売 販売
	金属製品・機械	普通自動車免許	総合職、全員
卸売・小売業	自動車販売	二級自動車整備士	自動車整備士
		自動車整備士（二級、一級）	メカニック
		二級自動車整備士	サービスエンジニア
		自動車運転免許（MT）	営業職、整備
		自動車免許	総合職、一般職、技術職
		簿記2級	経理スタッフ
	衣料品小売	美容師	スタイリスト
その他の卸売小売	普通自動車運転免許 AT 限定	販売職	
飲食	栄養士	正社員	
運輸	普通運転免許（MT 車）	セールスドライバー職	
サービス業	広告・放送	デザイン業務を行うにあたって必要とされる各種ソフト経験	デザイナー職
		情報システムに関する知識および知見	社内 SE
	自動車整備	自動車整備士（二級、一級）	自動車整備士
		国家三級以上の自動車整備士資格	メカニック
		運転免許証	自動車整備
その他のサービス業	歯科技工士	技工士	
	保育士	保育士	
福祉・医療	病院	看護師免許	看護師
		看護師・助産師	看護師、助産師
		精神保健福祉士	精神保健福祉士
		理学療法士	
		看護師もしくは准看護師	看護師もしくは准看護師
		介護・看護師免許	看護師、介護福祉士
		視能訓練士	看護師
		PT、OT、ST 免許	各療法士
		診療放射線技師	診療放射線技師
		作業療法士	作業療法士
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		

福祉・医療	病院	社会福祉士	MSW
		臨床検査技師	臨床検査技師
		言語聴覚士	
	介護福祉保健施設	介護福祉士	介護福祉士
		理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	リハビリテーション職
		管理栄養士	栄養士
	障害者支援施設等	歯科衛生士	衛生士
		歯科技工士	技工士
	その他の福祉・医療	理学療法士、作業療法士	リハビリ
		介護福祉士、社会福祉士	介護職員
		介護初任者、実務者研修	介護職
		理学療法士、作業療法士	訪問看護
		准看護師、看護師	看護職員
	その他の福祉・医療	看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士	機能訓練指導員

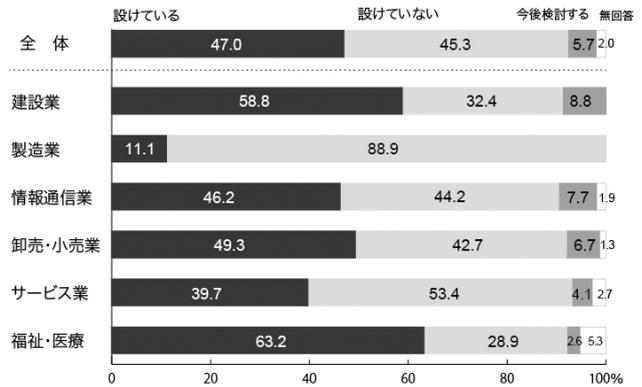
## 【12-2】特に重視している資格

業種		特に重視する資格		
建設業	総合工事	一級、二級の各施工管理技士		
	設備工事	電気工事士、監理技術者（電気）、電気主任技術者 電気主任技術者、施工管理技士、放射線取扱主任者		
	識別工事	一級建築士、一級施工管理技士		
製造業	その他の製造業	基本情報、IT パスポート 日商簿記2級（または1級）		
情報通信業	通信	工事担任者		
	放送	陸上無線技士第一級、第一級陸上特殊無線技士		
	情報サービス	IT パスポート、基本情報技術者 情報処理技術者試験（FE 以上） 基本情報、高度情報処理 基本情報技術者試験・ITパスポート・CCNA 基本情報処理技術者 基本情報技術者・IT パスポート 基本情報処理試験、およびその上級資格 基本情報処理技能者、応用情報処理技術者 基本情報技術者資格（応用あれば尚可）		
		インターネット付随サービス	特定の資格を保有しているかどうかより、資格取得に向けてのプロセスを重要視	
		映像・音声・文字情報制作	放送・無線系資格	
		卸売・小売業	自動車販売	国家二級自動車整備士（ジーゼル） 自動車整備士2級 自動車整備ジーゼル2級・自動車整備ガソリン2級
			その他の卸売小売	簿記・ビジネス実務法務・色彩検定 アーク溶接、ガス溶接・フォークリフト運転・危険物乙種4類 歯科技工士、歯科衛生師
			運輸	運行管理者・通関士 TOEIC、英検
金融・保険	TOEIC、アクチュアリー			
サービス業	不動産	宅建、建築士、建築技士、測量士、簿記 宅建		
	旅行	TOEIC、英検		
	ホテル・旅館	ホテルに関連した資格・秘書検定など 語学（TOEIC、英検など） TOEIC		
		情報サービス	IT パスポート、基本情報 基本情報処理技術者・応用技術	

サービス業	情報サービス	基本情報技術者試験
	自動車整備	二級自動車整備士、低電圧取扱い主任者
	その他のサービス業	1級2級建築士、2級建築施工管理技士
		自動車整備士資格
		電験三種認定・電気工事・第三種冷凍機械責任者
		第二種電気工事士
		トリミング技能類、動物看護系資格、犬のトレーニング系の資格
		認定動物看護師
二級自動車整備資格・二級二輪自動車整備資格		
1級、2級の自動車整備士		
福祉・医療	介護福祉保健施設	介護福祉士、介護支援専門職、社会福祉士 介護福祉士・介護（初任者研修、実務者研修） 介護福祉士
	障害者支援施設等	介護職員初任者研修、ヘルパー2級、介護福祉士、社会福祉士
	その他の福祉・医療	看護師
その他	その他の業種	建築系資格、電気系資格、情報系資格
		動物看護に関連する資格

[13] 資格取得者に対する優遇措置

全体では「設けている」47.0%、「設けていない」45.3%とほぼ同率となった。業種別では「設けている」ケースが多いのは福祉・医療や建設業など。とくに福祉・医療の福祉施設関係では「設けている」が8割前後と、病院などよりも高くなっている。また建設業や情報通信業などでは資格取得が必ずしも採用条件ではなくても、入社後のスキルアップのために取得を奨励し優遇するという企業も多いようだ。



[14] 今後どのような人材育成を専門学校に期待するか

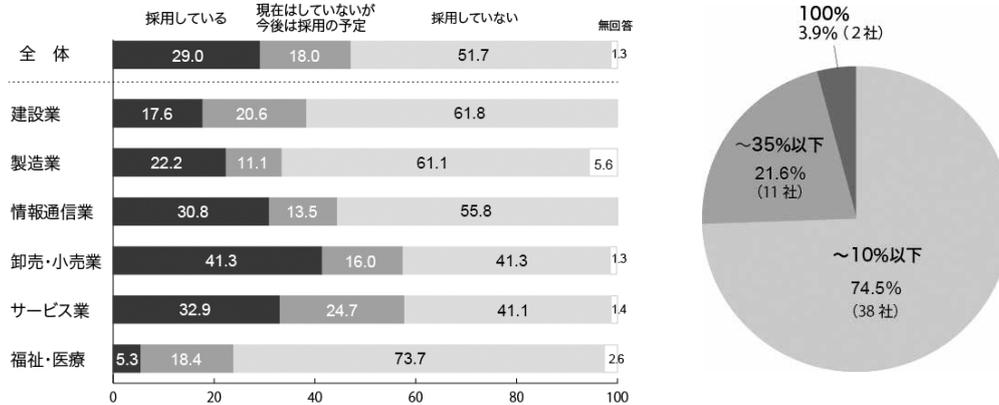
業種		回答
建設業	総合工事	専門知識については卓越したものを持っているため、柔軟なコミュニケーション能力をさらに身につければ、社会人として鬼に金棒だと思う
製造業	印刷	デジタル化が進むとはいえ「デジタル」と「フィジカル」は両立するものなので、どちらも均等に授業に取り入れてほしい。とはいえ、広く浅くよりはやはり何か「得意分野」「スキル」を持っていると業務での広がりを期待できるし、人材として特徴を持つ子は可能性が大きい。
	金属製品・機械	専門学校出身者を採用していきたいと考えているが、大卒採用のようなワンストップで多くの専門学校に募集をかける手段が少なく、限られた人事採用担当者数では手が回らないのが実情。
	その他の製造業	変化に対して柔軟に対応できる方、自主的に物事を考え、行動し、責任をもってやり抜く意欲のある方
情報通信業	放送	自ら考えて行動するという事が不慣れな気がする。自主性任せにせず、自分の将来をしっかりと考えさせ決断させる、難しければ積極的に考えることを促す事も必要かと思う。専門学校は自分探しをする場所では無く、就職する為の学校だと思うので。
	情報サービス	システムエンジニアとしてお客様と対等に会話ができるようなコミュニケーション能力の高い人材の育成に期待。
		プログラミング、インフラ構築など実用的な知識を身につけた学生だが、IT系技術者に限らずドキュメント作成能力も高められると良い。
		最近感じている傾向として、自分の作業を自分からもらいに行く姿勢が、もうすこしあると良いと感じている。”やらされている”から“自分がこれをやるとどのようになれる”と考えられるように、弊社の新人研修ではその辺を伸ばせるように取り組んでいる。
IT技術は日進月歩。日に日に新しい技術や知識が求められているので、そういった技術や知識を早い段階で取り入れて欲しい。		

情報通信業	映像・音声・文字情報制作	実務に活かせる専門的な技能が身に付いていることも大切ですが、一般常識（文の読み・書き・文章作成力など）もしっかりと学んできてほしいと思う。職業意識や意欲はあるのに、それを上手に表現できておらず、もったいないと思うケースがある。
卸売・小売業	自動車販売	自動車の技術は日進月歩であることから、入社後も継続して新技術を習得していく向上心を持った人材、また業務上のストレスに対して耐性の強い人材を期待。 専門知識はもとより、一般知識も普通以上のものがあるとよい。会社に入って業務転換があっても前向きに考えられる人間がほしい。 専門性を高めつつも幅広い領域に関われる力が求められる。自動車×IT、AIなど、かけ合わせられた仕事領域でも活躍可能な方を育成していただきたい。 資格取得や専門分野の知識、技術の習得はもちろんだが、基本的なマナーやコミュニケーション能力も身につけていただきたい。「働く」とはどういうことかという認識もしっかり持ってほしい。
	衣料品小売	売手市場であるが、大学卒に勝る、やる気や積極性を持って就活をしてほしい。
	飲食	①自ら考えて行動できる。②成長意欲があり、変化に対して柔軟に対応できる。③最後まで自分の役割行動を続けられる人。④経営理念に共感し、具現化できる人。
サービス業	ホテル・旅館	まずは専門知識というよりも社会人としての基本的なマナー、礼儀が何より大切だと考えている。学校では許された言葉遣いなども社会人では認められないなど、人間力が非常に重要視される。 精神的な負担がかかった場面で対処できる。困難に立ち向かう時の手順組み立て（PDCA、フレームワークなど）。企業に所属することと学生の違い（内定で終わりじゃない。無断欠勤、退職時の道理など。）
	広告・放送	デザインセンス、作業が丁寧、速いはもちろんですが、将来どうなりたいか（ディレクター、プロデューサーになりたい等）のビジョンを持っているとよい。 より職業を意識した教育を。4大と同じ立場で就活する場合、年齢が若くても自ら発信（発言）できる力があるとよい。
	情報サービス	AI/IOT など新しい技術に対応した人材育成
	自動車整備	そもそも自動車に興味がないのに自動車整備士を職業に選ぶ方が一定数いる。興味が無い業界の職業に就いたところで長続きするはずもなく、そういった大概の方が早期退職している。興味のない学生に興味を持たせる事にもっと注力していただきたい。
	その他のサービス業	2年間の教育期間と限られているにも関わらず、建築全般、デザイン、設計などの専科があるが、総花的に考えてもプロにはなれない。プロ化のターゲットを鮮明し、そのための時間、専門講師陣をそろえて「これが強い」といえる育成をしてほしい。 技術や知識以外でも生命倫理や経営、ビジネスマナーなど、人格形成に関わる授業も取り入れ、幅広い知識を学生時代に得られるような教育に期待。プロとして社会に出た際に自信を持って前に進めるよう、専門学校時から少し厳しい指導やハイレベルな技術の教育を期待。
福祉・医療	介護福祉保健施設	福祉はコミュニケーション能力が重要で、利用者だけでなく職員との関係性を築くにも欠かせない。業界により「優秀さ」の価値は異なると思うが、売り手市場の福祉の場合はコミュニケーション能力と自発性のある学生はとて魅力的だと思う。 失敗や挫折した経験を有しながらも、自分なりに消化して足元を見つめ、理想や夢を語る人材
	障害者支援施設等	障害を持つ方を支える事の意味や意義等を、障害特性の知識などより優先的に学んでいただけたらと思う。
その他	その他の業種	専門技能の習得以前に、社会人になることへの責任、意義を学んで頂きたい。仕方のないことですが大学卒業生に比べると考え方、行動が幼い。人間的に成長した人であれば必要な技能は入社してからでも十分に習得できる。また、各種の資格取得を薦めて頂きたい。就職してからではなかなか勉強の時間がとれなくなってしまうので。 学校で面接のトレーニングをして（多数している様子）面接に来る学生の多くが、定型文の解答ばかりで全く本人の人格が見えず、不採用になることがある。あまり準備をしすぎず、ありのままの本人の良い所を出して欲しいと思っている。

[15] 留学生の採用

専門学校を卒業した外国人留学生を「採用している」のは、全体で29.0%、約3割にとどまったが、「今後は採用の予定」18.0%を加えれば47.0%と半数に迫る数字となる。業種別では国家資格の関係で採用が難しい福祉・医療を除けば、留学生の採用実績や意欲は非常に高いと見ることができる。

また新卒採用者数に占める専門学校卒留学生の割合については、全体の10%以下という企業が74.5%で大半だった。



留学生だからこそ期待するものはなんですか

業種	回答
設備工事	日本人にとってはあたり前になっている手法や使い方を違う視点から見てくれること。高い技術力と知識を持った留学生に、海外向けだけでなく日本国内でも新しいものを生み出してほしい。
自動車販売	現状は日本人と同様だが、将来的には母国との架け橋となる「ブリッジ人材」として活躍してほしい。価値観の多様性を社内に広げてほしい。
その他の卸売小売	応募時：日本語能力試験 N2 以上取得、入社時：N1 取得必須、ビジネス適性試験として「外国人就労適性試験」を参照
運輸	語学力はもちろんだが、留学経験で培った日本文化・習慣に対する順応力に期待。
旅行	日本の文化、特徴、消費行動等を理解した上で、外国と日本をつなぐ橋渡し役になることを期待。日本は英語を共通語としていないため独特の文化がある。日本人がお客様の大半である以上、採用数を大幅に増やすことは慎重、AI が代われるものを AI 化していくことが先になる。
自動車整備	日常会話ができること。給料の額だけでは無く、将来的に技術が学べる職場を選んでほしい（数万円給料が高いからとメーカー系の新車製造ライン工場へ転職してしまった例がある）
その他のサービス業	幅広い語学力。不動産賃貸仲介業は近年外国籍のお客が増えている。中国語、英語、ベトナム語、韓国語など日本語スキルとともに生かしてほしい。
その他の業種	当社には海外国籍のお客様を専門に取扱う店舗があるので、母国語でお客様をお迎えし活躍してもらっている。自分が母国を離れて生活しているからこそその情報をお客様に伝えてほしい。

# [特別調査2]

## 専門学校生の進学・就職に関する意識調査

■調査時期：2018年11月

■調査対象：都内の専門学校301校に郵送にて調査を依頼。

■有効回答数：192校4,871人

### 回答者のプロフィール

性別	回答者数	(%)
男	1,675	34.4
女	3,035	62.3
無回答	161	3.3
合計	4,871	100.0

年齢	回答者数	(%)
18歳	353	7.2
19歳	1,324	27.2
20歳	1,450	29.8
21歳	545	11.2
22歳	212	4.4
23歳	143	2.9
24歳	116	2.4
25-29歳	368	7.6
30-34歳	126	2.6
35-39歳	58	1.2
40歳以上	99	2.0
無回答	77	1.6
合計	4,871	100.0

在籍学科系統	回答者数	(%)
工業・IT系	392	8.0
医療系	930	19.1
栄養・調理・製菓系	619	12.7
美容・理容系	633	13.0
福祉・保育系	329	6.8
ビジネス系	859	17.6
服飾系	386	7.9
文化・教養系	723	14.8
合計	4,871	100.0

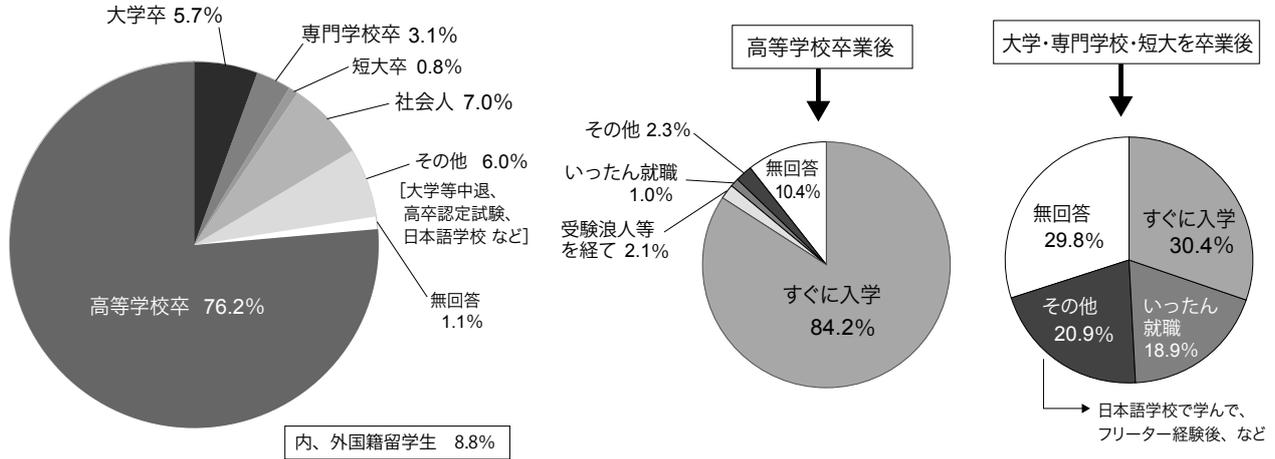
学年	回答者数	(%)
1年	1,414	29.0
2年	2,607	53.5
3年	729	15.0
4年	96	2.0
無回答	25	0.5
合計	4,871	100.0

	回答者数	(%)
内、外国人留学生	430	8.8

[1] 入学前の経歴

専門学校入学までの経歴については、高等学校卒が全体の76.2%を占めて最多。さらにそのうちの84.2%が卒業後「すぐに入学」している。一方、大学や短大、専門学校など他の高等教育機関を卒業後に入学している人は合わせると9.6%となるが、このうち卒業後「すぐに入学」は3割にとどまり、「いったん就職」した人が約2割となっている。また、外国籍留学生の回答者が全体の8.8%を占めているため、全体の「その他」や、「大学・専門学校・短大を卒業後」の「その他」にも「日本語学校卒業」者が多数含まれている。

●入学前の経歴

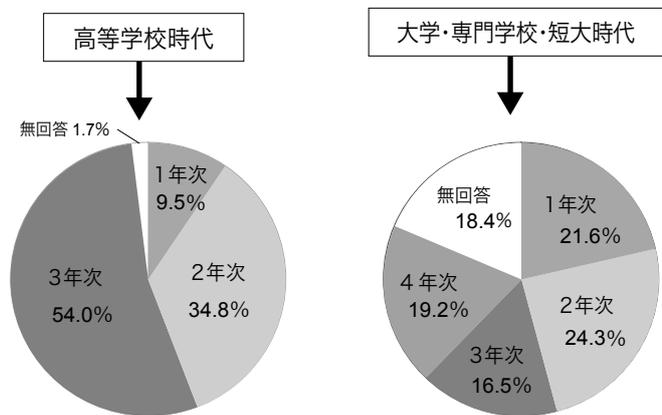
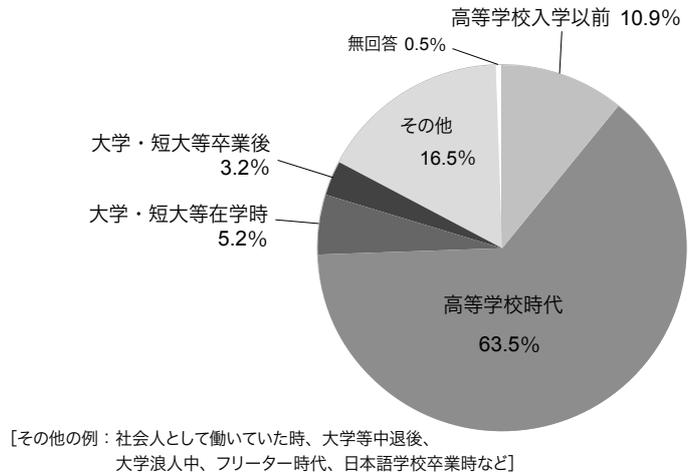


[2] 専門学校進学を決めた時期

全体の63.5%が高等学校在学中に専門学校への進学を決めている。そして高校時代のいつ決めたのかと言えば、やはり最終学年の3年次が過半数を占めた。しかし約3割は2年生の時点で決めており、1年次に決めた人も1割近くいる。さらに「高校入学以前」に決めていたという人が全体の10.9%いるが、学科系統別にみると「美容・理容系」では26.4%、「栄養・調理・製菓系」で16.5%と特に高い値を示している。「服飾系」も13.5%で、これらの学科では早い時期から進路目標を定めていた学生が多いことが伺われる。

大学時代などに専門学校への進学を考えた人については、1年次から4年次まであまり偏りが見られない。また、「その他」では社会人として仕事に就いていたなかで転機を求めたという回答も目立った。

●専門学校進学を決めた時期

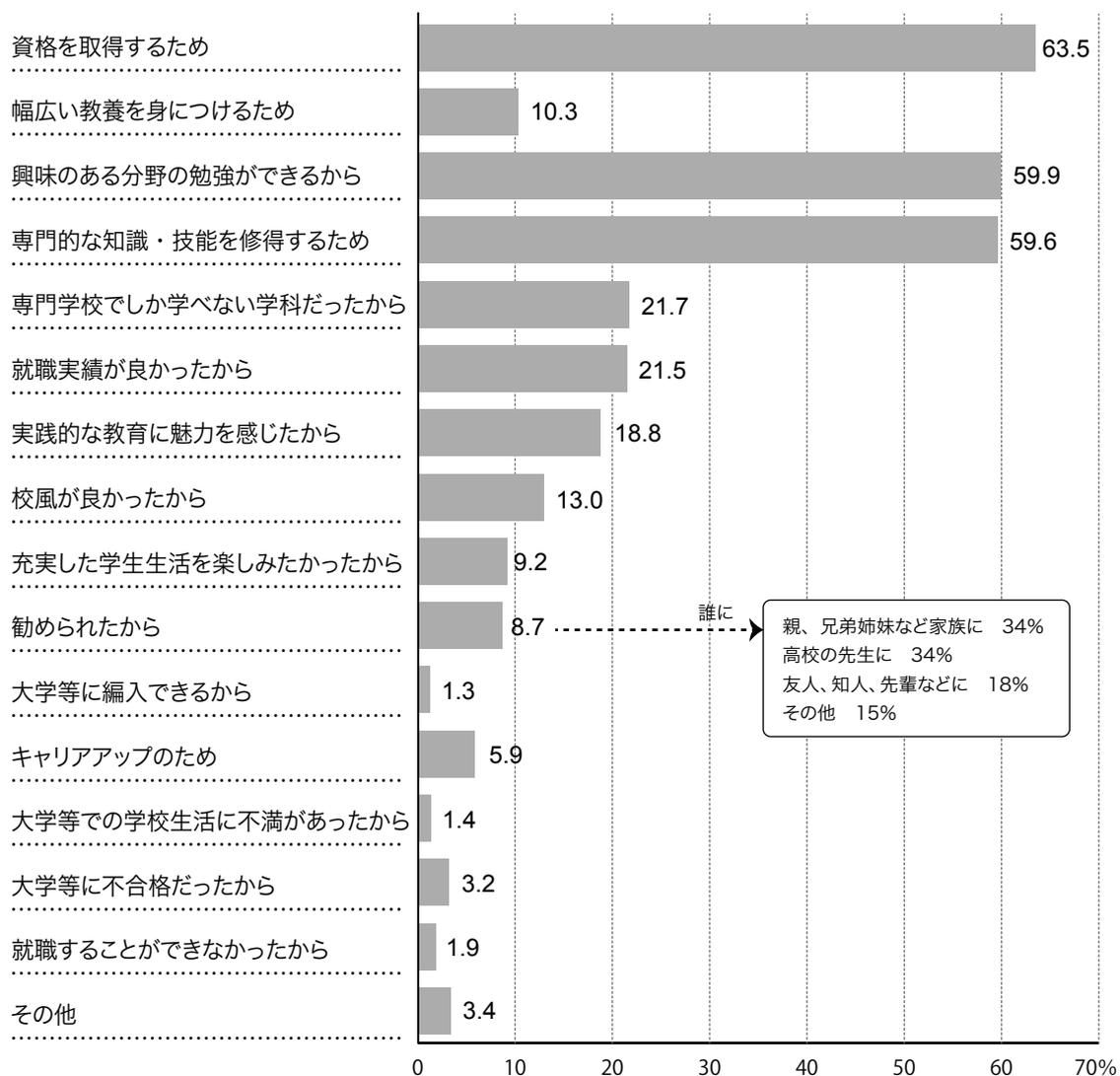


### [3] 専門学校に進学した理由

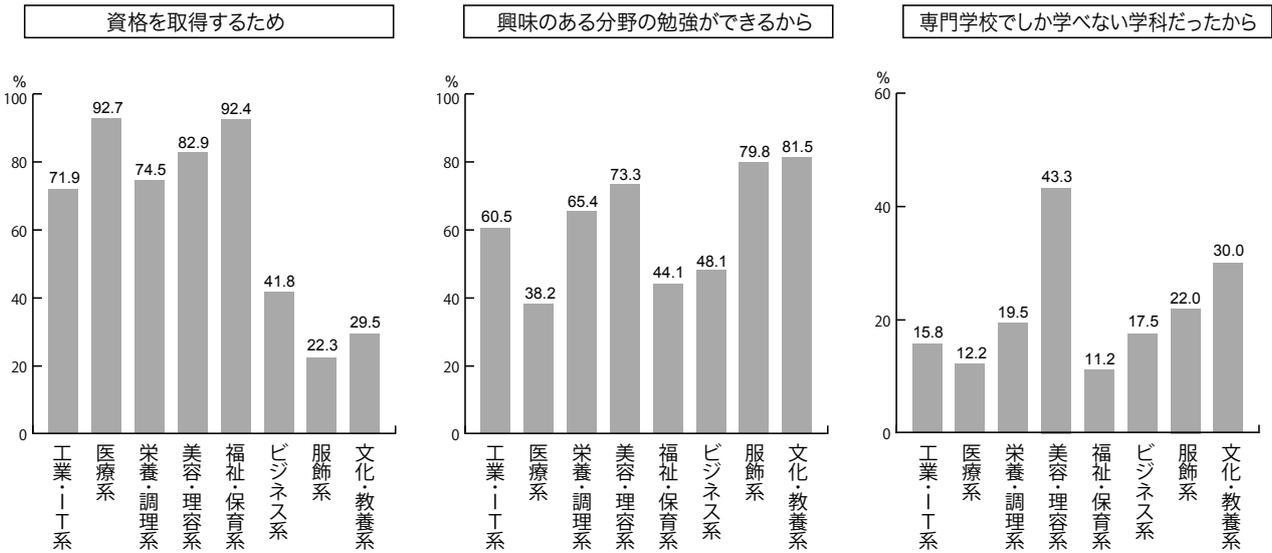
複数選択による回答では、「資格を取得するため」(63.5%)、「興味のある分野の勉強ができるから」(59.9%)、「専門的な知識・技能を修得するため」(59.6%)の3項目がいずれも6割前後に達した。「専門学校でしか学べない学科だった」「就職実績が良かった」「実務的な教育が魅力」などの理由もそれぞれ2割前後ある一方で、「大学等に不合格だった」「大学等に不満があった」「就職できなかった」などのネガティブな理由はわずかであった。

学科系統別の違いに着目すると(次ページグラフ参照)、「資格取得」は医療系と美容・理容系で90%台、栄養・調理・製菓系で80%台と高い一方、ビジネス系は40%台、服飾系と文化・教養系では20%台とはっきり色分けされた。また「興味のある分野だから」の回答が低めだったのが医療系、福祉・保育系、ビジネス系の3系統で、自身の興味よりも仕事に直結する資格や技能の修得を優先した傾向が見られる。ただ、ビジネス系は「資格」「興味」「専門的な知識・技能」がいずれも40%台、「就職実績が良かった」も33.9%で、他の系統に比べると進学理由が多岐にわたっている。そして「専門学校でしか学べない学科だったから」で突出しているのが美容・理容系(43.3%)で、2位の文化・教養系(30.0%)に大きな差をつけている。

#### ●専門学校に進学した理由(複数回答)



●専門学校に進学した理由（学科系統別）

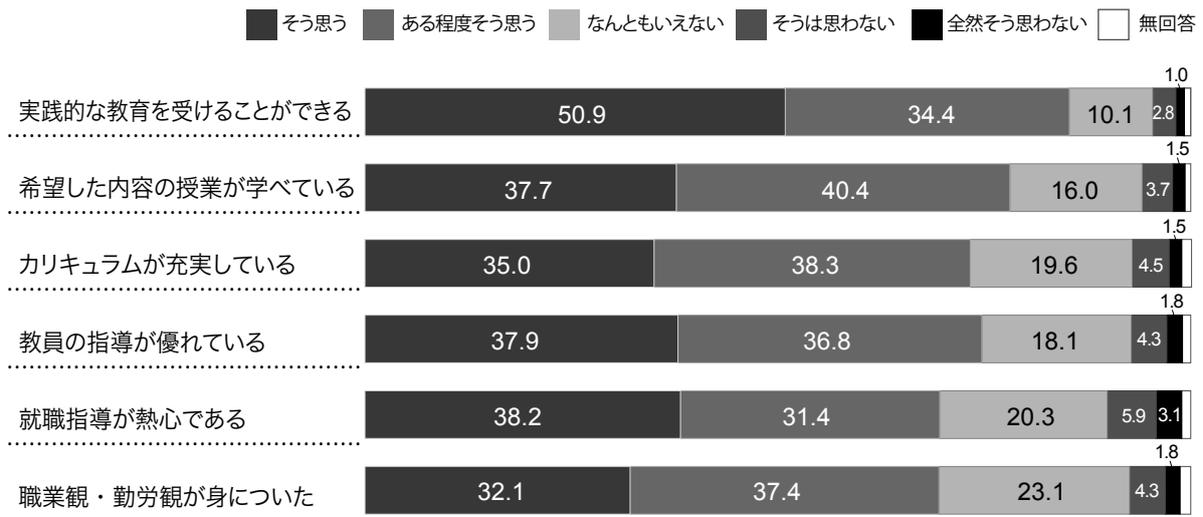


[4] 専門学校教育を受けた感想

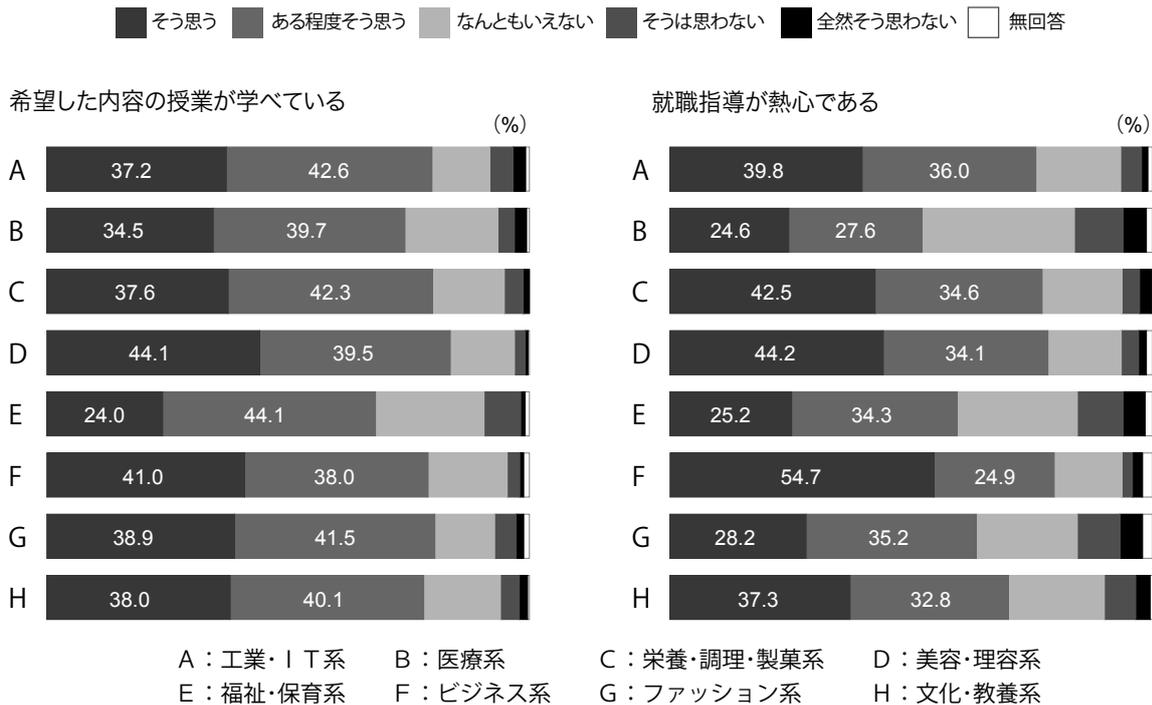
6つの質問に対して、いずれも「そう思う」「ある程度そう思う」という肯定的な回答が大半を占めた。とくに「実践的な教育を受けることができる」は「そう思う」+「ある程度そう思う」が85.3%で、最も高い評価となっている。

学科系統別の傾向として目につくのは、「希望した内容の授業が学べている」で福祉・保育系の「そう思う」が24.0%と低く、「ある程度そう思う」を合わせても7割に達していない。また「就職指導が熱心である」に関しては「そう思う」+「ある程度そう思う」の率が最も低かったのが医療系の52.2%、次いで福祉・保育系の59.5%となっている。

●専門学校教育を受けた感想



●専門学校教育を受けた感想（学科系統別）



[5] 専門学校入学前後での気持ちの変化

「専門学校で教育を受けたなかで、職業や働くことに関する気持ちや考え方はどのように変化しましたか」という問いに自由記述により回答してもらった。多くの意見を大別すると、まず「思っていたよりも専門学校の勉強は大変だった」というもの。大変さを痛感したことによって「仕事への覚悟が固まった」「責任感が芽生えた」「就職する不安が自信に変わった」など、入学前の甘い気持ちが引き締められ職業への意欲が高まる方向に変化したという声が非常に多かった。その反面、「この仕事は自分には無理だと思った」「こんなに勉強しなければいけないとは思わなかった」と、進路選択を後悔する声も一部にある。また、「入学前と目標や意欲は変わっていない」という意味で「変化していない」という回答も少なくなかった。

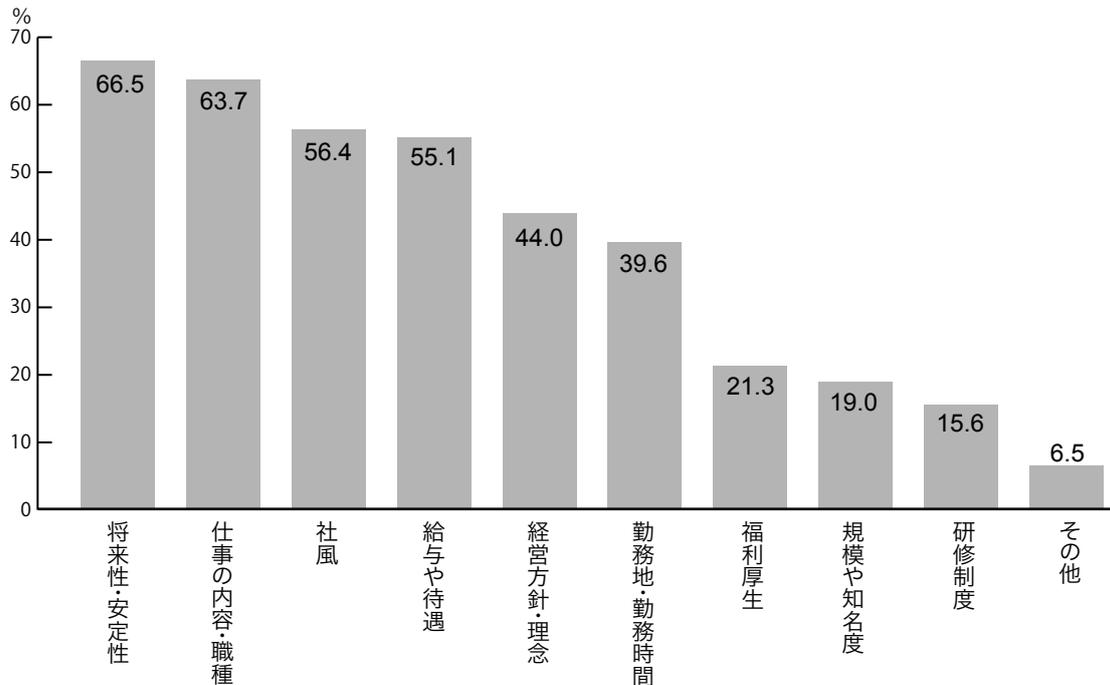
また、授業や実地研修などを通じて「憧れの職業、の現実を学び、「いろいろな職種があることを知って選択肢が増えた」「様々な側面が見えて視野が広がった」「見た目は華やかだが、地道な努力が必要」など、入学前に漠然と抱いていた仕事へのイメージが変化していく様子も伺える。その結果、それまで気づかなかった仕事の魅力や側面を改めて認識し、「もっと幅広い勉強がしたくなった」「就職してからも勉強を続け焦らずに目標の仕事を目指したい」と将来を見据える人たちも。さらに、「自分のことだけでなくお客様や周りの人たちのことを考えられるようになった」「好きなことだけを勉強するのではなく、苦手なことを修得することも大事だとわかった」と、人間的な成長を感じさせる回答も多く見られた。

(回答の抜粋を P.268 から掲載)

[6] 就職先選びで重視すること

就職先を選ぶ際に重視する事柄について、無制限に選択してもらったところ、トップ3は「将来性・安定性」(66.5%)、「仕事の内容・職種」(63.7%)、「社風」(56.4%)で、僅差で「給与や待遇」(55.1%)が続いた。「給与や待遇」よりも「社風」がわずかながら上回った形だ。ただ、学科系統別に重視するもののランキングを比較すると、「社風」は5つの系統で4位に留まっているものの、医療系(68.0%)と福祉・保育系(75.1%)で2位に入っている。

●就職先選びで重視すること



●就職先選びで重視すること (学科系統別/上位3項目)

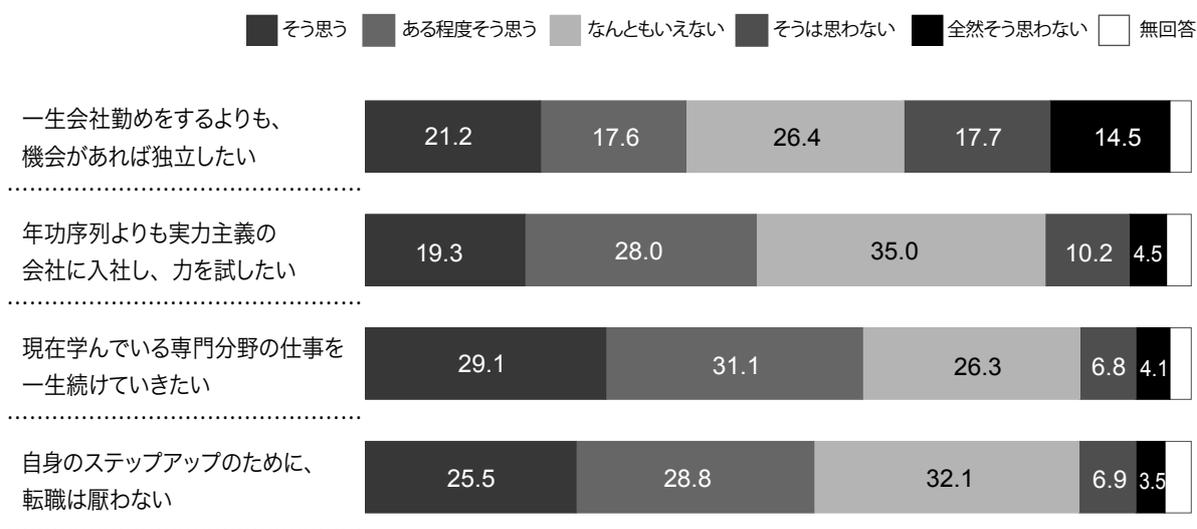
学科・系統	1番目に重視	2番目に重視	3番目に重視
工業・IT系	将来性・安定性	給与や待遇	仕事の内容・職種
医療系	将来性・安定性	社風	仕事の内容・職種
栄養・調理・製菓系	仕事の内容・職種	将来性・安定性	給与や待遇
美容・理容系	将来性・安定性	給与や待遇	経営方針・理念
福祉・教育系	将来性・安定性	社風	仕事の内容・職種
ビジネス系	仕事の内容・職種	給与や待遇	将来性・安定性
服飾系	仕事の内容・職種	将来性・安定性	給与や待遇
文化・教養系	仕事の内容・職種	将来性・安定性	給与や待遇

## [7] 仕事への関わり方

「独立志向」「実力主義」「専門性」「転職」などについての意識を5択で回答してもらった。「一生会社勤めをするよりも、機会があれば独立したい」と考える（そう思う+ある程度そう思う）人は、全体では38.8%で、独立開業が可能な栄養・調理・製菓系、美容・理容系や、自由業の比率が多いと思われる文化・教養系でも半数には達していない。「年功序列よりも実力主義の会社に入社し、力を試したい」と考える人も47.3%で過半数を下回った。一方、「現在学んでいる専門分野の仕事を一生続けていきたい」と思う人は60.2%、「自身のステップアップのために、転職は厭わない」人は54.3%と多数派を占めた。

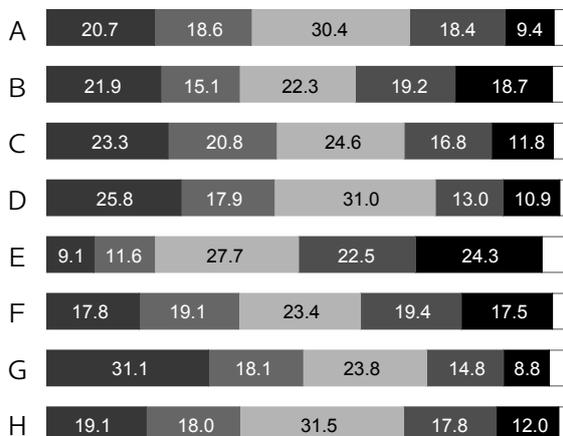
同様の質問は2013年に行った「専門学校生の「就職観」に関する調査」においても実施しているが、その際は「実力主義で力を試したい」が62.8%で今回よりも15ポイントほど高く、逆に「現在学んでいる分野の仕事を一生」と考える人は49.5%で10ポイントほど低いという結果であった。

### ●仕事への関わり方

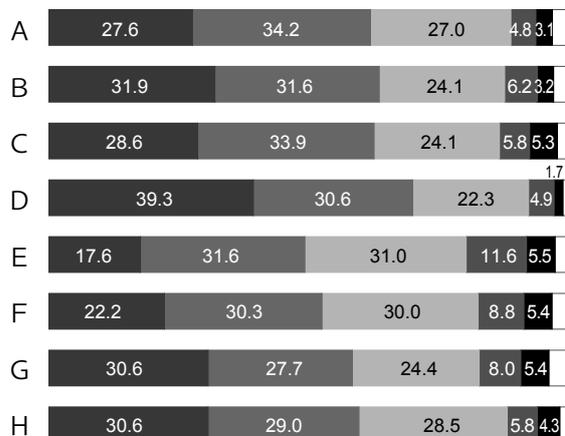


### ●仕事への関わり方（学科系統別）

一生会社勤めをするよりも、機会があれば独立したい



現在学んでいる専門分野の仕事を一生続けていきたい



A：工業・IT系

B：医療系

C：栄養・調理・製菓系

D：美容・理容系

E：福祉・保育系

F：ビジネス系

G：ファッション系

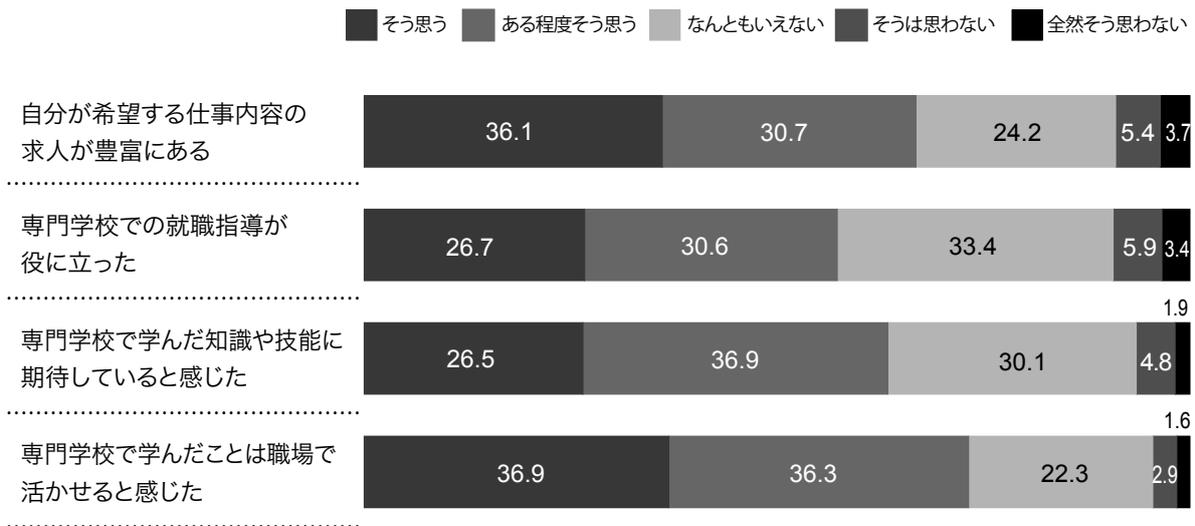
H：文化・教養系

[8] 就活中、専門学校生として有利と感じたこと

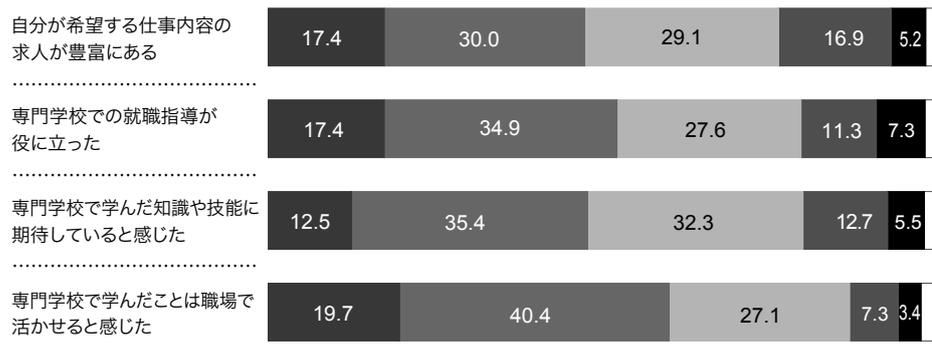
就職活動をする上で、専門学校生として有利と感じたことがあるか、4つの項目に5択で回答してもらった。「希望する仕事内容の求人が豊富にある」と感じたの（そう思う+ある程度そう思う）は全体の66.8%で3分の2に達した。ほか、「就職指導が役に立った」「学んだ知識や技能に期待していると感じた」「学んだことは職場で活かせる」についても、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせて6～7割の高率を占めた。

この4つの項目については2006年の「就職活動を経験した学生へのアンケート」で同様の質問をしている。いずれの項目でも当時よりも今回の方が「そう思う」の割合が大幅に上昇しており、「求人が豊富にある」はプラス18.7ポイント、「学んだことは職場で活かせる」もプラス17.2ポイントという結果となった。

●就活中、専門学校生として有利と感じたこと



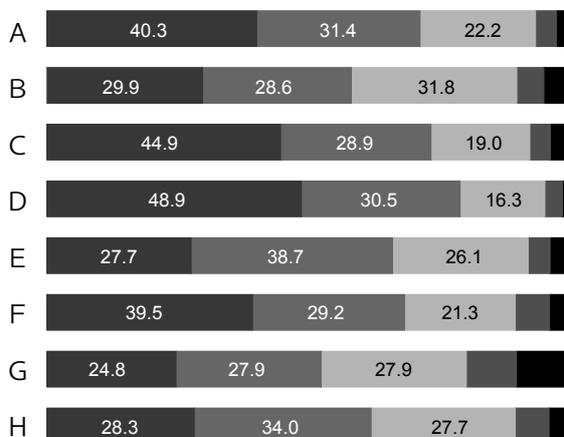
●参考データ：2006年「就職活動を経験した学生へのアンケート」から



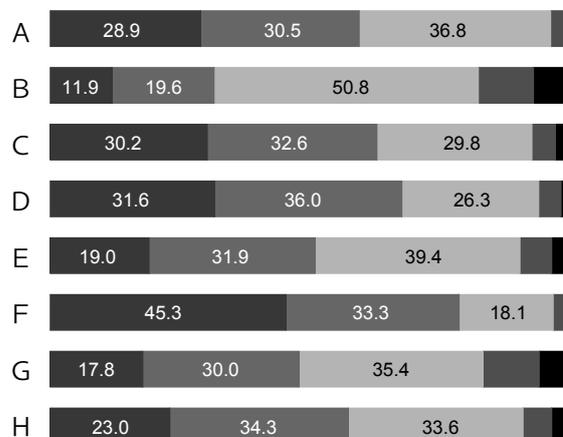
●就活中、専門学校生として有利と感じたこと（学科系統別）

■ そう思う ■ ある程度そう思う ■ なんともいえない ■ そうは思わない ■ 全然そう思わない

自分が希望する仕事内容の求人は豊富にある



専門学校での就職指導が役に立った



A：工業・IT系 B：医療系 C：栄養・調理・製菓系 D：美容・理容系  
E：福祉・保育系 F：ビジネス系 G：ファッション系 H：文化・教養系

[9] 専門学校に入学してよかったと感じた点

「専門学校に進学してよかったと感じた点」については、「学業」「友人」「教師」「就職」などさまざまな側面からの声が上がった。

まず、入学の目的であった「専門的な知識・技能を修得できた」「資格が取得できた」「興味のある分野の勉強ができた」「希望の内定がもらえた」という満足感が高く、「大学と違って専門的な事を集中して深く学べた」「修業年限が短いのでムダな時間がない」「専門分野を深く追求できた」と短期集中型の学習が効果的であったという感想が目立つ。

またどの分野においても、「同じ目標に向かって共に頑張り、励まし合える仲間がいた」という声があふれている。学科によっては学生の年齢層や経歴、国籍も多様なことから、高校までの自分の価値観が大きく変わり「視野が広がった」「刺激をもらった」「年上の人から学ぶことが多かった」などの記述が見られた。同時に教員指導への満足度も高い。とくに小規模編成であるメリットとして「教員との距離が近いので質問がしやすい」「担任が熱心で面倒見がよい」という声と共に、「プロの授業は実践的で面白い」「業界の話が聞けて役立つ」など職業現場で活躍する教員への評価が高かった。

なかには、「(自分で授業を選ぶ) 大学と違ってカリキュラムが決まっているので、面倒くさがるの自分には合っていた」「遊ぶヒマがないので生活が乱れなくてよい」など、厳しく忙しい学生生活を糧にしていこうという前向きな感想も多く見られた。

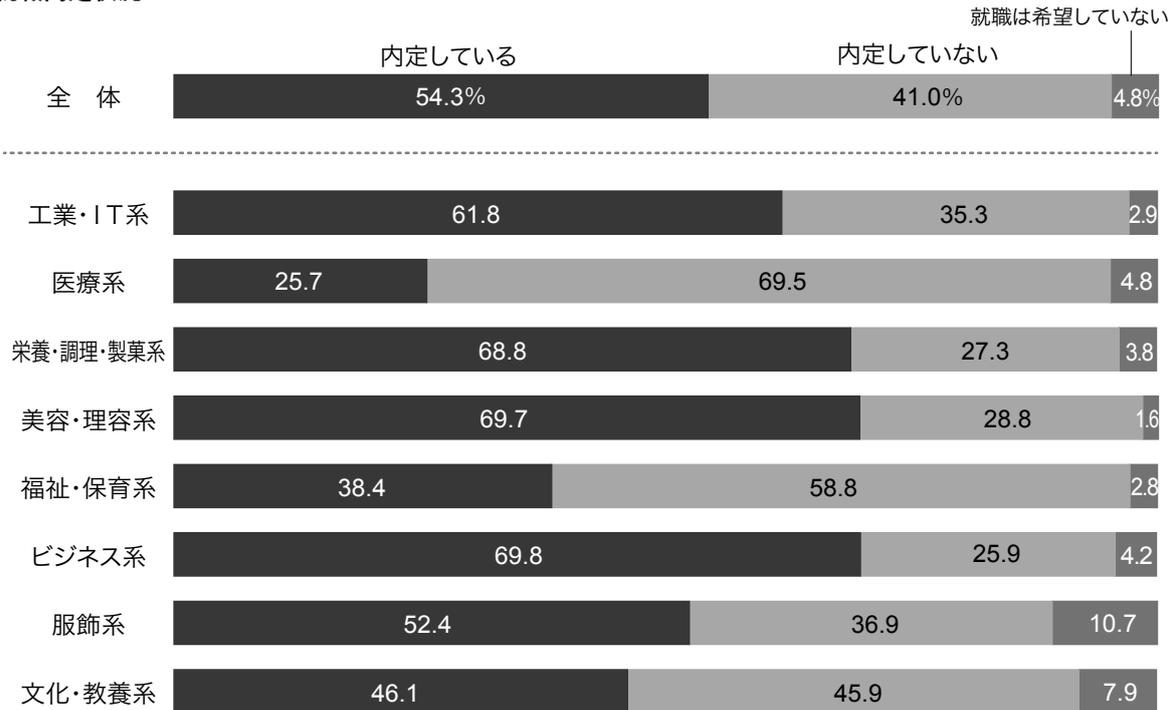
また意外に多かったのが、「専門分野だけでなく、ビジネスマナーや社会人としての常識が学べた」という声。専門学校全体の取り組みとして、就職指導の充実ぶりが伺える。

(回答の抜粋を P.273 から掲載)

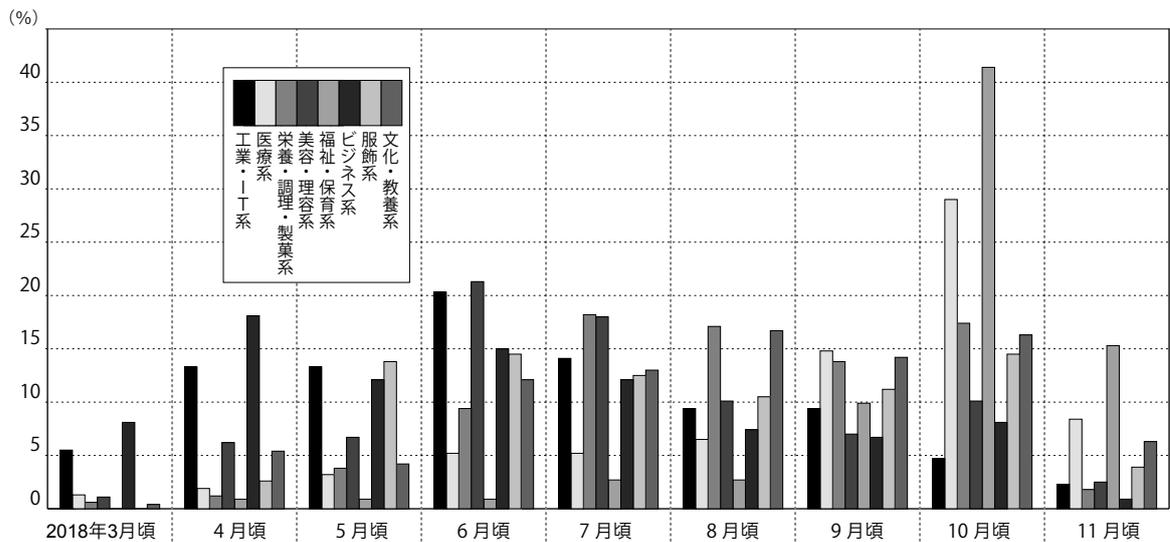
[10] 就職内定状況

2018年11月の調査時点で、2019年3月卒業予定者の内定状況について質問した。内定しているのは全体の54.3%だが、専門学校の就職活動は業種によって、また学校によってペースが異なることから学科系統によるバラつきが見られる。とくに医療系や福祉・保育系など、国家資格取得が前提となる職種の内定は、正式には資格試験の結果が出る3月以降となるため、この時点での内定率は低い。ほかの系統についても内定時期はそれぞれ異なり、工業・IT系やビジネス系は4月～7月、美容・理容系は6月～10月、栄養・調理・製菓系は7月～10月がピークとなっている。服飾系や文化・教養系は5月以降、秋に至るまで採用活動が続いている傾向が読み取れる。

●就職内定状況



●就職内定時期 (学科系統別)



## 〈記述回答抜粋〉

### 〔5〕 専門学校入学の前後で気持ちの変化はありましたか

〔在籍学科／年齢／性別〕

#### 〈工業・IT系〉

■専門学校で学んだことを活かせる職業に就くことが出来た。正直、今も無事に働けるのかと不安だが専門学校で学んだ事で仕事の内容はイメージでき、入学前よりも不安は軽減されている。〔電子・電気科／23／男〕

■技術職なので知識、技術があれば良いと思っていたが、そういう仕事も人間関係の上で成り立っていることが分かった。〔電気工学科／23／男〕

■入学前は仕事内容があまり分からなかったが、入学して多くの企業の話を知ったので、いろんな仕事があるんだなと思いました。〔電気工学／20／男〕

■入学前は、少しガンバれば何とかできるだろうと思っていたが、入学後はとにかくガンバラなければならないことに気づき、今、誰よりもガンバっていると自負している。〔2級自動車整備／18／男〕

■入学前は憧れの職業に就いて好きなことを仕事にできると思っていたが、入学後は様々な人から体験談や卒業生からの話を聞いたりする機会も増え、現実を知ることが多くなり不安の方が高くなっている。〔自動車整備1級コース／21／男〕

■夢だけでも、車が好きというだけでも足りず、行動力や責任感も必要だと今まで以上に感じた。遊び感覚ではなく、命を預かる仕事だと重く受け止めるようになりました。〔1級自動車科／19／男〕

#### 〈医療系〉

■入学前は安定した職に就くために医療資格を取りたいというくらいの気持ちでした。現在は患者さんときちんと向き合って責任を持った支援を行いたいと思っています。〔作業療法／22／女〕

■入学前や入学したばかりの頃はただ資格が取れば良いと思っていたが、実習を重ねていくうちに、喜んでくれる患者さんが多く、人のためになれる良い仕事だと思えました。〔歯科衛生士／20／女〕

■資格さえ取ってしまえば一生働いていける職業だと思っていたけれど、今より、働き出してからの方がより勉強をしなければならないと分かった。専門知識以外のあらゆる分野の知識や教養が必要な職業だと思った。〔看護／18／女〕

■入学当初は勉強が大変で嫌と思うことが多くあった。進級し、実習などで臨床をみると、楽しさや、やりがいを目にすることができ、働きたい気持ちが強くなった。〔作業療法／20／女〕

■実習を通じて悩んだりとても大変で辛いと感じることもあったが、患者さんが良くなっていく様子を見ると、辛くても全部患者さんのためだと思えました。同時に今の自分のままではOTにはなれないと感じ、より知識をつけなければと思いました。〔作業療法／24／女〕

■入学前は、歯や口のことだけを勉強するだけだから簡単だと思っていましたが、授業が始まると歯や口だけではなく全身について、栄養についてなど覚えることがたくさんで、いまではとても苦労しています。実習が終わったら今以上にしっかりと勉強に打ち込みたいと思っています。〔歯科衛生士／20／女〕

■入学前はどんなことをするか、どんな勉強や知識が必要なのかもわからず、ただ両親に資格を取って安定した収入、生活をとられ、流れされて進学した。入学後、正直自分にはあまり向いていなかったのでは？と思う日々が度々あった。しかし周りの友人や家族から頑張るよう助言を受け、現在に至った。〔歯科衛生士／30／女〕

■開業権がないことがひっかかっていましたが、主体性を持ちつつ働くことができるんだと思いました。〔リハビリテーション／29／女〕

■最初はどうような病院、分野があるのかが分からず、就職先を見つけられるのか不安でしたが、就職ガイダンスや卒業生の話聞いていく中で、視野を広げることや就職についての知識をつけることができ、就職に対しての不安は無くなりました。働きたいと思う気持ちは変わらないです。〔リハビリテーション／21／女〕

#### 〈栄養・調理・製菓系〉

■大学時代は特に学校のカリキュラムとして「就職対策」の授業はなかったので、就活に関する授業があったことが良かったです。社会人を経ての進学でしたが、敬語や慣用句などの「一般常識」の授業はとても重要で知らないと実際困ったり恥ずかしい思いをすることもありましたので、働き、人間関係・信頼性を築く為に必要なことを教えていただけたと思います。〔調理／30／女〕

■働くということを漠然と考えていただけだったが、働き始めたときにどうしたらいいかや、どんな所でどんな風に

働きたいかを、今は具体的、現実的に考えられるようになった。〔パティシエ／20／女〕

■入学前は店を持ち菓子店を建てたいと思っていましたが、入学後はコストや作業効率など細かいことまで学んで、店を持つのがどれだけ大変か少しづつ理解してきました。〔パティシエ調理／18／男〕

■実践的に学んでみると、その気持ちだけではやっていけないとわかった。技術以外にも人とのコミュニケーションや柔軟性、どんなに忙しくても自分でいっばいにならないで余裕のある心の持ちようがないと働いた時苦勞すると感じました。〔製菓／18／女〕

■調理師という職業は自分自身や周囲の衛生環境を整えなければならないと感じ、爪を切ることや作業台の水滴をふきとるなどをすることを徹底しました。そうすれば食中毒などを未然に防げることを学んだからです。また、フライパンを振るなどの体力を必要とする作業が多いとアルバイト研修などを通して感じたので、今から体力作りや体調管理をしていきたいと考えています。〔調理／18／女〕

■職場研修で現場の大変さを知ることができ、入学前の甘い考えがなくなり技術や知識をもっと身につけておきたいと思った。〔調理製菓製パン／20／男〕

■進学前は就職しないでずっと学生でいたいと思っていたが、いろいろな事を学んでからは早く就職してもっと技術を確かなものにしていきたいと思うようになった。専門学校は勉強ができない人がなんとなく進学する場所というイメージがあり、自分もなんとなく入学したところはあったけれど、実際は志のある学生と熱意のある先生が集まる場所で、今は自分も志を持って学ぶことができている。〔調理／19／女〕

■自分が思っていた以上に大変な職業だということを実感しました。その上でお金を稼ぐための心構えが身に付きました。〔調理／20／男〕

■2年制なら就職活動なんてのんびりできると思っていたが、学校生活はあっという間で気がついたら2年生になっていた。早めに1年生のうちにもいろんなレストランやホテルに行くのってけっこう大事だと思う。〔調理／20／男〕

■入学当初は調理師なんて簡単だ、早く自分の店を開きたいと思っていましたが、先生の話や実習、校外研修で調理業界の厳しさ、奥深さを知りました。今では、周りよりも早く仕事を覚え、勝ち抜いていく為に勉強することがとても大切だと思っています。〔調理／20／男〕

■中学生のころから調理師になりたいと思っていたが、専門学校で学ぶうちに自分の思っていた調理師と現実のギャップに打ちのめされた（特に労働時間や離職率）。楽しいだけじゃない授業はとても自分たちのためになりますし、生半可な気持ちで就職して辞めるより卒業する前に気づかせてもらったのは良かったと思う。〔調理／19／男〕

■栄養士は献立作成をするものだと思っていたが、実際は栄養士が調理の仕事をし、イメージしていた仕事は管理栄養士しかほぼできないことを知った。自分のリサーチ不足ではあったが、現状を知っていたら大学入学を初めから考えたと思う。〔栄養／女〕

■入学前は資格を持つことに憧れていたが、授業を受ける事で就職してからの理想像を持ち、どう働きたいかを具体的に考え、目標を持って勉強に取り組めるようになった。今、社会で働いている人に強い憧れを感じている。早く働きたい。早く役に立ちたい。〔栄養／20／女〕

### 〈美容・理容系〉

■入学前は華やかなイメージで入学したが、国試に向けての授業は地道なものが多く、美容業は華やかなだけではない職業なのだと感じた。就職は妥協することなく努力を続けることが大切だとより感じた。〔美容／20／男〕

■2年生になる前から就活が始まって、同い年の大学生はまだ遊ぶ時間が多くてうらやましいと思ったけれど、内定をもらって研修が始まったら実感が湧いてがんばろうと思った。〔美容／20／女〕

■入学前の美容学生はとても華やかなイメージが強かったが、実際になってみると、当たり前の礼儀だったり基礎的な技術を地道にコツコツと身につけて、学科の勉強も予想以上にやっています。今は国家試験合格に向けてひたすら技術を磨いていて、予想以上に大変な職業だと改めて実感しています。〔美容／19／女〕

■美容業界はキラキラしてる世界だと思っていたが、地道な努力や練習が必要でなめてはいけない世界だと知った。立ち仕事なので体力や、技術だけではなくお客さんと話すコミュニケーション能力も必要。お客さんに満足してもらえるための技術力、お客さんからの信頼も働くうえで大切。〔美容科／19／女〕

■入学前には働くことは「ただお金を得るための手段」「できればやりたくない面倒なこと」というようにネガティブに思っていました。しかし専門学校に入学してからは美容とは直接相手を喜ばせる事ができるものであり、更に自分にとってもやればやるほど結果がついてくる楽しいことだと考えています。〔美容／19／男〕

■入学前はこんなに難しいものとは思ってなかったし、練習もあんまりしないタイプだった。入学後は難しくて思い

通りにもいかないことが多く、自分から練習するようになって考え方はすごく変わりました。〔美容／19／男〕

■入学前の自分は美容師として働く事に夢がいっぱい絶対には有名な美容師になるという気持ちでいましたが、いざ専門学校に入学して就職について調べて行くうちに、有名になることが全てではないと気づき、お客様を大切にできる美容師になるという新しい夢を見つけることができました。〔美容／20／男〕

■入学前よりも今は技術面やお金のことなど現実的なことを考えるようになりました。でも、入学前も後も美容師という職業に対する憧れやキラキラした気持ちは変わりません。〔美容／18／女〕

#### 〈福祉・保育系〉

■入学前には「なんとかなるだろう」と思っていたものが、実際に実習を通じてなかなかそうもいかないことを痛感して職業に対する不安感が高まった。そうした気持ちの変化に対して相談室の利用は大変有意義であるとも感じられた。〔社会福祉／22／男〕

■社会福祉士という職業のフィールドの広さに驚いた。想像以上に勉強量があるが、必要な時に必要な知識を引き出し柔軟に対応するために不可欠。入学前はなんとなく「社会福祉士」というものをイメージしていたが、理想像が具体的になった。〔社会福祉／28／女〕

■保育士は先生としてしか見ていなかったのですが、入学後は先生としての配慮や声掛けが一つ一つ考えられている、先生方の配慮が込められていたと学びました。〔幼児教育／20／女〕

■入学当初は興味のある分野を学ぶたのしさを感じていましたが、実習も入ってくると働くという緊張感や難しさを知って現実的に自分の就きたい仕事を見ることができるようになった。また実習など実践を通して、自分の欠点や課題も見出すことができた。〔幼児教育／19／女〕

■資格を持つと責任が重くなることを少し重く感じた。しかし反対に資格を持って今後も頑張ろうとも思えた。〔保育／32／女〕

■大変だけど子どもの成長に携わることができる職業。働かないと生きていけない。〔保育／20／女〕

■専門学校に入るまでは自分の心にはなかった「責任」という言葉がとてものしかかってきました。自分が目指している職業の大変さ、重要さ、ただ子どもをみているだけでなく、子ども一人一人を理解し、目標を持って保育をすることなど大切なことがよくわかるようになりました。〔幼稚園教員・保育／20／女〕

■入学する時、介護のことをあまり知らないで、ただ作業的に食事を食べさせたり服を着替えさせたりすることと思っていた。しかし、実習や先生方の教えを通して、利用者の生活を支える重要な責任があるという介護の魅力を知った。〔介護福祉／32／女〕

#### 〈ビジネス系〉

■入学前は「大丈夫かな」「働けるかな」と不安ばかりで、人見知りで人と関わる事を避けていたが、今は知識やマナーを学び、先生方や色々な人とコミュニケーションを取る事ができるようになり自信ができました。〔医療マネジメント／19／女〕

■憧れでホテル業界を目指すようになりましたが、実際に現場で働く講師の方からのお話を伺ったり、現場の実習を通して、お客としてではなく働く人間としての目線でホテルを見るようになりました。〔ホテル／20／女〕

■高校時代に想像していたホテルで働くイメージと、実習を通して経験したことには多少ギャップがあったけれど、それでも私はホテルで働きたいと思いました。〔英語専攻／21／女〕

■実習を通してこの業界の良いところだけでなく悪いところも見れてよかった。それを知らなければきっと受ける企業も変わっていたと思う。自分が本当にやりたい職種、合っている職種を考え直す機会ができた。〔ブライダル／21／女〕

■入学前には職業に対して漠然としたイメージしかありませんでした。進学して座学を通して知識を身に付けたり、実習を通して体で仕事を覚えたことによって働くことがどういうことなのかを学びました。入学前と比べると仕事に対する憧れよりも責任を意識するようになりました。〔ブライダル／21／女〕

■入学前は本当に自分がこの業界でやっていけるのかという不安の方が大きかったけれど、実習や授業を受けたことによりホテル業界で働くことへのわくわく感や自分への期待の方が大きくなった。日本人だけでなく外国の方とも関わることが楽しみ。〔英語専攻／19／女〕

■入学前は旅行業というざっくりとしたくりでしか理解していませんでしたが、専門的に学ぶ事でたくさん職種があることを知って、さらに興味が湧きました。実践的に学ぶ事で働き始めてからの自分の姿も想像しやすく、就職活動もより力が入りました。〔旅行／19／女〕

■入学してからコンビニやレストラン、駅などで働く人々がよく目にとまるようになった。何を利用するにも働く人がいてこそ、そのサービスが当たり前に使えらるということに気が付き、自分もその「当たり前」を提供できる人間になりたいと思った。〔鉄道／18／女〕

■仕方なく入学したが、公務員になるための有益な情報が多く環境が充実している。日々充実していて、大学よりも専門学校に進学してよかったと思っている。就職に対して真剣に向き合い考えるようになった。〔法律／19／男〕

■入学前から試験に合格できるはずと不安でしたが、いざ合格してみると今度は就職先についての不安が出てきました。正直、入学前より働く事に対してワクワクした感覚が消えています。しかし、その感覚が消えたことによって今を現実的に捉えられ大人になれたかなと思っています。〔法律社会／18／女〕

■入学前は大学へ行った方が就職しやすいと思っていたが、入学後は専門学校でも大学生に勝てることがわかりました。専門的なことを学ぶため、より深い知識が身についた。〔法律ビジネス／20／女〕

■入学前は企業選びを狭い視野で、且つ大手企業ばかり見ていた。自己分析等あまり重要視していなかったが、入学して先生方の指導を受けていく中で広い視野で企業を見ることの大切さを感じた。また、入学してから自己分析も積極的に取り組んだ結果が内定に結び付いたと感じた。〔法律／26／男〕

■働くことの大変さに気づいた。厳しさを知った。働くことで社会に貢献していきたいと思うようになった。親から自立して自らの足で歩いていく決意ができた。〔鉄道・トラベル／20／男〕

■入学前は一つの業界にしか目がいかなかったが、幅広い視野をもつことができた。企業が求める人材像などを深く知ることができた。自分自身を客観的に見れるようになった。〔鉄道・トラベル学科／20／男〕

#### 〈服飾系〉

■入学前はデザイナーになって楽しく過ごしたいなとウキウキ気分だったが、入学してファッションやアパレルについて詳しく知り、現実の厳しさを知った。だが、急がなくても様々なやり方で活躍している人もいて、自分のペースでやっていけることを知り、それはそれで新たな世界が広がったなと思った。〔アパレルデザイン／21／女〕

■入学前は縫製の仕事がしたいと考えていましたが、学校で学んでいく中で自分には不向きなのではと思うことがあり、だったら人と話すことが好きという点を活かした販売の仕事に就こうと思うようになりました。専門学校に通わなければ気づけなかったかもしれないので良かったと思っています。〔ファッションテクニカル／20／女〕

■専門的な勉強をして販売員はもちろん専門職に就いても活かせることがあると思った。最初は好きなお店、ブランドで働きたいと思っていたけれど、会社の雰囲気や福利厚生が大切だと思った。〔ファッションビジネス／20／女〕

■入学前は、遊ばず2年間だけの専門学校生活なんだから必死に勉強して過ごそうと思っていましたが、デザインや物づくりをするためには勉強ばかりでは得られないものが多いなと思いました。〔服装／24／女〕

■入学前はスタイリストとアパレルで迷っていましたが、学校の授業を受ける中でそれぞれの職業のメリット、デメリットが見えてきて、将来を決める大きな参考になりました。〔ファッションクリエイター／19／女〕

■入ったころはデザイナーになりたかったけれど、学ぶにつれそれがどれだけ難しいことなのかを実感しました。同時にその他の仕事にもひかれました。販売職で内定を頂いているので、そこから学び、最終的に最初の目標であったデザイナーになれればいいなと今は思っています。〔ファッションデザイン／19／女〕

■なんとなく働いて店出せたらいいなあと簡単に考えていただけだったけど、そんな簡単ではない現実を見ると共に、店を出すにあたっての今後の計画をしっかりとするようになった。〔ファッションビジネス／19／女〕

#### 〈文化・教養系〉

■好きな分野のことを仕事にして働くということは、自分が楽しければいいということではなく、その作品にお金を払ってくれる視聴者のことをどれだけ考え楽しませることができるか意識できることだと感じました。〔アニメーション映像／20／男〕

■入学前は自分の好きなことを仕事にできればいいと気楽に考えていました。専門的な知識を得た今となっては、どの職種にも楽しいことと同様に辛いことがあり、自分の決めたことに責任を持たなければいけないと思いを新たにしました。〔イラスト・マンガ／19／女〕

■インテリアコーディネーターという職業の他にもインテリアに関わる仕事を知れたし、インテリアは幅が広いので色々な職に就くことができると思いました。だからと言って就職が上手くいくとは限らないことも身にしました。色々なことを学んでいくうちに、やりたいことが変わっても変えることができるのは強みだと思いました。〔インテリアデザイン／20／女〕

■知らなかった職種や具体的な業務内容を知ることが出来て、入学前に希望していたのとは違う職種を希望するよう

になりました。現場などで色々な事なことを学んだ上で色々な職に興味がわきました。〔音響芸術／20／女〕

■業界というものは本当に生半可な気持ちで臨むものではないなと感じました。でも学べば学ぶほど、覚悟を決めて働きたいなと思います。〔音響芸術／20／女〕

■デザイナーの実態を知り、スキルだけでなく職業人としての意識を知った。カリキュラムを通して、デザイナーは常に複数の案件を回していくものなんだなと感じた。〔グラフィックデザイン／21／男〕

■高校までは漠然と大まかなくくりで職種を見ていたので（デザイナーとかイラストレーターとか）、それが更に細分化され選択肢が増えたように思う。〔コミックアーツ／20／女〕

■入学後にはやりたいことが明確になってきた。スポーツ業界のことがだんだんわかってきて、学べたことも多かった。また人の身体について一番勉強したなと思った。〔スポーツインストラクター科／20／男〕

■ももとはスポーツショップやフィットネスクラブで働きたいと思っていました。ですが就職活動を進めていくうちに多くのスポーツ企業を知ることができ、そこで他に興味がある分野が見つかりました。多くの知識を得ることができたのでよかったです。〔スポーツ／20／男〕

■入学前はただ夢として考えていたが、教育を受けるなかで現実を見た気がします。声優になりたいと思っていただけですが、勉強していくうちに演技の難しさと、演技をすることへの快感を知った。具体的にどんな声優になりたいのか、どんな仕事をしたいのかをよく考えるようになった。〔声優・俳優／19／女〕

■努力だけではどうにもならない事もあるけど、努力しなきゃ始まらない。安定している職業ではないけど、自分がやりたい事だから頑張ろうと思った。〔声優養成／19／女〕

■自分が将来目指す上で知らない事を学び、自分が将来何が必要かという事を知り、卒業後に何をすればいいのかというイメージが出来るようになりました。一番の変化は「夢やあこがれ」が「目指すべき目標」に変わった事です。〔声優養成／19／男〕

■動物看護師は受付・診療補助・手術補助など、人の看護師と同じ業務だと考えていました。しかし調剤やリハビリなど多くの役割を担っていることを知りました。〔動物看護／20／女〕

■正直、入学した当初は大変な中でも動物が回復すれば達成感（仕事に対するやりがい）があると何度もイメージしていましたが、必ずしも結果が良いものばかりではないと実感しました。実習を通して決して楽しく、甘いものではないという事もすごく感じています。その中でも別れ際に寂しそうにしてくれたり、思いっきり甘えて愛情を愛情で返してくれる素直な動物達のがやはり大好きな自分がいること、大変でも好きなことを仕事にしたいという気持ちになりました。〔動物看護／19／女〕

■入学する前は、学校に行けば専門的なことが身につくのに十分な力が身につくと思っていたが、実際は働いてからの方が学ぶことが多いのだなと思って少し不安になった。〔ビジュアルデザイン／19／女〕

■入学前に比べ、技術や知識、マンガに関するノウハウを学べたことにより、その職種に対しての現実味を感じることができた。絵の仕事だけでも、自分が思っている以上に細かく幅広く存在し、多様な分野だということも分かり、以前よりも将来の見通しが考えられるようになった。〔マンガ／23／女〕

## 〈記述回答抜粋〉

## 〔9〕専門学校で学んでよかったと思うこと

〔在籍学科／年齢／性別〕

## 〈工業・IT系〉

- 進学していなかったらたぶんフリーターになっていたもので、まともな職を目指せたことが良かった。また、中退して失った自信を取り戻すことが出来た。〔電子・電気科／23／男〕
- 自分の学びたい分野を学ぶことが出来た。取るのが無理かなと思っていた資格も先生の教え方が良かったので取る事が出来た。好きな分野の幅を広げることが出来てよかった。(主に無線系)学校に来る求人が多いので自分で探さなくても自分のつきたいと思う職の求人が見つかることがある。〔電気・電子科／20／男〕
- どちらかと言うと短期間で集中して勉強するほうが向いていたので、集中して専門技術を身に付けることが出来た。大学と異なり、ほとんど必須科目なので受けた科目が受けられないという心配がないというところもよかったと思う。〔電気・電子科／20／男〕
- 同じ業界を目指す仲間ばかりなので打ちとけやすく、建築業界でのアルバイトや授業、課題などの情報共有や相談がしやすい。〔建築設計デザイン科／26／女〕
- 企業の方とたくさん関わらせて頂く機会があり、就職先の方とお話ができる。いろんな人が学校にいて、自分の人間性を磨けると思った。〔1級自動車エンジニア科／19／男〕
- やる事が決まっているのでモチベーションが保てる。〔自動車整備科／20／男〕
- 知識や技術を教わる以外にも社会人として必要な精神面についても鍛えることが出来る。実際に働いている方の話を聞く機会が数多くあるので、就職前に現場の雰囲気をつかめることができる。〔2級自動車整備コース／20／男〕
- 私は何も無い所から目標を設定するのが苦手だったので、取らなければならない資格等、細かい目標がある専門学校は私にとっても合っていた。〔2級自動車整備総合コース／21／男〕
- 大学と比べて一般教養がない分、建築系の知識を1年次から学べるのが良かった。一クラスの人数が少ないので、先生に丁寧に教えてもらえた。〔建築学科／21／男〕
- 自分が学びたいこと以外にも興味のあることをプラスして学べた。別学科との交流も多く、講師と学生の距離が近い。〔web 動画クリエイター科／19／男〕
- 大学は入るまでに受験勉強が大変だが、専門学校は学びたい意欲があれば入れるし学べる内容も豊富である。〔建築科／18／男〕
- 専門の技術や知識を学ぶことができ、ビジネスマナーも教えてくれるので、就職活動を控えて安心感がある。〔ゲームプログラミング科／19／男〕
- 専門技術はもちろんのこと、人間力も身につけられたことが良かった。社会のマナーや職場でのあいさつや言葉遣いにも気を付けることができるようになった。専門技術に関しては、C言語だけでなくインタプリタ言語などプログラム関連の技術を一通り学ぶことができた。〔ゲームプログラミング科／20／女〕
- 大学とは異なり、企業と密接なつながりがあるため就職先も幅広く、自分の好きなものが常に周りにある。〔自動車整備科／19／男〕

## 〈医療系〉

- みんなが同じ職業を目指しているので気持ちの共有ができたり励まし合ったりできる。〔歯科衛生士科／20／女〕
- 大学と違って時間割が定められているので、自己管理が苦手な人にはいいのでは。〔歯科技工士科／19／女〕
- 大学に比べ時間に余裕がなくて忙しいですが、そのタイトな生活が無駄な時間を作らないようにしようという意識に変わっているので良かったなと感じている。〔救命救急士／18／女〕
- 四年制大学で学ぶよりも専門的な授業が大半を占めており、より実践に近い環境で学ぶことが出来る。〔理学療法学科／19／男〕
- 専門知識、実技をしっかり学ぶことができる。教養科目等がないため実践的に学べる時間が多い。臨床経験を持つ教員に教えていただけるので現場をイメージできる。〔理学療法学科 昼間部／36／女〕
- 大学のようにゆったりとはしていないが、1年早く現場に出られる。〔理学療法学科／19／男〕
- 資格を取得しゆくゆくは独立していきたくて考えているのですが、思っている以上に学校で学ぶことは深く難しく一生勉強だと感じている。優秀でわかりやすい先生が多く、毎日刺激がある。〔鍼灸科／25／女〕

- 同じ目的を持った人達と学ぶので共通の話題で話しやすい。先生方がとても親身になってくれるため一人で悩むことが少ない。〔鍼灸マッサージ科／26／男〕
- 自分が学びたい知識を専門的に学習できる面や、同じ分野に向かっていく人と交友関係を築くことができ、なおかつ知り合える年齢層が広い。また先生達の授業がとても熱心で面白い。〔鍼灸あん摩マッサージ指圧科／20／男〕
- 大学と比較すると1年間短いためハードスケジュールだが、1年間早く卒業することができ、さまざまな患者さんの看護ができる。〔看護学科／19／女〕
- 今まで義務的に勉強していたのが、専門学校に来てからは楽しんで学んでいることに自分でも驚く。まだ1年も学んでいないが、知識や技術が身についていると感じる。もっと頑張り、卒業時には今よりも人としても成長している自分になりたい。〔柔道整復師科／26／女〕
- 大学のような自由がないが、厳しい環境で生活することで社会に出た時に役立つことが多いと思う。〔歯科衛生士学科／18／女〕
- 大学に進学しようとしていたが、特にやりたいこともなかったのも、目標ができて良かったと思う。その目標も明確なので、怠惰な生活を送ることなく勉強ができるのも良かった。〔歯科衛生士／18／女〕
- この学校は障がい者スポーツに関わる機会が多くあり、新しい理学療法士のあり方などを学ぶことができた。〔理学療法学科／21／男〕
- 時間のムダがない。様々な年齢、境遇の人々がいるので考え方、視野が広がり新鮮に感じた。〔あん摩マッサージ指圧科／35／女〕
- 臨床実習に約1年間行かせていただき、就職後に役立つことが多いと思った。3年間の座学、臨床実習、国家試験対策など内容の濃い学生生活を送ることができたので充実している。行事も沢山あり思い出ができた。〔歯科衛生士科I部／21／女〕
- 同じような夢を持った学生が周りにいるので、常に意識を高く持ってられる。遊ぶ時間も大学生に比べて少ないが、その分脇目をふらずに勉強できる。〔鍼灸学科／21／女〕
- 大学で学べないマナーやコミュニケーションについても学ぶことができた。〔理学療法学科／21／男〕

#### 〈栄養・調理・製菓系〉

- 実際の現場での経験や苦勞を先生方から聞くことができた。実技面だけでなく座学でも食品や衛生についてくわしく学ぶことができた。いろいろな世代の友達ができ楽しかった。〔調理技術科／27／女〕
- 外部から卒業生やすごいプロの方が来て、デモを見たりお話が聞けてすごくためになる。周りも料理人を目指しているから、もっと上を目指そうとがんばれる。〔調理テクニカル科／20／男〕
- 自分が今までできると思っていたことは社会に出たら一切通用しない、そんな社会の厳しさや現実を知ることができて良かった。〔パティシエ調理師科／20／男〕
- 担任の先生など、いつでも親身に話を聞いてくれる人が身近にいて不安なく学校生活を送ることができた。実習の時間も多く、より実践的な技術が身についたのは非常に良かった。〔管理栄養士科／26／男〕
- 1つの専門分野だけでなく、それに関連のある分野も専門的に教えてくれる。就職活動がやりやすいし、就職セミナーや面接練習を積極的に指導してくれる。〔調理科／18／女〕
- 沢山の人の出会いがあって色々な方々の価値観や仕事の話が聞ける。またコンテストに挑戦できたり、放課後練習ができたり、今しかできないことで毎日が充実している。〔パティシエ科／19／女〕
- 自分の学びたい分野を深く学べる。就職前に現場がどういうものなのか学べる。就職先について、沢山のの中から自分に合った職場を探せる。知識、技術だけでなく、社会に出たときに役立つことを学べる。〔調理師科／18／女〕
- まわりには大学に通う友達も多く専門学校でも2～3年制の人ばかりなので、1年制の学科はとても短くハードなのかなと思った。しかし自分が選択して通っているのも、入学してから毎日を無駄にしないようにたくさん吸収しようという気持ちになったり、まわりよりも先に就職が決まったりして充実していると感じている。〔調理師科／19／女〕
- 本当は特に何か理由があるわけでもなく大学に行こうとしていたのですが、受験を辞めて専門学校に進学してからは自分の将来をしっかりと考え想像できるようになった。今までの悪い生活習慣などを入学してから改善することができたし、最低限必要な礼儀などを就職する前に改めて教えてもらったのは良かったと思う。〔上級調理師科／21／女〕
- 素晴らしい先生方の下で指導を受けられた事。クラスメイト、学校を含め人脈が少なからずできたこと。自分自身の中で甘えた考え方が少し減ったこと。自分自身を見つめなおす時間ができ精進していきたいという考えになっ

たこと。〔調理師本科／36／男〕

■就活のグループ面接の際に、人事部の方に「〇〇専門学校さんは包丁技術があるから大丈夫だね」と言っていた時に、この学校のスゴさや今までの卒業生が積み重ねてきたものを感じ、この学校を選んで良かったなと思いました。〔栄養士科／20／女〕

■同じ志を持って学ぶ学生がたくさんいるのでお互いを高め合うことができると思った。留学生もたくさんいるので、この学校に入らなかつたら関わることがなかつたらう人たちと仲良くなれて良かった。〔洋菓子本科／19／女〕

#### 〈美容・理容系〉

■毎日が充実していて、無駄な授業や時間がない。同じ目標に向かって頑張る友達が沢山いる。国家試験に受かるために学校全体でバックアップしてくれる。〔美容科／20／女〕

■ほとんど全員が夢を持っていること。〔美容科／19／女〕

■自分の意欲次第でどんどん成長できるし、先生方もそれに答えてくれる。就職についても親身になって話し合ってくれて、自分の希望に沿ったサロンと出会える。〔美容科／18／男〕

■夜間部や通信制にしようか、悩んで昼間部にしたものの年下の学生たちと一緒に大丈夫かと不安だったけれど、若い子達のパワーや考え方が新鮮で楽しかったので昼間部にして良かった。〔美容科／32／女〕

■技術だけでなく教養も学べる。仲間と向上でき自分のスキルアップに繋がる。学生としての楽しさを存分に感じられる。自分の持っているセンスや感性を磨ける。美容師としての夢が広がる。たくさん知識を先生に教えていただける。〔美容科／20／女〕

■私の入学した学校は、美容学校の中でも厳しい学校だと思います。1年8か月通って辛いこともたくさんあったけれど、それ以上に魅力がたくさんある。何より良い友達に出会えたことがすごく良かった。〔美容科／20／女〕

■2年間という短い時間の中で多くの技能、知識を学び、自分の時間も確保しながら時間の使い方を考えることができるようになった。学生のうちから「忙しい」を経験したことで、働いてから忙しくなってもそれほど苦にならないかなと思う。〔美容科／19／女〕

■大学生と比べると大変だけど、充実した学生生活を送れていると思う。また、将来の夢がある程度明確で、それに向かって学生生活を過ごしているため将来への不安などが無い。〔美容科／21／女〕

#### 〈福祉・保育系〉

■専門的な技術や介護の世界とは何かということを実験的に学ぶことができた。直接現場に入っていたら、おそらく一生学ぶことができなかつたことを学ぶことができたと思う。〔介護福祉学科／32／男〕

■やらなければいけないことがギュッと詰まっている。同じ目標に向かって頑張っている仲間がいる。いろんな世代がいて楽しい。専門的な先生がいて疑問点がすぐ解決できる。就職に直結する。〔社会福祉士養成学科／28／女〕

■幅広い年齢の友人が出来た。社会人経験を経たお母さん方も多く、保育だけではなく人間関係などたくさん学べた。〔保育福祉科／23／女〕

■月～金曜日まで授業が詰めこまれており、サボりぐせのある自分には授業管理をしなくてすんだ。経験豊かな教師が多く、範囲外であっても答えてくれるという知識の深さに感動し、学ぶ意欲が湧いてくる。〔幼稚園教員・保育士科／21／女〕

■久しぶりの学生生活なので最初は戸惑うこともあったが、様々な学びを得ることができた。資格を得られることで年齢的に不利な転職も有利になったと思う。〔介護福祉学科／47／女〕

#### 〈ビジネス系〉

■就活の際は大学生の方が有利かと思っていたが、専門学生の方が業界内部の事などを詳しく知っているので話の引き出しには困らなかつた。また、大学生の友達は就活時のマナーや立ち居振る舞いがわからないと言っていたのである程度学べてよかった。〔ブライダル科／21／女〕

■実践的なカリキュラムの中で社会を学べる。学んだことと現実とのギャップと向き合いつつ、そのギャップをどう埋めていくべきか自分の中で考えて動いていく中で、その度に自分の成長を感じることができた。友人と支えあいながら半分社会人として仕事をする意味を学ぶ事ができるのは、専門学校でしかできないことだと思う。〔国際ホテル学科／20／女〕

■就職活動期のサポートがとてもしっかりしていて面接、ESの対策がしっかりできた。また、推薦制度もあり、就職活動に関しては大学生より圧倒的に有利だったと思う。〔エアラインサービス学科／20／女〕

■勉強だけでなく就職後のことも考えたマナーや一般常識を教えてくれる。常に試験合格へのサポートを第一に考え

た指導で、授業で分からない部分はすぐに聞けるような環境が整っている。〔行政学科／18／女〕

■私は中学校の頃から身近にいる消防士に憧れ、高校3年生の時に試験を受けたが失敗し、専門学校に入学した。専門学校でいろいろな職種があることを知り、目標を高く持って勉強に励むことができた。高校生の頃は就職したいという気持ちと、自分の学力の低さから社会に出た時の不安と両方の気持ちがあったが、今は自信を持つことができています。〔法律行政学科／19／女〕

■先生が1人1人親切に指導してくれる。公務員試験の合格を目指している学校でありながら、もしもの時は民間への就職サポートもしてくれるので、安心して毎日の勉強に向かっていくことが出来た。また、平日毎日学校があることや、先生の厳しい指導のおかげで自分を律しながら過ごすことができた。おかげでだらけることなく無事就職先を決めることができた。〔法律行政学科／19／男〕

■勉強をしなければいけない環境なので、強制的に勉強できて結果が出せた。大学で4年間遊びながら勉強するよりも効率よく勉強できると思う。〔法律行政学科／20／女〕

■高校で学んだ簿記の知識がさらに深く広がっていき、新たな資格も取得できた。また、先生方も親身に相談にのって下さり、簿記の知識以外でも学ぶ事が多くあった。高卒でそのまま就職していたら経験できないだろうセミナーや学習が多くあり、進学して良かったと思う。〔税理士学科／19〕

■同じ目標を持った仲間がいたことで不安なく就活ができた。目標としている会社から内定をいただき、鉄道会社への近道であった。様々な実習を通じて実践的な勉強ができたことは将来活かせると思う。〔鉄道・トラベル学科／20／男〕

■大学を知らないので正確に比較は出来ないが、職能に直結するような内容を学ぶことで将来自分がそれをどう活かし、どう仕事していくのかというビジョンを思い描く機会が多くあるのは専門の魅力だと思う。また、少ない時間の中最短ルートで資格取得につながるサポートをしてもらえるのはやはりありがたい。〔ビジネス総合科／20／女〕

■高校卒業からそのまま就職するより、専門的な知識を学んで同じ目標を持った仲間と2年間過ごすことで就職したときに生かせることが多くあると思う。学生だからできることが沢山あるので、就職前に様々な事に挑戦できるのが良いところだと思う。〔フラワーデザインコース／19／女〕

■大学と違い、面倒見がとてもよい。社会人としてのマナーも学べる。大学進学も考えていたが、こちらの道を選んで良かった。〔診療情報管理士科／19／男〕

■就職してから役立つスキルを学ぶことができるので、この2年間は無駄に過ごせないし、絶対に役に立つという自信が持てる。また就職先を考える上で今まで考えていなかった企業などを、とても広い視野、多い選択肢から選ぶことができた。〔国際観光ビジネス科／24／男〕

■一番良かったと思う事は「半年間のホテル実習」を経験できた事。座学だけでは分からない多くの事を実践的に学べて、ホテルで働く事の楽しさ、きつさ、思い描いていた仕事とのギャップややりがいなど、いろいろな事を知る事ができた。また責任感を身に付ける事ができた。〔ホテル科／19／女〕

■ホテルの専門学校なので人に尽くすことにやりがいを感じる人が多く、友人同士でもささいなことにすぐ気づいたり、気を遣える人達が多いと感じる。先生からだけでなく、周りの尊敬できるような人からも学べて自分も頑張ろうと思えるし、日々成長していると感じている。〔ホテル科／20／女〕

■日々多忙の中、勉強だけでなくタイムマネジメント能力も身に付いた。限られた時間の中で集中的に勉強出来たことが、短期で英語力が伸びたことにつながったと思う。〔グローバルコミュニケーション科／21／女〕

■専門学校は年数は短いし授業も多く、正直好きな事に時間を使えなかった。しかしその分周囲の学生のやる気は高く、授業も実践的で学校で頑張っていると心から実感することが出来た。親もお金を払う価値があると言ってくれた。〔国際観光科／20／女〕

#### 〈服飾系〉

■本当にファッションで仕事をしたい人は専門学校で学ぶべきだと思う。販売員だけでなく様々な職がアパレル業界にはあるし、業界のいろいろなことを知れてよかった。〔ファッションビジネス科／21〕

■自分のやりたかったことに熱中できる2年間。課題が多くてつらい時がほとんどですがその分とても充実した学生生活を送ることができた。4年制大学の学生より給与が低かったりもするが、専門学生の方が技術面では高いと思うので、「将来キャリアアップしていくぞ!」と高いモチベーションを持って仕事ができるのが良い点だと思う。〔服装科／20／女〕

■就職活動で職種に悩まない。大学生は4年間勉強してたくさんの職種に進めるが、自分がやりたいことが明確でないで迷うことになる。大学生よりも専門的な知識を持ち、若いうちに就活できたのは良かった。〔ファッション流通科

／20／女]

■本校は自分の専門学科だけではなく、他の学科の授業も受けられるので、知識や他の技術を取得出来るのが良いと思う。自分の思っていた考えや世界観が広がった。[ファッションデザイン科／23／女]

■2年間だから、働くなら大学生よりは早くから、もう1回勉強し直すならそれも早く決断できる。実際に働いているスタイリストさんから話が聞ける。[スタイリスト学科／20／女]

### 〈文化・教養系〉

■学校の友人はみなデザイン・イラスト関係に関心があるため、私の知らない事を教えてくれたり、違う価値観、考え方、センスに触れられる事はとても有意義に感じる。また困った事があっても先生に相談できるのも安心できる。[イラストレーション科／19／女]

■(偏見があるが)夢を持たず過ごしている大学生と違い、夢や目標に向かって共に学んでいる友人たちに日々支えられ、活力をもらえている。全くカメラについて分からなかったがゼロから学べた。[写真科／19／女]

■圧倒的サポート力で確実にスキルが身についた点は本当に良かった。特に高校卒業までPCに疎く、キーボードさえ怖がっていた私としてはCADソフトを使いこなしている現状に本当に驚いている。入学前から働いている人がいたり、自力で学費をまかなう人がいたり、大学出てから学んでいたり、半自立している人が多くて自分がいかに甘やかされてきたのかが分かる。大学よりもいろんなタイプの人間が多くて学校にいただけで社会勉強になる。[スペースデザイン科／20／女]

■一般大学へ入って無駄なことを学ぶよりも、やりたいことが決まっているのであれば迷わず就職か専門に学べる所に行くべき。この2年間、専門学校の機材や環境を使えたことは非常に有意義だった。目的があり目標を決めて進学した人にとっては、その充実感を感じられたことが何よりも得だと思う。[ゲーム学科／20／男]

■映像を一緒につくる仲間が大切だと感じた。一人一人の考え方があって、話し合っただけより良いものにしていく感じは、体感してみても分かる素晴らしさだと思う。[映画学科／19／女]

■実習で本物の機材に触れられることや、実際に現場で活躍していた先生方から直接教われることはとても有難い。[放送映像学科／19／女]

■自分の学びたい専門分野をピンポイントで学ぶことができ、毎日楽しく真剣に学ぶことができる。またカメラや音声など実技の授業が豊富で、学んだ経験がたくさん現場で役に立つだろうと思った。社会人基礎力講座など就職に直結する授業もあり、日々就職について考えることができる。[TVディレクター／19／男]

■校有動物を多く飼育している為、実際に犬で実習をすることが出来たのが良かった。特に保定や採血等は人形では実際とは大きく違いがあるので、より実践的な実習が出来た。血液検査やレントゲン、エコー、麻酔モニター等は動物病院で使用しているものと同じものが実習で使える為、研修先や職就先ではスムーズに作業を行うことが出来た。オペを通して、麻酔器の使用法やオペ後の入院動物の管理等も実際にやってみることで身についたことが多くあった。[動物看護研究科／21／女]

■就職する前に専門的に知識を学べ、またそれを活かして業界アルバイトなどもできるので良かった。授業でも現場に近い環境で学ぶことができるので、とても勉強になった。自分と同じ目標を持った人が周りにたくさんいるので、お互いアドバイスしあったり、ライバルになったり、とても良い刺激になるので、その点も良かった。[放送技術科／19／女]

■先生や現場から来て下さる講師の先生との距離が近く、積極的に話せばアルバイトやお手伝いに行くことができる。先輩方の就職活動を間近で見たり、話を聞いたりすることができる。体験入学などで他の学科との交流もできた。[照明クリエイティブ科／18／女]

■同じ分野で学びスキルアップを目指す同級生がいるため、悩みや知らなかったことを共有しやすかった。一人では怠りがちなスケジュールリングや作品制作への指導をしてもらえるので、創作に専念することができた。学校主催のイベントで編集部の方々と話せる機会があったのがとてもありがたかった。[マンガ科／23／女]

■人に自分の作品がどう見えるのか細かく指導していただけるので成長しやすい。プロで活躍している先生も多いので、作品をほめられたり改善点を指摘して頂くことで勉強のモチベーションが上がる。[総合デザイン科／19／女]

■専門学校に進学したことで幅広く職種を知ることができた。入学前は、将来は絶対こうなる！という気持ちが強かったが、2年間を通して他にも自分にできること、やりたいと思えることをたくさん見つけることができた。[音響芸術科／20／女]

●参考資料

平成30年度実施調査 調査票

# 平成30年度「専門課程」在籍調査

部外秘

1A-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

## 1 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

11	工業関係	土木、建築、測量
12	工業関係	自動車整備
13	工業関係	情報処理・IT
14	工業関係	電気・電子、機械
15	工業関係	ゲーム・CG
16	工業関係	その他
20	工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他
31	医療関係	看護
32	医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学
33	医療関係	理学療法、作業療法
34	医療関係	柔道整復
35	医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧
36	医療関係	歯科技工、歯科衛生
37	医療関係	その他
41	衛生関係	栄養、調理
42	衛生関係	製菓
43	衛生関係	理容、美容
44	衛生関係	その他

51	教育・社会福祉関係	保育、教育
52	教育・社会福祉関係	介護福祉
53	教育・社会福祉関係	社会福祉
54	教育・社会福祉関係	その他
61	商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
62	商業実務関係	旅行・ホテル・観光
63	商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
64	商業実務関係	その他
70	服飾・家政関係	
81	文化・教養関係	語学
82	文化・教養関係	美術、デザイン、写真
83	文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
84	文化・教養関係	法律行政
85	文化・教養関係	スポーツ
86	文化・教養関係	動物
88	文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
89	文化・教養関係	その他
91	文化・教養関係	日本語科

## 2 この分野に該当する貴校の在籍者数、入学者数等を男女別にご記入ください。※留学生(留学ビザで在籍している学生)を含みます。

	男子	女子
平成30年度 在籍者数(休学者含む)		
平成30年度 入学志願者数		
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数		
平成30年度 入学者数(入学辞退者は含まない)		
平成29年5月1日現在の総在籍者数		
平成30年3月31日現在の総在籍者数		
平成29年度中における中途退学者数		

3月31日現在の在籍者数には平成29年度の卒業生も含めてください。

入学者数の内訳を修業年限別にご記入ください。なお、そのうち社会人経験者※の人数を( )内にご記入ください。

		1年制～ 1年11ヶ月制	2年制	3年制	4年制
昼間部	男子	( )	( )	( )	( )
	女子	( )	( )	( )	( )
夜間部	男子	( )	( )	( )	( )
	女子	( )	( )	( )	( )

※職業経験のある方(高卒後、学卒後のアルバイト・フリーターを含む)

単位制	男子	( )
	女子	( )
通信制	男子	( )
	女子	( )

中途退学者の退学理由ごとの人数をご記入ください。

経済的	学力不足	健康上	進路変更	その他	合計
名	名	名	名	名	名

その他の理由

貴校での中途退学防止の取り組み内容や工夫等についてご記入ください。

\* 複数分野をお持ちの学校は、悉縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

## 平成30年度「専門課程」在籍調査

部外秘

1A-2

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

### 3 平成30年4月入学者の、年齢別人数をご記入ください。

区分		17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳
昼間部	男子												
	女子												
夜間部	男子												
	女子												

区分		29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子									
	女子									
夜間部	男子									
	女子									

### 4 平成30年4月入学者の、最終学歴別人数をご記入ください。(※留学生はすべて「外国人留学生」に分類してください。)

区分		高等学校 (通信制を除く)		高等学校 (通信制)		高等専修学校		高等専門学校		短期大学		大学	
		新卒	既卒	新卒	既卒	新卒	既卒	卒業	中退	卒業	中退	卒業	中退
昼間部	男子												
	女子												
夜間部	男子												
	女子												

区分		専門学校		大学院		専門職大学院		高卒認定	在外教育 機関卒業 (日本人)	在日外国 人学校 卒業	外国人 留学生	その他	合計
		卒業	中退	卒業	中退	卒業	中退						
昼間部	男子												
	女子												
夜間部	男子												
	女子												

### 5 平成30年4月入学者のうち、ダブルスクール生の人数をご記入ください。

区分		短大在学中	大学在学中	他の専門学校 在学中	高等専門学校		
専門学校	昼間部	男子					
		女子					
	夜間部	男子					
		女子					
	通信制	男子					
		女子					

\* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

## 平成30年度「専門課程」在籍調査

部外秘

1A-3

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

[以下、6と7は昼間部の学科のみについてお答えください。]

**6** 平成30年4月の入学生は、どのエリアから通学していますか。居住地別人数をご記入ください。

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	その他	合計
昼間部	男子						
	女子						

**7** 平成30年4月、昼間部に入学した学生のうち、高等学校(および高等専修学校)新卒者についてお尋ねします。出身校の所在地別人数をご記入ください。(留学生は除く)

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木/ 群馬	甲信越 新潟/長野/ 山梨	北陸 富山/石川/ 福井	中部 岐阜/静岡/ 愛知
昼間部	男子							
	女子							

区分	北海道・東北 北海道/青森/岩 手/宮城/秋田/ 山形/福島	近畿 三重/滋賀/京都 /大阪/兵庫/奈 良/和歌山	中国 鳥取/島根/ 岡山/広島/山口	四国 徳島/香川/ 愛媛/高知	九州・沖縄 福岡/佐賀/長崎 /熊本/大分/宮 崎/鹿児島/沖縄	海外	合計
昼間部	男子						
	女子						

**8** 【奨学金】 ※留学生の奨学金については6Aの留学生在籍調査にてご回答ください。

(1) 奨学金制度の利用している学生の把握について

把握している →(2)以降の質問に回答ください。

把握していない

(2) 奨学金制度を利用している学生の割合(利用学生数÷全学生数)を教えてください。

%

(3) 各種奨学金制度の利用人数を教えてください。

貴校独自の奨学金	独立行政法人日本 学生支援機構	国・地方公共団体	民間企業	その他	合計
名	名	名	名	名	名

その他の内容

(4) 貴校独自の奨学金制度について

利用している学生の内訳人数およびその理由を教えてください。

経済的	成績優秀者	その他
名	名	名

その他の内容

**9** 【学費減免制度】

(1) 学費減免制度を利用している学生の割合(利用学生数÷全学生数)を教えてください。

%

(2) 独自の学費減免制度の有無について教えてください。

有り(内容: )

無し

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

# 平成30年度「専門課程」学生納付金調査

部外秘

2A

\*平成30年4月入学生の、1年次の金額(年額)をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1** 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を全て選んでください。

11	工業関係	土木、建築、測量
12	工業関係	自動車整備
13	工業関係	情報処理・IT
14	工業関係	電気・電子、機械
15	工業関係	ゲーム・CG
16	工業関係	その他
20	工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他
31	医療関係	看護
32	医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学
33	医療関係	理学療法、作業療法
34	医療関係	柔道整復
35	医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧
36	医療関係	歯科技工、歯科衛生
37	医療関係	その他
41	衛生関係	栄養、調理
42	衛生関係	製菓
43	衛生関係	理容、美容
44	衛生関係	その他

51	教育・社会福祉関係	保育、教育
52	教育・社会福祉関係	介護福祉
53	教育・社会福祉関係	社会福祉
54	教育・社会福祉関係	その他
61	商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
62	商業実務関係	旅行・ホテル・観光
63	商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
64	商業実務関係	その他
70	服飾・家政関係	
81	文化・教養関係	語学
82	文化・教養関係	美術、デザイン、写真
83	文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
84	文化・教養関係	法律行政
85	文化・教養関係	スポーツ
86	文化・教養関係	動物
88	文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
89	文化・教養関係	その他
91	文化・教養関係	日本語科

**2** 平成30年4月入学生、1年次の納付金額(年額)

「その他」には預り金、積立金は含めない。

上記11～91の番号区分(分野)をご記入ください。単位:円

昼夜	番号	学科名	修業 年限	入学金	授業料	実習費	施設設備費	その他	合計
昼間部									
夜間部									

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成30年度「専門課程」卒業者の就職状況調査

部外秘

3A-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。**

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

11	工業関係	土木、建築、測量
12	工業関係	自動車整備
13	工業関係	情報処理・IT
14	工業関係	電気・電子、機械
15	工業関係	ゲーム・CG
16	工業関係	その他
20	工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他
31	医療関係	看護
32	医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学
33	医療関係	理学療法、作業療法
34	医療関係	柔道整復
35	医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧
36	医療関係	歯科技工、歯科衛生
37	医療関係	その他
41	衛生関係	栄養、調理
42	衛生関係	製菓
43	衛生関係	理容、美容
44	衛生関係	その他

51	教育・社会福祉関係	保育、教育
52	教育・社会福祉関係	介護福祉
53	教育・社会福祉関係	社会福祉
54	教育・社会福祉関係	その他
61	商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
62	商業実務関係	旅行・ホテル・観光
63	商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
64	商業実務関係	その他
70	服飾・家政関係	
81	文化・教養関係	語学
82	文化・教養関係	美術、デザイン、写真
83	文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
84	文化・教養関係	法律行政
85	文化・教養関係	スポーツ
86	文化・教養関係	動物
88	文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
89	文化・教養関係	その他
91	文化・教養関係	日本語科

**2 無料及び有料職業紹介所で、当てはまる番号にチェックを付けてください。無料職業紹介所の届け出が済んでいない場合はその理由もご記入ください。**

**(無料職業紹介所)**

- 届け出が済んでいる
- 届け出が済んでいない

**(有料職業紹介所)**

- 許可を受けている
- 許可を受けていない

※有料職業紹介所とは許可制(厚生労働大臣)で一部を除き許可を受けた職業について職業紹介を行える。

**3 平成30年3月卒業者(29年度卒業生)に対する求人企業は何社でしたか。**

 社

**4 貴校の平成30年3月卒業者の就職状況を昼間部、夜間部別にご記入ください。**

		卒業者数	就職希望者数	就職者数
昼間部	男子			
	女子			
夜間部	男子			
	女子			

就職者のうち、  
 学んだ事を活かすこと  
 ができる分野への就職  
 者数

※「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

\* 複数分野をお持ちの学校は、悉縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

# 平成30年度「専門課程」卒業者の就職状況調査

部外秘

3A-2

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

## 5 平成30年3月昼間部卒業者の、就職・進学状況をご記入ください。

	就職者	自営業	進 学					無 業		その他	合計
			専門学校	大学	短大	大学院	留学	家庭	進路未定		
男子											
女子											

## 6 平成30年3月昼間部卒業者の、就職地別の人数をご記入ください。

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城／栃木／ 群馬	甲信越 新潟／長野／ 山梨	北陸 富山／石川／ 福井	中部 岐阜／静岡／ 愛知
男子								
女子								

区分	北海道・東北 北海道／青森／岩 手／宮城／秋田／ 山形／福島	近畿 三重／滋賀／京都 ／大阪／兵庫／奈 良／和歌山	中国 鳥取／島根／ 岡山／広島／山口	四国 徳島／香川／ 愛媛／高知	九州・沖縄 福岡／佐賀／長崎 ／熊本／大分／宮 崎／鹿児島／沖縄	海外	合計
男子							
女子							

## 7 平成30年3月卒業者の就職内定取消しについて、どちらかにチェックを付けてください。またご記入ください。

事例があった (                      社                      名                      )                       事例がなかった

「事例があった」とご回答頂いた場合、事例及びどのような対応したかを下記にご記入ください。

## 8 平成30年3月卒業者を対象とした求人に関するご意見等をご記入ください。

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成29年度決算 専修学校財務状況調査(新基準版)

部外秘

4A

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

\*千円未満は四捨五入してください。従って合計で出る若干の誤差は差し支えありません。

## 「第1表」学校別資金収支計算書(平成29年度決算)

### 収入の部

科 目	決算額(千円)
学生生徒等納付金収入	千円
内 訳	授業料収入 (千円)
	入学金収入 (千円)
	その他 (千円)
手数料収入	千円
寄付金収入	千円
補助金収入	千円
資産売却収入	千円
付随事業・収益事業収入	千円
受取利息・配当金収入	千円
雑収入	千円
借入金等収入	千円
前受金収入	千円
その他の収入	千円
資金収入調整勘定	千円
前年度繰越支払資金	千円
収入の部合計	千円

### 支出の部

科 目	決算額(千円)
人件費支出	千円
教育研究経費支出	千円
管理経費支出	千円
借入金等利息支出	千円
借入金等返済支出	千円
施設関係支出	千円
設備関係支出	千円
資産運用支出	千円
その他支出	千円
予備費	千円
資金支出調整勘定	千円
翌年度繰越支払資金	千円
支出の部合計	千円

金額は千円単位でご記入ください。  
(千円未満四捨五入)

## 「第2表」学校別事業活動収支計算書(平成29年度決算)

### 教育活動収支

科 目	決算額(千円)
学生生徒等納付金	千円
内 訳	授業料 (千円)
	入学金 (千円)
	その他 (千円)
手数料	千円
寄付金	千円
経常費等補助金	千円
付随事業収入	千円
雑収入	千円
教育活動収入計	千円

支 出	人件費	千円
	教育研究経費	千円
	管理経費	千円
	徴収不能額	千円
	教育活動支出計	千円
	教育活動収支差額	千円

### 教育活動外収支

科 目	決算額(千円)
教育活動外収入	千円
教育活動外支出	千円
教育活動外収支差額	千円
経常収支差額	千円

### 特別収支

特別収入	千円
特別支出	千円
特別収支差額	千円
基本金組入前当年度収支差額	千円
基本金組入額	千円
当年度収支差額	千円
前年度繰越収支差額	千円
基本金取崩額	千円
翌年度繰越収支差額	千円

「特別収支差額」以下は、金額が特定できる場合のみ記入してください。特定できない場合は不要です。

●ご協力ありがとうございました

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記分野区分で行っています。該当する分野を1つ選んでください。

**※本調査のみ1校1回答でお願いします。**

分野	
1	工業関係
2	工業・農業関係
3	医療関係
4	衛生関係
5	教育・社会福祉関係

分野	
6	商業実務関係
7	服飾・家政関係
8	文化・教養関係
各種	各種学校

## 1 [情報公開について]

1. 現在の情報公開について下記について該当するものにチェックをつけてください。

(1) 情報公開を行っていますか。

行っている

→(2)以降にお答えください。

行っていない(これから行う予定も含む)

(2) 情報公開の公開範囲について当てはまるものにチェックをしてください。

限定せず

学校関係者(保護者、卒業生、生徒を含む)のみ

その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(3) 情報公開の方法について該当するものにチェックしてください。(複数回答可)

『専門学校／高等専修学校における情報提供等への取組に関するガイドライン』

(H25.3 文部科学省)に沿って実施

各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧

情報開示専用の印刷冊子

学校発行の広報誌・メールマガジンなど

ホームページ

その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(4) 情報公開方法について該当するものにチェックをつけてください。(複数回答可)

公開している情報に変更が生じた都度更新

定期的に更新( \_\_\_\_\_ 月に一度)

ほとんど更新していない。

2. 平成29年度中に、情報公開関連書類の閲覧希望者の有無について教えてください。

閲覧希望者あり

閲覧希望者なし

把握していない \_\_\_\_\_

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

**2 [自己点検自己評価について]**

**1. 自己点検自己評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1) 自己点検自己評価の取り組み状況について教えてください。

- すでに取り組んでいる → (2)以降にお答えください
- まだ取り組んでいない(準備中を含む)

(2) 自己点検自己評価における評価方法について該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 『専修学校における学校評価ガイドライン』(H25.3 文部科学省)に沿って実施
- 学校独自の評価基準と方法で対応
- 私立専門学校等評価研究機構の自己点検評価マニュアルに沿って実施
- その他(具体的に: )

(3) 自己点検自己評価結果の公表方法について、該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧
- 情報開示専用の印刷冊子
- 学校発行の広報誌・メールマガジンなど
- ホームページ
- その他(具体的に: )
- 公表していない

**3 [学校関係者評価の実施について]**

**1. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1) 学校関係者評価を実施していますか。

- すでに実施している → (2)以降にお答えください
- まだ実施していない(準備中も含む)

(2) 学校関係者評価委員構成と人数について

委員の選出区分

区 分	人 数	区 分	人 数
関係団体	名	卒業生	名
業界関係者	名	保護者	名
地域関係者	名	高等学校関係者	名
有識者	名	その他	名
他の専修学校関係者	名	合計	名

(3) 学校関係者評価の開催回数についてお答えください。

回 /年

(4) 学校関係者評価を実施するにあたり、どのような点を工夫されたか、具体的にお答えください。

(委員の選任や改善意見等の対応について等)

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

**2. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1)周知方法について(複数回答可)。

- 法人の理事会・評議員会等で報告  
 学内の教職員全員が出席する会議で報告  
 学内回覧  
 その他(具体的に: )  
 周知はしていない(検討中も含む)

(2)改善について(複数回答可)。

- 委員会等で対応を検討し、改善計画を策定  
 次年度の改善計画とした  
 その他(具体的に: )

(3)学校関係者評価委員の報告書作成について(複数回答可)。

- 評価委員が作成  
 評価事務局が原案作成、委員会で承認  
 その他(具体的に: )

(4)公表方法について(複数回答可)。

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧  
 公表専用の印刷冊子  
 学校発行の広報誌・メールマガジンなど  
 ホームページ  
 公開していない  
 その他(具体的に: )

(5)学校関係者評価実施における効果について(複数回答可)。

- 教育の質・向上するために役立った  
 業界団体や企業が学校に求めることがわかった  
 業界の最新の動向がわかった  
 教職員の意識が高くなった  
 改善する点が明確になった  
 効果が見えなかった  
 その他(具体的に: )

**4 [第三者評価の実施について]****1. 第三者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1)第三者評価の実施状況について教えてください。

- すでに実施した (実施機関名: )  
 受ける準備をしている( 年度に実施予定)  
 当面受ける予定はない → (2)にお答えください

(2)『第三者評価を受ける予定はない』理由について該当するもの全てにチェックをつけてください。

- 第三者評価の仕組みがわからない。  
 第三者評価の実施に必要性を感じない(必須ではない。)  
 第三者評価を実施できる体制が準備できない。  
 経費面で余裕がない。  
 その他(具体的に: )

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

# 平成30年度「専門課程」留学生在籍調査

部外秘

6A-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1** 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

11	工業関係	土木、建築、測量
12	工業関係	自動車整備
13	工業関係	情報処理・IT
14	工業関係	電気・電子、機械
15	工業関係	ゲーム・CG
16	工業関係	その他
20	工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他
31	医療関係	看護
32	医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学
33	医療関係	理学療法、作業療法
34	医療関係	柔道整復
35	医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧
36	医療関係	歯科技工、歯科衛生
37	医療関係	その他
41	衛生関係	栄養、調理
42	衛生関係	製菓
43	衛生関係	理容、美容
44	衛生関係	その他

51	教育・社会福祉関係	保育、教育
52	教育・社会福祉関係	介護福祉
53	教育・社会福祉関係	社会福祉
54	教育・社会福祉関係	その他
61	商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
62	商業実務関係	旅行・ホテル・観光
63	商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
64	商業実務関係	その他
70	服飾・家政関係	
81	文化・教養関係	語学
82	文化・教養関係	美術、デザイン、写真
83	文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
84	文化・教養関係	法律行政
85	文化・教養関係	スポーツ
86	文化・教養関係	動物
88	文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
89	文化・教養関係	その他
91	文化・教養関係	日本語科

**2** 留学生受け入れに関する現状について、該当するものにチェックをつけてください。

- 現在、留学生を受け入れている → **4** 以降の設問にお答えください。
- 入学希望者がいない
- 入学希望者がいれば検討する
- 留学生を受け入れる予定はない → **3** の設問にお答えください。

**3** 設問2で「留学生を受け入れる予定はない。」とチェックした理由を該当するものにチェックしてください。

- 受け入れ体制が整っていない
- 夜間課程のため
- 入学資格が有資格者のため
- その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

# 平成30年度「専門課程」留学生在籍調査

部外秘

6A-2

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

**4 貴校の留学生在籍者数をご記入ください。 ※「留学生」とは、留学ビザで在籍している学生を指します。**

	男子	女子
平成30年度 在籍者数(休学者含む)		
平成30年度 入学志願者数		
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数		
平成30年度 入学者数 (入学辞退者は含まない)		

**入学者数の内訳を修業年限別にご記入ください。 ※学年別ではありませんのでご注意ください。**

		1年制～ 1年11ヶ月制	2年制	3年制	4年制
昼間部	男子				
	女子				

**5 平成30年4月に入学した留学生の、国／地域別人数をご記入ください。**

区分		中国	韓国	台湾	ベトナム	ネパール	インドネシア	タイ	香港	ミャンマー	モンゴル	バングラディッシュ	その他のアジア
昼間部	男子												
	女子												
区分		北米	中南米	欧州	豪州	中近東	アフリカ	その他	合計				
昼間部	男子												
	女子												

**6 平成30年4月入学した留学生の、入学経路の内訳人数をご記入ください。**

母国から直接	日本の 日本語教育機関	日本の 専門学校日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の 大学・大学院	その他

「その他」の例 \_\_\_\_\_

**7 平成30年4月入学者の母国における最終学歴別人数をご記入ください。**

区分	高等学校		短期大学		大学			大学院			専門学校		その他	
	新卒	既卒	卒業	中退	卒業	中退	休学中	卒業	中退	休学中	卒業	中退		
昼間部	男子													
	女子													

「その他」の例 \_\_\_\_\_

# 平成30年度「専門課程」留学生在籍調査

部外秘

6A-3

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

## 8 平成30年3月卒業生のうち、日本国内で就職を希望した留学生はいますか。

いる 就職希望者  名 → 就職者  名  
 いない

取得した就労ビザのカテゴリ  
 技術・人文知識・国際業務  名  
 日本料理  名  
 申請中(手続き中)  名  
 その他  名  
 (  )

就職未決定者  名  
 そのうち、「特定活動」ビザで引き続き就職活動をしている方  名

## 9 【奨学金】

### (1) 奨学金制度の利用している学生の把握について

把握している →(2)以降の質問に回答ください。  把握していない

### (2) 奨学金制度を利用している留学生の割合(利用留学生数÷全留学生数)を教えてください。

%

### (3) 各種奨学金制度の利用人数を教えてください。

貴校独自の奨学金	留学生受入れ促進プログラム	国費外国人留学生制度	地方公共団体	民間企業	その他	合計
<input type="text"/> 名						

その他の内容

### (4) 貴校独自の奨学金制度について

利用している学生の内訳人数およびその理由を教えてください。

経済的	成績優秀者	その他
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名

その他の内容

## 10 【学費減免制度】

### (1) 学費減免制度を利用している留学生の割合(利用留学生数÷全留学生数)を教えてください。

%

### (2) 独自の学費減免制度の有無について教えてください。

有り(内容: )  
 無し

## 11 外国人留学生の日本での就職を推進するにあたり、どのような施策が必要とお考えでしょうか。

## 12 その他、外国人留学生の受け入れに関する問題点や課題などについて、ご意見、ご要望をお聞かせください。

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成30年度 企業内実習に関する調査

部外秘

7A

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

11 工業関係	土木、建築、測量	51 教育・社会福祉関係	保育、教育
12 工業関係	自動車整備	52 教育・社会福祉関係	介護福祉
13 工業関係	情報処理・IT	53 教育・社会福祉関係	社会福祉
14 工業関係	電気・電子、機械	54 教育・社会福祉関係	その他
15 工業関係	ゲーム・CG	61 商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
16 工業関係	その他	62 商業実務関係	旅行・ホテル・観光
20 工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他	63 商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
31 医療関係	看護	64 商業実務関係	その他
32 医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学	70 服飾・家政関係	
33 医療関係	理学療法、作業療法	81 文化・教養関係	語学
34 医療関係	柔道整復	82 文化・教養関係	美術、デザイン、写真
35 医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	83 文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
36 医療関係	歯科技工、歯科衛生	84 文化・教養関係	法律行政
37 医療関係	その他	85 文化・教養関係	スポーツ
41 衛生関係	栄養、調理	86 文化・教養関係	動物
42 衛生関係	製菓	88 文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
43 衛生関係	理容、美容	89 文化・教養関係	その他
44 衛生関係	その他	91 文化・教養関係	日本語科

\* 企業内実習とは、学生が企業・施設に向いて、実務実習を行うことを指します。

1 貴校では企業内実習を実施していますか。

実施している → 2 以降の質問に回答ください。  実施していない

2 企業内実習は、何年次で実施していますか(複数回答可)。

1年次  2年次  3年次  4年次

3 各学年ごとの総授業時数と、各学年ごとの実習の時間数についてご記入ください。

	1年制学科		2年制学科		3年制学科		4年制学科	
	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数
1年次	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間
2年次			時間	時間	時間	時間	時間	時間
3年次					時間	時間	時間	時間
4年次							時間	時間
合計	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間

4 企業内実習の方法及び工夫等についてご記入ください。

●ご協力ありがとうございました

# 平成30年度「高等課程」在籍調査

部外秘

1B-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1** 本調査は下記の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

10 工業関係	43 衛生関係	理容、美容
30 医療関係	60 商業実務関係	
41 衛生関係	栄養、調理	70 服飾・家政関係
42 衛生関係	製菓	80 文化・教養関係

**2** この分野に該当する貴校の在籍者数、入学者数等の人数を男女別にご記入ください。(留学生も含みます)

	男子	女子
平成30年度 在籍者数(休学者含む)		
平成30年度 入学志願者数		
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数		
平成30年度 入学者数 (入学辞退者は含まない)		
平成29年度中における中途退学者数		

入学者数(途中年次への編入者を除く)の内訳を修業年限別にご記入ください。

		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他( )
昼間部	男子					
	女子					
夜間部	男子					
	女子					

**3** 平成30年4月入学者<sup>\*</sup>の、最終学歴別人数をご記入ください。(※途中年次への編入者を除く。以下同じ)

区分	中学校		高等学校			高卒認定	在外教育機関卒(日本人)	外国人留学生	その他	合計
	新卒	いったん就職	新卒	既卒	中退					
昼間部	男子									
	女子									
夜間部	男子									
	女子									

**4** 平成30年4月に貴校へ編入した生徒数を、ご記入ください。

区分	高校から	他の高等課程から	その他
2年次に編入			
3年次に編入			

その他の例 ( )

\* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして分野区分ごとにご回答ください。

# 平成30年度「高等課程」在籍調査

部外秘

1B-2

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

## 5 平成30年4月入学者の、出身校(最終学歴校)の所在地別人数をご記入ください。

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子								
	女子								
夜間部	男子								
	女子								

## 6 平成30年4月入学者の、年齢別人数をご記入ください。

区分		15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子								
	女子								
夜間部	男子								
	女子								

## 7 平成30年4月入学者の、居住地別人数をご記入ください。(昼間部のみ)

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
昼間部	男子						
	女子						

## 8 平成30年3月卒業者の、進路状況をご記入ください。(昼間部のみ)

区分		就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
昼間部	男子						
	女子						

その他の例 ( )

### 就職地の内訳

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
昼間部	男子						
	女子						

### 進学先の内訳

区分		大学	短大	専門学校	その他	合計
昼間部	男子					
	女子					

その他の例 ( )

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成30年度「高等課程」学生納付金調査

部外秘

2B

\*平成30年4月入学生の、**1年次の金額(年額)**をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1** 本調査は下記の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を全て選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

10	工業関係	
30	医療関係	
41	衛生関係	栄養、調理
42	衛生関係	製菓

43	衛生関係	理容、美容
60	商業実務関係	
70	服飾・家政関係	
80	文化・教養関係	

**2** 平成30年4月入学生、1年次の納付金額(年額)

「その他」には預り金、積立金は含めない。

☑ 上記10~80の番号区分(分野)をご記入ください。単位:円

昼夜	番号	学科名	修業年限	入学金	授業料	実習費	施設設備費	その他	合計
昼間部									
夜間部									

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成29年度決算 専修学校財務状況調査(新基準版)

部外秘

4B

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

\*千円未満は四捨五入してください。従って合計で出る若干の誤差は差し支えありません。

## 「第1表」学校別資金収支計算書(平成29年度決算)

### 収入の部

科 目	決算額(千円)
学生生徒等納付金収入	千円
内 訳	授業料収入 (千円)
	入学金収入 (千円)
	その他 (千円)
手数料収入	千円
寄付金収入	千円
補助金収入	千円
資産売却収入	千円
付随事業・収益事業収入	千円
受取利息・配当金収入	千円
雑収入	千円
借入金等収入	千円
前受金収入	千円
その他の収入	千円
資金収入調整勘定	千円
前年度繰越支払資金	千円
収入の部合計	千円

### 支出の部

科 目	決算額(千円)
人件費支出	千円
教育研究経費支出	千円
管理経費支出	千円
借入金等利息支出	千円
借入金等返済支出	千円
施設関係支出	千円
設備関係支出	千円
資産運用支出	千円
その他支出	千円
予備費	千円
資金支出調整勘定	千円
翌年度繰越支払資金	千円
支出の部合計	千円

金額は千円単位でご記入ください。  
(千円未満四捨五入)

## 「第2表」学校別事業活動収支計算書(平成29年度決算)

### 教育活動収支

科 目	決算額(千円)
学生生徒等納付金	千円
内 訳	授業料 (千円)
	入学金 (千円)
	その他 (千円)
手数料	千円
寄付金	千円
経常費等補助金	千円
付随事業収入	千円
雑収入	千円
教育活動収入計	千円

支 出	人件費	千円
	教育研究経費	千円
	管理経費	千円
	徴収不能額	千円
	教育活動支出計	千円
教育活動収支差額	千円	

### 教育活動外収支

科 目	決算額(千円)
教育活動外収入	千円
教育活動外支出	千円
教育活動外収支差額	千円
経常収支差額	千円

### 特別収支

特別収入	千円
特別支出	千円
特別収支差額	千円
基本金組入前当年度収支差額	千円
基本金組入額	千円
当年度収支差額	千円
前年度繰越収支差額	千円
基本金取崩額	千円
翌年度繰越収支差額	千円

「特別収支差額」以下は、金額が特定できる場合のみ記入してください。特定できない場合は不要です。

●ご協力ありがとうございました

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記分野区分で行っています。該当する分野を1つ選んでください。

**※本調査のみ1校1回答でお願いします。**

	分野	
	1	工業関係
	2	工業・農業関係
	3	医療関係
	4	衛生関係
	5	教育・社会福祉関係

	分野	
	6	商業実務関係
	7	服飾・家政関係
	8	文化・教養関係
	各種	各種学校

## 1 [情報公開について]

1. 現在の情報公開について下記について該当するものにチェックをつけてください。

(1) 情報公開を行っていますか。

行っている

→(2)以降にお答えください。

行っていない(これから行う予定も含む)

(2) 情報公開の公開範囲について当てはまるものにチェックをしてください。

限定せず

学校関係者(保護者、卒業者、生徒を含む)のみ

その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(3) 情報公開の方法について該当するものにチェックしてください。(複数回答可)

『専門学校／高等専修学校における情報提供等への取組に関するガイドライン』

(H25.3 文部科学省)に沿って実施

各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧

情報開示専用の印刷冊子

学校発行の広報誌・メールマガジンなど

ホームページ

その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(4) 情報公開方法について該当するものにチェックをつけてください(複数回答可)。

公開している情報に変更が生じた都度更新

定期的に更新( \_\_\_\_\_ 月に一度)

ほとんど更新していない。

2. 平成29年度中に、情報公開関連書類の閲覧希望者の有無について教えてください。

閲覧希望者あり

閲覧希望者なし

把握していない

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

**2** [自己点検自己評価について]

1. 自己点検自己評価について該当するものにチェックをつけてください。

(1) 自己点検自己評価の取り組み状況について教えてください。

- すでに取り組んでいる → (2) 以降にお答えください
- まだ取り組んでいない(準備中を含む)

(2) 自己点検自己評価における評価方法について該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 『専修学校における学校評価ガイドライン』(H25.3 文部科学省)に沿って実施
- 学校独自の評価基準と方法で対応
- 私立専門学校等評価研究機構の自己点検評価マニュアルに沿って実施
- その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(3) 自己点検自己評価結果の公表方法について、該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧
- 情報開示専用の印刷冊子
- 学校発行の広報誌・メールマガジンなど
- ホームページ
- その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- 公表していない

**3** [学校関係者評価の実施について]

1. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。

(1) 学校関係者評価を実施していますか。

- すでに実施している → (2) 以降にお答えください
- まだ実施していない(準備中も含む)

(2) 学校関係者評価委員構成と人数について

委員の選出区分

区 分	人 数	区 分	人 数
関係団体	名	卒業生	名
業界関係者	名	保護者	名
地域関係者	名	高等学校関係者	名
有識者	名	その他	名
他の専修学校関係者	名	合計	名

(3) 学校関係者評価の開催回数についてお答えください。

回 /年

(4) 学校関係者評価を実施するにあたり、どのような点を工夫されたか、具体的にお答えください。  
(委員の選任や改善意見等の対応について等)

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

## 2. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。

- (1) 周知方法について(複数回答可)。
- 法人の理事会・評議員会等で報告
- 学内の教職員全員が出席する会議で報告
- 学内回覧
- その他(具体的に： )
- 周知はしていない(検討中も含む)
- (2) 改善について(複数回答可)。
- 委員会等で対応を検討し、改善計画を策定
- 次年度の改善計画とした
- その他(具体的に： )
- (3) 学校関係者評価委員の報告書作成について(複数回答可)。
- 評価委員が作成
- 評価事務局が原案作成、委員会で承認
- その他(具体的に： )
- (4) 公表方法について(複数回答可)。
- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧
- 公表専用の印刷冊子
- 学校発行の広報誌・メールマガジンなど
- ホームページ
- その他(具体的に： )
- 公開していない
- (5) 学校関係者評価実施における効果について(複数回答可)。
- 教育の質・向上するために役立った
- 業界団体や企業が学校に求めることがわかった
- 業界の最新の動向がわかった
- 教職員の意識が高くなった
- 改善する点が明確になった
- その他(具体的に： )
- 効果が見えなかった

## 4 【第三者評価の実施について】

### 1. 第三者評価について該当するものにチェックをつけてください。

- (1) 第三者評価の実施状況について教えてください。
- すでに実施した (実施機関名： )
- 受ける準備をしている ( 年度に実施予定)
- 当面受ける予定はない → (2)にお答えください
- (2) 『第三者評価を受ける予定はない』理由について該当するもの全てにチェックをつけてください。
- 第三者評価の仕組みがわからない。
- 第三者評価の実施に必要性を感じない(必須ではない。)
- 第三者評価を実施できる体制が準備できない。
- 経費面で余裕がない。
- その他(具体的に： )

●ご協力ありがとうございました

# 平成30年度 企業内実習に関する調査

部外秘

7B

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

\* 企業内実習とは、学生が企業・施設に向いて、実務実習を行うことを指します。

10	工業関係
30	医療関係
41	衛生関係 栄養、調理
42	衛生関係 製菓

43	衛生関係	理容、美容
60	商業実務関係	
70	服飾・家政関係	
80	文化・教養関係	

1 貴校では企業内実習を実施していますか。

実施している → 2 以降の質問に回答ください。  実施していない

2 企業内実習は、何年次で実施していますか(複数回答可)。

1年次  2年次  3年次  4年次

3 各学年ごとの総授業時数と、各学年ごとの実習の時間数についてご記入ください。

	1年制学科		2年制学科		3年制学科		4年制学科	
	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数
1年次	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間
2年次			時間	時間	時間	時間	時間	時間
3年次					時間	時間	時間	時間
4年次							時間	時間
合計	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間

4 企業内実習の方法及び工夫等についてご記入ください。

●ご協力ありがとうございました

平成30年度 高等専修学校における教育支援に関する実態調査

部外秘

8B-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1** 本調査は下記の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

10	工業関係	
30	医療関係	
41	衛生関係	栄養・調理
42	衛生関係	製菓

43	衛生関係	理容、美容
60	商業実務関係	
70	服飾・家政関係	
80	文化・教養関係	

**2** 不登校生徒

1: 貴校に在籍する生徒数の内訳について、不登校生徒ならびに高校中退・既卒の生徒数も含め、お答えください。

※不登校生徒…中学校時代に不登校を経験した生徒。また不登校とは学校基本調査にある年間30日以上欠席のあること。  
 ※既卒の生徒…中学校を卒業して就職、または直ちに上級校に進まなかった生徒。

	定員	在籍数	不登校生徒	高校中退・既卒
全学年	人	人	人	人
第1学年	人	人	人	人
第2学年	人	人	人	人
第3学年	人	人	人	人

2: 過去3年間で貴校に在籍した不登校生徒ならびに高校中退・既卒での卒業生の進路についてお答えください。

※その他:未決定者を含む。

	不登校・高校中退 既卒の卒業生数	就職者数	進学者数	その他
平成29年度卒業	人	人	人	人
平成28年度卒業	人	人	人	人
平成27年度卒業	人	人	人	人

3: 貴校において主として高等専修学校を担当している教員数と職員数を記入してください。

専任教員数	人	兼任教員数	人	職員数	人
-------	---	-------	---	-----	---

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

**3 就学支援金(国)授業料軽減助成金(東京都)等の支給状況・家庭環境について。**

1: 平成30年5月1日現在で在籍する生徒のうち、次に該当する生徒数をご記入ください。

- ①生活保護世帯(年収250万円未満程度):生活保護・市区町村税非課税若しくは均等割のみに相当する世帯の生徒数  
就学支援金2.5倍加算(297,000円/年額)+東京都授業料軽減助成金(145,000円年額)支給
- ②生活保護世帯に準じる世帯(年収250万~350万円未満程度):市町村民税 51,300円未満の世帯の生徒数  
就学支援金2倍加算(237,600円/年額)+東京都授業料軽減助成金(204,400円年額)支給
- ③年収350万~590万円未満程度:市町村民税 154,500円未満の世帯の生徒数  
就学支援金1.5倍加算(178,200円/年額)+東京都授業料軽減助成金(263,800円年額)支給
- ④年収590万~760万円未満程度:住民税が一定基準以下の世帯の生徒数  
就学支援金基本額(118,800円/年額)+東京都授業料軽減助成金(323,200円年額)支給
- ⑤私立高等学校等奨学給付金:生活保護生業扶助受給、住民税非課税または均等割のみの世帯の生徒数  
年額52,600円~138,000円程度支給(世帯の構成員の状況により、給付額が異なる)
- ⑥家計急変世帯等:その他、倒産、失職などによる家計急変世帯の生徒数

区分	①生活保護世帯等	②年収250~350万円未満程度	③年収350~590万円未満程度	④年収590~760万円未満程度	⑤私立高等学校等奨学給付金	⑥家計急変世帯
生徒数	人	人	人	人	人	人

2: 生徒の家庭の状況についてご記入ください。

母子・父子の一人親の生徒	人	両親のいない生徒	人
--------------	---	----------	---

**4 発達障がい等のある生徒(発達障がい等のある生徒の在籍の有無に関わらずご回答ください)**

1: 発達障がい及び身体障がいのある生徒数について、お答えください。

- ※「発達障がい」とは・・・自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるもの。
- ※発達障がいのある生徒・・・「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」等を有している又は医師の「診断書」の有る生徒。
- ※支援・特別措置生徒・・・発達障がいがあるとの診断書はないが発達障がいではないかと思われ、何らかの支援(教育上の配慮等)を行っている生徒。
- ※身体障がいのある生徒・・・肢体不自由、視覚障がい、聴覚・言語障がい、病弱・虚弱、重複の「身体障害者手帳」、「精神障害者保険福祉手帳」及び「療育手帳」等を有している又は医師の「診断書」の有る生徒。

学校全体の生徒数(在籍者数)			
全学年生徒数	発達障がいのいる生徒数	支援・特別措置生徒数	身体障がいのある生徒数
人	人	人	人
平成30年度入学者数			
入学者数	発達障がいのいる入学者数	支援・特別措置入学者数	身体障がいのある入学者数
人	人	人	人

ご注意:各設問とも不明な場合には不明とご記入ください。但し、可能な限りの調査をお願いいたします。

## 平成30年度 高等専修学校における教育支援に関する実態調査

部外秘

8B-3

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

**5** 外国人生徒(外国人生徒の在籍の有無に関わらずご回答ください)

- 1: 外国人生徒数(在籍者数)をご記入ください。  
 ※外国人生徒とは、家族滞在ビザまたは在日外国人を示します。

① 学校全体の生徒数  人② 平成30年度入学者数  人

- 2: 外国人生徒に対する学校としての支援策等についてご記入ください。

●ご協力ありがとうございました

# 平成30年度「一般課程」在籍調査

部外秘

1C-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

## 1 本調査は下記の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

10 工業関係	87 文化・教養関係	予備校
43 衛生関係	理容、美容	89 文化・教養関係
70 服飾・家政関係	その他	

## 2 この分野に該当する貴校の在籍者数、入学者数等の人数を男女別にご記入ください。(留学生も含まます)

	男子	女子
平成30年度 在籍者数(休学者含む)		
平成30年度 入学志願者数		
平成30年度 入学手続き後の入学辞退者数		
平成30年度 入学者数 (入学辞退者は含まない)		
平成29年度中における中途退学者数		

入学者数(途中年次への編入者を除く)の内訳を修業年限別にご記入ください。

		1年制	1.5年制	2年制	3年制	その他( )
昼間部	男子					
	女子					
夜間部	男子					
	女子					

## 3 平成30年4月入学者\*の、最終学歴別人数をご記入ください。(※途中年次への編入者を除く。以下同じ)

区分		中学校	高校卒	高等課程卒	専門課程卒	高専卒	短大卒	大学卒
昼間部	男子							
	女子							
夜間部	男子							
	女子							

区分		在日外国人学校卒	高卒認定	在外教育機関卒(日本人)	外国人留学生	その他	合計
昼間部	男子						
	女子						
夜間部	男子						
	女子						

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして分野区分ごとにご回答ください。

# 平成30年度「一般課程」在籍調査

部外秘

1C-2

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

**4 設問 4 のうち、ダブルスクール生の人数(内訳)をご記入ください。**

区分		短大在学	大学在学	専門課程在学	高等課程在学
昼間部	男子				
	女子				
夜間部	男子				
	女子				
通信制	男子				
	女子				

**5 平成30年4月入学者の、出身校(最終学歴校)の所在地別人数をご記入ください。**

区分		東京都区内	東京都下	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	海外	合計
昼間部	男子								
	女子								
夜間部	男子								
	女子								

**6 平成30年4月入学者の、年齢別人数をご記入ください。**

区分		15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～29歳	30歳以上	合計
昼間部	男子								
	女子								
夜間部	男子								
	女子								

**7 平成30年4月入学者の、居住地別人数をご記入ください。(昼間部のみ)**

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
昼間部	男子						
	女子						

**8 平成30年3月卒業者の、進路状況をご記入ください。(昼間部のみ)**

区分		就職	進学	自営業	家庭	その他	合計
昼間部	男子						
	女子						

その他の例  
( )

**就職地の内訳**

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
昼間部	男子						
	女子						

**進学先の内訳**

区分		大学	短大	専門学校	その他	合計
昼間部	男子					
	女子					

その他の例  
( )

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

# 平成30年度「一般課程」学生納付金調査

部外秘

2C

\*平成30年4月入学生の、**1年次の金額(年額)**をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

**1** 本調査は下記番号区分(分野)で行っています。該当する番号を全て選んでください。

10 工業関係	87 文化・教養関係	予備校
43 衛生関係	理容、美容	89 文化・教養関係
70 服飾・家政関係		その他

**2** 平成30年4月入学生、1年次の納付金額(年額)

☑ 上記分野区分番号をご記入ください。単位:円

「その他」には預り金、積立金は含めない。

昼夜	番号	学科名	修業 年限	入学金	授業料	実習費	施設設備費	その他	合計
昼間部									
夜間部									

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成29年度決算 専修学校財務状況調査(新基準版)

部外秘

4C

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

\* 千円未満は四捨五入してください。従って合計で出る若干の誤差は差し支えありません。

## 「第1表」学校別資金収支計算書(平成29年度決算)

### 収入の部

科 目	決算額(千円)
学生生徒等納付金収入	千円
内 訳	授業料収入 (千円)
	入学金収入 (千円)
	その他 (千円)
手数料収入	千円
寄付金収入	千円
補助金収入	千円
資産売却収入	千円
付随事業・収益事業収入	千円
受取利息・配当金収入	千円
雑収入	千円
借入金等収入	千円
前受金収入	千円
その他の収入	千円
資金収入調整勘定	千円
前年度繰越支払資金	千円
収入の部合計	千円

### 支出の部

科 目	決算額(千円)
人件費支出	千円
教育研究経費支出	千円
管理経費支出	千円
借入金等利息支出	千円
借入金等返済支出	千円
施設関係支出	千円
設備関係支出	千円
資産運用支出	千円
その他支出	千円
予備費	千円
資金支出調整勘定	千円
翌年度繰越支払資金	千円
支出の部合計	千円

金額は千円単位でご記入ください。  
(千円未満四捨五入)

## 「第2表」学校別事業活動収支計算書(平成29年度決算)

### 教育活動収支

科 目	決算額(千円)
学生生徒等納付金	千円
内 訳	授業料 (千円)
	入学金 (千円)
	その他 (千円)
手数料	千円
寄付金	千円
経常費等補助金	千円
付随事業収入	千円
雑収入	千円
教育活動収入計	千円

支 出	人件費	千円
	教育研究経費	千円
	管理経費	千円
	徴収不能額	千円
	教育活動支出計	千円
	教育活動収支差額	千円

### 教育活動外収支

科 目	決算額(千円)
教育活動外収入	千円
教育活動外支出	千円
教育活動外収支差額	千円
経常収支差額	千円

### 特別収支

特別収入	千円
特別支出	千円
特別収支差額	千円
基本金組入前当年度収支差額	千円
基本金組入額	千円
当年度収支差額	千円
前年度繰越収支差額	千円
基本金取崩額	千円
翌年度繰越収支差額	千円

「特別収支差額」以下は、金額が特定できる場合のみ記入してください。特定できない場合は不要です。

●ご協力ありがとうございました

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記分野区分で行っています。該当する分野を1つ選んでください。

**※本調査のみ1校1回答でお願いします。**

分野	
1	工業関係
2	工業・農業関係
3	医療関係
4	衛生関係
5	教育・社会福祉関係

分野	
6	商業実務関係
7	服飾・家政関係
8	文化・教養関係
各種	各種学校

## 1 [情報公開について]

1. 現在の情報公開について下記について該当するものにチェックをつけてください。

(1) 情報公開を行っていますか。

- 行っている →(2)以降にお答えください。  
 行っていない(これから行う予定も含む)

(2) 情報公開の公開範囲について当てはまるものにチェックをしてください。

- 限定せず       学校関係者(保護者、卒業者、生徒を含む)のみ  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(3) 情報公開の方法について該当するものにチェックしてください。(複数回答可)

- 『専門学校／高等専修学校における情報提供等への取組に関するガイドライン』  
(H25.3 文部科学省)に沿って実施  
 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧  
 情報開示専用の印刷冊子  
 学校発行の広報誌・メールマガジンなど  
 ホームページ  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(4) 情報公開方法について該当するものにチェックをつけてください(複数回答可)。

- 公開している情報に変更が生じた都度更新  
 定期的に更新( \_\_\_\_\_ 月に一度)  
 ほとんど更新していない。

2. 平成29年度中に、情報公開関連書類の閲覧希望者の有無について教えてください。

- 閲覧希望者あり       閲覧希望者なし       把握していない

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

**2 [自己点検自己評価について]**

**1. 自己点検自己評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1) 自己点検自己評価の取り組み状況について教えてください。

- すでに取り組んでいる → (2)以降にお答えください
- まだ取り組んでいない(準備中を含む)

(2) 自己点検自己評価における評価方法について該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 『専修学校における学校評価ガイドライン』(H25.3 文部科学省)に沿って実施
- 学校独自の評価基準と方法で対応
- 私立専門学校等評価研究機構の自己点検評価マニュアルに沿って実施
- その他(具体的に: )

(3) 自己点検自己評価結果の公表方法について、該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧
- 情報開示専用の印刷冊子
- 学校発行の広報誌・メールマガジンなど
- ホームページ
- その他(具体的に: )
- 公表していない

**3 [学校関係者評価の実施について]**

**1. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1) 学校関係者評価を実施していますか。

- すでに実施している → (2)以降にお答えください
- まだ実施していない(準備中も含む)

(2) 学校関係者評価委員構成と人数について

委員の選出区分

区 分	人 数	区 分	人 数
関係団体	名	卒業生	名
業界関係者	名	保護者	名
地域関係者	名	高等学校関係者	名
有識者	名	その他	名
他の専修学校関係者	名	合計	名

(3) 学校関係者評価の開催回数についてお答えください。

回 /年

(4) 学校関係者評価を実施するにあたり、どのような点を工夫されたか、具体的にお答えください。

(委員の選任や改善意見等の対応について等)

コード		学校名		分野区分	
-----	--	-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

**2. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1)周知方法について(複数回答可)。

- 法人の理事会・評議員会等で報告  
 学内の教職員全員が出席する会議で報告  
 学内回覧  
 その他(具体的に: )  
 周知はしていない(検討中も含む)

(2)改善について(複数回答可)。

- 委員会等で対応を検討し、改善計画を策定  
 次年度の改善計画とした  
 その他(具体的に: )

(3)学校関係者評価委員の報告書作成について(複数回答可)。

- 評価委員が作成  
 評価事務局が原案作成、委員会で承認  
 その他(具体的に: )

(4)公表方法について(複数回答可)。

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧  
 公表専用の印刷冊子  
 学校発行の広報誌・メールマガジンなど  
 ホームページ  
 その他(具体的に: )  
 公開していない

(5)学校関係者評価実施における効果について(複数回答可)。

- 教育の質・向上するために役立った  
 業界団体や企業が学校に求めることがわかった  
 業界の最新の動向がわかった  
 教職員の意識が高くなった  
 改善する点が明確になった  
 その他(具体的に: )  
 効果が見えなかった

**4 【第三者評価の実施について】****1. 第三者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1)第三者評価の実施状況について教えてください。

- すでに実施した (実施機関名: )  
 受ける準備をしている( 年度に実施予定)  
 当面受ける予定はない → (2)にお答えください

(2)『第三者評価を受ける予定はない』理由について該当するもの全てにチェックをつけてください。

- 第三者評価の仕組みがわからない。  
 第三者評価の実施に必要性を感じない(必須ではない。)  
 第三者評価を実施できる体制が準備できない。  
 経費面で余裕がない。  
 その他(具体的に: )

●ご協力ありがとうございました

# 平成30年度 企業内実習に関する調査

部外秘

7C

\* お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名
-----	-----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

10	工業関係
43	衛生関係 理容、美容
70	服飾・家政関係

87	文化・教養関係	予備校
89	文化・教養関係	その他

\* 企業内実習とは、学生が企業・施設に出向いて、実務実習を行うことを指します。

1 貴校では企業内実習を実施していますか。

実施している

→ 2 以降の質問に回答ください。

実施していない

2 企業内実習は、何年次で実施していますか(複数回答可)。

1年次

2年次

3年次

4年次

3 各学年ごとの総授業時数と、各学年ごとの実習の時間数についてご記入ください。

	1年制学科		2年制学科		3年制学科		4年制学科	
	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数	総授業時間数	企業内実習時間数
1年次	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間
2年次			時間	時間	時間	時間	時間	時間
3年次					時間	時間	時間	時間
4年次							時間	時間
合計	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間

4 企業内実習の方法及び工夫等についてご記入ください。

●ご協力ありがとうございました

# 平成30年度「各種学校」在籍調査

部外秘

1D-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

## 1 本調査は下記番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

\*複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますよう、お願いいたします。

30 医療関係	70 服飾・家政関係
40 衛生関係	87 文化・教養関係 予備校等
60 商業実務関係	89 文化・教養関係 その他

## 2 貴校の在籍者総数をご記入ください。

区分		男子	女子	合計
平成30年5月1日現在の 在籍者総数	昼間部			
	夜間部			

## 3 平成30年4月～5月入学者の、年齢別人数をご記入ください。

区分		15歳未満	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
昼間部	男子												
	女子												
夜間部	男子												
	女子												

## 4 平成30年4月～5月入学者の、出身校(最終学歴校)の所在地別人数をご記入ください。

区分		東京	神奈川	埼玉	千葉	左記以外	合計
昼間部	男子						
	女子						
夜間部	男子						
	女子						

# 平成30年度「各種学校」在籍・納付金調査

部外秘

1D-2

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

(1で選んだ番号)

**5** 平成30年4月～5月入学者の、通学状況別の人数をご記入ください。

区分		自校のみ	ダブルスクール	職業あり	その他	合計
昼間部	男子					
	女子					
夜間部	男子					
	女子					

区分		小中高	大学短大	その他	合計
昼間部	男子				
	女子				
夜間部	男子				
	女子				
通信制	男子				
	女子				

ダブルスクール生の内訳をご記入ください。

**6** 平成29年4月1日～30年3月31日の間に卒業した者の進路状況をご記入ください。(昼間部のみ)

区分		進学					就職	自営業	その他	合計
		専門学校	大学	短大	大学院	その他				
昼間部	男子									
	女子									

**7** 平成30年度1年次の納付金額をご記入ください。

(単位:円)

学科名		修業期間	入学金	授業料	実習費	施設設備費	その他	合計
昼間部								
夜間部								

1年、6ヵ月、3ヵ月といった単位でお答えください。

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成30年度「各種学校(日本語学校)」在籍調査

部外秘

1E-1

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名	分野区分	91
-----	-----	------	----

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

## 1 貴校の在籍者総数をご記入ください。

区 分		男 子	女 子	合 計
平成30年5月1日現在の 在籍者総数	在留資格 留 学			
	上記以外			

## 2 平成29年10月生として入学した学生の、年齢別人数をご記入ください。

区 分		18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合 計
午前の部	男子							
	女子							
午後の部	男子							
	女子							
全日制	男子							
	女子							

## 平成30年4月生として入学した学生の、年齢別人数をご記入ください。

区 分		18歳以下	19～21歳	22～24歳	25～27歳	28～30歳	31歳以上	合 計
午前の部	男子							
	女子							
午後の部	男子							
	女子							
全日制	男子							
	女子							

# 平成30年度「各種学校(日本語学校)」在籍・納付金調査

部外秘

1E-2

コード	学校名	分野区分	91
-----	-----	------	----

**3** 平成29年10月生として入学した学生の、出身国・地域別人数をご記入ください。

区 分		中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計
午前 の部	男子											
	女子											
午後 の部	男子											
	女子											
全日 制	男子											
	女子											

平成30年4月生として入学した学生の、出身国・地域別人数をご記入ください。

区 分		中国	韓国	ベトナム	台湾	ネパール	インドネシア	タイ	マレーシア	ミャンマー	その他	合計
午前 の部	男子											
	女子											
午後 の部	男子											
	女子											
全日 制	男子											
	女子											

**4** 平成29年9月に卒業した学生の進路状況をご記入ください。

区分	進 学 (日本国内)					就職 (日本)	帰国 (就職含)	その他	合計
	専門学校	大学	短大	大学院	大学別科				
男 子									
女 子									

平成30年3月に卒業した学生の進路状況をご記入ください。

区分	進 学 (日本国内)					就職 (日本)	帰国 (就職含)	その他	合計
	専門学校	大学	短大	大学院	大学別科				
男 子									
女 子									

**5** 平成30年度1年次の納付金額をご記入ください。

(単位:円)

学科名		修業期間	入学金	授業料	実習費	施設設備費	その他	合 計
午前 の部								
午後 の部								
全日 制								

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

# 平成30年度「各種学校(外国人学校)」在籍調査・納付金調査

部外秘

1F

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード	学校名	分野区分
-----	-----	------

記入者氏名	所属部課名
連絡先電話番号	E.mail

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

## 1 貴校の在籍者総数をご記入ください。

区 分	男 子	女 子	合 計
平成30年5月1日現在の在籍者総数			

## 2 平成30年5月1日現在、在籍している園児・児童・生徒の、年齢別人数をご記入ください。

区 分	15歳未満	15歳～18歳	19歳以上	合 計
男 子				
女 子				

## 3 平成29年4月1日～30年3月31日の間に卒業した者(18歳以上)の、進路状況をご記入ください。

区 分	進 学 (日本国内)					就 職	自 営 業	海 外 進 学	帰 国	そ の 他	合 計
	専 門 学 校	大 学	短 大	大 学 院	左 記 以 外						
男 子											
女 子											

## 4 平成30年度1年次の納付金額をご記入ください。

(単位:円)

学科名	修業期間	入学金	授業料	実習費	施設設備費	その他	合 計

↳ 修業期間は1年、6か月、または3か月といった単位でお答えください。

●ご協力ありがとうございました。お手数ですが7月31日(火)までにご返送ください。

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

\*平成30年5月1日現在の数値をご記入ください。

\*お手数ですが7月31日(火)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。

コード		学校名	
-----	--	-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用しません)

■ 本調査は下記分野区分で行っています。該当する分野を1つ選んでください。

**※本調査のみ1校1回答でお願いします。**

	分野	
	1	工業関係
	2	工業・農業関係
	3	医療関係
	4	衛生関係
	5	教育・社会福祉関係

	分野	
	6	商業実務関係
	7	服飾・家政関係
	8	文化・教養関係
	各種	各種学校

## 1 [情報公開について]

1. 現在の情報公開について下記について該当するものにチェックをつけてください。

(1) 情報公開を行っていますか。

行っている

→(2)以降にお答えください。

行っていない(これから行う予定も含む)

(2) 情報公開の公開範囲について当てはまるものにチェックをしてください。

限定せず  学校関係者(保護者、卒業者、生徒を含む)のみ

その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(3) 情報公開の方法について該当するものにチェックしてください。(複数回答可)

『専門学校／高等専修学校における情報提供等への取組に関するガイドライン』

(H25.3 文部科学省)に沿って実施

各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧

情報開示専用の印刷冊子

学校発行の広報誌・メールマガジンなど

ホームページ

その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(4) 情報公開方法について該当するものにチェックをつけてください(複数回答可)。

公開している情報に変更が生じた都度更新

定期的に更新( \_\_\_\_\_ カ月に一度)

ほとんど更新していない。

2. 平成29年度中に、情報公開関連書類の閲覧希望者の有無について教えてください。

閲覧希望者あり

閲覧希望者なし

把握していない

コード	学校名	分野区分	各種
-----	-----	------	----

(1で選んだ番号)

**2 [自己点検自己評価について]**

**1. 自己点検自己評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1) 自己点検自己評価の取り組み状況について教えてください。

- すでに取り組んでいる → (2)以降にお答えください
- まだ取り組んでいない(準備中を含む)

(2) 自己点検自己評価における評価方法について該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 『専修学校における学校評価ガイドライン』(H25.3 文部科学省)に沿って実施
- 学校独自の評価基準と方法で対応
- 私立専門学校等評価研究機構の自己点検評価マニュアルに沿って実施
- その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

(3) 自己点検自己評価結果の公表方法について、該当するものにチェックをつけてください。

(複数回答可)

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧
- 情報開示専用の印刷冊子
- 学校発行の広報誌・メールマガジンなど
- ホームページ
- その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
- 公表していない

**3 [学校関係者評価の実施について]**

**1. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1) 学校関係者評価を実施していますか。

- すでに実施している → (2)以降にお答えください
- まだ実施していない(準備中も含む)

(2) 学校関係者評価委員構成と人数について

委員の選出区分

区 分	人 数	区 分	人 数
関係団体	名	卒業生	名
業界関係者	名	保護者	名
地域関係者	名	高等学校関係者	名
有識者	名	その他	名
他の専修学校関係者	名	合計	名

(3) 学校関係者評価の開催回数についてお答えください。

回 /年

(4) 学校関係者評価を実施するにあたり、どのような点を工夫されたか、具体的にお答えください。

(委員の選任や改善意見等の対応について等)

コード		学校名		分野区分	各種
-----	--	-----	--	------	----

(1で選んだ番号)

**2. 学校関係者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1)周知方法について(複数回答可)。

- 法人の理事会・評議員会等で報告  
 学内の教職員全員が出席する会議で報告  
 学内回覧  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )  
 周知はしていない(検討中も含む)

(2)改善について(複数回答可)。

- 委員会等で対応を検討し、改善計画を策定  
 次年度の改善計画とした  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

(3)学校関係者評価委員の報告書作成について(複数回答可)。

- 評価委員が作成  
 評価事務局が原案作成、委員会で承認  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

(4)公表方法について(複数回答可)。

- 各種書類を閲覧用に1冊のファイルにまとめて閲覧  
 公表専用の印刷冊子  
 学校発行の広報誌・メールマガジンなど  
 ホームページ  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )  
 公開していない

(5)学校関係者評価実施における効果について(複数回答可)。

- 教育の質・向上するために役立った  
 業界団体や企業が学校に求めることがわかった  
 業界の最新の動向がわかった  
 教職員の意識が高くなった  
 改善する点が明確になった  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )  
 効果が見えなかった

**4 【第三者評価の実施について】****1. 第三者評価について該当するものにチェックをつけてください。**

(1)第三者評価の実施状況について教えてください。

- すでに実施した (実施機関: \_\_\_\_\_ )  
 受ける準備をしている( \_\_\_\_\_ 年度に実施予定)  
 当面受ける予定はない → (2)にお答えください

(2)『第三者評価を受ける予定はない』理由について該当するもの全てにチェックをつけてください。

- 第三者評価の仕組みがわからない。  
 第三者評価の実施に必要性を感じない(必須ではない。)  
 第三者評価を実施できる体制が準備できない。  
 経費面で余裕がない。  
 その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

●ご協力ありがとうございました

# 平成 30年度 専修学校各種学校 調査統計資料

●発行所 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会  
渋谷区代々木1-58-1 石山ビル 〒151-0053  
TEL (03)3378-9601 FAX (03)3378-9625  
<https://tsk.or.jp/>

●発行日 平成31年3月31日

●調査研究事業部 武田 哲一（部長）  
千葉 茂  
坂本 歩  
八尾 勝  
柴岡 三千夫  
井上 雅美  
永井 早希子  
吉野 たけし